

一般国道442号八女筑後バイパス

埋蔵文化財調査報告書Ⅳ

福岡県八女市室岡・亀ノ甲・納楚所在遺跡の調査報告書

八女市文化財調査報告書 第84集

2009

八女市教育委員会

一般国道442号八女筑後バイパス

埋蔵文化財調査報告書Ⅳ

福岡県八女市^{むろおか}室岡・^{かめのこう}亀ノ甲・^{のうそ}納楚所在遺跡の調査報告書

平成15年度調査

^{むろおか}室岡・^{やまのうえ}山ノ上 遺跡（2次調査）遺物編
^{かめのこう}亀ノ甲・^{やまのうえ}山ノ上遺跡 遺物編

平成17年度調査

^{やなぎ}柳 遺跡
^{くすまち}楠町 遺跡

平成18年度調査

^{やなぎ}柳 遺跡（2次調査）
^{くすまち}楠町 遺跡（2次調査）
^{うしろだ}後田 遺跡（4次調査）
^{かめのこう}亀ノ甲・^{うえぞめ}植初遺跡（2次調査）

序

国道442号八女筑後バイパス建設事業に伴い、平成13年度から、当教育委員会では事業地内の埋蔵文化財発掘調査を進めております。平成17・18年度は平成16年度に引き続き、八女市室岡・亀ノ甲・蒲原地区の遺跡と、国道3号線より東側の納楚地区を中心として発掘調査を実施いたしました。その結果、弥生時代を中心として貴重な遺跡が発見され、この地域の文化を考える上で重要な成果をあげることができました。

発掘調査にあたりまして、終始ご協力いただきました福岡県、福岡県八女土木事務所、地元町内会、福岡県教育委員会をはじめ、関係各位に深く感謝申し上げます。

平成21年3月31日

八女市教育委員会

教育長 中島 清志

例 言

- 1 一般国道442号八女筑後バイパス建設事業に伴う発掘調査は、福岡県八女土木事務所の依頼を受け、平成13年度を初年度として毎年継続して実施しているが、本書は、平成17・18年度に発掘調査を実施した遺跡の発掘報告書である。なお、平成15年度調査の室岡・山ノ上遺跡（2次調査）、室岡・亀ノ甲遺跡について本年度は遺物編を収録している。また、平成18年度に調査を行った楠町遺跡の内、3地点から発見された墳墓群の遺物については平成21年度に刊行を予定している。
- 2 発掘調査は八女市教育委員会が主体となり実施した。なお、出土遺物の整理は岩戸山歴史資料館で行い、遺物も同所で保管している。
- 3 遺構の実測は、基本的には国土地理院の設定する第Ⅱ座標系を基準としている。
- 4 本書に用いた写真は㈱空中写真企画に委託して製作したものである。なお、各遺跡、遺構、遺物の写真については各担当者が中心となり撮影した。
- 5 各遺跡の担当及び執筆は下記のとおりである。編集は赤崎が行った。

	調査担当	執筆
平成15年度		
室岡・山ノ上 遺跡（2次調査）	赤崎・安武	赤崎
亀ノ甲・山ノ上遺跡	赤崎・安武	赤崎
平成17年度		
柳 遺跡	赤崎	赤崎
楠町遺跡	赤崎	赤崎
平成18年度		
柳 遺跡（2次調査）	赤崎	赤崎
楠町遺跡（2次調査）	赤崎	赤崎
後田遺跡（4次調査）	中川	中川
亀ノ甲・植初遺跡（2次調査）	中川	中川

本文目次

1	はじめに	1
2	位置と環境	2
3	各遺跡の調査概要	4
平成15年度調査		
1	室岡・山ノ上遺跡（2次調査）遺物編	4
	（1）調査の概要	
	（2）出土遺物	
2	亀ノ甲・山ノ上遺跡 遺物編	69
	（1）調査の概要	
	（2）出土遺物	
平成17年度調査		
1	柳遺跡	161
	（1）調査の概要	
	（2）遺構と遺物	
	（3）まとめ	
2	楠町遺跡	175
	（1）調査の概要	
	（2）遺構と遺物	
	（3）まとめ	
平成18年度調査		
1	柳遺跡（2次調査）	178
	（1）調査の概要	
	（2）遺構と遺物	
	（3）まとめ	
2	楠町遺跡（2次調査）	207
	（1）調査の概要	
	（2）遺構と遺物	
	（3）まとめ	
3	後田遺跡（4次調査）	239
	（1）調査の概要	
	（2）遺構と遺物	
	（3）まとめ	
4	亀ノ甲・植初遺跡（2次調査）	242
	（1）調査の概要	
	（2）遺構と遺物	
	（3）まとめ	

挿図目次

第1図	一般国道442号八女筑後バイパス 柳遺跡（1次・2次調査）、楠町遺跡（1次・2次調査）、後田遺跡（4次調査）、亀ノ甲・植初遺跡（2次調査）と周辺の遺跡分布図 [1/25,000]
第2図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB18・19・20・22) 出土土器実測図 [1/4]
第3図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB24) 出土土器実測図 [1/4]
第4図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB25①) 出土土器実測図 [1/4]
第5図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB25②・26・33) 出土土器実測図 [1/4]
第6図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB35・36) 出土土器実測図 [1/4]
第7図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB37・39・44) 出土土器実測図 [1/4]
第8図	室岡山ノ上遺跡2次 掘立柱建物 (SB47) 出土土器実測図 [1/4]
第9図	室岡山ノ上遺跡2次 土壇 (SK68・70・72・74・79・82・84・87①) 出土土器実測図 [1/4]
第10図	室岡山ノ上遺跡2次 土壇 (SK87②・89・91・92・95①) 出土土器実測図 [1/4]
第11図	室岡山ノ上遺跡2次 土壇 (SK95②・100・106・110) 出土土器実測図 [1/4]
第12図	室岡山ノ上遺跡2次 土壇 (SK113・115・116) 出土土器実測図 [1/4]
第13図	室岡山ノ上遺跡2次 土壇 (SK120・123・127・135・139) 出土土器実測図 [1/4]
第14図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD04・05) 出土土器実測図 [1/4]
第15図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06①) 出土土器実測図 [1/4]
第16図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06②) 出土土器実測図 [1/4]
第17図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06③) 出土土器実測図 [1/4]
第18図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06④) 出土土器実測図 [1/4]
第19図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06⑤) 出土土器実測図 [1/4]
第20図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06⑥) 出土土器実測図 [1/4]
第21図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06⑦) 出土土器実測図 [1/4]
第22図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06⑧) 出土土器実測図 [1/4]
第23図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07①) 出土土器実測図 [1/4]
第24図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07②) 出土土器実測図 [1/4]
第25図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07③) 出土土器実測図 [1/4]
第26図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07④) 出土土器実測図 [1/4]
第27図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07⑤) 出土土器実測図 [1/4]
第28図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07⑥) 出土土器実測図 [1/4]
第29図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07⑦) 出土土器実測図 [1/4]
第30図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07⑧) 出土土器実測図 [1/4]
第31図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD08①) 出土土器実測図 [1/4]
第32図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD08②・10) 出土土器実測図 [1/4]
第33図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD11・12・16) 出土土器実測図 [1/4]
第34図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB) 土壇 (SK) 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/2]
第35図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB) 溝 (SD) 表探 出土土器実測図 [1/1]
第36図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB) 土壇 (SK) 出土土器実測図 [1/2]
第37図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD) ビット (P) 出土土器実測図 [1/2]
第38図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB) 土壇 (SK) 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/2]
第39図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB) 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/3]
第40図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB) 土壇 (SK) 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/2]
第41図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB) 土壇 (SK) 出土土器実測図 [1/3]
第42図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/3]
第43図	室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD) ビット (P)・表探 出土土器実測図 [1/3]
第44図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB) 土壇 (SK) 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/3]
第45図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB) 土壇 (SK) 表探 出土土器実測図 [1/4]
第46図	室岡山ノ上遺跡2次 土壇 (SK87・116) 出土土器実測図 [1/4]
第47図	室岡山ノ上遺跡2次 堅穴住居 (SB) 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/2]
第48図	室岡山ノ上遺跡2次 表壇墓 (SK98・101・102) 出土土器実測図 [1/8]
第49図	室岡山ノ上遺跡2次 表壇墓 (SK103・112・137) 出土土器実測図 [1/8]
第50図	室岡山ノ上遺跡2次 表壇墓 (SK143・145) 出土土器実測図 [1/8]
第51図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB01・03・06) 出土土器実測図 [1/4]
第52図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB10・12・14・15①) 出土土器実測図 [1/4]
第53図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB15②・16) 出土土器実測図 [1/4]
第54図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB17・18・20) 出土土器実測図 [1/4]
第55図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB21・22①) 出土土器実測図 [1/4]
第56図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB22②・23・24・26・27) 出土土器実測図 [1/4]
第57図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB28・29・30①) 出土土器実測図 [1/4]
第58図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB30②・31・32) 出土土器実測図 [1/4]
第59図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB33・35) 出土土器実測図 [1/4]
第60図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB36・37・39・40) 出土土器実測図 [1/4]
第61図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB41・44) 出土土器実測図 [1/4]
第62図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB45・47・48①) 出土土器実測図 [1/4]
第63図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB48②・49・50) 出土土器実測図 [1/4]
第64図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB51・52・53①) 出土土器実測図 [1/4]
第65図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB53②・54・55・57・60・62) 出土土器実測図 [1/4]
第66図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB63・65) 出土土器実測図 [1/4]
第67図	亀ノ甲山ノ上遺跡 堅穴住居 (SB66・67・69・70) 出土土器実測図 [1/4]
第68図	亀ノ甲山ノ上遺跡 掘立柱建物 (SB07・09・58・59) 出土土器実測図 [1/4]
第69図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK02・07) 出土土器実測図 [1/4]
第70図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK08・11) 出土土器実測図 [1/4]
第71図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK12・17・19・20・31・34・39) 出土土器実測図 [1/4]
第72図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK42・43・48・52・54・55・63・64①) 出土土器実測図 [1/4]
第73図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK64②・66) 出土土器実測図 [1/4]
第74図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK67・74・76・80・87・92・94・95①) 出土土器実測図 [1/4]
第75図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK95②・97・98・100・103) 出土土器実測図 [1/4]
第76図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK104・105・112・114・119①) 出土土器実測図 [1/4]
第77図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK119②・121①) 出土土器実測図 [1/4]
第78図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK121②) 出土土器実測図 [1/4]
第79図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK122①) 出土土器実測図 [1/4]
第80図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK122②) 出土土器実測図 [1/4]
第81図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK122③) 出土土器実測図 [1/4]
第82図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK126①) 出土土器実測図 [1/4]
第83図	亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK126②・127・129・132・134・135・137・138) 出土土器実測図 [1/4]
第84図	亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD01・03) 出土土器実測図 [1/4]
第85図	亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04①) 出土土器実測図 [1/4]
第86図	亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04②) 出土土器実測図 [1/4]
第87図	亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04③) 出土土器実測図 [1/4]
第88図	亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04④) 出土土器実測図 [1/4]
第89図	亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04⑤) 出土土器実測図 [1/4]
第90図	亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04⑥) 出土土器実測図 [1/4]
第91図	亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04⑦) 出土土器実測図 [1/4]

挿図目次

第92図	亀ノ山ノ上道跡	溝 (SD04 ⑧)	出土土器実測図 [1/4]	
第93図	亀ノ山ノ上道跡	溝 (SD04 ⑨)	出土土器実測図 [1/4]	
第94図	亀ノ山ノ上道跡	溝 (SD04 ⑩)	出土土器実測図 [1/4]	
第95図	亀ノ山ノ上道跡	溝 (SD04 ⑪)	出土土器実測図 [1/4]	
第96図	亀ノ山ノ上道跡	溝 (SD04 ⑫)	出土土器実測図 [1/4]	
第97図	亀ノ山ノ上道跡	溝 (SD04 ⑬)	出土土器実測図 [1/4]	
第98図	亀ノ山ノ上道跡	ビット (12・21・35・58・59・63) 表採	出土土器実測図 [1/4]	
第99図	亀ノ山ノ上道跡	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD) 表採	出土土器実測図 [1/2]	
第100図	亀ノ山ノ上道跡	堅穴住居 (SB) 溝 (SD) 表採	出土土器実測図 [1/1]	
第101図	亀ノ山ノ上道跡	堅穴住居 (SB)	出土石製品実測図 [1/2]	
第102図	亀ノ山ノ上道跡	土壌 (SK)	出土石製品実測図 [1/2]	
第103図	亀ノ山ノ上道跡	溝 (SD) ビット (P)	表採	出土石製品実測図 [1/2]
第104図	亀ノ山ノ上道跡	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD) 表採	出土石製品実測図 [1/2]	
第105図	亀ノ山ノ上道跡	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD) 表採	出土石製品実測図 [1/3]	
第106図	亀ノ山ノ上道跡	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD)	出土石製品実測図 [1/3]	
第107図	亀ノ山ノ上道跡	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK)	出土石製品実測図 [1/3]	
第108図	亀ノ山ノ上道跡	溝 (SD) 表採	出土石製品実測図 [1/3]	
第109図	亀ノ山ノ上道跡	堅穴住居 (SB)	出土石製品実測図 [1/3]	
第110図	亀ノ山ノ上道跡	土壌 (SK) 溝 (SD) ビット	出土石製品実測図 [1/3]	
第111図	亀ノ山ノ上道跡	堅穴住居 (SB)	出土石製品実測図 [1/4]	
第112図	亀ノ山ノ上道跡	堅穴住居 (SB)	出土石製品実測図 [1/4]	
第113図	亀ノ山ノ上道跡	土壌 (SK)	出土石製品実測図 [1/4]	
第114図	亀ノ山ノ上道跡	溝 (SD04)	出土石製品実測図 [1/4]	
第115図	亀ノ山ノ上道跡	溝 (SD03・04)	出土石製品実測図 [1/4]	
第116図	亀ノ山ノ上道跡	溝 (SD04・09) ビット (P)	出土石製品実測図 [1/4]	
第117図	亀ノ山ノ上道跡	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD)	出土石製品実測図 [1/2]	
第118図	一般国道442号八女筑後バイパス	柳道跡 (1次・2次調査)、楠町道跡 (1次・2次調査)	位置図	
第119図	一般国道442号八女筑後バイパス	柳道跡、楠町道跡、柳道跡 (2次調査)、楠町道跡 (2次調査)	調査位置図 [1/2500]	
第120図	柳道跡	遺構配置図 [1/400]		
第121図	柳道跡	堅穴住居 (SB01) 実測図 [1/60]		
第122図	柳道跡	土壌 (SK01～10) 実測図 [1/60]		
第123図	柳道跡	溝 (SD02・03・05) 土層実測図 [1/60]		
第124図	柳道跡	不明道徳 (SX01) 実測図 [1/60]		
第125図	柳道跡	土壌 (SK08) 溝 (SD01 ①)	出土土器実測図 [1/4]	
第126図	柳道跡	溝 (SD01 ②・02・05・06・08) ビット (P38)	出土土器実測図 [1/4]	
第127図	柳道跡	溝 (SD01・06) 出土土器実測図 [1/2]		
第128図	柳道跡	土壌 (SK03) 溝 (SD01) 出土石製品実測図 [1/2]		
第129図	柳道跡	堅穴住居 (SB10) 溝 (SD01・05) 出土土器実測図 [1/3]		
第130図	柳道跡	溝 (SD01) 出土土器実測図 [1/4]		
第131図	柳道跡	溝 (SD01・05) 出土石製品実測図 [1/4]		
第132図	楠町道跡	遺構配置図 [1/400]		
第133図	楠町道跡	土壌 (SK01・02) 実測図 [1/60]		
第134図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]		
第135図	柳道跡2次	堅穴住居 (SB02・03・06・07) 土壌 (SK20) 実測図 [1/60]		
第136図	柳道跡2次	堅穴住居 (SB04・05・08・09) 実測図 [1/60]		
第137図	柳道跡2次	土壌 (SB10～13) 実測図 [1/60]		
第138図	柳道跡2次	土壌 (SK11～21・29・36・38・39) 実測図 [1/60]		

第139図	柳道跡2次	土壌 (SK30～35・37・40・41・43・48～50) 実測図 [1/60]
第140図	柳道跡2次	土壌 (SK42・44～47) 実測図 [1/60]
第141図	柳道跡2次	不明遺構 (SX01) 実測図 [1/60]
第142図	柳道跡2次	堅穴住居 (SB02～07) 出土土器実測図 [1/4]
第143図	柳道跡2次	堅穴住居 (SB08・11～13) 出土土器実測図 [1/4]
第144図	柳道跡2次	土壌 (SK11・14・16・17) 出土土器実測図 [1/4]
第145図	柳道跡2次	土壌 (SK18～20) 出土土器実測図 [1/4]
第146図	柳道跡2次	土壌 (SK24・27・28・31・41・42・44) 出土土器実測図 [1/4]
第147図	柳道跡2次	溝 (SD09・10・13) ビット (P02・04) 出土土器実測図 [1/4]
第148図	柳道跡2次	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/2]
第149図	柳道跡2次	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/2]
第150図	柳道跡2次	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/2]
第151図	柳道跡2次	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/2]
第152図	柳道跡2次	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD) 出土土器実測図 [1/2]
第153図	柳道跡2次	堅穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD) ビット (P) 出土土器実測図 [1/3]
第154図	柳道跡2次	堅穴住居 (SB) 溝 (SD) ビット (P) 出土土器実測図 [1/4]
第155図	柳道跡2次	表採 出土土器実測図 [2/3]
第156図	柳道跡2次調査	遺構配置図 [1/400]
第157図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第158図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第159図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第160図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第161図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第162図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第163図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第164図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第165図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第166図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第167図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第168図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第169図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第170図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第171図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第172図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第173図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第174図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第175図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第176図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第177図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第178図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第179図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第180図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第181図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]
第182図	柳道跡2次	遺構配置図 [1/400]

表目次

表1	室岡・山ノ上道跡2次	SB・SK・SD 出土土器観察表 ①～②
表2	室岡・山ノ上道跡2次	SB・SK・SD 出土土器観察表
表3	室岡・山ノ上道跡2次	SB・SD・表採 出土土器観察表
表4	室岡・山ノ上道跡2次	SB・SK・SD・SP 出土土器観察表
表5	室岡・山ノ上道跡2次	SB・SK・SD・SP・表採 出土土器観察表 ①・②
表6	室岡・山ノ上道跡2次	出土土器観察表
表7	室岡・山ノ上道跡2次	SK 出土土器観察表
表8	亀ノ山ノ上道跡	SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ①～②
表9	亀ノ山ノ上道跡	SB・SK・表採 出土土器観察表
表10	亀ノ山ノ上道跡	SB・SD・表採 出土土器観察表
表11	亀ノ山ノ上道跡	SB・SK・SD・ビット・表採 出土土器観察表 ①・②
表12	亀ノ山ノ上道跡	SB・SK・SD・ビット・表採 出土土器観察表 ①～③
表13	亀ノ山ノ上道跡	SB・SD 出土土器観察表

表14	柳道跡	SK・SD 出土土器観察表 ①・②
表15	柳道跡	SD 出土土器観察表
表16	柳道跡	SK・SD 出土土器観察表
表17	柳道跡	SD 出土土器観察表
表18	柳道跡2次	SB・SK・SD・ビット 出土土器観察表 ①・②
表19	柳道跡2次	SB・SK・SD 出土土器観察表
表20	柳道跡2次	SB・SK・SD 出土土器観察表
表21	柳道跡2次	SB・SK・SD・ビット 出土土器観察表
表22	柳道跡2次	出土土器観察表
表23	柳道跡2次	SB・SK・SD・ビット 出土土器観察表
表24	柳道跡2次	SB 出土土器観察表
表25	柳道跡2次	出土土器観察表
表26	亀ノ山・柳道跡2次	出土土器観察表

図版目次

図版1	(1) 一般国道442号八女筑後バイパス調査地航空写真 (八女市納堂上空東から) [H17年撮影]
図版2	(2) 一般国道442号八女筑後バイパス調査地航空写真 (八女市浦原上空東から) [H17年撮影]
図版3	(1) 柳道跡1地点 発掘前風景 (北から) (2) 柳道跡1地点 作業風景と中学生体験学習
図版4	(1) 柳道跡1地点 SB01 狭小な土壌状況
図版5	(1) 柳道跡1地点 SK01 (2) 柳道跡1地点 SK02 (3) 柳道跡1地点 SK03 (西から)
図版6	(1) 柳道跡1地点 SK04 (東から)
図版7	(1) 柳道跡1地点 SD02・03とSB01 (半分) (南から) (2) 柳道跡1地点 SD03 土層③
図版8	(1) 柳道跡1地点 SD04 (4) 柳道跡1地点 SD05 (西から)
図版9	(1) 柳道跡1地点 SK06 (2) 柳道跡2地点 SD01 土層 遺物出土状況
図版10	(1) 柳道跡2地点 SD02 (左)・SD03 (右) (4) 柳道跡2地点 SD06 遺物出土状況
図版11	(1) 柳道跡3地点 全景 (東から) (2) 柳道跡3地点 全景 (東から)
図版12	(1) 柳道跡3地点 SK09とSD01の落ちはじめ
図版13	(1) 柳道跡3地点 SD01 中層 (2) 柳道跡3地点 SD01 土層
図版14	(1) 柳道跡3地点 SD06 (4) 柳道跡3地点 SD08
図版15	(1) 柳道跡1地点 発掘前風景 (東から) (2) 柳道跡1地点 航空写真 (西から)
図版16	(1) 柳道跡2次4地点 全景 (南から) (2) 柳道跡2次4地点 全景 (東から)
図版17	(1) 柳道跡2次4地点 SB03、SB06 (奥) (2) 柳道跡2次4地点 SB04
図版18	(1) 柳道跡2次4地点 SB05、SD10 (2) 柳道跡2次4地点 SB06
図版19	(1) 柳道跡2次4地点 SB07、SK20 (4) 柳道跡2次4地点 SB08 (中央)・SB03
図版20	(1) 柳道跡2次4地点 SB09 (2) 柳道跡2次4地点 SK11 (奥)・SK21
図版21	(1) 柳道跡2次4地点 SK12 (4) 柳道跡2次4地点 SK13
図版22	(1) 柳道跡2次4地点 SK14 (左)・SK15 (右) (2) 柳道跡2次4地点 SK16
図版23	(1) 柳道跡2次4地点 SK17 (左)・SK19 (4) 柳道跡2次4地点 SK18
図版24	(1) 柳道跡2次4地点 SK20 (2) 柳道跡2次4地点 SK22
図版25	(1) 柳道跡2次5地点 SK23 (4) 柳道跡2次4地点 全景
図版26	(1) 柳道跡2次5地点 発掘前風景 (東から) (2) 柳道跡2次5地点 全景 (西から)
図版27	(1) 柳道跡2次5地点 SB10 (2) 柳道跡2次5地点 全景とSB11 (右)・SB12 (左)
図版28	(1) 柳道跡2次5地点 SB11 (4) 柳道跡2次5地点 SB12
図版29	(1) 柳道跡2次5地点 SB13 (手前) (2) 柳道跡2次5地点 SK24 (右)・SK25 (左)
図版30	(1) 柳道跡2次5地点 SK26 (4) 柳道跡2次5地点 SK27
図版31	(1) 柳道跡2次5地点 SK28 (2) 柳道跡2次5地点 土壌 (SK) 群
図版32	(1) 柳道跡2次5地点 SK30 (4) 柳道跡2次5地点 SK40・32
図版33	(1) 柳道跡2次5地点 SK34 (2) 柳道跡2次5地点 SK41
図版34	(1) 柳道跡2次5地点 SK42 (4) 柳道跡2次5地点 SK44
図版35	(1) 柳道跡2次5地点 土壌 (SK) 群 (2) 柳道跡2次5地点 土壌 (SK) 群
図版36	(1) 柳道跡2次5地点 SK47 (2) 柳道跡2次5地点 SD13
図版37	(1) 柳道跡2次5地点 SD14 (4) 柳道跡2次5地点 SX01
図版38	(1) 柳道跡2次 発掘前風景 (西から)
図版39	(2) 柳道跡2次2・3地点と6＝10地点 発掘前風景 航空写真 (西から)

図版40	(1) 柳道跡2次3地点 航空写真 (2) 柳道跡2次3地点 (北から)
図版41	(1) 柳道跡2次3地点 1号墓 (2) 柳道跡2次3地点 2号墓 (中央)・3・4号墓
図版42	(1) 柳道跡2次3地点 3号墓 (手前)・4・7号墓 (4) 柳道跡2次3地点 5号墓
図版43	(1) 柳道跡2次3地点 6号墓 (2) 柳道跡2次3地点 8号墓
図版44	(1) 柳道跡2次3地点 9号墓 (4) 柳道跡2次3地点 10号墓
図版45	(1) 柳道跡2次3地点 11号墓 (2) 柳道跡2次3地点 12号墓
図版46	(1) 柳道跡2次3地点 13～15号墓 (4) 柳道跡2次3地点 18号墓
図版47	(1) 柳道跡2次3地点 19号墓 (2) 柳道跡2次3地点 20号墓
図版48	(1) 柳道跡2次3地点 21号墓
図版49	(1) 柳道跡2次3地点 22 (左)・31 (右)・32 (奥) 号墓
図版50	(1) 柳道跡2次3地点 23号墓 (南から) (2) 柳道跡2次3地点 24・25号墓
図版51	(1) 柳道跡2次3地点 26号墓 (4) 柳道跡2次3地点 27・28 (小) 号墓
図版52	(1) 柳道跡2次3地点 29号墓 (2) 柳道跡2次3地点 30号墓
図版53	(1) 柳道跡2次3地点 31号墓 (4) 柳道跡2次3地点 32号墓
図版54	(1) 柳道跡2次3地点 33号墓 (2) 柳道跡2次3地点 34号墓
図版55	(1) 柳道跡2次3地点 35号墓
図版56	(1) 柳道跡2次3地点 SK03 (2) 柳道跡2次3地点 SK04
図版57	(1) 柳道跡2次3地点 SK05 (4) 柳道跡2次3地点 SK06
図版58	(1) 柳道跡2次3地点 SK07 (2) 柳道跡2次3地点 SK08
図版59	(1) 柳道跡2次3地点 SK09
図版60	(1) 柳道跡2次4地点 発掘前風景 (西から) (2) 柳道跡2次4地点 全景 (西から)
図版61	(1) 柳道跡2次4地点 SB01 (2) 柳道跡2次4地点 SD04
図版62	(1) 柳道跡2次4地点 SD04 土層 (4) 柳道跡2次4地点 SX01
図版63	(1) 柳道跡2次5地点 全景 (東から) (2) 柳道跡2次5地点 SX02
図版64	(1) 柳道跡2次5地点 全景 (東から) (2) 柳道跡2次5地点 SB02
図版65	(1) 柳道跡2次5地点 全景 (東から) (2) 柳道跡2次5地点 全景 (西から)
図版66	(1) 柳道跡2次5地点 SB05・SD12 (2) 柳道跡2次5地点 SB06
図版67	(1) 柳道跡2次5地点 SB07・SA02 (4) 柳道跡2次5地点 SB08
図版68	(1) 柳道跡2次5地点 SB09 (2) 柳道跡2次5地点 SK14
図版69	(1) 柳道跡2次5地点 SK03 (4) 柳道跡2次5地点 SD11
図版70	(1) 柳道跡2次5地点 9・10地点 (奥) (西から)
図版71	(1) 柳道跡2次5地点 SD06 西壁土層
図版72	(1) 柳道跡2次5地点 全景 (東から) (2) 柳道跡2次5・9・10地点 SB04
図版73	(1) 柳道跡2次5地点 SK15 (2) 柳道跡2次5地点 SK16
図版74	(1) 柳道跡2次5地点 SK17 (4) 柳道跡2次5地点 SX04
図版75	(1) 柳道跡2次10地点 全景 SB03 (西から)
図版76	(1) 柳道跡2次10地点 SK12・SD06・07・09 (北西から)
図版77	(1) 柳道跡2次10地点 SD08、SA01、SD06 (手前) (2) 柳道跡2次10地点 SK12
図版78	(1) 柳道跡2次10地点 SK13 (4) 柳道跡2次10地点 SD06 土層
図版79	(1) 柳道跡2次10地点 航空写真 (2) 柳道跡2次10地点 SD01
図版80	(1) 柳道跡2次10地点 作業風景 (2) 柳道跡2次10地点 SX01
図版81	(1) 柳道跡2次10地点 SD01 (2) 柳道跡2次10地点 SD01
図版82	(1) 柳道跡2次10地点 全景 (東から) (2) 亀ノ山・柳道跡2次 全景 (西から)
図版83	(1) 亀ノ山・柳道跡2次 SD01 (西から) (2) 亀ノ山・柳道跡2次 SX01 (東から)

1 はじめに

一般国道442号八女筑後バイパスは、すでに供用されている八女市都市計画道路室岡平田線と一体となって、八女筑後両市内の交通混雑の解消を目的として事業計画され、現在、部分的に供用と事業の実施がされている。

しかし、事業予定地には室岡遺跡群など周知の遺跡のほか、数多くの文化財の包蔵が予想されたため福岡県土木事務所と協議を重ね、平成13年2月14日付けで発掘調査の依頼が提出され、これを受けて八女市教育委員会では事業地内の発掘調査を実施する事とし毎年継続して実施している。平成13年度には八女市の室岡地区に所在する西山ノ上遺跡、四丁堀遺跡。平成14年度には室岡地区に所在する西山ノ上遺跡他8カ所の遺跡について発掘調査を実施している。平成15年度には八女市の室岡・亀ノ甲・蒲原地区に所在する室岡・山ノ上遺跡、亀ノ甲・山ノ上遺跡他3カ所の遺跡約19000㎡について発掘調査を実施している。平成16年度は前年度に引き続き八女市の亀ノ甲・蒲原地区に所在する道路建設敷地内4カ所の遺跡約12,000㎡について発掘調査を実施している。平成17年度の調査からは調査の中心がバイパス東端の納楚地区に移り、納楚地区に所在する柳遺跡、楠町遺跡約1,900㎡についての発掘調査を実施している。平成18年度は前年度に引き続き八女市納楚地区に所在する柳遺跡、楠町遺跡のほか亀ノ甲地区に所在する後田遺跡、亀ノ甲・植初遺跡約13,160㎡についての調査を実施している。発掘調査と並行して平成15年度調査のうち室岡・山ノ上遺跡・亀ノ甲・山ノ上遺跡、平成17・18年度調査の遺跡から出土した遺物の整理を行い報告書の作成を行った。

平成15年度・平成17年度・平成18年度及び平成20年度の調査関係者は次のとおりである。

平成15年度
八女市教育委員会
教育長
生涯学習課課長
生涯学習課参事
生涯学習課長補佐
生涯学習課参事補佐
生涯学習課参事補佐
文化財係長
同係員

中島清志
諸富和生
今村 求
鹿野耕一
佐野正義
飯田せつ子
赤崎敏男
中川寿賀子
大塚恵治
安武寛文
(平成16年3月31日まで
現 朝倉市役所)

平成17年度
八女市教育委員会
教育長
生涯学習課課長
生涯学習課長補佐
文化財係長
同係員

中島清志
下川文比古
古庄龍美
赤崎敏男
中川寿賀子
大塚恵治

平成18年度(9月まで)
八女市教育委員会
教育長
生涯学習課課長
兼学校教育課長
生涯学習課長補佐
文化財係長
同係員

中島清志
大津山篤
古庄龍美
赤崎敏男
中川寿賀子
大塚恵治

平成18年度(10月から)
八女市教育委員会
教育長
社会教育課長
社会教育課長補佐
文化財係長
同係員

中島清志
飯田せつ子
松崎保元
赤崎敏男
中川寿賀子
大塚恵治

平成20年度
八女市教育委員会

教育長
社会教育課課長
社会教育課参事補佐

〃
社会教育課文化財係長
同係員

中島清志
飯田せつ子
松崎保元
江崎邦博
赤崎敏男
中川寿賀子
大塚恵治

2 位置と環境

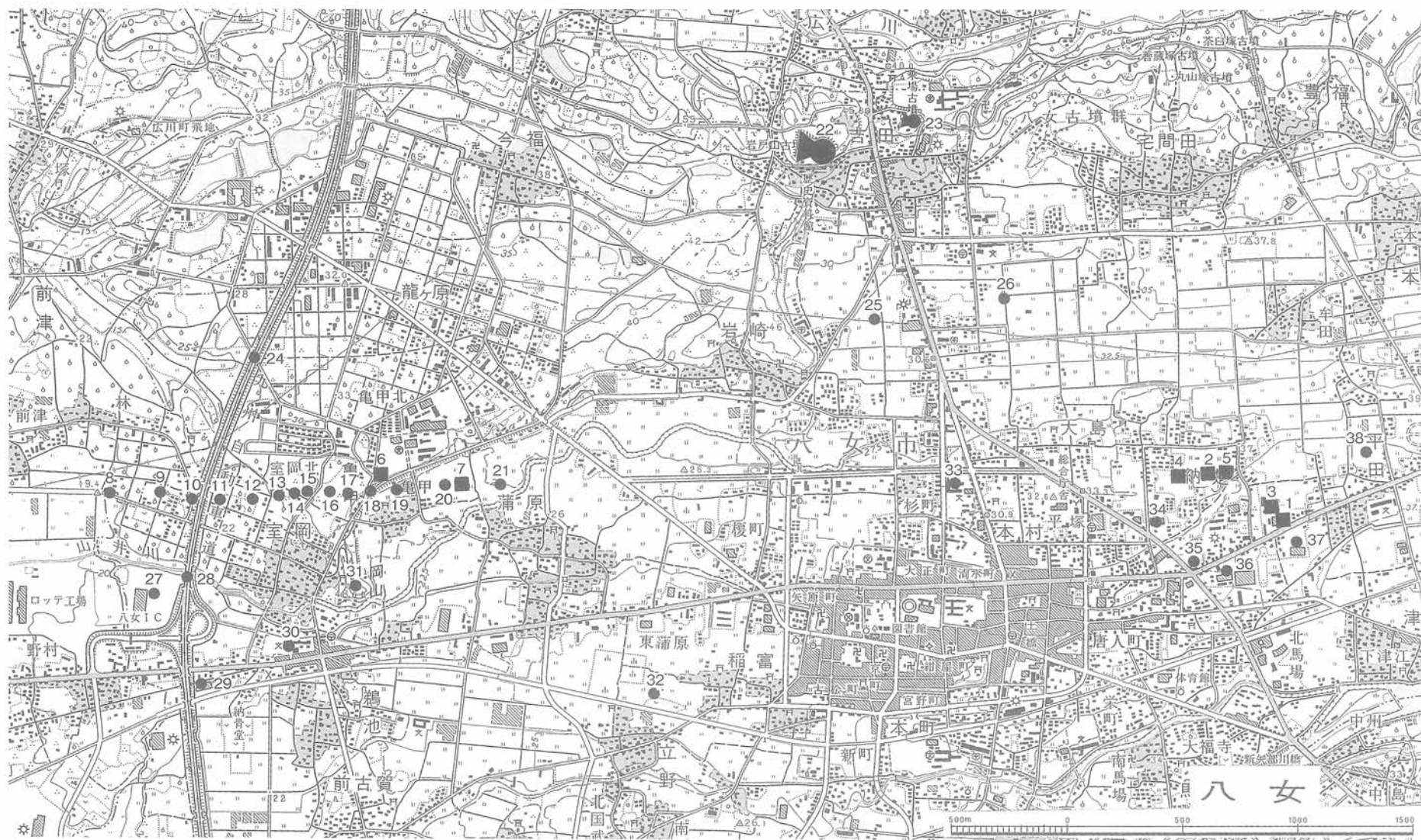
八女丘陵の南側には洪積台地下に沖積地が広がり、広大な平野を形成している。国道3号線と国道442号線の交差する八女市納楚から忠見にかけて、国道南側では矢部川が氾濫を繰り返した痕跡が良く残り、北側では標高36-37mとほぼ平坦な水田がひろがっている。

一般国道442号八女筑後バイパスは、現在の国道の北側にほぼ並行して八女市を東西に横断、国道3号線と交差し八女市納楚付近で現在の442号線と合流する。

平成17年、18年度は、国道3号線から442号線と合流する地点を中心に発掘調査を実施した。

国道3号線と442号線と合流する地区は市街地化が進んでおり、開発に伴って数多くの発掘調査が行なわれ貴重な遺跡が発見されている。

昭和63年には楠町遺跡の南200mの万上田遺跡で古墳時代の竪穴住居1、溝2が発見されている。平成2年には楠町遺跡の南350mの赤氏遺跡で弥生時代中期の竪穴住居15、土壙約50、土壙墓15、甕棺墓1、後期の竪穴住居・掘立柱建物約20、円形周溝3、古墳時代前期の竪穴住居4が発見されている。平成3年には柳遺跡の西400mの熊野遺跡で弥生時代の竪穴住居38、土壙205、土壙墓等の墳墓58、古墳時代の竪穴住居2、竪穴式石室（円墳?）が発見されている。柳遺跡の東側一帯は平成5年度から平成10年度まで県営担い手育成基盤整備事業八女東部地区総面積210ヘクタールが施工され、これに伴って柳遺跡の東300mの平田・六反田遺跡では弥生時代の竪穴住居21、掘立柱建物3、土壙69、古墳時代の豪族居館、竪穴住居1、北ノ前遺跡では弥生時代の竪穴住居24、平地式住居1、掘立柱建物16、土壙69、野内遺跡では弥生時代の小環濠、竪穴住居8、掘立柱建物1、土壙8、石棺墓等22、古墳時代の竪穴住居2が発見されており、今回の調査で発見された遺跡と一連の遺跡群が周辺に存在している。



1. 柳遺跡 2. 楠町遺跡 3. 柳遺跡2次 4・5. 楠町遺跡2次 6. 後田遺跡4次 7. 龜ノ甲植初遺跡2次 8. 志計遺跡 9. 折部屋敷遺跡 10. 田代遺跡2地点 11. 田代遺跡1地点 12. 四丁堀遺跡2次1・2地点 13. 中道遺跡・三反畑遺跡 14. 西山ノ上遺跡2次 15. 西山ノ上遺跡 16. 室岡山ノ上遺跡1・2次 17. 龜ノ甲山ノ上遺跡 18. 後田遺跡 19. 後田遺跡2・3次 20. 龜ノ甲植初遺跡 21. 蒲原植初遺跡1・2次 (1~21一般国道442号八女筑後バイパス) 22. 岩戸山古墳 23. 乗場古墳 24. 西中ノ沢遺跡 25. 美男川遺跡 26. 道手遺跡 27. 室岡工業団地内遺跡 28. 野口遺跡 29. 曲田遺跡 30. 岡山小学校遺跡 31. 岡山公園古墳 32. 一竿遺跡 33. 福島中学校校庭遺跡 34. 万上田遺跡 35. 赤氏遺跡 36. 熊野遺跡 37. 高島遺跡 38. 平田・六反田遺跡

第1図 一般国道442号八女筑後バイパス 柳遺跡(1次・2次調査)、楠町遺跡(1次・2次調査)、後田遺跡(4次調査)、龜ノ甲・植初遺跡(2次調査)と周辺の遺跡分布図 [1/25,000]

3 各遺跡の調査概要

平成15年度調査

1 室岡・山ノ上遺跡（2次調査）遺物編

（1）調査の概要

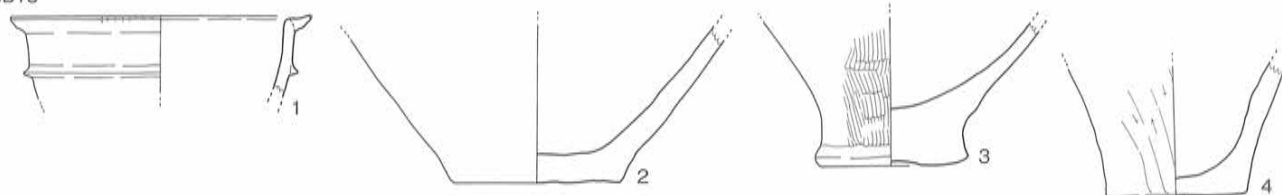
八女市室岡字山ノ上にあり、平成15年度は平成14年度調査地区の北側と東側の約2900㎡の調査を実施した。

調査の結果、新たに発見された竪穴住居29軒、掘立柱建物2棟、土壙58基、甕棺墓10基、木棺墓4基、土壙墓11基、前年度調査から続く環濠3条、新たに発見された溝6条、前年度調査から続く溝1条と多数の柱穴が発見されている。なお、前年度発刊の『埋蔵文化財調査報告書Ⅲ』に掲載していた弥生時代の土壙としていたSK87、土壙墓としていたSK116は瓦器埴等の出土により歴史時代の土壙と判明した。

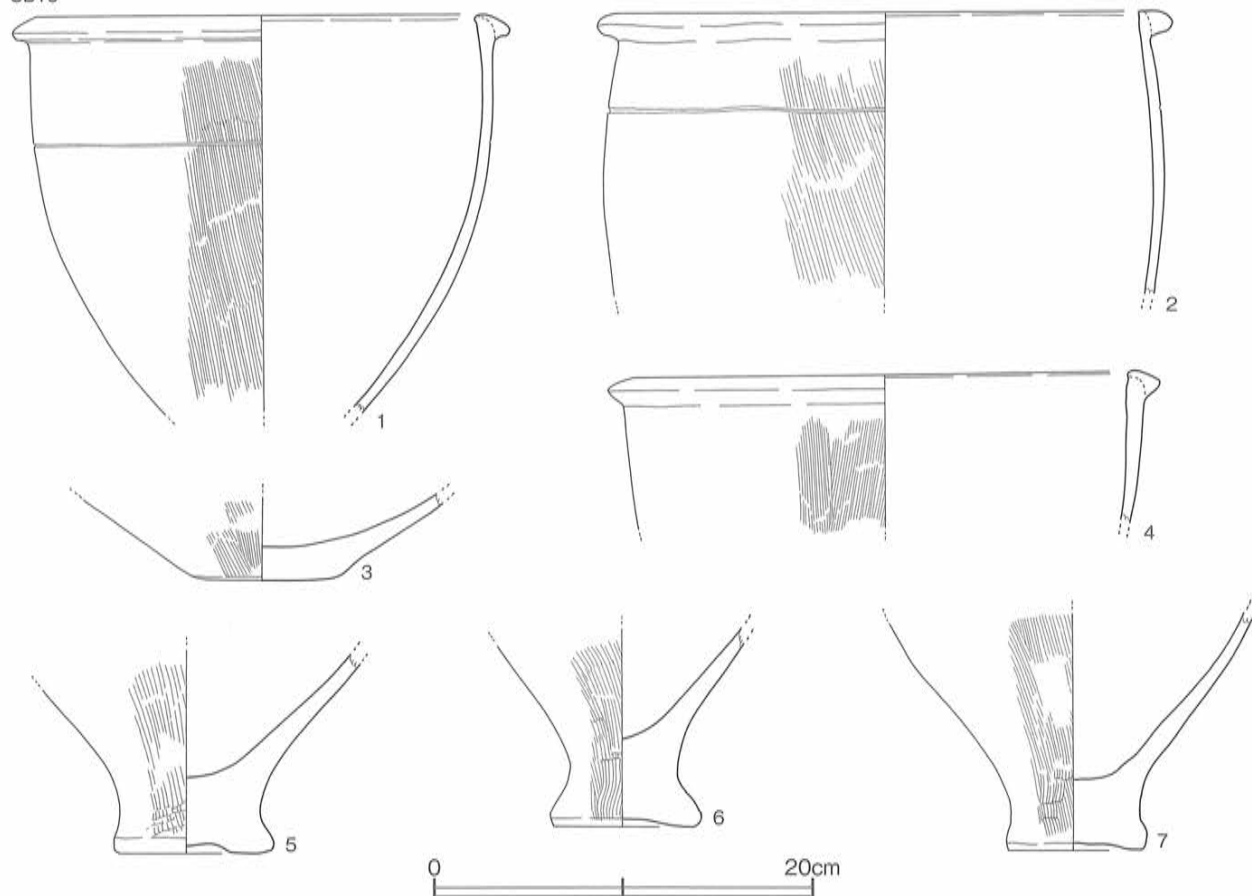
（2）出土遺物

今回発見された遺物は、竪穴住居、掘立柱建物、土壙、環濠から出土しており、甕棺墓等の墳墓からは発見されなかった。

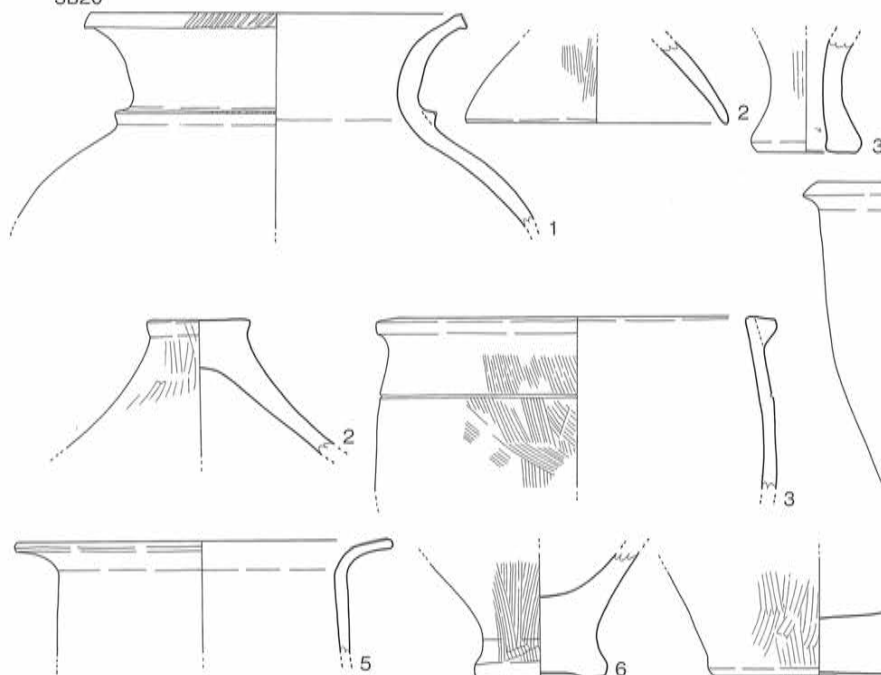
SB18



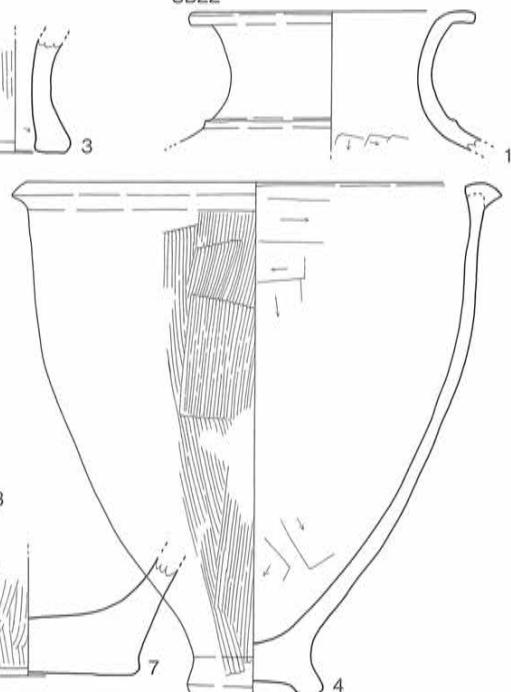
SB19



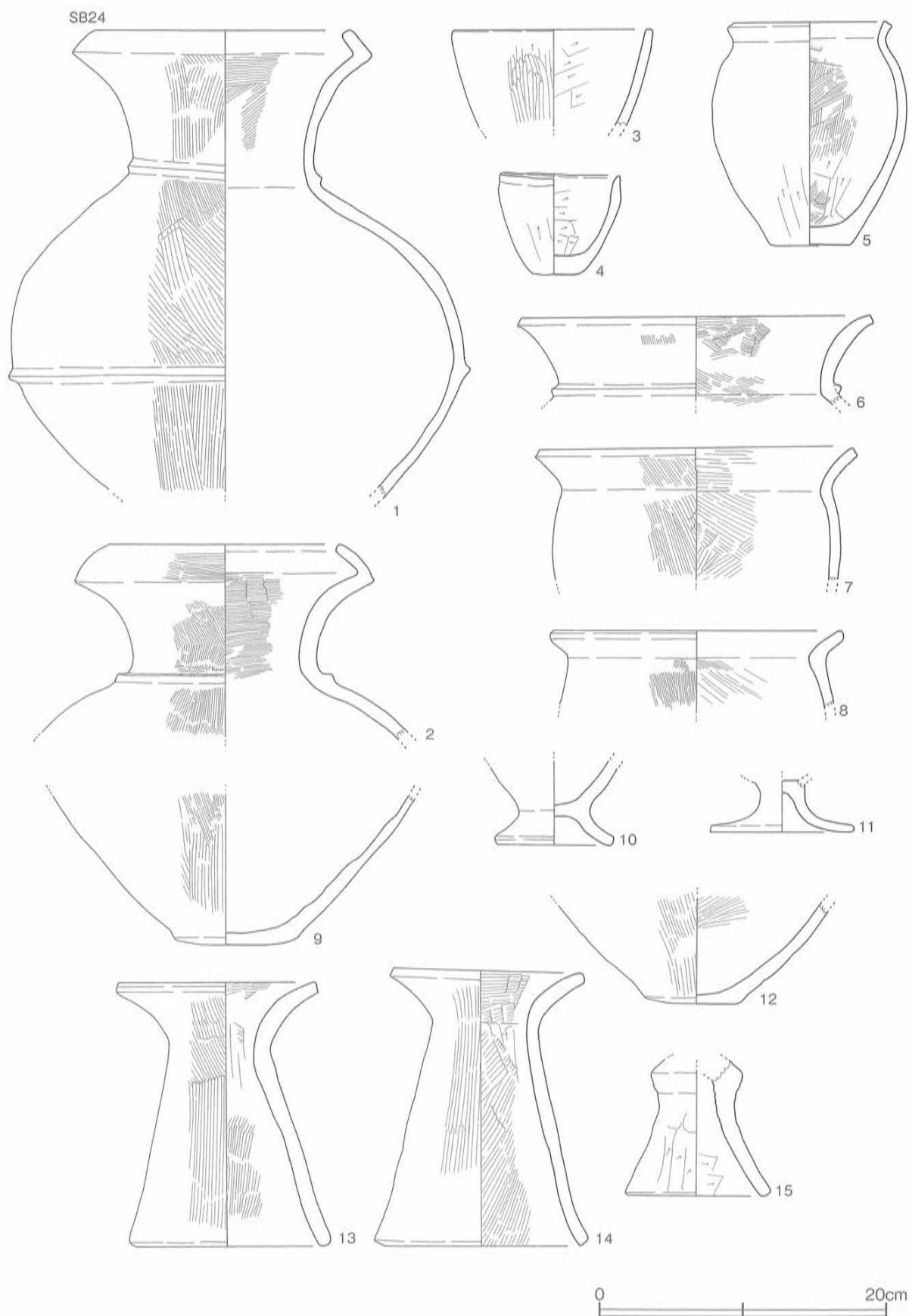
SB20



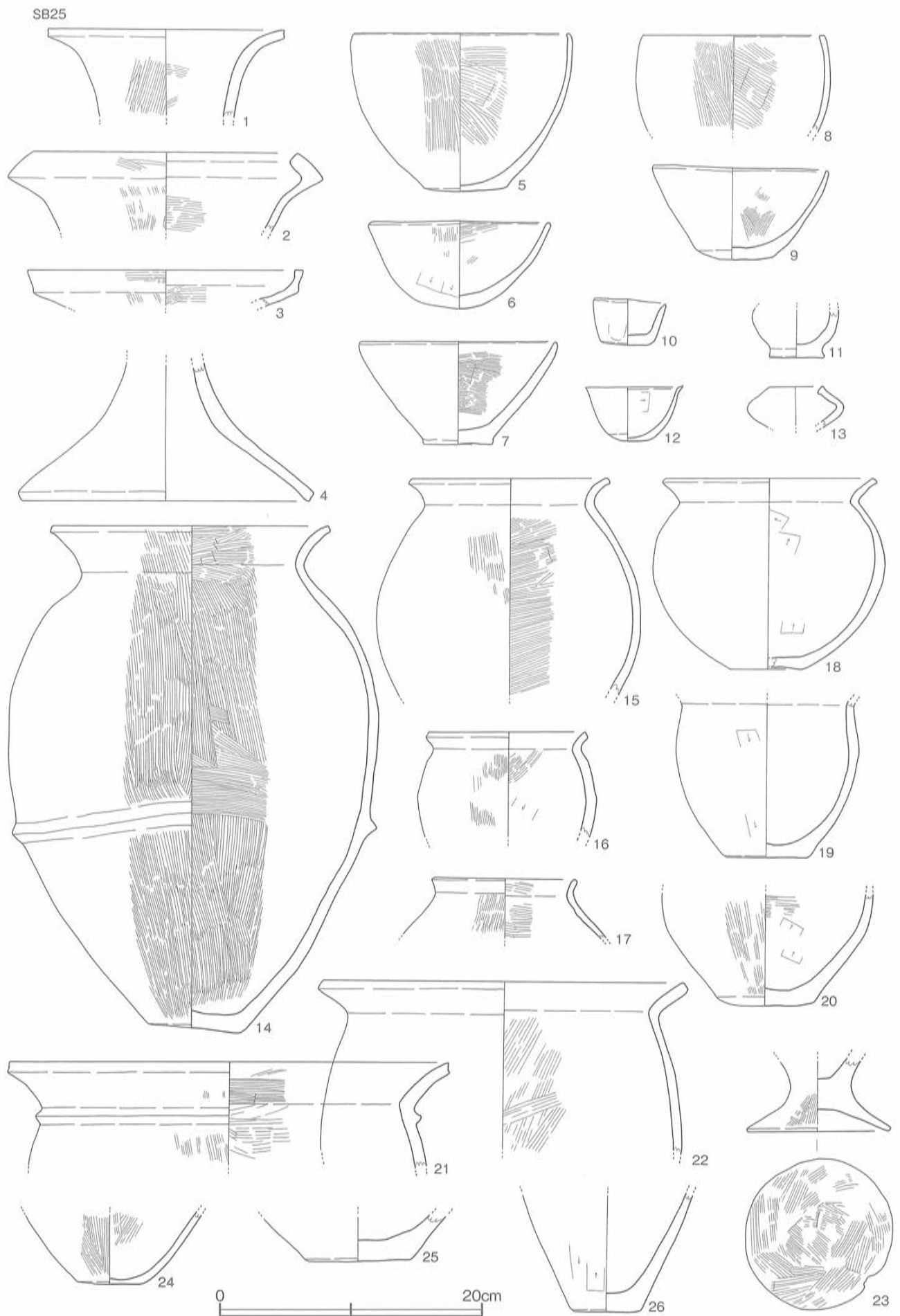
SB22



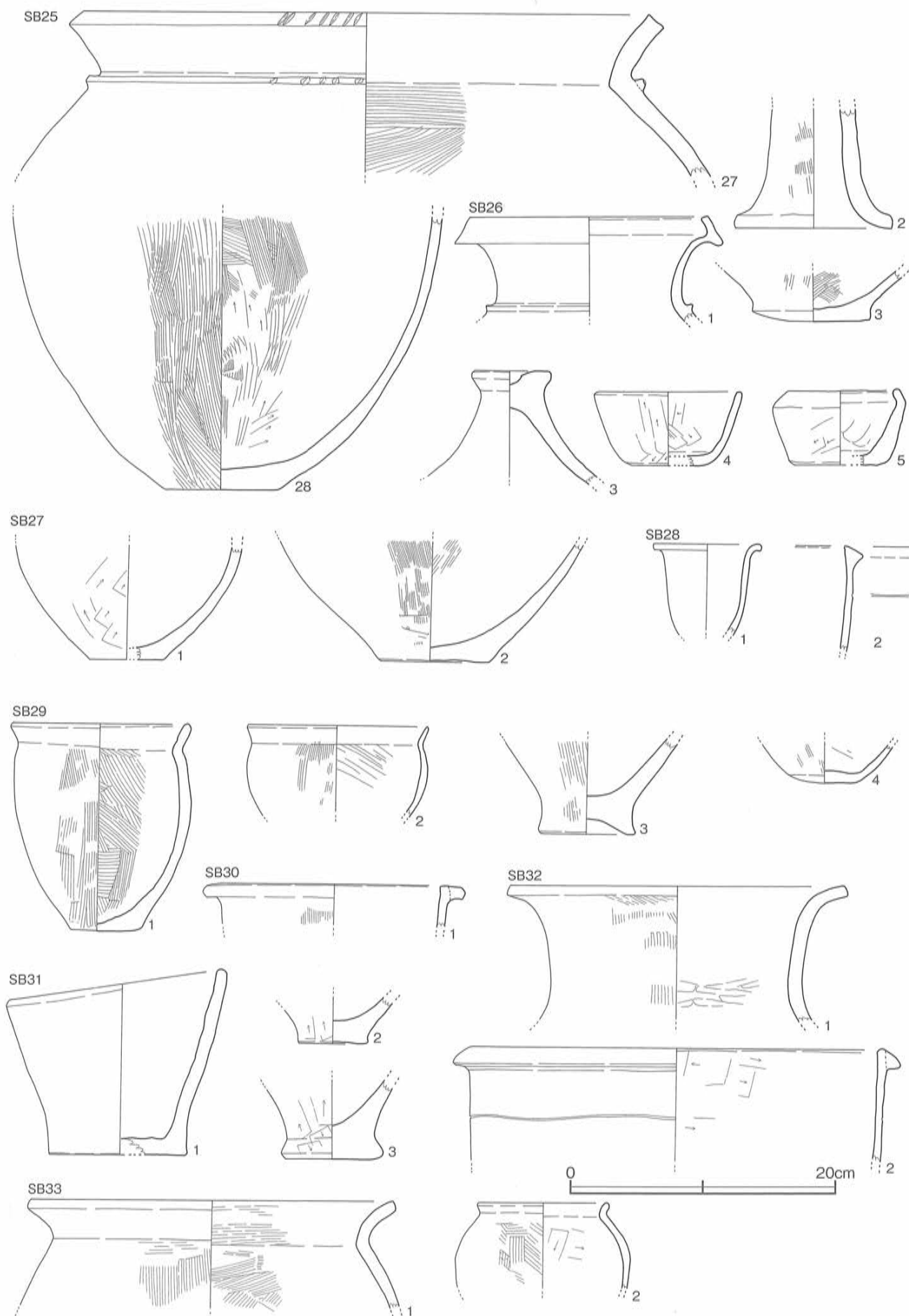
第2図 室岡山ノ上遺跡2次 竪穴住居 (SB18・19・20・22) 出土土器実測図 [1/4]



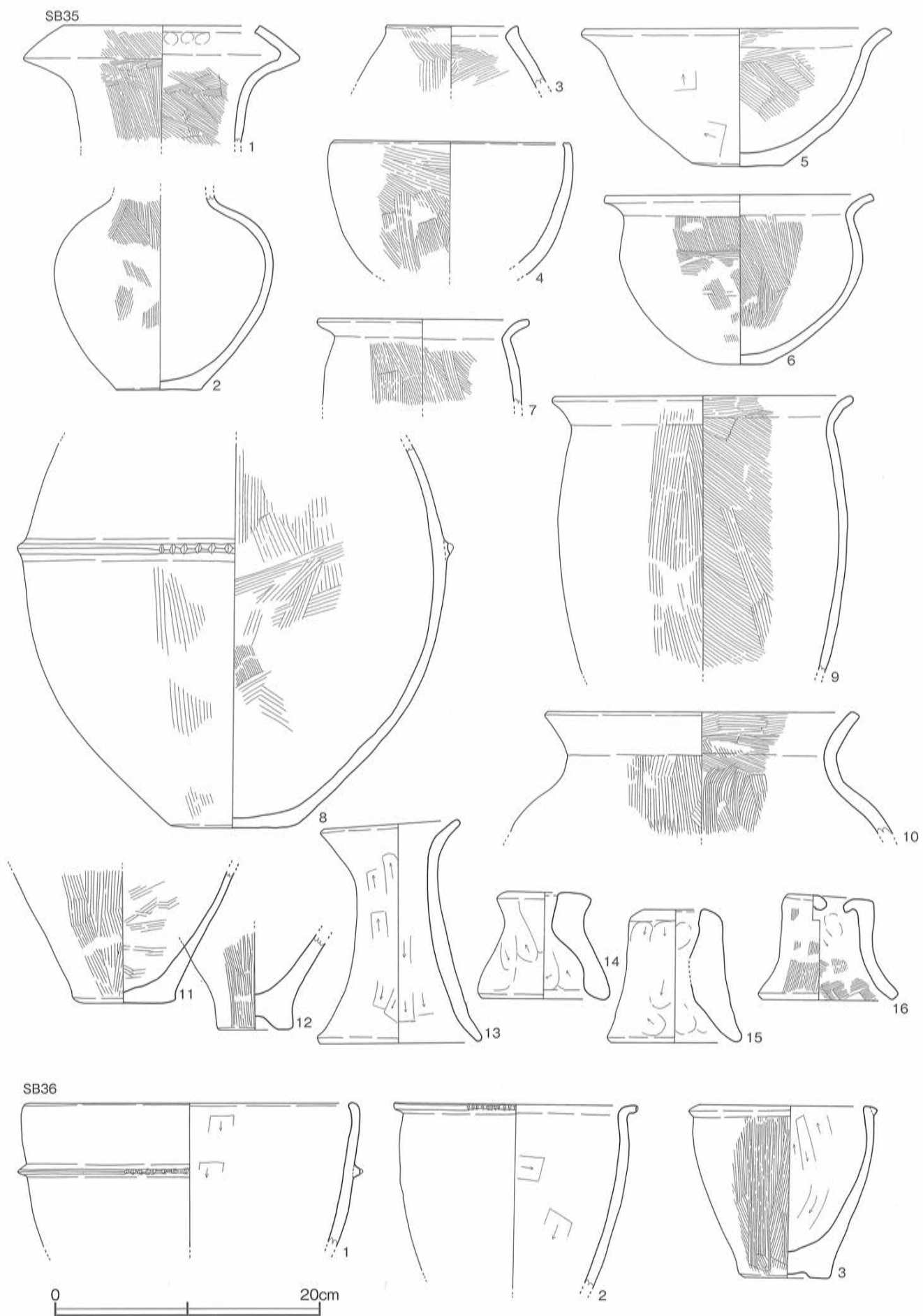
第3図 室岡山ノ上遺跡2次 竪穴住居 (SB24) 出土土器実測図 [1/4]



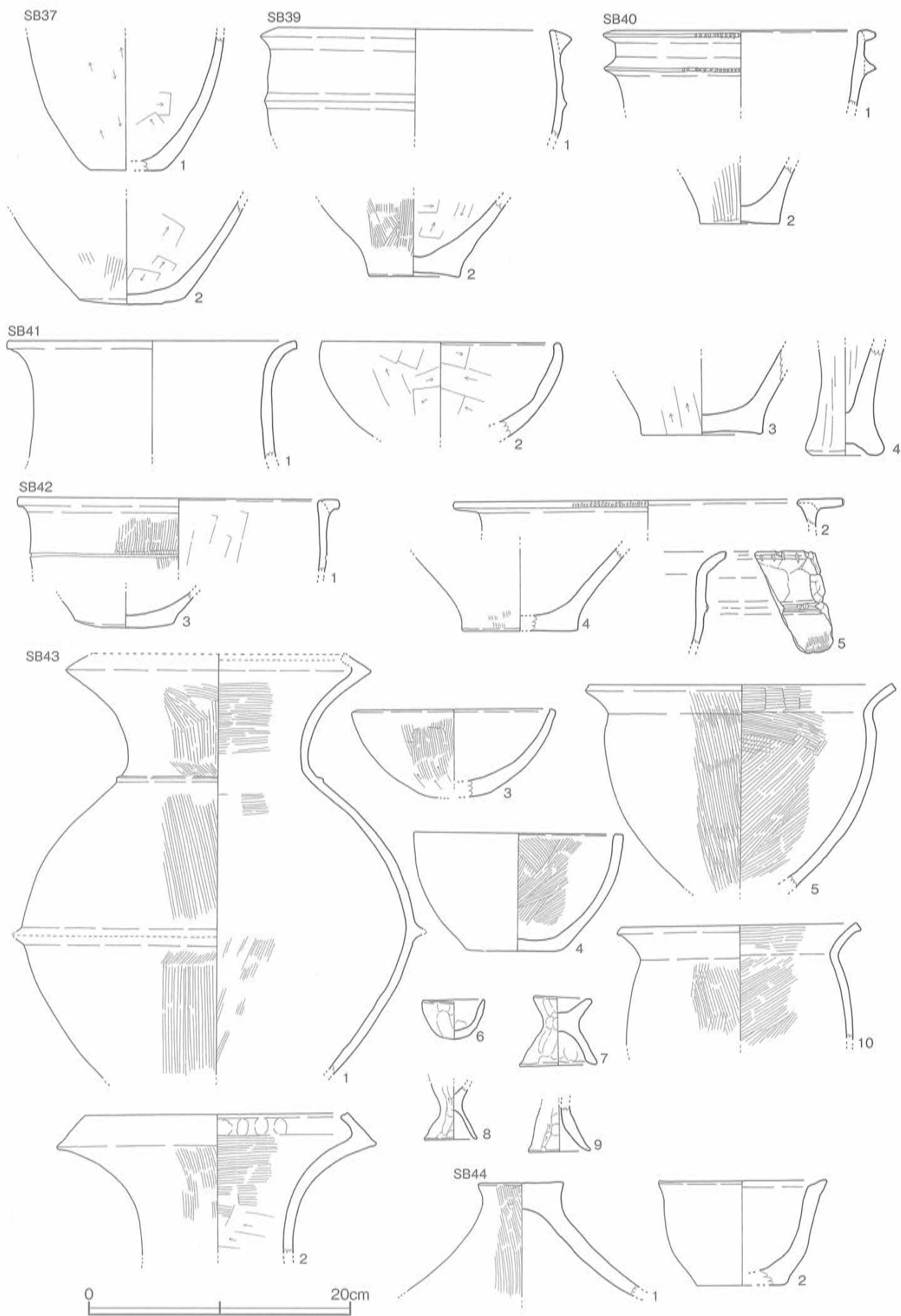
第4図 室岡山ノ上遺跡2次 竪穴住居 (SB25①) 出土土器実測図 [1/4]



第5図 室岡山ノ上遺跡2次 竪穴住居 (SB25②・26～33) 出土土器実測図 [1/4]

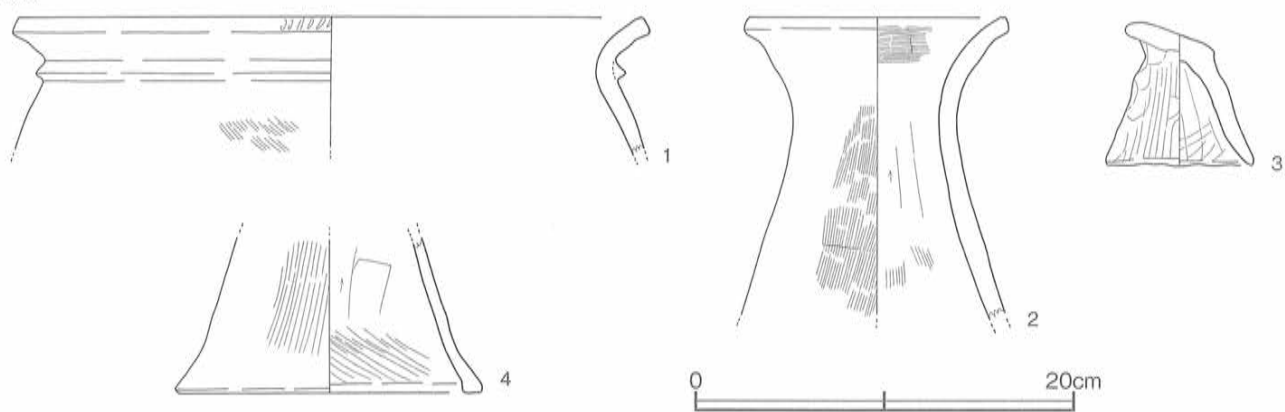


第6図 室岡山ノ上遺跡2次 竪穴住居 (SB35・36) 出土土器実測図 [1/4]

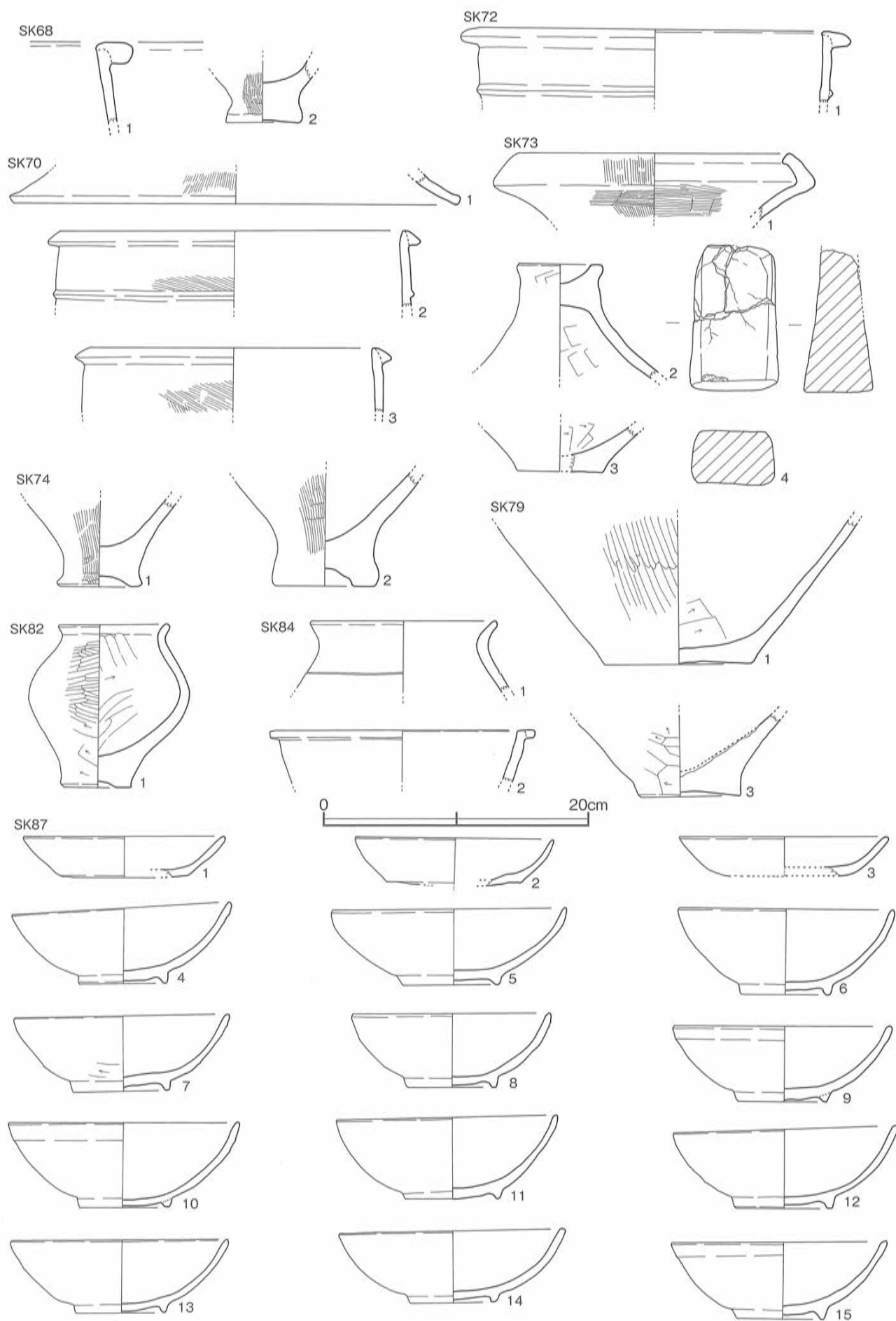


第7図 室岡山ノ上遺跡2次 竪穴住居 (SB37・39～44) 出土土器実測図 [1/4]

SB47

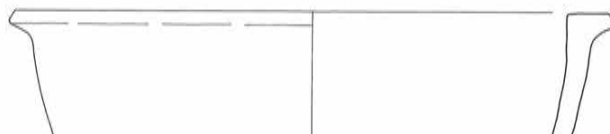
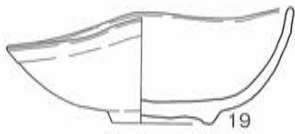
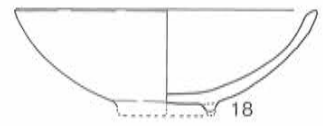
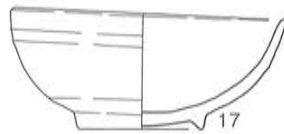


第8図 室岡山ノ上遺跡2次 掘立柱建物（SB47）出土土器実測図〔1/4〕



第9図 室岡山ノ上遺跡2次 土壙 (SK68・70・72～74・79・82・84・87①) 出土土器実測図 [1/4]

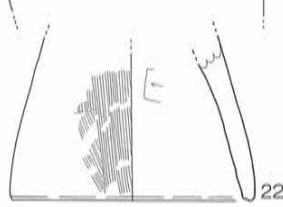
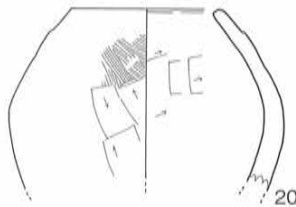
SK87



SK89



21



1

SK91

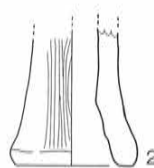


1

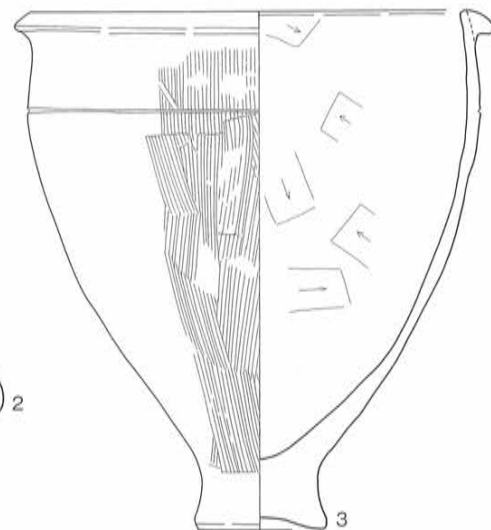
SK92



1

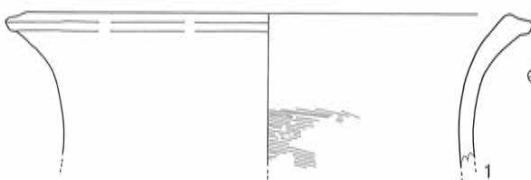


2

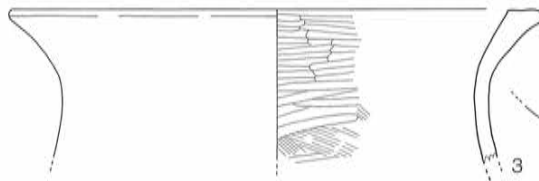


3

SK95



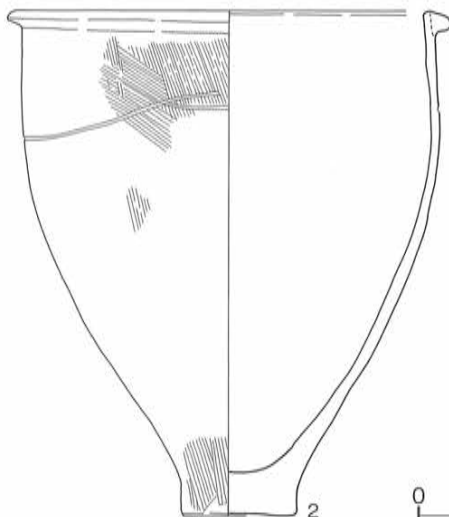
1



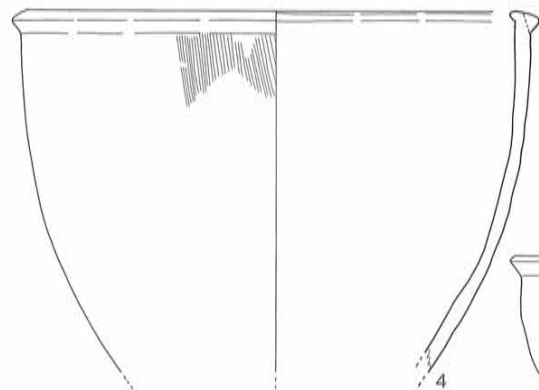
3



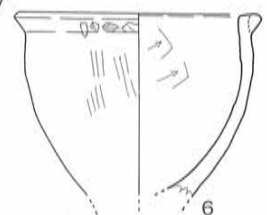
5



2



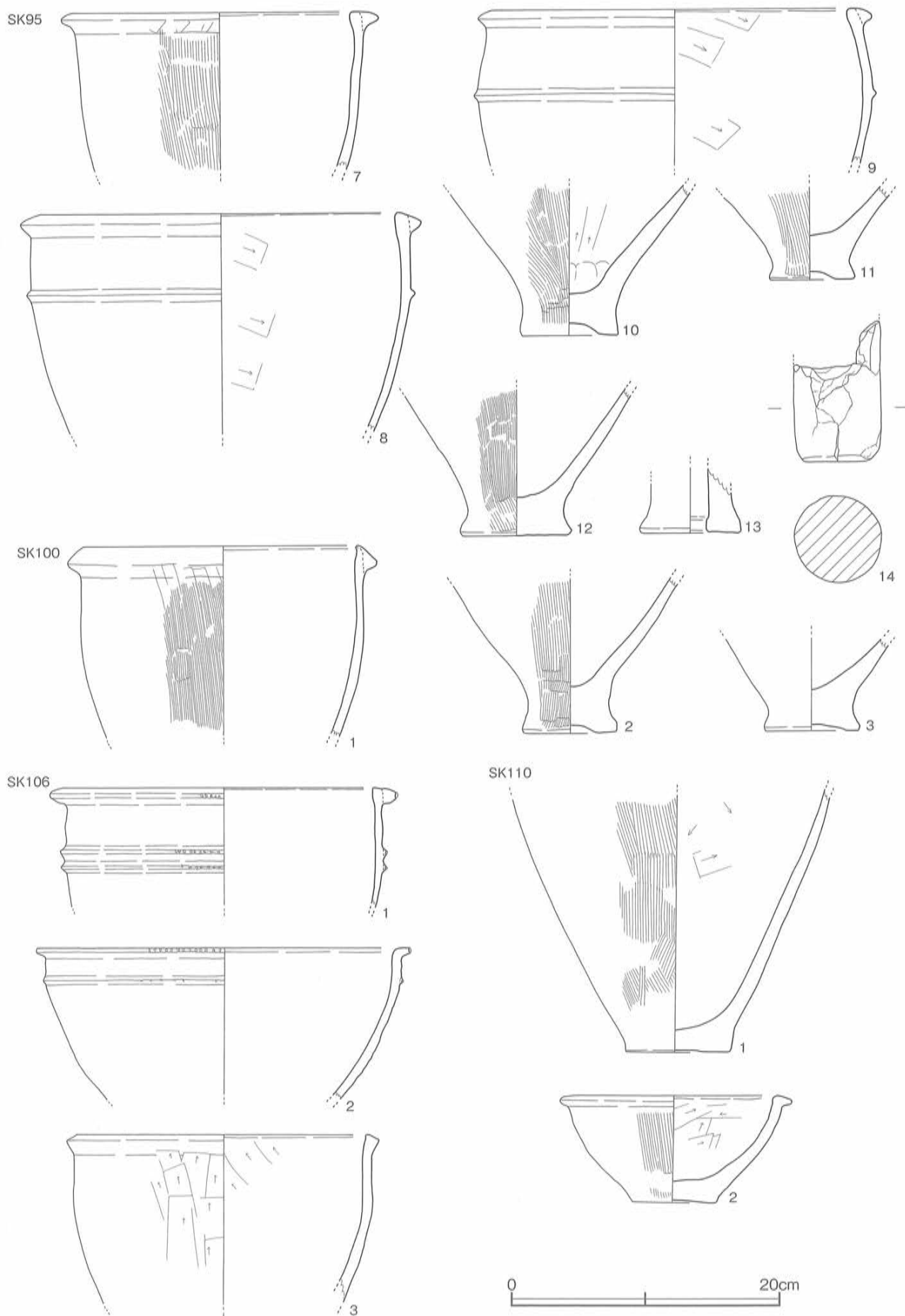
4



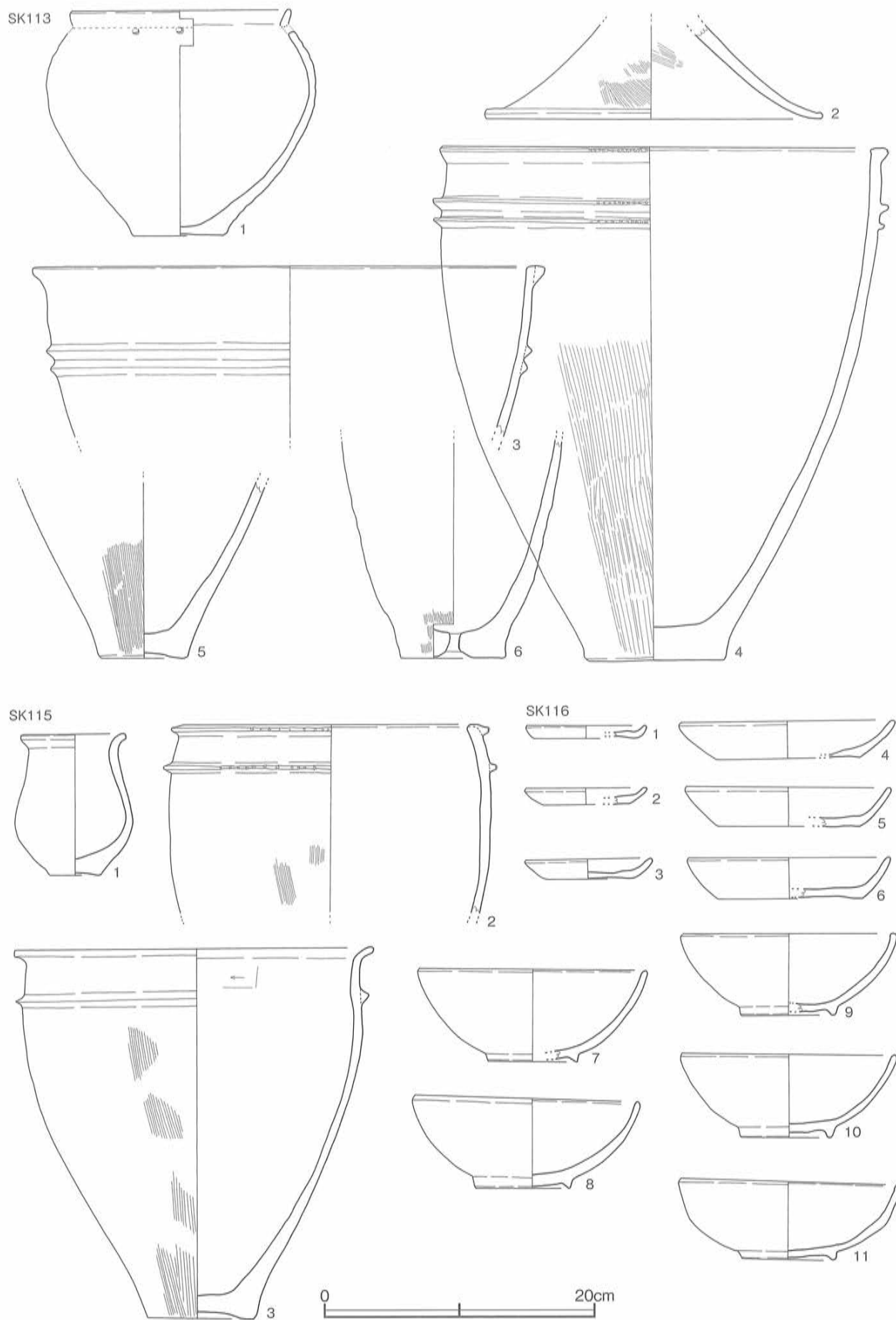
6

0 20cm

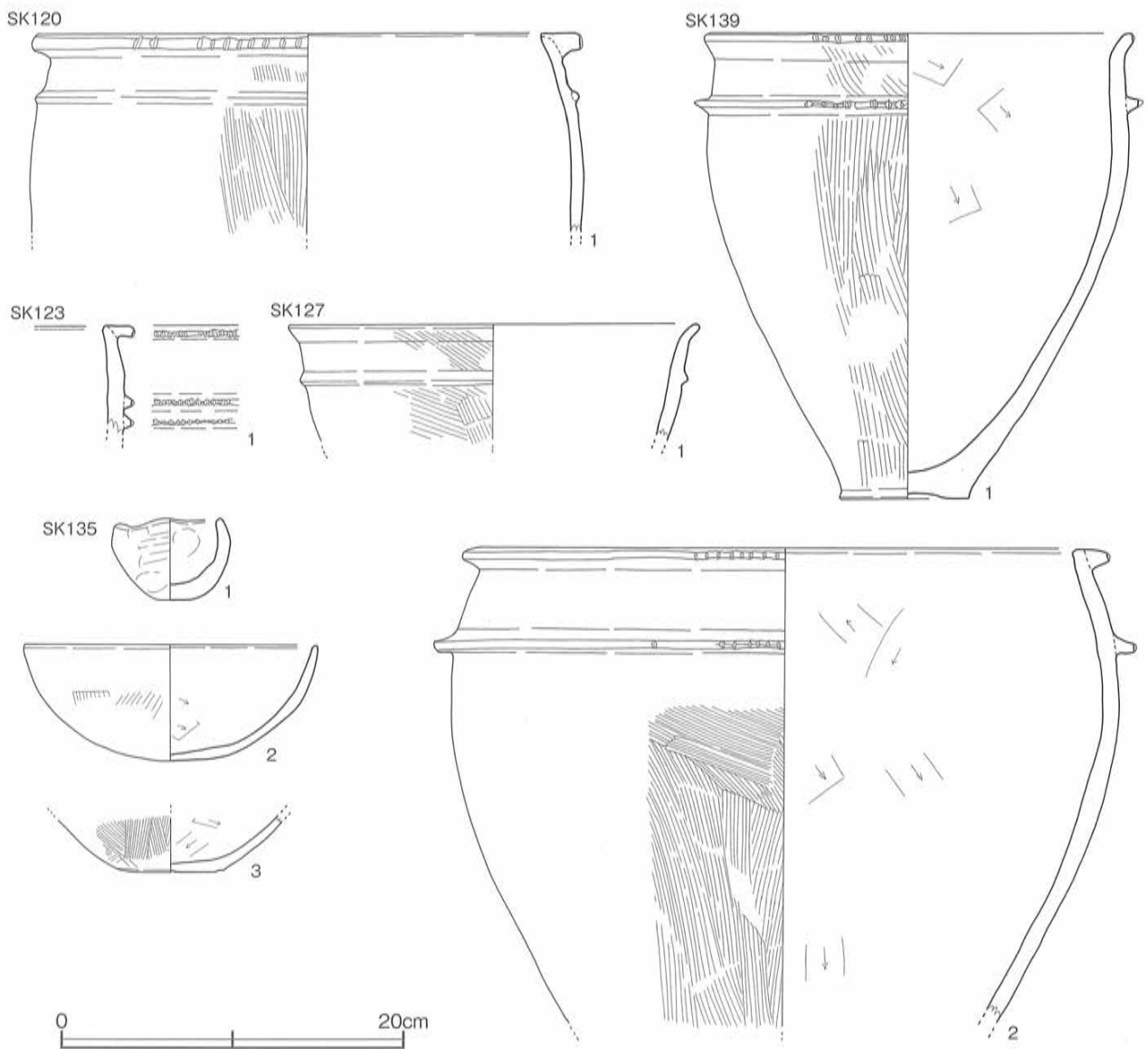
第10図 室岡山ノ上遺跡2次 土壙 (SK87 ②・89・91・92・95 ①) 出土土器実測図 [1/4]



第 11 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 土坑 (SK95 ②・100・106・110) 出土土器実測図 [1/4]

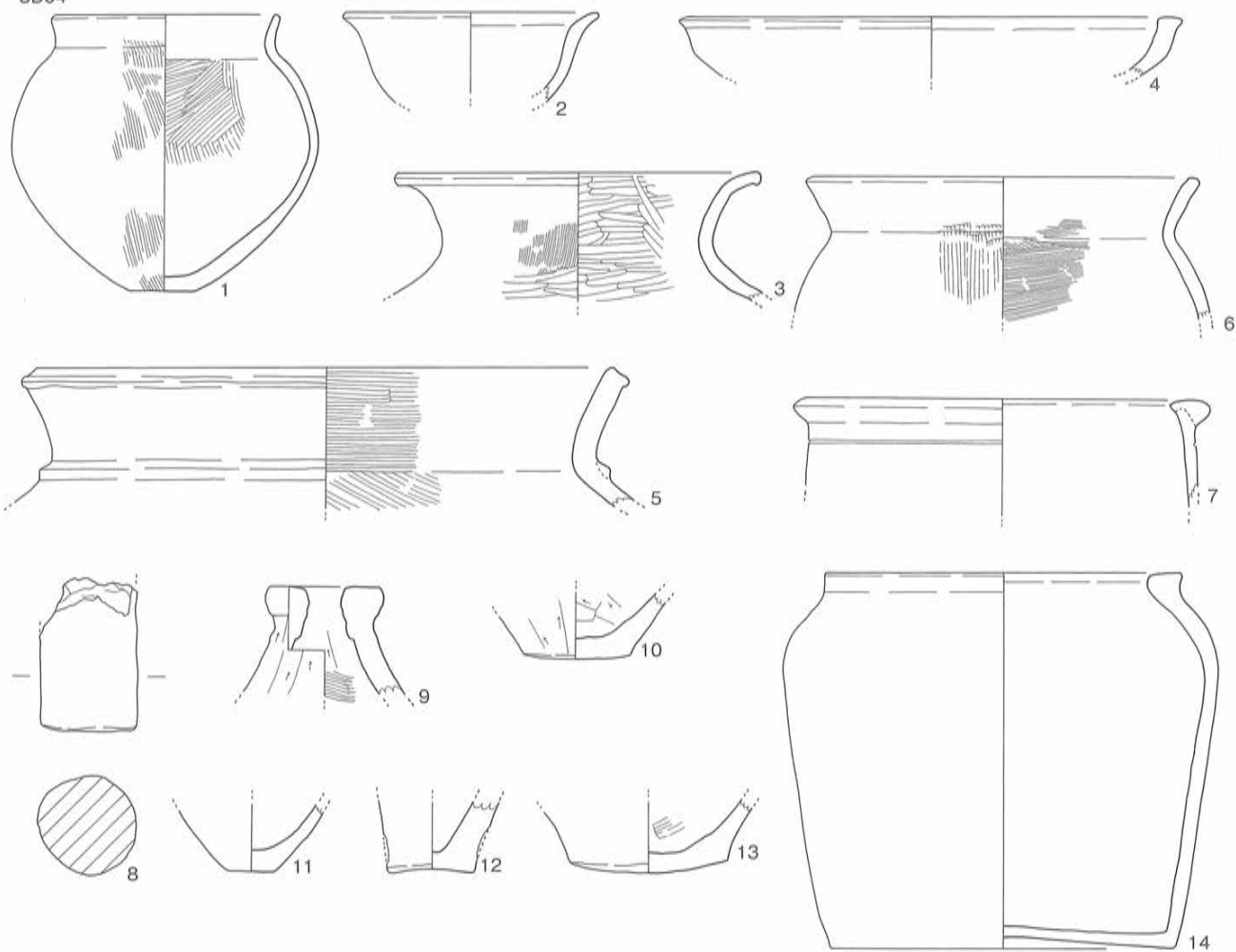


第12図 室岡山ノ上遺跡2次 土壙 (SK113・115・116) 出土土器実測図 [1/4]

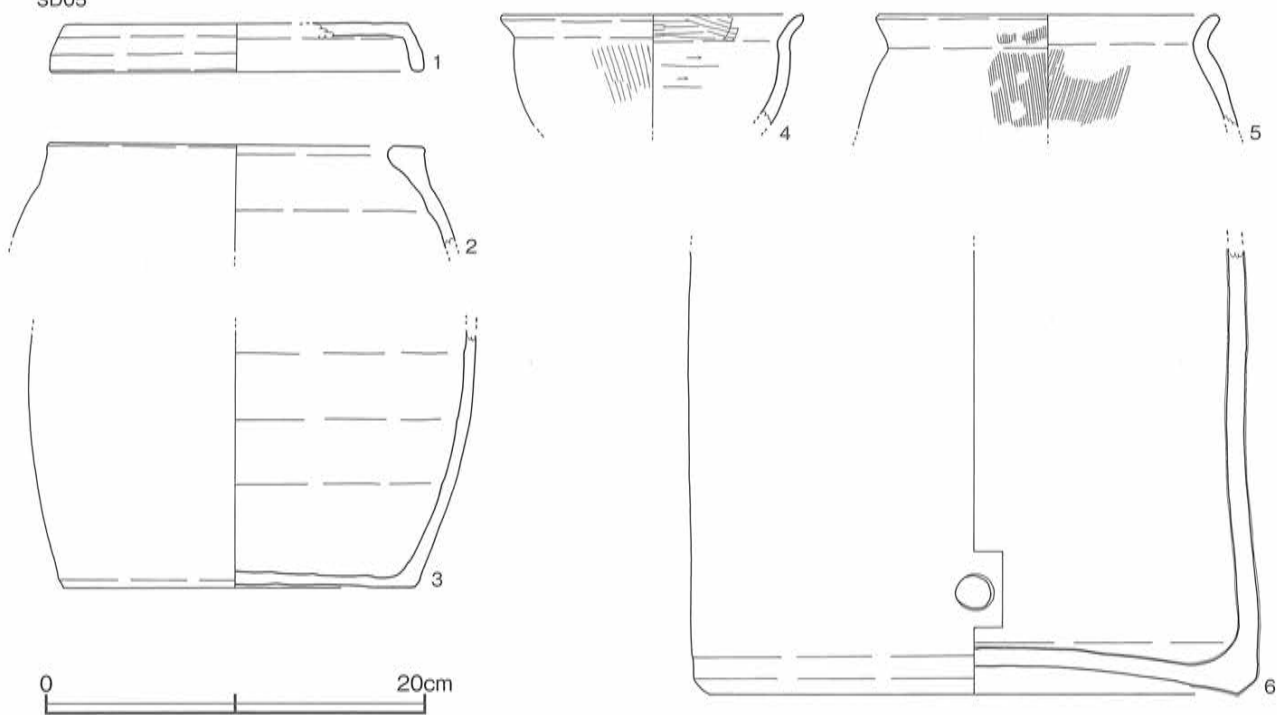


第 13 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 土壙 (SK120・123・127・135・139) 出土土器実測図 [1/4]

SD04

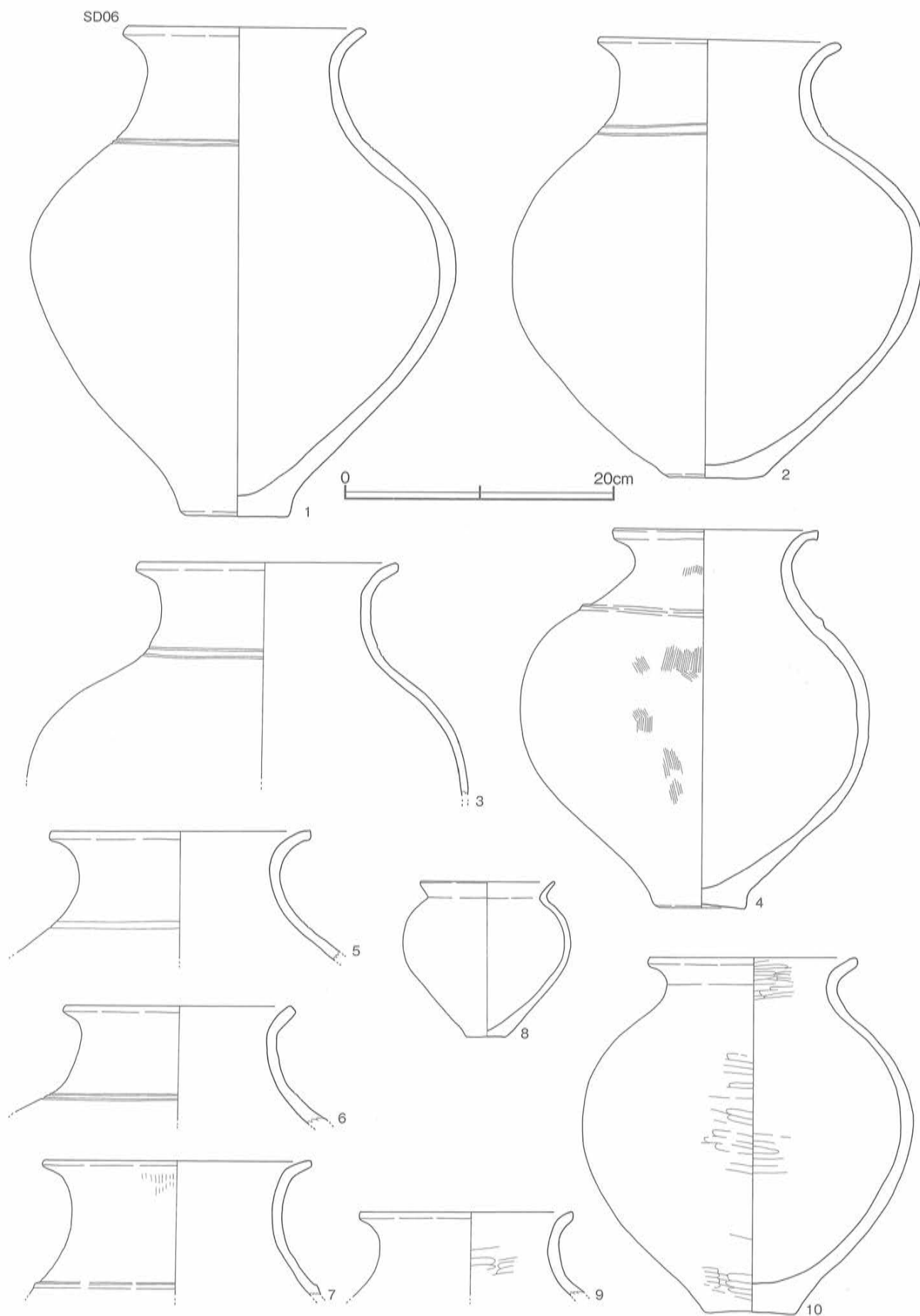


SD05



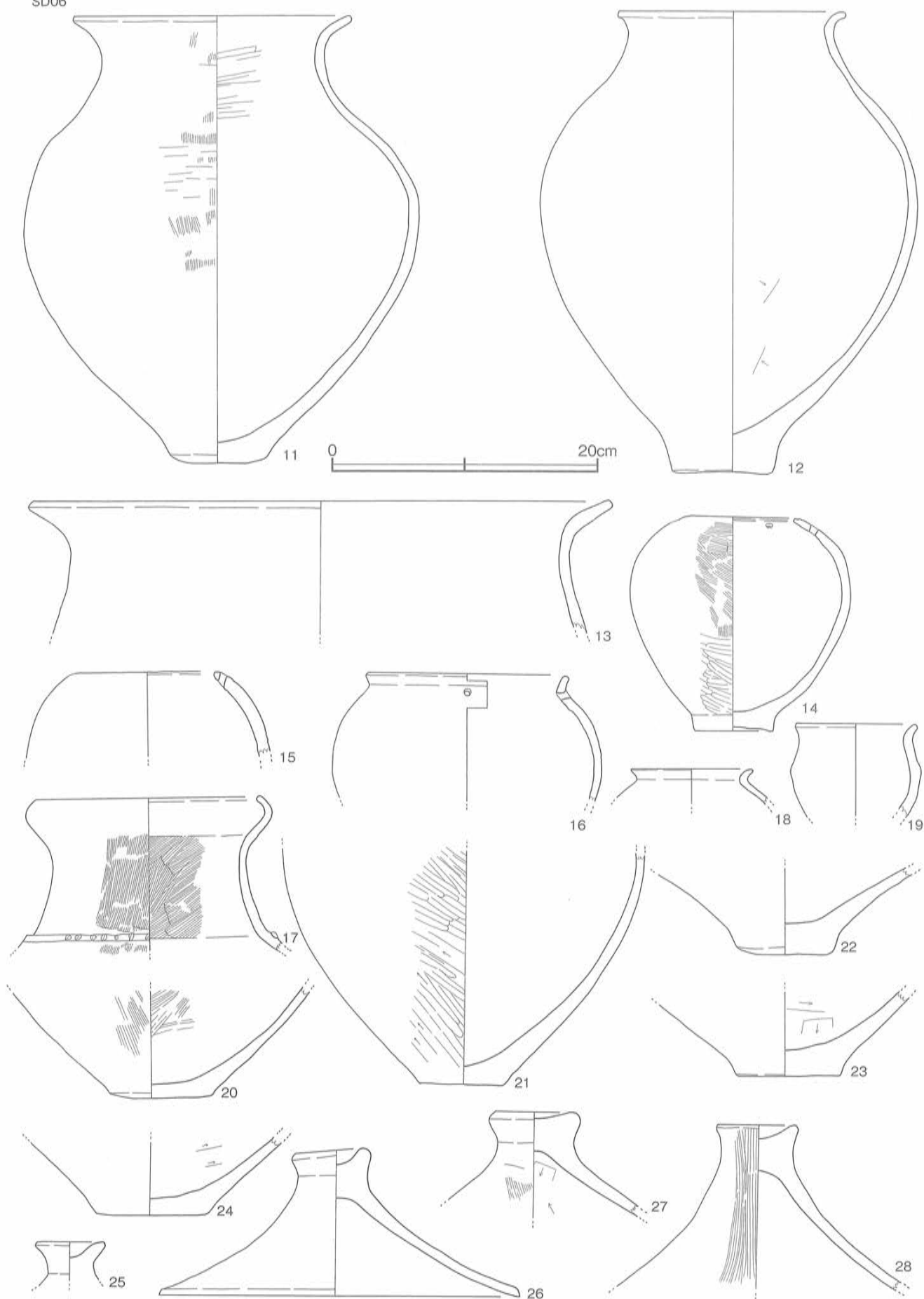
0 20cm

第 14 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 溝 (SD04・05) 出土土器実測図 [1/4]



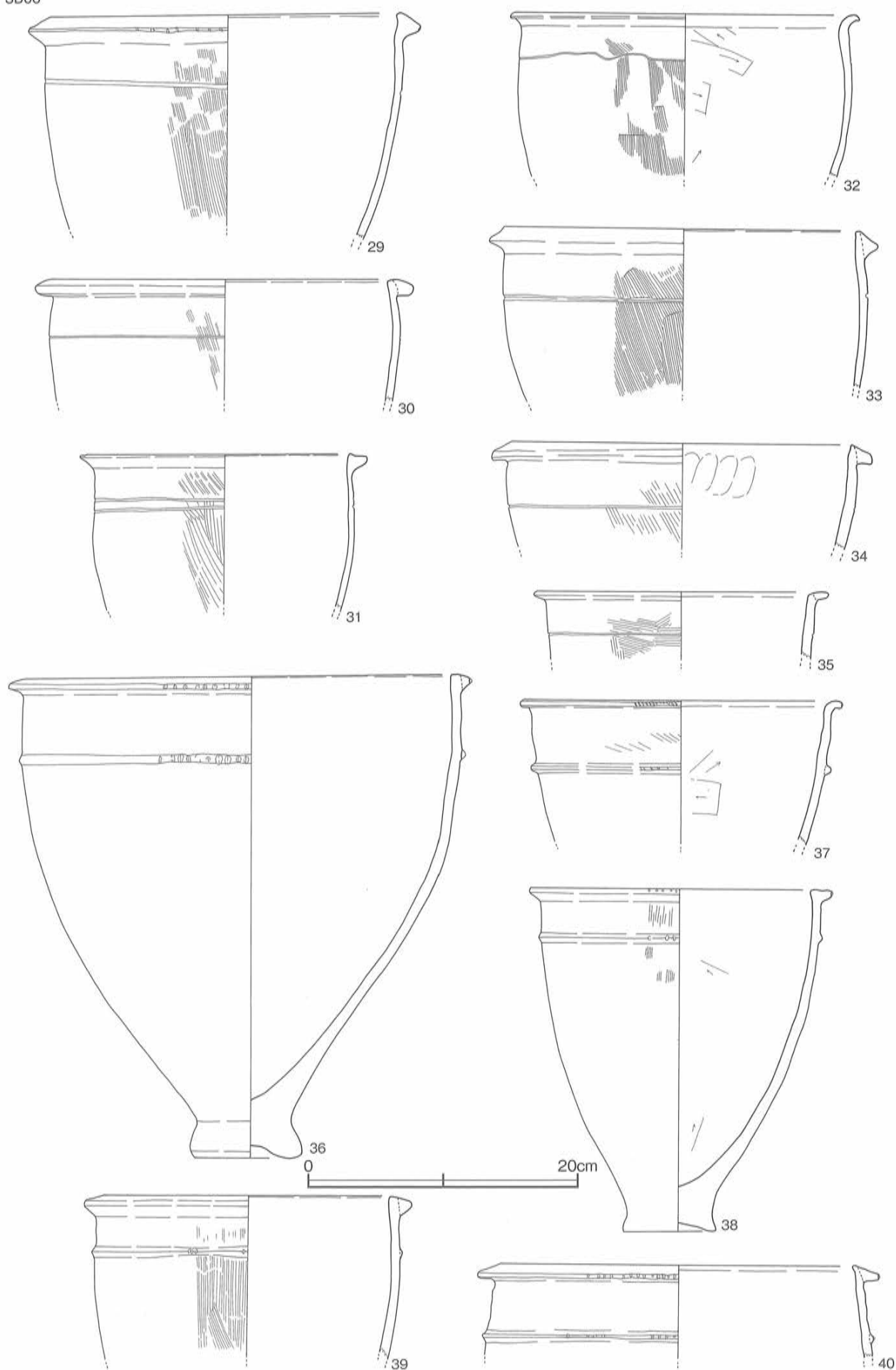
第15図 室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06 ①) 出土土器実測図 [1/4]

SD06



第16図 室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06 ②) 出土土器実測図 [1/4]

SD06



第 17 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 溝 (SD06 ③) 出土土器実測図 [1/4]

SD06



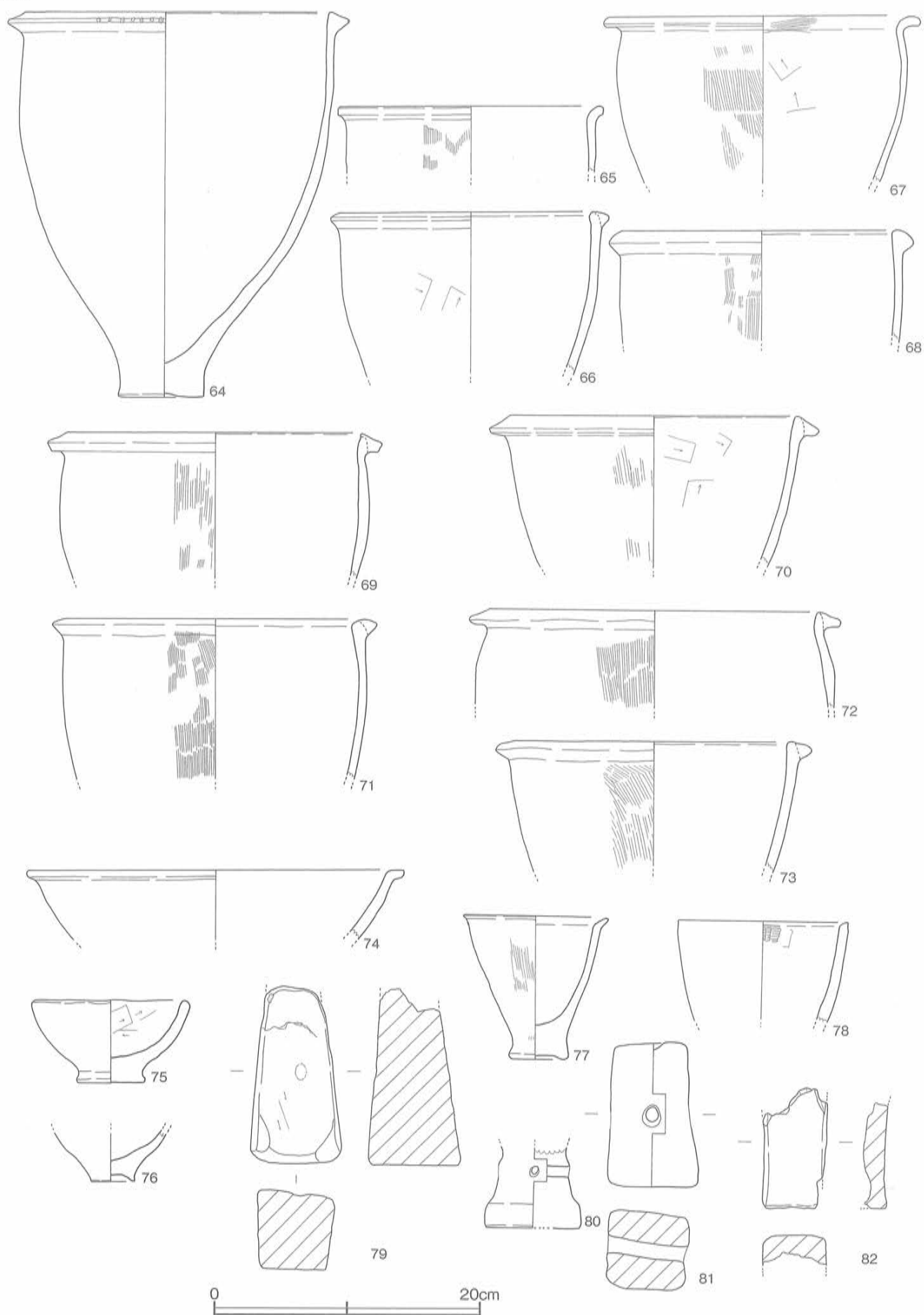
第18図 室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06④) 出土土器実測図 [1/4]

SD06



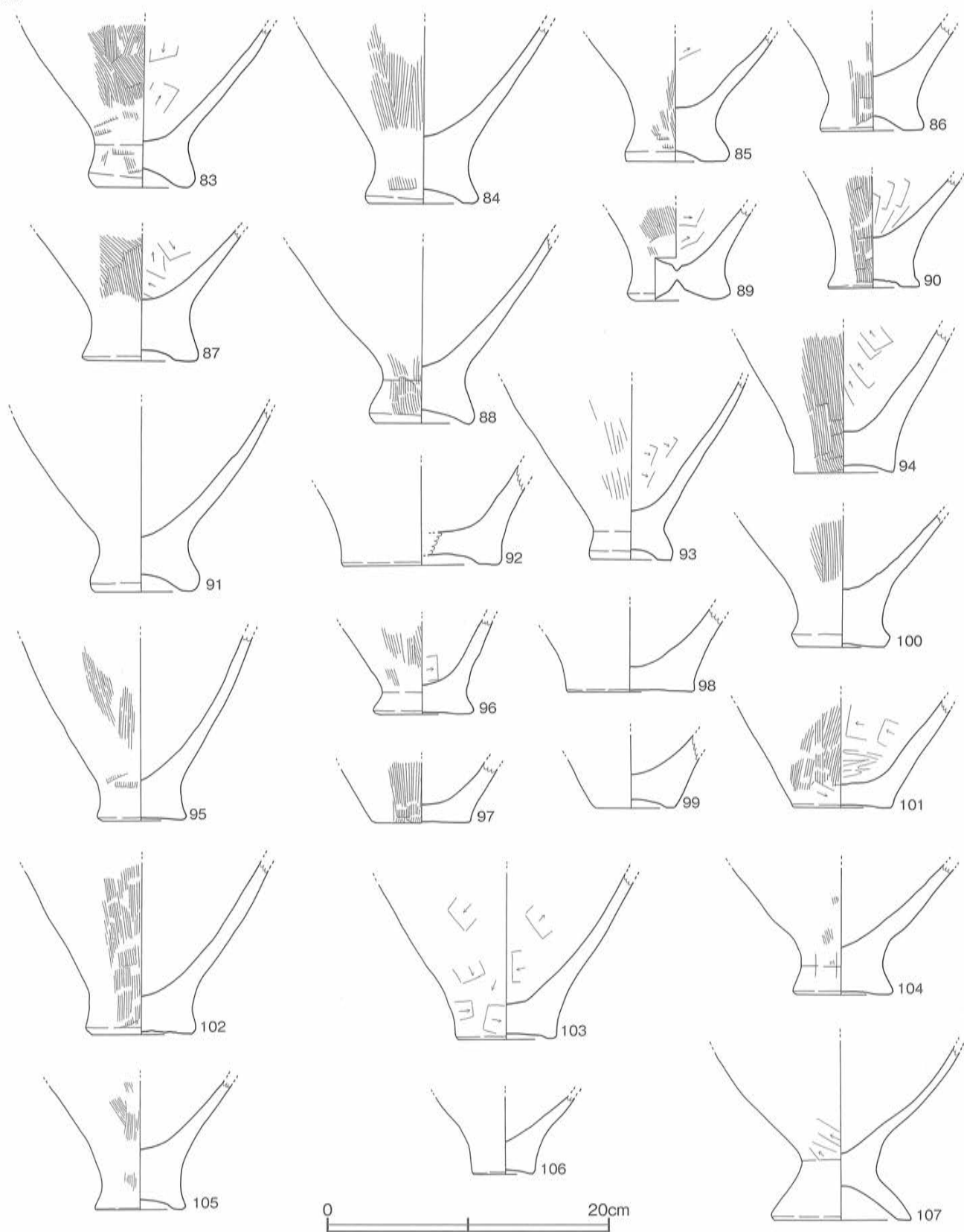
第19図 室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06 ⑤) 出土土器実測図 [1/4]

SD06

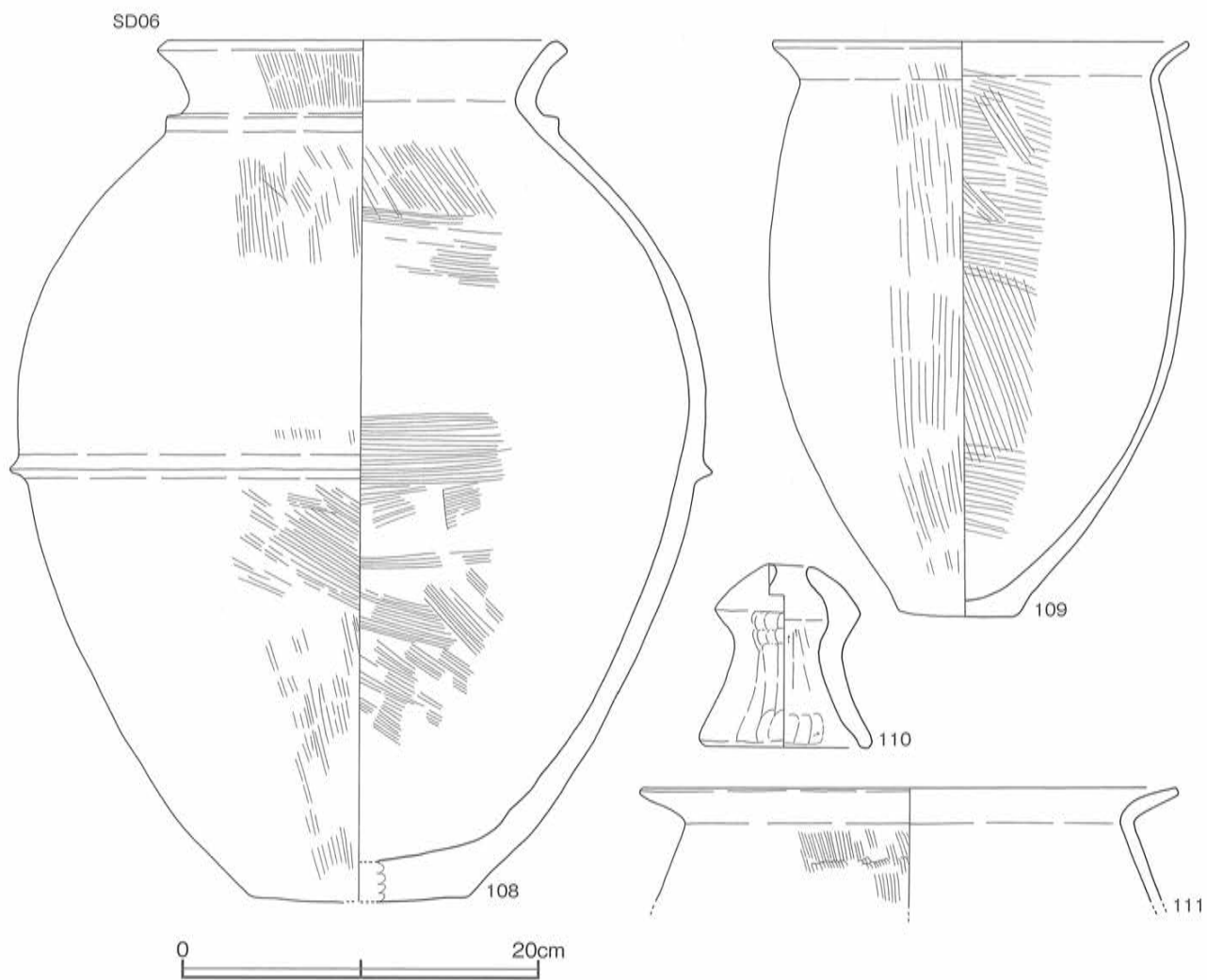


第20図 室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD06 ⑥) 出土土器実測図 [1/4]

SD06

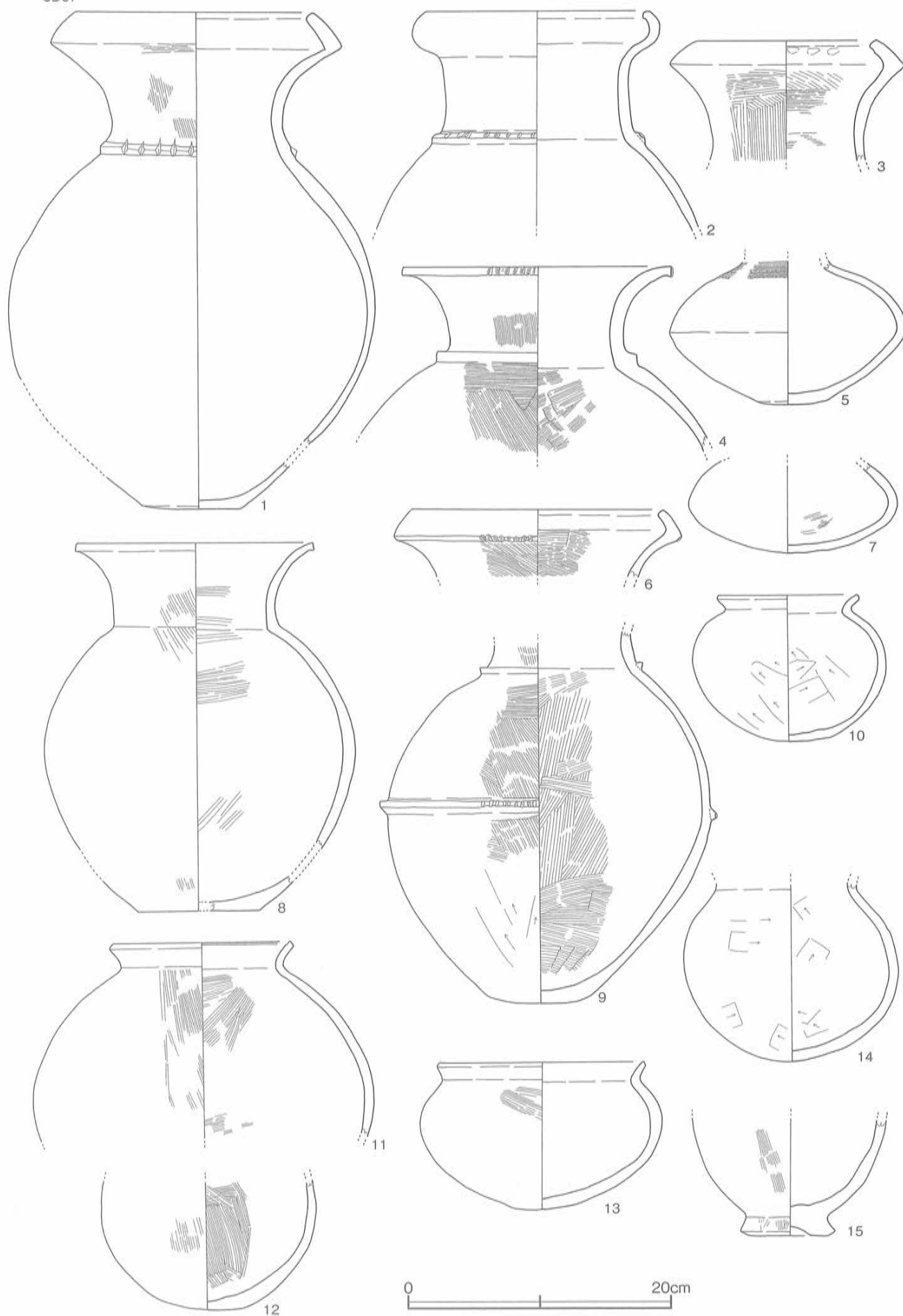


第 21 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 溝 (SD06 ⑦) 出土土器実測図 [1/4]

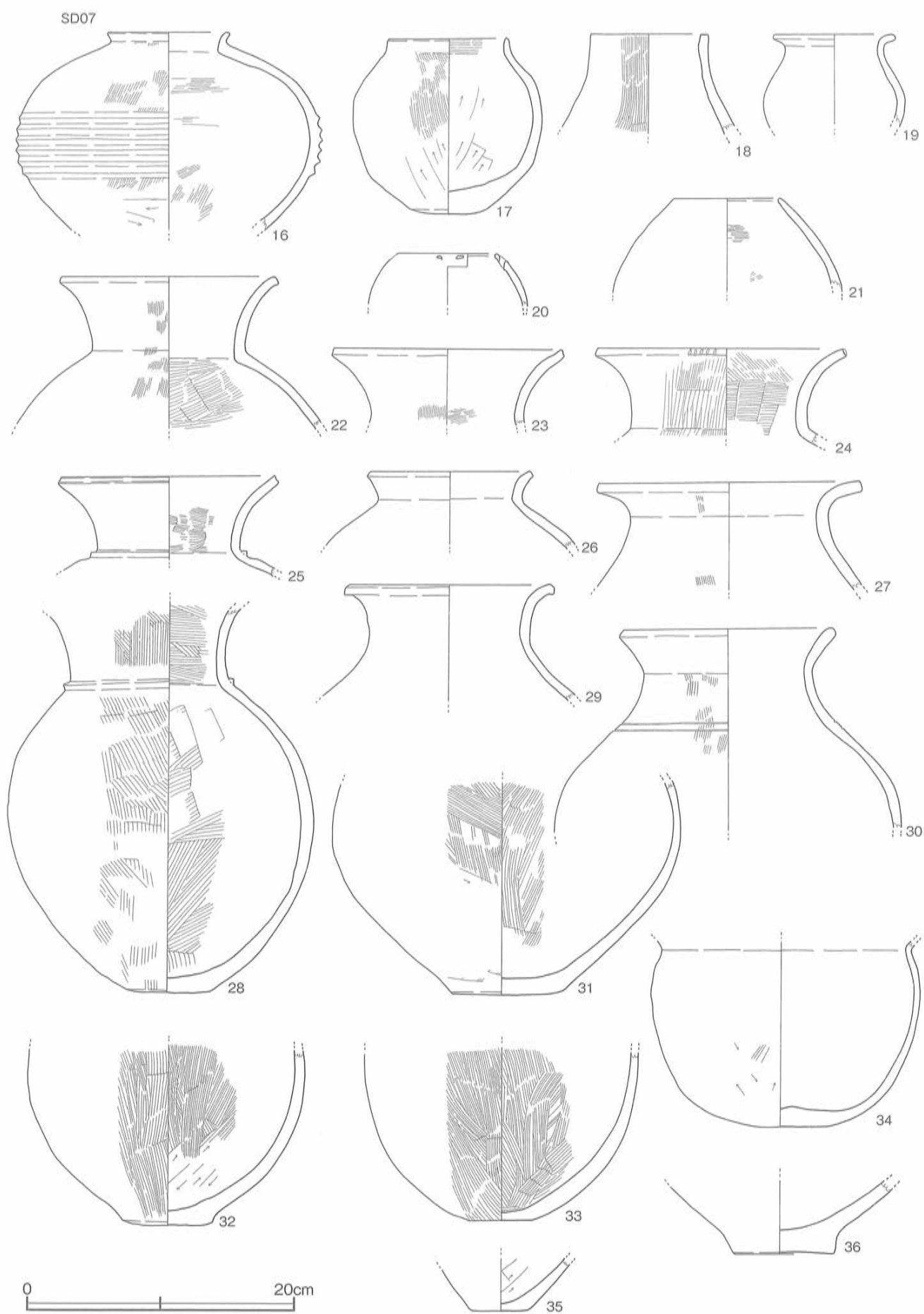


第 22 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 溝 (SD06 ⑧) 出土土器実測図 [1/4]

SD07

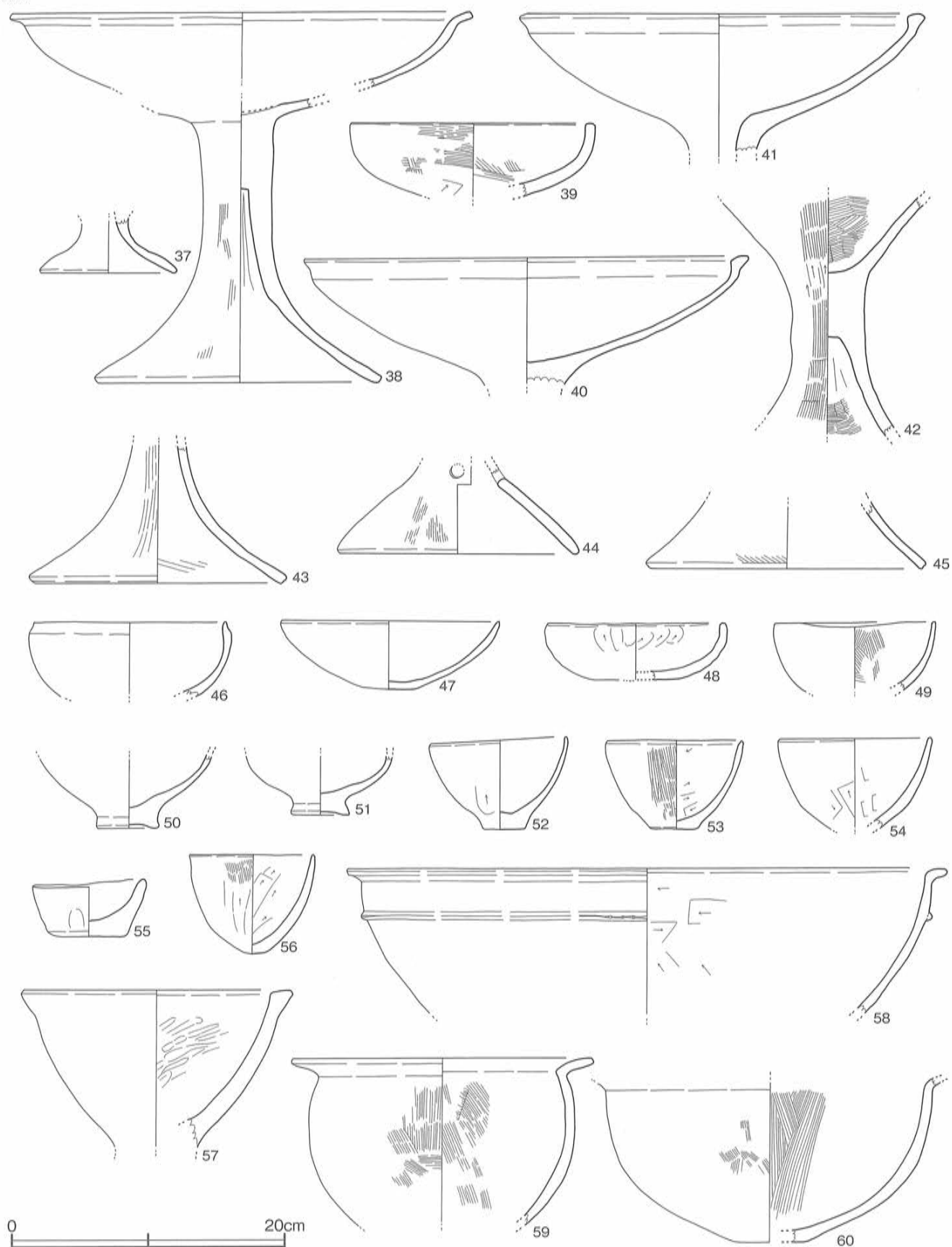


第 23 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 溝 (SD07 ①) 出土土器実測図 [1/4]



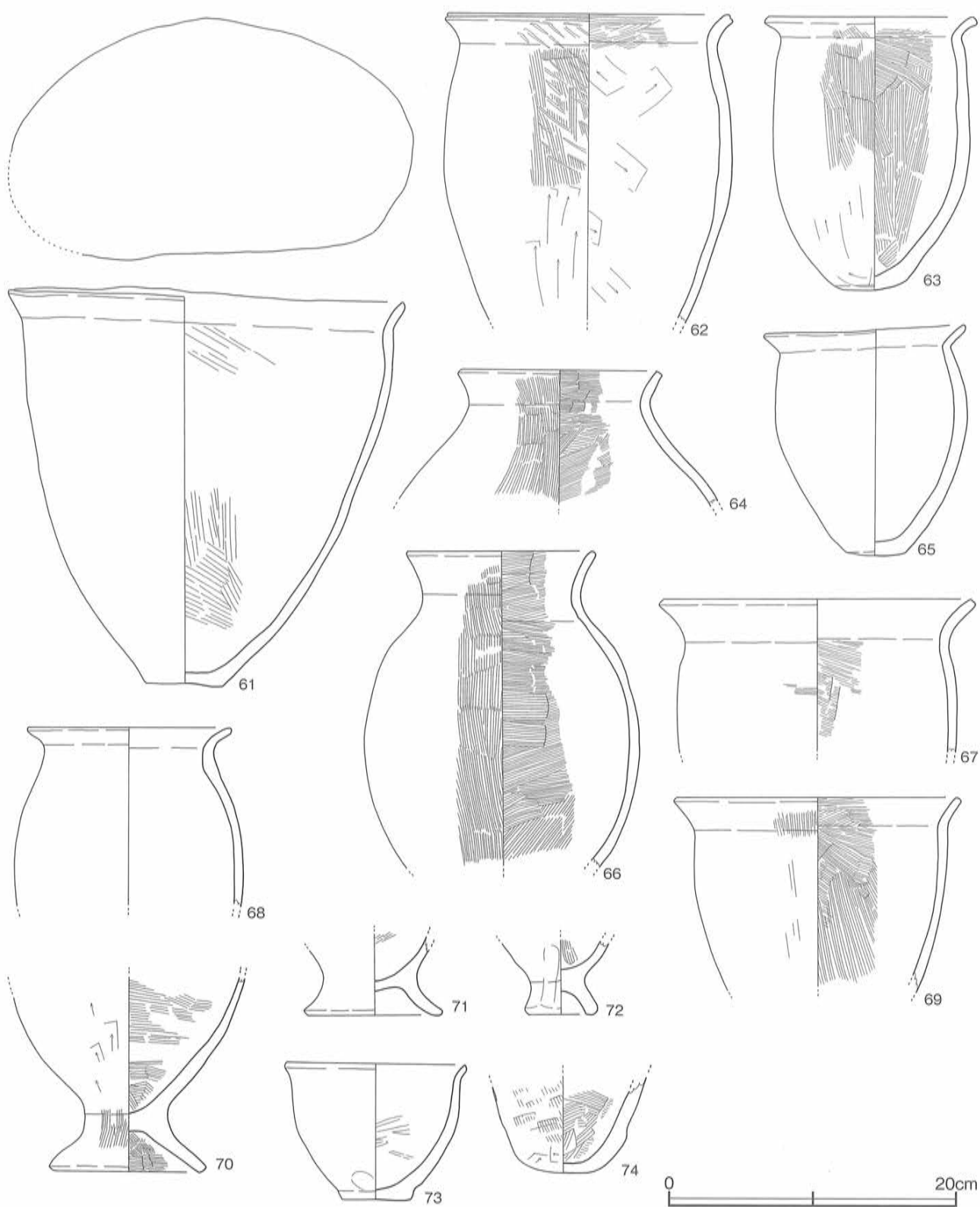
第24図 室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07 ②) 出土土器実測図 [1/4]

SD07



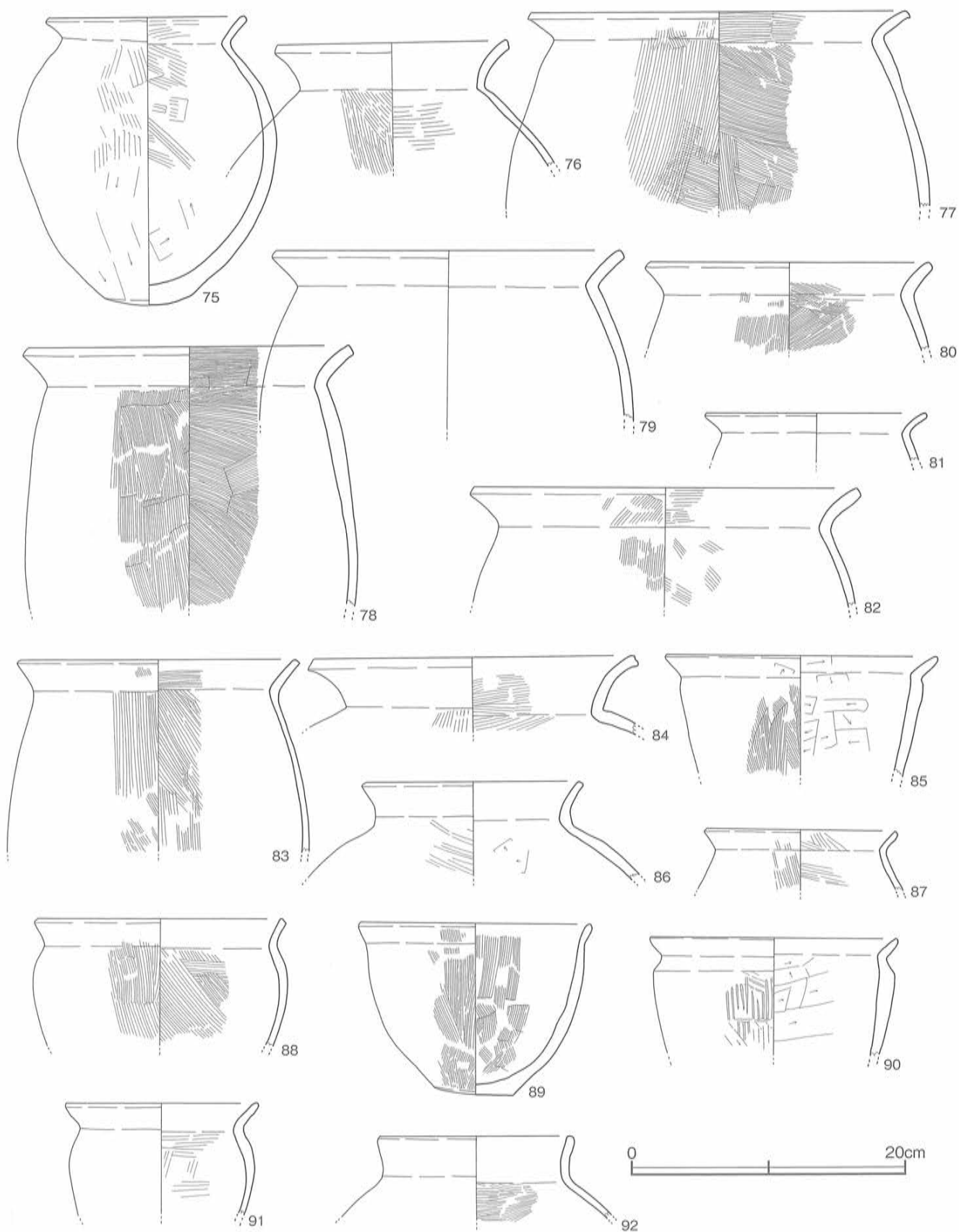
第25図 室岡山ノ上遺跡2次 溝(SD07③) 出土土器実測図 [1/4]

SD07

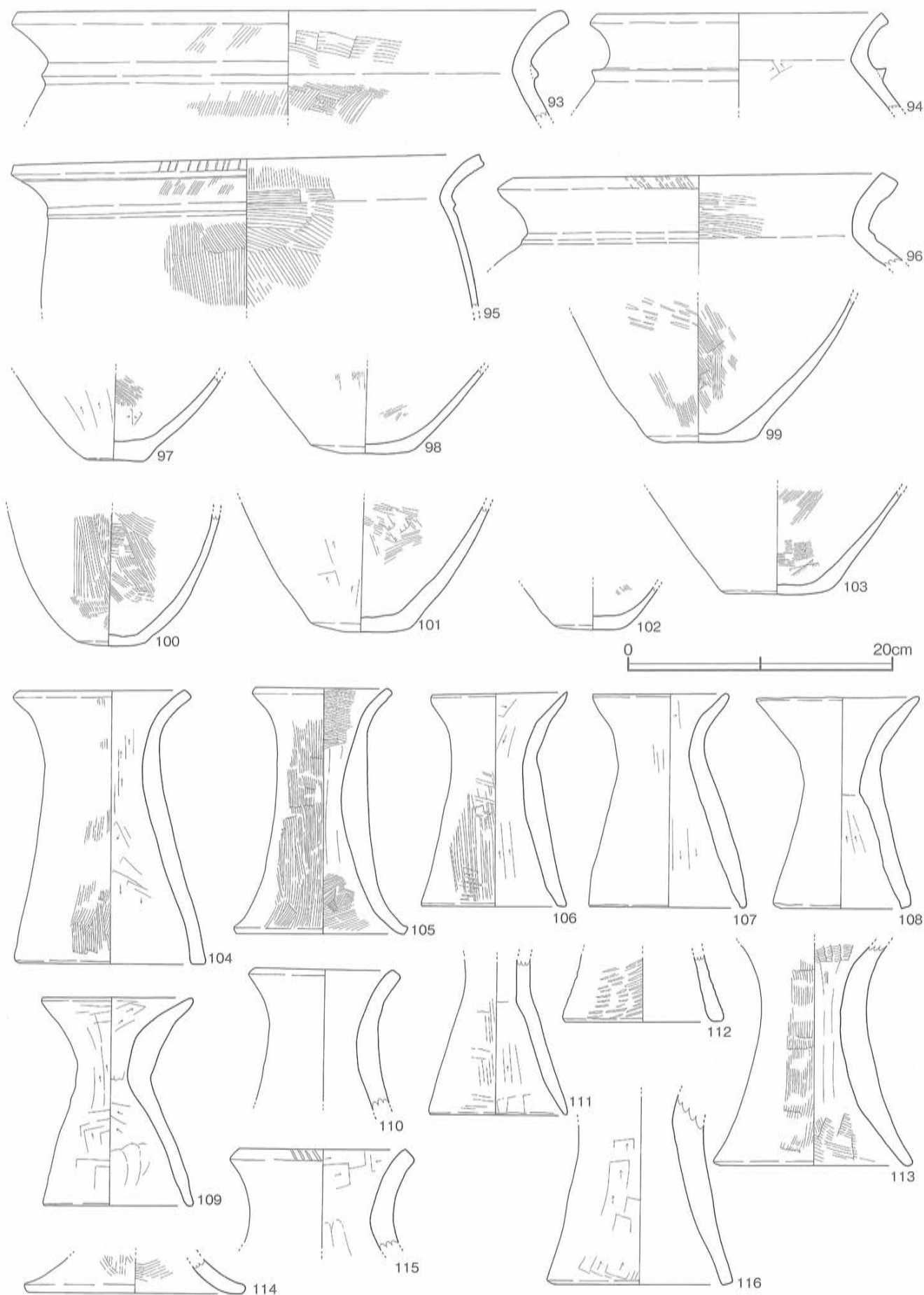


第26図 室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07 ④) 出土土器実測図 [1/4]

SD07

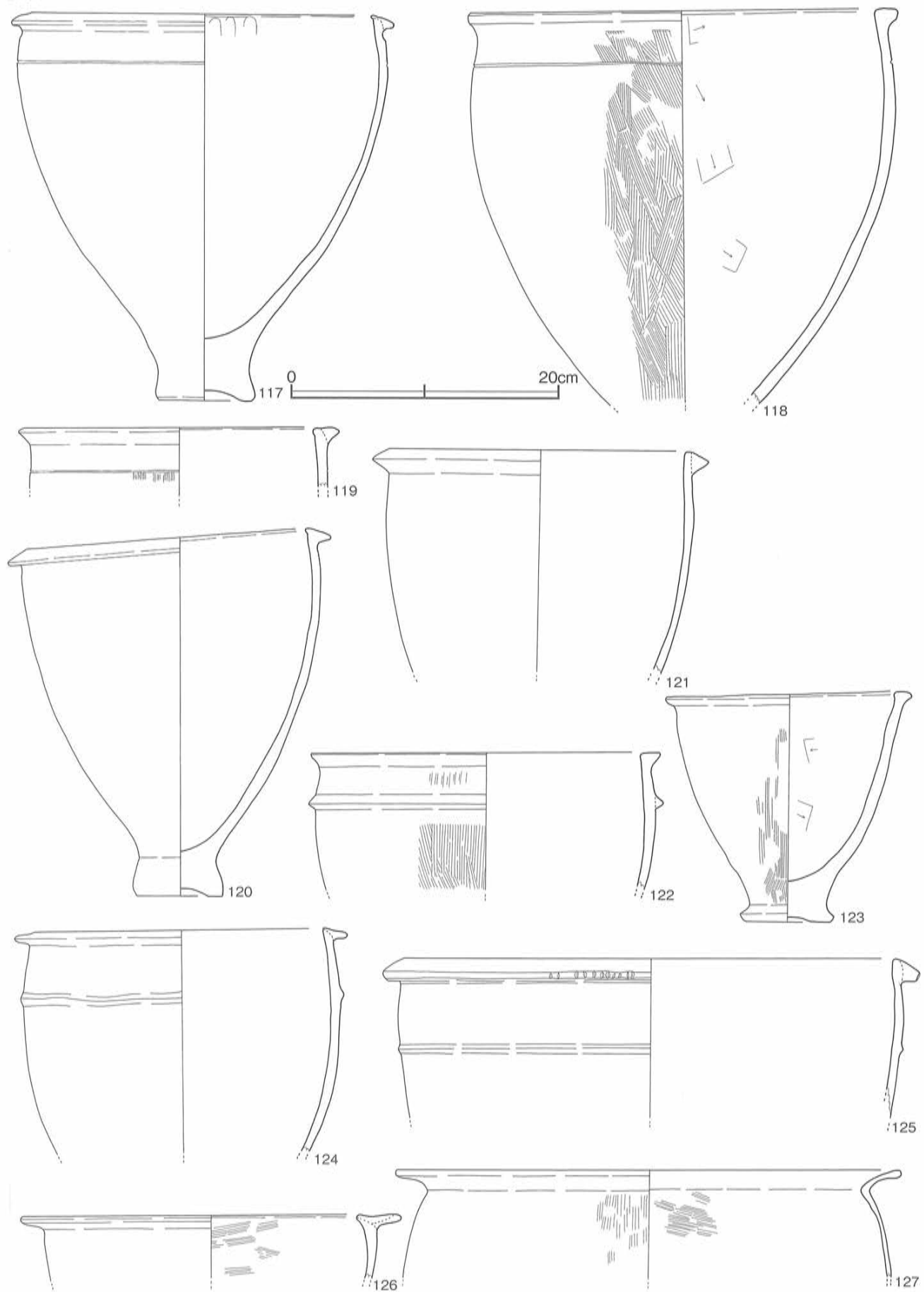


第 27 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 溝 (SD07 ⑤) 出土土器実測図 [1/4]



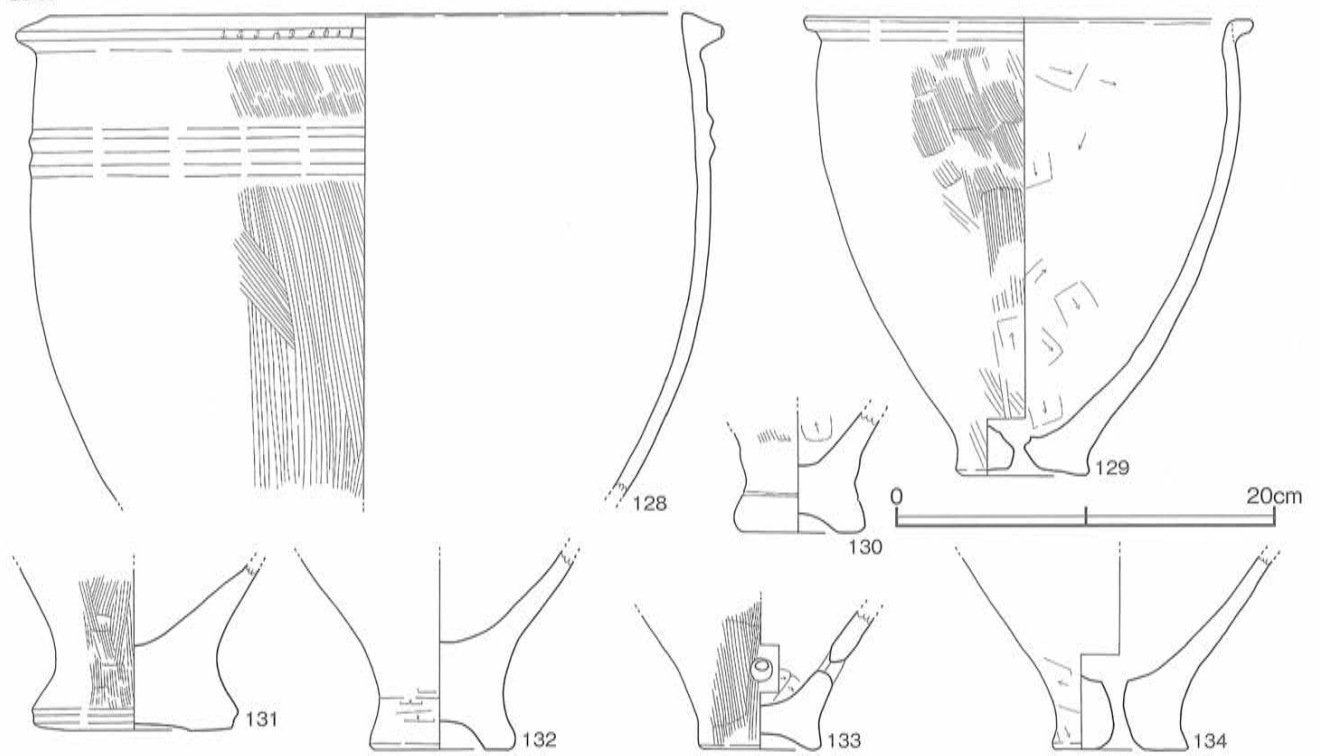
第28図 室岡山ノ上遺跡2次 溝(SD07 ⑥) 出土土器実測図 [1/4]

SD07



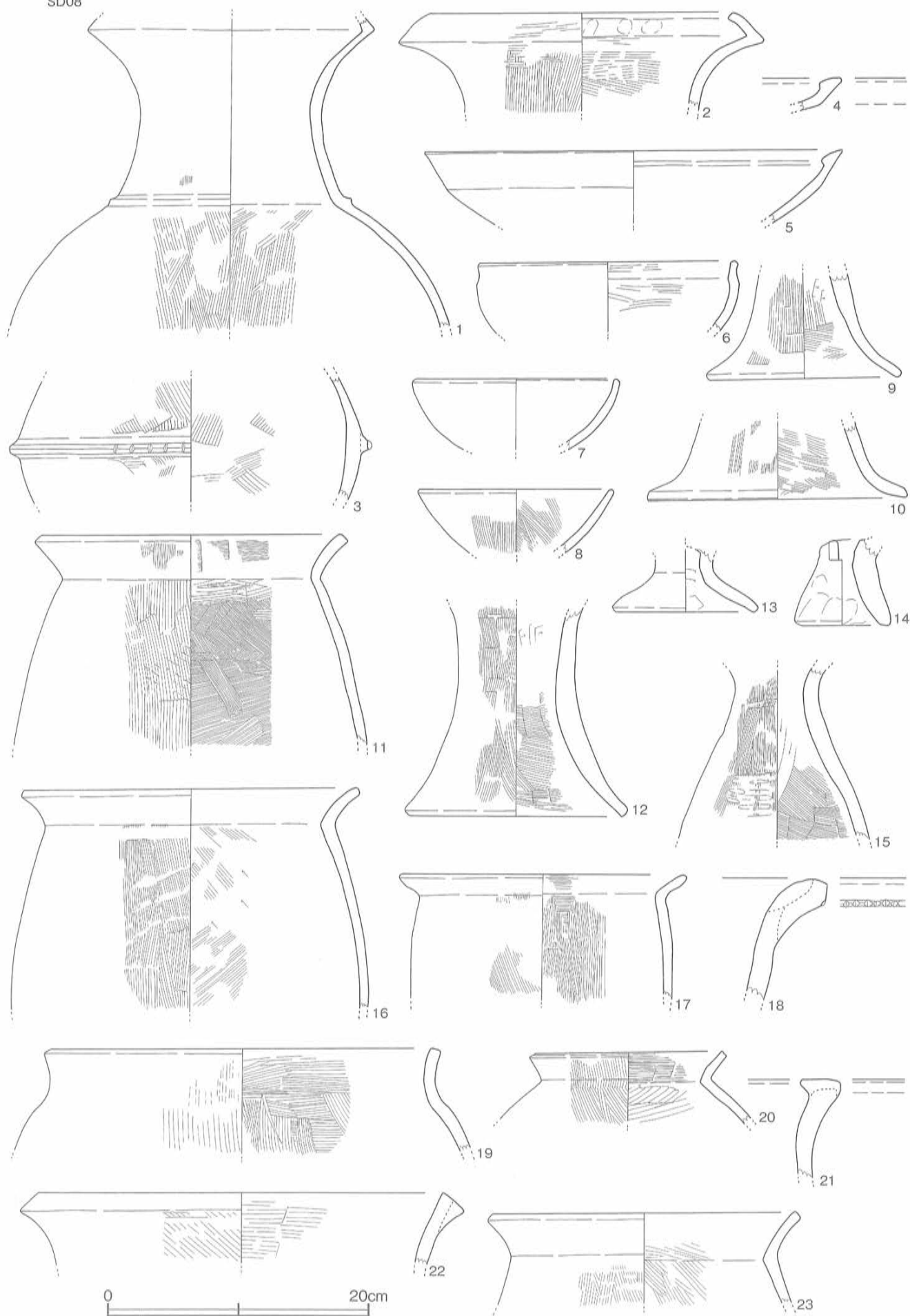
第29図 室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07 ⑦) 出土土器実測図 [1/4]

SD07



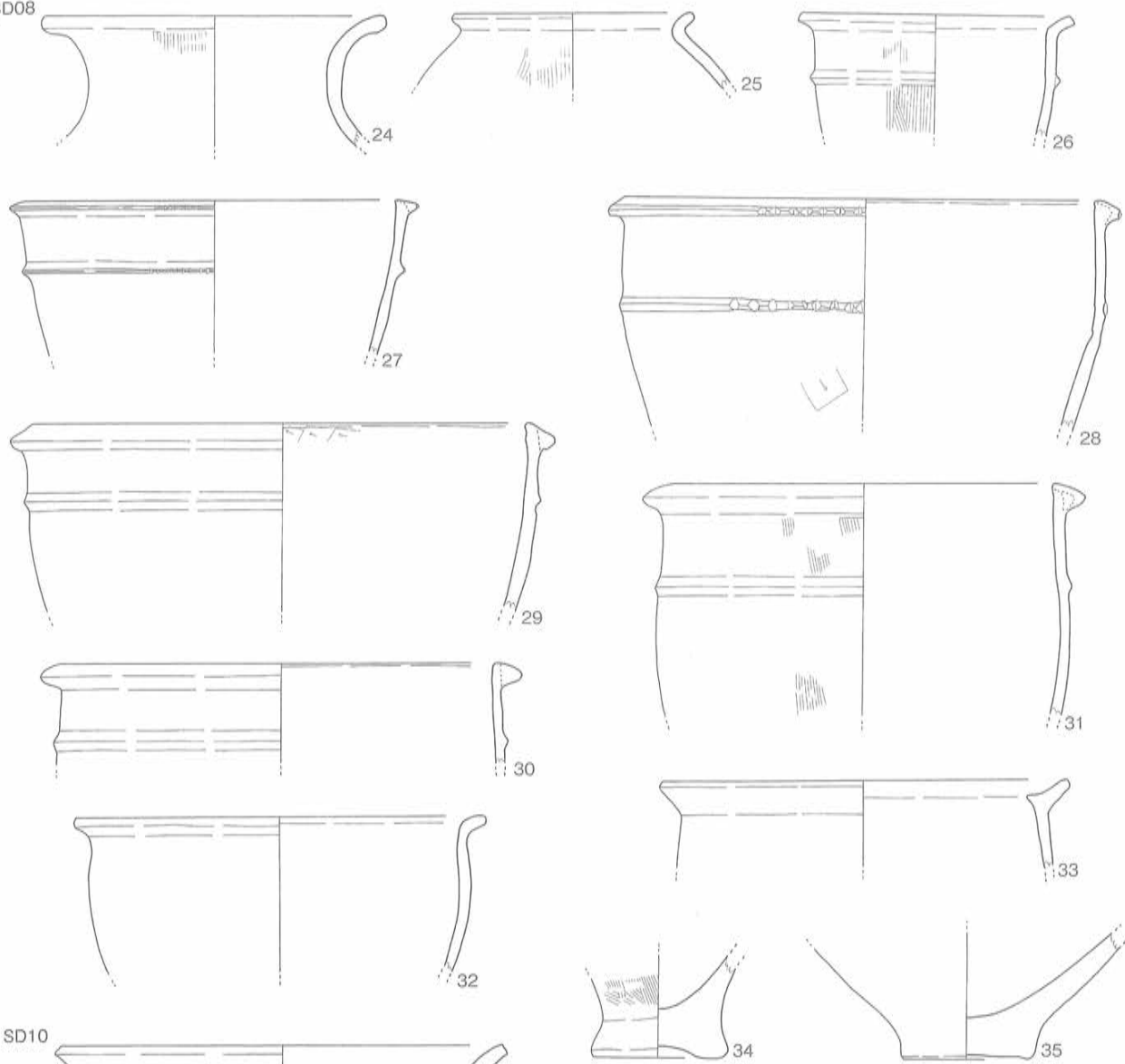
第30図 室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD07 ⑧) 出土土器実測図 [1/4]

SD08

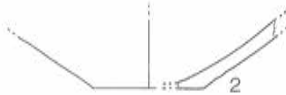
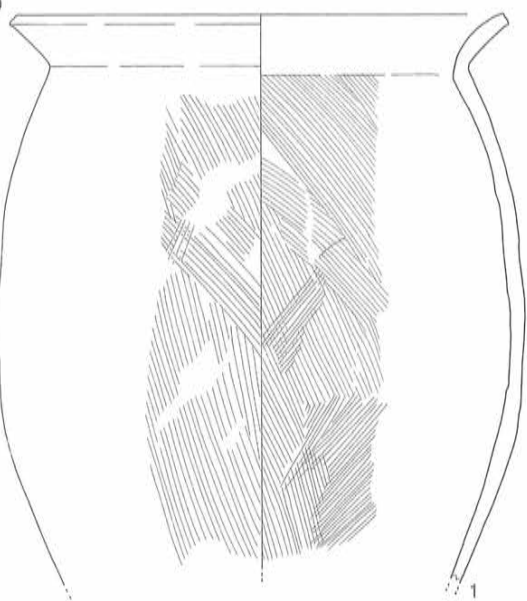


第31図 室岡山ノ上遺跡2次 溝 (SD08 ①) 出土土器実測図 [1/4]

SD08

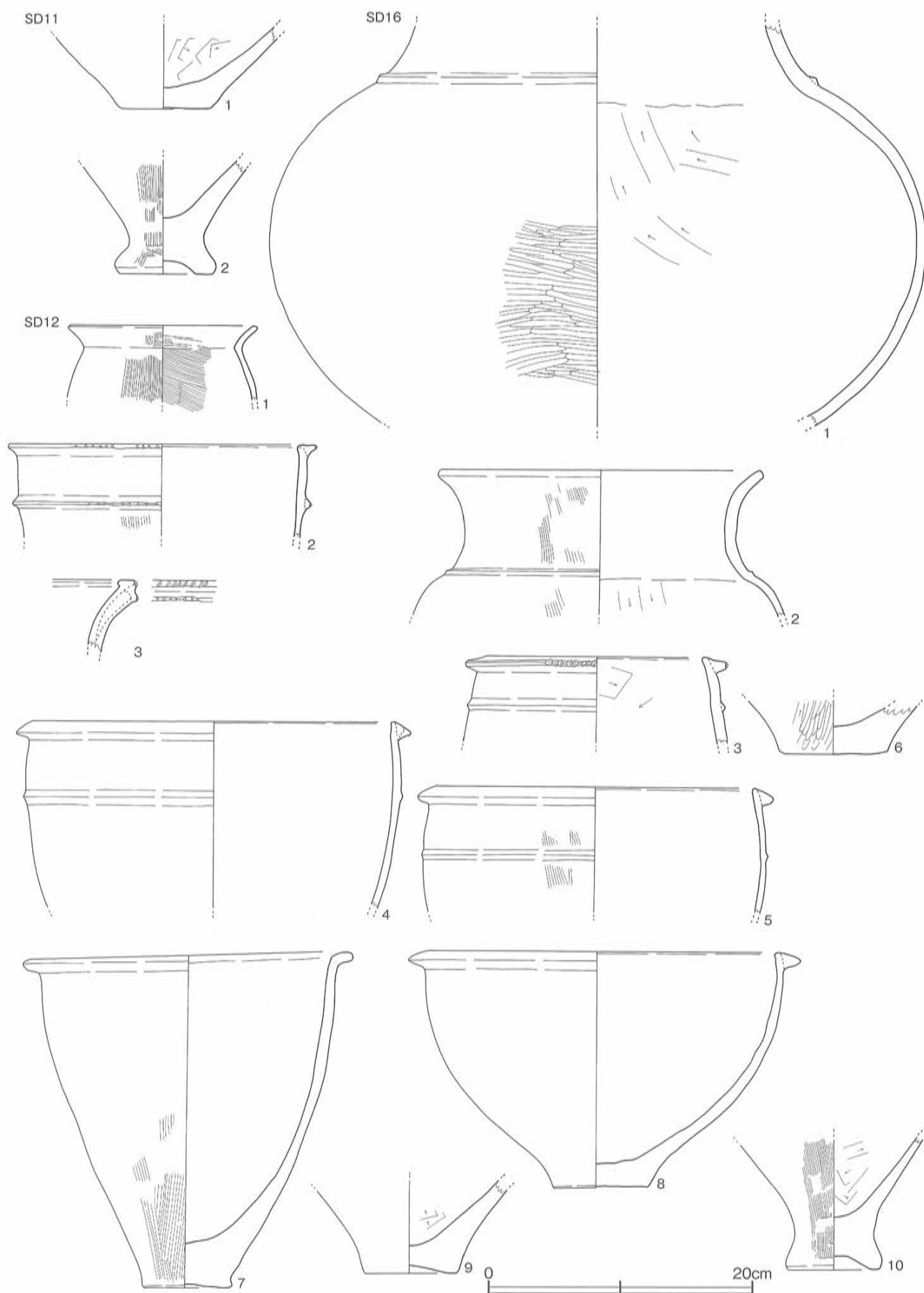


SD10



0 20cm

第 32 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 溝 (SD08 ②・10) 出土土器実測図 [1/4]



第 33 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 溝 (SD11・12・16) 出土土器実測図 [1/4]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第2図	SB18	1	甕(口縁部片)	16 (13.2)			砂粒を含む。	暗褐色/暗黄褐色	普通	ヨコナデ、小さい刻目	ナデ	
		2	甕(底部片)		8.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	不明(摩耗)、不明	不明(摩耗)	黒斑有り
		3	甕(底部片)		7.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目	ナデ	
		4	甕(底部片)		7.5		砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ナデ	
	SB19	1	甕(胴上部片)	24			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡灰褐色	普通	ヨコナデ、浅い描き 沈線、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		2	甕(胴上部片)	27			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄褐色	普通	ハケ目、沈線	ナデ	
		3	甕(底部片)		8		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 不明	ナデ	
第3図	SB20	4	甕(口縁部片)	26.4			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		5	甕(底部片)		8.3		砂粒を含む。	赤黄褐色/暗黄褐色	普通	ハケ目、ナデ、不明	ナデ	
		6	甕(底部片)		7.3		砂粒を含む。	淡黄褐色/暗灰褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	
		7	甕(底部片)		6.9		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/淡黄褐色	普通	ハケ目、(やや摩耗)	ナデ	
		1	甕(口縁部片)	19.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡褐色/暗黄灰褐色	普通	工具による押圧痕、 ヨコナデ、刻目、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
		2	脚片(底部片)		14		砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ナデ	
		3	支脚(1/3片)	5.2			砂粒を含む。	黄茶褐色/暗褐色	普通	ハケ目後ナデ	ナデ	
	SB22	1	甕(口縁部片)	15			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる	磨きがかかる、 ヘラ調整	
		2	蓋(上部片)		つまみ 5.4		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	不明、ハケ目後ナデ	ナデ	黒斑有り
		3	甕(口縁部片)	21.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 沈線	磨きがかかる(摩耗)	黒斑有り
		4	甕(1/4片)	24.2	6.8	27	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗灰茶褐色/暗灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、ナ デ	ヘラ調整	
		5	甕(口縁部片)	20			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、不明	丹塗、磨きがかかる	
		6	甕(底部片)		6.7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ(摩耗)	
		7	甕(底部片)		11.8		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	
		1	甕(1/2片)	17.7			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目(摩耗)、 ヨコナデ、不明	黒斑有り
第4図	SB24	2	甕(口縁部片)	16			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ハケ目、ハケ目後ヨ コナデ、ヨコナデ	ハケ目、ヨコナデ、不 明(摩耗)一部剥離	
		3	鉢(口縁部片)	14			細砂粒を含む。	茶褐色	普通	ヘラ調整後ナデ、 ヘラ調整	ヘラ調整	
		4	鉢(口縁部一部欠 損はぼ完形)	7.5	3.4	7	砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	板状工具によるナデ	
		5	甕(1/2片)	10.6	5.5	15.5	砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、 ハケ目後ヘラ調整	ヨコナデ、ハケ目、 ヘラ調整	黒斑有り
		6	甕(口縁部片)	24.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄黒灰褐色/暗灰褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ヨコナデ	ハケ目(やや摩耗)後 ヨコナデ	
		7	甕(口縁部片)	22			砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコ方向ハケ目(や や摩耗)	黒斑有り
		8	甕(口縁部片)	20			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、 細かいハケ目	ヨコナデ、 ハケ目後ナデ	
		9	甕(底部片)		8.8		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 不明	不明	
		10	脚付甕(底部片)		8		砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ナデ、ヨコナデ	ナデ	
		11	高坏(脚部片)		10		砂粒を含む。	黄灰褐色	やや不良	不明、不明(摩耗)	不明(摩耗)	
		12	甕(底部片)		6.9		砂粒を含む。	暗黄褐色/黄灰褐色	やや不良	ハケ目、 ハケ目後ナデ	ハケ目、不明(摩耗)	
		13	器台(3/4片)	13.8	13.7	18.4	砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ハケ目	ハケ目後ヨコナデ、シボ り痕、ハケ目、ヨコナデ	黒斑有り
		14	器台(ほぼ完形)	13.6	14.5	19.7	砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ナデ	ハケ目、ナデ	黒斑有り
		15	支脚(3/4片)		9.3		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ、 一部ナデ・ヘラ調整	ナデ、ヘラ調整	
第5図	SB25	1	器台(口縁部片)	18			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目後磨きがかか る	
		2	甕(口縁部片)	20			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰色	やや不良	ハケ目(摩耗)、ヨコナ デ(摩耗)後ハケ目	ヨコナデ、ヨコ方向 ハケ目(やや摩耗)	
		3	高坏(口縁部片)	21			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ後ハケ目(やや摩 耗)、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ハケ目	
		4	高坏(脚部片)		22		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶色	やや不良	不明、 ヨコナデ(摩耗)	ナデ、不明	黒斑有り
		5	鉢(3/4片)	16.1	6.3	12.1	1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(や や摩耗)、不明	ヨコナデ、ハケ目(や や摩耗)、ナデ	黒斑有り
		6	鉢(完形品、口縁部 一部欠損)	13.6		6.7	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後 ヘラ調整	ハケ目後ヨコナデ、 ナデ	スス付着
		7	鉢(3/4片)	15	5.2	7.8	砂粒を含む。	暗黄灰色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ハケ目、 ナデ	
		8	鉢(口縁部片)	14			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目(やや摩耗)	
		9	鉢(復原完形)	13.3	5.8	7	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶色	普通	不明(摩耗)、 ハケ目(摩耗)	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)、ナデ	黒斑有り
		10	手捏土器小鉢(口縁部 一部欠損、ほぼ完形品)	5.3	4.1	3.5	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ナデ、押圧痕	ナデ	
		11	手捏土器罌 (下部片)		4.2		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ナデ(やや摩耗)、不 明	ナデ	
		12	鉢(ミニチュア土器 3/5片)	7.4	3.2	4.1	砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ナデ(摩 耗)	ヘラ調整、ナデ	
		13	甕(口縁部片)	4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ナデ、不明	ナデ	

表1 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ①

押図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第4図	SB25	14	甕(口縁部一部欠損復原完形)	21	6.9	38.2	1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	明茶褐色/黄茶暗灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、ナデ	ヨコ方向のハケ目、不定方向、ハケ目、ナデ	黒斑有り
◇	◇	15	甕(上部片)	15			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄黒褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(摩耗)、不明	ヨコナデ、ハケ目(や摩耗)	黒斑有り、スス付着
◇	◇	16	甕(口縁部片)	12			砂粒を含む。	黄茶色	普通	ヨコナデ、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ(摩耗)、ハケ目(や摩耗)、一部ヘラ調整	
◇	◇	17	壺(口縁部片)	10.4			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ(摩耗)、ハケ目(や摩耗)	ハケ目(摩耗)、ハケ目	
◇	◇	18	甕(2/5片)	16	5.6	14.5	1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色/黄茶褐色	やや不良	不明、ナデ(や摩耗)	ヨコナデ(摩耗)、ヘラ調整	
◇	◇	19	甕(下部片)		6.1		砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色/暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整(や摩耗)一部磨きがかかる、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	20	甕(下部片)		7.4		1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶灰色	普通	ハケ目(や摩耗)、ハケ目(摩耗)	ハケ目、ヘラ調整、ナデ	黒斑有り
◇	◇	21	甕(口縁部片)	33.8			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶灰色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後ハケ目(摩耗)、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ後ハケ目、広いハケ目(や摩耗)	
◇	◇	22	甕(上部片)	27.6			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ(摩耗)、不明	不明、ハケ目(や摩耗)	スス付着
◇	◇	23	高坏(脚部片)		11.2		1~6mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ナデ、ハケ目、ヨコナデ(磨耗)	ハケ目(や摩耗)	
◇	◇	24	甕(底部片)		5		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡灰色	普通	ハケ目、ナデ一部ハケ目(磨耗)	ハケ目後ナデ	
◇	◇	25	甕(底部片)		7.9		1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	不明	ナデ(摩耗)、ナデ	
◇	◇	26	甕(底部片)		5.4		砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ナデ(摩耗)、ナデ	
第5図	◇	27	大型甕(口縁部片)	42.8			小石が混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶色	やや不良	工具による押圧痕、刻目(摩耗)、ヨコナデ、不明	不明、ハケ目	
◇	◇	28	壺(胴下部片)		8.3		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目、ナデ	ハケ目、ハケ目後ヘラ調整、ナデ	黒斑有り
◇	SB26	1	壺(口縁部片)	18			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶色	普通	ヨコナデ(摩耗)、不明、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	2	器台(底部片)		11.8		砂粒を含む。	暗黄茶灰色	普通	ハケ目(や摩耗)、ヨコナデ	ナデ、ヨコナデ	
◇	◇	3	壺(底部片)		8.8		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄色/暗黒灰褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ヨコナデ、ハケ目(や摩耗)	ハケ目	
◇	SB27	1	壺(底部片)		5.6		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰褐色/暗黒灰褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ナデ	黒斑有り
◇	◇	2	甕(下部片)		8.3		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶灰褐色	やや不良	ハケ目(や摩耗)、不明	ハケ目(摩耗)、ナデ	黒斑有り
◇	◇	3	蓋(つまみ部片)		つまみ6		1~4mm大の小石が混ざる。	暗黄茶褐色	やや不良	ナデ、不明	ナデ、不明	
◇	◇	4	鉢(1/5片)	10.4			砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヘラ調整	ヨコナデ、ヘラ調整	
◇	◇	5	鉢(1/2片)	8	6.9	5.6	砂粒を含む。	黄茶褐色/暗茶黒褐色	普通	ナデ、ヘラ調整後ナデ	指ナデ	
◇	SB28	1	甕(上部片)	8			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	2	甕(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、沈線	ヨコナデ、ナデ	
◇	SB29	1	甕(口縁部一部欠損)	13.3	5.3	14.5	1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、ナデ	ヨコナデ、ハケ目	
◇	◇	2	鉢(口縁部片)	13.6			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ハケ目(や摩耗)	
◇	◇	3	甕(底部片)		7.2		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ハケ目(や摩耗)、不明	不明	
◇	◇	4	甕(底部片)		5.2		1~6mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ナデ	ハケ目(摩耗)、ナデ	スス付着
◇	SB30	1	甕(口縁部片)	17.2			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	不明、ヨコナデ、ハケ目	ナデ	
◇	SB31	1	鉢(2/3片)	16	12.8	10.3	1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗灰褐色	普通	磨きがかかる、ナデ	ヨコナデ、磨きがかかる	
◇	◇	2	甕(底部片)		5		1~8mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色/黒褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ナデ	黒斑有り
◇	◇	3	甕(底部片)		7.6		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ナデ	
◇	SB32	1	壺(口縁部片)	25.2			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後磨きがかかる	磨きがかかる、ヘラ磨き	
◇	◇	2	甕(口縁部片)	31			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、沈線	ヘラ調整	
◇	SB33	1	甕(口縁部片)	27.4			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	
◇	◇	2	壺(胴上部片)	10			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ナデ	ヨコナデ、ヘラ調整	
第6図	SB35	1	壺(口縁部片)	15			1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ヨコナデ、指ナデ、ハケ目	
◇	◇	2	壺(口縁部欠損)		6.8		1~8mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目後ナデ、ナデ	ナデ	
◇	◇	3	壺(口縁部片)	10			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	赤褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	
◇	◇	4	鉢(1/3片)	18			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄赤褐色/黄褐色	普通	ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	5	鉢(3/5片)	22.7	6.8	10.4	1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	灰黄褐色/黄灰褐色	普通	不明、ヘラ調整、ナデ	ハケ目(摩耗)	
◇	◇	6	鉢(口縁部一部欠損)	20.1	4.7	12.7	1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ナデ	ヨコナデ、ハケ目、ナデ	黒斑有り
◇	◇	7	甕(口縁部片)	16			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
◇	◇	8	甕(下部片)		9.4		1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	赤茶褐色/黄茶褐色	やや不良	不明、刻目、ハケ目(摩耗)	ハケ目	
◇	◇	9	甕(胴上部片)	22.6			1~12mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、ハケ目(や摩耗)	ヨコ方向ハケ目、ハケ目	
◇	◇	10	甕(口縁部片)	24			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	

表1 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ②

検出 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第6図	SB35	11	甕(下部片)		7.8		1~7mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/暗褐色	やや不良	ハケ目、不明	ハケ目(摩耗)	
		12	甕(底部片)		5.5		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ナデ	不明	
		13	器台(一部欠損)	9.9	12	16.5	1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヘラ調整、ヘラ調整後ヨコナデ	ヨコナデ、ヘラ調整	
		14	支脚(1/4片)	7	9.4	8	1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ナデ	ナデ	
		15	支脚(3/4片)	4.5	9.4	10	1~9mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	指ナデ	指ナデ	
		16	支脚(2/3片)	6.5	10	7.8	1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目後ナデ	ナデ、ハケ目	
第7図	SB36	1	甕(上部片)	24.2			1~7mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ、ヨコナデ、刻目	ヨコナデ、ヘラ調整	
		2	甕(胴部片)	18.3			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ、磨きがかかる	ヨコナデ、ヘラ調整	黒斑有り
		3	甕(2/3片)	12.5	7	13	1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶褐色/淡茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、ナデ	ヨコナデ、ヘラ調整	黒斑有り
	SB37	1	甕(下部片)		5.4		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ヘラ調整後ナデ	
		2	甕(底部片)		8.1		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色/淡茶褐色	普通	ハケ目後ナデ	ヘラ調整	
	SB39	1	甕(口縁部片)	20.6			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色/茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ナデ	黒斑有り
		2	甕(底部片)		6.8		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	茶褐色	普通	ハケ目後ナデ、ナデ	ヘラ調整	黒斑有り
	SB40	1	甕(口縁部片)	21 (18.2)			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目	ヨコナデ、ナデ	
		2	甕(底部片)		6		砂粒を含む。	暗茶灰黒褐色	普通	ハケ目(摩耗)、不明	磨きがかかる	
	SB41	1	壺(口縁部片)	22			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	不明、ナデ	磨きがかかる	
		2	鉢(碗1/6片)	18.2			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヘラ調整(やや摩耗)	ヘラ調整	
		3	甕(底部片)		9.3		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	ヘラ調整	ナデ	
		4	脚付甕(下部片)		6		砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ナデ	
	SB42	1	甕(口縁部片)	24.6 (21.4)			砂粒を含む。	暗茶淡褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、沈線	ヨコナデ、ナデ	
		2	壺(口縁部片)	29.8 (23)			細砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ	ヨコナデ	
		3	甕(底部片)		7.6		砂粒を含む。	暗茶黒褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ナデ	
		4	甕(底部片)		9		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	磨きがかかる、ヘラ調整	ナデ	
第8図		5	甕(口縁部細片)				砂粒を含む。	暗褐色	普通	浅い刻目、ヨコナデ、刻目、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		1	壺(全体1/3片)				小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶色	やや不良	ヨコナデ(原形)、不能方向ハケ目(やや摩耗)、ヨコナデ、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ヨコ方向ハケ目、ハケ目(摩耗)	
		2	壺(口縁部片)	20			砂粒を含む。	黒灰黄褐色/暗黄褐色	普通	ハケ目、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ後指圧痕、ハケ目後ナデ	黒斑有り
		3	鉢(口縁部片)	15			1~5mm大の小石がわずかに混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ナデ	ヨコナデ、ナデ	
		4	鉢(3/4片)	14.6	7.4	9	砂粒を含む。	暗茶褐色	やや不良	不明(摩耗)	ヨコナデ、ハケ目、(やや摩耗)、ナデ	黒斑有り
		5	甕(1/3片)	23.2			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄黒灰褐色/淡褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナデ、ハケ目	ヨコ方向ハケ目、ハケ目	黒斑有り
		6	手捏土器(1/2片)	4.6		3	砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ	ナデ	
		7	ミニチュア土器高付(完形)	4	5.9	5.2	細砂粒を含む。	暗黄黒褐色	普通	指頭痕、ナデ	ナデ	
		8	手捏土器(上部欠損)		4		細砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ	ナデ	
		9	手捏土器(上部欠損)		4.6		細砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ナデ、指頭痕	ナデ	
		10	甕(口縁部片)	18			砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目、ヨコナデ	
		1	蓋(上部片)		つまみ 6.6		1~5mm大の小石がわずかに混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色/暗黄茶褐色	普通	ナデ、ハケ目	ナデ	
第9図	SK68	2	鉢(3/4片)	12.9	6.9	8	1~4mm大の小石がわずかに混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	明黄茶褐色	やや不良	不明(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
		1	甕(口縁部片)	33.2			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ後一部指圧痕、ヨコナデ、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ(やや摩耗)	
		2	器台(1/2片)	13.6			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	赤茶黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(やや摩耗)	ヨコ方向ハケ目、ヘラ調整、ハケ目後ナデ	黒斑有り
		3	支脚(完形品)	4.9	7.7	7	砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ナデ、ハケ目後指圧痕	ナデ	黒斑有り
第9図	SK70	4	器台(底部片)		16		砂粒を含む。	淡黄褐色(一部黒褐色有り)	普通	ハケ目(やや摩耗)、ヨコナデ	ハケ目、ナデ一部ヘラ調整	
		1	甕(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
		2	甕(底部片)		5.5		1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、ナデ	ナデ	
		1	蓋(口縁部片)	33.6			砂粒を含む。	淡灰褐色/暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ナデ、ヨコナデ	
		2	甕(口縁部片)	26.4			砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
		3	甕(口縁部片)	21.8			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		1	甕(口縁部片)	26.6			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ	ヨコナデ	
		1	壺(口縁部片)	20.4			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、ヨコ方向ハケ目、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ハケ目	黒斑有り
		2	蓋(上部片)		つまみ 6.2		砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ナデ、ヘラ調整後ナデ	
		3	壺(底部片)		6.4		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	磨きがかかる、ナデ	ヘラ調整	

表 1 室岡・山ノ上遺跡 2 次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ③

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第9図	SK73	4	支脚(ほぼ完形) 上部一部欠損	4.9	6.4	10.9	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヘラ調整、ナデ		
◇	SK74	1	甕(底部片)		6.5		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	磨きがかかる、 ハケ目、ナデ	ナデ	黒斑有り
◇	◇	2	甕(底部片)		7.7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、 ナデ	ナデ	
◇	SK79	1	壺(底部片)		11		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヘラ磨き、ヘラ磨き 後ナデ、ヘラ調整	ナデ一部ヘラ調整	
◇	SK82	1	壺(ほぼ完形) 口縁一部欠損	8.2	4.3	12.2	砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ磨き 一部ヘラ調整	ヨコナデ、ナデ、 ヘラ調整	黒斑有り
◇	SK84	1	壺(口縁部片)	14			砂粒を含む。	暗黄褐色/暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、 浅い沈線	ヨコナデ、不明	
◇	◇	2	鉢(口縁部片)	20 (17.4)			砂粒を含む。	黒褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ナデ	
◇	◇	3	甕(底部片)		7.5		砂粒を含む。	暗黄黒褐色	やや不良	ヘラ調整	ナデ	
◇	SK87	1	土師器皿(1/5片)	15.3	9.8	3.1	細砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	2	土師器皿(1/3片)	15	10		細砂粒を含む。	暗褐色/暗茶黒褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	3	瓦器皿(口縁部片)	15.8	10.4		細砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、不明	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	4	瓦器碗(2/3片)	16.6	6.6	5.7	細砂粒を含む。	灰黒色/暗灰黒色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	5	瓦器碗(1/3片)	17.6	7.3	5.7	砂粒を含む。	暗黄灰黒褐色	普通	磨きがかかる、ナデ (やや摩耗)、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	6	瓦器碗(1/3片)	16.2	6.9	6.5	細砂粒を含む。	淡黄灰褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	7	瓦器碗(1/2片)	16.2	6.2	5.7	細砂粒を含む。	黒灰色	普通	ナデ、ヨコナデ、ヨコ ナデ後磨きがかかる	ナデ(やや摩耗)	
◇	◇	8	瓦器碗(1/3片)	15	6.7	5.5	砂粒を含む。	乳灰色	やや不良	ヨコナデ、不明	ヨコナデ、不明	
◇	◇	9	瓦器碗(2/3片)	16.4	6.8	5.7	1~6mm大の小石がわずかに 混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰色/暗黄灰黒色	やや不良	ヨコナデ(摩耗)、一部磨き がかかる、ヨコナデ、ナデ	ナデ(やや摩耗)	
◇	◇	10	瓦器碗(復原完形)	17.3	6.8	6.4	2~6mm大の小石がわずかに 混ざる。砂粒を含む。	黒灰色/灰色	普通	ヨコナデ後磨きがか かる	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	11	瓦器碗(復原完形)	16.7	7.1	6.2	細砂粒を含む。	灰黒色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、 ナデ(やや摩耗)	
◇	◇	12	瓦器碗(1/2片)	16.8	7.2	5.9	細砂粒を含む。	暗灰色/淡黒灰色	普通	ヨコナデ(摩耗)、 ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	13	瓦器碗(1/4片)	16.3	6.7	5.5	細砂粒を含む。	灰黒色(一部灰白色)/灰白黒色	普通	磨きがかかる(やや摩 耗)、ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、 ナデ(やや摩耗)	
◇	◇	14	瓦器碗(1/2片)	17	6.4	5.4	細砂粒を含む。	淡灰色(一部黒色有り)	普通	不明(摩耗)、不明	ヨコナデ、 磨きがかかる	
◇	◇	15	瓦器碗(1/3片)	16.2	6.5	5.8	細砂粒を含む。	灰黒褐色/黒灰色	普通	ヨコナデ、ナデ後磨 きがかかる、ナデ	ナデ	
第10図	◇	16	瓦器碗(1/4片)	16.6	6.6	6.4	細砂粒を含む。	灰黒色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	17	瓦器碗(2/3片)	14.2	6.4	6.1	細砂粒を含む。	暗灰色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後 磨きがかかる、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	18	瓦器碗(1/2片)	15.8			砂粒を含む。	赤茶灰色/淡灰色(一部茶褐色)	やや不良	ヨコナデ、 ヘラ調整(摩耗)	ナデ(やや摩耗)	
◇	◇	19	瓦器碗(完形)口縁 部一部ひび有り	15	5.2	5.8	細砂粒を含む。	暗灰色/黒灰色	やや不良	ナデ、ヘラ削り	ナデ	
◇	◇	20	無頸壺(胴上部片)	7.4			砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ヘラ調整	ヨコナデ、 ヘラ調整後ナデ	
◇	◇	21	甕(口縁部片)	31.4 (27.2)			1~9mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗灰色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ	
◇	◇	22	器台(底部片)		12.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶黒灰褐色/暗茶褐色	普通	ハケ目	ヘラ調整、ナデ	
◇	SK89	1	支脚(3/4片)上部欠 損、下部一部欠損		6.1		砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ナデ		
◇	SK91	1	甕(口縁部片)	26.2			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄灰褐色	やや不良	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	SK92	1	壺(胴中央・下部 片)		4.9		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)	ヘラ調整	黒斑有り
◇	◇	2	器台(底部片)		6.1		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ナデ	ナデ、ヨコナデ	
◇	◇	3	甕(復原完形一部 欠損)	23	6.5	27.3	1~12mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 沈線、ナデ	ヘラ調整、ナデ	黒斑有り
◇	SK95	1	壺(口縁部片)	25.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる	磨きがかかる、ハケ目	
◇	◇	2	甕(復原完形一部 欠損)	22	6	26.6	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 沈線、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	スス付着
◇	◇	3	甕(口縁部片)	25			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる	ヘラ磨き、ハケ目	
◇	◇	4	甕(口縁部・胴部片)	26.2			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目、 不明	ナデ	スス付着
◇	◇	5	壺(底部片)		6		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/黄褐色	普通	磨きがかかる	磨きがかかる	
◇	◇	6	甕(上部片)	13			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰色	普通	ナデ、工具による押 圧痕、ハケ目(摩耗)	ヘラ調整	
第11図	◇	7	甕(口縁部片)	22			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、工具によ る押圧痕後ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	8	甕(上部片)	26.8			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色/暗黄褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	ヘラ調整	
◇	◇	9	甕(上部片)	27.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヘラ調整	
◇	◇	10	甕(底部片)		7.2		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ、押圧痕	
◇	◇	11	甕(底部片)		6.3		砂粒を含む。	暗褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	外・内面一部黒斑有 り
◇	◇	12	甕(底部片)		8.3		砂粒を含む。	黄褐色/黒褐色	普通	細かいハケ目、 ハケ目、ナデ	ナデ	内面スス付着
◇	◇	13	支脚(底部片)		7.4		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ、ナデ押圧痕	ナデ、ヨコナデ	
◇	◇	14	支脚(1/2片)		5		砂粒を含む。	暗黄褐色	普通			
◇	SK100	1	甕(口縁部片)	20.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整、 ハケ目	ヨコナデ一部ヘラ調 整、ナデ	

表1 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ④

押図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第11図	SK100	2	甕(底部片)		7		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、ナデ	ナデ	
◇	◇	3	甕(底部片)		6.8		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色/暗黄褐色	普通	不明、ナデ	ナデ	
◇	SK106	1	甕(口縁部片)	23.4			小石が混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶灰褐色	やや不良	ヨコナデ、刻目(摩耗)	不明	
◇	◇	2	鉢(胴上部片)	28			1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ、刻目(摩耗)、不明(摩耗)	ナデ、磨きがかかる	
◇	◇	3	甕(口縁部片)	22			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色(一部黒褐色有り)	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ヘラ調整後ナデ	
◇	SK110	1	甕(下部片)		7.8		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰茶褐色	普通	ハケ目、不明	ヘラ調整(摩耗)	内面スス付着
◇	◇	2	鉢(2/3片)	14.8	6	8	1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目一部磨きがかかる。ハケ目後ヘラ調整、ヘラ調整	ヘラ調整、磨きがかかる	
第12図	SK113	1	壺(1/2片)	16.2			1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	明黄茶褐色/暗茶黒褐色	やや不良	不明(剥離、摩耗)	不明(摩耗)、ナデ	※口縁部に剥離しているが穿孔が2ヶ所残存
◇	◇	2	蓋(口縁部片)	24.9			1~10mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄灰茶褐色	普通	ナデ、ハケ目、ヨコナデ	ハケ目後ナデ、ヘラ調整、磨きがかかる	
◇	◇	3	甕(上部片)	37			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶赤褐色	不良	不明	不明	
◇	◇	4	甕(復元完形)	31	10.3	37.8	1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色/暗黄黒褐色	普通	細かい刻目、ヨコナデ、ナデ、ハケ目後ナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
◇	◇	5	甕(底部片)		6.6		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目後ナデ、細かいハケ目	ナデ	黒斑有り
◇	◇	6	甕(胴・下部片)		7.7		1~6mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色/暗黄褐色(一部黒褐色有り)	やや不良	不明(剥離、摩耗)、ハケ目(摩耗)、ナデ	不明、ナデ	
◇	SK115	1	壺(3/5片)	7.3	3.8	10.4	1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、磨きがかかる(摩耗)	ナデ(摩耗)	
◇	◇	2	甕(胴上部片)	20.6			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	刻目、ヨコナデ、ナデ、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	3	甕(4/5片)	26.5	7.7	27.4	1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色	不良	ヨコナデ、ハケ目(摩耗)、ナデ	ヘラ調整、不明	
◇	SK116	1	土師器小皿(1/5片)	9	7.6	9	砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、板目圧痕	ナデ	
◇	◇	2	土師器小皿(1/5片)	8.8	6.4	1.2	砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、糸切り	ナデ	
◇	◇	3	土師器小皿(1/2片)	9.3	6.3	1.4	砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、糸切り後板状圧痕	ナデ	焼成・焼きがかたく瓦器に近い
◇	◇	4	土師器 皿(1/5片)	16	10.6	2.7	砂粒を含む。	灰黄褐色	普通	ヨコナデ、糸切り	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	5	瓦器 皿(1/4片)	15	10.4	2.9	砂粒を含む。	暗灰褐色	普通	ヨコナデ、糸切り後板状圧痕	ナデ	
◇	◇	6	瓦器生焼 皿(1/5片)	14.6	10.6	3	砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、糸切り	ナデ	黒斑有り
◇	◇	7	瓦器 碗(1/3片)	17	6.6	6.8	小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	磨きがかかる(摩耗)	
◇	◇	8	瓦器 碗(1/3片)	16.4	7	6.6	砂粒を含む。	暗灰白黄色	普通	磨きがかかる(摩耗)、ヨコナデ、ヘラ切り	磨きがかかる	
◇	◇	9	瓦器 碗(1/3片)	16	7	7	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰黒色/黒灰色	普通	磨きがかかる、ヘラ調整(摩耗)、ヨコナデ、ヘラ切り	磨きがかかる	
◇	◇	10	瓦器 碗(2/5片)	15.6	6	6.2	砂粒を含む。	淡灰褐色	普通	ナデ、ヨコナデ	磨きがかかる、ナデ	
◇	◇	11	瓦器 碗(2/3片)	16	7	5.7	小石が混ざる。砂粒を含む。	灰色	不良	不明、ヨコナデ	不明	
第13図	SK120	1	甕(口縁部片)	27.6			砂粒を含む。	暗黄茶褐色/淡黄褐色	普通	刻目、ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
◇	SK123	1	甕(口縁部細片)				小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	刻目、ナデ	ナデ	
◇	SK127	1	甕(口縁部片)	24			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	SK135	1	手捏土器	5.9	2	4.7	砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ナデ	ナデ	
◇	◇	2	碗(復元完形一部欠損)	17		6.8	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ナデ(摩耗)	ヨコナデ、ヘラ調整	内面黒斑有り
◇	◇	3	壺(底部片)		6.1		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目	ヘラ調整	黒斑有り
◇	SK139	1	甕(3/5片)	25.3	7.5	27.1	1~7mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色	普通	刻目、ハケ目、ヨコナデ	ヨコナデ、ヘラ調整、ナデ	スス付着
◇	◇	2	甕(口縁部胴部片)	35.6			1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整	黒斑有り
第14図	SD04	1	壺(2/3片)	12.2	3.5	15.3	1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ナデ(やや摩耗)、ナデ	ヨコナデ、ハケ目、ハケ目後ナデ、不明	黒斑有り
◇	◇	2	鉢(口縁部片)	14			1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	3	壺(口縁部片)	20			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、細かいハケ目、ヘラ磨き	ヘラ磨き	
◇	◇	4	高坏(坏口縁部片)	25.2			砂粒を含む。赤粒子がわずかに混ざる。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、不明	ヨコナデ、不明	
◇	◇	5	甕(口縁部片)	32			砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	不明(摩耗)	ヨコ方向のハケ目、ハケ目	
◇	◇	6	甕(口縁部片)	21			砂粒を含む。	淡褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ナデ	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナデ、細かいハケ目	
◇	◇	7	甕(口縁部片)	23.2(18.4)			砂粒を含む。	淡褐色/淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、沈線	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	8	支脚(1/2片)		5.3		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ナデ、板状圧痕		
◇	◇	9	支脚(上部片)	5.8			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	ナデ、ハケ目	
◇	◇	10	甕(底部片)		6		砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	ヘラ調整	
◇	◇	11	甕(底部片)		2.4		砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ナデ	ナデ	
◇	◇	12	甕(底部片)		4.8		砂粒を含む。	暗茶褐色	やや不良	不明、ナデ	ナデ	

表1 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ⑤

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第14図	SD04	13	甕(底部片)		8.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	不明、ナデ	ハケ目(摩耗)	
〃	〃	14	陶器蔵骨器 (ほぼ完形)	19.8 (16.4)	19.2	20.8	細砂粒を含む。	茶褐色	良好	ヨコナデ、 回転ヨコナデ、ナデ	回転ヨコナデ、 ヨコナデ、回転ナデ	
〃	SD05	1	陶器蔵骨蓋 (口縁部片)	18.8			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	回転ナデ、ヨコナデ	ナデ、ヨコナデ	
〃	〃	2	陶器蔵骨器 (口縁部片)	16.6			砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ	ヨコナデ	
〃	〃	3	陶器蔵骨器 (底部片)		18.5		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	回転ヨコナデ、ナデ、板状 工具の圧痕一部有り	回転ヨコナデ、 回転ナデ、不明	
〃	〃	4	鉢(口縁部片)	16			砂粒を含む。	淡黄灰褐色/暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目、 ナデ一部ヘラ調整	
〃	〃	5	甕(口縁部片)	16.8			細砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	黒斑有り
〃	〃	6	陶器火舎 (胴下部片)		27.9			暗灰色の胎にあずき色の釉が かかる	良好	施釉、無釉	施釉、	※下部に1ヶ所穿孔 有り
第15図	SD06	1	甕(ほぼ復元完形)	17.5	7.5	36.4	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ(摩耗)、浅い沈線、磨 きがかかる(摩耗)、不明(摩耗)	ヨコナデ後磨きがかかる (やや摩耗)、ナデ	スス付着
〃	〃	2	甕(ほぼ復元完形 口縁部一部欠損)	17.6	7.6	32.7	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶色	普通	ヨコナデ(やや摩耗)、 不明(摩耗)、沈線	ヨコナデ(摩耗)、 不明(摩耗)	黒斑有り
〃	〃	3	甕(口縁部片)	19.3			1~5mm大の小石が混ざる。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ(摩耗)、 沈線、磨きがかかる(摩耗)	ヨコナデ、不明	黒斑有り
〃	〃	4	甕(3/4片)	15.1	7	28	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/暗黄褐色	普通	一部ハケ目、ヨコナデ 一部ハケ目後ナデ	ヨコナデ、 ナデ(やや摩耗)	
〃	〃	5	甕(口縁部片)	19.4			砂粒を含む。	暗黄褐色/暗灰色	やや不良	不明(摩耗)、 浅いヘラ描線、不明	不明	
〃	〃	6	甕(口縁部片)	16.8			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/黒茶褐色	普通	ヨコナデ、磨きがかか る(やや摩耗)、沈線	ヨコナデ後磨きがかか る、ヨコナデ後ナデ	
〃	〃	7	甕(口縁部片)	19.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/茶灰褐色	やや不良	ヨコナデ後ハケ目 (摩耗)	ヨコナデ(摩耗)、 不明	黒斑有り
〃	〃	8	甕(2/5片)	10	2.8	11.5	小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ(摩耗)、 不明(摩耗)、不明	不明、 ナデ(やや摩耗)	
〃	〃	9	甕(口縁部片)	15.7			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、不明	ヨコナデ、 ヘラ磨き(やや摩耗)	
〃	〃	10	甕(3/5片)	15.4	6.7	26.3	小石が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ヘラ磨き(やや摩耗)	ヘラ磨き、 ヘラ磨き後ナデ	黒斑有り
第16図	〃	11	甕(4/5片)	20.8	7.1	33.7	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、ヘラ磨き後一部 ハケ目、磨きがかかる、不明	ヘラ磨き(やや摩耗) 後ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
〃	〃	12	甕(3/5片)	16.5	7.6	34.9	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色/淡茶灰褐色	普通	ヨコナデ、磨きがかかる、磨 きがかかる(摩耗)、ナデ(摩 耗)	ヨコナデ後磨きがか かる、ナデ、ヘラ調整	
〃	〃	13	甕(口縁部片)	43.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶色	やや不良	ヨコナデ(やや摩耗)、 不明(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
〃	〃	14	甕(復元完形)	7.9	5.8	16.1	砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(摩 耗)、ヘラ磨き、ナデ	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り ※口縁 部に直径5mm程の 穿孔が4ヶ所に有り
〃	〃	15	甕(口縁部片)	10.2			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	穿孔、不明(摩耗)	ナデ	
〃	〃	16	甕(口縁部片)	14.6			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色/暗黄茶褐色	やや不良	不明、穿孔、 不明(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
〃	〃	17	甕(口縁部片)	17			砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 刻目	ヨコナデ、ハケ目、 ナデ	
〃	〃	18	甕(口縁部片)	9.2			砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	ヨコナデ、ナデ	
〃	〃	19	甕(口縁部片)	9			砂粒を含む。	黒褐色	普通	ナデ	ナデ	
〃	〃	20	甕(底部片)		7.7		小石が混ざる。	暗黄茶褐色	やや不良	ハケ目(やや摩耗)、 不明	ハケ目(やや摩耗)、 ナデ	
〃	〃	21	甕(胴下部片)		3.2		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヘラ磨き(やや摩耗)、 ナデ	ナデ	黒斑有り
〃	〃	22	甕(底部片)		7.4		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	不明(摩耗)、不明	不明(摩耗)	黒斑有り
〃	〃	23	甕(底部片)		7.4		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色/暗灰褐色	やや不良	磨きがかかる、不明	ヘラ調整	スス付着
〃	〃	24	甕(底部片)		8.4		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰色	やや不良	ナデ、不明	ヘラ磨き(摩耗)、 ナデ	
〃	〃	25	蓋(つまみ片)		つまみ 5.1		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ、ハケ目後ナデ		
〃	〃	26	蓋(3/5片)	27.3	つまみ 6.1	10.9	小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ(摩耗)、不明	外・内面黒斑有り
〃	〃	27	蓋(つまみ片)		つまみ 6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰黒褐色	普通	ナデ、ヨコナデ、 ハケ目後ナデ	ヘラ調整	内面スス付着
〃	〃	28	蓋(上部片)		つまみ 6		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ナデ	ナデ、不明	黒斑有り
第17図	〃	29	甕(胴上部片)	25.8			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目(摩耗)、 ハケ目(沈線)	ヨコナデ、ナデ	
〃	〃	30	甕(口縁部片)	25.5			1~5mm大の小石が混ざる。	淡黄茶灰色/暗褐色	普通	ヨコナデ(摩耗)、沈線、ヨコナ デ後ハケ目(摩耗)、ハケ目(摩 耗)	ナデ(摩耗)	
〃	〃	31	甕(口縁部片)	19.5			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、沈線、 ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
〃	〃	32	甕(口縁部片)	25			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、沈線	ヨコナデ、ヘラ調整	黒斑有り
〃	〃	33	甕(胴上部片)	26.3			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄褐色/淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目、 沈線	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
〃	〃	34	甕(口縁部片)	25.4			砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、浅い 沈線、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、指ナデ、 ナデ	
〃	〃	35	甕(口縁部片)	21.4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、沈線、 ハケ目	ナデ	スス付着
〃	〃	36	甕(4/6片)	31.6	8.5	35.8	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/赤茶褐色	普通	ヨコナデ、指(やや磨)ヨコナ デ後ハケ目(摩耗)、ハケ目(不 明)	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	スス付着
〃	〃	37	甕(上部片)	24			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、刻目(摩耗)、ナデ	ヨコナデ、ヘラ調整	
〃	〃	38	甕(ほぼ復元完形)	20.9	6.8	25.4	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、指(摩耗)、ヨコナ デ後ハケ目(摩耗)、ハケ目後 ヨコナデ(摩耗)、不明	ヨコナデ、ヘラ調整	

表1 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ⑥

押図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第17図	SD06	39	甕(口縁部片)	21.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナデ、 目(摩耗)、ヨコナデ後ハケ目	ナデ	
		40	甕(口縁部片)	26.4			砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、刻目	ヨコナデ、ナデ	
第18図		41	甕(口縁部片)	23.2			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒 を含む。赤粒子がわずかに混ざる。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ハケ目(やや摩耗)	ナデ	
		42	甕(口縁部片)	26.8			1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色(一部黒褐色有り)/淡 黄褐色	普通	刻目、ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ一部ハケ目、 ナデ	
		43	甕(口縁部片)	33			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、刻目(摩耗)、 磨きがかかる	ヘラ調整	
		44	甕(口縁部片)	24.6			砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、刻目、 不明、ハケ目	不明	
		45	甕(ほぼ復原完形 口縁部一部欠損)	29.3	7.3	37.8	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶灰色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後ハ ケ目、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ、 ナデ(やや摩耗)	
		46	甕(口縁部片)	27.6 (24)			1~5mm大の小石が混ざる。	暗黄茶褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ハケ目、 ナデ一部ヘラ調整	ヨコナデ	
		47	甕(ほぼ復原完形 口縁部一部欠損)	24	8.3	30.1	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ後ハケ目、ハケ目(や や摩耗)、ハケ目後ナデ、ナ デ(摩耗)	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	黒斑有り
		48	甕(口縁部片)	26.6			砂粒を含む。	淡褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(摩 耗)、ハケ目	ナデ	
		49	甕(1/2片)	25.4			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ナデ(やや摩耗)	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	黒斑有り
		50	甕(口縁部片)	26.4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
		51	甕(口縁部片)	26			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄黒灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
第19図		52	甕(口縁部片)	22.6			小石が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
		53	甕(口縁部片)	22.2			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		54	甕(胴上部片)	22.8			砂粒を含む。	淡褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		55	甕(胴上部片)	22.2			砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ハケ目(やや摩耗)	ナデ	
		56	甕(口縁部片)	20.18			砂粒を含む。	赤茶淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	スス付着
		57	甕(口縁部片)	24.4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		58	甕(口縁部片)	23			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ナデ	
		59	甕(口縁部片)	20			小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	黒灰褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、 ヘラ調整後ナデ	
		60	甕(口縁部片)	29 24.4			1~4mm大の小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	暗黄灰褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ナデ、不明	ヨコナデ、ナデ	
		61	甕(口縁部片)	28			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
		62	甕(口縁部片)	20.8			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヘラ調整	
		63	甕(口縁部片)	22			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡赤茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ヘラ調整	
第20図		64	甕(3/4片)	24.2	6.5	28.9	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、刻目、 ナデ、不明	ヨコナデ、ナデ	外面、スス付着 内面、黒斑有り
		65	甕(口縁部片)	20			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ナデ	黒斑有り
		66	甕(上部片)	19.6			1~4mm大の小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	暗茶灰色/淡黄色	やや不良	ヨコナデ、 ヘラ調整(摩耗)	不明	
		67	甕(口縁部片)	23			1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤黄褐色	やや不良	ナデ、ハケ目(摩耗)	ハケ目(摩耗)、 ヘラ調整	
		68	甕(口縁部片)	20.7			1~3mm大の小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ナデ、(やや摩耗)	スス付着
		69	甕(口縁部片)	22.2			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ナデ	黒斑有り
		70	甕(口縁部片)	21.6			1~4mm大の小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	暗黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ヘラ調整(やや摩耗)	黒斑有り
		71	甕(口縁部片)	22.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ナデ	
		72	甕(口縁部片)	44.6			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		73	甕(口縁部片)	20.4			砂粒を含む。	淡褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ナデ	
		74	鉢(口縁部片)	26			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄黒褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明	
		75	鉢(1/2片)	11.2	5	6.2	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗茶褐色	やや不良	不明(摩耗)、ナデ	ヘラ調整、ナデ	
		76	壺(底部片)		3.1		砂粒を含む。	暗黄灰黒褐色	やや不良	ナデ(摩耗)、ナデ	ナデ	
		77	甕(2/4片)	10.7	4.5	10.7	1~4mm大の小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	淡茶灰色	やや不良	ヨコナデ(摩耗)、 ハケ目(摩耗)、不明	ヨコナデ(摩耗)、 不明	
		78	甕(口縁部片)	12.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗茶褐色	やや不良	ヨコナデ、 不明(摩耗)	一部ハケ目、 不明(摩耗)	
		79	支脚(3/4片) 上部欠損		6.7		砂粒を含む。	黄茶褐色	普通			
		80	支脚(1/4片) 上部欠損		7		砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ナデ、穿孔		
		81	支脚(復原完形)	5.3	6.7	10.8	砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ、通し孔		
		82	支脚(細片)				砂粒を含む。	淡黄褐色	普通			
第21図		83	甕(下部片)		6.4		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ハケ目後ヨ コナデ、ナデ	ヘラ調整	
		84	甕(底部片)		7.2		1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目、ハケ目後ヨ コナデ、ナデ、不明	ナデ(摩耗)	
		85	甕(底部片)		7		小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ナデ	ヘラ調整	
		86	甕(底部片)		7.1		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ナデ	ナデ	

表1 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ⑦

押図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第21図	SD06	87	甕(底部片)		8		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/暗黄褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ヨコ ナデ、不明、ナデ	ヘラ調整	
		88	甕(底部片)		6.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色/暗褐色	やや不良	不明、ハケ目、ナデ	ナデ	
		89	甕(底部片)		7.3		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/黒褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、 不明、ナデ	ヘラ調整	※底部に穿孔途中
		90	甕(底部片)		6.3		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色/黄茶褐色	普通	ハケ目、ヘラ調整	ヘラ調整	
		91	甕(底部片)		7.4		1~10mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	不明(摩耗)、ナデ	不明(摩耗)	
		92	甕(底部片)		11		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶黄褐色	不良	不明	不明	
		93	甕(下部片)		5.6		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、 ヨコナデ、ナデ	不明、ヘラ調整	
		94	甕(底部片)		7		砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	細かいハケ目、 ヘラ調整	ヘラ調整、 押圧痕有り	
		95	甕(下部片)		6.2		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、ナデ	ナデ(摩耗)	
		96	甕(底部片)		7.1		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色/暗褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、 ナデ	ヘラ調整	
		97	甕(底部片)		7		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	
		98	甕(底部片)		9		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	磨きがかかる	磨きがかかる	
		99	甕(底部片)		5.6		砂粒を含む。	淡黄褐色/淡褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	ナデ	
		100	甕(底部片)		6.1		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶淡褐色/暗茶黒褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ヨコナデ、不明	不明(摩耗)	
		101	甕(底部片)		6.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ハケ目後ナデ、 ヘラ調整	ヘラ調整、ヘラ磨き	
		102	甕(底部片)		7.6		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/淡褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 不明(摩耗)	ナデ	
		103	甕(下部片)		7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ヘラ調整	ヘラ調整	黒斑有り
		104	甕(底部片)		7.1		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶色	やや不良	ハケ目後ナデ一部ヘ ラ調整、ナデ(摩耗)	不明	
		105	甕(底部片)		6.4		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶色	普通	ハケ(摩耗)、ナデ	ナデ	
		106	甕(底部片)		4.4		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶色	やや不良	ナデ(摩耗)後一部 磨きがかかる	ナデ(摩耗)	黒斑有り
		107	脚付甕(下部片)		9.8		砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	不明(摩耗)、 ヘラ調整	ナデ	
第22図		108	大型甕(2/4片)	22	12.3	48.4	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、ハケ目(や や摩耗)、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ハケ目、ハケ目(や や摩耗)、ナデ(やや摩耗)	黒斑有り
		109	甕(復元完形)	23.2	6.5	32.4	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後 ハケ目、荒いハケ目	ヨコ方向のハケ目、 荒いハケ目、ナデ	黒斑有り
		110	支脚(3/4片)		9.8	10.2	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ナデ、指圧痕、 指ナデ	ナデ、ヘラ調整、 指ナデ	
		111	甕(口縁部片)	30			砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ	
第23図	SD07	1	壺(4/5片)	18	7.6		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	不良	ヨコナデ(摩耗)、ハケ目(摩 耗)、刻目、ヨコナデ、不明	ヨコナデ、不明	
		2	壺(胴上部片)	17			1~3mm大の小石が多く混ざ る。砂粒を含む。	黄明茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)、刻目	ヨコナデ、ハケ目、 ハケ目後ナデ	
		3	壺(口縁部片)	13.5			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目	ヨコナデ、圧痕、 ハケ目(摩耗)	黒斑有り
		4	壺(口縁部片)	20.6			1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	櫛状工具による圧痕、 ヨコナデ、細かいハケ目	ヨコナデ、不明、 ハケ目(摩耗)	
		5	壺(胴部片)		5.4		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	不良	カキ目、櫛状波状文(上下に 刻突文有り)、不明一部ナデ	ナデ	黒斑有り
		6	壺(口縁部片)	19			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、工具による 圧痕、ハケ目(摩耗)	ハケ目	
		7	壺(下部片)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/暗茶褐色	やや不良	不明(摩耗)	ナデ(摩耗)、ハケ目	黒斑有り
		8	壺(3/5片)	18	7	28	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後ハケ目(摩 耗)、ハケ目(摩耗)、不明(摩耗)	ヨコ方向のハケ目(摩 耗)、ハケ目(摩耗)	
		9	壺(2/3片)				砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、刻目、ハ ケ目後ヨコナデ、ヘラ調整、ナ デ	ヨコナデ、ハケ目(摩 耗)、ハケ目	
		10	壺(2/3片)	10.5	5.3	11	1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、ヘラ 調整(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ、 ヘラ調整	
		11	壺(口縁部片)	13.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	沈線、不明、ハケ目(やや 摩耗)、ハケ目後ナデ	
		12	壺(下部片)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶灰褐色/暗茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、 ナデ(摩耗)	ハケ目	底部に黒斑有り
		13	壺(2/4片)	15.6		11.2	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目(やや 摩耗)、不明(摩耗)	不明(摩耗)、 ナデ(摩耗)	
		14	壺(2/3片)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヘラ調整(摩耗)	ヘラ調整	黒斑有り
		15	壺(下部片)		7.2		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、ハ ケ目後ヨコナデ、ナデ	ナデ	黒斑有り
第24図		16	壺(1/3片)	9			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目後ナデ、ヨコナ デ、ハケ目、ヘラ調整	不明、ハケ目(摩耗)	黒斑有り
		17	壺(口縁部が一部 残存はぼ完形)	8.7	5.5	13.1	砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ヘラ調整	ヨコ方向のハケ目、 ナデ	黒斑有り
		18	壺(口縁部片)	7.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄明茶褐色/淡褐色	普通	ハケ目	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	
		19	壺(上部片)	9			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰色	やや不良	ヨコナデ、不明	ナデ、不明	黒斑有り、スス付着
		20	壺(口縁部片)	7.2			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ(摩耗)	ナデ	穿孔有り
		21	壺(口縁部片)	8			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶色	やや不良	不明(摩耗)	ハケ目(摩耗)	
		22	壺(口縁部片)	16			砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ハケ目	
		23	壺(口縁部片)	17			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	黒斑有り

表1 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ⑧

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第24図	SD07	24	壺(口縁部片)	18.5			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	刻目、ハケ目	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目、ナデ	
◇	◇	25	壺(口縁部片)	16			砂粒を含む。	暗黄褐色(黒褐色)	普通	不明(摩耗)、 ヨコナデ	不明、ハケ目	
◇	◇	26	壺(口縁部片)	12			砂粒を含む。	黄茶色	不良	不明(摩耗)	不明(摩耗)	
◇	◇	27	壺(口縁部片)	19.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナ デ、ハケ目後磨きがかかる	磨きがかかる	
◇	◇	28	壺(3/5片)		6.1		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/暗黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、 ハケ目後ナデ	ハケ目後ヘラ調整、 ハケ目	※底部にヘラ記号 有り
◇	◇	29	壺(口縁部片)	15			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる	磨きがかかる	
◇	◇	30	壺(口縁部片)	15.6			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶黄褐色/赤黄暗灰褐色	やや不良	ヨコナデ(摩耗)、 ハケ目(摩耗)、沈線	ヨコナデ(摩耗)、磨き がかかる(摩耗)、不明	
◇	◇	31	壺(胴下部片)		8.4		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶色/暗黄茶褐色	普通	ハケ目後ナデ、ナデ	ハケ目	
◇	◇	32	壺(1/3片)		6.8		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、一部ハケ目 後ヘラ調整	ハケ目、ヘラ削り	
◇	◇	33	壺(胴下部片)		4.8		砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目、ハケ目後ヘラ状 工具によるナデ、ナデ	不定方向ハケ目	
◇	◇	34	壺(2/4片)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶色	やや不良	ヘラ調整一部ハケ目 (摩耗)	ナデ(摩耗)	
◇	◇	35	壺(底部片)		4		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	磨きがかかる、ナデ	ヘラ調整	黒斑有り
◇	◇	36	壺(底部片)		7.4		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	不良	不明	磨きがかかる	
第25図	◇	37	高坏(脚部片)		9.8		砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	磨きがかかる(摩耗)	ナデ、不明	
◇	◇	38	高坏 (1/3片)	34	20.5	27	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)	不明、しぼり痕	
◇	◇	39	高坏 (坏部片)	18			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目後ナデ、 ヘラ調整	ヨコナデ、 ハケ目後ナデ	
◇	◇	40	高坏 (1/2片)	32.8			砂粒を含む。赤粒子が多く混 ざる。	黄茶褐色	やや不良	不明(摩耗)、 ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	41	高坏 (坏部3/4 片)	30 (28)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明(摩耗)、 ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	42	高坏 (脚中央部 片)				砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目・一部ヘラ調 整、ハケ目	ハケ目、ナデ	
◇	◇	43	高坏 (脚部片)		18		砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、不明	不明(摩耗)、 ハケ目(摩耗)	
◇	◇	44	高坏 (脚部片)		17.4		砂粒を含む。	茶黄褐色	不良	ハケ目(摩耗)、 ヨコナデ	不明、ナデ	
◇	◇	45	高坏 (底部片)		19.6		砂粒を含む。	淡褐色/黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ハケ 目後磨きがかかる	不明(摩耗)	脚端部、内外黒斑有 り
◇	◇	46	鉢(1/5片)	14			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明(摩耗)	
◇	◇	47	鉢(1/5片)	16		5	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶色	不良	不明、ヨコナデ	不明	
◇	◇	48	鉢(1/3片)	13	6	4.1	砂粒を含む。	黄灰褐色(一部黒褐色有り)	普通	指ナデ、ヘラ調整	指ナデ、ナデ	
◇	◇	49	鉢(口縁部片)	11.8			砂粒を含む。	暗赤茶褐色	やや不良	不明	ハケ目(やや摩耗)	
◇	◇	50	鉢(底部片)		4.6		小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	やや不良	不明	ナデ	
◇	◇	51	鉢(底部片)		4.3		砂粒を含む。	黄灰色/黒褐色	普通	ナデ、ヨコナデ	ナデ	黒斑有り
◇	◇	52	鉢(2/3片)	9.8	2.9	6.5	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ	黒斑有り
◇	◇	53	鉢(1/4片)	9.9	3.8	6.4	砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ハケ目、ナデ	ヘラ調整	
◇	◇	54	鉢(2/4片)	11			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、 ヘラ調整後ナデ	ヨコナデ、 ヘラ調整後ナデ	
◇	◇	55	鉢(完形)	8	5.9	3.9	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶色	普通	指押え、指ナデ、ナデ	ナデ	底部に黒斑有り
◇	◇	56	鉢(完形)	9.1	1.6	7.2	砂粒を含む。	黄褐色/黄黒灰褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ヘラ調整	ヨコナデ、ヘラ調整	
◇	◇	57	脚付鉢(1/4片)	20			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶黄褐色	普通	磨きがかかる、 ヨコナデ	ヘラ磨き	
◇	◇	58	鉢(口縁部片)	44			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色/暗灰褐色	普通	ヨコナデ、刻目(摩耗)、 磨きがかかる	ヘラ調整	
◇	◇	59	鉢(上部片)	22			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	不明、 ハケ目(やや摩耗)	黒斑有り
◇	◇	60	鉢(2/4片)		5		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)、不明	ハケ目	
第26図	◇	61	甕(復原はぼ完形)	27.4	5.4	26	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶褐色	やや不良	不明、不明(摩耗)	不明、ハケ目(やや 摩耗)、ナデ	湾曲
◇	◇	62	甕(1/4片)	19.4			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	沈線、タタキ目後ヨコナ デ、タタキ目後ハケ目、ヘラ削り	ハケ目、ヘラ調整	
◇	◇	63	甕(3/5片)	14.7	5.2	19	1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ヘラ調整、ナデ	ハケ目	黒斑有り
◇	◇	64	甕(胴上部片)	13.4			砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目	ヨコ方向のハケ目、 不定方向のハケ目	
◇	◇	65	甕(3/4片)	13.9	4.1	15.7	砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明(摩耗)	
◇	◇	66	甕(1/3片)	13			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色/暗灰褐色	普通	ハケ目	ヨコ方向のハケ目、 不定方向のハケ目	
◇	◇	67	甕(上部片)	21.4			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ(摩耗)、 ハケ目(摩耗)	
◇	◇	68	甕(胴上部片)	14.2			砂粒を含む。	赤茶褐色/黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、 不明(摩耗)	不明、不明(摩耗)	
◇	◇	69	甕(口縁部片)	19.4			砂粒を含む。	暗黄色	普通	ヨコナデ(摩耗)、ハ ケ目、ハケ目(摩耗)	ハケ目	
◇	◇	70	脚付甕(下部片)		10		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヘラ調整、ハケ目、 ヨコナデ	ハケ目	
◇	◇	71	脚付甕(底部片)		9.3		砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	不明(摩耗)	ハケ目、ナデ	
◇	◇	72	脚付甕(底部片)		4.4		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ	ハケ目(摩耗)	
◇	◇	73	鉢(2/4片)	12.4	4.8	9.5	砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、 押圧痕	ヨコナデ、 タタキ目(やや摩耗)	

表1 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ⑨

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第26図	SD07	74	鉢(底部片)				小石が混ざる。砂粒を含む。	赤黄褐色/赤褐色	普通	ハケ目後ナデ、 ヘラ調整	ハケ目	黒斑有り
第27図	◇	75	甕(3/4片)	14.5	6	21	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ヘラ調整	ハケ目後ヘラ調整	
◇	◇	76	甕(口縁部片)	16.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	
◇	◇	77	甕(胴上部片)	27.6			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコ方向のハケ目、 細かいハケ目	
◇	◇	78	甕(口縁部・胴上部 片)	23.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	
◇	◇	79	甕(胴上部片)	25.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡褐色/淡黄褐色	やや不良	不明、不明(摩耗)	不明、不明(摩耗)	
◇	◇	80	甕(口縁部片)	20.2			砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
◇	◇	81	甕(口縁部片)	16			砂粒を含む。	明黄褐色	やや不良	不明	ヨコナデ、不明	
◇	◇	82	甕(口縁部片)	28			砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目、 ハケ目(摩耗)	ヨコ方向のハケ目(摩 耗)、ハケ目(摩耗)	
◇	◇	83	甕(口縁部片)	20.2			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ(摩耗)、ハケ目(摩 耗)、ハケ目(やや摩耗)	ヨコ方向のハケ目(摩耗)、 細かいハケ目(摩耗)	
◇	◇	84	甕(口縁部片)	23.5			砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ハケ目(やや摩耗)、 ハケ目	
◇	◇	85	甕(上部片)	20			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色/黄褐色	普通	ヘラ調整、 ハケ目後ナデ	ヘラ調整	
◇	◇	86	甕(口縁部片)	15.4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄灰色	普通	ヨコナデ(やや摩耗)、 荒いハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ(摩耗)、 ヘラ調整(摩耗)	黒斑有り
◇	◇	87	甕(口縁部片)	13.8			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ハケ目	
◇	◇	88	甕(口縁部片)	18			砂粒を含む。	暗黄褐色/暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	黒斑有り
◇	◇	89	甕(3/5片)	16.6	5.7	12.4	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目後ナデ	ヨコナデ、ハケ目	黒斑有り
◇	◇	90	甕(口縁部片)	18			砂粒を含む。	淡黄褐色/暗黄褐色	普通	ヨコナデ、 タタキ目後ヘラ調整	ヨコナデ、ヘラ調整	
◇	◇	91	甕(口縁部片)	14			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	明茶褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	ヨコナデ、ヨコ方向 のハケ目(やや摩耗)	
◇	◇	92	甕(口縁部片)	14			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明(摩耗)、 ハケ目(やや摩耗)	黒斑有り
第28図	◇	93	甕(口縁部片)	31			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
◇	◇	94	甕(口縁部片)	21.6			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、 ヘラ調整後ナデ	黒斑有り
◇	◇	95	甕(上部片)	35			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	工具による押圧痕、ヨコナデ、沈 線、ハケ目後ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	黒斑有り
◇	◇	96	甕(口縁部片)	30			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶色	やや不良	工具による押圧痕(摩耗)、 ヨコナデ(摩耗)、不明	ヨコ方向ハケ目、 不明	
◇	◇	97	甕(底部片)		5		砂粒を含む。	淡灰色	普通	ヘラ調整、不明	ハケ目(やや摩耗)、 ヘラ調整	
◇	◇	98	甕(底部片)		8		1~4mm大の小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	暗黄灰色/黄茶色	普通	ハケ目後ナデ(摩耗)、 ハケ目(摩耗)	ハケ目後ナデ(摩耗)	
◇	◇	99	甕(下部片)		8.3		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶灰色	普通	タタキ目、ハケ目(や や摩耗)、不明	不定方向のハケ目 (やや摩耗)	
◇	◇	100	甕(下部片)		5.2		砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶色	普通	ハケ目、ナデ	不定方向のハケ目、 ナデ	外・内面黒斑有り
◇	◇	101	甕(下部片)		7.7		小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	黄茶灰褐色	普通	ヘラ調整(やや摩耗)、 ナデ(摩耗)	不定方向のハケ目 (やや摩耗)、ナデ	
◇	◇	102	甕(底部片)		5.4		1~5mm大の小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	黄茶色	やや不良	不明、ナデ	ハケ目(摩耗)、不明	
◇	◇	103	甕(底部片)		8.6		小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	淡黄灰色	やや不良	不明	ハケ目(やや摩耗)	
◇	◇	104	器台(ほぼ復原完形、 口縁部一部欠損)	12.4	13.2	20.7	砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ヘラ調整、 ハケ調整	黒斑有り
◇	◇	105	器台(一部欠損)	9.7	12.7	18.4	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ナデ、ハケ目	ハケ目、ナデ	
◇	◇	106	器台(ほぼ復原完形、 口縁部一部欠損)	10.2	10.2	16.1	砂粒を含む。	黄茶色	普通	不明(摩耗)、 タタキ目	ヘラ調整、指ナデ、 ヨコナデ	
◇	◇	107	器台(ほぼ復原完形、 口縁部一部欠損)	10.1	11.4	16.2	砂粒を含む。	黄茶色	普通	ハケ目(摩耗)、 不明(摩耗)	ヨコナデ後ヘラ調整、 ヘラ調整、ヨコナデ	
◇	◇	108	器台(2/3片)	12.3	10.4	15.8	砂粒を含む。	黄明茶褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明(摩耗)、ナデ、 接合痕、ヨコナデ	
◇	◇	109	器台(3/4片)	11.3	10.9	15.7	砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヘラ調整	ヘラ調整、接合痕、 ナデ	
◇	◇	110	器台(口縁部片)	11.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰色	やや不良	不明	ナデ(摩耗)	
◇	◇	111	器台(1/2片)		10.1		砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	タタキ目、 ハケ目(摩耗)	ナデ、接合痕、 ヘラ調整	黒斑有り
◇	◇	112	器台(底部片)		12.2		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	タタキ目(やや摩耗)、 ナデ	ナデ	
◇	◇	113	器台(1/2片)		14		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、ハケ目 (やや摩耗)、ヨコナデ	ハケ目、ナデ、 ハケ目後ヨコナデ	
◇	◇	114	器台(底部片)		16		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目(摩耗)、 ヨコナデ	ハケ目、ヨコナデ	
◇	◇	115	器台(口縁部片)	12.4			砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	工具による押圧痕 (摩耗)、不明(摩耗)	ヘラ調整、しぼり痕	
◇	◇	116	器台(1/3片)		12.6		細砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヘラ調整(やや摩耗)	しぼり痕、ナデ	
第29図	◇	117	甕(1/3片)	25.4	7.2	28.9	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、浅い沈線、 不明(摩耗)	ヨコナデ後押圧痕、 ナデ	
◇	◇	118	甕(1/4片)	31.4			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 沈線	ヘラ調整(摩耗)	
◇	◇	119	甕(口縁部片)	20.2			砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、浅い沈線、 ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	120	甕(4/5片)	21.1	6.3	26.8	1~5mm大の小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	黄茶灰色	普通	ヨコナデ、不明、 ハケ目後ナデ(摩耗)	ヨコナデ(摩耗)、 ナデ(摩耗)	黒斑有り

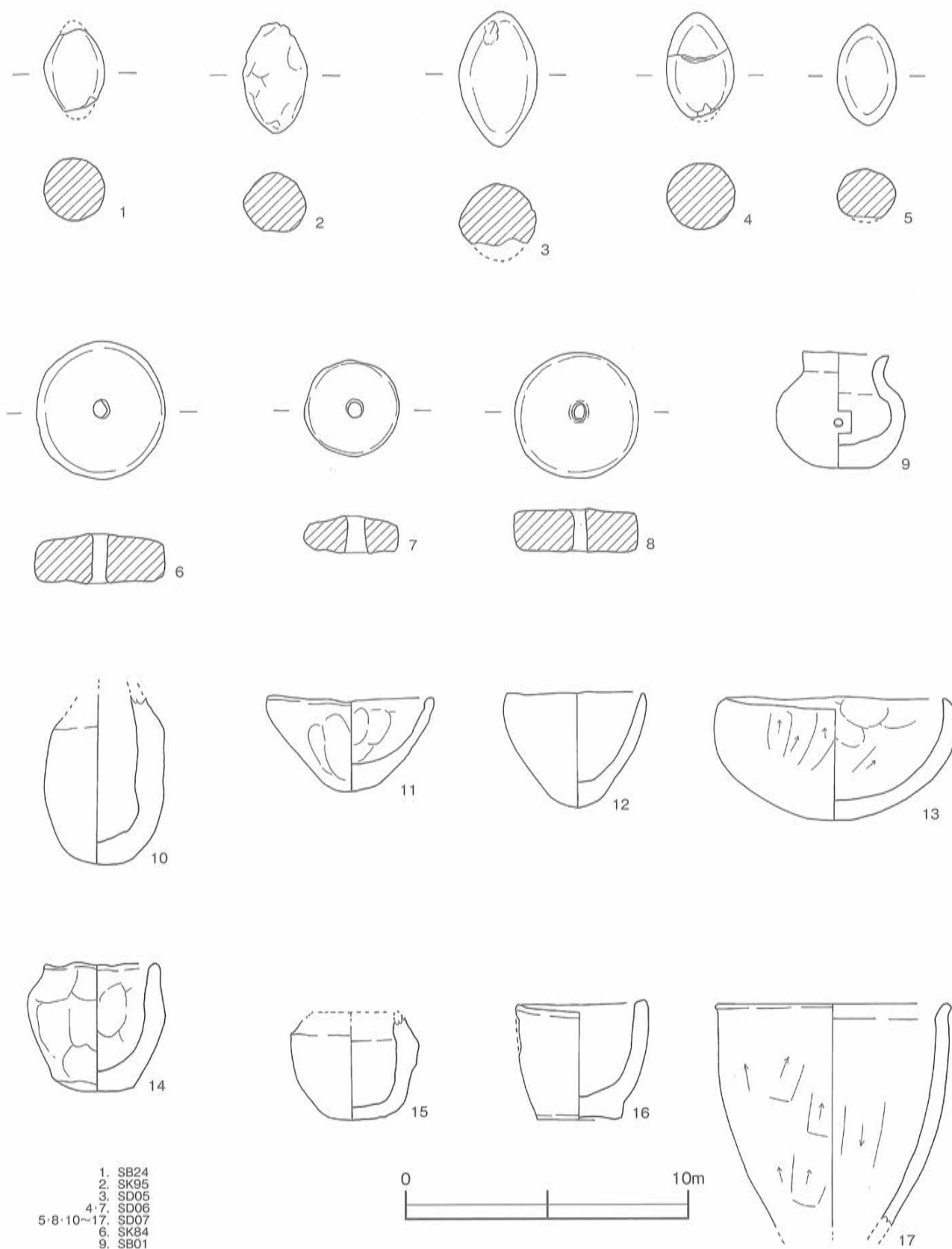
表1 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ⑩

掘図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第29図	SD07	121	甕(口縁部片)	22.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	スス付着
		122	甕(口縁部片)	26			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		123	甕(ほぼ復元完形、 口縁部一部欠損)	17.1	6.9	17.1	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ヘラ調整 (やや摩耗)	
		124	甕(胴上部片)	21.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色/暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
		125	甕(口縁部片)	36.6			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	不良	ヨコナデ(摩耗)、 刻目、ヨコナデ、不明	不明	
		126	甕(口縁部片)	28.6 (22)			砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ	ハケ目(摩耗)	
		127	甕(口縁部片)	37.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ(やや摩耗)	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	
第30図		128	甕(口縁部片)	23.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ(やや摩耗)、刻目、ヨ コナデ、ハケ目後ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、 ナデ(やや摩耗)	
		129	甕(1/2片)	23.7	6.5	24	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶黄褐色/茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、ハケ 目後ヘラ調整、ナデ	不明、ヘラ調整	黒斑有り
		130	甕(底部片)		6		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ハケ目、ナデ、沈線、 不明	ヘラ調整	
		131	甕(底部片)		10.9		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色/暗灰色	普通	ハケ目、ヨコナデ、 不明	ナデ	
		132	甕(底部片)		7.7		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶色/暗茶灰色	やや不良	不明、ヘラ調整(や や摩耗)、ナデ	不明	
		133	甕(底部片)		5.9		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ナデ	不明	有孔
		134	甕(底部片)		6.8		1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色/暗褐色	不良	不明、ヘラ調整(摩 耗)、ナデ	不明、ナデ	
第31図	SD08	1	甕(上部片・口縁部 欠損)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/黄灰褐色	やや不良	不明、不明・一部ハ ケ目、ハケ目(摩耗)	不明、 ハケ目(やや摩耗)	
		2	甕(口縁部片)	23.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ハケ 目後ナデ、ハケ目	ナデ、圧痕、 ハケ目(摩耗)	
		3	甕(胴中央部片)				1~10mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/黄灰褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、刻目	ハケ目(摩耗)	
		4	高坏(口縁部細片)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ナデ、ハケ目	
		5	高坏(口縁部片)				1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	不良	不明	不明	
		6	脚付鉢(口縁部片)	19.4			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ハケ目(摩耗)	
		7	鉢(1/5片)	15.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄黒褐色	不良	不明	不明	
		8	鉢(口縁部片)	13.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色/暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目	
		9	高坏(底部片)		14.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ハケ目後ヘラ調整、 ハケ目	
		10	高坏(脚底部片)		20		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/黄灰褐色	普通	ハケ目	ハケ目	
		11	甕(上部片)	23			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、タタキ目後ハケ目	ハケ目後ナデ、 ハケ目	
		12	器台(1/3片)		16.4		砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ヘラ調整、ナデ、 ハケ目	
		13	高坏(脚部片)		10.5		砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	磨きがかかる	ヘラ調整後ヨコナデ	
		14	支脚(一部欠損)		7.1	6.5	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	指ナデ、ナデ	しぼり痕、押圧痕	
		15	器台(胴中央部 片)				小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色/暗黄褐色	普通	ハケ目、 タタキ目後ハケ目	ナデ、ハケ目	
		16	甕(上部片)	25.6			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目、 ヘラ調整	
		17	甕(口縁部片)	21.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ハケ目(摩耗)、 ハケ目	
		18	甕(口縁部細片)				1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ(摩耗)、ヨ コナデ、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
		19	甕(口縁部片)	29			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目(摩耗)、 ハケ目	ハケ目	
		20	甕(口縁部片)	14.4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	
		21	甕(口縁部細片)				1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
		22	甕(口縁部片)	31			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	
		23	甕(口縁部片)	23			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
第32図		24	甕(口縁部片)	19.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、磨きがかかる	磨きがかかる(やや 摩耗)	
		25	甕(口縁部片)	13.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
		26	甕(上部片)	15.6			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色/黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		27	甕(上部片)	22			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ナデ	ナデ	
		28	甕(上部片)	27.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ナデ、ヘラ調整	ナデ	
		29	甕(上部片)	29			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	ヘラ調整、ナデ	
		30	甕(口縁部片)	25.6			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子を含む。	淡黄茶褐色	不良	ヨコナデ(摩耗)、 不明	ナデ(摩耗)	
		31	甕(上部片)	22.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)、不明	ナデ	
		32	甕(口縁部片)	24			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄灰褐色/黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ナデ	不明	
		33	甕(口縁部片)	23.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄灰褐色/灰黄褐色	不良	不明	不明	

表1 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ①

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第32図	SD08	34	甕(底部片)		7.5		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、ナデ	ナデ	
◇	◇	35	甕(底部片)		7.8		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/暗黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ	
◇	SD10	1	甕(胴・中央・上部片)	25.8			砂粒を含む。	暗褐色/暗灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ハケ目	スス付着
◇	◇	2	甕(底部片)		6		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ、不明	ナデ	
第33図	SD11	1	甕(底部片)		7.2		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色/黄褐色	普通	不明(摩耗)	ヘラ調整	
◇	◇	2	甕(底部片)		7		砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、押圧痕、ナデ	ナデ	
◇	SD12	1	甕(口縁部片)	14			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
◇	◇	2	甕(口縁部片)	20.4			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	3	甕(口縁部細片)				砂粒を含む。	暗褐色	普通	刻目、ヨコナデ	ヨコナデ	
◇	SD16	1	甕(胴中央部片)				1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ後磨きがかかる、ヘラ磨き	ナデ、接合痕、ヘラ調整後ナデ	黒斑有り
◇	◇	2	甕(口縁部片)	24			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	不明、ハケ目後磨きがかかる、ヨコナデ、ハケ目(摩耗)	磨きがかかる、ヘラ磨き	
◇	◇	3	甕(上部片)	16.8			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ナデ	ヘラ調整	
◇	◇	4	甕(上部片)	27.4			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ(摩耗)、ナデ	ヨコナデ、ナデ(摩耗)	
◇	◇	5	甕(上部片)	24			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナデ、不明、ハケ目(摩耗)	不明	
◇	◇	6	甕(底部片)		8.1		1~3mm大の小石が混ざる。	黄灰褐色	普通	ヘラ磨き、ナデ	磨きがかかる	
◇	◇	7	甕(3/4片)	24	6.8	25.1	1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色/黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ(摩耗)、ハケ目、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	8	甕(2/3片)	27.6	7.3	17.8	1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	不良	不明	不明	
◇	◇	9	甕(底部片)		6.8		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/淡黄灰褐色	普通	ナデ(やや摩耗)、不明	ヘラ調整後ナデ	
◇	◇	10	甕(底部片)		6.7		1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目	ヘラ調整後ナデ	

表1 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土器観察表 ⑫



第 34 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 竪穴住居 (SB) 土壇 (SK) 溝 (SD) 出土土製品実測図 [1/2]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	備 考
第34図	SB24	1	投弾(上下一部欠損)		2.1	
◇	SK95	2	投弾(全体摩耗)	3.8	2.2	
◇	SD05	3	投弾(一部欠損)	4.8	2.7	
◇	SD06	4	投弾(ほぼ完形)		2.4	
◇	SD07	5	投弾(完形)	3.5	2.1	
◇	SK84	6	紡錘車(完形)	4.6	1.7	孔径0.5~0.6cm
◇	SD06	7	紡錘車(完形)	3.4	1.2	孔径0.6cm
◇	SD07	8	紡錘車(完形)	4.4	1.6	孔径0.6cm

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第34図	SB01	9	手捏土器壺 (ほぼ完形)	2.9	1.4	4.1	砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、不明	ヨコナデ、ナデ	
◇	SD07	10	手捏土器壺 (口縁部欠損)				砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ	ヘラ調整、ナデ	
◇	◇	11	手捏土器鉢 (完形)	5.8	1	3.2	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/淡黒褐色	普通	指ナデ	指ナデ	
◇	◇	12	手捏土器鉢(ほぼ完 形、口縁部一部欠損)	4.9		4	砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶灰色	普通	ナデ(摩耗)	ナデ	黒斑有)
◇	◇	13	手捏土器鉢 (1/2片)	7.6			砂粒を含む。	暗灰褐色	普通	指ナデ	指ナデ、圧痕、ナデ	
◇	◇	14	手捏土器 (一部欠損)	3.8	2.8	4.5	砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ	ナデ	
◇	◇	15	手捏土器 (口縁部欠損)		2.2		砂粒を含む。	淡褐色	普通	ナデ	ナデ	
◇	◇	16	手捏土器 (ほぼ完形)	4.2	3	4.1	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡褐色	普通	ナデ	ナデ	
◇	◇	17	ミニチュア壺 (1/5片)	8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ヨコナデ、ヘラ調整	

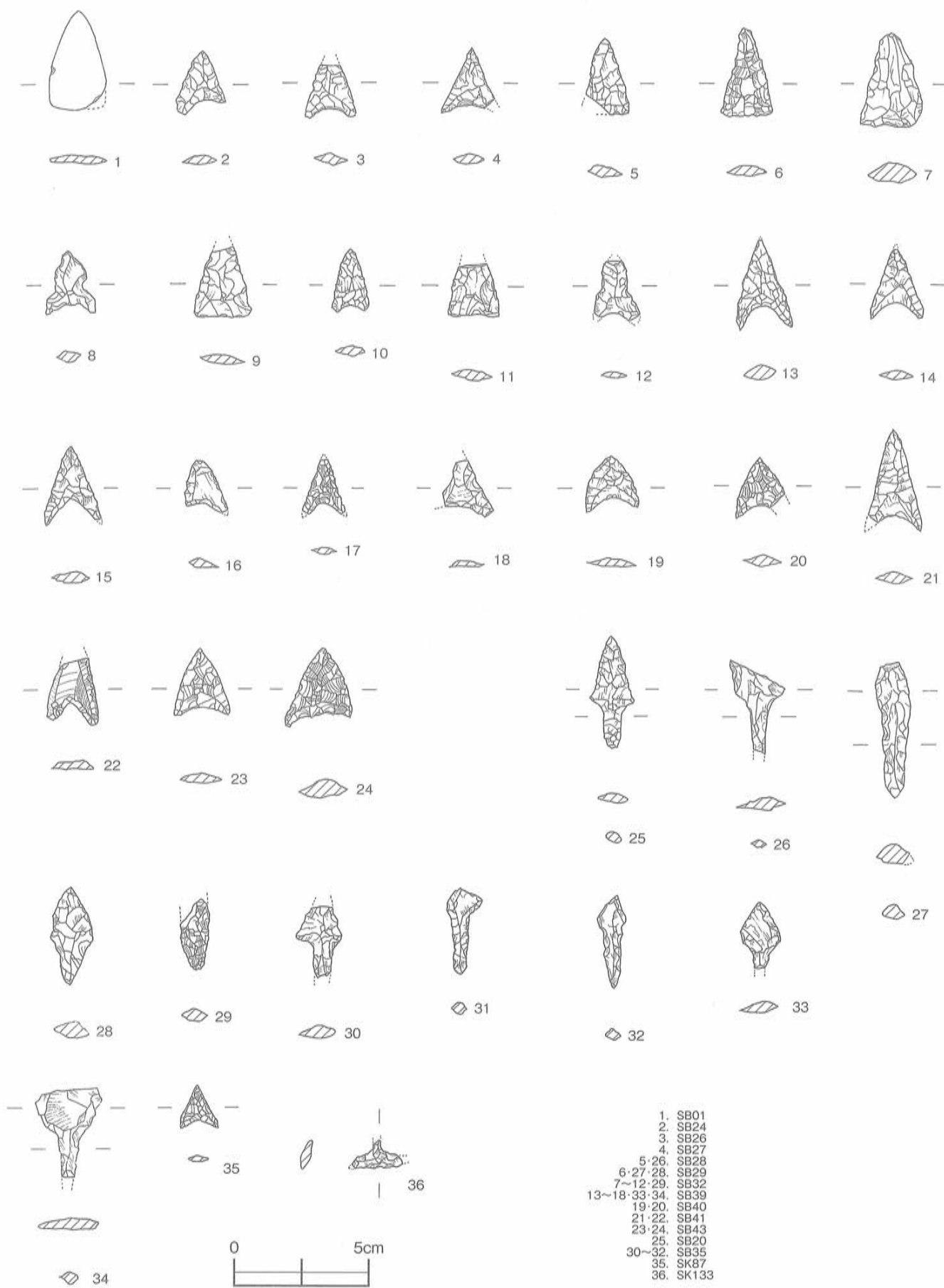
表2 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD 出土土製品観察表



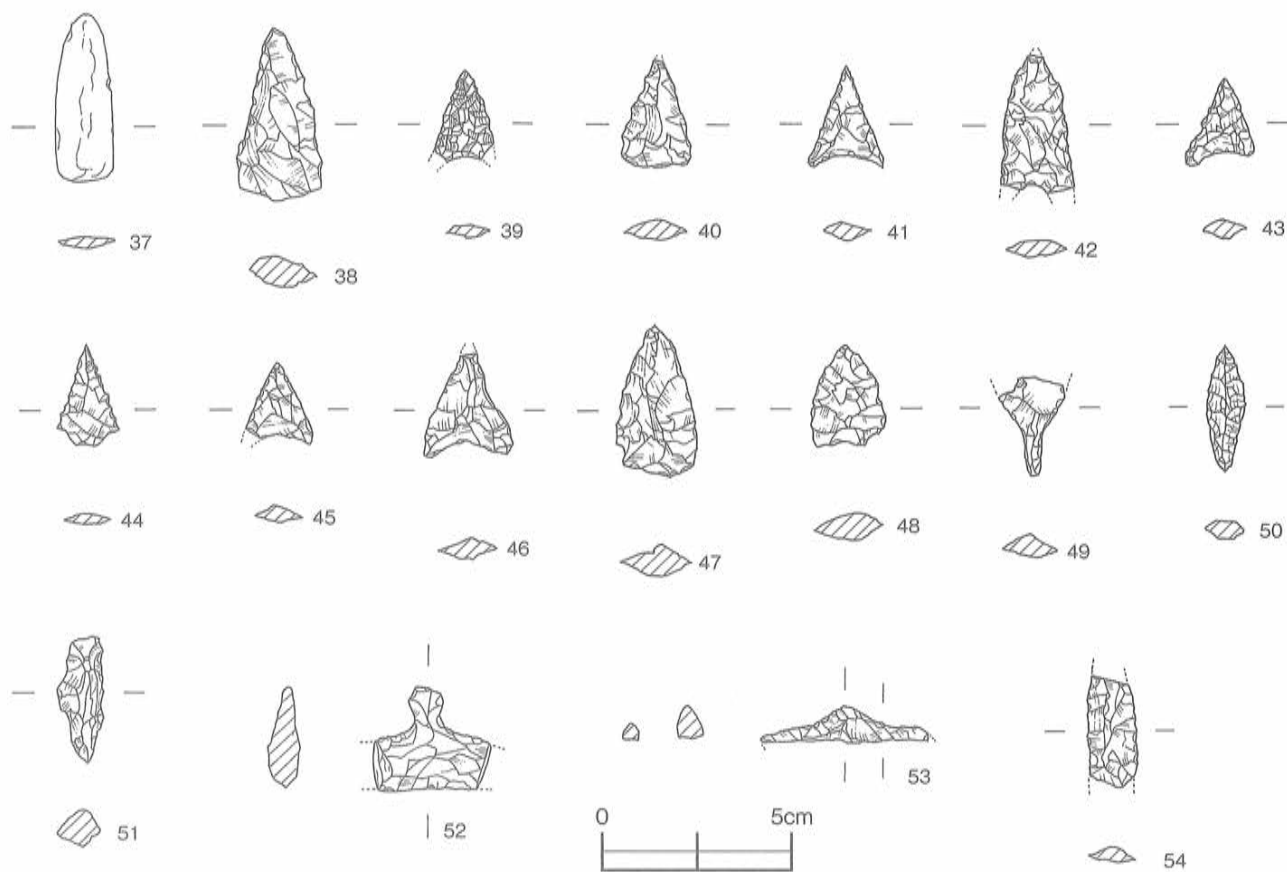
第35図 室岡山ノ上遺跡2次 竪穴住居(SB)溝(SD)表採 出土玉類実測図[1/1]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第35図	SB26	1	ガラス玉	0.45	0.29	コバルトブルー	孔径0.21
◇	SB27	2	ガラス玉	0.36	0.17	コバルトブルー	孔径0.19
◇	◇	3	ガラス玉	0.41	0.35	ライトブルー	孔径0.2
◇	◇	4	ガラス玉	0.39	0.25	ライトブルー	孔径0.15
◇	SD07	5	ガラス玉	0.56	0.38	ライトブルー	孔径0.18
◇	表採	6	ガラス玉	0.52	0.26	コバルトブルー	孔径0.25
◇	◇	7	ガラス玉	0.5	0.32	コバルトブルー	孔径0.2

表3 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SD・表採 出土玉類観察表



第 36 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 竪穴住居 (SB) 土坑 (SK) 出土石製品実測図 [1/2]

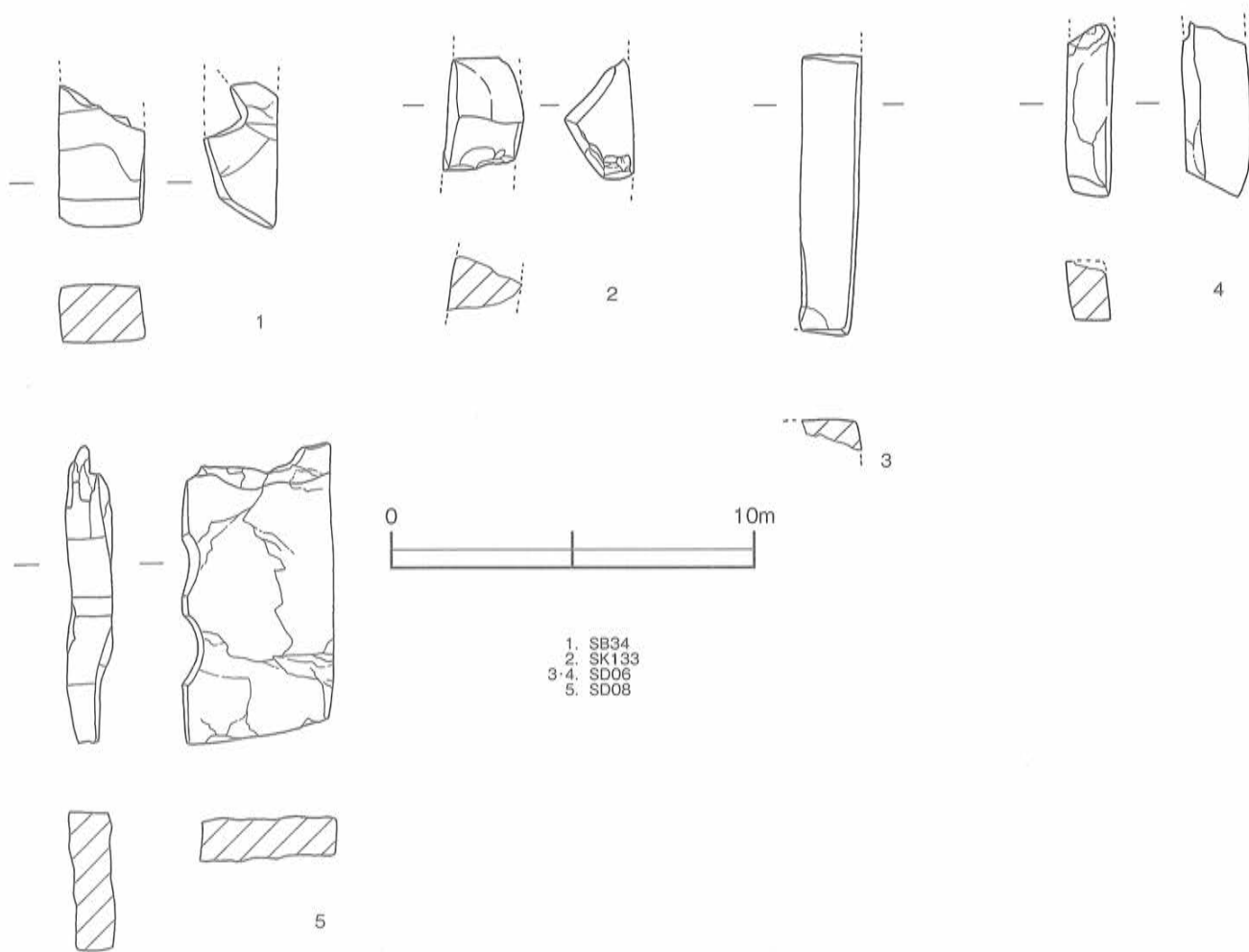


37~39・49. SD06 40~46・50. SD07 47. SD08 48・51. SD10 52. SD11 53. SD12 54. P.26

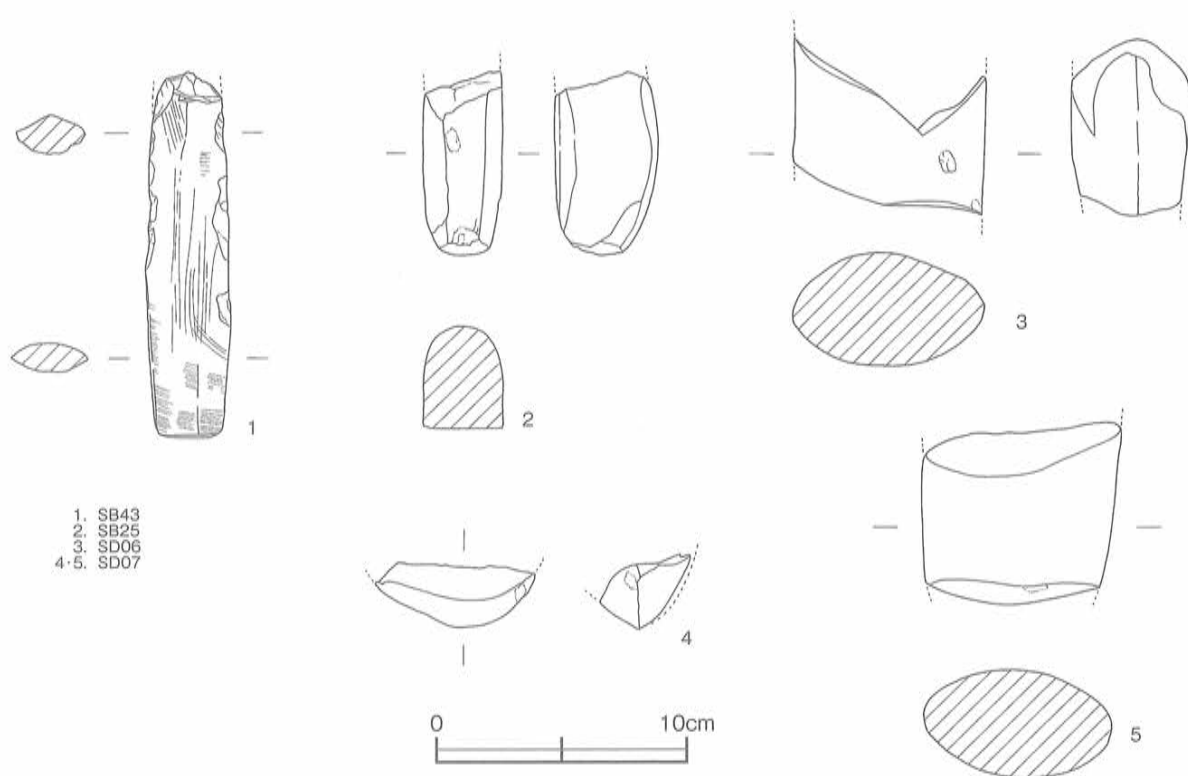
第 37 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 溝 (SD) ピット (P) 出土石製品実測図 [1/2]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第36図	SB01	1	磨製石鏃	3.7	0.3	片岩	一部欠損
〃	SB24	2	石鏃	2.4	0.4	サヌカイト	
〃	SB26	3	石鏃	1.9	0.4	サヌカイト	一部欠損
〃	SB27	4	石鏃	2.4	0.3	サヌカイト	
〃	SB28	5	石鏃	2.8	0.4	サヌカイト	
〃	SB29	6	石鏃	3.3	0.4	黒曜石	
〃	SB32	7	石鏃	3.4	0.7	サヌカイト	
〃	〃	8	石鏃	2.4	0.4	サヌカイト	
〃	〃	9	石鏃		0.4	サヌカイト	一部欠損
〃	〃	10	石鏃	2.4	0.4	サヌカイト	
〃	〃	11	石鏃		0.4	サヌカイト	一部欠損
〃	〃	12	石鏃		0.3	サヌカイト	
〃	SB39	13	石鏃	3.3	0.6	サヌカイト	
〃	〃	14	石鏃		0.4	サヌカイト	一部欠損
〃	〃	15	石鏃	2.9	0.4	サヌカイト	一部欠損
〃	〃	16	石鏃		0.35	サヌカイト	
〃	〃	17	石鏃		0.3	黒曜石	
〃	〃	18	石鏃		0.2	サヌカイト	
〃	SB40	19	石鏃		0.3	サヌカイト	
〃	〃	20	石鏃		0.4	黒曜石	
〃	SB41	21	石鏃	3.8	0.4	サヌカイト	一部欠損
〃	〃	22	石鏃		0.3	黒曜石	
〃	SB43	23	石鏃	2.5	0.4	黒曜石	
〃	〃	24	石鏃		0.7	黒曜石	
〃	SB20	25	有柄石鏃	4	0.3 0.4	サヌカイト	
〃	SB28	26	石鏃		0.5	サヌカイト	
〃	SB29	27	石鏃		0.7 0.5	サヌカイト	
〃	〃	28	石鏃		0.6	サヌカイト	
〃	SB32	29	石鏃		0.4	黒曜石	
〃	SB35	30	有柄石鏃		0.5	サヌカイト	
〃	〃	31	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	〃	32	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	SB39	33	有柄石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	〃	34	石鏃		0.4 0.5	サヌカイト	
〃	SK87	35	石鏃		0.2	黒曜石	
〃	SK133	36	石匙		0.4	サヌカイト	
第37図	SD06	37	磨製石鏃	4.4	0.3	砂岩	※全体摩耗している
〃	〃	38	石鏃	4.6	0.8	サヌカイト	
〃	〃	39	石鏃		0.3	黒曜石	
〃	SD07	40	石鏃	2.8	0.5	サヌカイト	
〃	〃	41	石鏃	2.7	0.4	サヌカイト	
〃	〃	42	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	〃	43	石鏃		0.5	サヌカイト	
〃	〃	44	石鏃	2.1	0.3	サヌカイト	
〃	〃	45	石鏃	2.1	0.4	サヌカイト	
〃	〃	46	石鏃		0.5	サヌカイト	
〃	SD08	47	石鏃	4	0.9	頁岩	
〃	SD10	48	石鏃		0.7	頁岩	
〃	SD06	49	石鏃		0.6	サヌカイト	
〃	SD07	50	石鏃		0.5		
〃	SD10	51	石鏃		1.0	サヌカイト	
〃	SD11	52	石匙		0.8	サヌカイト	
〃	SD12	53	石匙				
〃	SP26	54	石鏃			サヌカイト	

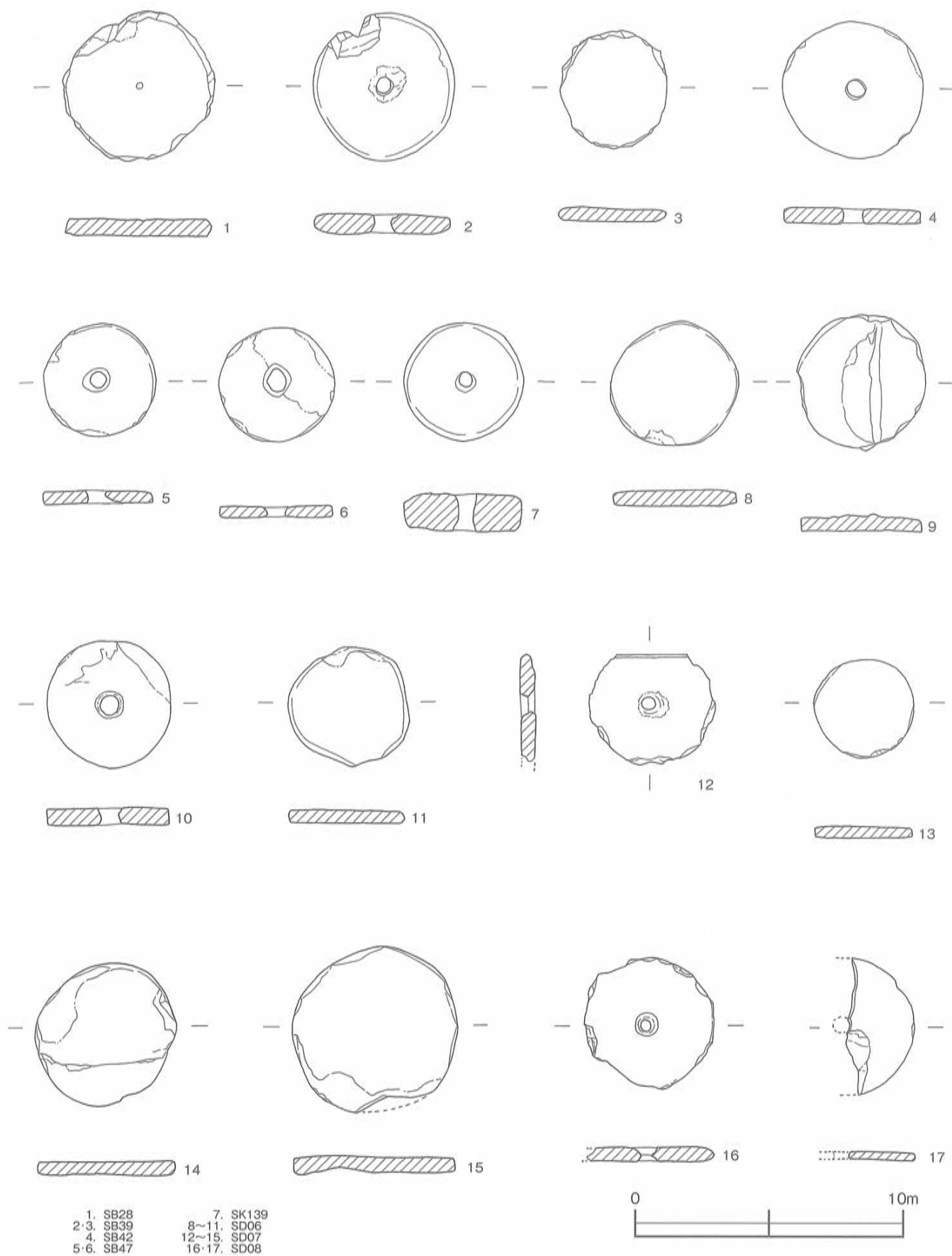
表4 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD・SP 出土石製品観察表



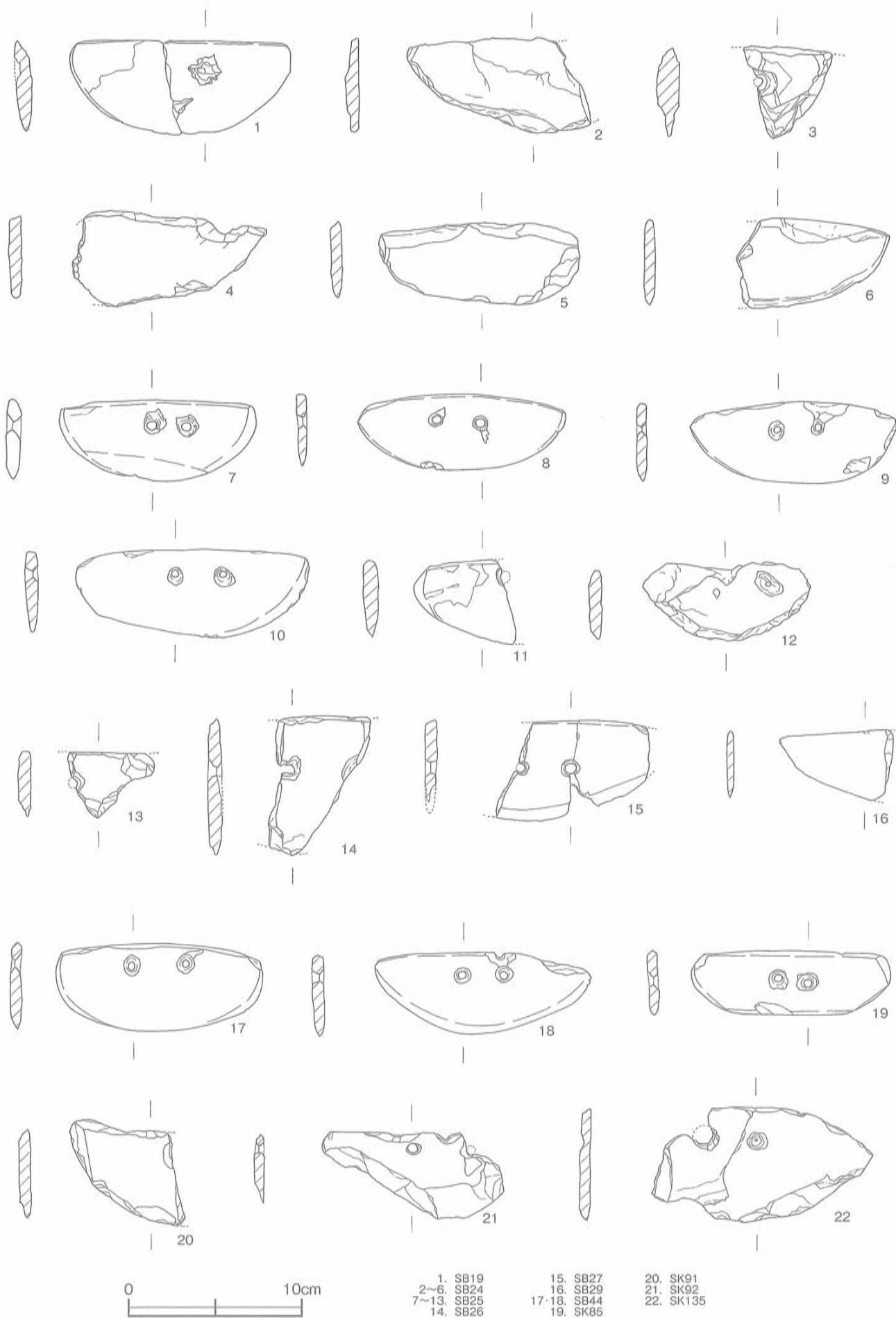
第38図 室岡山ノ上遺跡2次 竪穴住居（SB）土壙（SK）溝（SD）出土石製品実測図 [1/2]



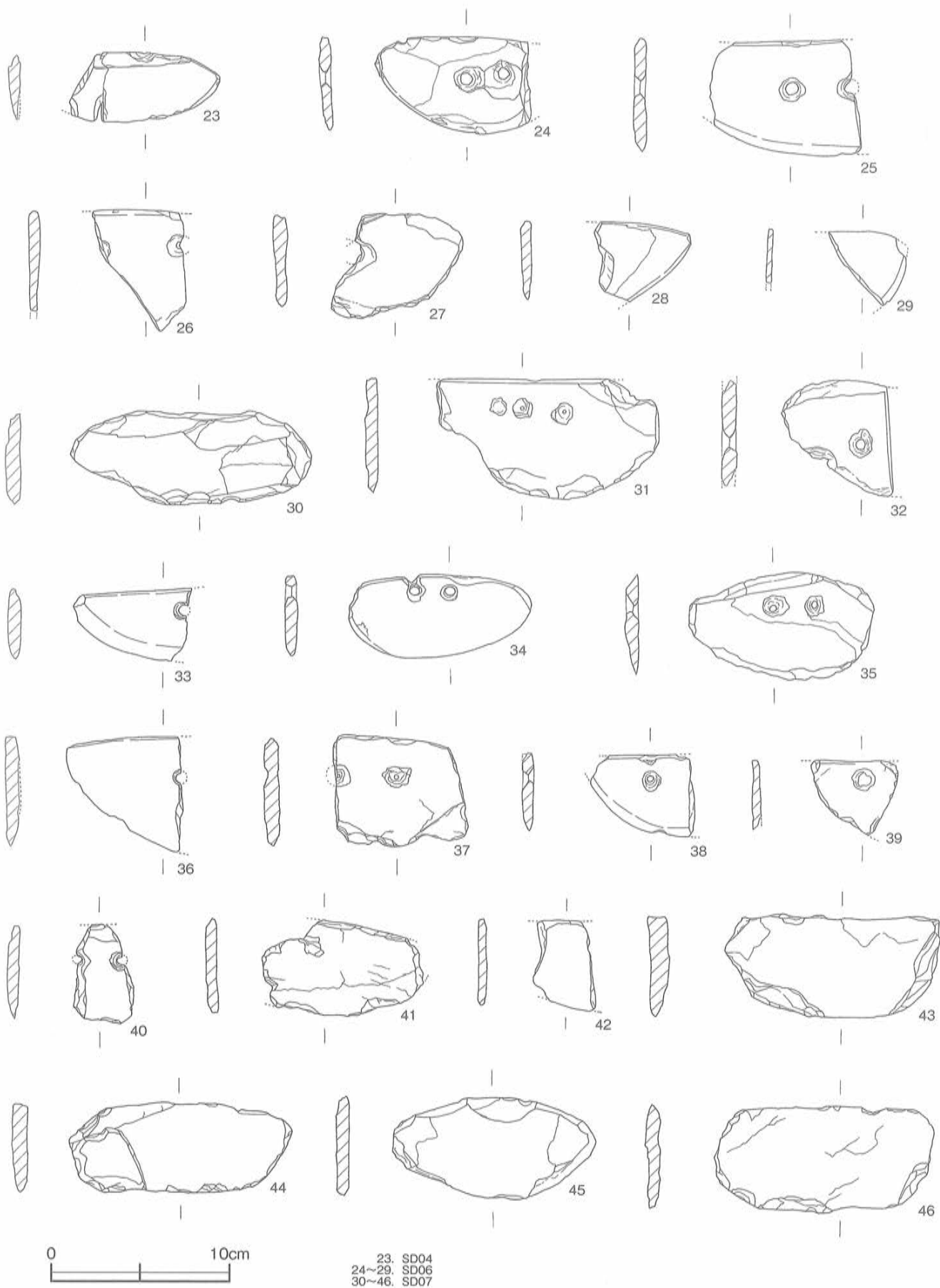
第39図 室岡山ノ上遺跡2次 竪穴住居（SB）溝（SD）出土石製品実測図 [1/3]



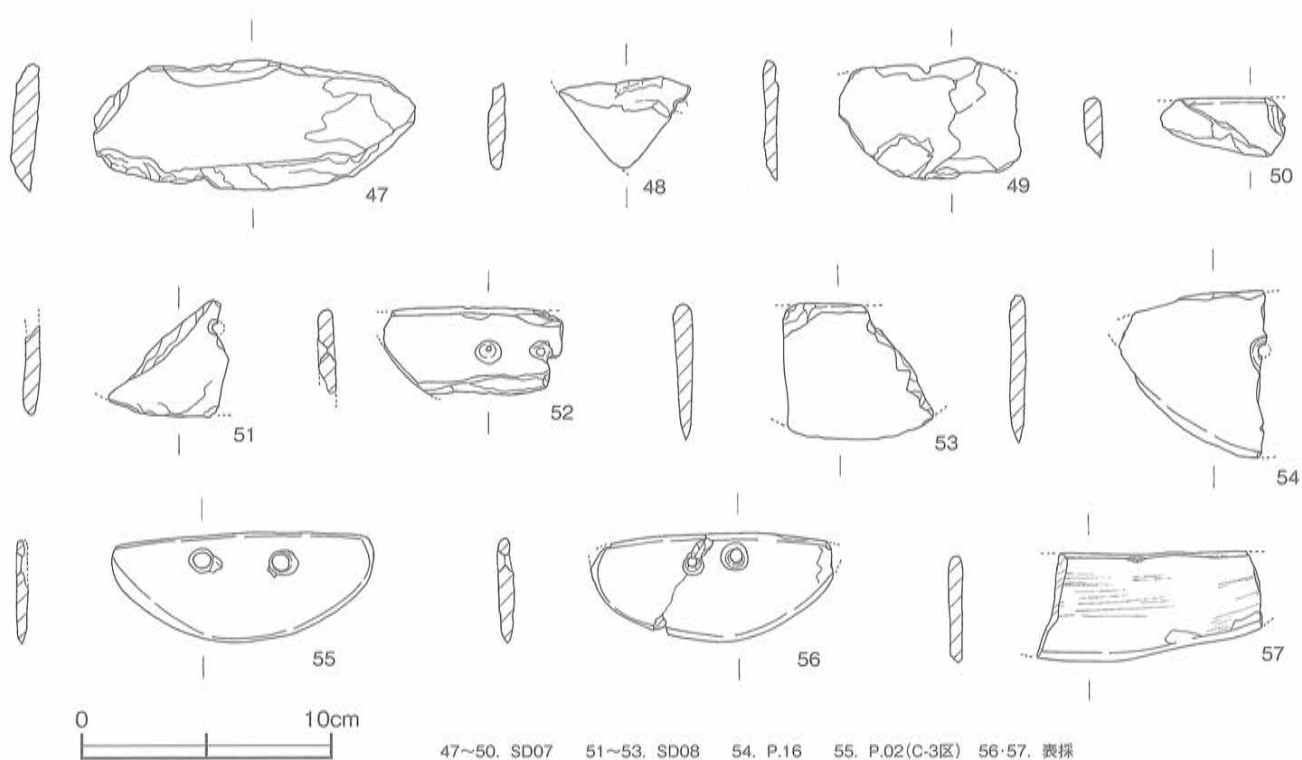
第 40 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 竪穴住居 (SB) 土壇 (SK) 溝 (SD) 出土石製品実測図 [1/2]



第41図 室岡山ノ上遺跡2次 竪穴住居 (SB) 土壙 (SK) 出土石製品実測図 [1/3]



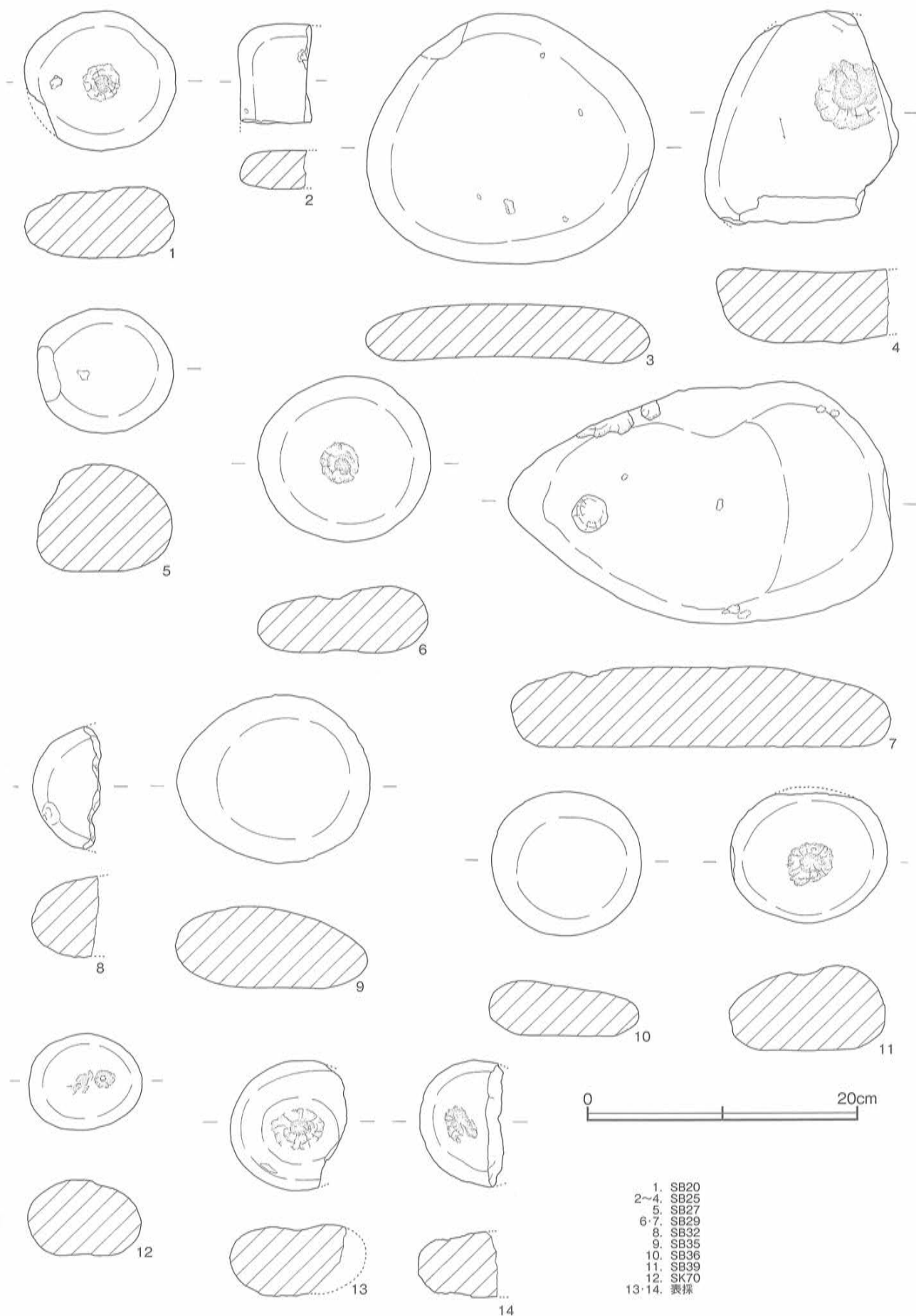
第 42 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 溝 (SD) 出土石製品実測図 [1/3]



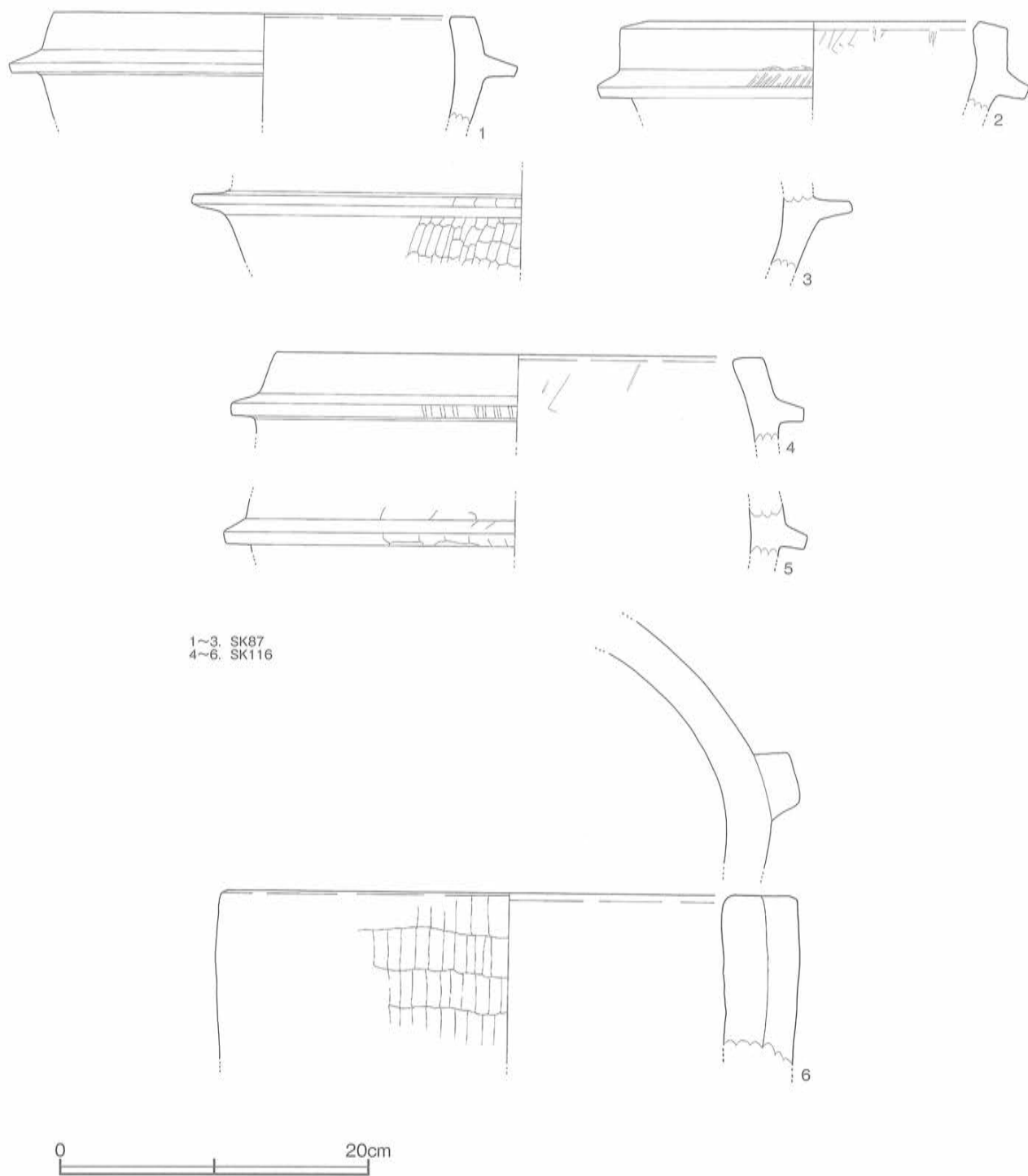
第 43 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 溝 (SD) ピット (P)・表採 出土石製品実測図 [1/3]



第 44 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 竪穴住居 (SB) 土壇 (SK) 溝 (SD) 出土石製品実測図 [1/3]



第 45 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 竪穴住居 (SB) 土壇 (SK) 表採 出土石製品実測図 [1/4]



第 46 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 土壙 (SK87・116) 出土石製品実測図 [1/4]

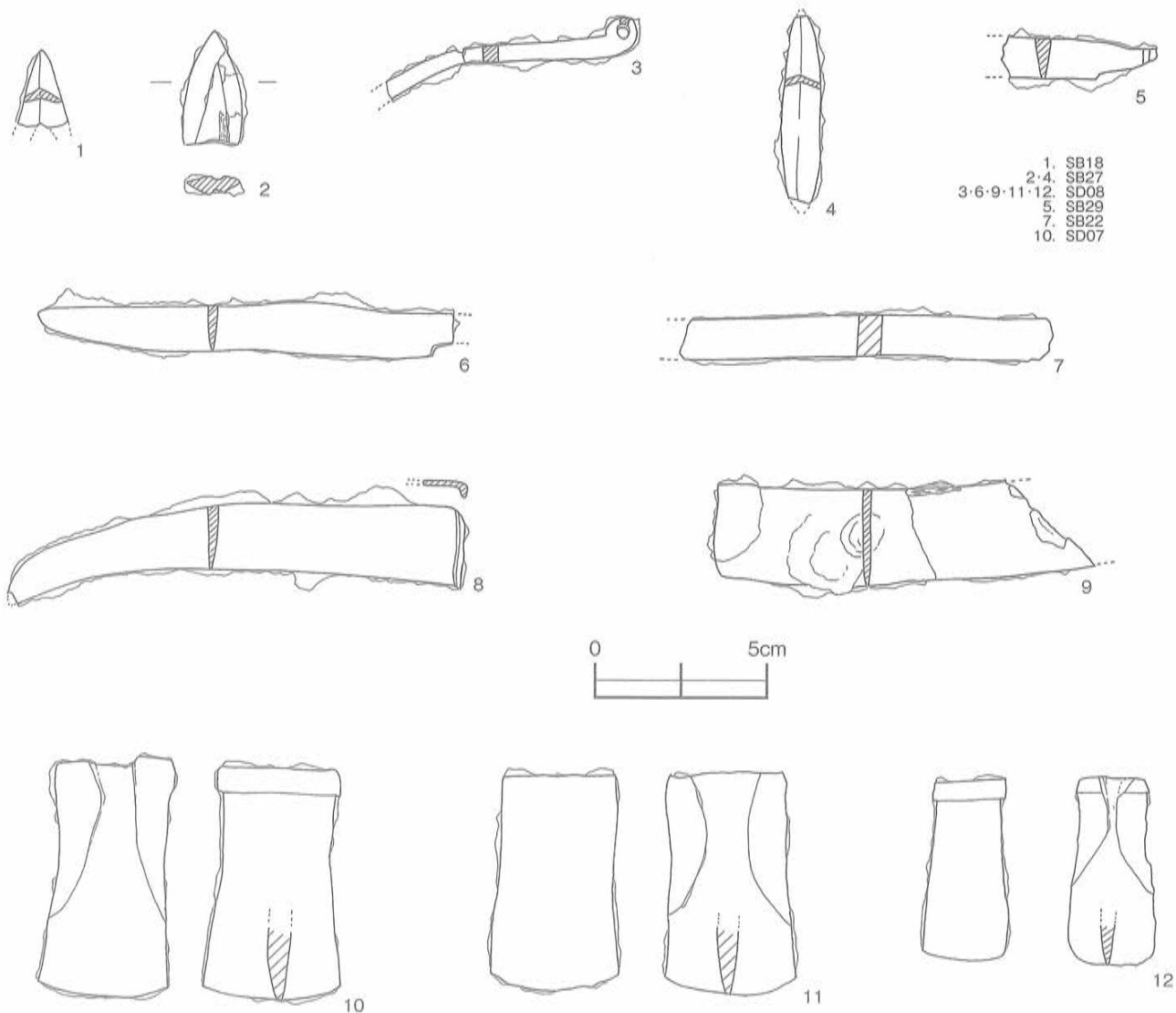
挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第38図	SB34	1	柱状片刃石斧			粘板岩	
〃	SK133	2	柱状片刃石斧			粘板岩	
〃	SD06	3	棒状石器?			粘板岩	
〃	〃	4	石のみ			粘板岩	
〃	SD08	5	挟入柱状片刃石斧			粘板岩	
第39図	SB43	1	石剣 (未製品)		1.2		
〃	SB25	2	挟入石斧(未製品)			粘板岩	
〃	SD06	3	太型蛤片刃石斧			泥岩	
〃	SD07	4	太型蛤片刃石斧			泥岩	
〃	〃	5	太型蛤片刃石斧			泥岩	
第40図	SB28	1	紡錘車(未製品)		0.6	片岩	
〃	SB39	2	紡錘車	5.2	0.7	砂岩	孔径0.7
〃	〃	3	石製円盤	4	0.5	片岩	
〃	SB42	4	紡錘車	5.2	0.6	片岩	孔径0.8
〃	SB47	5	紡錘車	4.2	0.5	片岩	孔径0.6
〃	〃	6	紡錘車	4.3	0.4	片岩	孔径0.7
〃	SK139	7	紡錘車(土製品)	4.4	1.4		孔径0.8
〃	SD06	8	石製円盤(未製品)	4.8	0.6	片岩	
〃	〃	9	石製円盤(未製品)	4.6	0.6	結晶片岩	
〃	〃	10	紡錘車	4.7	0.6	砂岩	孔径0.7
〃	〃	11	石製円盤(未製品)	4.3	0.5	片岩	
〃	SD07	12	紡錘車(未製品)		0.5	片岩	石庖丁を紡錘車に転用
〃	〃	13	石製円盤	3.7	0.4	片岩	
〃	〃	14	石製円盤(未製品)	5.2	0.5	片岩	
〃	〃	15	石製円盤	6.1	0.5	片岩	
〃	SD08	16	紡錘車(未製品)		0.5	片岩	
〃	〃	17	紡錘車(1/2)		0.3		
第41図	SB19	1	石庖丁(未製品)	12.7	0.9	片岩	
〃	SB24	2	石庖丁(未製品)		0.5	片岩	
〃	〃	3	石庖丁(未製品)			片岩	
〃	〃	4	石庖丁(未製品)		0.7	片岩	
〃	〃	5	石庖丁(未製品)	11.5	0.6	片岩	
〃	〃	6	石庖丁(未製品)		0.7	片岩	
〃	SB25	7	石庖丁	11.2	0.9	片岩	
〃	〃	8	石庖丁	12	0.6	片岩	
〃	〃	9	石庖丁	11.8	0.6	片岩	
〃	〃	10	石庖丁	13.3	0.8	片岩	
〃	〃	11	石庖丁		0.9	片岩	
〃	〃	12	石庖丁(未製品)			片岩	
〃	〃	13	石庖丁(細片 未製品)			片岩	
〃	SB26	14	石庖丁(未製品)			片岩	
〃	SB27	15	石庖丁(1/2片)			片岩	
〃	SB29	16	石庖丁			片岩	
〃	SB44	17	石庖丁	11.8	0.7	片岩	
〃	〃	18	石庖丁	12.4	0.7	片岩	
〃	SK85	19	石庖丁	11.4	0.6	輝緑凝灰岩	
〃	SK91	20	石庖丁(未製品)		0.7	片岩	
〃	SK92	21	石庖丁(未製品)			片岩	
〃	SK135	22	石庖丁(未製品)			片岩	
第42図	SD04	23	石庖丁(未製品)			片岩	
〃	SD06	24	石庖丁(2/3片 未製品)		0.7	片岩	
〃	〃	25	石庖丁(細片)			片岩	
〃	〃	26	石庖丁(未製品)			片岩	
〃	〃	27	石庖丁(未製品)			片岩	
〃	〃	28	石庖丁			片岩	
〃	〃	29	石庖丁		0.3	片岩	
〃	SD07	30	石庖丁(未製品)			片岩	
〃	〃	31	石庖丁(未製品)		0.7	片岩	
〃	〃	32	石庖丁(1/2片 未製品)		0.8	片岩	
〃	〃	33	石庖丁(1/2片)		0.8	片岩	
〃	〃	34	石庖丁		0.7	片岩	
〃	〃	35	石庖丁(未製品)	10.1	0.8	片岩	
〃	〃	36	石庖丁(1/2片)		0.8	片岩	
〃	〃	37	石庖丁(未製品)			片岩	
〃	〃	38	石庖丁(1/2片)		0.6	片岩	
〃	〃	39	石庖丁(未製品)			片岩	

表5 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD・SP・表採 出土石製品観察表 ①

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第42図	SD07	40	石庖丁(未製品)		0.7	片岩	
◇	◇	41	石庖丁(未製品)		0.6	片岩	
◇	◇	42	石庖丁(未製品)		0.4	片岩	
◇	◇	43	石庖丁(未製品)			片岩	
◇	◇	44	石庖丁(未製品)			片岩	
◇	◇	45	石庖丁(未製品)	11.2	0.7	片岩	
◇	◇	46	石庖丁(未製品)			片岩	
第43図	◇	47	石庖丁(未製品)			片岩	
◇	◇	48	石庖丁(未製品)		0.7	片岩	
◇	◇	49	石庖丁(未製品)		0.6	片岩	
◇	◇	50	石庖丁(未製品)		0.6	片岩	
◇	SD08	51	石庖丁(未製品)			片岩	
◇	◇	52	石庖丁(細片 未製品)			片岩	
◇	◇	53	石庖丁(未製品)			片岩	
◇	SP16	54	石庖丁(1/2片)		0.6	片岩	
◇	SP02	55	石庖丁	10.6	0.4	片岩	
◇	表探	56	石庖丁		0.6	片岩	
◇	◇	57	石庖丁(未製品)			片岩	
第44図	SB18	1	砥石		2.3	砂岩	全体摩耗
◇	SB24	2	砥石			砂岩	
◇	SB25	3	砥石			砂岩	
◇	◇	4	砥石		4.9	砂岩	全面使用痕有り
◇	◇	5	砥石			砂岩	
◇	SB31	6	砥石			砂岩	全面、摩耗しているが使用痕有り
◇	SB35	7	砥石			砂岩	全面使用痕有り
◇	SB39	8	砥石			砂岩	表、裏及側面とも使用痕有り、 表、裏は摩耗
◇	SB43	9	砥石			砂岩	
◇	SK81	10	砥石(細片)			砂岩	全体摩耗
◇	SK121	11	砥石			頁岩	
◇	SK113	12	砥石(細片)			頁岩	
◇	SD06	13	砥石		3.8	砂岩	裏面、側面摩耗してる
◇	◇	14	砥石			砂岩	
◇	◇	15	砥石		1.9	砂岩	全体摩耗してる
◇	◇	16	砥石			砂岩	
◇	◇	17	砥石			砂岩	
◇	◇	18	砥石			砂岩	
◇	SD07	19	砥石		1.9	砂岩	
第45図	SB20	1	くぼみ石	11.2	5.3	安山岩	
◇	SB25	2	磨石		2.8	砂岩	
◇	◇	3	台石	21.4	4	安山岩	
◇	◇	4	台石		5.4	安山岩	
◇	SB27	5	磨石	9.3	7.8	安山岩	
◇	SB29	6	くぼみ石	12.2	4.9	安山岩	
◇	◇	7	台石	17.9	5.8	安山岩	
◇	SB32	8	磨石		5.9	安山岩	
◇	SB35	9	磨石	14.4	0.6	安山岩	やや表面風化
◇	SB36	10	磨石	11.1	3.9	砂岩	
◇	SB39	11	くぼみ石	11.6	6.3	安山岩	
◇	SK70	12	くぼみ石	8.4	5.6	安山岩	
◇	表探	13	くぼみ石		5.2	砂岩	
◇	◇	14	くぼみ石		4.8	安山岩	

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	岩 質	色 調	調 整		備 考
									外 面	内 面	
第46図	SK87	1	石鍋(口縁部片)	24.4			滑石製	白灰色～暗灰色	磨きがかかる	磨きがかかる	※仕上の削りのため内・外面削り痕は、明らかでない
◇	◇	2	石鍋(口縁部片)	21.8			滑石製	暗灰色	ノミ痕、磨き		※鐙の上部付根には浅い溝状の削りがまわる
◇	◇	3	石鍋(鐙部片)				滑石製	淡黄白褐色	ノミ痕	磨きがかかる	
◇	SK116	4	石鍋(口縁部片)	28.4			滑石製	淡黄褐色	ノミ痕、磨き	磨きがかかる	
◇	◇	5	石鍋(鐙部片)				滑石製	暗灰色	ノミ痕	磨きがかかる	
◇	◇	6	石鍋(口縁部片)				滑石製	暗乳褐色	磨き調整、ノミ痕、磨きがかかる		※外側に把手状が従に付く

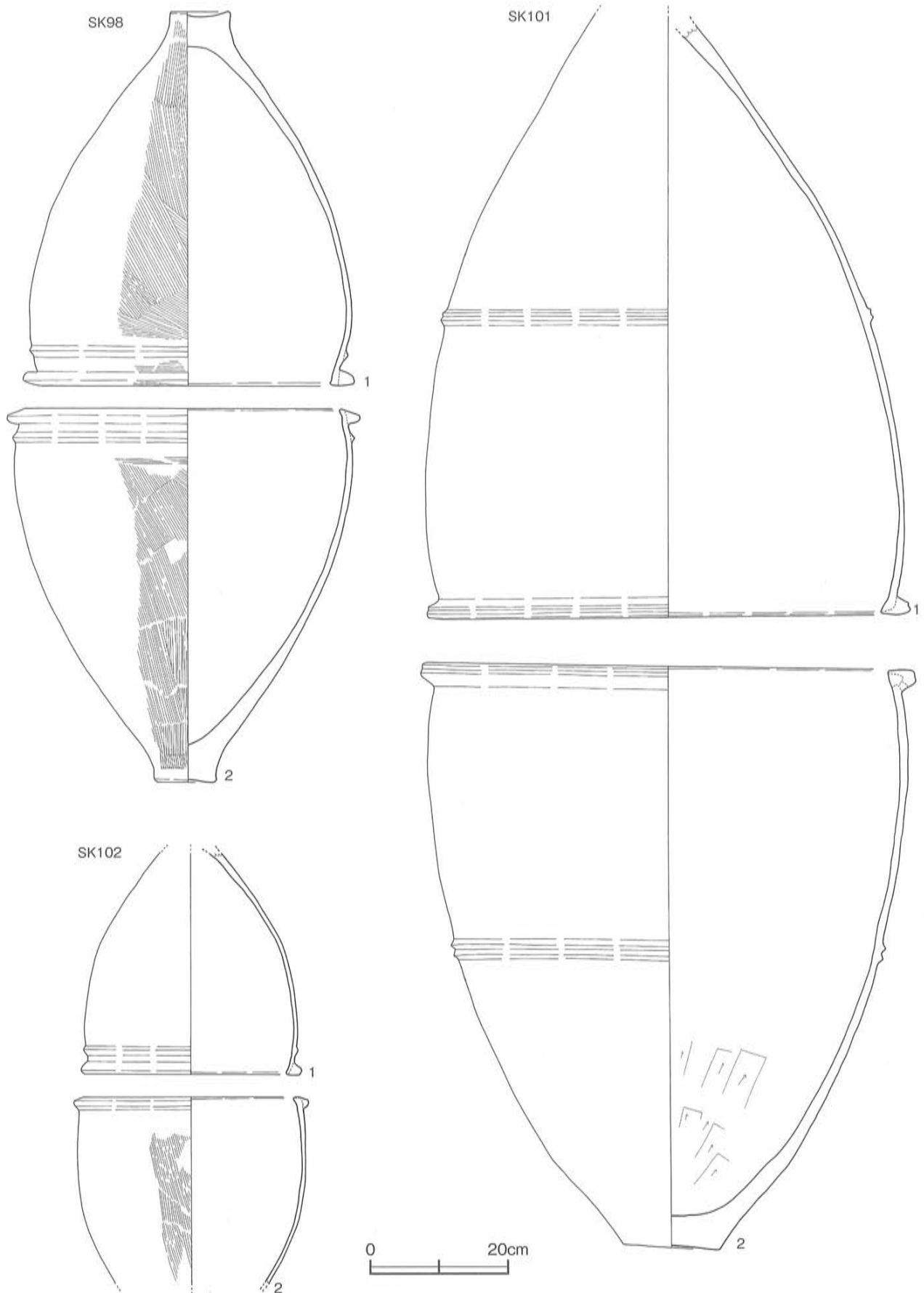
表5 室岡・山ノ上遺跡2次 SB・SK・SD・SP・表探 出土石製品観察表 ②



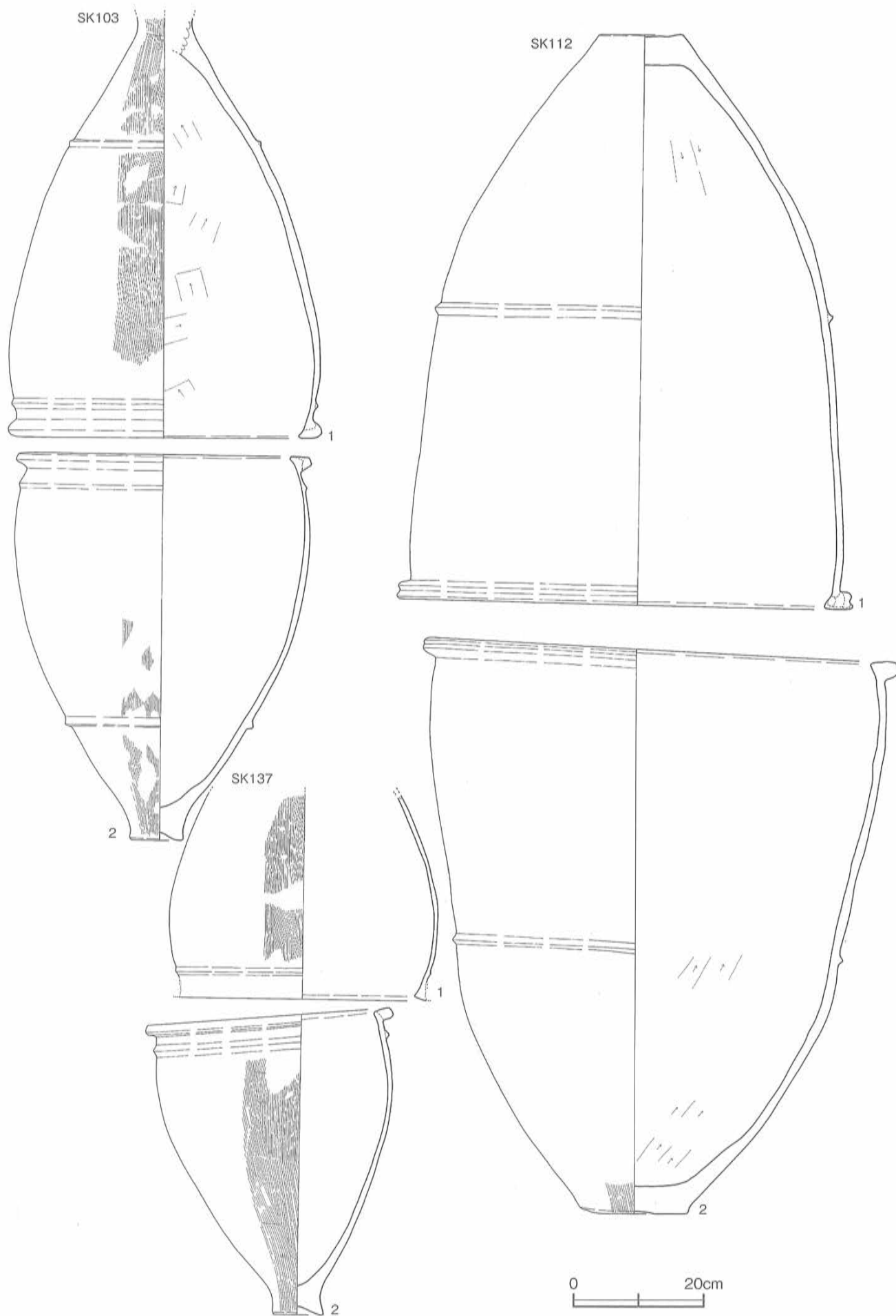
第47図 室岡山ノ上遺跡2次 竪穴住居 (SB) 溝 (SD) 出土鉄製品実測図 [1/2]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	備 考
第47図	SB18	1	鉄鏃		0.3	
〃	SB27	2	鉄鏃		0.5	
〃	SD08	3	棒状鉄製品		0.5	
〃	SB27	4	ヤリガンナ		0.2	
〃	SB29	5	刀子		0.5	
〃	SD08	6	刀子		0.3	
〃	SB22	7	棒状鉄製品		0.7	
〃	SB30	8	鉄鎌		0.3	
〃	SD08	9	鉄鎌		0.3	
〃	SD07	10	鉄斧		0.6	
〃	SD08	11	鉄斧		0.6	
〃	〃	12	鉄斧		0.3	

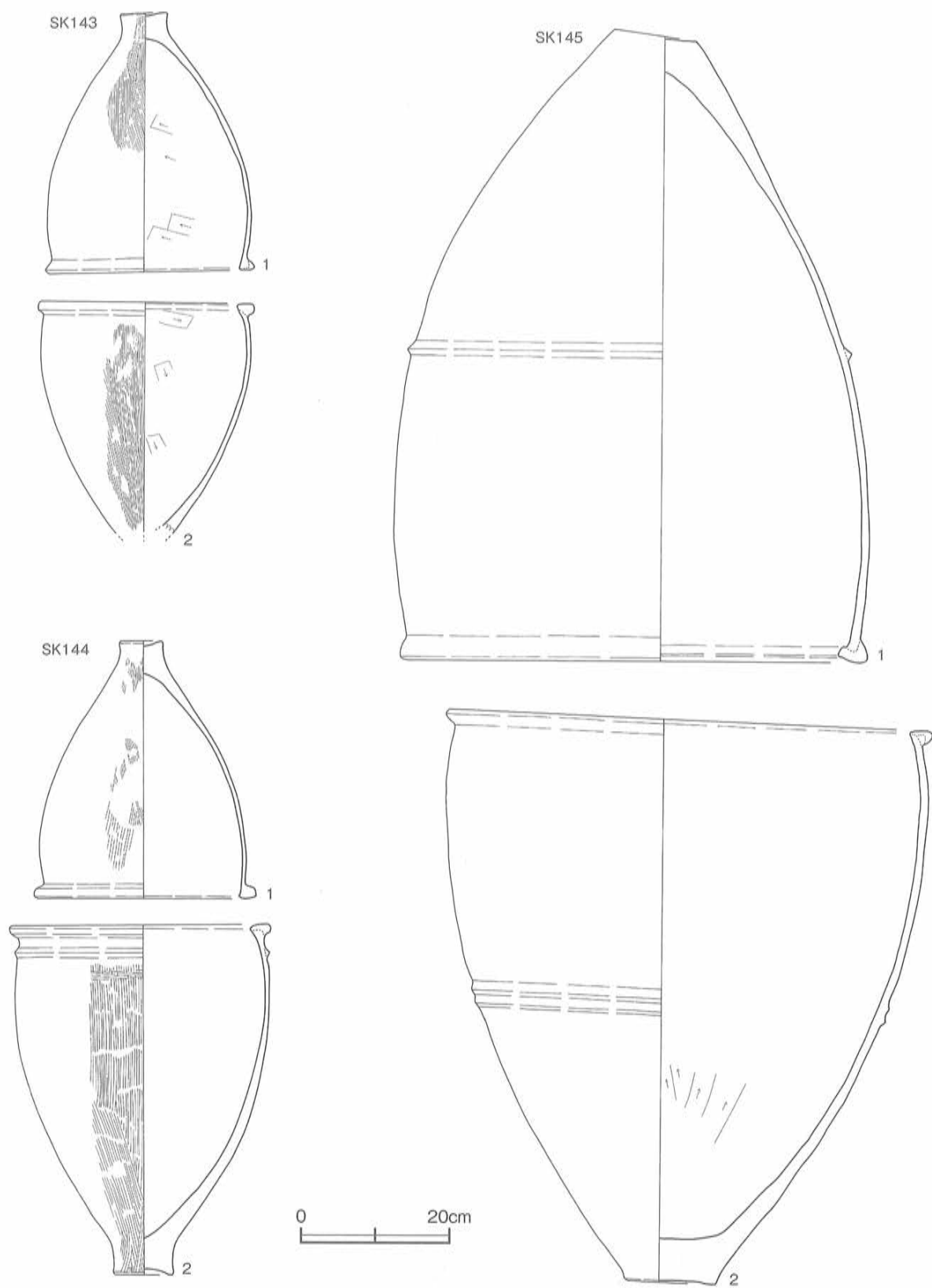
表6 室岡・山ノ上遺跡2次 出土鉄製品観察表



第 48 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 甕棺墓 (SK98・101・102) 出土土器実測図 [1/8]



第 49 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 甕棺墓 (SK103・112・137) 出土土器実測図 [1/8]



第 50 図 室岡山ノ上遺跡 2 次 甕棺墓 (SK143 ~ 145) 出土土器実測図 [1/8]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第48図	SK98	1	甕棺 (3/4片 上甕)	48	8.8	54.5	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目後ナデ、ハケ目、ヨ コナデ、ハケ目後ヨコナデ	ナデ、ヨコナデ	黒斑有り
◇	◇	2	甕棺 (3/4片 下甕)	46.2	8.8	54	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ナデ	ナデ	
◇	SK101	1	甕棺 (上甕)	66			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色/淡黄黒灰褐色	普通	ナデ、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	2	甕棺 (1/3片 下甕)	70	14	85.3	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)、ナデ	ヨコナデ、ヨコ方向の磨 きがかかる、ヘラ調整	底部外面(黒斑有り) 一部赤茶褐色
◇	SK102	1	甕棺 (1/4片 上甕)	31			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	不良	不明	不明	
◇	◇	2	甕棺 (1/5片 下甕)	31			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ナデ	
第49図	SK103	1	甕棺 (1/2片小児上甕)	44			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヘラ調整	
◇	◇	2	甕棺 (1/2片小児下甕)	39.8	8.3	58.9	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	やや不良	ハケ目、ヨコナデ、ハ ケ目(摩耗)、不明	ヨコナデ、ナデ	
◇	SK112	1	甕棺 (成人棺 上甕)	69	12.7	87.5	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	不明、ヘラ調整(やや摩耗)、 不明(摩耗)、不明(やや摩耗)	ナデ、ヨコナデ(押圧痕有り)、ヘ ラ調整後ナデ(やや摩耗)、ナデ (やや摩耗)、ヨコ方向のナデ	黒斑有り
◇	◇	2	甕棺 (成人棺 下甕)	69.5	16.5	86.9	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、磨きがかかる後ナデ (やや摩耗)、ハケ目、不明	ヨコ方向の磨きがかかる、一部磨き かかる後ヨコナデ、ヘラ調整後ナデ	スス付着
◇	SK137	1	甕棺 (1/5片 上甕)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	
◇	◇	2	甕棺 (1/2片 下甕)	37	7.8	46	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)、不明	ナデ	黒斑有り
第50図	SK143	1	甕棺 (1/2片 上甕)	26.7	6.3	34.7	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目(摩耗)、 不明、ヨコナデ	ナデ、ヘラ調整	
◇	◇	2	甕 棺(2/5片 下甕)	28			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヘラ調整	黒斑有り
◇	SK144	1	甕棺 (復原完形 上甕)	27.6	5.8	34.4	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ハケ目(やや摩耗)	ナデ	黒斑有り
◇	◇	2	甕棺 (3/5片 下甕)	33.8	8	46.8	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目	ナデ	
◇	SK145	1	甕棺 (成人棺 上甕)	60.3	11.3	83.9	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ナデ、ヨコナデ、ナデ一部磨 きがかかる、ヘラ磨き後ヨコナデ	ナデ、ヨコナデ	
◇	◇	2	甕棺 (成人棺 下甕)	64	12	75.2	1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄明茶褐色/淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ヨコ方向の磨き がかかる、タテ方向の磨き がかかる、不明(摩耗)、ナデ	ヨコナデ、ヨコ方向の磨き がかかる、タテ・ヨコ方向の磨 きがかかる、ナデ	

表7 室岡・山ノ上遺跡2次 SK 出土土器観察表

2 亀ノ甲・山ノ上遺跡 遺物編

(1) 調査の概要

亀ノ甲・山ノ上遺跡は八女市亀ノ甲字山ノ上に所在する。市道岡山40号線の東側隣接地で室岡・山ノ上遺跡の東側に続く遺跡で、県道唐尾～広川線まで続いている。山ノ上という字名が室岡及び亀ノ甲にまたがっていたため、SD04を境に西側を室岡・山ノ上遺跡、東側を亀ノ甲・山ノ上遺跡と呼称する事とした。調査は3m以上削平された県道唐尾～広川線付近まで、道路幅約55m、路線長約80mの調査を実施し、竪穴住居70軒、土壙139基、大溝1条、溝4条、掘立柱建物5棟と多数の柱穴が発見されている。遺跡の存在する台地の最も高い部分は南東側の縁辺部で、標高33.4mを測る。この台地は緩やかに南西側に向かって下る。今回の調査区の北東端で標高32.8m、南西端で標高32.5mを測り、約1mの比高差がみられる。

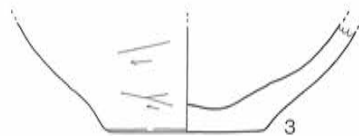
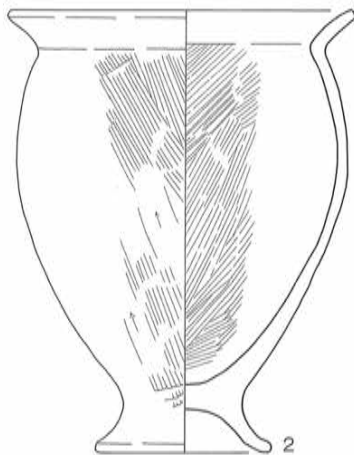
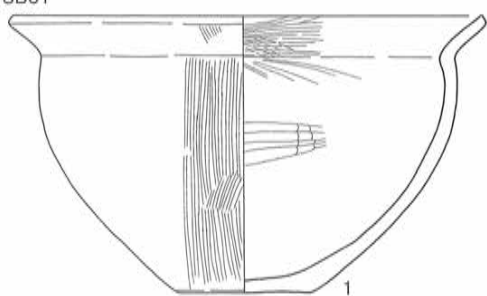
今回の発掘調査は西側に向かってわずかに下る緩斜面部分にあたり、道路幅と法面の部分を入れた幅約55m、路線長約80mの発掘調査を実施した。

発掘調査の結果、調査区の全体に遺構の残りは良かったが、南東側は茶畑造成時に一部掘削を受けていた。

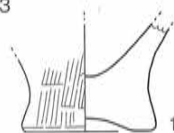
(2) 出土遺物

今回発見された遺構は、竪穴住居70軒、土壙139基、環濠1条、溝4条、多数の柱穴がある。各遺構からは多くの遺物が出土しているが、特に環濠からの出土量が多い。

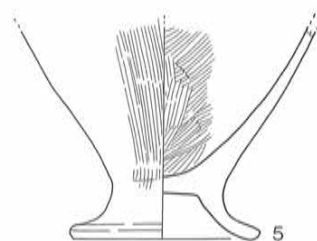
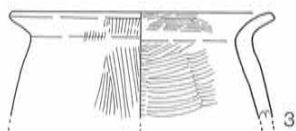
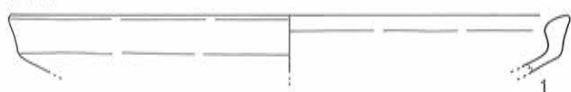
SB01



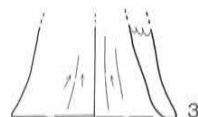
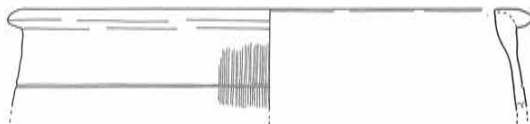
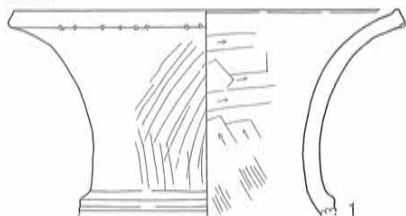
SB03



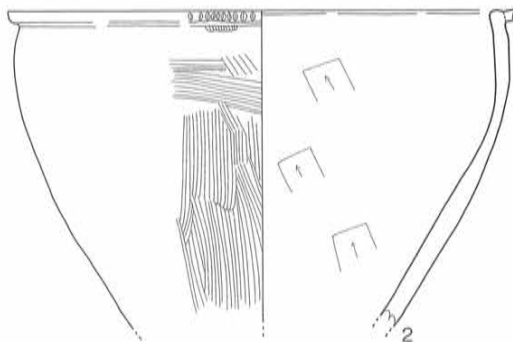
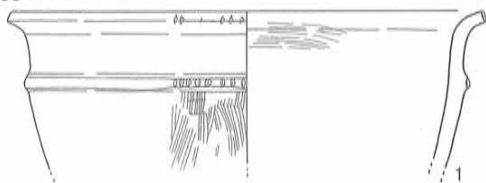
SB04



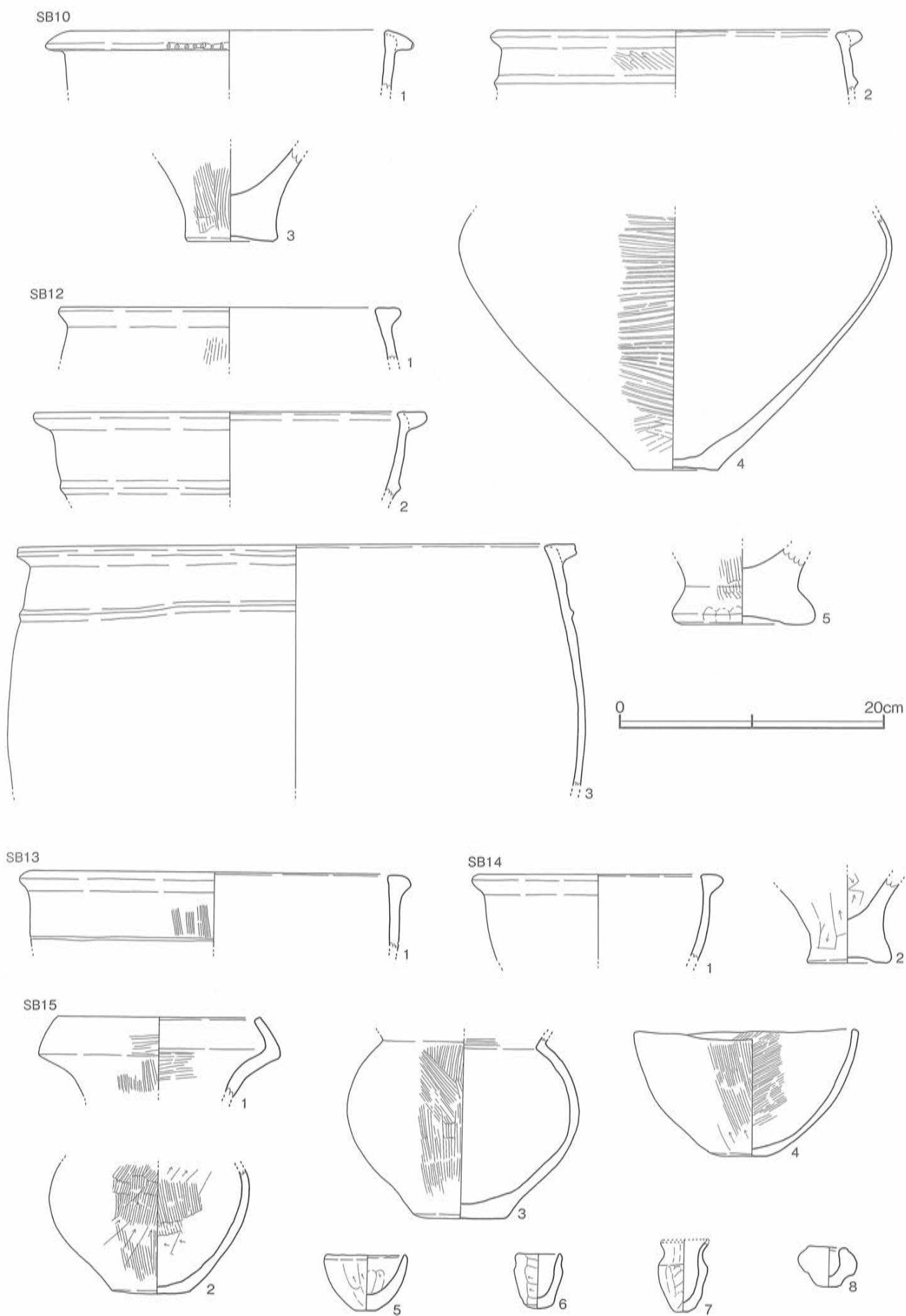
SB05



SB06

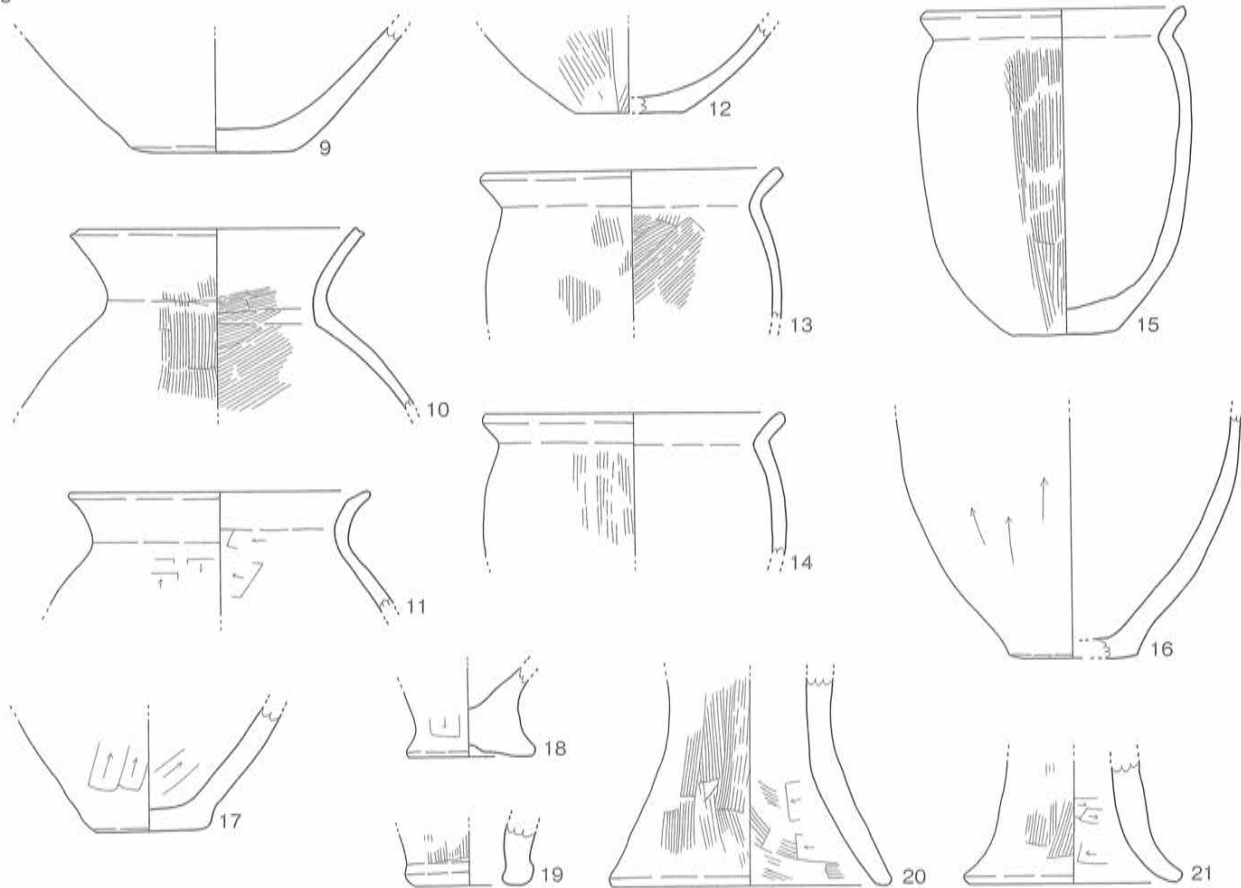


第 51 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB01・03～06) 出土土器実測図 [1/4]

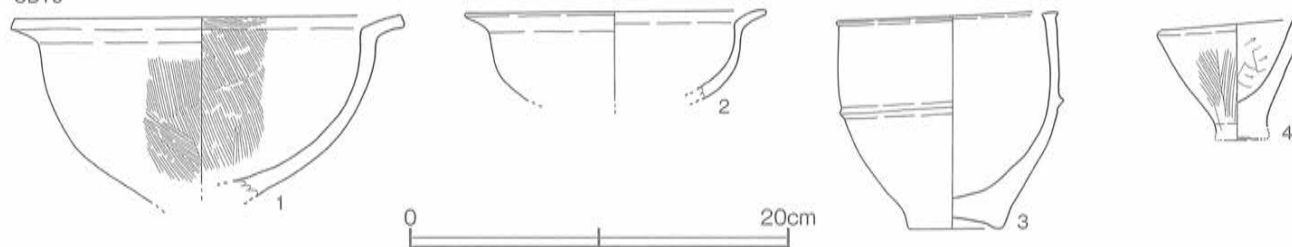


第 52 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB10・12～14・15 ①) 出土土器実測図 [1/4]

SB15

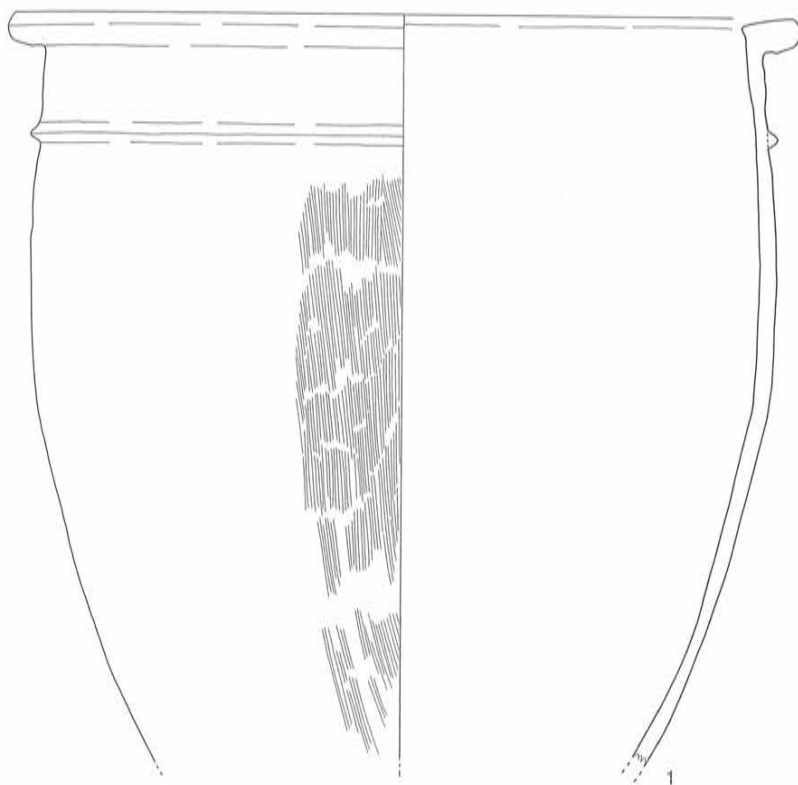


SB16

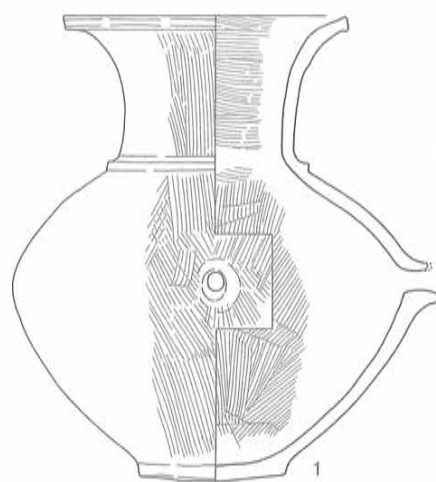


第 53 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB15②・16) 出土土器実測図 [1/4]

SB17

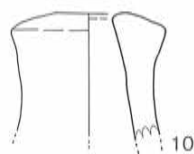
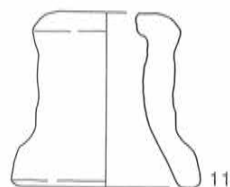
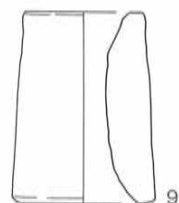
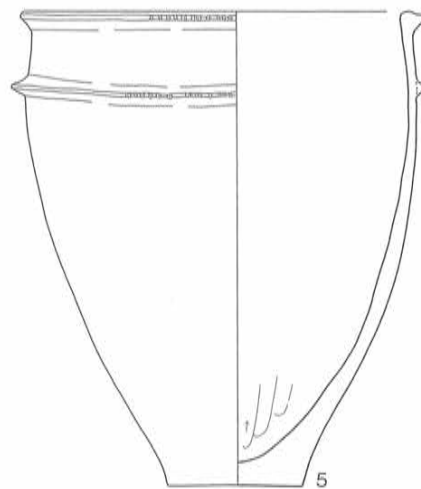
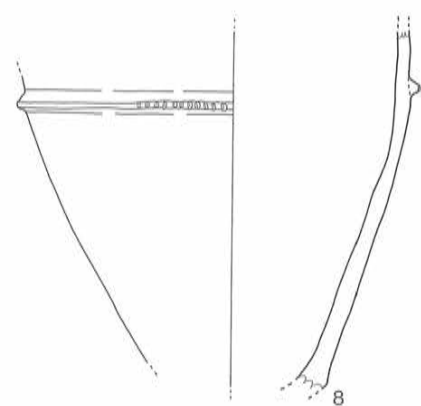
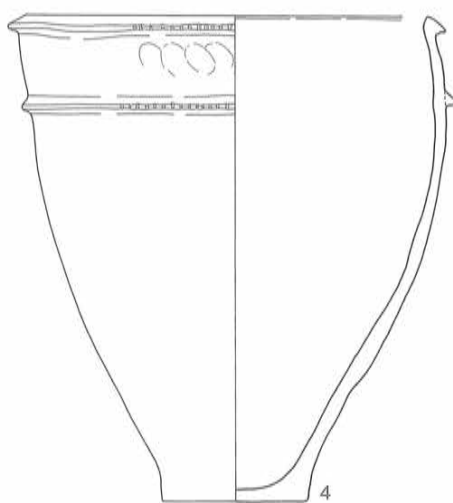
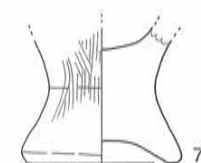
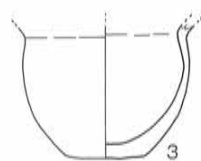
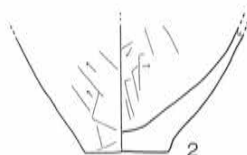
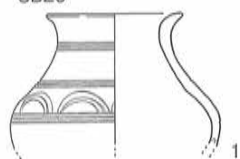


SB18



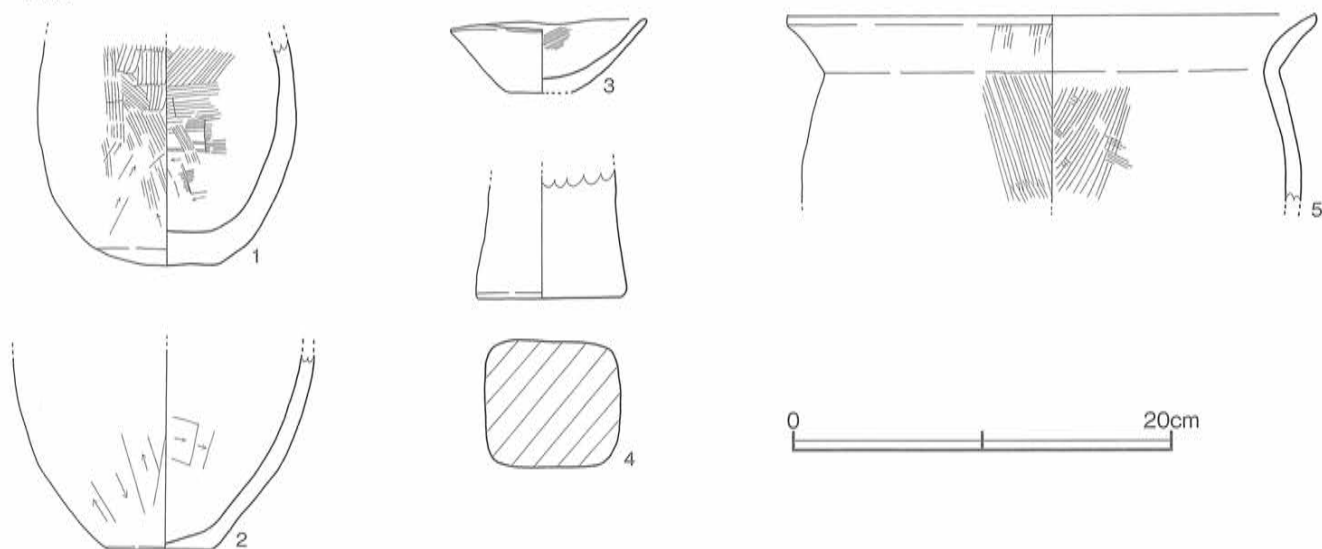
0 20cm

SB20

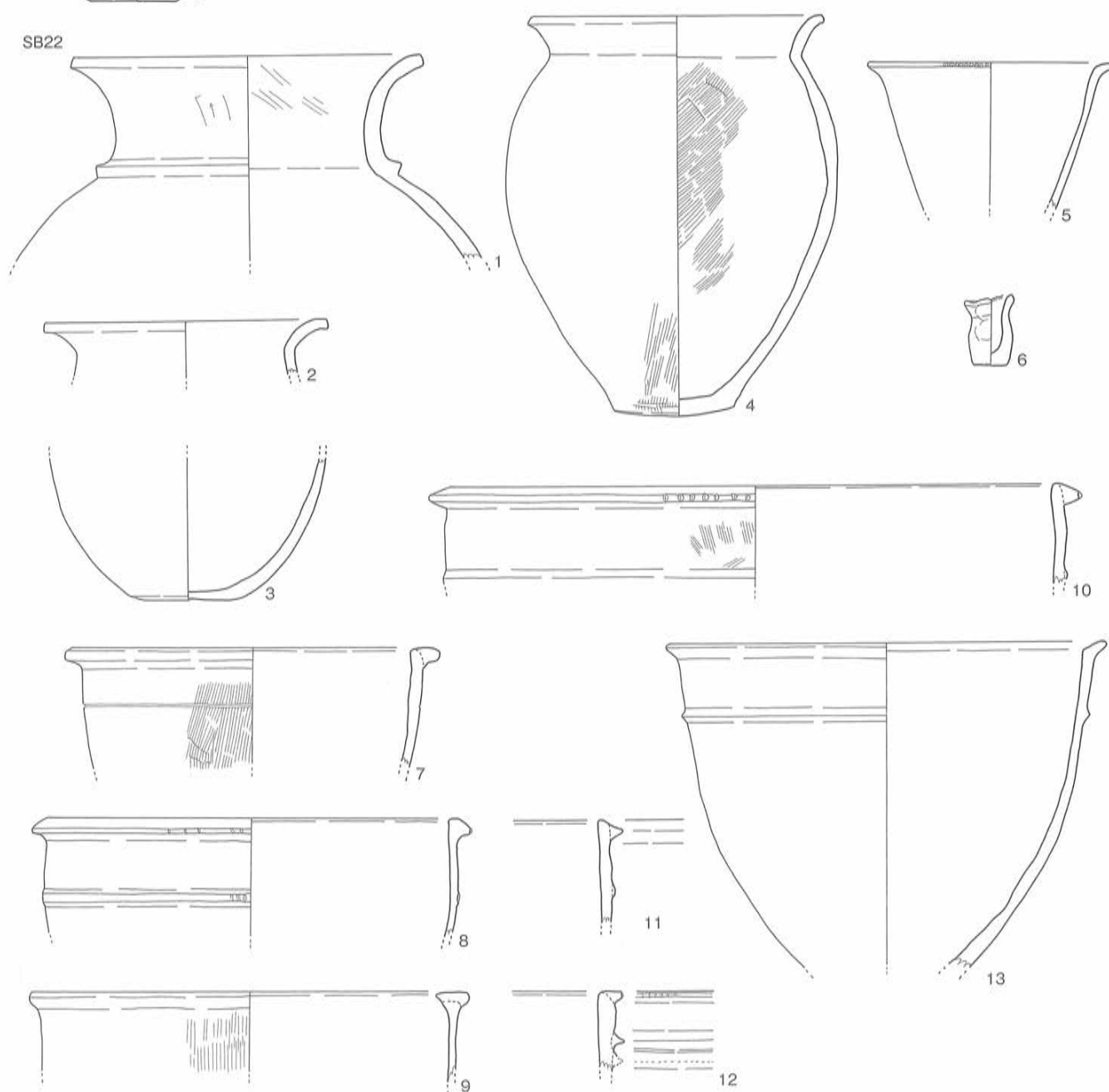


第 54 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB17・18・20) 出土土器実測図 [1/4]

SB21

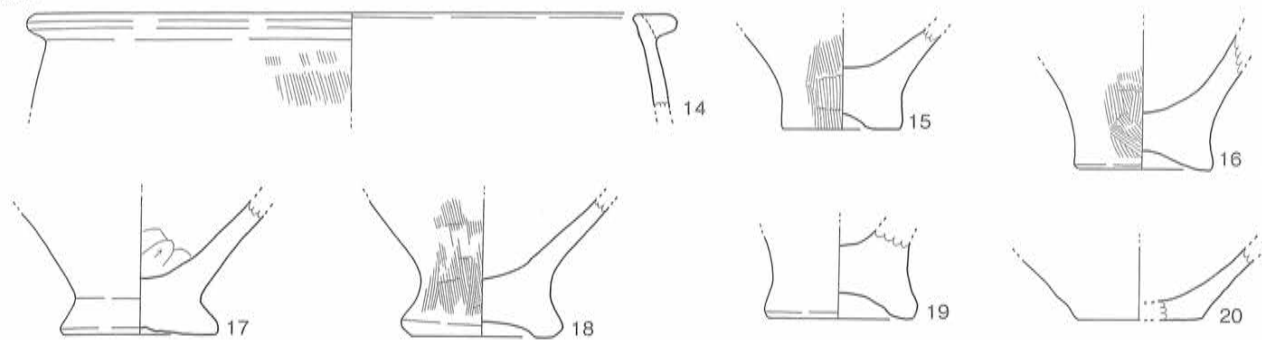


SB22

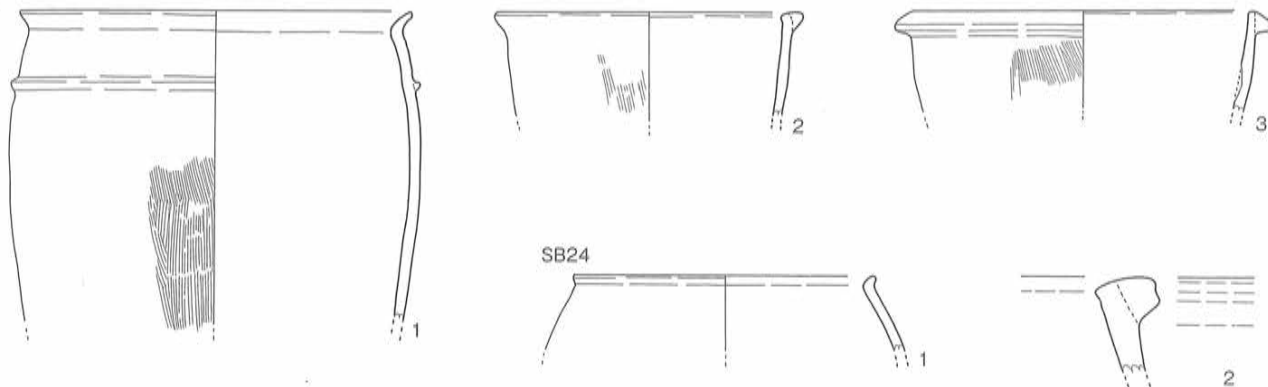


第 55 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB21・22 ①) 出土土器実測図 [1/4]

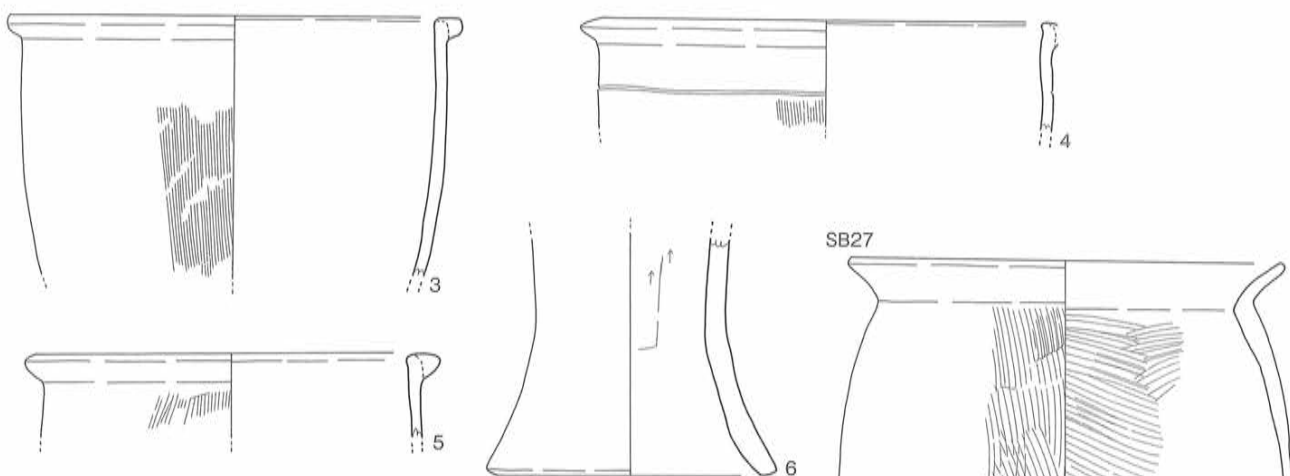
SB22



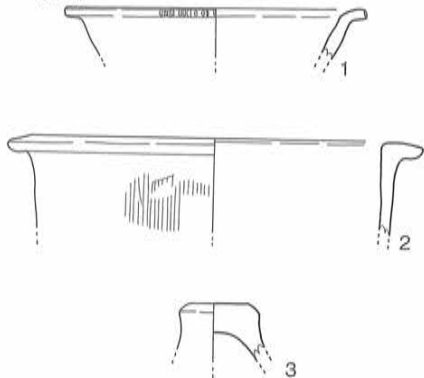
SB23



SB24



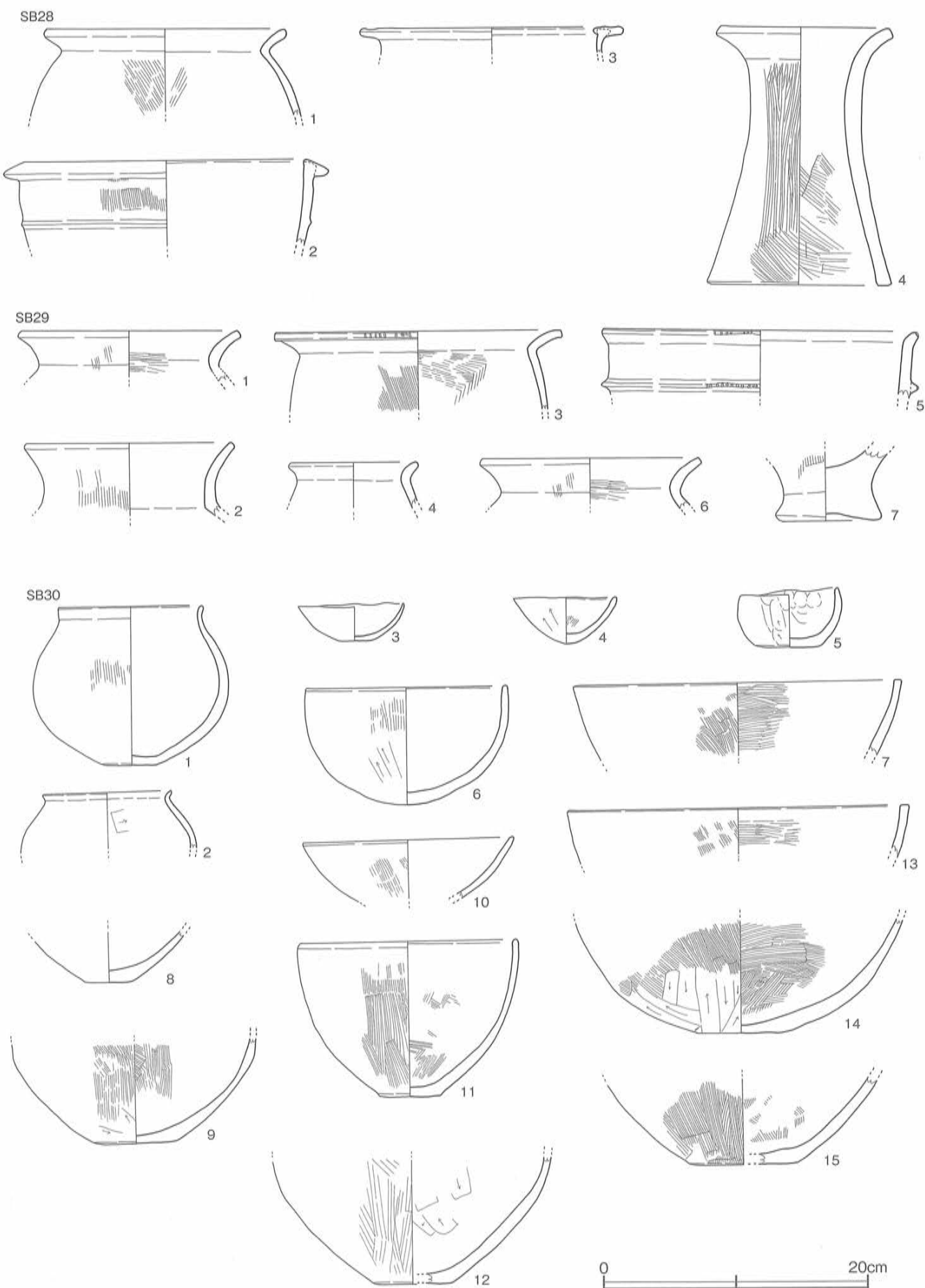
SB26



SB27

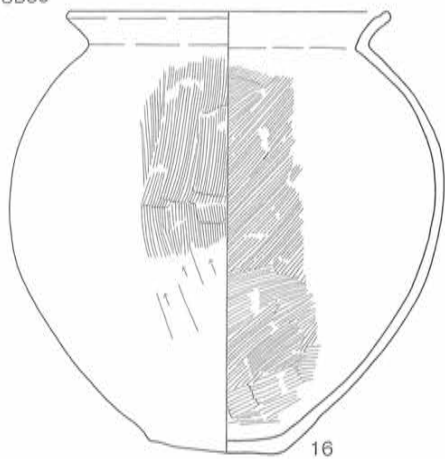
0 20cm

第 56 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB22 ②・23・24・26・27) 出土土器実測図 [1/4]

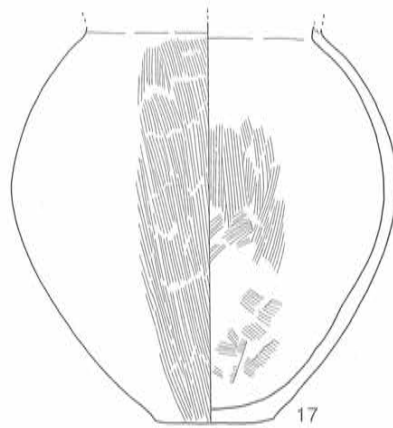


第 57 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB28・29・30 ①) 出土土器実測図 [1/4]

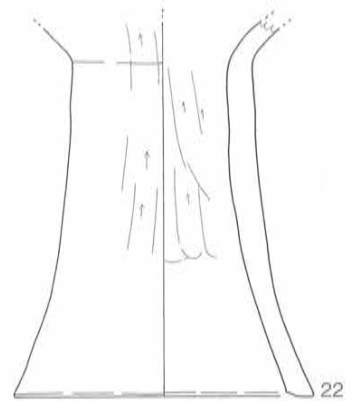
SB30



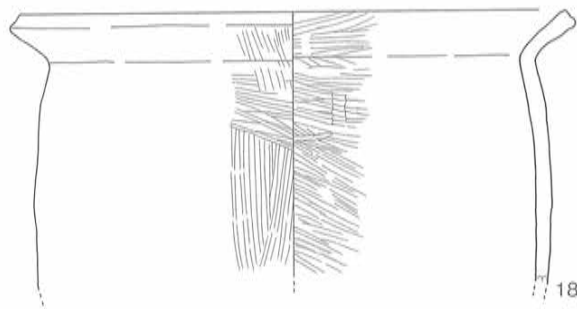
16



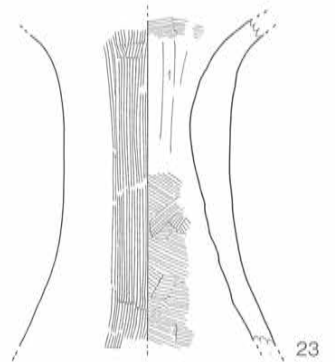
17



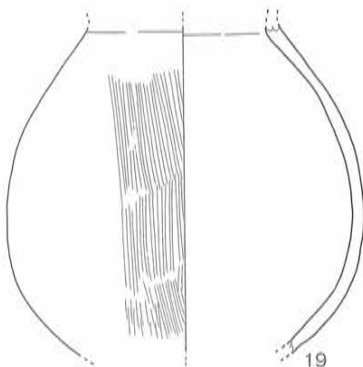
22



18



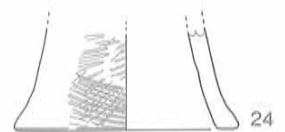
23



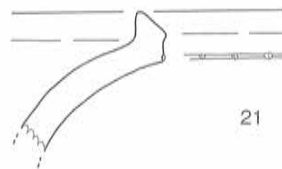
19



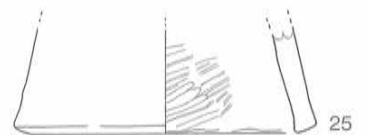
20



24



21



25

SB31



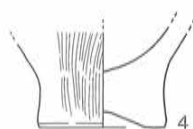
1



2

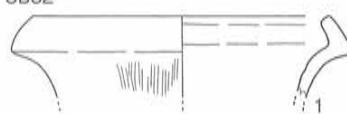


3



4

SB32



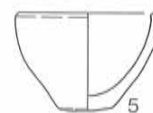
1



4



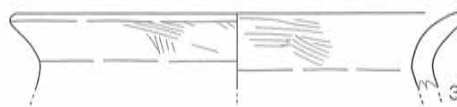
2



5



6



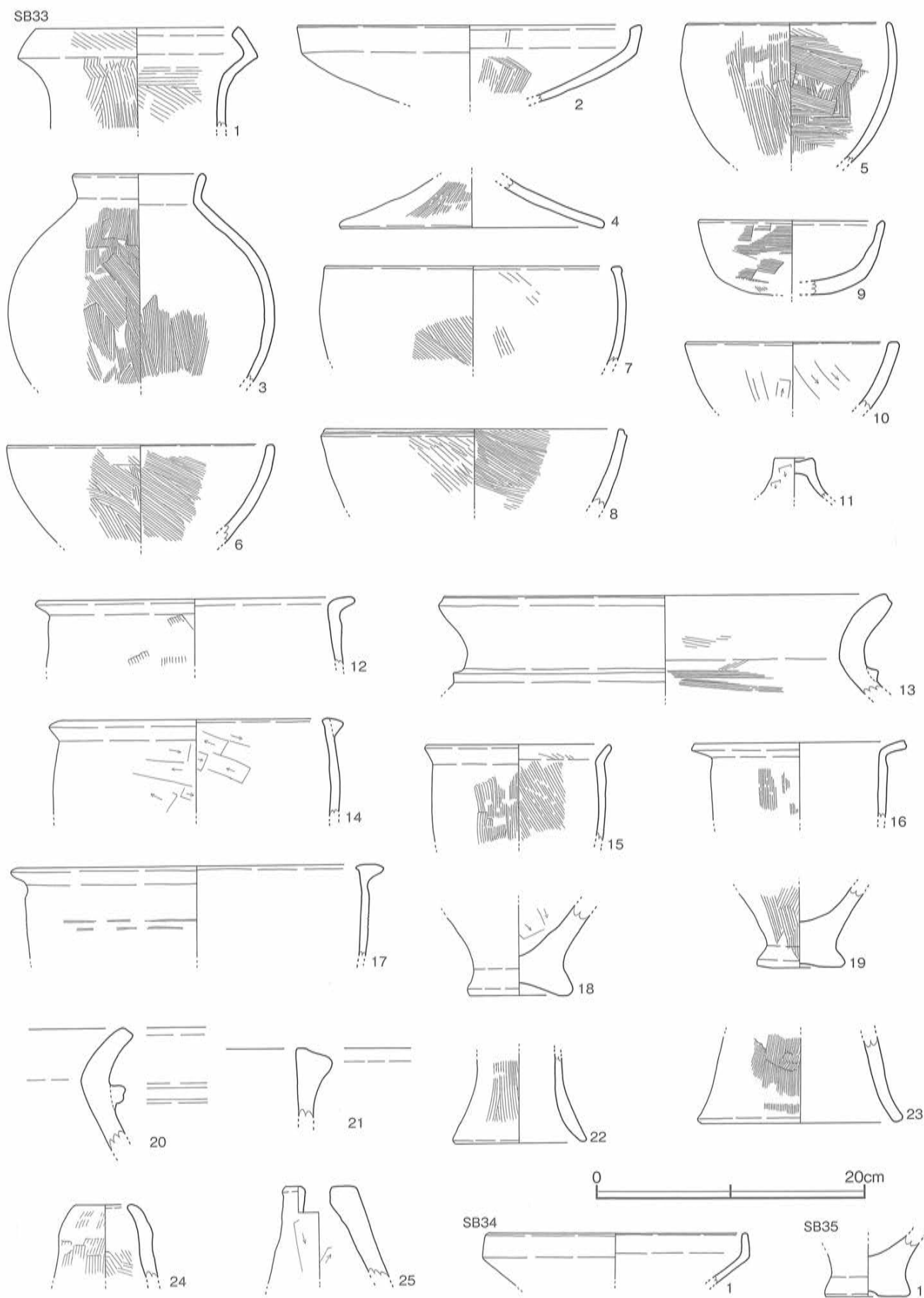
3



7

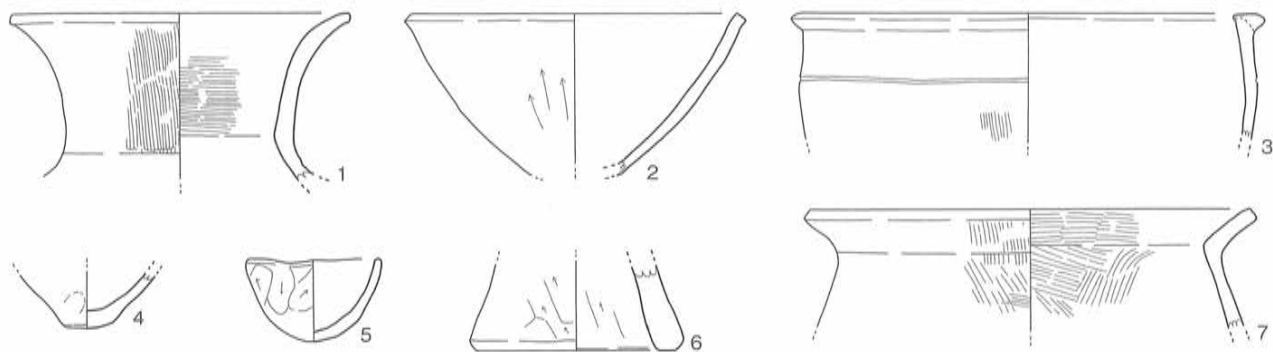


第 58 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB30 ②・31・32) 出土土器実測図 [1/4]

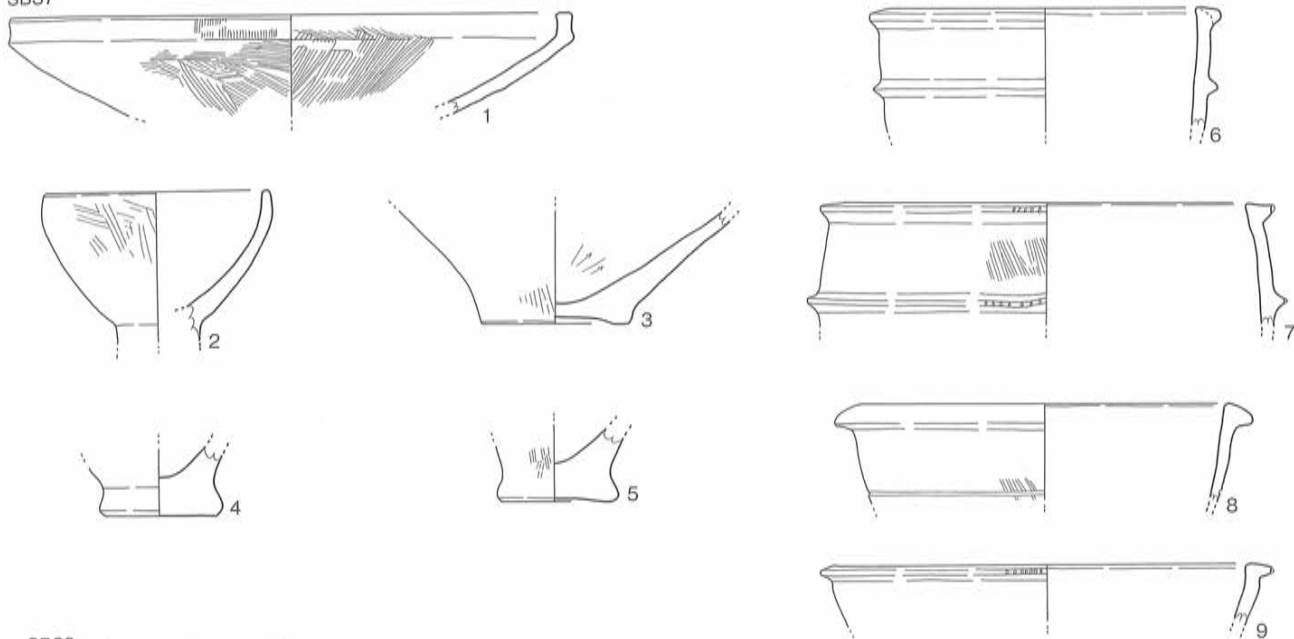


第 59 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB33 ~ 35) 出土土器実測図 [1/4]

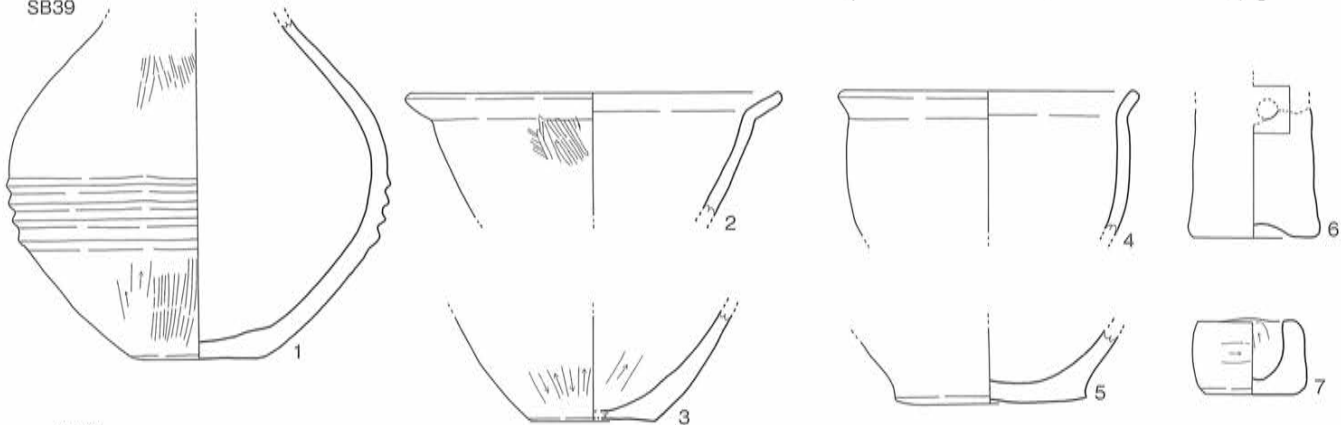
SB36



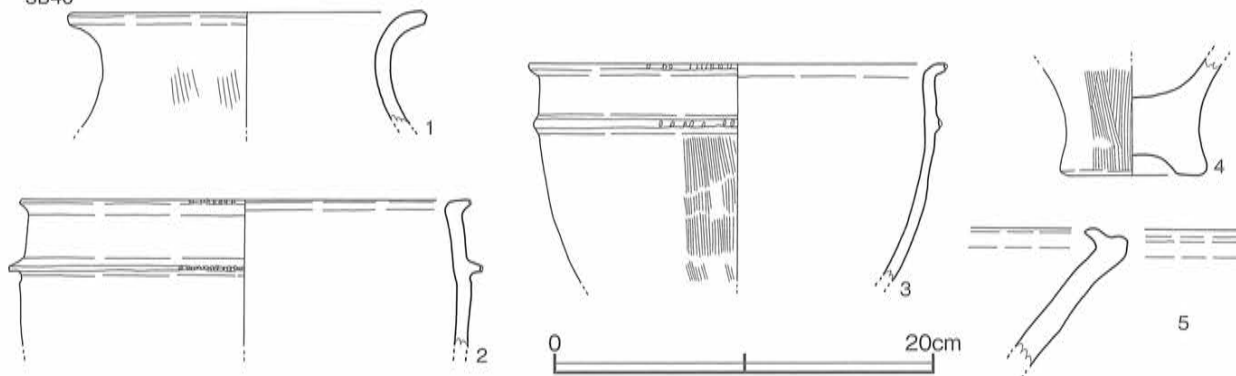
SB37



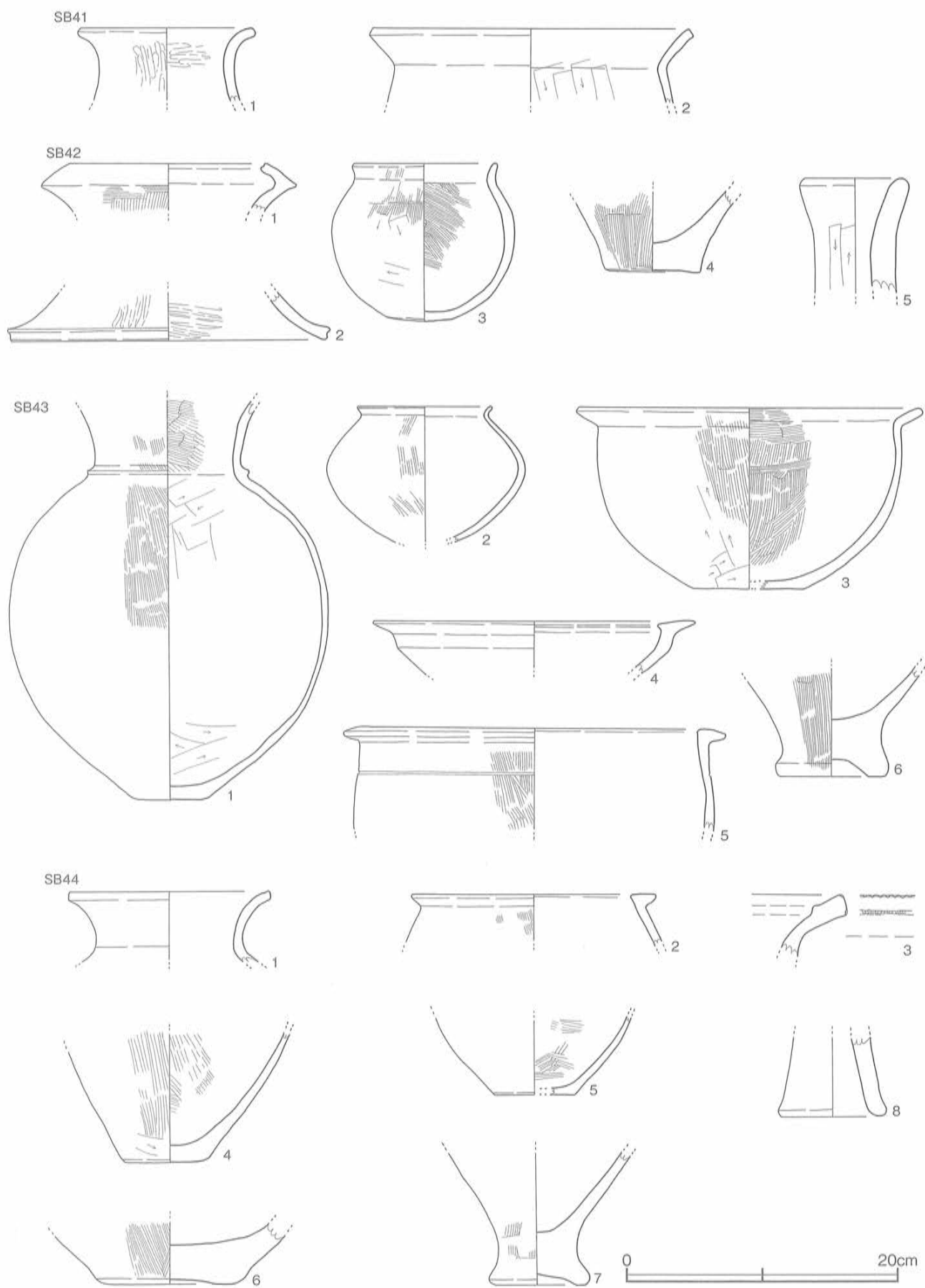
SB39



SB40

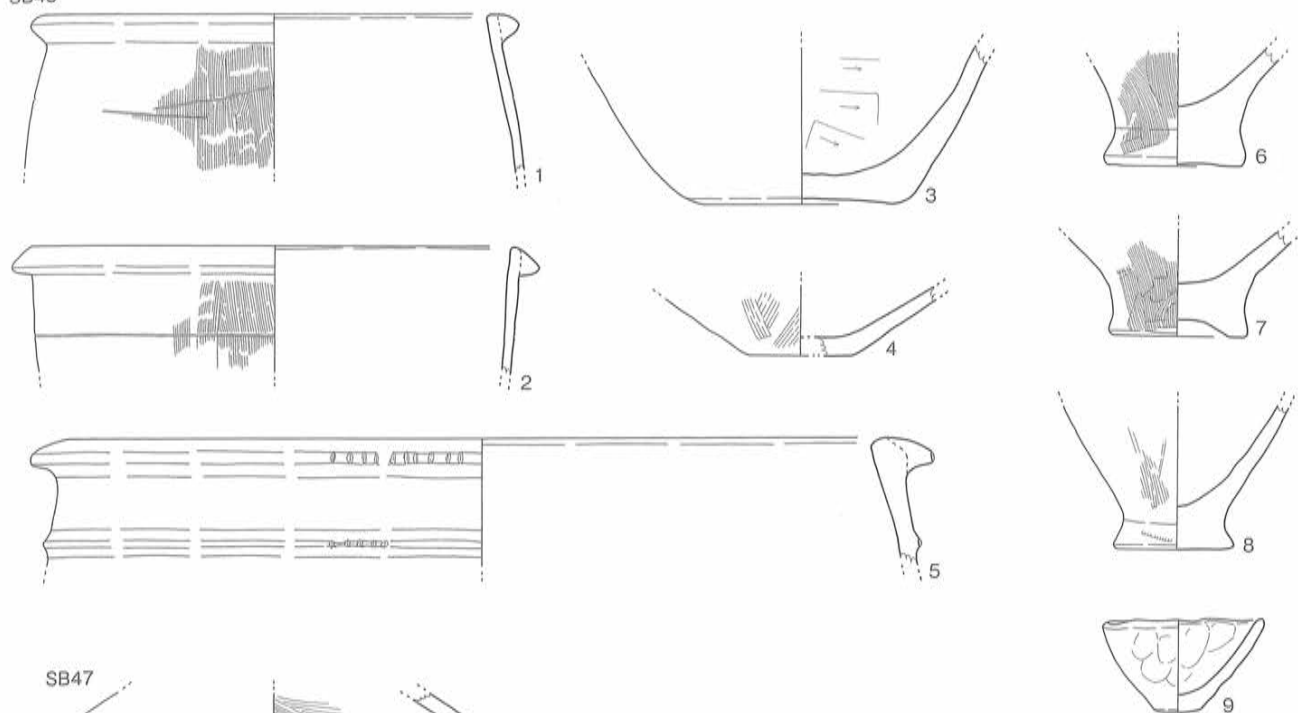


第 60 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB36・37・39・40) 出土土器実測図 [1/4]

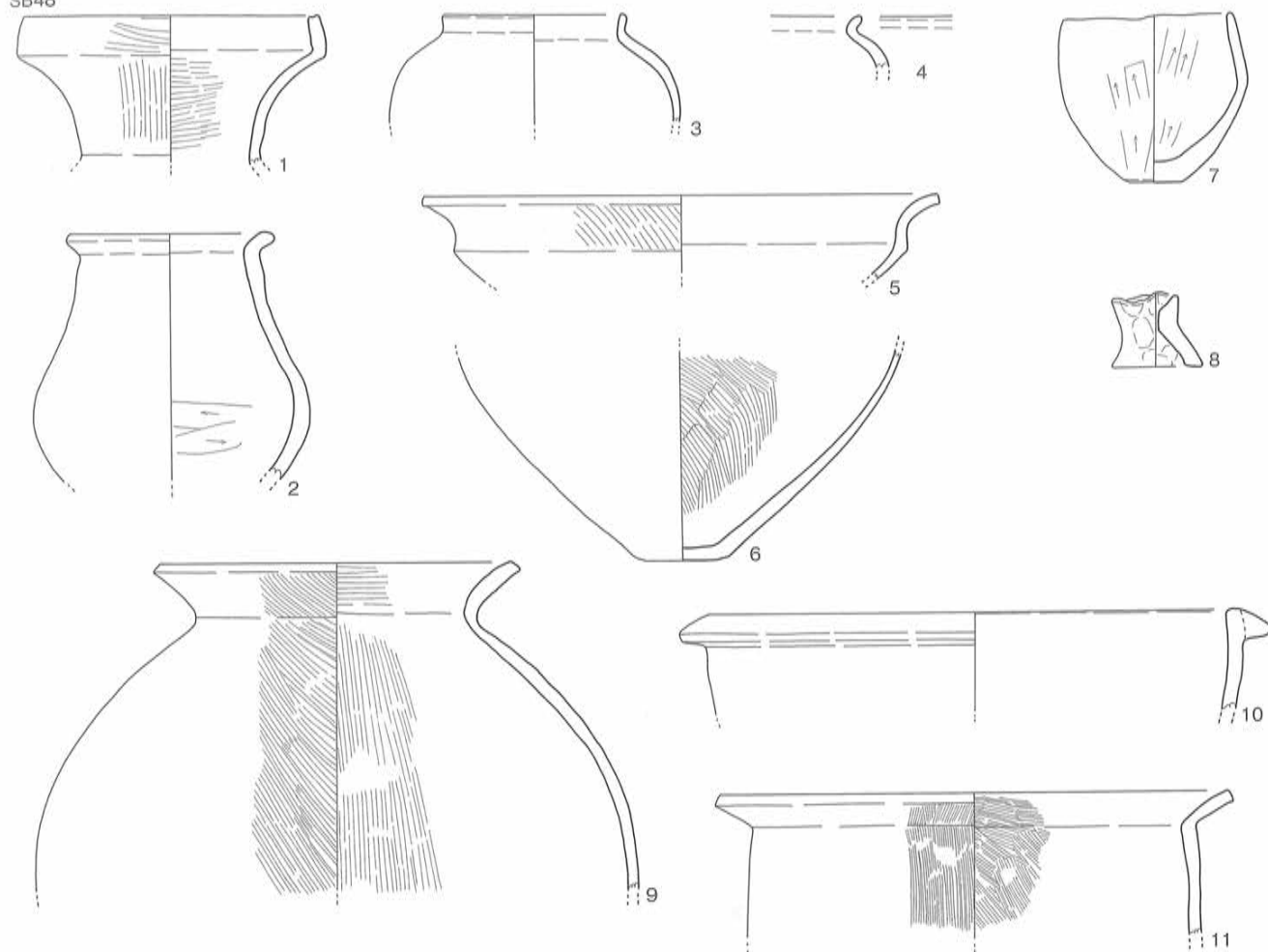


第 61 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB41 ~ 44) 出土土器実測図 [1/4]

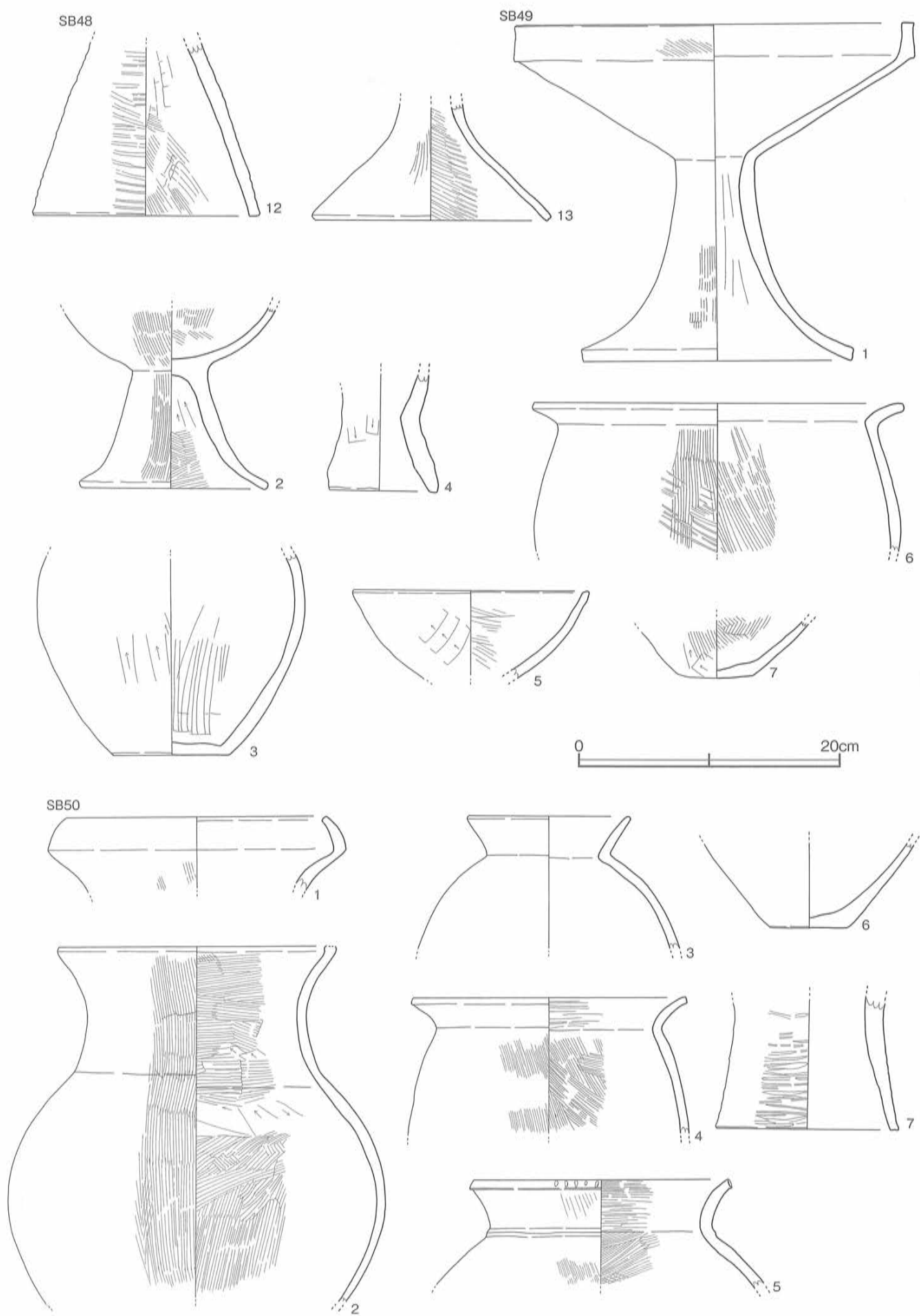
SB45



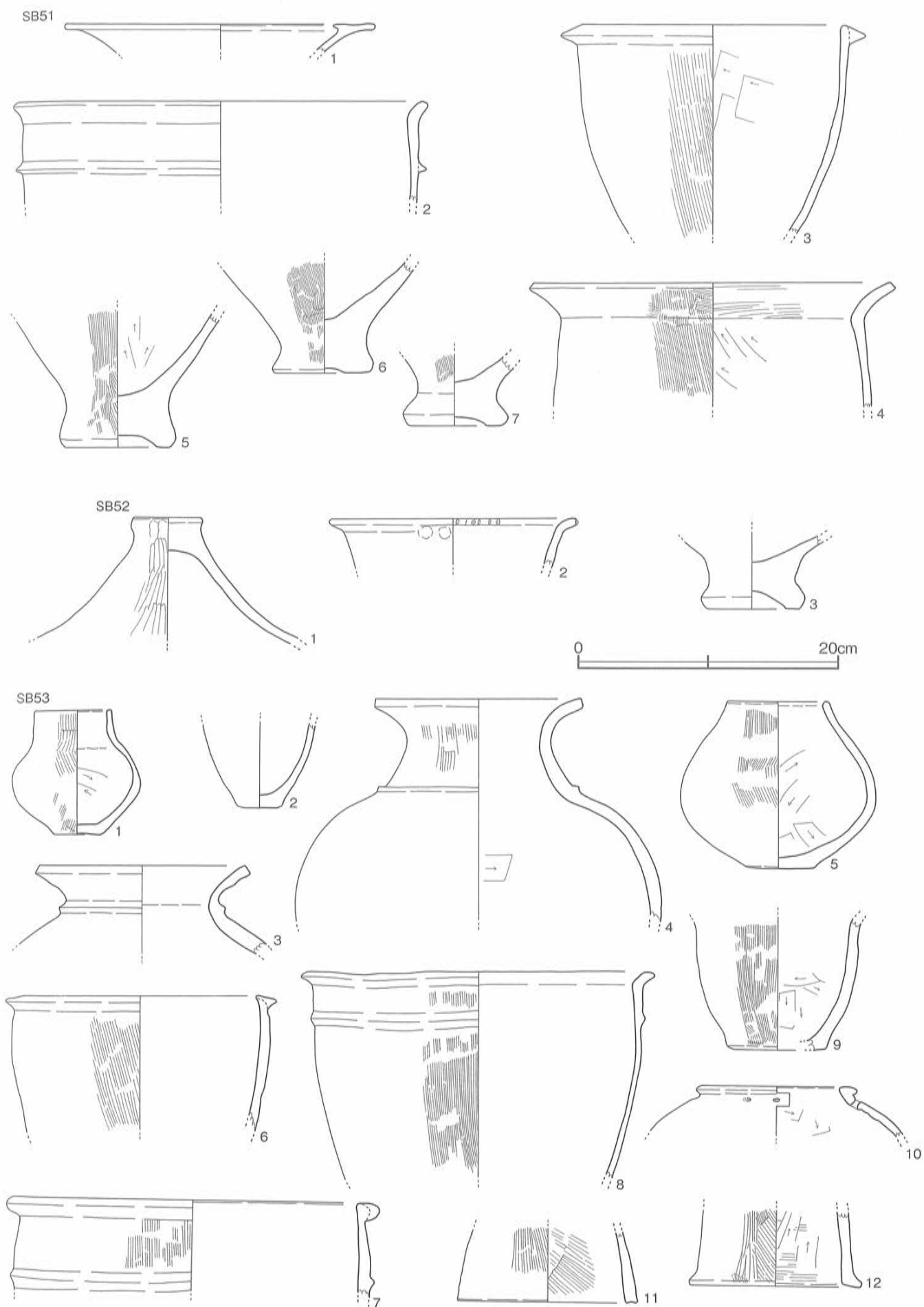
SB48



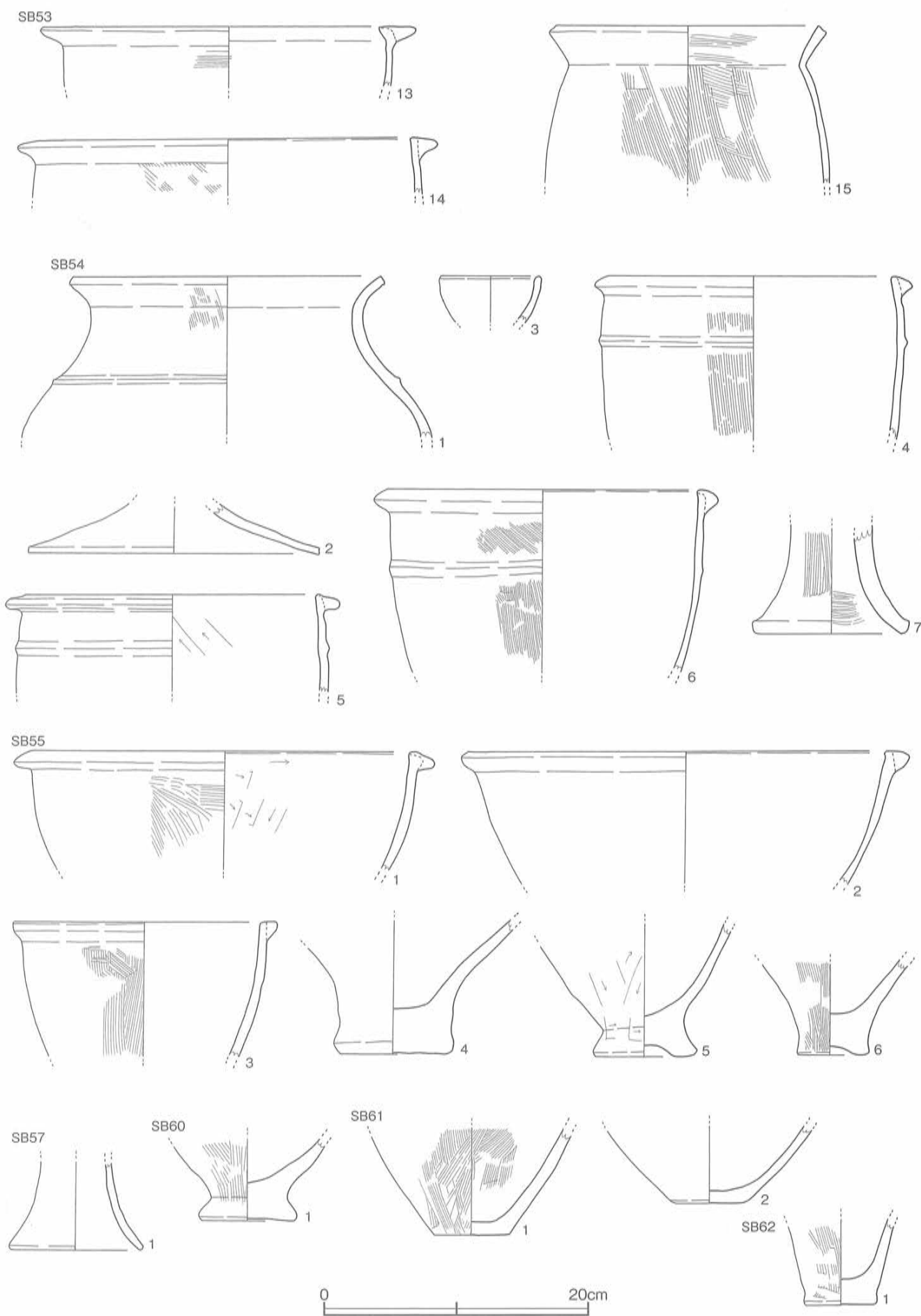
第 62 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB45・47・48 ①) 出土土器実測図 [1/4]



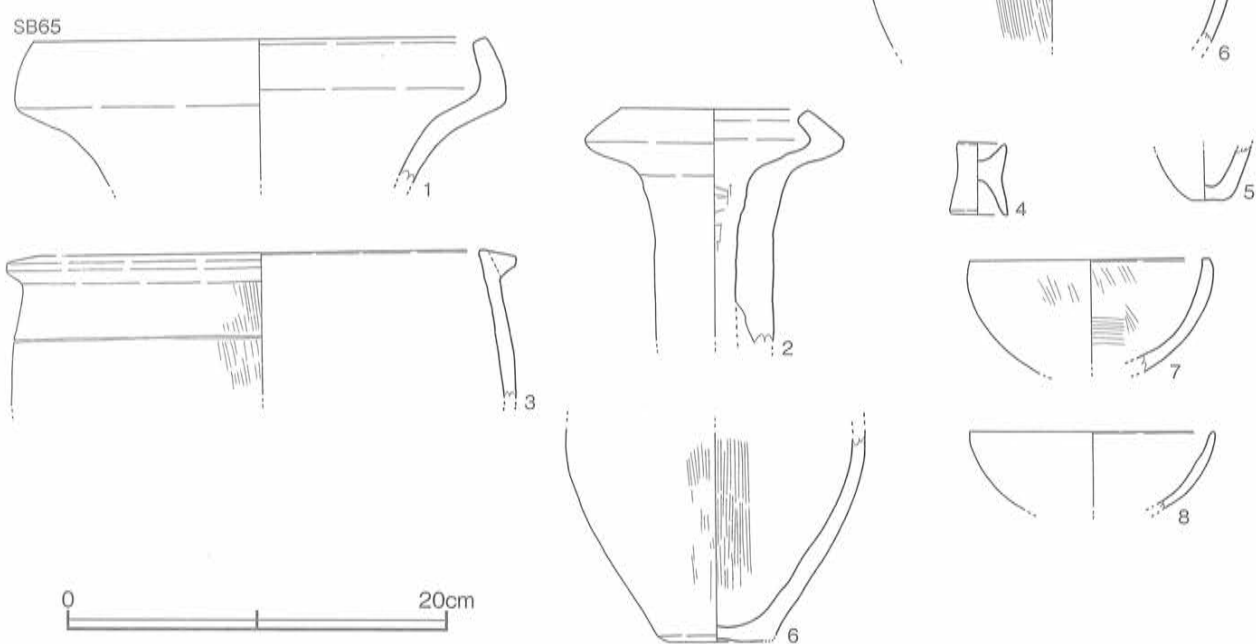
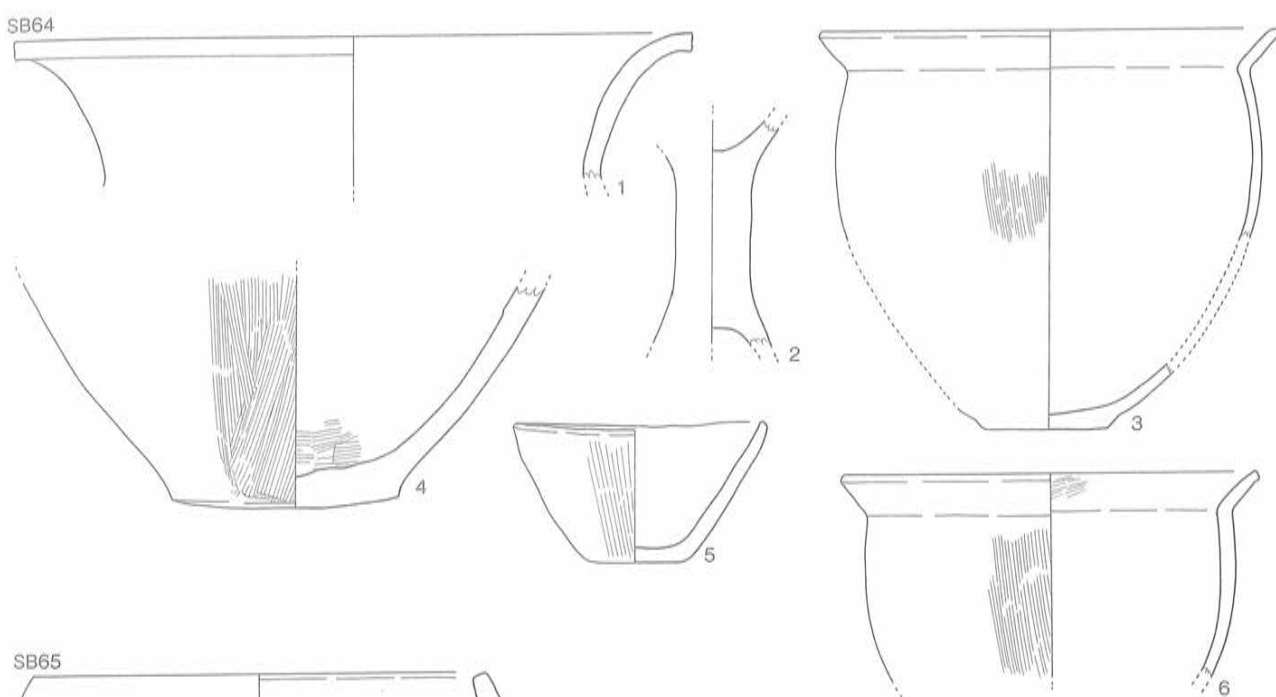
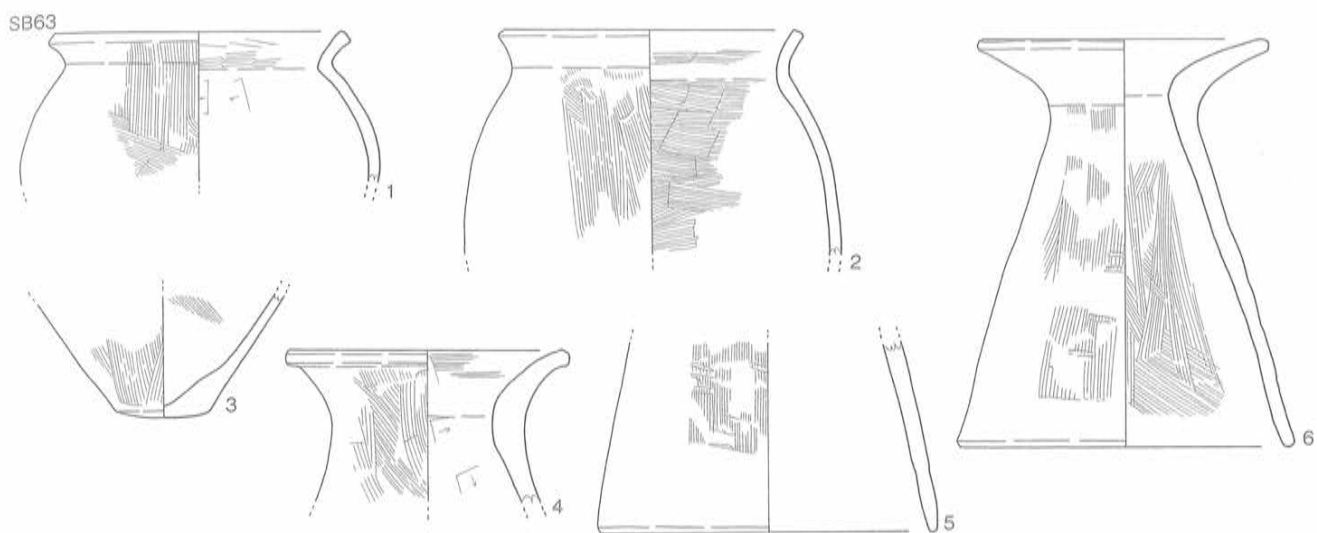
第 63 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB48 ②・49・50) 出土土器実測図 [1/4]



第64図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB51・52・53①) 出土土器実測図 [1/4]

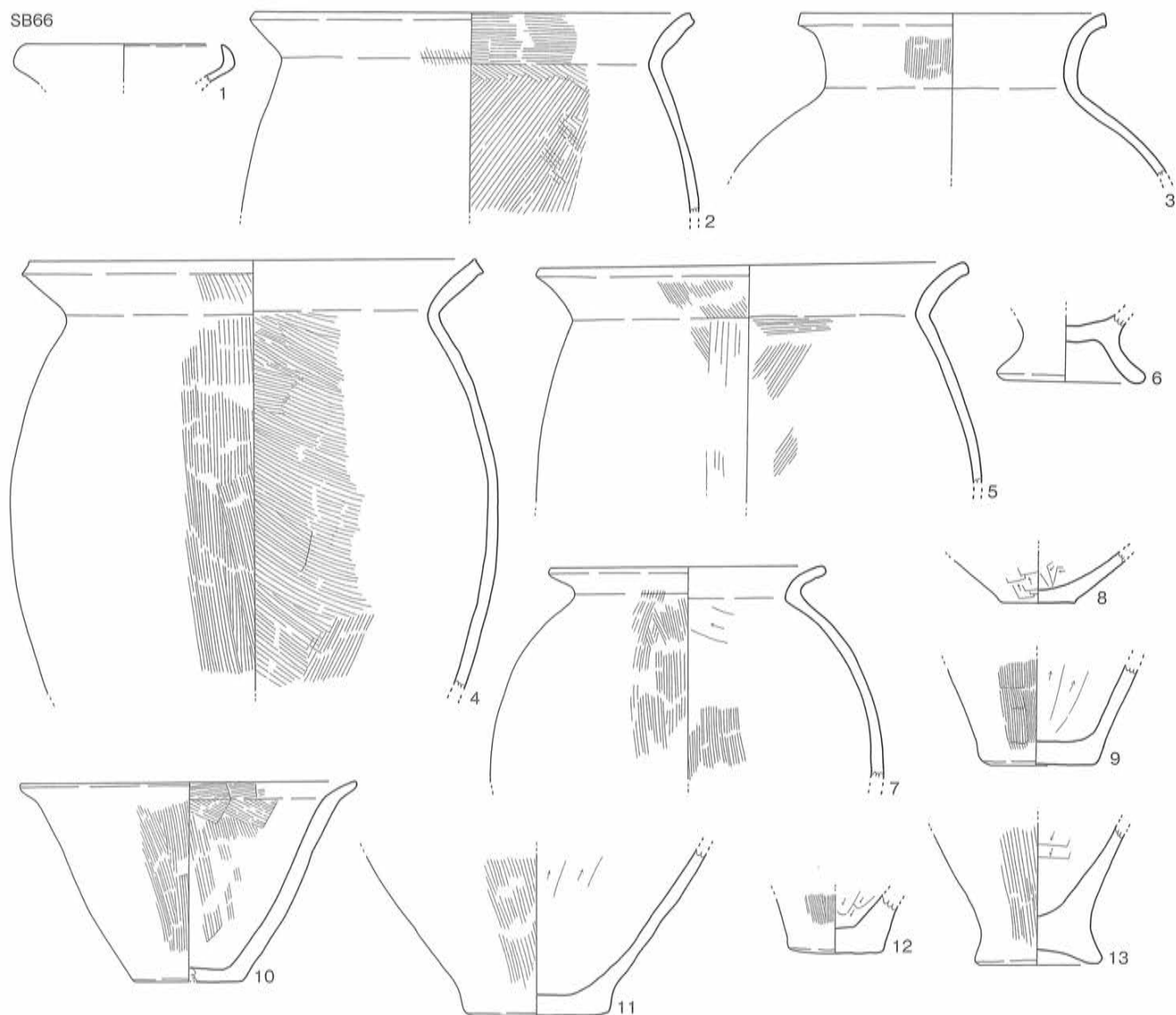


第 65 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB53 ②・54・55・57・60～62) 出土土器実測図 [1/4]

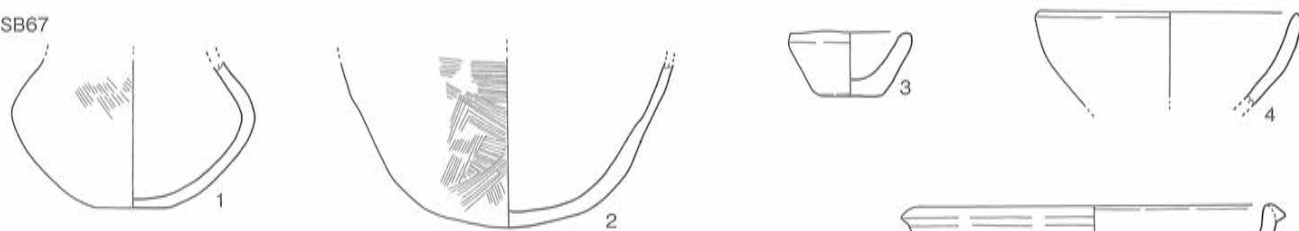


第 66 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB63 ~ 65) 出土土器実測図 [1/4]

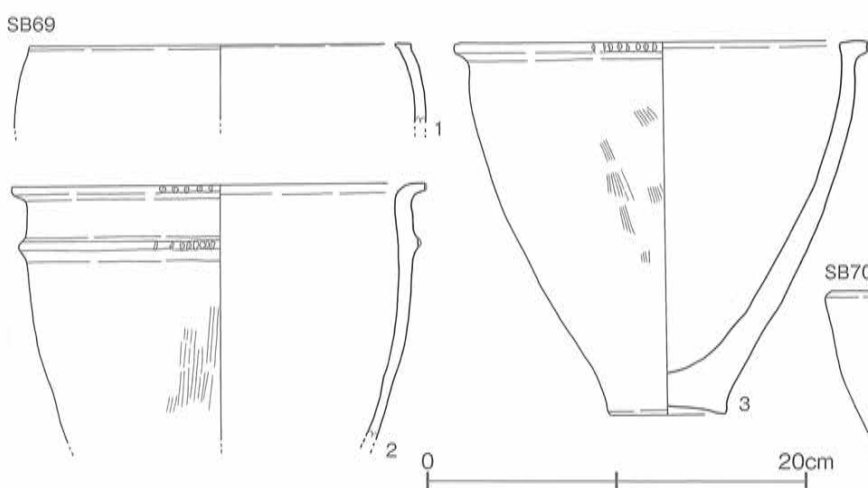
SB66



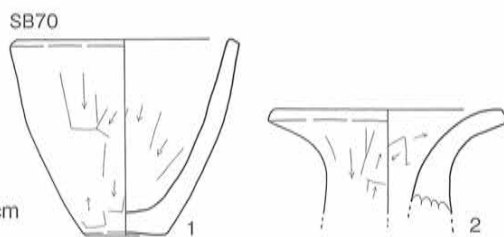
SB67



SB69

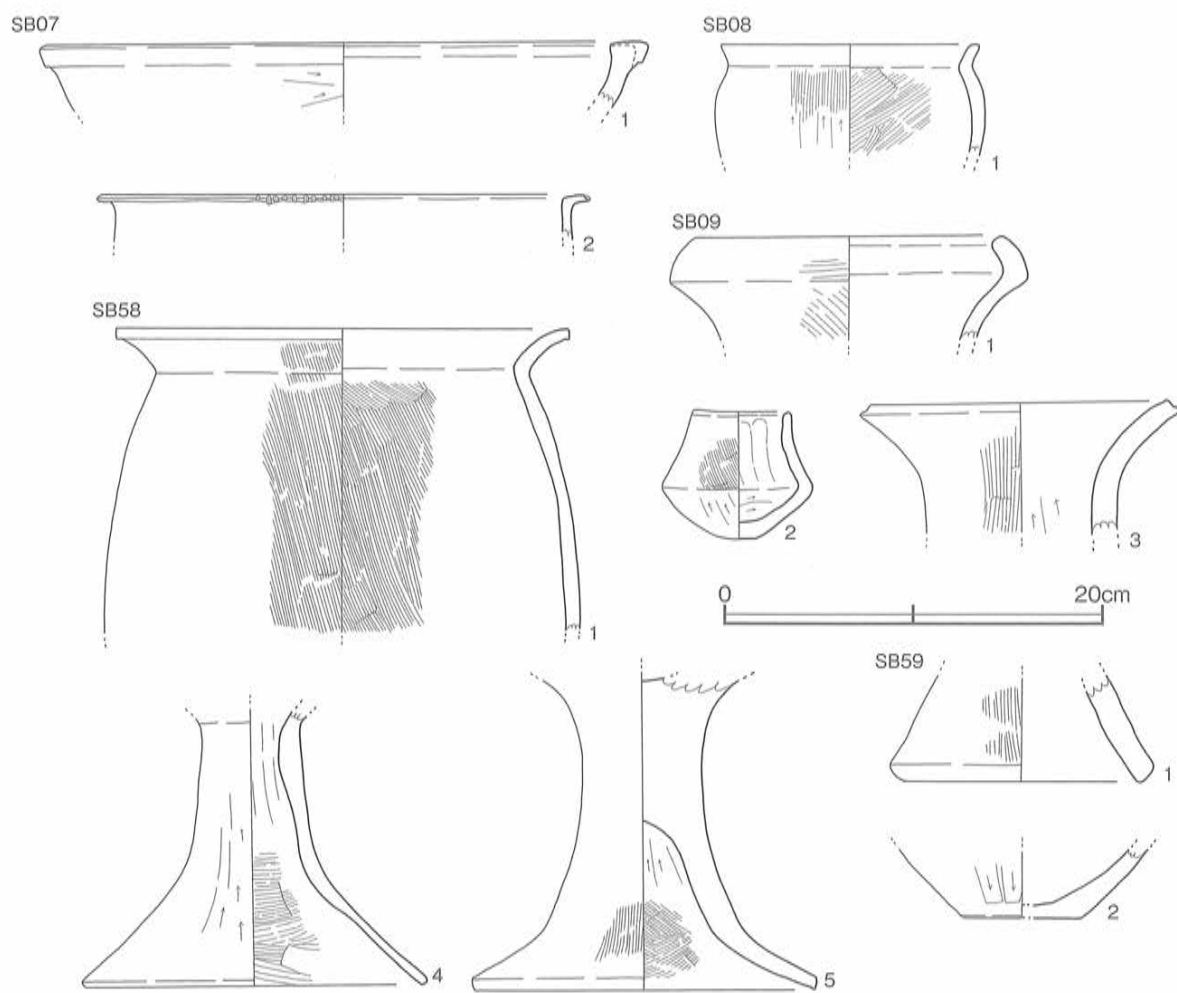


SB70

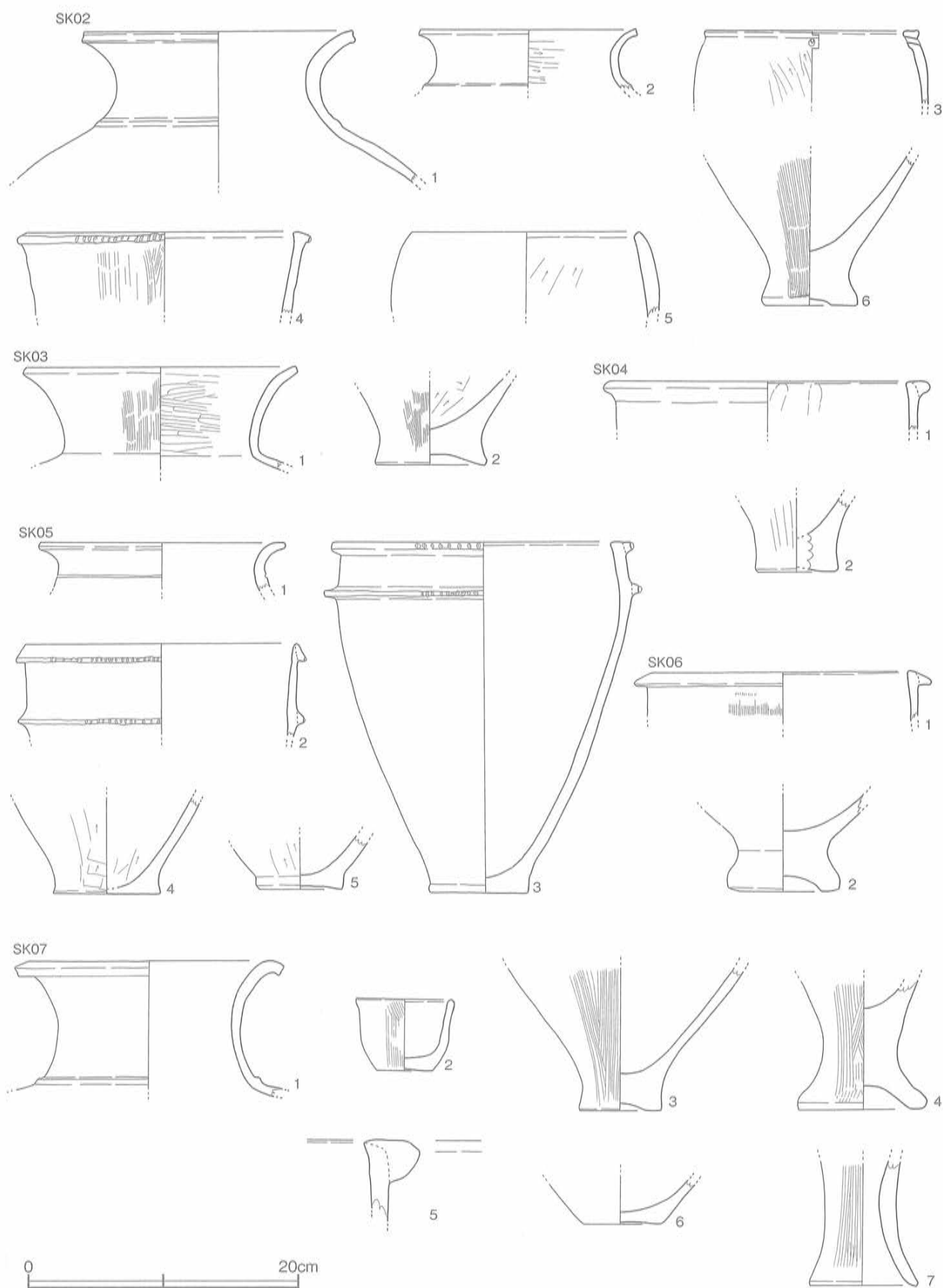


0 20cm

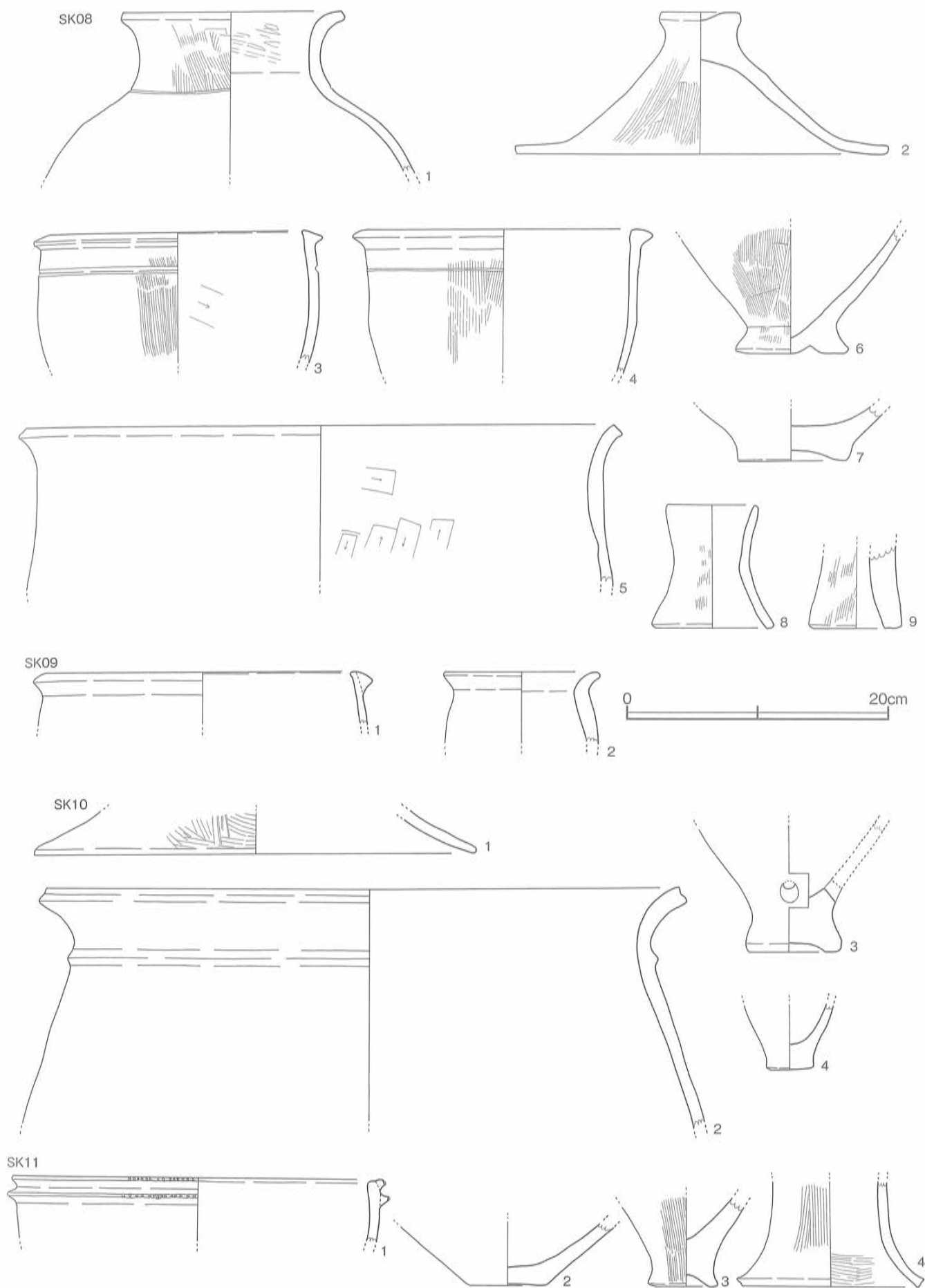
第 67 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB66・67・69・70) 出土土器実測図 [1/4]



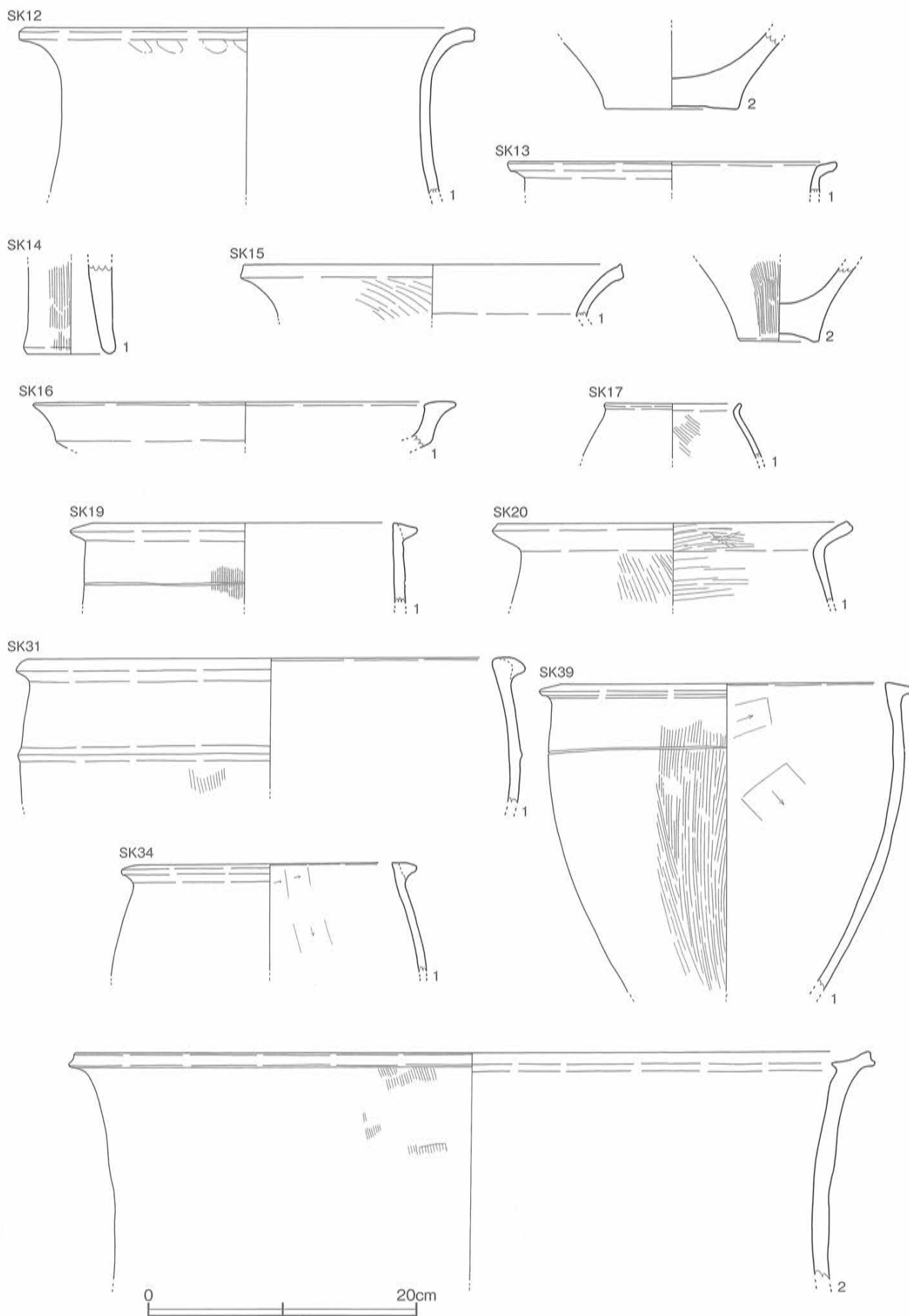
第 68 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 掘立柱建物 (SB07 ~ 09・58・59) 出土遺物実測図 [1/4]



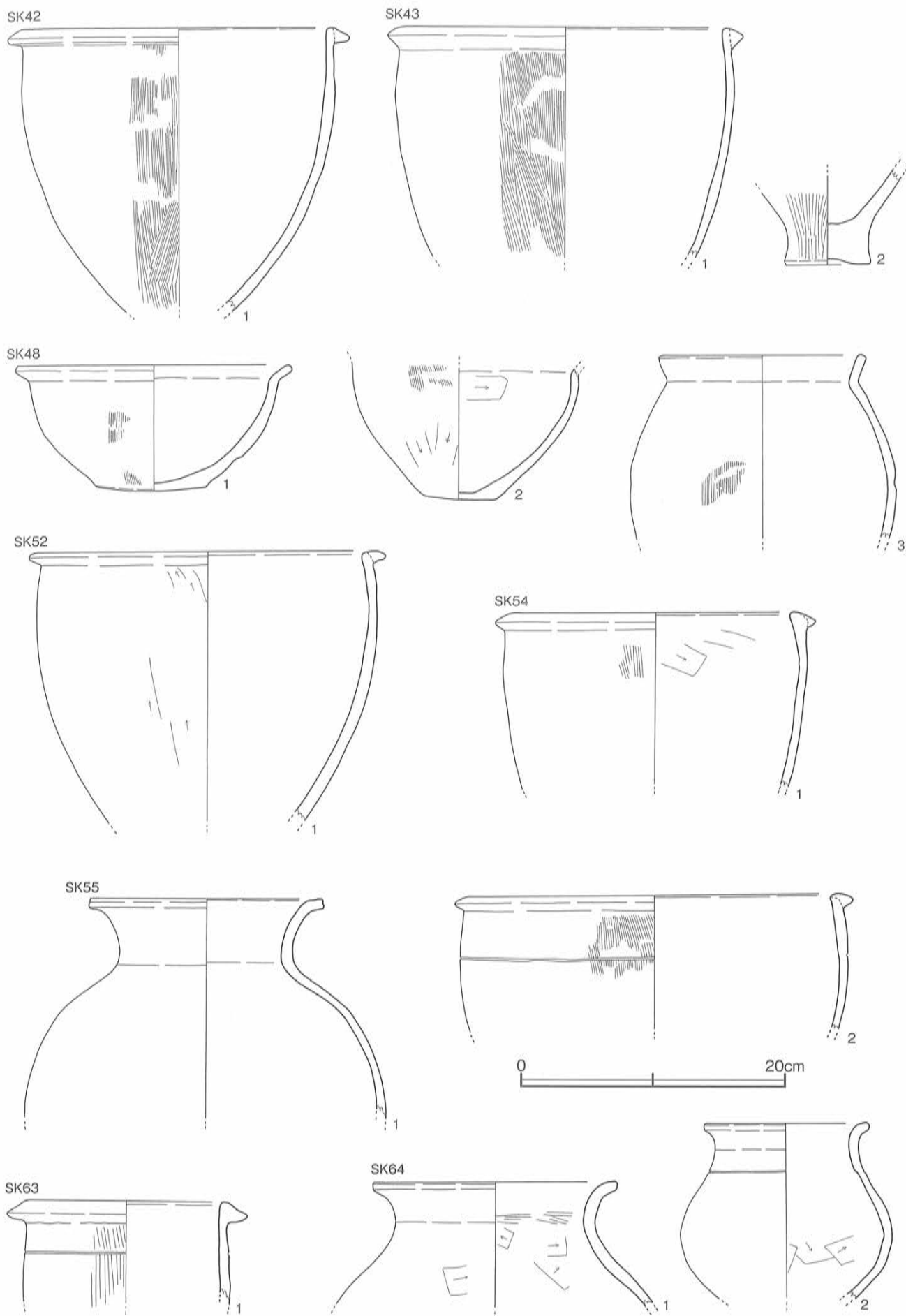
第 69 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK02 ~ 07) 出土土器実測図 [1/4]



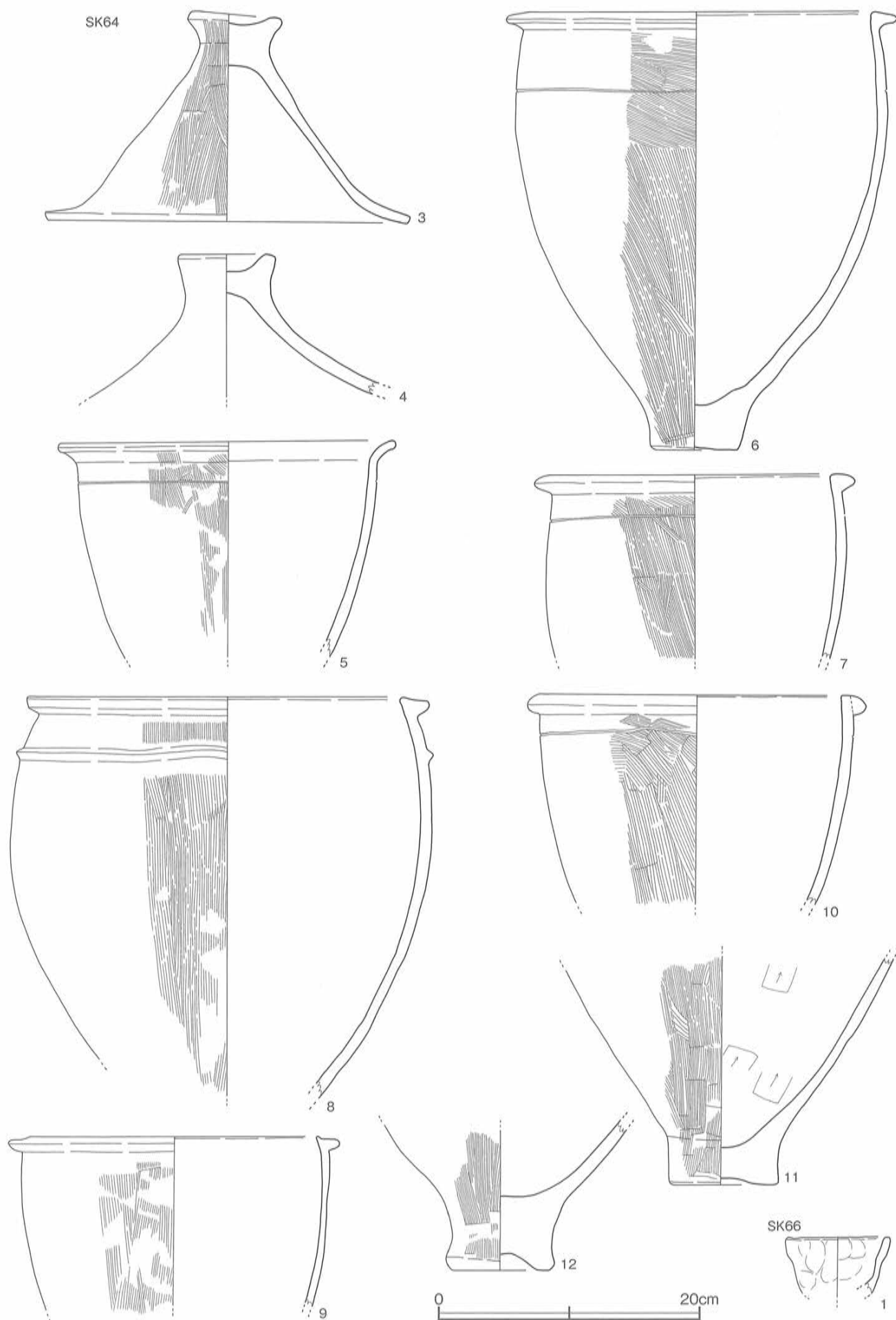
第 70 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK08 ~ 11) 出土土器実測図 [1/4]



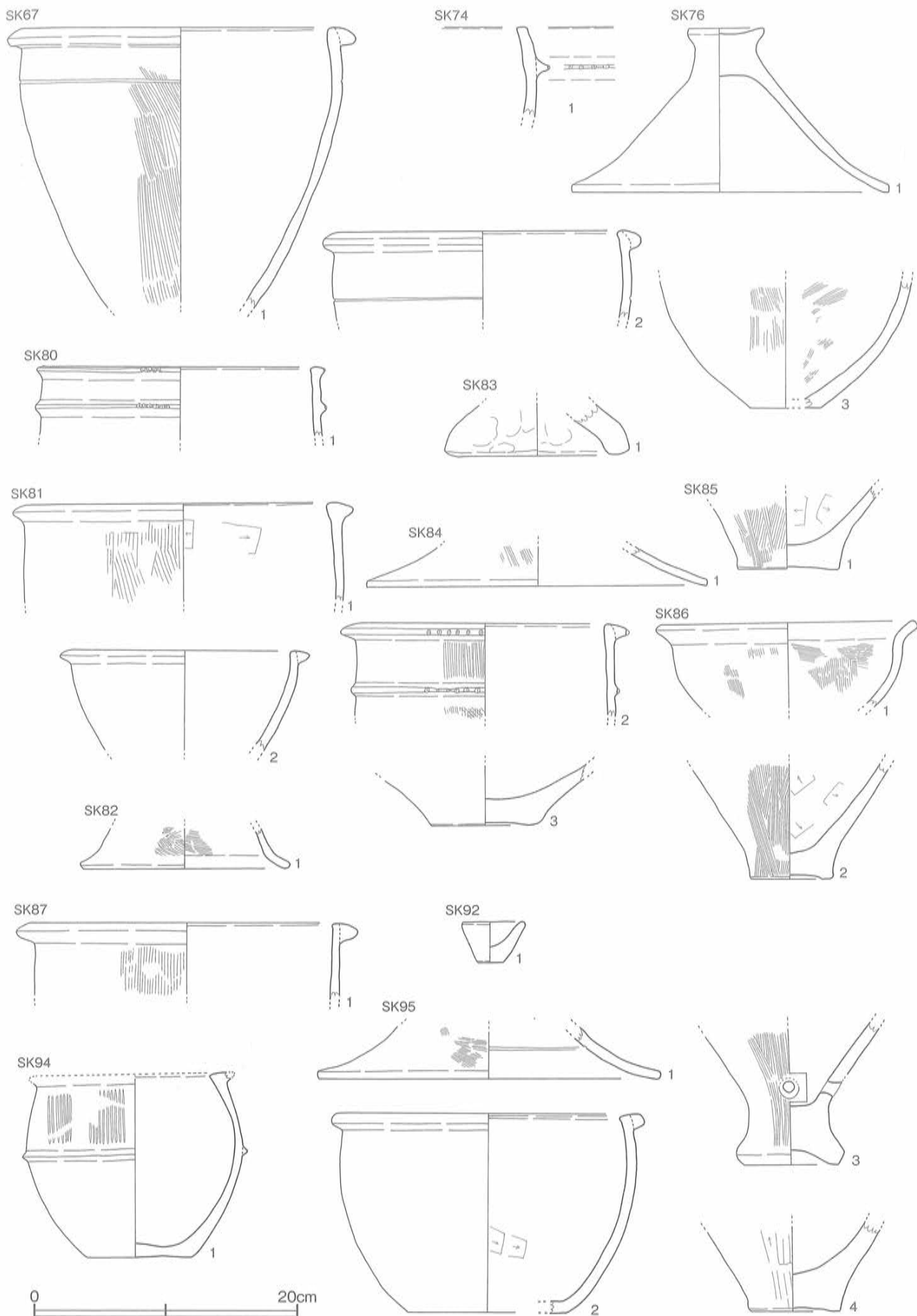
第71図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土坑 (SK12 ~ 17・19・20・31・34・39) 出土土器実測図 [1/4]



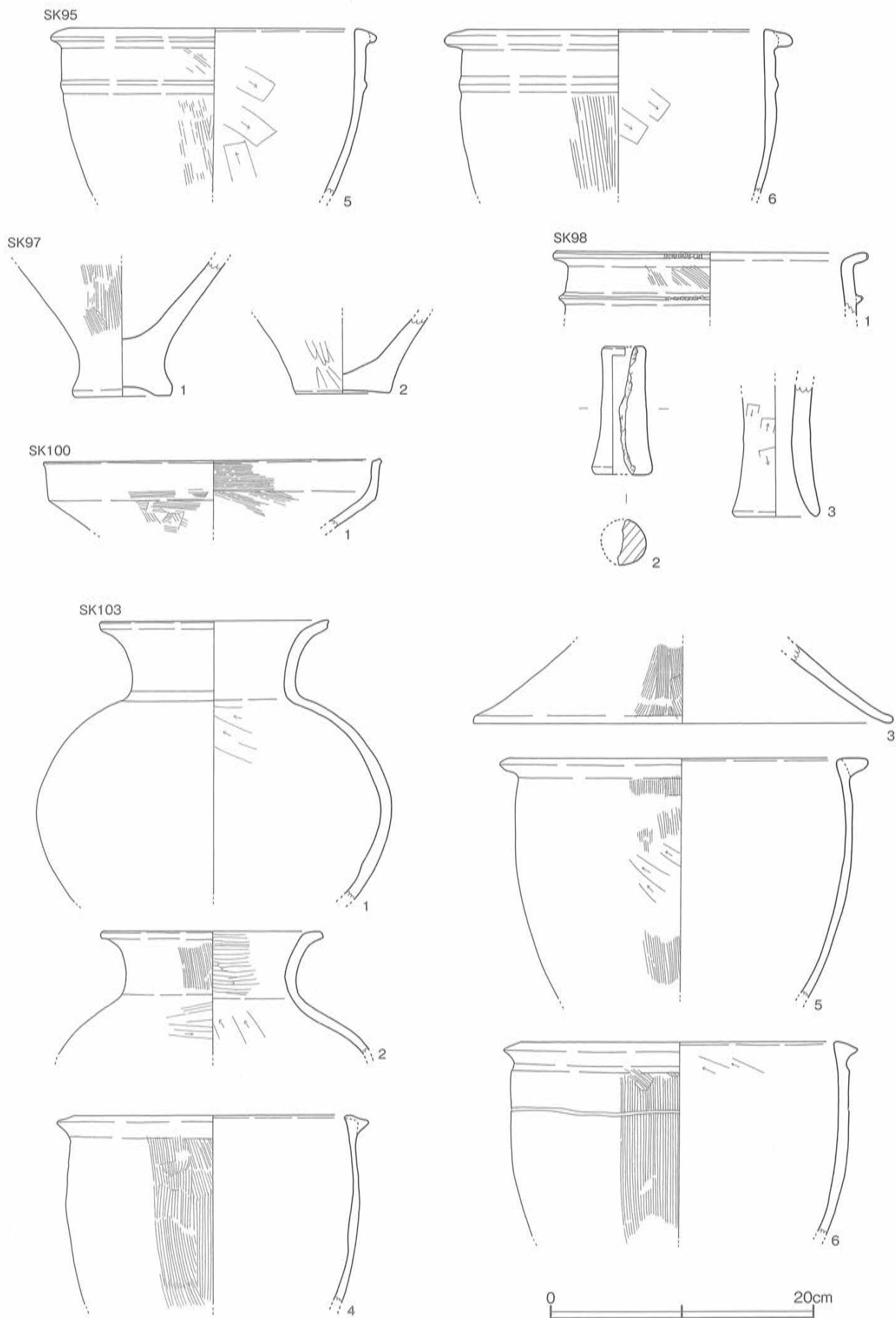
第 72 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK42・43・48・52・54・55・63・64 ①) 出土土器実測図 [1/4]



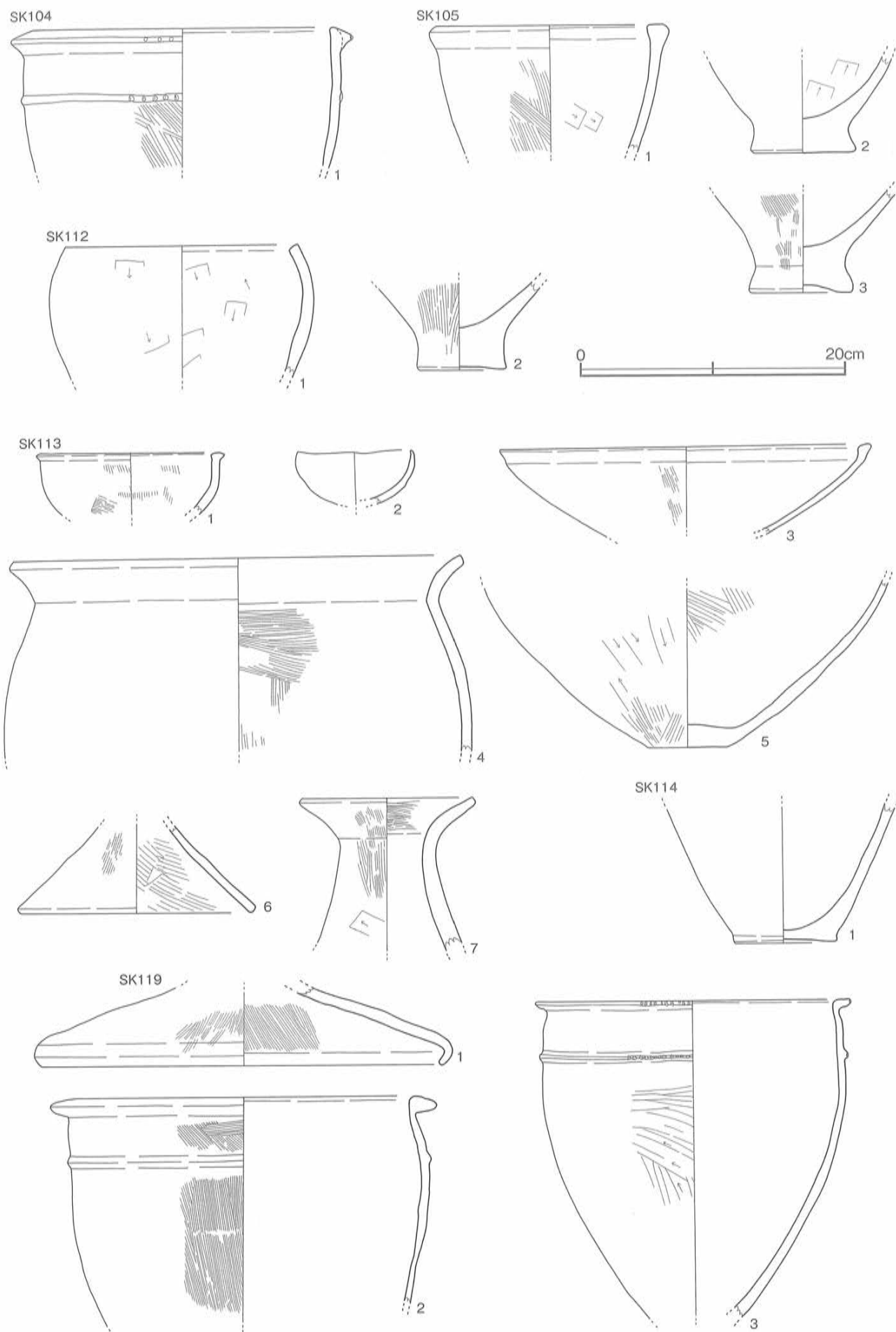
第 73 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土坑 (SK64 ②・66) 出土土器実測図 [1/4]



第 74 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK67・74・76・80～87・92・94・95①) 出土土器実測図 [1/4]



第75図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK95②・97・98・100・103) 出土土器実測図 [1/4]

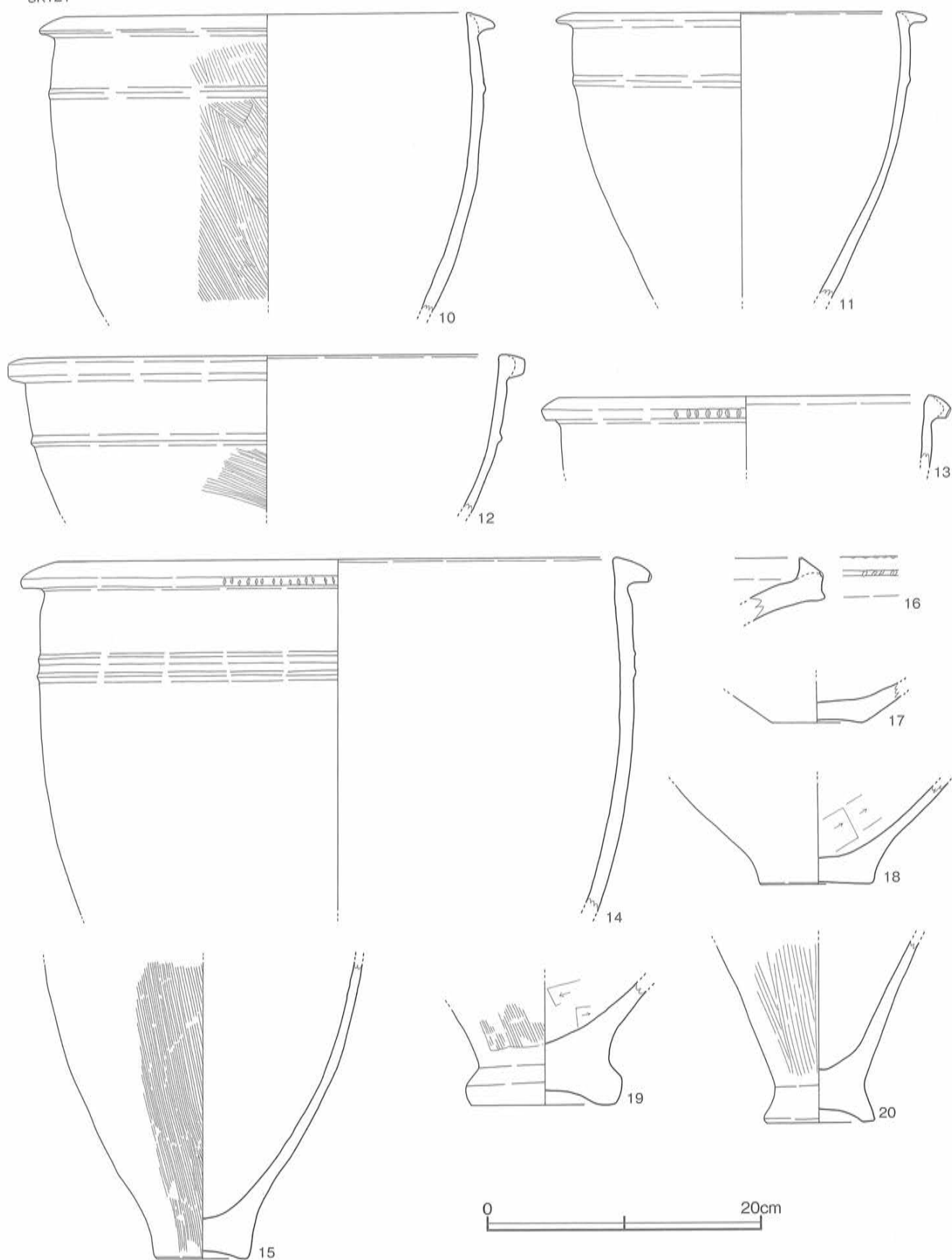


第76図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土坑 (SK104・105・112～114・119①) 出土土器実測図 [1/4]



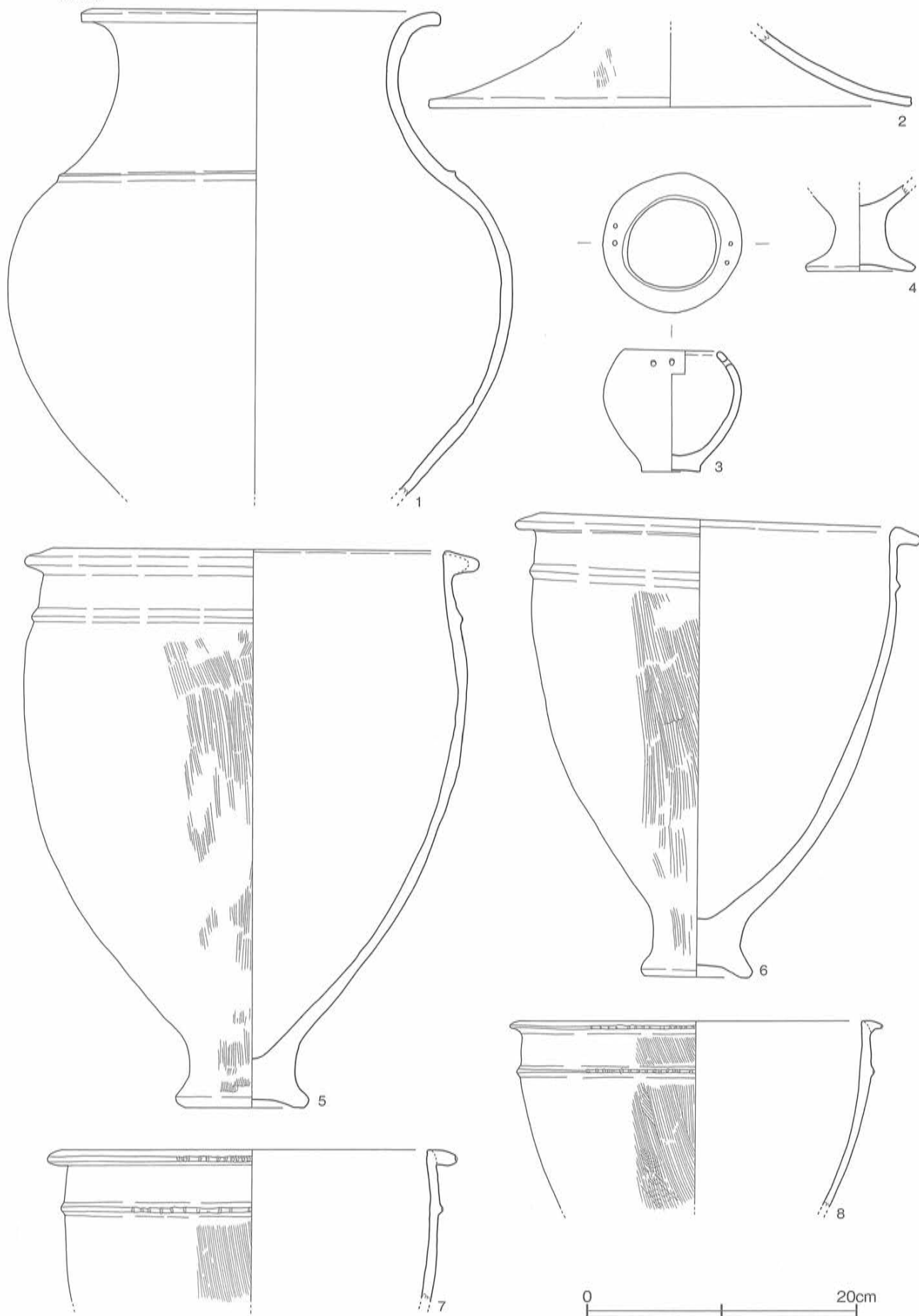
第77図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK119②・121①) 出土土器実測図 [1/4]

SK121



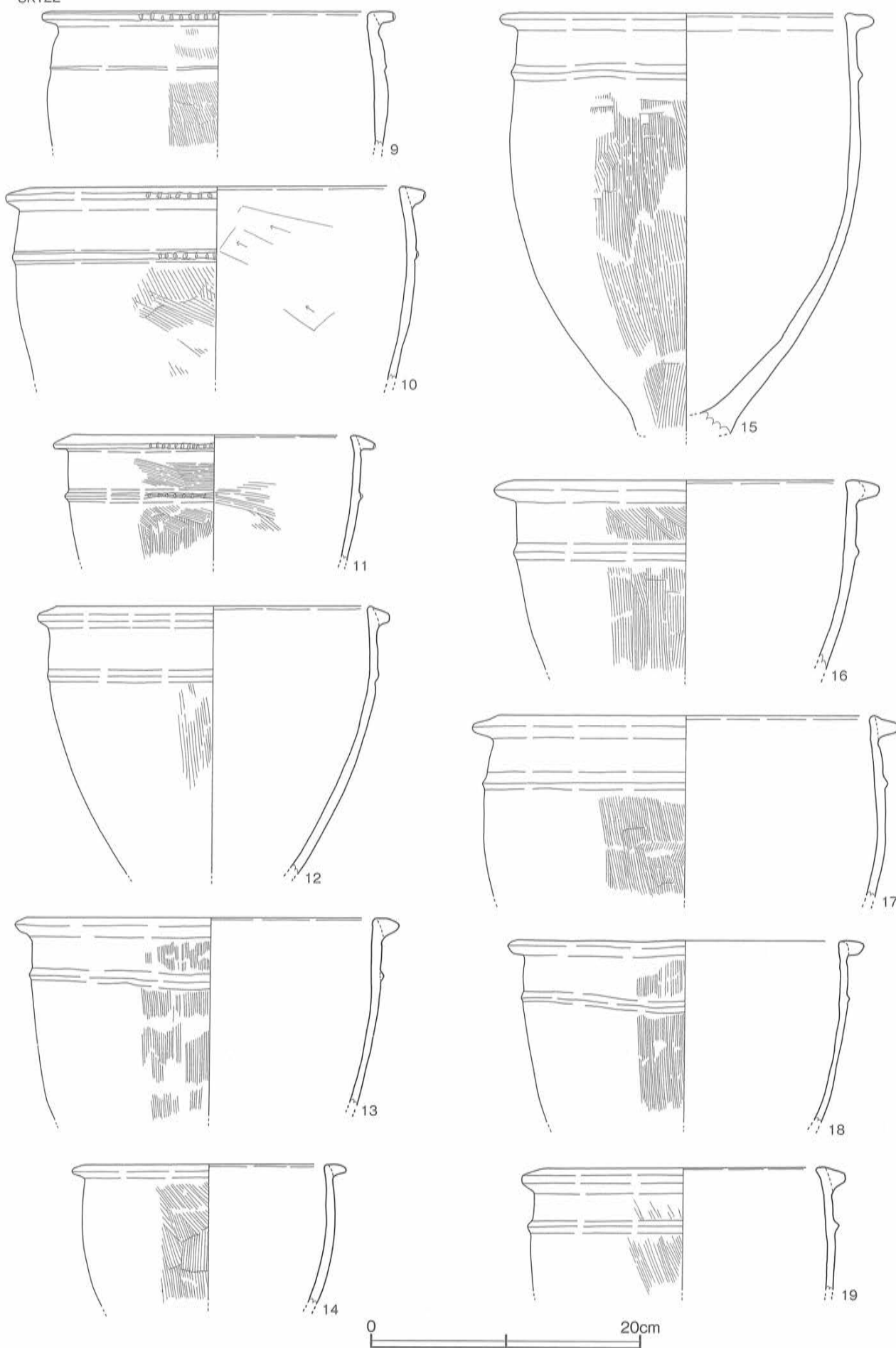
第 78 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK121 ②) 出土土器実測図 [1/4]

SK122



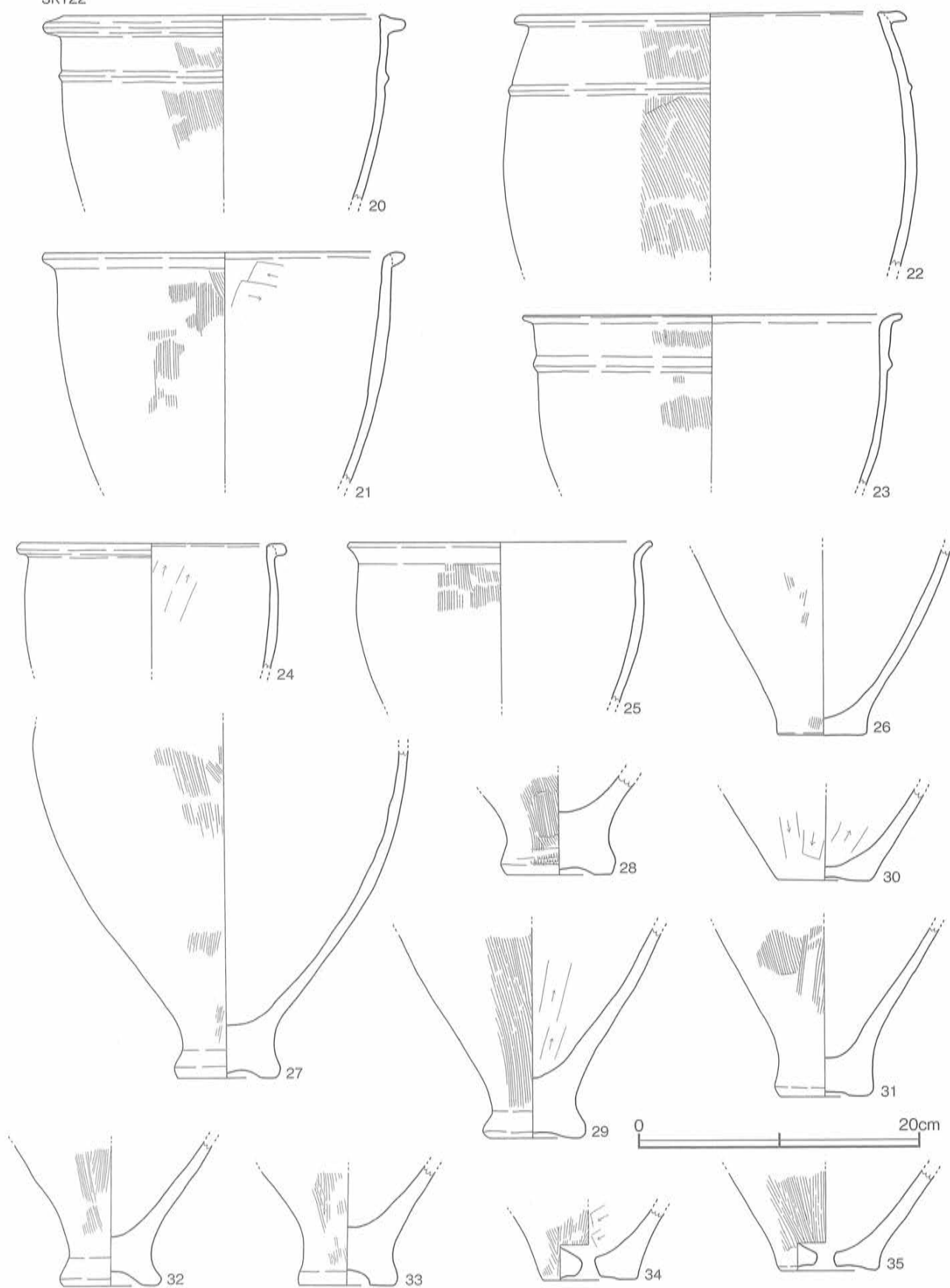
第 79 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK122 ①) 出土土器実測図 [1/4]

SK122



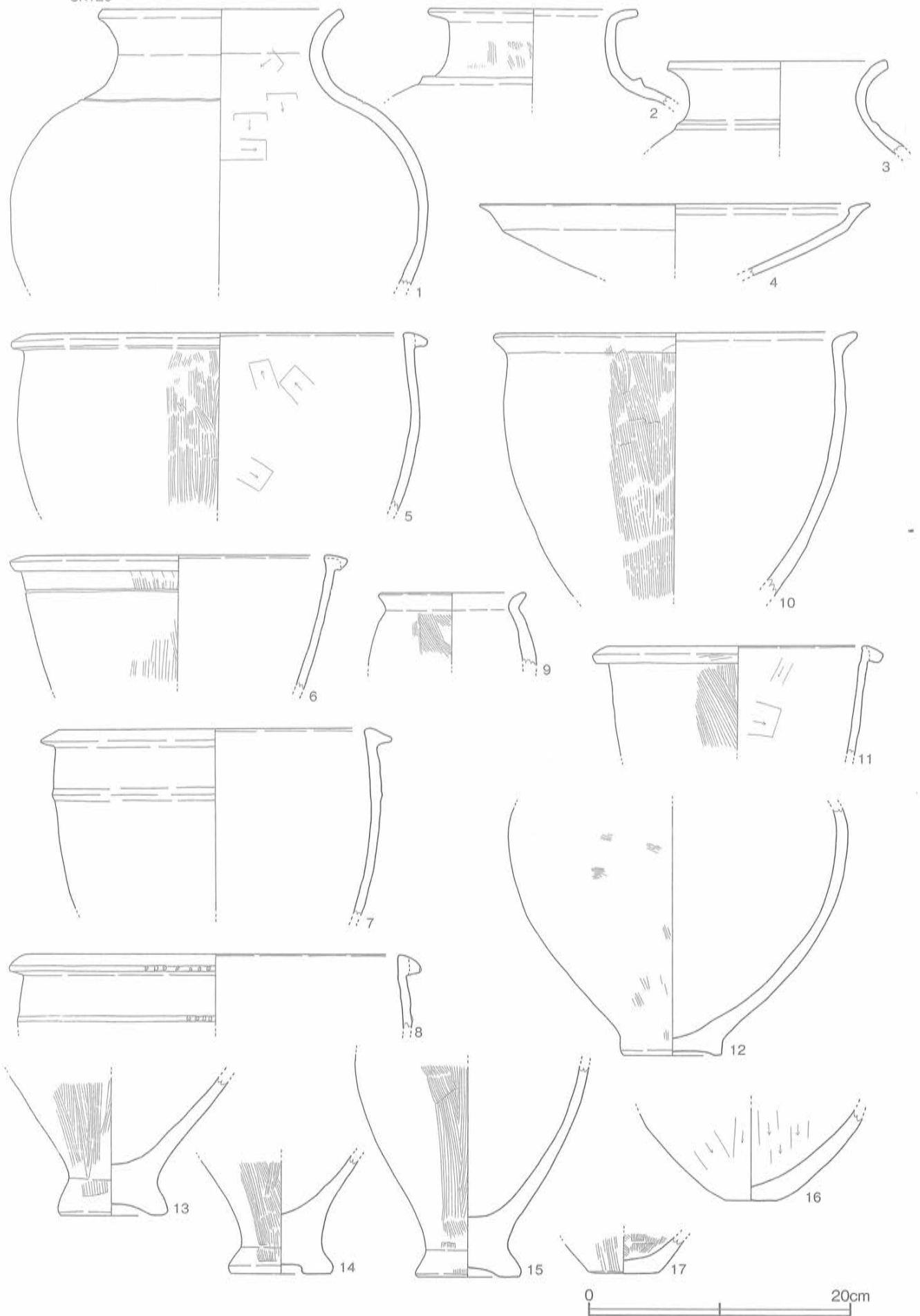
第 80 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK122 ②) 出土土器実測図 [1/4]

SK122

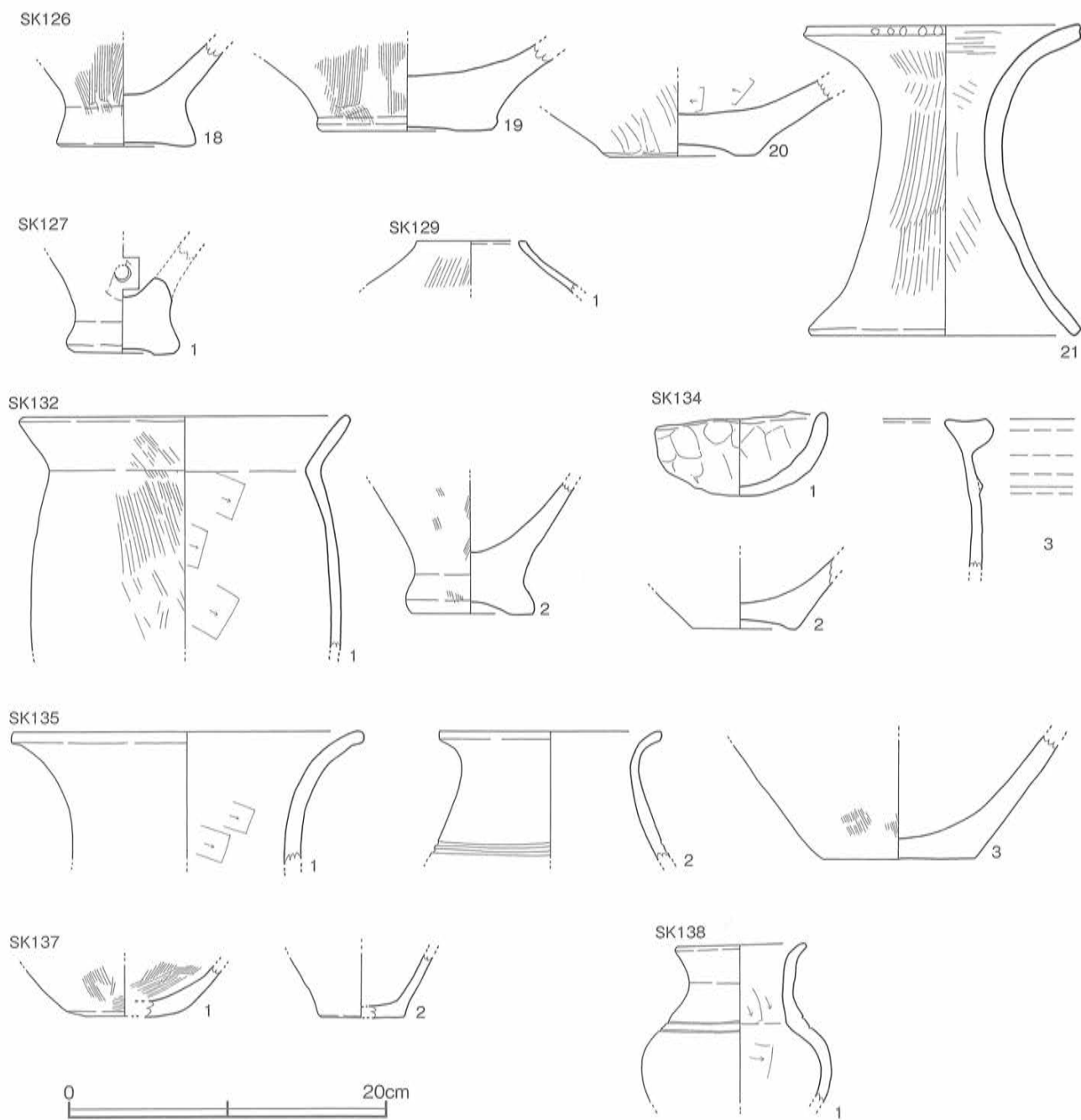


第 81 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK122 ③) 出土土器実測図 [1/4]

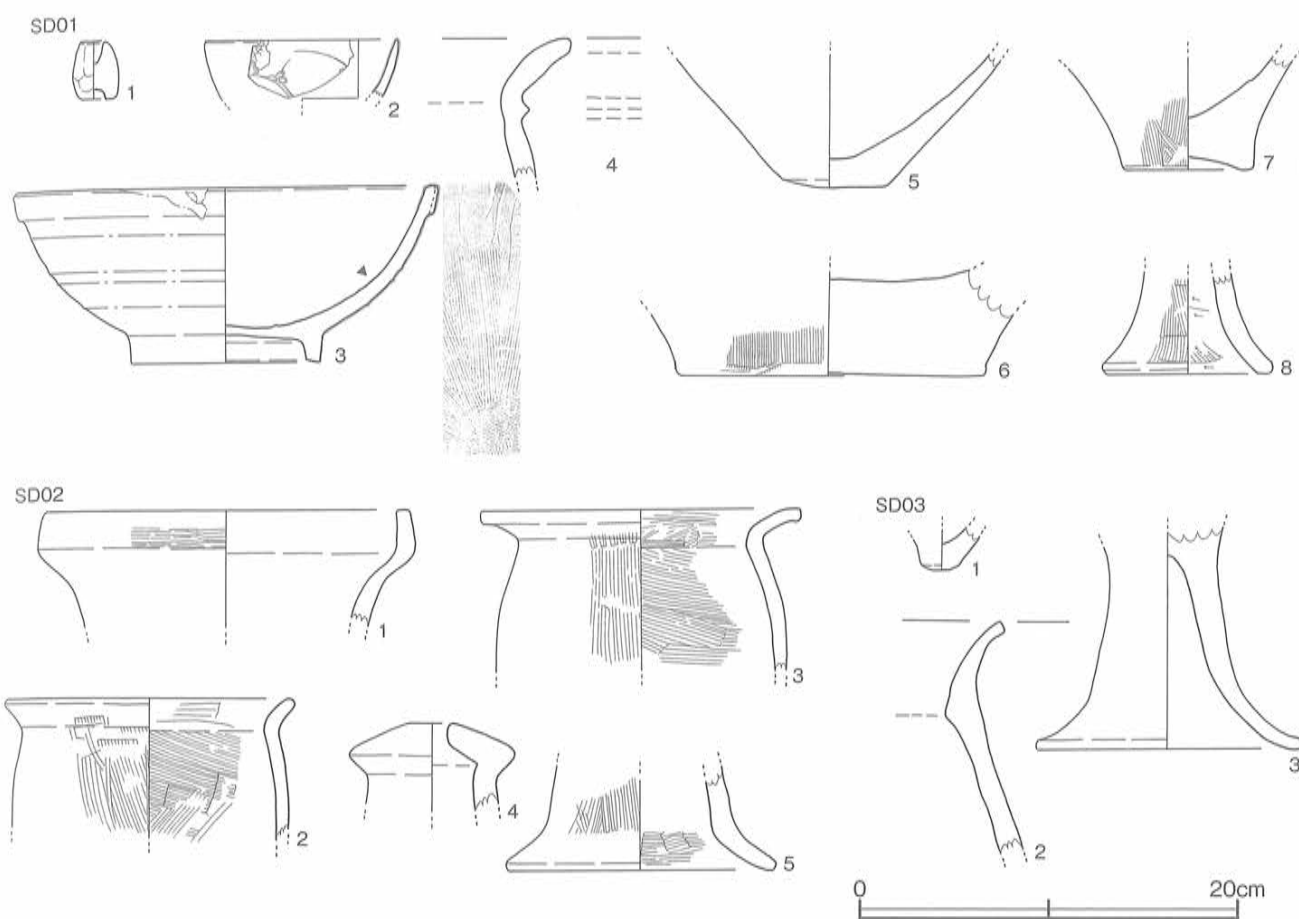
SK126



第 82 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK126 ①) 出土土器実測図 [1/4]

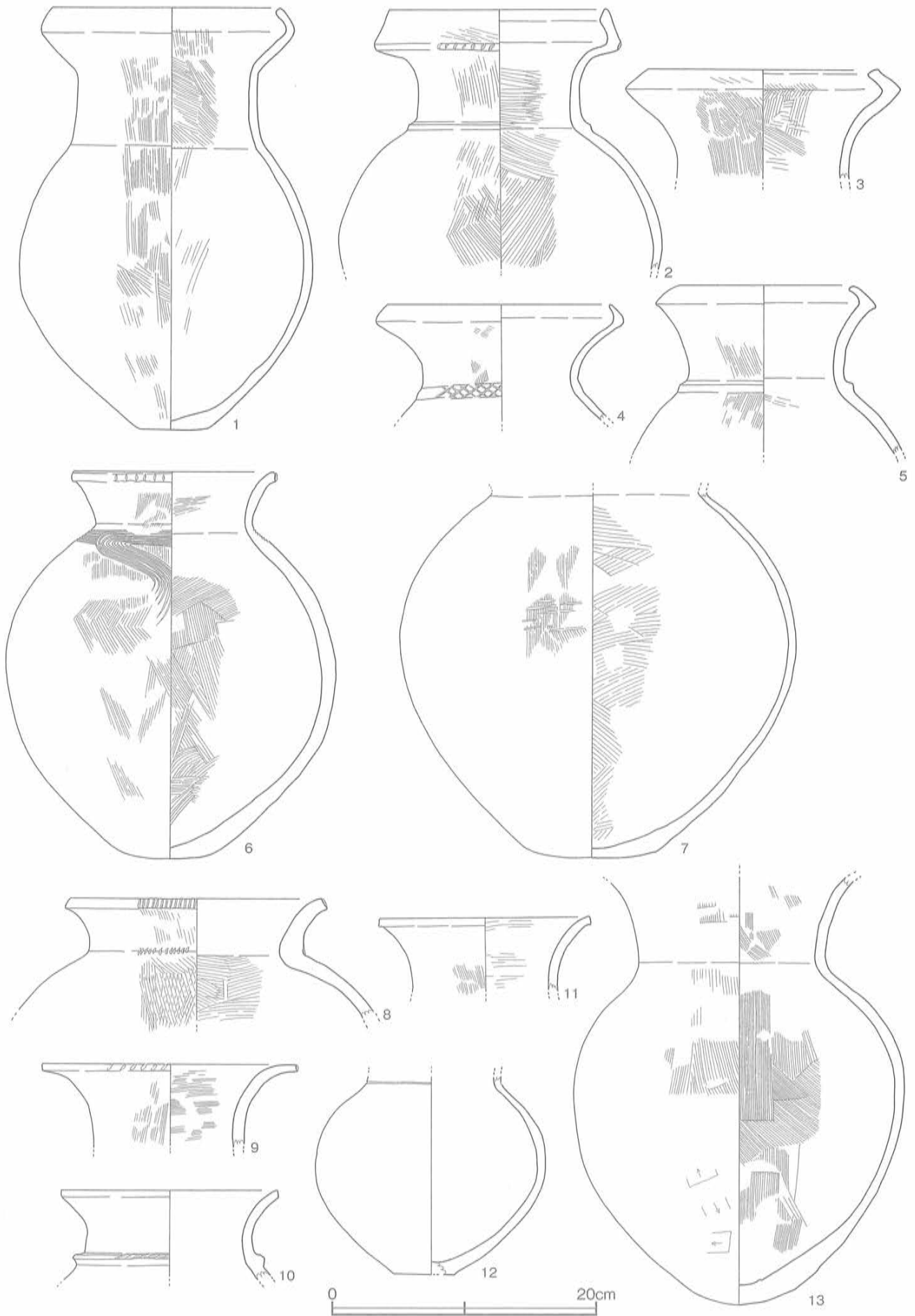


第 83 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙 (SK126 ②・127・129・132・134・135・137・138) 出土土器実測図 [1/4]

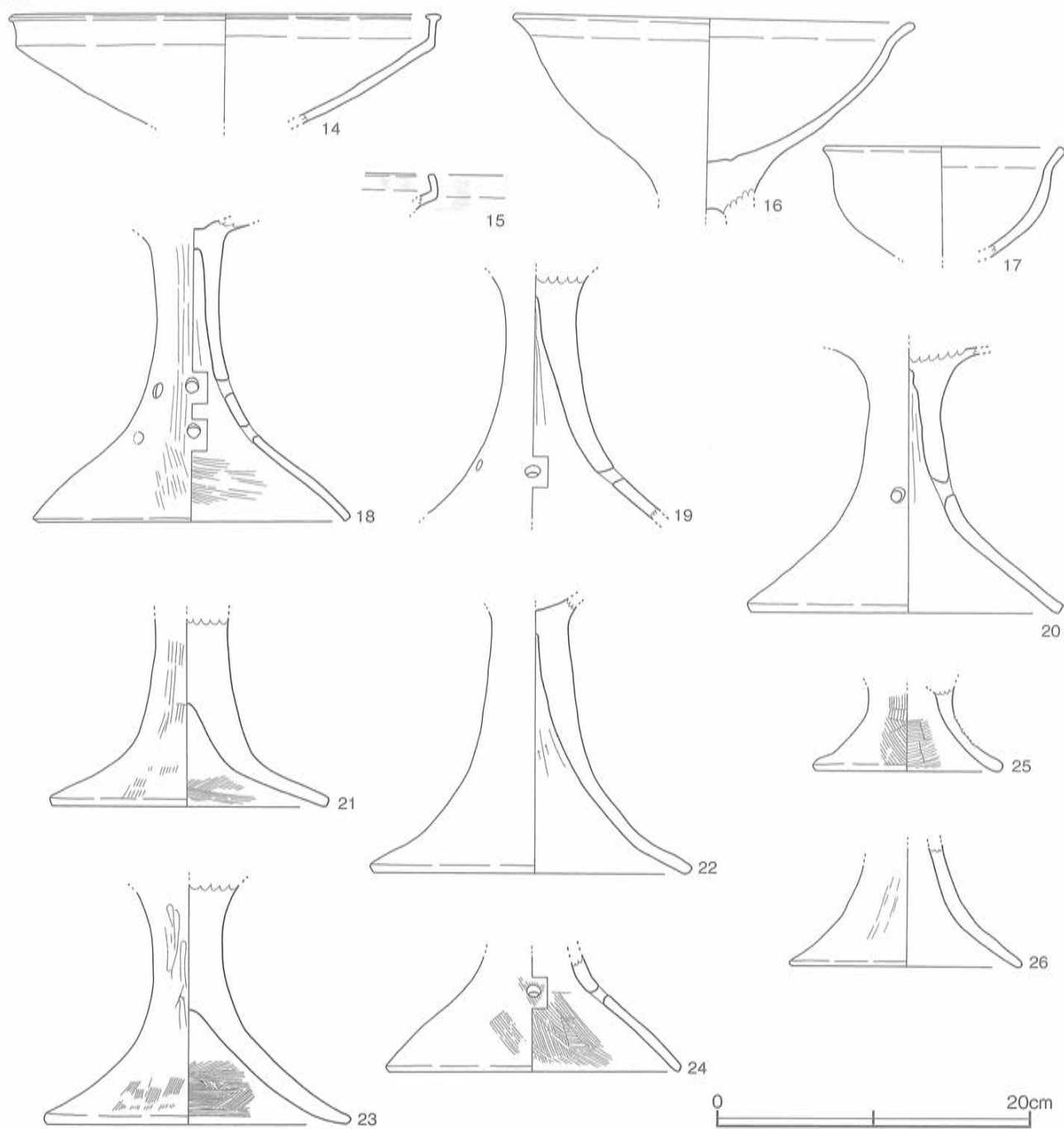


第 84 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD01 ~ 03) 出土土器実測図 [1/4]

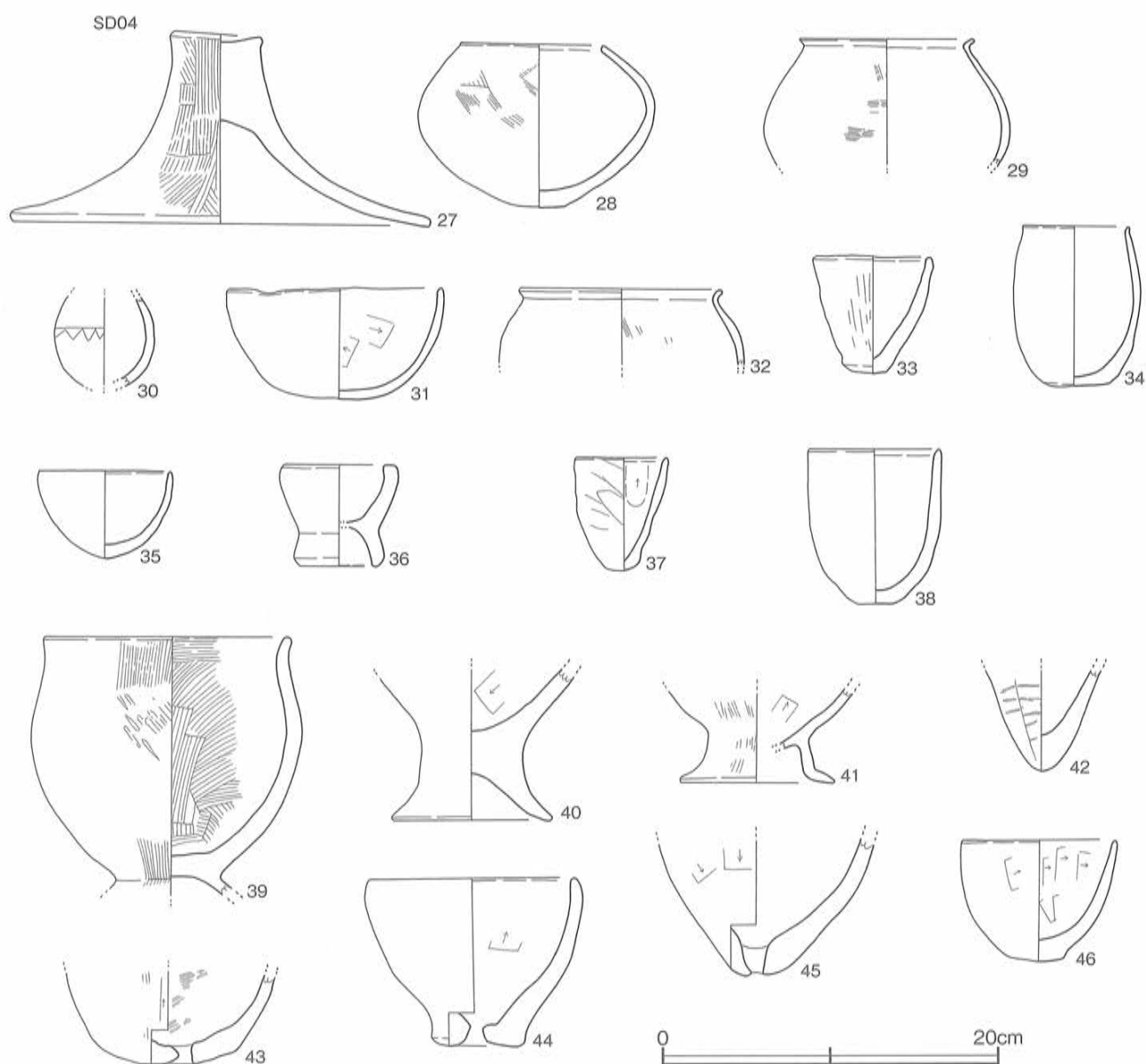
SD04



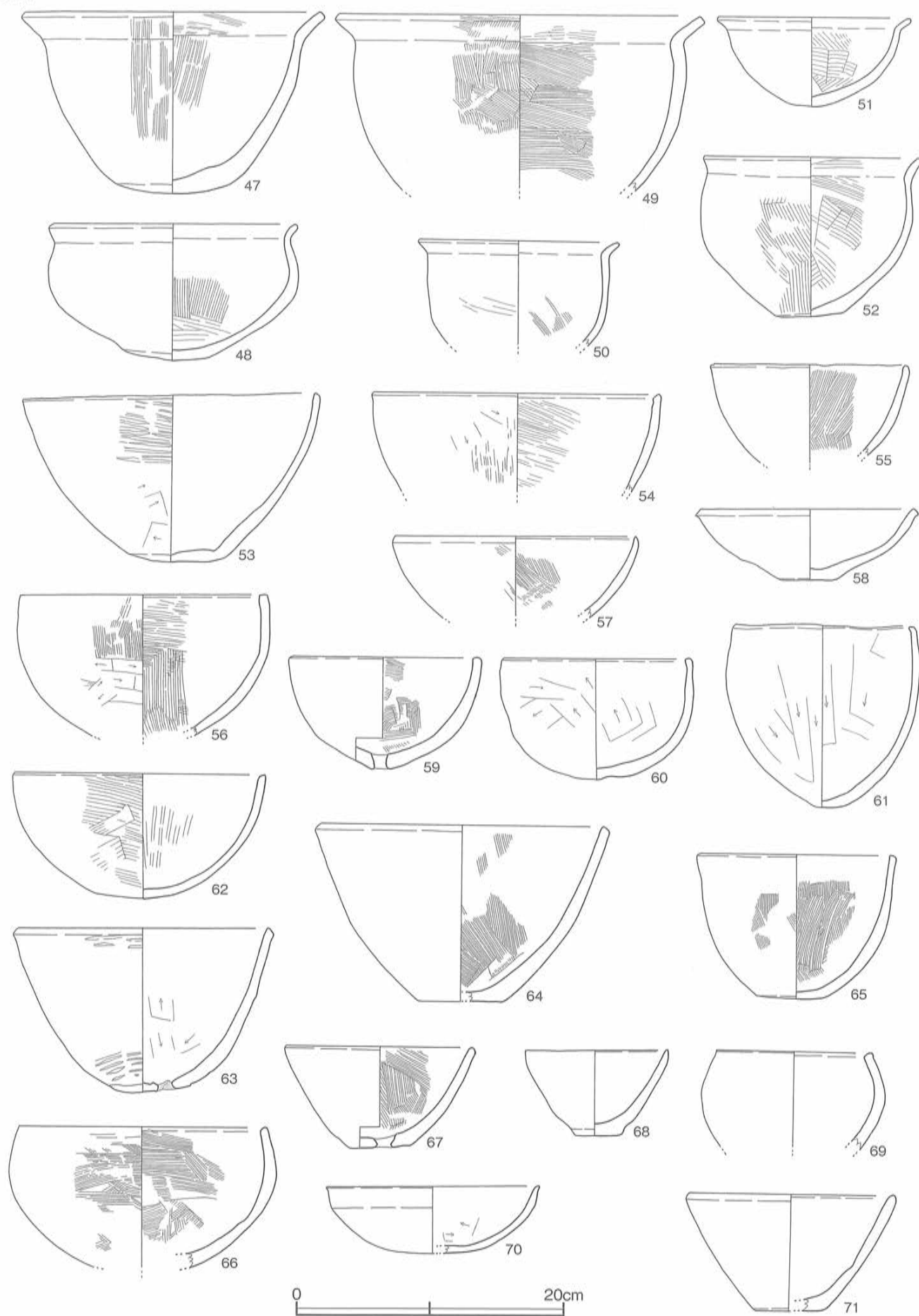
第 85 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ①) 出土土器実測図 [1/4]



第86図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ②) 出土土器実測図 [1/4]

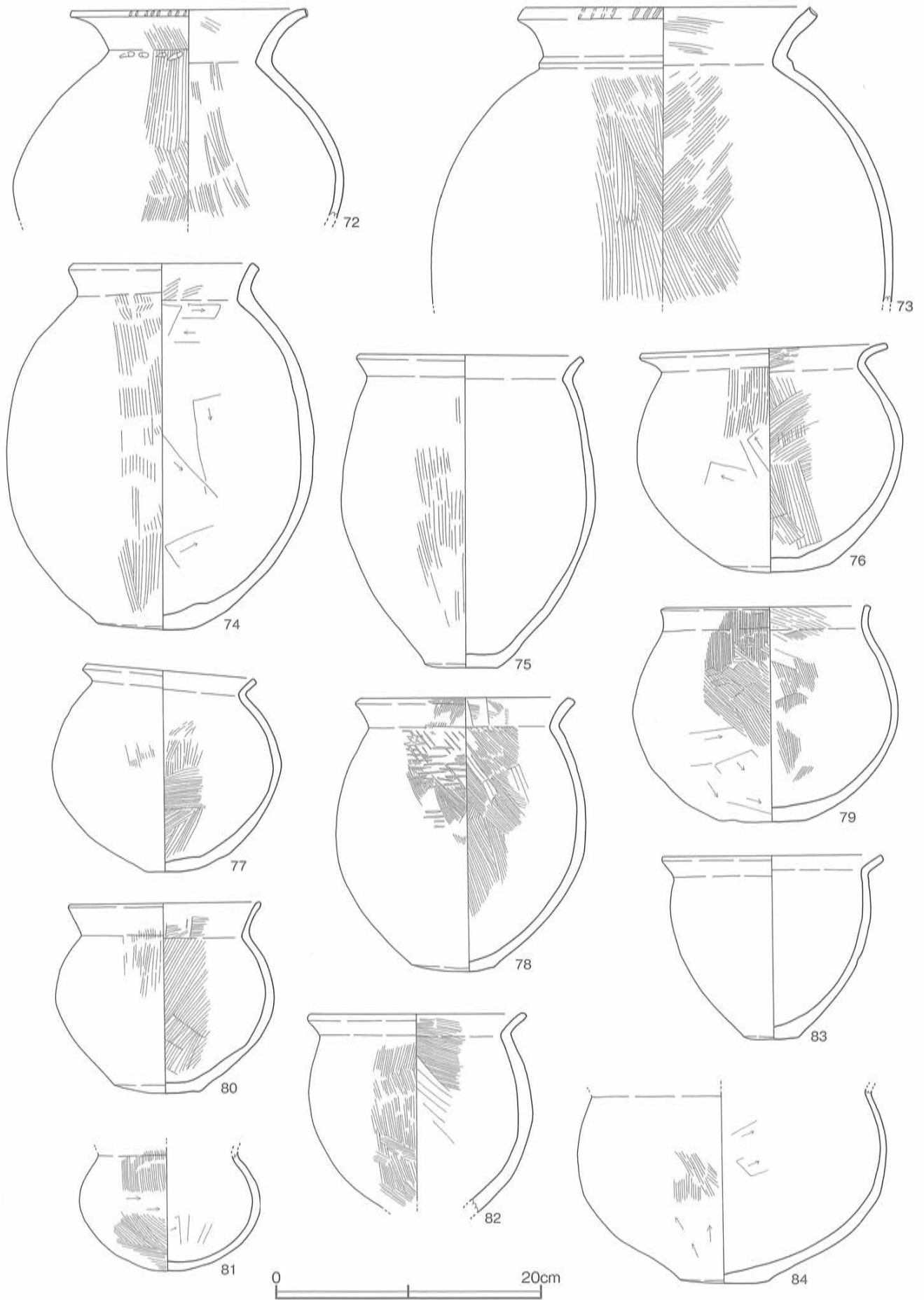


第 87 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ③) 出土土器実測図 [1/4]



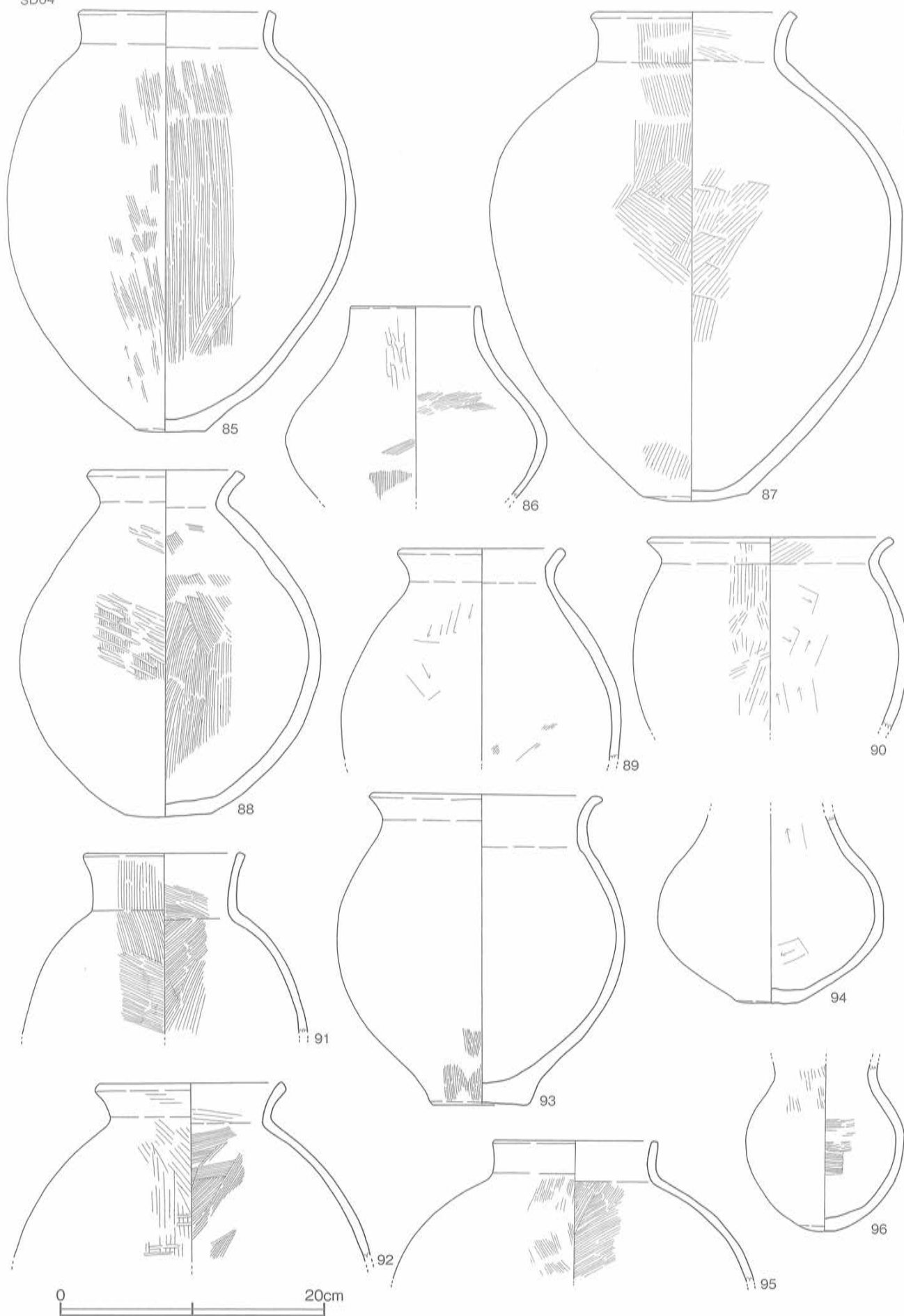
第 88 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ④) 出土土器実測図 [1/4]

SD04



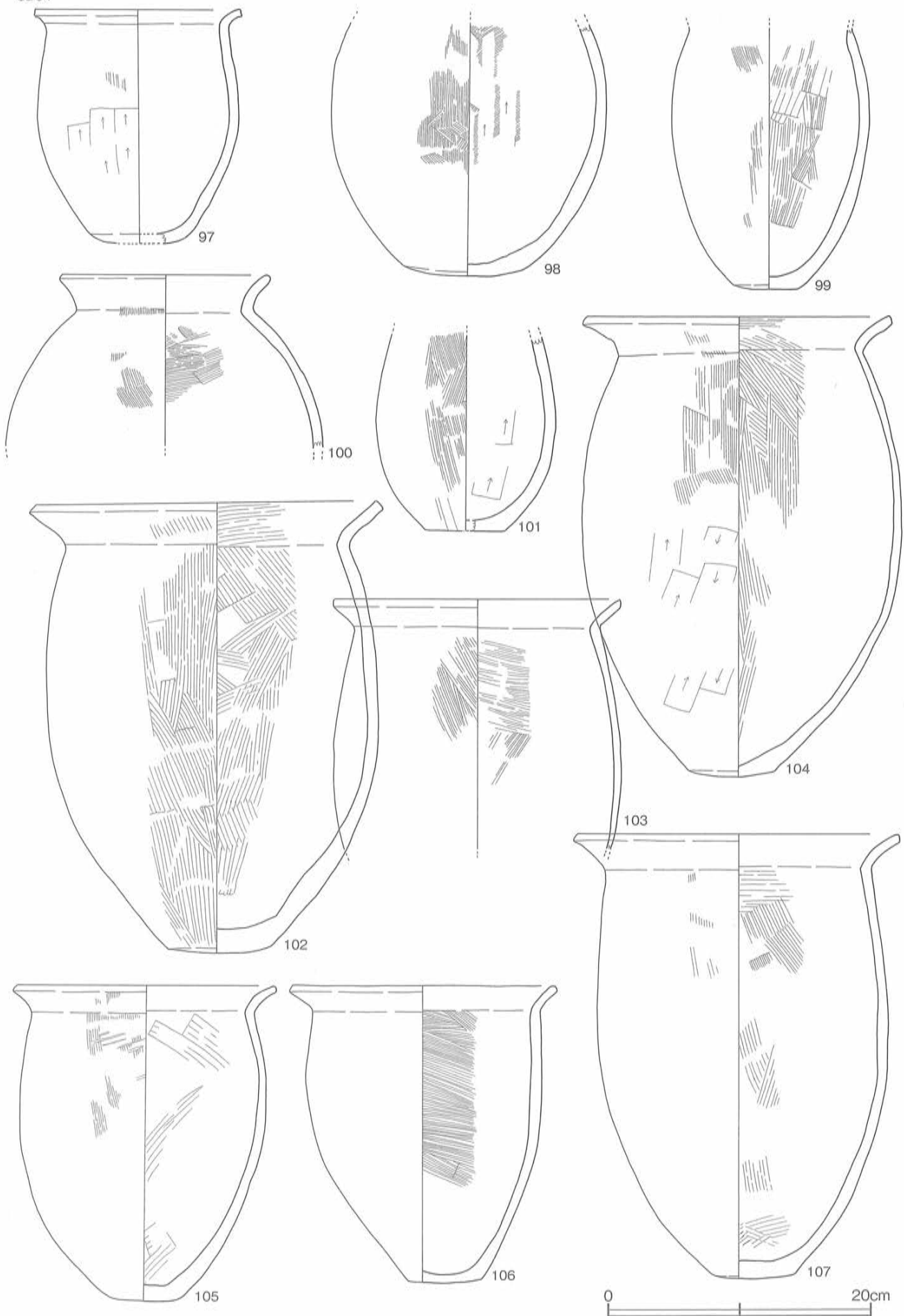
第 89 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ⑤) 出土土器実測図 [1/4]

SD04



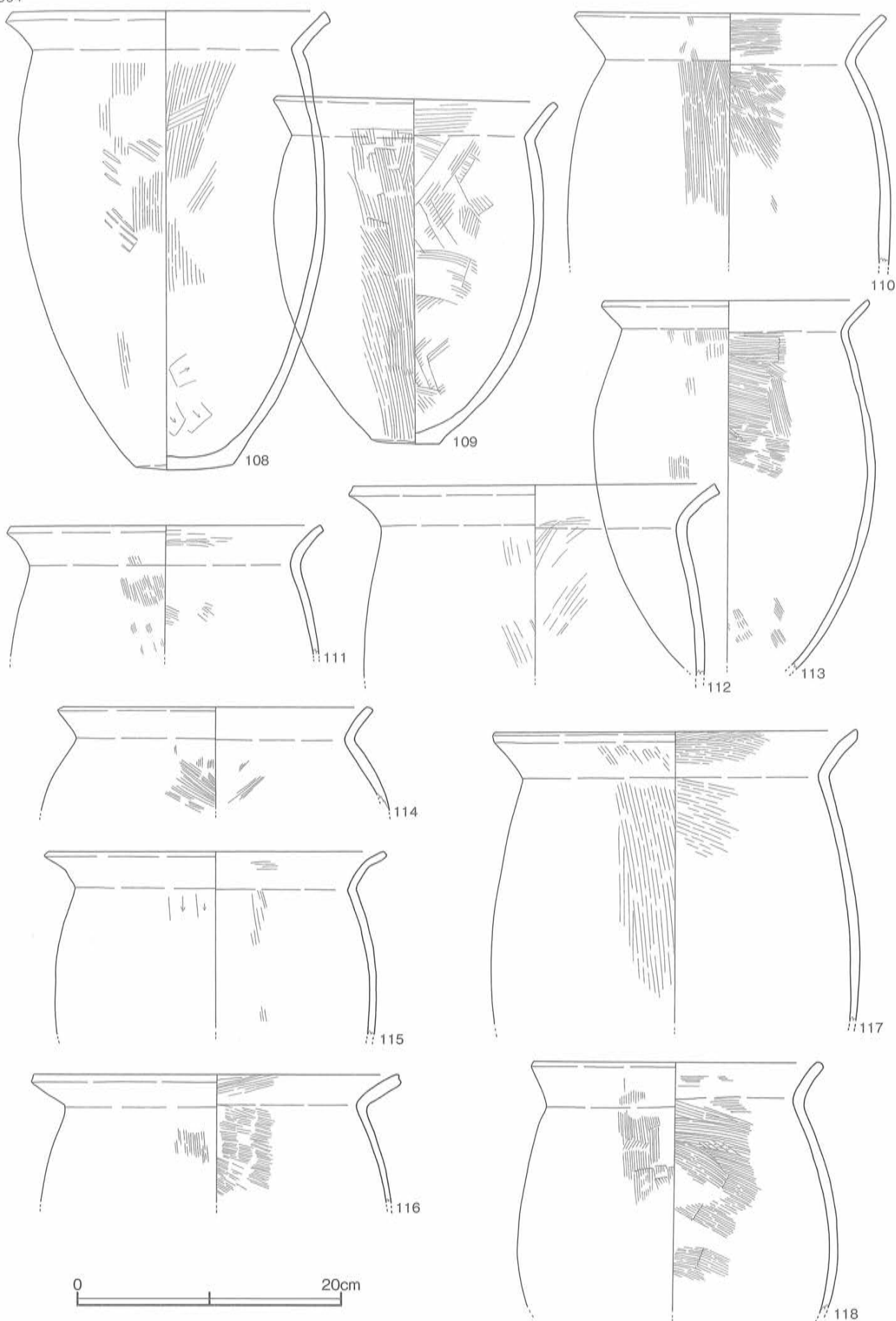
第90図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ⑥) 出土土器実測図 [1/4]

SD04



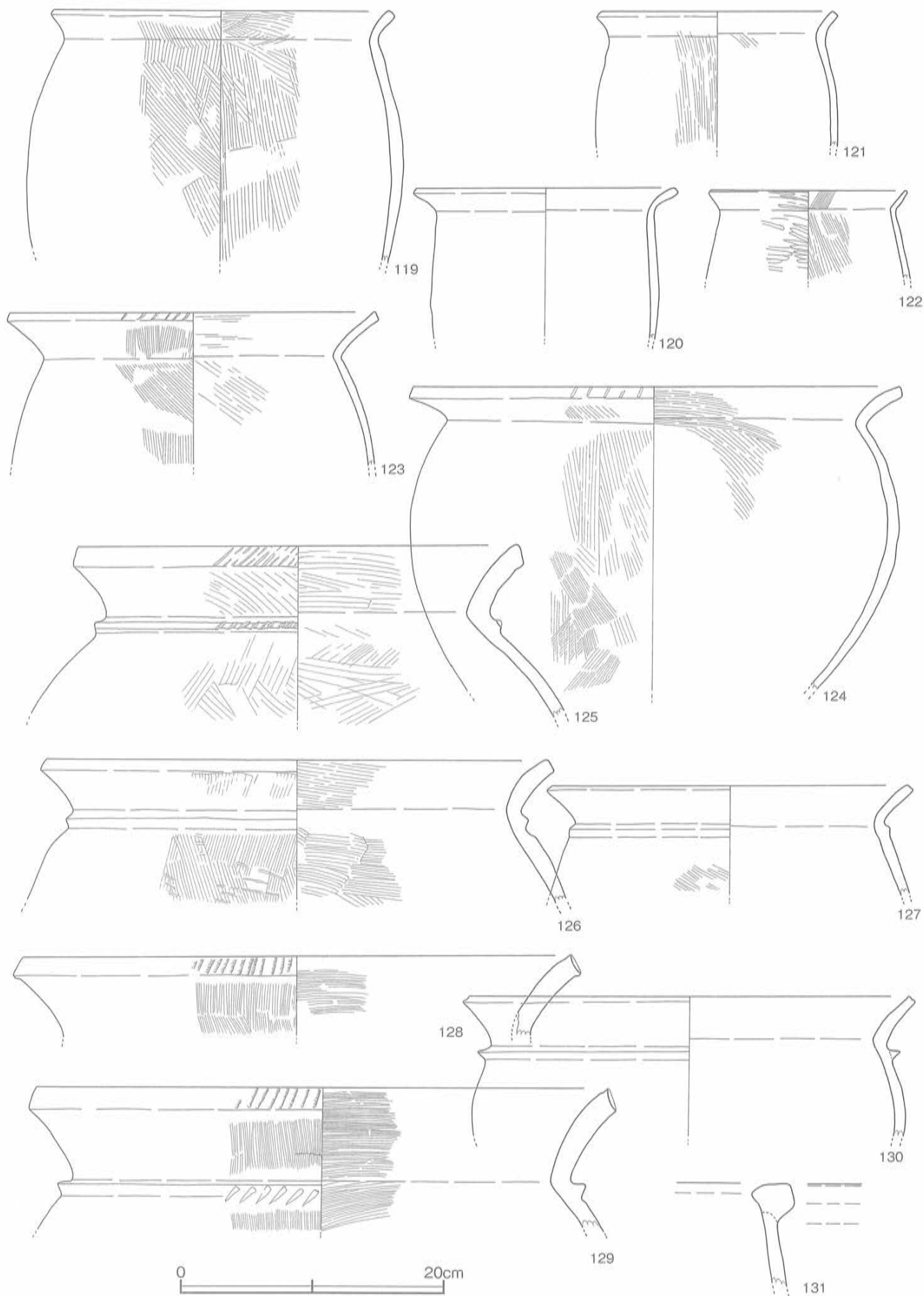
第 91 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ⑦) 出土土器実測図 [1/4]

SD04



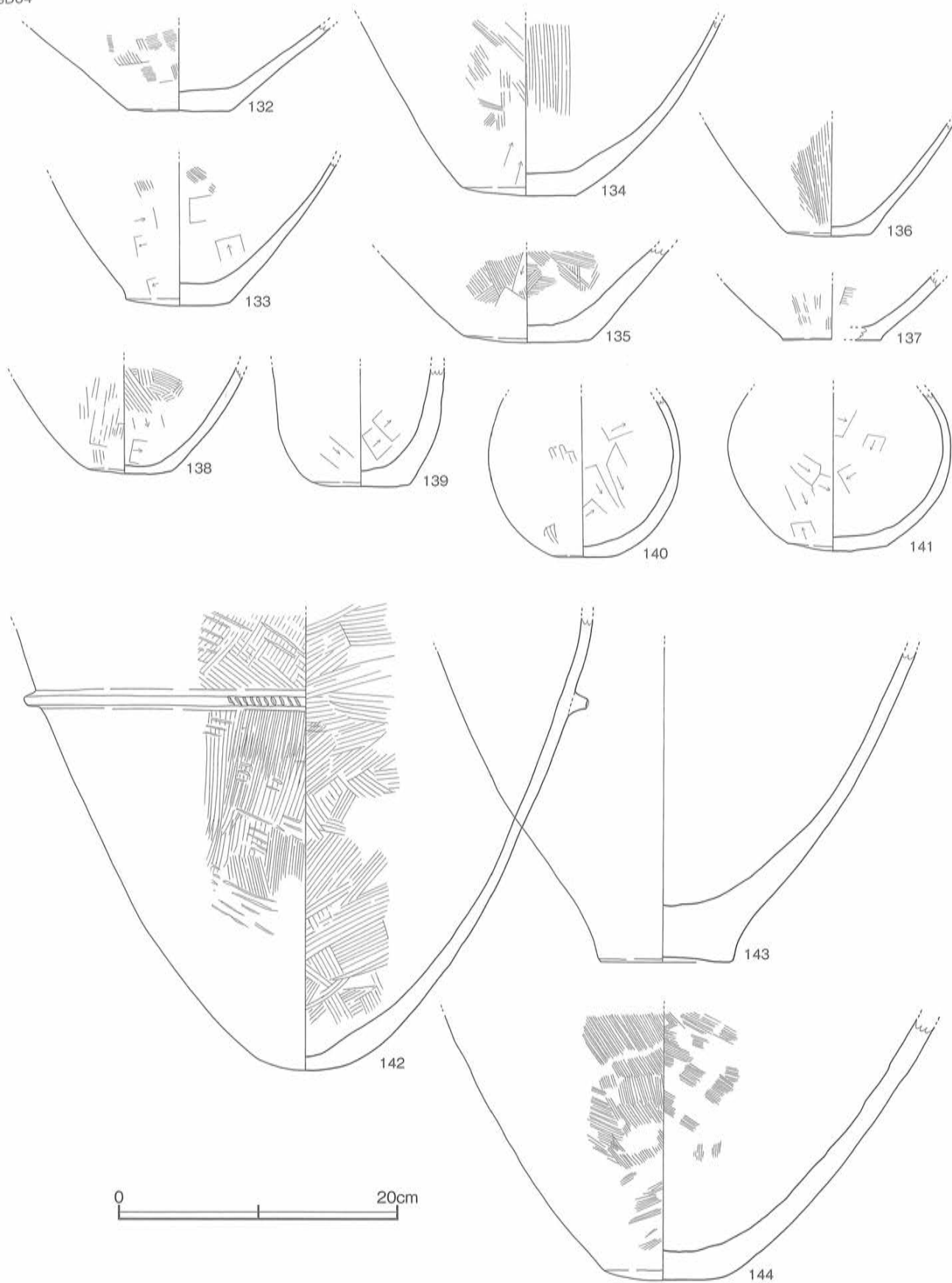
第 92 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ⑧) 出土土器実測図 [1/4]

SD04



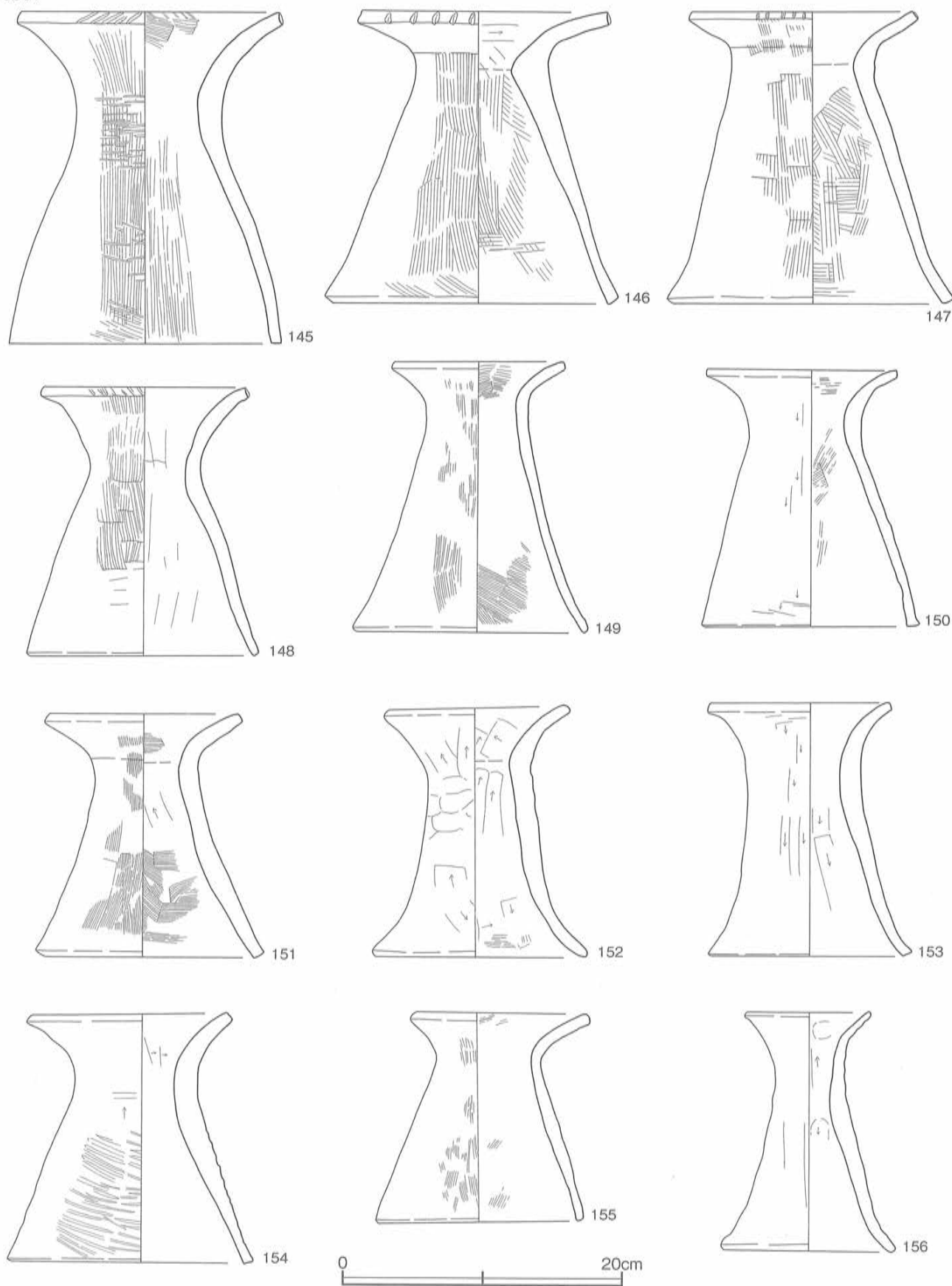
第 93 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ⑨) 出土土器実測図 [1/4]

SD04



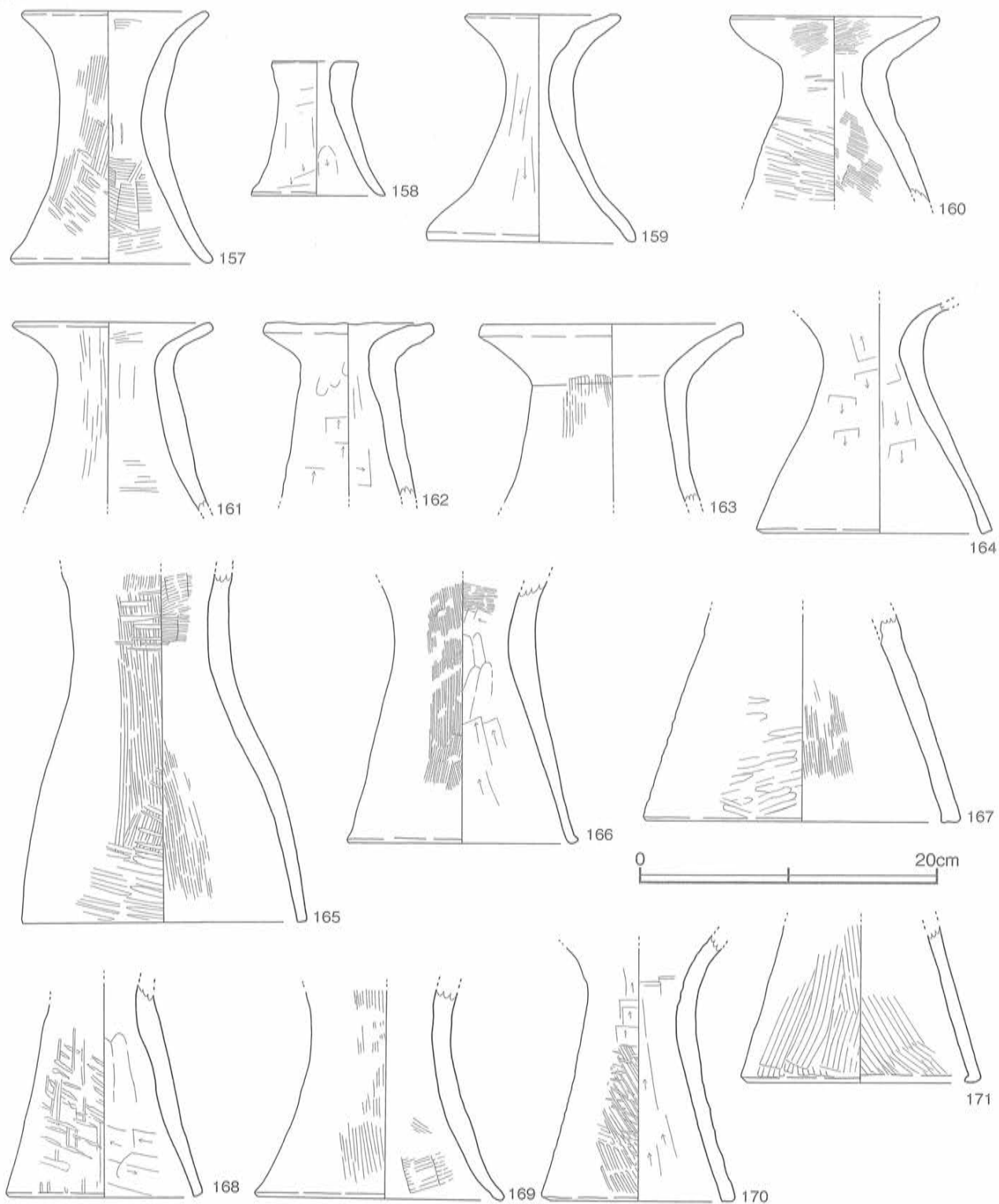
第 94 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ⑩) 出土土器実測図 [1/4]

SD04

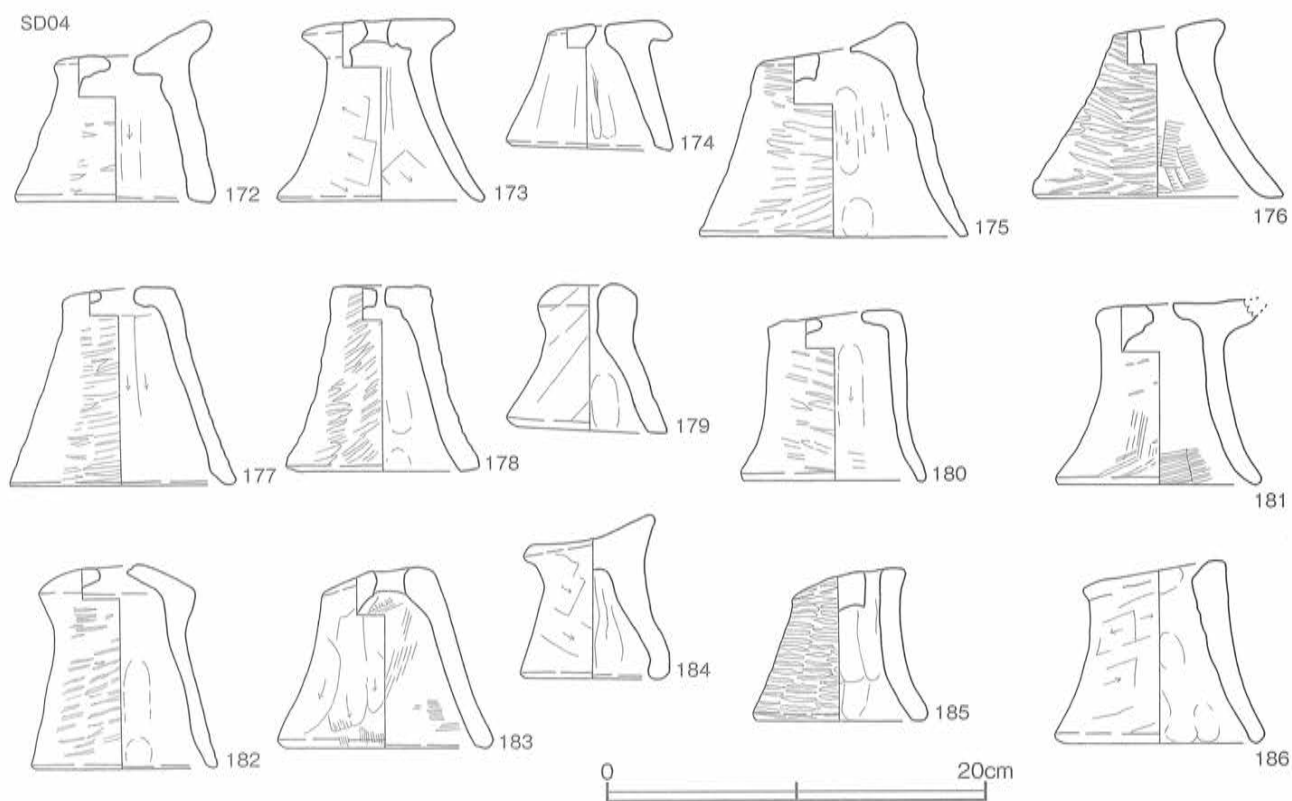


第 95 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ⑪) 出土土器実測図 [1/4]

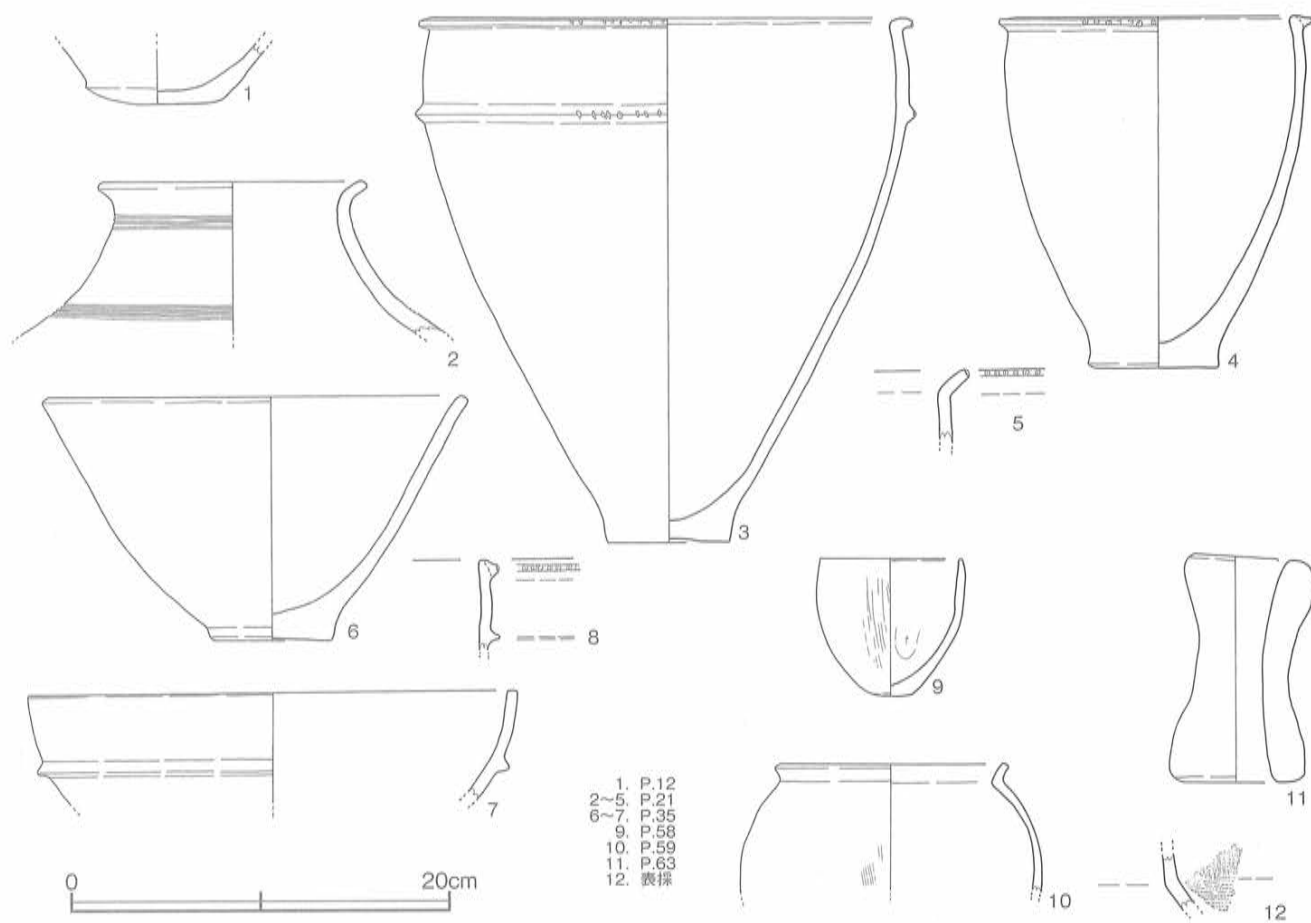
SD04



第 96 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ②) 出土土器実測図 [1/4]



第 97 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04 ⑬) 出土土器実測図 [1/4]



第 98 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 ピット (12・21・35・58・59・63) 表採 出土土器実測図 [1/4]

図 番 号	出 土 遺 物	遺 物 番 号	器 種	口 径 (cm)	底 径 (cm)	器 高 (cm)	胎 土	色 調	焼 成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第51図	SB01	1	鉢(1/2片)	24.9	7.1	14.5	1~7mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ナデ、ハケ目後ナデ	ハケ目後ヨコナデ、ハケ目後ナデ	黒斑有り
		2	脚付甕(2/3片)	18	9.2	23.3	砂粒を含む。	暗黄茶灰黒褐色/淡黄黒褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヘラ調整、ナデ、ヨコナデ(磨耗)	ハケ目(磨耗)	黒斑有り
		3	甕(底部片)		8		1~6mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ヘラ調整後ナデ、ナデ	ナデ	
	SB03	1	甕(底部片)		6.7		1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	
		1	高坏(口縁部片)	30			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	不良	不明	不明	
		2	小鉢(1/2片)	6	2.6	6.5	砂粒を含む。	淡黄灰黒褐色	普通	ヘラ調整後ナデ	指ナデ	
	SB04	3	甕(口縁部片)	13.8			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	
		4	甕(底部片)		8.3		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目、ハケ目後ナデ、不明	ヘラ調整、ハケ目	
		5	脚付甕(下部片)		9.7		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡褐色一部茶褐色	普通	ハケ目一部ヘラ調整、ヨコナデ	不定方向のハケ目	黒斑有り
	SB05	6	甕(底部片)		8		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	灰黒褐色/淡黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ハケ目、ナデ	
		1	甕(口縁部片)	20.6			1~1.1cm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	刻目、ヨコナデ、荒いハケ目	横方向のヘラ調整、ハケ目後ナデ	
		2	甕(口縁部片)	26.2 (24)			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、沈線	ヨコナデ、ナデ	
第52図	SB06	3	器台(底部片)		8.8		砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヘラ調整	ヘラ調整	
		1	甕(口縁部片)	25			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄赤茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ、ヨコナデ後ハケ目	ヨコナデ後ハケ目、ナデ	
		2	甕(1/4片)	27			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶黒褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ヨコナデ後ハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整	
	SB07	3	甕(口縁部片)	16.2			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、不明、沈線	ヨコナデ、ナデ	
		4	甕(底部片)		5.6		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ	
		5	甕(底部片)		6.2		1~8mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ナデ	不明	
	SB10	1	甕(口縁部片)	24			1~7mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目	ナデ、ヨコナデ	
		2	甕(口縁部片)	27			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色/暗褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ナデ	
		3	甕(底部片)		7		1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色	やや不良	ハケ目、ヨコナデ、不明、ナデ	不明	
	SB12	1	甕(口縁部片)	25.6 (22.2)			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(磨耗)	ヨコナデ、ナデ	
		2	甕(口縁部片)	29.6 (25.4)			砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(やや磨耗)	ヨコナデ、ナデ	
		3	甕(胴上部片)				1~7mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄黒褐色/暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ(磨耗)、ハケ目(磨耗)	ナデ	
第53図	SB13	4	甕(胴下部片)		6.2		砂粒を含む。(赤粒子が混ざる)	暗茶褐色	やや不良	ヘラ磨き(やや磨耗)、ナデ	不明(磨耗)、ナデ	
		5	甕(底部片)		10.5		砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、指圧痕、ヘラ調整、ナデ	ナデ	
		1	甕(口縁部片)	26.8			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、細かいハケ目(やや磨耗)、沈線	ヨコナデ、ナデ	
	SB14	1	鉢(口縁部片)	17.8			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	灰黄褐色	不良	ヨコナデ、不明	不明	
		2	甕(底部片)		6		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	灰黄褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ヘラ調整	
		1	甕(口縁部片)	15.4			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(磨耗)、ヨコナデ、ハケ目(やや磨耗)	ヨコナデ、ナデ	
	SB15	2	甕(下部片)		6		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色/淡黄褐色	普通	ハケ目後ヘラ調整、ヨコナデ	ハケ目、ナデ	黒斑有り
		3	鉢(1/2片)		7.2		1~6mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(やや磨耗)	ハケ目、ナデ	底部に黒斑有り
		4	鉢(1/2片)	16.2			砂粒を含む。	暗黄灰褐色/暗黄黒褐色	普通	ハケ目、ハケ目後ヘラ調整	ハケ目後ヨコナデ、ハケ目	
	SB16	5	手捏土器(鉢)完形	5.9	1.6	4.2	1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	指ナデ	ナデ	
		6	手捏土器(小鉢)2/3片	3.2	2.2	4.1	砂粒を含む。	茶褐色	普通	工具によるナデ、ナデ	ナデ	
		7	手捏土器(甕)		1		1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色、一部暗茶褐色	普通	ナデ、指ナデ	ナデ	
第54図	SB17	8	手捏土器	2.7	3.8	3	砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ	黒斑有り
		9	甕(底部片)		7.4		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰赤褐色	普通	ナデ	ナデ(やや磨耗)	
		10	甕(口縁部片)	14.6			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
	SB18	11	甕(口縁部片)	15.6			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ヨコナデ、ヘラ調整	
		12	甕(底部片)		5.6		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	茶褐色	普通	ハケ目(磨耗)、ナデ	ヘラ調整	
		13	甕(口縁部片)	15.4			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目(磨耗)	不明、ハケ目	
	SB19	14	甕(口縁部片)	15.6			砂粒を含む。	赤褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目(磨耗)	ヨコナデ、ナデ	
		15	甕(1/3片)	13.5	5.6	17.1	砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整一部ナデ	ヨコナデ、ナデ	
		16	甕(下部片)		6.8		1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ナデ	外面にスス付着
	SB20	17	甕(底部片)		6.3		1~6mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヘラ調整、不明	ヘラ調整	黒斑有り
		18	甕(底部片)		6.5		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ナデ	
		19	器台(底部片)		6.7		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	

表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ①

採掘 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口徑 (cm)	底徑 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第53図	SB15	20	器台(底部片)		14.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/茶褐色	普通	ハケ目、ハケ目後ヨ コナデ、ナデ	ナデ、 ハケ目後ヘラ調整	
◇	◇	21	器台(底部片)		11		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、 ヨコナデ	ハケ目	
◇	SB16	1	高坏(口縁部片)	21			砂粒を含む。	淡黄褐色/淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目(やや摩耗)、 ハケ目	黒斑有り
◇	◇	2	高坏(口縁部片)	16			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	不良	不明	不明	
◇	◇	3	甕(4/5片)	11.7	4.9	11.2	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	ヨコナデ、磨きがかかる (摩耗)、ナデ	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
◇	◇	4	小鉢(1/2片)	7.7		6.1	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	灰褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヘラ調整、	
第54図	SB17	1	甕(胴上・中央部片)	41			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ(やや摩 耗)、一部ハケ目後ナデ	ナデ	
◇	SB18	1	注口壺(復原完形)	15	7.6	24.5	砂粒を含む。	淡黄褐色一部茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ナデ	ヨコナデ、 ハケ目後ナデ、ナデ	黒斑有り
◇	SB20	1	壺(1/5片)	7			細砂粒を含む	暗褐色	普通	磨きがかかる、 浅いヘラ描き沈線	磨きがかかる、 ヨコナデ	
◇	◇	2	甕(底部片)		4.4		1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヘラ調整、	ヘラ調整、	底部に黒斑有り
◇	◇	3	甕(1/4片)		4		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	
◇	◇	4	甕(復原完形)	21.2	7.4	25.7	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄黒褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ナデ	ヨコナデ、指押さえ、 ナデ	
◇	◇	5	甕(復原完形)	20.2	7	25	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ナデ調整、ナデ	ヨコナデ、ナデ調整、 指ナデ	スス付着
◇	◇	6	甕(底部片)		7.7		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ	ナデ	
◇	◇	7	甕(底部片)		8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤黄褐色	不良	ハケ目、不明	不明	
◇	◇	8	甕(胴部片)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶暗褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ナデ 一部磨きがかかる	ナデ	黒斑有り
◇	◇	9	支脚(1/2片)	6.2	7.6	20.2	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	10	支脚(口縁部片)	4.3			1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ナデ		
◇	◇	11	支脚(1/4片)	6.6	10	9.2	砂粒を含む。	茶褐色	普通	ナデ(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
第55図	SB21	1	甕(胴下部片)		6.5		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶灰褐色	普通	ハケ目、 ハケ目後ヘラ調整	ハケ目、 ハケ目後ヘラ調整	黒斑有り
◇	◇	2	甕(胴下部片)		6.3		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整、 ナデ	ヨコナデ、ヘラ調整	黒斑有り
◇	◇	3	鉢(復原完形)	10.4	3.1	3.7	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄赤茶褐色	やや不良	不明	不明一部ハケ目	
◇	◇	4	支脚(1/2片)		7.5		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ	
◇	◇	5	甕(口縁部片)	28			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/暗茶黒灰褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後 ハケ目、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
◇	SB22	1	壺(口縁部片)	22			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色/暗灰褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整 後ナデ、ナデ	ハケ目後ヨコナデ、 ナデ	
◇	◇	2	壺(口縁部片)	18			砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	不明	不明、ハケ目(摩耗)	
◇	◇	3	甕(底部片)		7.6		1~10mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	不良	不明	不明	
◇	◇	4	甕(2/3片)	18.3	7.6	25.5	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ハケ目(摩耗)、ハケ 目、ヘラ調整	黒斑有り
◇	◇	5	甕(胴上部片)	15.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黒褐色/黄灰黒褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ナデ	ヨコナデ、ナデ	スス付着
◇	◇	6	手捏土器 (ほぼ完形)	2.9	2	4.3	砂粒を含む。	暗茶黄褐色	普通	指ナデ	ナデ	
◇	◇	7	甕(口縁部片)	23.8 (20)			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色/暗茶褐色	普通	ヨコナデ、沈線	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	8	甕(口縁部片)	26			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	ヨコナデ、刻目、不明	ナデ	
◇	◇	9	甕(口縁部片)	28 (23.8)			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	10	甕(口縁部片)	38.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色/淡褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	11	甕(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/淡褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ナデ	
◇	◇	12	甕(口縁部細片)				砂粒を含む。赤粒子が混ざる	淡黄褐色/暗黒褐色	普通	ヨコナデ、刻目	ヨコナデ	
◇	◇	13	甕(胴・口縁部片)	28			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	不良	ヨコナデ、ナデ、不明	不明	
第56図	◇	14	甕(口縁部片)	34.6 (29.8)			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	15	甕(底部片)		6.4		砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目、ヘラ調整、 ナデ	ナデ	
◇	◇	16	甕(底部片)		7.1		砂粒を含む。	暗灰褐色	普通	ハケ目、ナデ	一部ヘラ調整、ナデ	
◇	◇	17	甕(底部片)		8.5		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	ナデ	
◇	◇	18	甕(底部片)		8.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶黄褐色/暗褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	
◇	◇	19	甕(底部片)		7.5		1~3mm大の小石が多く混ざ る。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ナデ	ナデ	
◇	◇	20	壺(底部片)		6.5		砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	不明	磨きがかかる	
◇	SB23	1	甕(胴上部片)	20.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	不明(摩耗)、ヨコナ デ、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	2	甕(口縁部片)	16			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	3	甕(口縁部片)	18			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄灰褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目、 不明	ナデ	
◇	SB24	1	壺(口縁部片)	16			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる	磨きがかかる	
◇	◇	2	甕(口縁部細片)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	

表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ②

発掘 番号	出土 遺物	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第56図	SB24	3	甕(口縁部片)	21.6			1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	明黄茶褐色/茶褐色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)	ナデ(摩耗)	
		4	甕(口縁部片)	23.2			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡茶褐色	やや不良	ヨコナデ、浅い沈線ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
		5	甕(口縁部片)	20.6			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		6	器台(1/5片)		15.4		砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明、ヘラ調整	
		鉢(口縁部片)	15.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	赤茶黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ナデ	ヨコナデ、ナデ		
	SB26	2	甕(口縁部片)	19.4			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ナデ	
		3	蓋(つまみ片)		つまみ 4.2		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黒褐色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)	ナデ	
		1	甕(2/3片)	22.6	7.2	31.8	1~3mm大の小石が多く混ざる。砂粒を含む。	暗茶黒褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、ハケ目後ナデ	ヨコ方向のハケ目、ハケ目、ハケ目後ナデ、ナデ	
		2	甕(底部片)		8.4		1~3mm大の小石が多く混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ	
		3	甕(底部片)		7.8		1~2mm大の小石が多く混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	磨きがかかる、ナデ	ナデ	
第57図	SB28	1	甕(口縁部片)	18			1~2mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ハケ目(摩耗)	
		2	甕(口縁部片)	21.4			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(やや摩耗)ハケ目	ナデ	
		3	甕(口縁部片)	20			小石が混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ	ヨコナデ	
		4	器台(口縁部一部欠損)	12.9	12.7	19.5	小石が混ざる。砂粒を含む。	淡灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目後ヨコナデ、ナデ、ハケ目	黒斑有り
		1	壺(口縁部片)	16.4			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ハケ目	
	SB29	2	壺(口縁部片)	15.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、ヨコナデ	ヨコナデ	
		3	甕(口縁部片)	22			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	刻目、ヨコナデ、ハケ目	不明、ハケ目(摩耗)	
		4	甕(口縁部片)	10			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	不明	
		5	甕(口縁部片)	24			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	刻目、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
		6	甕(口縁部片)	16.4			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)後ヨコナデ	ヨコナデ、ハケ目	
第58図	SB30	7	甕(底部片)		8		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ、ハケ目	ナデ	
		1	壺(2/4片)	10.8	3.8	12	1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(摩耗)、ナデ	不明、ナデ	
		2	壺(口縁部片)	9.6			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	やや不良	ヨコナデ、磨きがかかる	ヨコナデ、ヘラ調整	
		3	手捏土器(口縁部一部欠損)	8.1	2.6	2.6	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄黒褐色	普通	ナデ	ナデ	
		4	手捏土器(口縁部一部欠損)	7.8	3.5		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ナデ(やや摩耗)	ハケ目後ナデ	黒斑有り
	SB31	5	手捏土器(口縁部一部欠損)	7.4	4	4	1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	指ナデ、ナデ	指押さえ、ナデ	
		6	鉢(1/2片)	14.6		8.9	1~5mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰褐色/黒褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヘラ調整	ヨコナデ、磨きがかかる	
		7	鉢(口縁部片)	24			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	
		8	壺(底部片)		3.5		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ	ナデ	
		9	鉢(底部片)		6.4		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色/暗茶黒褐色	普通	ハケ目、ヘラ調整	ハケ目、ナデ	
第59図	SB32	10	壺(口縁部片)	16			1~2mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶灰黒褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ナデ	
		11	鉢(1/2片)	16.4	4.6	11.8	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ後ハケ目(細かい)	ハケ目(摩耗)	黒斑有り
		12	甕(底部片)		6		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、ナデ	ヘラ調整	
		13	鉢(口縁部片)	25.8			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ハケ目	
		14	壺(底部片)		6.4		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目、ヘラ調整	ハケ目	黒斑有り
	SB33	15	壺(底部片)		8.4		砂粒を含む。	暗褐色	普通	ハケ目	ハケ目後ナデ	
		16	甕(3/4片)	16.8	7.1	23.4	砂粒を含む。	淡黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ハケ目、ハケ目後一部ナデ	わずかにスス付着/黒斑有り
		17	甕(体部片)		6.3		1~6mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/茶褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ、ハケ目後ナデハケ目後ナデ	
		18	甕(口縁部片)	29			1~2mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後ハケ目、ハケ目	ハケ目、貼り付け痕	黒斑有り
		19	甕(胴部片上下欠損)				1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ後ハケ目	不明、ナデ	黒斑有り
第60図	SB34	20	壺(底部片)		6.2		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	ナデ	ヘラ調整	
		21	甕(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、ナデ、刻目	不明(摩耗)	
		22	器台(1/5片)		17.8		砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヘラ調整、ヘラ調整後ナデ、ナデ	ナデ、ヘラ調整	
		23	器台(胴部片上下欠損)				1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶灰黒褐色/暗黄褐色	普通	ハケ目、ハケ目後ヨコナデ	ハケ目、しぼり痕	
		24	器台(底部片)		12		1~2mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶灰黒褐色	普通	タタキ目	ナデ	
	SB35	25	器台(底部片)		16		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶灰褐色	普通	不明、ヨコナデ	タタキ目	
		1	甕(口縁部片)	25.8			1~3mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ナデ	
		2	甕(口縁部片)	18			1~4mm大の小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	不明	ナデ	

表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ③

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第58図	SB31	3	鉢(口縁部片)	20.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	不明、ヨコナデ	ナデ	
◇	◇	4	甕(底部片)		6.7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 不明	ナデ	
◇	SB32	1	壺(口縁部片)	15.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ヨコナデ	
◇	◇	2	壺(3/5片)	7.5	4.7	8.8	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	灰黄褐色	普通	ナデ	ナデ	
◇	◇	3	甕(口縁部片)	24			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ハケ目、ナデ	
◇	◇	4	鉢(口縁部片)	16			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黒褐色/黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整	
◇	◇	5	鉢(3/4片)	7.1	2.8	5.2	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ナデ	ナデ	黒斑有り
◇	◇	6	甕(底部片)		5.7		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色/暗褐色	普通	ナデ	ハケ目	
◇	◇	7	ミニチュア土器 (口縁部片)	4.4			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ	
第59図	SB33	1	壺(口縁部片)	15.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
◇	◇	2	高坏(口縁部片)	26			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	不明	ヨコナデ、ハケ目	
◇	◇	3	壺(口縁・体部片)	10			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶灰褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ナデ	ヨコナデ、ハケ目、 ナデ	
◇	◇	4	蓋(口縁部片)	20			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/暗黄褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)	不明	
◇	◇	5	鉢(口縁部片)	15			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
◇	◇	6	鉢(口縁部片)	20			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
◇	◇	7	鉢(口縁部片)	22			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ハケ目(摩耗)	
◇	◇	8	鉢(口縁部片)	22.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 沈線	ハケ目	
◇	◇	9	鉢(1/5片)	13.6			砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目、 ハケ目後ナデ	ナデ	
◇	◇	10	鉢(口縁部片)	16			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ヨコナデ、ヘラ調整	
◇	◇	11	蓋(つまみ片)		つまみ 2.8		小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色/淡黄灰褐色	やや不良	ヘラ調整、ナデ	ナデ	
◇	◇	12	甕(口縁部片)	23.4			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/暗茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ヨコナデ	ナデ、ヨコナデ	
◇	◇	13	甕(口縁部片)	33			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ	ハケ目、 ハケ目後ヨコナデ	
◇	◇	14	甕(口縁部片)	20			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ヨコナデ、ヘラ調整	
◇	◇	15	甕(口縁部片)	13.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	灰黄褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目、 ハケ目後ヨコナデ	
◇	◇	16	甕(口縁部片)	15.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶黄褐色	不良	不明、ハケ目(摩耗)	不明、ハケ目(摩耗)	
◇	◇	17	甕(口縁部片)	27			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	不良	不明、沈線	不明	
◇	◇	18	甕(底部片)		8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ナデ	ヘラ調整	
◇	◇	19	甕(底部片)		6.5		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ、ハケ目	ナデ	
◇	◇	20	甕(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	
◇	◇	21	甕(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ナデ	
◇	◇	22	器台(底部片)		10		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/茶褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ナデ	
◇	◇	23	器台(底部片)		15.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	ハケ目、 ハケ目後ヨコナデ	ナデ、ヨコナデ	
◇	◇	24	支脚(口縁部片)	4.4			砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)	ナデ、ハケ目	
◇	◇	25	支脚(上部片)	5.1			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	ヘラ調整	
◇	SB34	1	高坏(口縁部片)	19.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	不明	ヨコナデ	
◇	SB35	1	甕(底部片)		6.1		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	不明	不明	
第60図	SB36	1	壺(口縁部片)	17.8			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	普通	不明、ハケ目	不明、 ヨコ方向ハケ目	
◇	◇	2	鉢(1/8片)	17.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、不明	
◇	◇	3	甕(口縁部片)	26.4 (21.6)			砂粒を含む。 赤粒子が多く混ざる。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、不明、ヘラ描き 沈線、不明一部ハケ目	ヨコナデ、不明	
◇	◇	4	手捏土器(底部片)		2.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ナデ、指押さえ	ナデ	
◇	◇	5	手捏土器(1/4片)	6.8		4.4	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶黄褐色	普通	指ナデ	ナデ	
◇	◇	6	器台(底部片)		11.4 (8.8)		砂粒を含む。	黄褐色/暗茶褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ナデ	
◇	◇	7	甕(口縁部片)	23.4			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黒灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコ ナデ、ハケ目(やや摩耗)	ヨコ方向ハケ目、 不定方向のハケ目	
◇	SB37	1	高坏(口縁部片)	29.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目(摩耗)	ハケ目	
◇	◇	2	脚付壺(1/4片)	12			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目後磨きがかかる	ナデ	黒斑有り
◇	◇	3	壺(底部片)		7.8		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目後ナデ、ナデ	ヘラ調整	

表 8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 (4)

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第60図	SB37	4	甕(底部片)		5.8		1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶灰褐色	普通	ナデ	ナデ	
		5	甕(底部片)		6.5		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	ハケ目後ナデ、ナデ	ナデ	
		6	甕(口縁部片)	16			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
		7	甕(口縁部片)	24			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		8	甕(口縁部片)	19.4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄赤茶褐色	やや不良	不明、ハケ目、沈線	不明	
		9	甕(口縁部片)	21.2			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ヨコナデ、刻目	ナデ	
	SB39	1	壺(胴体部1/2片)		6.4		1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、ハケ目(摩耗)、 ハケ目後ヘラ調整(摩耗)	ナデ	
		2	鉢(口縁部片)	19.4			小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ(摩耗)、 タタキ目(摩耗)	ヨコナデ、 ナデ(やや摩耗)	
		3	甕(底部片)		6.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヘラ調整後ヨコナデ、 ナデ	ヘラ調整	
		4	甕(口縁部片)	15.2			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄灰黒褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
		5	甕(底部片)		10		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、 ハケ目	不明	
		6	支脚(底部片)		6.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ナデ		
SB40	7	手握土器(完形)	5.1	4.8	4	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶灰褐色	普通	指ナデ、ナデ	指ナデ		
	1	壺(口縁部片)	19			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目後ナデ	不明、ナデ		
	2	甕(口縁部片)	23.8			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄黒褐色/淡黄灰褐色	普通	刻目、ヨコナデ	ナデ		
	3	甕(胴上部片)	22			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ、 ハケ目	ナデ		
	4	甕(底部片)		7.8		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤黄褐色/暗黄褐色	普通	ハケ目、不明、ナデ	ナデ		
第61図	SB41	5	甕(口縁部細片)				1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色/黒褐色	不良	ヨコナデ、不明	ヨコナデ、ナデ	
		1	壺(口縁部片)	13			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ヘラ調整、ヨコナデ	ヘラ調整	
		2	甕(口縁部片)	23.2			砂粒を含む。	淡茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ調整	ヨコナデ、ナデ	
		SB42	1	壺(口縁部片)	14.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ	
			2	高坏(脚部片)		23.6		砂粒を含む。	茶褐色	普通	ヨコナデ後磨きがか かる、ヨコナデ	磨きがかかる
	SB43	3	壺(完形)	10.4	4.8	11.7	小石が混ざる。砂粒を含む。	赤黄褐色	普通	ハケ目、ヘラ調整	ヨコナデ、ハケ目	
		4	甕(底部片)		7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	やや不良	ハケ目、ヘラ調整	不明、ナデ	
		5	器台(上部片)	7.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ナデ	
	SB44	1	壺(1/2片)		5		砂粒を含む。	暗黄褐色一部茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目、ナデ	ハケ目、ヘラ調整、 ヘラ調整一部ナデ	黒斑有り
		2	壺(胴体部1/2片)	9.8			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶灰褐色/赤茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ(やや摩耗)	ナデ	黒斑有り
		3	鉢(1/4片)	25.2	8.2	13.4	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色一部黒褐色有り	普通	ハケ目、ヘラ調整、 ナデ	ハケ目、ナデ	
		4	高坏(口縁部片)	24			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰黒褐色/暗黄茶褐色	普通	不明	ナデ	
5		甕(口縁部片)	24.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄赤茶褐色	普通	ヨコナデ、沈線、 ハケ目	ヨコナデ、ナデ		
6		甕(底部片)		8		1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄褐色	普通	ヘラ調整、不明、 ハケ目	ナデ		
1		壺(口縁部片)	14.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶灰褐色	普通	不明	不明、磨きがかかる		
2		甕(口縁部片)	18			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ(摩耗)	ヨコナデ、ナデ		
第62図	SB45	3	甕(口縁部細片)				1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ナデ	ヨコナデ、ハケ目	
		4	甕(底部片)		4.5		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶灰褐色	普通	ハケ目、ヘラ調整	ハケ目(やや摩耗)、 ナデ	
		5	甕(底部片)		6.1		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰褐色/暗茶褐色	やや不良	不明、ハケ目	ハケ目後ナデ	
		6	甕(底部片)		9.4		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	不明、ハケ目	ナデ	
		7	甕(底部片)		7.4		1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色/暗褐色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)、 ナデ	ナデ	
		8	器台(底部片)		7.4		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
		1	甕(口縁部片)	24			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 沈線	ヨコナデ、ナデ	
		2	甕(口縁部片)	25.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色/黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 沈線	ヨコナデ、ナデ	

表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ⑤

検出 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第62図	SB45	9	手捏土器(完形)	8.3	2.5	4.9	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ナデ、 工具による圧痕	ナデ	
◆	SB47	1	高杯(脚部片)	25.6			砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヘラ調整一部磨きがかかる	ハケ目(やや摩耗)	
◆	SB48	1	壺(口縁部片)	16.2			砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
◆	◆	2	壺(上部片)	11			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる	ナデ、ヘラ調整	
◆	◆	3	壺(口縁部片)	9.6			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/淡茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ナデ	
◆	◆	4	壺(口縁部細片)				砂粒を含む。	赤褐色/暗褐色	普通	ナデ	ナデ	
◆	◆	5	高杯(口縁部片)	28.2			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ磨きがかかる	磨きがかかる	黒斑有り
◆	◆	6	壺(底部片)		5		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色/淡黄褐色	普通	ナデ	ハケ目、ナデ	黒斑有り
◆	◆	7	鉢(ほぼ完形)	9.2	3	9	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヘラ一部ナデ、ナデ	ヨコナデ、 ヘラ調整一部ナデ	
◆	◆	8	手捏土器 (支脚完形)	3.3	4.9	4	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	指押痕	ナデ、圧痕	
◆	◆	9	甕(胴上部片)	19.2			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコ方向ハケ目、 ハケ目(やや摩耗)	
◆	◆	10	甕(口縁部片)	28.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色/暗灰黒褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	11	甕(口縁部片)	27.8			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	黒斑有り
第63図	◆	12	器台(1/5片)		17.6		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	タタキ目後ナデ消す	ナデ、ハケ目後ナデ	
◆	◆	13	高杯(脚部片)		17.8		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	不明、一部磨きがかかる(摩耗)	ナデ、ハケ目(やや摩 耗)	
◆	SB49	1	高杯(1/2片)	28.8	20.6	25.8	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	乳褐色/淡黄乳褐色	やや不良	ハケ目後ヨコナデ、ヨコ ナデ、不明、不明一部ハケ目	不明(摩耗)、 しじり痕	黒斑有り
◆	◆	2	高杯(1/2片)		14		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目、 ハケ目(やや摩耗)	ハケ目、ナデ	
◆	◆	3	甕(胴下部片)		9		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヘラ調整(摩耗)	ハケ目、ナデ	黒斑有り
◆	◆	4	器台(胴下部片)		8.3		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヘラ調整	不明	
◆	◆	5	鉢(胴上部片)	18			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ハケ目(やや摩耗)	
◆	◆	6	甕(口縁部片)	28.4			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗茶黒褐色/淡黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 タタキ後ハケ目	ハケ目	
◆	◆	7	甕(底部片)				砂粒を含む。	灰黒褐色/淡黄褐色	普通	ハケ目後ヘラ調整、 ハケ目	ハケ目、ナデ	
◆	SB50	1	壺(口縁部片)	20			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	2	壺(胴上部片)	21.2			砂粒を含む。	黄茶灰褐色/暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目後ヘラ調整、 ハケ目	
◆	◆	3	甕(口縁部片)	12			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	4	甕(口縁部片)	21			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ハケ目(やや摩耗)後 ヨコナデ、ハケ目	
◆	◆	5	甕(口縁部片)	19.6			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	刻目(摩耗)、ハケ目後 ヨコナデハケ目(摩耗)	ハケ目、 ハケ目後ヨコナデ	
◆	◆	6	甕(底部片)		6		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄赤茶褐色/淡黄灰褐色	やや不良	不明	不明	
◆	◆	7	器台(底部片)		14		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	タタキ目、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
第64図	SB51	1	高杯(口縁部片)	23.8 (17.4)			砂粒を含む。	茶褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明	
◆	◆	2	甕(口縁部片)	31.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ	ヨコナデ、 磨きがかかる	
◆	◆	3	甕(胴上部片)	20			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整、 不明	
◆	◆	4	甕(口縁部片)	27.4			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目	ハケ目後ヨコナデ、 ヘラ調整	
◆	◆	5	甕(底部片)		8		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目、ナデ	ヘラ調整	
◆	◆	6	甕(底部片)		6.8		1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	細かいハケ目、ハケ目 後ヨコナデ、ヨコナデ	不明(摩耗)	
◆	◆	7	甕(底部片)		7.4		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、 ハケ目	ナデ	
◆	SB52	1	蓋(上部片)		つまみ 5		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	磨きがかかる	黒斑有り
◆	◆	2	壺(口縁部片)	19			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	やや不良	刻目(摩耗)、ヨコナ デ、指押さえ痕	不明	
◆	◆	3	甕(底部片)		7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ナデ	
◆	SB53	1	壺(2/3片)	6	3.5	9.6	砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目後一部ヘラ調整	ヨコナデ、貼り付け痕、 ナデ一部ヘラ調整	
◆	◆	2	甕(胴下部片)		3.3		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/茶褐色	普通	ナデ	ナデ	
◆	◆	3	壺(口縁部片)	15.8			小石が混ざる。砂粒を含む。	灰黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	4	壺(上部片)	16			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 磨きがかかる	磨きがかかる、不明 ヨコナデ、ヘラ調整	スス付着
◆	◆	5	壺(1/2片)	8	5.2	12.7	小石が混ざる。砂粒を含む。	茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ナデ	ナデ、ヘラ調整	黒斑有り
◆	◆	6	甕(胴上部片)	18			1~9mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗灰黒褐色/暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ナデ	
◆	◆	7	甕(口縁部片)	28.8 (25.4)			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	8	甕(胴上部片)	26.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	スス付着・黒斑有り

表 8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 (6)

排図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第64図	SB53	9	甕(胴下部片)		7.6		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤黄褐色/黒赤褐色	普通	ハケ目、不明	不明、ヘラ調整	
		10	壺(口縁部片)	11.4			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ヘラ調整	
		11	器台(底部片)		13.8		砂粒を含む。	淡灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
第65図	◇	12	器台(底部片)		13		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	不定方向のハケ目、 ナデ	ハケ目後ナデ	
		13	甕(口縁部片)	23			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後 ナデ、ハケ目	ヨコナデ	
		14	甕(口縁部片)	32			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	15	甕(口縁部片)	20			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ハケ目	スス付着
		SB54	1 壺(口縁部片)	23.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコ ナデ、磨きがかかる、ナデ	磨きがかかる、ナデ ヨコナデ	
		2	壺 口縁部片	22			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶黒褐色	普通	磨きがかかる、 ヨコナデ	ナデ	
◇	◇	3	鉢(口縁部片)	7.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡灰色	普通	ナデ	ナデ	
		4	甕(口縁部片)	21.8			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ナデ	
		5	甕(口縁部片)	22			砂粒を含む。	淡褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、 ナデ一部ヘラ調整	
◇	◇	6	甕(口縁部片)	23.7			砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(や や摩耗)ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		7	器台(底部片)		10.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ナデ、ハケ目	
		SB55	1 甕(口縁部片)	29			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄黒褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整	
◇	◇	2	甕(口縁部片)	34			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	不良	不明	不明	
		3	甕(口縁部片)	20			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	スス付着
		4	甕(底部片)		8		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	不良	不明、ナデ	不明	
◇	◇	5	甕(底部片)		7.5		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	不明、ナデ、 ヘラ調整	不明	
		6	甕(底部片)		5.5		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色/暗褐色	普通	ハケ目、不明、ナデ	ナデ	
		SB57	1 高坏(脚部片)		9.6		1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	やや不良	不明	不明	
◇	◇	SB60	1 甕(底部片)		7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色/暗黄褐色	普通	ナデ、ハケ目	ナデ	
		SB61	1 甕(底部片)		5.6		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ、ハケ目	ナデ、ハケ目	
		2	甕(底部片)		6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	不良	不明	不明	
◇	◇	SB62	1 甕(底部片)		5.2		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色/暗黄褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、ナデ	ナデ	
		第66図	SB63	1 甕(口縁部片)	15.2		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色/暗黄灰褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ハケ目、ヘラ調整	
		2	甕(口縁部片)	16			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色/暗黄褐色	普通	ハケ目、 ヨコナデ(摩耗)	ハケ目	スス付着
◇	◇	3	甕(底部片)		5		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色/黒褐色	やや不良	ハケ目、ナデ	ハケ目後ナデ、ナデ	
		4	器台(口縁部片)	14.6			砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目、ヘラ調整	
		5	器台(底部片)		17.8		砂粒を含む。	茶褐色	不良	タタキ目後ハケ目、 不明	不明	
◇	◇	6	器台(1/3片)	15.6	18	21.5	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(摩 耗)、タタキ目後ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
		SB64	1 甕(口縁部片)	34			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/淡黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、 不明(摩耗)	不明	
		2	高坏(脚部片)				砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	磨きがかかる	
◇	◇	3	甕(口縁部片)	24.4			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)、ナデ	ヨコナデ(摩耗)、 ナデ	黒斑有り
		4	甕(底部片)		12		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄褐色	やや不良	ハケ目、 ハケ目(摩耗)	不明	
		5	鉢 4/5片	13.1	5.3	7.2	砂粒を含む。	黄茶褐色/茶褐色	普通	ハケ目、不明	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	6	甕(口縁部片)	21.8			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目後ナデ、 ヨコナデ、ナデ	
		SB65	1 壺(口縁部片)	24			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	不良	ヨコナデ(摩耗)、不 明	不明	
		2	器台(胴上部片)	10			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	不明、ヘラ調整(や や摩耗)	
◇	◇	3	甕(口縁部片)	23.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、浅い沈線、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
		4	手捏土器 器台	3	3	2.8	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	ナデ	ナデ	
		5	手捏土器 (口縁部欠損)		1.7		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ナデ	ナデ	黒斑有り
◇	◇	6	甕(底部片)		5		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ハケ目後ナデ、ナデ	ハケ目後ナデ	
		7	鉢(胴上部片)	12.8			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ	ヨコナデ一部ハケ 目、ハケ目	
		8	鉢(胴上部片)	13			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	不良	不明	不明	
第67図	SB66	1 壺(口縁部片)	11.8				砂粒を含む。	丹塗/淡黄褐色	普通	丹塗	ヨコナデ	
		2	甕(口縁部片)	26.2			砂粒を含む。	暗褐色/暗黄灰褐色	普通	ヨコナデ、 一部ハケ目、ナデ	ヨコ方向のハケ目、 ハケ目	スス付着
		3	壺(口縁部片)	18.2			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目(摩 耗)、磨きがかかる(摩 耗)	ナデ、磨きがかかる (やや摩耗)	

表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ⑦

採掘 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第67図	SB66	4	甕(1/3片)	27			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	黒斑有り
◇	◇	5	甕(口縁部片)	25.7			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	ハケ目、 ハケ目(摩耗)	ハケ目(摩耗)	スス付着
◇	◇	6	高台付甕(脚部片)		8.7		砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	不明(摩耗)	
◇	◇	7	甕(口縁部片)	16.4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ、 ハケ目(やや摩耗)	
◇	◇	8	壺(底部片)		4.3		砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヘラ調整	ヘラ調整	黒斑有り
◇	◇	9	甕(底部片)		6.8		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目	ナデ	
◇	◇	10	鉢(1/6片)	20.2	6.4	11.9	1~11mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/暗黄茶黒褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目(やや摩耗)、 ナデ	
◇	◇	11	甕(底部片)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡褐色	やや不良	ハケ目(やや摩耗)、 不明	ナデ一部ヘラ調整	
◇	◇	12	甕(底部片)		5.7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目後ヘラ調整、 ナデ	ヘラ調整	
◇	◇	13	甕(底部片)		7.7		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色/暗褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ一部ヘラ調整	
◇	SB67	1	壺(胴下部片)		4		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	不明、ハケ目(摩耗)	不明	
◇	◇	2	甕(底部片)		12		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ナデ	ハケ目(やや摩耗)	黒斑有り
◇	◇	3	手捏土器(2/4片)	6.2	3.1	3.3	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	指ナデ、ナデ	ナデ	
◇	◇	4	鉢(口縁部片)	13.2			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶灰褐色/暗黒褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	SB69	1	鉢(口縁部片)	22			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	2	甕(胴上部片)	22			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	3	甕(1/5片)	22	6.1	19.6	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ、ナデ、ハケ 目(摩耗)、磨きがかかる	不明、ナデ	黒斑有り
◇	◇	4	甕(胴上部片)	18.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデー 部ヘラ調整	ナデ	黒斑有り
◇	SB70	1	鉢(1/3片)	11.2	4.6	10.4	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	ヘラ調整	
◇	◇	2	器台(口縁部片)	12			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶灰褐色/淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ヘラ調整	
第68図	SB07	1	鉢(口縁部片)	32.2 (28.2)			砂粒を含む。	暗黄褐色/淡褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ヨコナデ	
◇	SB08	1	甕(口縁部片)	13.8			砂粒を含む。	暗黄褐色/暗茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ハケ目	
◇	◇	2	甕(口縁部片)	26.2 (23.2)			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	刻目、ヨコナデ	ヨコナデ	
◇	SB09	1	壺(口縁部片)	16.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	やや不良	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
◇	SB58	1	甕(胴上部片)	24			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色/淡茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、細かいハケ目	ヨコ方向ハケ目、 細かいハケ目	黒斑有り・スス付着
◇	◇	2	小型壺(口縁部一 部欠損ぼぼ)	5	1.6	6.7	砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、ヘ ラ調整、磨きがかかる	指ナデ後ヨコナデ、 ナデ	黒斑有り
◇	◇	3	器台(口縁部片)	15.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄灰褐色	普通	ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	4	高坏(脚部片)	17.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヘラ調整、磨きがか かる、ヨコナデ	しぼり痕、ハケ目	脚裾部黒斑有り
◇	◇	5	高坏(脚部片)		18		砂粒を含む。	明黄茶褐色	普通	不明、ヘラ調整一部磨 きがかかる、ハケ目、ヨコナデ	ハケ目(摩耗)、ナデ	
◇	SB59	1	器台(底部片)	12.4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	2	壺(底部片)		6.2		1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	不明	
第69図	SK02	1	壺(口縁部片)	20			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、磨きがかかる	磨きがかかる、 ナデ(やや摩耗)	内面口縁部にわずかに 黒斑有り
◇	◇	2	壺(口縁部片)	16			砂粒を含む	暗黄褐色 (一部黒色有り)	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	磨きがかかる	
◇	◇	3	甕(口縁部片)	15.6			砂粒を含む	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ナデ	孔
◇	◇	4	甕(口縁部片)	19.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶黒灰褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ハケ目後ナデ	ナデ	
◇	◇	5	鉢(口縁部片)	16.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黒灰褐色	普通	ヨコナデ、 不明(摩耗)	ヨコナデ後ヘラ調整	
◇	◇	6	甕(底部片)		6.6		1~3mm大の小石が混ざる。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、圧痕、 ハケ目、ナデ	ナデ	
◇	SK03	1	壺(口縁部片)	20			砂粒を含む	淡褐色/淡灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、磨きがかかる	ナデ、ヘラ調整	黒斑有り
◇	◇	2	甕(底部片)		8		砂粒を含む	淡黄褐色/暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、 ハケ目	ヘラ調整	
◇	SK04	1	甕(口縁部片)	24.2 (20.6)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ	ヨコナデ、押し圧痕	
◇	◇	2	甕(底部片)		6.2		砂粒を含む	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、 ハケ目	ナデ	
◇	SK05	1	壺(口縁部片)	18			砂粒を含む	淡黄褐色/淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、沈線	ヨコナデ	
◇	◇	2	甕(口縁部片)	20.4			1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色/淡黄褐色	普通	刻目、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	3	甕(2/3片)	19.1	7.1	26	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	4	甕(底部片)		8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	ナデ	
◇	◇	5	甕(底部片)		6.1		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ	
◇	SK06	1	甕(底部片)	19			小石が混ざる。砂粒を含む。	茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	2	甕(底部片)		8.2		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	やや不良	ヨコナデ、ナデ、不明	ナデ	

表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ⑧

押図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考				
										外 面	内 面					
第69図	SK07	1	壺(口縁部片)	20			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ヨコナデ、 ナデ(やや摩耗)	磨きがかかる、ナデ					
		◇	◇	2	小型鉢(3/4片)	7	2	5.3	小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ後ハケ目、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ			
		◇	◇	3	甕(底部片)		6		1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄赤茶褐色	普通	ナデ、ハケ目	ナデ			
		◇	◇	4	甕(底部片)		9.1		1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	不明、ハケ目	不明			
		◇	◇	5	甕(口縁部細片)				1～4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ナデ			
		◇	◇	6	壺(底部片)		5.7		1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黒茶褐色	普通	磨きがかかる、ナデ	磨きがかかる			
		◇	◇	7	器台(1/2片)		7.9		1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ			
第70図	SK08	1	壺(口縁部片)	16.6			1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 沈線、磨きがかかる	ヘラ調整、ナデ					
		◇	◇	2	蓋(2/3片)	28.5	つまみ 6		1～4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ、ハケ目(摩耗)	ナデ			
		◇	◇	3	甕(口縁部片)	19.2			1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ描き 沈線、細かいハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整	黒斑有り		
		◇	◇	4	甕(口縁部片)	20.8			1～4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	やや不良	ヨコナデ、沈線、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)			
		◇	◇	5	甕(口縁部片)	45.2			1～4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ヘラ調整			
		◇	◇	6	甕(底部片)		8.6		1～4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色/黄褐色	普通	ナデ、ハケ目	ナデ			
		◇	◇	7	壺(底部片)		8.3		1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	磨きがかかる、磨きが かかる(やや摩耗)	ナデ			
		◇	◇	8	器台(1/3片)	6.8	9.4	9.4	1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ナデ			
		◇	◇	9	器台(底部片)		7.1		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	圧痕、ハケ目(摩耗)	ナデ			
		◇	SK09	1	甕(口縁部片)	24			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄赤褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ			
		◇	◇	2	甕(口縁部片)	12			1～4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ナデ	ナデ			
		◇	SK10	1	蓋(口縁部片)	34			1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色/淡黄茶褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ			
		◇	◇	2	甕(口縁部片)	47.8			1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色/淡黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ			
		◇	◇	3	甕(底部片)		7		砂粒を含む	暗黄褐色/黒灰褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ナデ			
		◇	◇	4	甕(底部片)		3.6		砂粒を含む	淡茶褐色	普通	ナデ	ナデ			
		◇	SK11	1	甕(口縁部片)	28.6 (26)			砂粒を含む	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目	ヨコナデ、ナデ			
		◇	◇	2	壺(底部片)		5.8		砂粒を含む	暗黄褐色/茶褐色	普通	不明(摩耗)、ナデ	ナデ			
◇	◇	3	甕(底部片)		5.3		1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ナデ、ハケ目	ナデ					
◇	◇	4	器台(底部片)		13.4		砂粒を含む	暗黄灰褐色	普通	ハケ目、 ハケ目後ヨコナデ	ナデ、 ハケ目後ヨコナデ					
第71図	SK12	1	壺(口縁部片)	34			1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	内面 わずかに黒 斑有り				
		◇	◇	2	壺(底部片)		9.8		1～3mm大の小石が多く混ざ る。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	不明(摩耗)、不明	ナデ			
		◇	SK13	1	甕(口縁部片)	24.4			1～3mm大の小石が多く混ざ る。砂粒を含む。	黒褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ	ヨコナデ			
		◇	SK14	1	器台(1/2片)		6.2		1～3mm大の小石が多く混ざ る。砂粒を含む。	暗黄褐色/暗黄茶褐色	普通	ハケ目、 ハケ目後ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ			
		◇	SK15	1	甕(口縁部片)	28			砂粒を含む	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ			
		◇	◇	2	甕(底部片)		6.1		1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目	ナデ			
		◇	SK16	1	高坏(口縁部片)	31.6 (27)			1～4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黒褐色	普通	ヨコナデ、磨きがかか る、ヘラ調整	ヨコナデ、			
		◇	SK17	1	壺(口縁部片)	10			砂粒を含む	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ハケ目後ヨコナデ			
		◇	SK19	1	甕(口縁部片)	22.8			1～5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄灰黒褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、浅い沈線	ナデ			
		◇	SK20	1	甕(口縁部片)	26			砂粒を含む	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目後ヨコナデ			
		◇	SK31	1	甕(口縁部片)	36			1～5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、 ハケ目後ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ			
		◇	SK34	1	甕(口縁部片)	18.4			1～5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ヘラ調整			
		◇	SK39	1	甕(胴上部片)	24.4			1～9mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、沈線、ハケ 目、ハケ目後ヨコナデ	ヨコナデ、 ヘラ調整後ナデ			
		◇	◇	2	甕(口縁部片)	58.8			1～8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、 磨き一部ハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整、 ナデ			
		第72図	SK42	1	甕(胴上中央部片)	23.8			1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶灰褐色/黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、細かハケ目	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り		
				◇	SK43	1	甕(上部片)	24.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
				◇	◇	2	甕(底部片)		6.4		1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	
◇	SK48			1	鉢(2/3片)	26	8.3	9.5	1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄赤茶黒褐色/暗褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目(摩耗)、 ハケ目後ナデ、ナデ	ナデ、ハケ目後ナデ			
◇	◇			2	鉢(底部片)		5.4		1～4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、ハ ケ目後ヘラ調整、ナデ	ヘラ調整、ナデ	黒斑有り		
◇	◇			3	甕(口縁部片)	15			1～3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄赤褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)、不明	ヨコナデ、ナデ			
◇	SK52			1	甕(胴上部片)	27.2 (23.4)			砂粒を含む	暗黄黒褐色/暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ			
◇	SK54			1	甕(胴上部片)	20.8			1～4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ(摩耗)、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ、 ヘラ調整			
◇	SK55			1	壺(胴上部片)	17.6			1～5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	磨きがかかる、 不明(摩耗)			

表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ⑨

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第72図	SK55	2	甕(口縁部片)	30.2 (26.8)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶黒褐色/黒褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、浅い 沈線、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◆	SK63	1	甕(口縁部片)	14.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、指押さえ 痕、沈線、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
◆	SK64	1	壺(口縁部片)	18.4			1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ハケ目後ヨコナデ、 ヘラ調整	
◆	◆	2	壺(1/5片)	12			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄黒褐色	普通	磨きがかかる、沈線	磨きがかかる、 ヘラ調整	
第73図	◆	3	蓋(一部欠損)	27.8	つまみ 7.1	15.9	1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	黒斑有り
◆	◆	4	蓋(天井部片)		つまみ 7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	磨きがかかる	ナデ	黒斑有り・スス付着
◆	◆	5	甕(口縁部片)	25.6			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目、 沈線、ハケ目(摩耗)	ハケ目後ヨコナデ、 ナデ、不明	
◆	◆	6	甕(1/2片)	26.4	6.7	33.4	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 沈線	ヨコナデ、ナデ	スス付着
◆	◆	7	甕 (口縁部・上部片)	22			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 沈線	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	8	甕(底部欠損)	30.7			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	9	甕(口縁部片)	22.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	10	甕(口縁部片)	24			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、 沈線	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	11	甕(底部片)		8.4		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目、ナデ	ヘラ調整	黒斑有り
◆	◆	12	甕(底部片)		7.4		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目、 ハケ目後ヨコナデ	ナデ	
◆	SK66	1	手捏土器(1/5片)	8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黒褐色	普通	指圧痕	指圧痕	
第74図	SK67	1	甕(胴上中央部片)	24.2			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄黒褐色/淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、沈線、ヨコ ナデ後ハケ目、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
◆	SK74	1	鉢(口縁部細片)				小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄灰褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 磨きがかかる	ヨコナデ、ナデ	
◆	SK76	1	蓋(3/4片)	24.1	つまみ 5.6	12.5	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/暗茶黒褐色	普通	不明、ナデ、ヨコナデ	ナデ	つまみ黒斑有り
◆	◆	2	甕(口縁部片)	21.2			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、沈線	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	3	甕(底部片)		5.4		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黒茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ナデ	ハケ目後ナデ	黒斑有り
◆	SK80	1	甕(口縁部片)	21			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黒褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ナデ	ナデ	
◆	SK81	1	甕(口縁部片)	23.8			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヘラ調整、ナデ	
◆	◆	2	甕(口縁部片)	17.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	不明、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◆	SK82	1	高坏(脚底部片)		15.4		砂粒を含む。	黄灰褐色/黄褐色	普通	タタキ目後ハケ目、 ナデ	ハケ目、ヨコナデ	
◆	SK83	1	器台(底部片)		14		小石が混ざる。砂粒を含む。	橙灰褐色	普通	圧痕、不明	圧痕	
◆	SK84	1	蓋(口縁部片)	26			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/暗茶褐色	普通	ハケ目後ナデ、 ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
◆	◆	2	甕(口縁部片)	18.2			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	3	壺(底部片)		6.7		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色/暗黒褐色	やや不良	不明	ナデ	
◆	SK85	1	甕(底部片)		7.7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄灰褐色	普通	ハケ目、ナデ	ヘラ調整	
◆	SK86	1	鉢(口縁部片)	19.2			砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ハケ目	
◆	◆	2	甕(底部片)		6.3		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤黄褐色/暗黄褐色	普通	ハケ目、ナデ	ヘラ調整	
◆	SK87	1	甕(口縁部片)	24			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色/淡茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ナデ	
◆	SK92	1	手捏土器 (口縁部一部欠損)	4.6	1.9	3.1	小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ	
◆	SK94	1	甕(1/2片)		8		砂粒を含む。	茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後 贈文、磨きがかかる	ヨコナデ、ナデ	
◆	SK95	1	蓋(口縁部片)	39.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ヨコナデ	沈線、ナデ、ヨコナデ	
◆	◆	2	鉢(1/5片)	21.6			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	不明、ヘラ調整	
◆	◆	3	甕(底部片)		7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ハケ目、ヨコナデ、 ナデ	不明	有孔
◆	◆	4	甕(底部片)		6.7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	磨きがかかる、 ヨコナデ、ナデ	不明	黒斑有り
第75図	◆	5	甕(口縁部片)	21.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色/黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後ハ ケ目、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ヘラ調整	
◆	◆	6	甕(口縁部片)	22.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ヨコナデ後ハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整	
◆	SK97	1	甕(底部片)		7.4		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	細かいハケ目、ナデ	不明	
◆	◆	2	甕(底部片)		7.1		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶褐色	普通	ヘラ磨き、ナデ	不明、ナデ	
◆	SK98	1	甕(口縁部片)	24			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	刻目、ヨコナデ、ハケ 目後、ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	2	支脚(1/2片)	3.3	4.1	9.7	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ナデ		
◆	◆	3	器台(底部片)		6		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヘラ調整	ナデ	
◆	SK100	1	高坏(口縁部片)	26			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)	ハケ目(摩耗)	
◆	SK103	1	壺(1/4片)	17.6			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、磨きがかかる、後 ヨコナデ、磨きがかかる	磨き一部ヘラ調整、 ナデ	浅い沈線

表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ⑩

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第75図	SK103	2	甕(口縁部片)	16.5			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄灰黒褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 磨きがかかる	ヘラ磨き、ヘラ調整、 ナデ	
		3	蓋(口縁部片)	32			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色/暗茶黒灰褐色	普通	ハケ目、 ハケ目後ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
		4	甕(口縁部片)	20.6			砂粒を含む	黄茶褐色/暗灰茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		5	甕(胴上部片)	26.4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ヘラ調整	ナデ	黒斑有り
		6	甕(口縁部片)	24.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる	黄赤茶褐色/黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	外面に浅いヘラ描き 沈線
第76図	SK104	1	甕(口縁部片)	22.6			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		SK105	1	甕(口縁部片)	15		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/暗黒茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整	
	◇	2	甕(底部片)		7.4		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶灰褐色	普通	磨きがかかる、 ヨコナデ、不明	ヘラ調整	
		3	甕(底部片)		7.5		1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ヨコナデ	ナデ	黒斑有り
	◇	SK112	1	鉢(口縁部片)	17.6		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	ヘラ調整	
		2	甕(底部片)		6.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	
	◇	SK113	1	高坏(坏部片)	14		砂粒を含む	淡黄灰褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	
		2	手捏土器(1/4片)	8.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡茶灰褐色	不良	不明	不明	
	◇	3	高坏(口縁部片)	27.8			小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
		4	甕(口縁部片)	34			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	
	◇	5	甕(底部片)		6		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡茶灰黒褐色	やや不良	ハケ目後ヘラ調整、 ナデ	ハケ目、不明	
		6	高坏(脚部片)		17.4		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、 ヨコナデ	ハケ目	
	◇	7	器台(口縁部片)	13			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後 ハケ目、ハケ目	ハケ目、ナデ	
		SK114	1	甕(底部片)		7.8	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄赤褐色/暗黄褐色	普通	ナデ	ナデ	
	◇	SK119	1	蓋(口縁部片)	30.2		1~3mm大の小石が混ざる。砂粒 を含む。赤粒がわずかに混ざる。	淡黄褐色	普通	ハケ目後ナデ、丹塗り (摩耗)ヨコナデ	細かいハケ目、 ヨコナデ	丹塗がわずかに残る。
		2	甕(胴上部片)	25.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、細かいハケ目	ナデ	スス付着
	◇	3	甕(1/4片)	22.2			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄淡黒褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目、ヘラ 磨き後一部ナデ	ヨコナデ、ナデ、不明	スス付着
		4	甕(復原完形)	19	6.8	21.7	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ナデ	ヨコナデ、ナデ	胴部全体にスス付 着
第77図	◇	5	甕(口縁部片)	24			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	外面にスス付着
		SK121	1	甕(口縁部片)	20		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	ヨコナデ、不明	
	◇	2	甕(口縁部・胴上部 片)	17.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	やや不良	ヨコナデ、磨きがかか る、沈線	磨きがかかる、不明 押圧痕、ナデ(摩耗)	
		3	無頸甕(口縁部片)	10			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	ナデ	
	◇	4	蓋(口縁部片)	32			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤褐色/赤黄褐色	普通	ナデ、ヨコナデ	ナデ	
		5	甕(口縁部片)	24.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヘラ調整、ナデ	
	◇	6	甕(口縁部片)	23.6			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
		7	甕(口縁部片)	20.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
	◇	8	甕(胴上部片)	24.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 浅いヘラ描き沈線	ヨコナデ、ナデ	
		9	甕(胴上部片)	24.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄灰褐色	やや不良	ヨコナデ、不明、 ハケ目(摩耗)	不明(摩耗)	
	◇	10	甕(胴上部片)	29.6			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		11	甕(胴上部片)	23.5			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
	◇	12	甕(口縁部片)	34.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		13	甕(口縁部片)	26.8			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、刻目	ヨコナデ	
	◇	14	甕(胴上部片)	41			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ナデ(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
		15	甕(胴上部片)		6.6		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目、ハケ目後ヨ コナデ、ヘラ調整後ナデ	ナデ	
	◇	16	甕(口縁部細片)				1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡灰褐色/暗灰褐色	普通	ヨコナデ、刻目、不明		
		17	甕(底部片)		6.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	磨きがかかる	不明	黒斑有り
第78図	◇	18	甕(底部片)		8.1		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	磨きがかかる	ヘラ調整	
		19	甕(底部片)		10.5		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目後ナデ、ヨコ ナデ、不明、ナデ	ヘラ調整	
	◇	20	甕(底部片)		8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、 ナデ	ナデ	
		SK122	1	甕(2/5片)	26.5		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、 磨きがかかる	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	
	◇	2	蓋(口縁部片)	25.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡茶褐色/暗黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、 ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り

表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ⑪

押図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第79図	SK122	3	無類壺(完形品)	7.2	4.4	9.1	小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	磨きがかかる(摩耗)、 不明	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
◇	◇	4	高坏(脚部片)		8.9		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	不明(摩耗)	ナデ	
◇	◇	5	甕(7/8片)	29.5	8.8	41.5	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(や や摩耗)、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	6	甕(1/2片)	28.2	7.7	34	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 細かいハケ目、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	7	甕(胴上部片)	26			砂粒を含む	淡黄茶褐色/淡黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ハケ目後ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
◇	◇	8	甕(胴上部片)	24.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
第80図	◇	9	甕(口縁部片)	22.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ、ハケ目 後ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	スス付着
◇	◇	10	甕(口縁部片)	27.8			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ヘラ調整	
◇	◇	11	甕(口縁部片)	20.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄赤褐色	普通	ヨコナデ、刻目、 ハケ目	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	
◇	◇	12	甕(口縁部片)	23.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色/黄茶灰褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、不明	黒斑有り
◇	◇	13	甕(胴上部片)	24.6			砂粒を含む	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	14	甕(口縁部片)	17.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡褐色/暗灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ナデ	
◇	◇	15	甕(復原完形底部 欠損)	24.6			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目	ナデ	黒斑有り
◇	◇	16	甕(口縁部片)	24			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	17	甕(口縁部片)	28			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ヨコナデ(摩 耗)ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
◇	◇	18	甕(口縁部片)	26.6 (22.8)			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	19	甕(口縁部片)	24			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ナデ	
第81図	◇	20	甕(胴上部片)	22.8			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色/淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコ ナデ、ハケ目後ナデ、ヨコナ デ	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
◇	◇	21	甕(口縁部片)	26			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目後 一部ヘラ調整、不明	ヘラ調整、不明	黒斑有り
◇	◇	22	甕(胴上部片)	24.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ナデ	
◇	◇	23	甕(胴上部片)	27			砂粒を含む。赤粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	24	甕(口縁部片)	17			砂粒を含む	淡黄褐色/暗黄褐色	やや不良	ヨコナデ、 不明(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	25	甕(口縁部片)	22			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目、 不明	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	26	甕(底部片)		6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ナデ	ナデ	
◇	◇	27	甕(胴下部片)		7.1		1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	やや不良	ハケ目(やや摩耗)、 ヨコナデ、ナデ	不明	黒斑有り
◇	◇	28	甕(底部片)		7.4		砂粒を含む	淡黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、 ナデ	ナデ	
◇	◇	29	甕(底部片)		7.1		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/暗黄灰褐色	普通	ハケ目、 ハケ目後ナデ、ナデ	ナデ	
◇	◇	30	甕(底部片)		6.5		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/暗黄褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ヘラ調整	外・内面黒斑有り
◇	◇	31	甕(底部片)		7		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目、 ハケ目後ナデ、ナデ	ナデ	
◇	◇	32	甕(底部片)		6.7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶褐色/黒灰褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ヨコナデ、ナデ	ナデ	
◇	◇	33	甕(底部片)		6.8		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ナデ、ヨコナデ	ナデ	
◇	◇	34	甕(底部片)		6.8		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ナデ	ヘラ調整	
◇	◇	35	甕(底部片)		7.3		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	
第82図	SK126	1	壺(口縁部片)	18.2			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる	ヨコナデ、ヘラ調整	スス付着
◇	◇	2	壺(口縁部片)	16			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ナデ、ナデ	ナデ	
◇	◇	3	壺(口縁部片)	16.7			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、不明	磨きがかかる	
◇	◇	4	高坏(口縁部片)	30			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	ナデ	黒斑有り
◇	◇	5	甕(口縁部片)	28.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ	スス付着
◇	◇	6	甕(口縁部片)	22.6			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)、沈線	ヨコナデ、ナデ	工具による押圧痕
◇	◇	7	甕(胴上部片)	24			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、 不明(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	8	甕(口縁部片)	28.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、刻目	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	9	甕(口縁部片)	11			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	10	甕(口縁部片)	28			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ナデ	黒斑有り
◇	◇	11	甕(口縁部片)	19.4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、押 圧痕、細かいハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整	黒斑有り
◇	◇	12	壺(胴下部片)		7.6		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、 ヨコナデ、不明	ナデ	外・内面黒斑有り

表 8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ⑫

掘図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第82図	SK126	13	甕(底部片)		8		1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	ハケ目	不明	
		14	甕(底部片)		7.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ、 ナデ	ナデ	
		15	甕(底部片)		7.6		1~9mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	やや不良	細かいハケ目、ヨコ ナデ後、ハケ目、ナデ	不明	
		16	甕(底部片)		4		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色/灰褐色	普通	ヘラ調整、ナデ	ヘラ調整	
		17	甕(底部片)		5.5		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/黒褐色	普通	ハケ目後ナデ、 ハケ目	ハケ目	黒斑有り
第83図	SK127	18	甕(底部片)		6.7		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	ハケ目、ヨコナデ、 不明、ナデ	不明	
		19	壺(底部片)		10.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色/暗黄褐色	やや不良	ハケ目後ナデ、 不明、ナデ	ナデ	
		20	壺(底部片)		9.1		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄赤褐色	やや不良	ヘラ調整、不明、 ナデ	ヘラ調整	黒斑有り・スス付着
		21	器台(2/3片)	17.1	16.5	19.6	1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	刻目、ヨコナデ後ハ ケ目、ヨコナデ	ヨコ方向ハケ目、ハ ケ目、ナデ、ヨコナデ	
		SK127	1	甕(底部片)		6.3	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色/灰黄褐色	普通	ナデ、ヨコナデ		
		SK129	1	無頸壺(口縁部片)	6.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	
		SK132	1	甕(胴上部片)	20.2		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄灰茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後ハ ケ目、ハケ目(やや摩耗)	ヨコ方向ハケ目(摩 耗)、ヘラ調整	黒斑有り
		2	甕(底部片)		7.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶灰褐色/暗黒茶褐色	やや不良	ハケ目(やや摩耗)、 ヨコナデ、ナデ	不明	
		SK134	1	手捏土器(2/3片)	10.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	指頭痕	ナデ	
		2	甕(底部片)		6.5		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	不良	不明	不明	
第84図	SD01	3	甕(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/灰黄褐色	不良	不明	不明	
		SK135	1	壺(口縁部片)	22		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ヘラ調整	
		2	壺(口縁部片)	14			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	明黄褐色	普通	ヨコナデ、沈線	磨きがかかる(やや 摩耗)	
		3	甕(底部片)		9.6		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ナデ	ナデ	外・内面黒斑有り
		SK137	1	甕(底部片)		7.6	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ナデ	ハケ目	
		2	甕(底部片)		5.2		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ	ナデ	
		SK138	1	壺(口縁・上部片)	8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	普通	磨きがかかる	ナデ、ヘラ調整	
		2	手捏土器	1.4	2	3	砂粒を含む	黄褐色	普通	ナデ		
		2	染付焼(磁器)	10			精選されている	灰色の胎に透明釉がかかる。	良好	施釉	施釉	
		3	摺鉢(1/3片)	22	10	9.3	7mm大の小石が1ヶ混る。 砂粒を含む	暗茶褐色の胎に暗濃緑色の釉 がかかる。	良好	施釉、回転ヘラ削り	施釉、カキ目後ヨコ ナデ、櫛状カキ目	※拓本有り 口縁部に一部 施され有り櫛状工具による掘 削目放射状に施文される。
		4	甕(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	淡黄褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目	ヨコ方向ハケ目、 不定方向ハケ目	
		5	甕(底部片)		5.7		1~4mm大の小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	暗黄褐色	やや不良	ナデ、 ハケ目(やや摩耗)	不明	
		6	甕(底部片)		16.3		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ	
		7	甕(底部片)		7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ナデ	ナデ	
		8	器台 1/6片		8.6		砂粒を含む	淡黄灰褐色	普通	ハケ目、ナデ	ヘラ調整一部ハケ目	
		SD02	1	壺(口縁部片)	19.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ナデ	ヨコナデ	
		2	甕(口縁部片)	15			小石が混ざる。砂粒を含む	暗褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	
		3	甕(口縁部片)	17			小石が混ざる。砂粒を含む	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	
		4	支脚(上部片)	8.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ナデ、押圧痕	押圧痕	
		5	器台(底部片)				小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	黄灰褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ	ナデ、ハケ目	
		SD03	1	手捏土器(ほぼ完 形、口縁部欠損)	2		小石が混ざる。	黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ	
		2	器台(口縁部細片)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコ方向ハケ目、 ヨコナデ、ハケ目	
		3	高坏(脚部片)		13.9		小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	淡灰褐色	やや不良	不明	ナデ(摩耗)、不明	
第85図	SD04	1	壺(1/2片)	17.4	5.1	32	1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(や や摩耗)、ナデ	ヨコナデ、ハケ目、 ハケ目後ナデ	黒斑有り
		2	壺(胴上部片)	16.4			小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ後ハケ目、刻目、ヨ コナデ、ハケ目後ヨコナデ	ヨコナデ、ハケ目	外面黒斑有り
		3	壺(口縁部片)	17.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	明茶色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目、ヨコナデ	ハケ目、ヨコナデ	
		4	壺(口縁部片)	16.9			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	不良	ハケ目(摩耗)、不明	不明	外面、ヘラ状工具に よる斜め文様
		5	壺(口縁部片)	13.1			小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ、 ハケ目後ナデ	
		6	壺(復原完形)	15.2	6.5	29.5	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	刻目、ハケ目後ヨコナデ、 沈線、ハケ目(摩耗)、ナデ	ハケ目後ナデ、ナデ、 ハケ目	黒斑有り
		7	壺(1/2片)		10		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色/茶褐色	やや不良	ハケ目後タタキ(摩 耗)、不明	ハケ目	黒斑有り
		8	壺(口縁部片)	19.2			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	普通	刻目、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
		9	壺(口縁部片)	19.4			小石が混ざる。 赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ、 ハケ目	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	内面、口縁部に黒 斑有り
		10	壺(口縁部片)	16.5			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗茶褐色	やや不良	不明、 ヨコナデ(摩耗)	ヨコナデ(摩耗)	※縄目状の押圧痕

表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ⑬

掘回 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第85図	SD04	11	壺(口縁部片)	17.8			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色/明黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコ方向ハケ目(摩 耗)	
		12	壺(口縁部・底部欠 損)		4.7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	沈線、磨きがかかる	ナデ	黒斑有り
		13	甕(3/5片)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、ハ ケ目(摩耗)、ヘラ調整	ハケ目、ヘラ調整	
第86図		14	高坏(口縁部片)	28			砂粒を含む。	淡黄茶褐色	不良	ヨコナデ、不明	ナデ(摩耗)	黒斑有り
		15	高坏(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	丹塗	普通	丹塗	丹塗	
		16	高坏(坏部片)	25.9			砂粒を含む。	黄褐色	不良	不明	不明	
		17	高坏(口縁部片)	15			1~9mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶褐色	不良	不明	不明	黒斑有り
		18	高坏(脚部片)		19.6		砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄色	普通	ハケ目(やや摩耗)	しぼり痕、ハケ目、 ヨコナデ	
		19	高坏(脚部片)				1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	不良	不明	しぼり痕、不明	
		20	高坏(脚部片)		19.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤黄褐色	不良	ナデ、不明	ナデ、不明	
		21	高坏(脚部片)		17.4		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、 ヨコナデ	ナデ、ハケ目(摩耗)	
		22	高坏(脚部片)		19.9		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整 後ナデ(やや摩耗)	しぼり痕、ヨコナデ	
		23	高坏(脚部片)		19		砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	磨きがかかる、ハケ目 後磨きがかかる	ナデ、ハケ目後ナデ	
		24	高坏(脚部片)		18.5		小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ハケ目(摩耗)	ナデ、ハケ目	
		25	高坏(脚部片)		11.7		砂粒を含む。	暗褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	
		26	高坏(脚部片)		14.4		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶色	やや不良	ハケ目(摩耗)	不明	黒斑有り
		27	蓋(3/5片)	25	つまみ 5.5	11.2	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目	ナデ	
		28	壺(復原完形)	8.5	2.7	9.6	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)、不明	ナデ	
		29	壺(口縁部片)	10.4			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶色	普通	ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
		30	小型壺				小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	連続三角文、ナデ	ナデ	黒斑有り
		31	壺(2/3片)	12.6		6.8	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	ナデ	ヘラ調整、不明	
		32	無頸壺(口縁部片)	11.8			小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ナデ	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	
		33	手捏土器(ほぼ復原完 形口縁部一部欠損)	6.7	3.6	4.9	小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	淡黄茶色	普通	ヨコナデ、ハケ目(や や摩耗)、不明	ナデ	黒斑有り
		34	鉢(完形)	6.4	3.8	9.5	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる	ナデ	黒斑有り
		35	鉢(完形口縁部一 部欠損)	7.9		5.1	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶灰褐色	普通	ナデ	ナデ	
		36	脚付鉢(1/3片)	6.4	4.6	6	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ナデ	ナデ	
		37	手捏土器 (鉢3/4片)	5.4		6.7	砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目後ナデ	指ナデ	黒斑有り
		38	鉢(1/2片)	7.7	2	9.1	小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ナデ	
		39	脚付壺 (口縁部底部欠損)	14.5			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	やや不良	ナデ、ハケ目(摩耗)、タタキ目 (摩耗)、ヘラ調整、(摩耗)、ハケ目	ハケ目	
		40	脚付壺(脚部片)		9.2		砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ナデ、ナデ(摩耗)	ヘラ調整	内面 黒斑有り
		41	甕(底部片)		9.2		小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	淡黄茶灰褐色	普通	ハケ目、ヨコナデ後 ハケ目	ヘラ調整	
		42	鉢(底部片)				砂粒を含む。	黄褐色	普通	タタキ目後ヘラ調整	ナデ	塩を作る器、 黒斑有り
		43	鉢(底部片)		3		小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄黒灰褐色/暗黒灰褐色	普通	ハケ目後ヘラ調整 (摩耗)	ハケ目(やや摩耗)	甕
第88図		44	鉢(1/2片)	12	5.6	10	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	不明	ヘラ調整(摩耗)	黒斑有り、甕
		45	鉢(底部片)				小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヘラ調整(摩耗)	ナデ	黒斑有り、甕
		46	鉢(一部欠損)	9	3.4	7.2	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶灰褐色/黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ヘラ調整(摩耗)	ヘラ調整	
		47	鉢(3/5片)	22.4	8.6	13.6	砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	明黄茶灰褐色/暗黄色	普通	ハケ目(やや摩耗)	ハケ目後ナデ	
		48	鉢(4/5片)	18.3	6.8	10.2	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗赤黄褐色	やや不良	不明、ナデ	ハケ目	
		49	鉢(口縁部片)	27			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目、ナデ	ハケ目	
		50	鉢(口縁部片)	15			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ハケ目後ナデ	
		51	鉢(4/5片)	14.3		6.7	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/暗黄灰褐色	やや不良	不明	ハケ目	
		52	鉢(4/6片)	16	5.4	12	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄赤褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目後ナデ	スス付着
		53	鉢(1/2片)	21.9	7.2	12.3	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	普通	不明、タタキ目、 ヘラ調整	ナデ(摩耗)、ナデ、 押圧痕	黒斑有り
		54	鉢(口縁部片)	21.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ヘラ調整	ハケ目(やや摩耗)	
		55	鉢(3/4片)	14.2			砂粒を含む。	暗黄黒褐色	普通	ヨコナデ(摩耗)、 ナデ(摩耗)	ハケ目	
		56	鉢(胴上部片)	18.6			砂粒を含む。	黄茶色/暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目、ヘラ調整	ハケ目	黒斑有り
		57	鉢(胴上部片)	18			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目後ナデ	ヨコナデ、ハケ目	
		58	鉢(1/2片)	16	3	5.3	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
		59	鉢(2/3片)	14.6		8.3	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄橙食	不良	不明	ハケ目(摩耗)	黒斑有り、甕

表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表探 出土土器観察表 ⑭

挿入 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第88図	SD04	60	鉢(復原完形)	14		9	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヘラ調整	ヨコナデ、ヘラ調整	黒斑有り
		61	鉢(ほぼ完形)	13.1		13.6	小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	ナデ、ヘラ調整	ヘラ調整	
		62	鉢(復原完形)	18.7		9.3	1~9mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色/黄褐色	普通	ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	黒斑有り
		63	鉢 (口縁部一部欠損)	18.8	5.7	12.3	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	タタキ目(摩耗)	不明、ヘラ調整	後で穴をあけたと思 われる。甌
		64	鉢(1/4片)	21	6	13.3	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/明褐色	普通	不明	ハケ目(摩耗)	
		65	鉢(1/2片)	14	5.3	10.8	小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)、不明	ハケ目	
		66	脚付鉢(口縁部片)	18.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ハケ目	ヨコナデ、ハケ目	
		67	鉢(3/5片)	13.8	4.6	7.5	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄赤褐色	やや不良	不明	ハケ目	底部黒斑有り。甌
		68	鉢(3/5片)	10.7	3.7	6.4	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	やや不良	不明	不明	
		69	鉢(胴上部片)	11.7			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる	ヨコナデ、ナデ	
第89図		70	鉢(1/4片)	16		5	砂粒を含む。	黒褐色/暗黄褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる	ヨコナデ、 ヘラ調整(摩耗)	
		71	鉢(1/5片)	15.2	5.6	8.7	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗赤褐色	不良	不明		
		72	甕(胴上部片)	17.8			小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ後ハケ 目、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ後ハケ目(摩耗)、 ハケ目(やや摩耗)	黒斑有り
		73	甕(胴上部片)	21			小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	普通	刻目、ヨコナデ、 ハケ目	ヨコナデ後ハケ目(やや摩 耗)、ハケ目(やや摩耗)	
		74	甕(復原完形)	13.5	7.2	27.7	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ヘラ調整	ハケ目後ヨコナデ、 ヘラ調整	黒斑有り
		75	甕(3/5片)	16.7	5.5	23.5	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶色	普通	ヨコナデ、荒いハケ目 (やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
		76	甕(ほぼ完形 口縁部一部欠損)	18.5	8	16.8	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ後ハケ目 ハケ目、ヘラ調整、ナデ	ハケ目	スス付着
		77	甕(ほぼ完形 口縁部一部欠損)	12.7	2.4	15.1	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄灰褐色	普通	ハケ目(摩耗)、 ハケ目	ハケ目	
		78	甕(1/2片)	15.6	6.1	25	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ハケ目、タタキ目後ハケ 目、ナデ、タタキ目(摩耗)	ヨコヘラ調整、 ハケ目、ヘラ調整	
		79	甕(1/2片)	15.3	6.5	16.2	1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目、 ヘラ調整	ハケ目(摩耗)	黒斑有り
第90図		80	甕(1/5片)	15.2	6.5	14.3	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄灰褐色/暗黄茶黒褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコ方向ハケ目、 ハケ目	黒斑有り
		81	甕(1/2片)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/茶褐色	普通	ハケ目、ヘラ調整、 ナデ	ヘラ調整	黒斑有り
		82	甕(胴上部片)	16.1			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 不定方向ハケ目	ヨコ方向ハケ目(摩 耗)、ハケ目、ナデ	
		83	甕(3/4片)	16.5	4.3	13.8	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤黄褐色	やや不良	ナデ(摩耗)	ナデ(摩耗)	
		84	甕		6.7		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、 ヘラ調整、ナデ	ヘラ調整	黒斑有り
		85	甕(3/4片)	14	5.2	31.9	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ(摩耗)、ハケ目後 ナデ、ハケ目後ヘラ調整	ヨコナデ(摩耗)、 ハケ目、ナデ	
		86	甕(口縁部片)	10			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	灰黄褐色	普通	磨きがかかる、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、ナデ、 ハケ目、ヘラ調整	黒斑有り
		87	甕 (口縁部一部欠損)	14.7	8	37	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ナデ、ハケ目後ナデ	ハケ目後ナデ、ナデ、 ハケ目	
		88	甕(3/5片)	11	6.6	26.4	1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶黄褐色	やや不良	不明、ヨコナデ(摩耗)、タタ キ目(摩耗)、ハケ目後タタキ目	ハケ目後ナデ、 ハケ目、ナデ	
		89	甕(口縁部片)	12			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡茶色	やや不良	ヨコナデ、 ヘラ調整(摩耗)	不明(一部ハケ目)	
第91図		90	甕(口縁部片)	18			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	斜めハケ目、 ヘラ調整	黒斑有り
		91	甕(口縁部片)	11.4			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目(摩耗)、 ハケ目	
		92	甕(口縁部片)	13.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナ デ、ハケ目後タタキ目	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目	
		93	甕(3/4片)	17.9	7.7	23.5	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	不良	不明、ハケ目(摩耗)	不明、ナデ	
		94	甕(1/3片)		4.6		小石が混ざる。砂粒を含む。	茶黄褐色/黒褐色	普通	磨きがかかる、ナデ	ヘラ調整	黒斑有り
		95	甕(口縁部片)	12.2			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	不明、ハケ目	
		96	甕(胴下部片)		39		小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ナデ	ハケ目後ナデ	
		97	甕(2/4片)	15.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後ハケ 目(摩耗)、ヘラ調整、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
		98	甕(1/3片)		9		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)、不明	ハケ目後ナデ、ナデ	
		99	甕(胴下部片)		5.4		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ナデ、ナデ	ハケ目(やや摩耗)、 ナデ	
第92図		100	甕(口縁部片)	15.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目(摩 耗)、不明	不明、ハケ目(摩耗)	
		101	甕(胴下部片)		6		砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶褐色	普通	ハケ目、ナデ	ナデ、ヘラ調整	黒斑有り
		102	甕(3/5片)	26	7.8	34.4	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナ デ、ハケ目(摩耗)、ハケ目後ナデ	ハケ目	スス付着
		103	甕(胴上部片)	21.8			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色/黄赤茶褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目、 不明	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	
		104	甕(復原完形口縁 部一部欠損)	23	6.6	35	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナ デ、ナデ、ハケ目、ヘラ調整	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目、	
		105	甕 (口縁部一部欠損)	19.7	5.5	24	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	ハケ目、不明、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目後タタキ目	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	黒斑有り
		106	甕(4/6片)	20	5.6	22.7	1~5mm大の小石が混ざる。	明茶褐色/暗黒茶褐色	やや不良	ヨコナデ(摩耗)、 不明	ヨコナデ、ハケ目、 不明	
		107	甕(4/5片)	24.6	6.1	33.7	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄赤褐色/黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目(摩 耗)、不明	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	

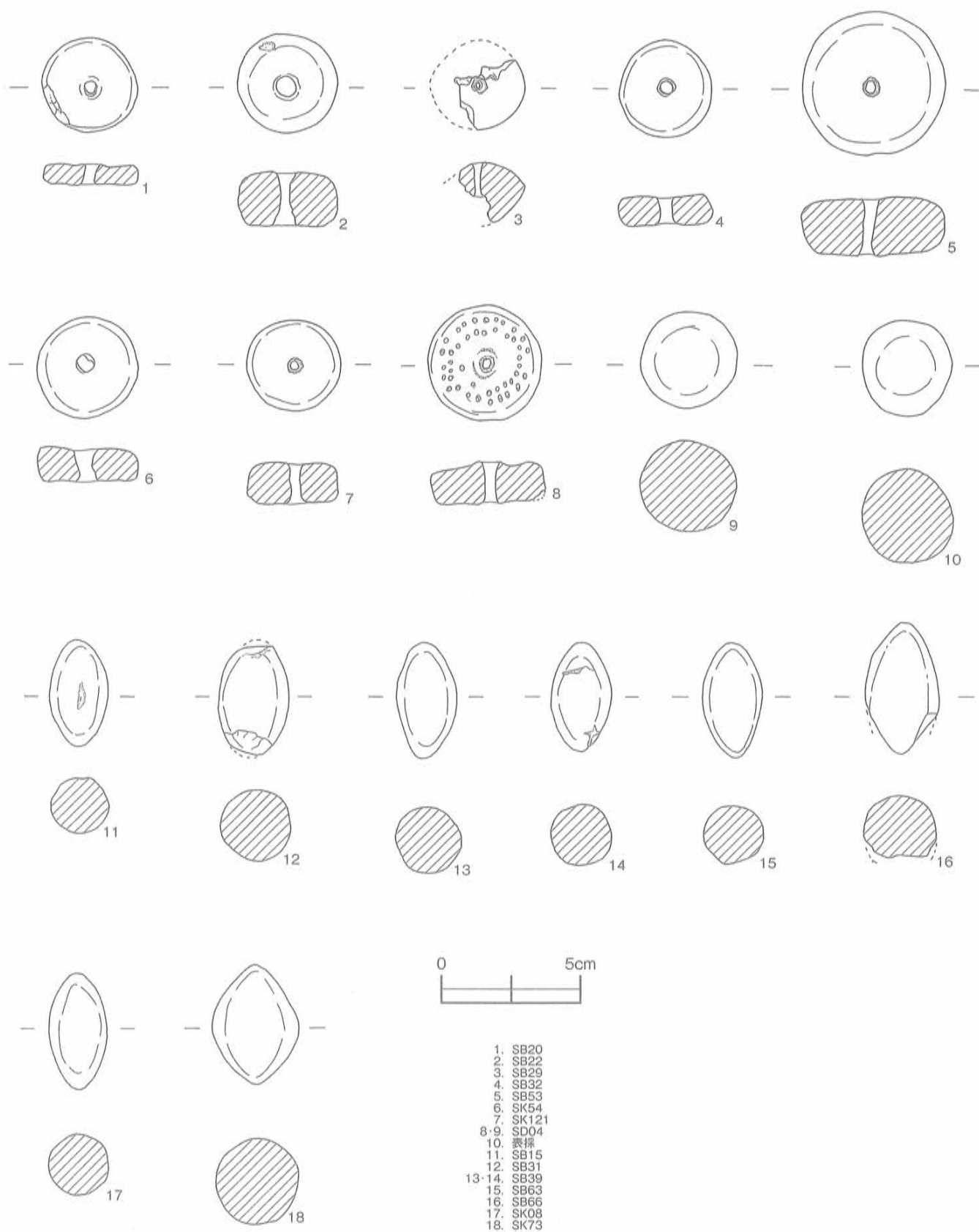
表8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ⑮

押洞 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口徑 (cm)	底徑 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼 成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第92図	SD04	108	甕(復原完形)	23.7		35	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色/黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目後 タタキ目(摩耗)、ナデ	ハケ目(摩耗)、 ヘラ調整	黒斑有り
		109	甕(3/5片)	21	5.3	26	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ナデ	ハケ目	黒斑有り
		110	甕(胴上部片)	23			小石が混ざる。砂粒を含む。	明茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後 ハケ目、ハケ目	ヨコ方向ハケ目(やや摩 耗)、ハケ目(やや摩耗)	
		111	甕(口縁部片)	23.6			1~2mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後 ハケ目、ハケ目(やや摩 耗)	ヨコ方向ハケ目(摩耗)、 ハケ目(やや摩耗)	
		112	甕(胴上部片)	27.6			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ後ハケ目(摩 耗)、ハケ目(摩耗)	ハケ目(摩耗)	スス付着
		113	甕(胴上部片)	20			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ナデ、ハケ目、 ハケ目(摩耗)	黒斑有り
		114	甕(口縁部片)	23			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ(摩耗)、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ(摩耗)、 ハケ目(摩耗)	
		115	甕(口縁部片)	25.4			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄褐色/黄茶色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整 後磨きがかかる	ヨコ方向ハケ目(摩 耗)、ハケ目(摩耗)	
		116	甕(口縁部片)	27.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後ハ ケ目(摩耗)、ハケ目(摩 耗)	ヨコ方向ハケ目、 ハケ目(やや摩耗)	
		117	甕(口縁部片)	27.4			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目(摩 耗)	ハケ目(摩耗)	
第93図	◇	118	甕(口縁部片)	21.5			1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(摩 耗)、不明	ハケ目	
		119	甕(胴上部片)	25.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ハケ目	黒斑有り
		120	甕(口縁部片)	19.6			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶灰褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
		121	甕(胴上部片)	17.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目(やや摩 耗)	ハケ目後ナデ、ナデ	
		122	甕(口縁部片)	14.8			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、タタキ目	ヨコナデ後ハケ、 ハケ	黒斑有り
		123	甕(口縁部片)	28			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄赤褐色	普通	刻目、ハケ目	ハケ目(摩耗)	黒斑有り
		124	甕(口縁上部片)	36.8			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	刻目、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ハケ目、 ハケ目後ナデ、ナデ	
		125	大型甕(口縁部片)	33.6			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 刻目、ハケ目後ナデ	ハケ目、 ハケ目後ヨコナデ	外面、ヘラ状工具に よる圧痕
		126	甕(口縁部片)	38			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ハケ目後タタキ目	ハケ目	
		127	甕(口縁部片)	27			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶灰褐色	やや不良	不明	不明、ハケ目(やや 摩耗)	
第94図	◇	128	大型甕(口縁部片)	42			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、 ヨコ方向ハケ目	外面、ハケ状工具による 押圧痕は左斜め上部から 押あてている
		129	大型甕(口縁部片)	43.6			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコ方向ハケ目、 ハケ目	外面、ハケ状工具に よる押圧痕、工具に よる押圧痕
		130	甕(口縁部片)	33.4			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶灰色	普通	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	ヨコナデ	
		131	大型甕 (口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄褐色	やや不良	不明、ナデ	ナデ	
		132	甕(底部片)		7.4		1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	明茶黄褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、不明	不明	
		133	甕(底部片)		7.5		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目後ナデ	一部ハケ目後ヘラ調 整	
		134	甕(底部片)		8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄灰褐色/淡黄灰褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ヘラ調整	ハケ目(やや摩耗)	
		135	甕(底部片)		9		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目後ヘラ調整 ヘラ調整	ハケ目、不明	
		136	甕(底部片)		6		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ハケ目(摩耗)	ナデ	黒斑有り
		137	甕(底部片)		7		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶灰褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ヨコナデ、ナデ	ハケ目後ナデ	
第95図	◇	138	甕(底部片)		6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ハケ目、ナデ	ハケ目、ヘラ調整	
		139	甕(底部片)		7		小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄灰褐色	普通	ヘラ磨き、ナデ	ヘラ調整	
		140	甕(底部片)		4.6		小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	不明	ヘラ調整	
		141	甕(底部片)		7.2		砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ヘラ調整	ヘラ調整	
		142	大型甕(底部片)				1~10mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	タタキ目後ハケ目、タタ キ目、ナデ、ヨコナデ、刻 目	ハケ目	
		143	大型甕(底部片)		10.4		小石が多く混ざる。砂粒を含 む。赤粒子が混ざる。	淡黄色	やや不良	ナデ(摩耗)、不明、 ヨコナデ、ナデ	不明	底部に黒斑有り
		144	大型甕(底部片)		9.6		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	ハケ目、 ハケ目(摩耗)、ナデ	ハケ目(摩耗)	
		145	器台(ほぼ完形 口縁底部一部欠損)	18.5	19.4	23.8	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶灰褐色/淡黄茶褐色	普通	ハケ目後タタキ目、 ヨコナデ	ハケ目(やや摩耗)、 ナデ	黒斑有り 外、内工 具による押圧痕
		146	器台(2/3片)	17.4	19.5	21	1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄明茶褐色	普通	刻目、ナデ、ハケ目、 ヨコナデ	ヘラ調整、ハケ目	
		147	器台(1/2片)	15.2	19.2	21	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	刻目、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目(摩 耗)	ハケ目	
		148	器台(完形)	14.6	16	19.1	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ後刻目、ヨコナ デ後ハケ目、ハケ、ヘラ調 整	ヨコナデ、ヘラ調整	黒斑有り
第96図	◇	149	器台(3/5片)	12.1	16.3	19.3	小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ハケ目、ナデ、 ヨコナデ	
		150	器台(復原完形)	13.5	14.5	18.4	砂粒を含む。	黄茶灰色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整 (摩耗)不明	ヨコ方向ハケ目(摩 耗)、ハケ目(摩耗)	黒斑有り
		151	器台(2/3片)	13.4	15	17.5	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 ハケ目後ヨコナデ	ハケ目後ヨコナデ、 ヘラ調整、ハケ目	
		152	器台(2/3片)	12.4	14.8	17.8	1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整、 指ナデ	ヘラ調整、指ナデ、 ハケ目後ヘラ調整	
		153	器台(復原完形)	13.8	14.6	18	砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 ヘラ調整(摩耗)	ナデ、ヘラ調整	

表 8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表採 出土土器観察表 ⑬

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第95図	SD04	154	器台(3/4片)	14	16.6	12.9	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶灰褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整、 タタキ目	ヘラ調整、ナデ、 ヨコナデ	
		155	器台(3/5片)	11.9	14.2	14.9	砂粒を含む。	黄茶色	普通	ヨコナデ、ハケ目(やや摩耗)	ヨコ方向ハケ目(摩 耗)、ハケ目後ナデ	
		156	器台(3/4片)	8.7	11.8	17.1	小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	普通	不明、ナデ、 面取り状に調整	ヨコナデ、指押さえ、指ナ デ、たてハケ後指ナデ	
第96図		157	器台(2/3片)	12.2	12.9	17	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目(摩 耗)、タタキ目	ハケ目後ヨコナデ、ナデ しぼり後ナデ、ハケ目	
		158	器台(口縁部底部 一部欠損)	5.7	9	9	砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ナデ、ヘラ後ナデ、面取り 状に調整、ヘラ調整後ナデ	ナデ、指ナデ	
		159	器台(2/3片)	10.4	14	15.5	1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ヘラ調整	ヨコナデ、不明	
		160	器台(胴上部片)	13.8			砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 タタキ目	ハケ目、ナデ	
		161	器台(口縁部片)	13.1			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄色	やや不良	ヨコナデ、ヨコナデ後ハケ 目(摩耗)、ハケ目(摩耗)	ハケ目(摩耗)、ナデ、ヨ コ方向ハケ目(摩耗)	黒斑有り
		162	器台(口縁部片)	11			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗灰褐色	普通	ヨコナデ、指押圧痕、 ヘラ調整	ヨコナデ、しぼり痕、 ヘラ調整	
		163	器台(口縁部片)	17.3			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)	不明	
		164	器台(中央部底部片)		15.3		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヘラ調整	ヨコナデ、ヘラ調整	
		165	器台(胴下中央部片)		19		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	明黄茶褐色	普通	ハケ目後タタキ目、 ヨコナデ	ハケ目(やや摩耗)	
		166	器台(2/3片)		15.9		砂粒を含む。	淡黄赤茶褐色	普通	ハケ目、ナデ、ハケ目 (やや摩耗)、不明	ヨコ方向ハケ目、 ナデ、ヘラ調整	
		167	器台(底部片)		21		小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	暗黄灰褐色	普通	タタキ目(やや摩耗)	細かいハケ目(やや 摩耗)、ナデ	
		168	器台(1/3片)		12.3		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ナデ、タタキ目、 ヨコナデ	ナデ、ヘラ調整	
		169	器台(胴下部片)		16.4		砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ヨコナデ	ナデ、 ハケ目(やや摩耗)	
		170	器台(2/3片)		13		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶灰褐色	普通	ヘラ調整、タタキ目後 ナデ(やや摩耗)	ナデ、一部ヘラ調整、 ヘラ調整	
		171	器台(底部片)		16		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	良好	ハケ目、ヨコナデ	ナデ、ハケ目、 ヨコナデ	
第97図		172	支脚(完形)	6.6	10.3	7.7	小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶灰褐色	普通	ハケ目、 タタキ目(やや摩耗)	ナデ、指ナデ	
		173	支脚(一部欠損)	8	10.6	9.5	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	しぼり痕(摩耗)、 ヘラ調整	
		174	支脚(完形)		8.2	6.6	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	ナデ、しぼり痕	
		175	支脚(復原完形 口縁部一部欠損)	7.7	13.7	9.9	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/黒茶褐色	普通	タタキ(摩耗)、タタ キ、ヨコナデ	指ナデ、指押さえ	スス付着
		176	支脚(完形)		12.7	9	1~4mm大の小石が混ざる。	淡黄褐色	普通	ナデ、タタキ目	ナデ、ハケ目	
		177	支脚(3/4片)	5.8	11.7	10.3	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ナデ、タタキ目	ヘラ調整	
		178	支脚(1/2片)	5	10.2	9.6	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ナデ、タタキ目	指ナデ、ナデ押圧痕	
		179	支脚(完形)	5.1	8.5	7.7	小石が混ざる。	黄茶褐色	普通	ナデ、しぼり痕	指押さえ	
		180	支脚(完形)	6.9	9.1	8.7	小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ、 タタキ目(やや摩耗)	粘土付着、指ナデ、 ハケ目後ナデ	
		181	支脚(ほぼ完形)		10.4	9.5	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ナデ、タタキ目(やや摩 耗)、ハケ目後タタキ目	ヨコナデ、ハケ目	内面、黒斑有り
		182	支脚(ほぼ完形 底部一部欠損)	8.3	9.9	10.7	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	ナデ、タタキ目	指押さえ	
		183	支脚(完形)	7.8	10.8	9.5	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	やや不良	不明、ヘラ調整(摩耗)、 ハケ目後ヘラ調整	ナデ、ハケ目(摩耗)	
		184	支脚(完形)	7	7.2	7.3	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ナデ、ヘラ調整	しぼり痕、ナデ	
		185	支脚(完形)	6	8.8	7.2	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	ナデ、タタキ目	指ナデ	
		186	支脚(底部一部欠損)	7.5	11	9.1	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶灰褐色	普通	ヘラ調整後圧痕、 ナデ	押圧痕	
第98図	C5- P12 D4- P21	1	壺(底部片)		7.2		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ナデ	ナデ	
		2	壺(口縁部片)	13.8			1~4mm大の小石が混ざる 砂粒を含む。	暗茶褐色/暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる、沈線	ヨコナデ、ナデ	
		3	壺(1/4片)	24.8	6.4	27.6	1~5mm大の小石が混ざる 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、ナデ、 不明、刻目	ヨコナデ、ナデ、不明	スス付着
		4	壺(2/4片)	14.8	6.7	18.5	1~4mm大の小石が混ざる 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、不明、 ナデ、刻目	ヨコナデ、不明	スス付着
		5	壺(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる 砂粒を含む。	黒色/暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、不明、刻目	ヨコナデ、不明	
	D5- P35	6	鉢(3/5片)	21.9	6.2	12.9	1~4mm大の小石が混ざる 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	磨きがかかる、 ヨコナデ	磨きがかかる後ヨコ ナデ、磨きがかかる	
		7	高坪(口縁部片)	26			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	磨きがかかる後ヨコ ナデ、磨きがかかる	磨きがかかる	
		8	壺(口縁部細片)				1~4mm大の小石が混ざる 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄灰褐色	普通	ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	刻目
	C5- P58	9	鉢(口縁部一部欠損)	7.4	2.3	7.3	小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目(やや 摩耗)、ヘラ調整後ハケ目	ヨコナデ、指ナデ	
	D4- P59	10	壺(口縁部片)	11.8			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄色	普通	不明、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、不明	
	D4- P63	11	支脚(ほぼ完形 口縁部底部一部欠損)	6.2	6.9	12	1~5mm大の小石が混ざる	黄茶色	普通	ナデ(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
	埋土中 表探	12	壺(口頸基部細片)				小石が混ざる。砂粒を含む。		普通	ハケ目、カキ目	ハケ目(摩耗)	※外面拓本有り、免 田式土器

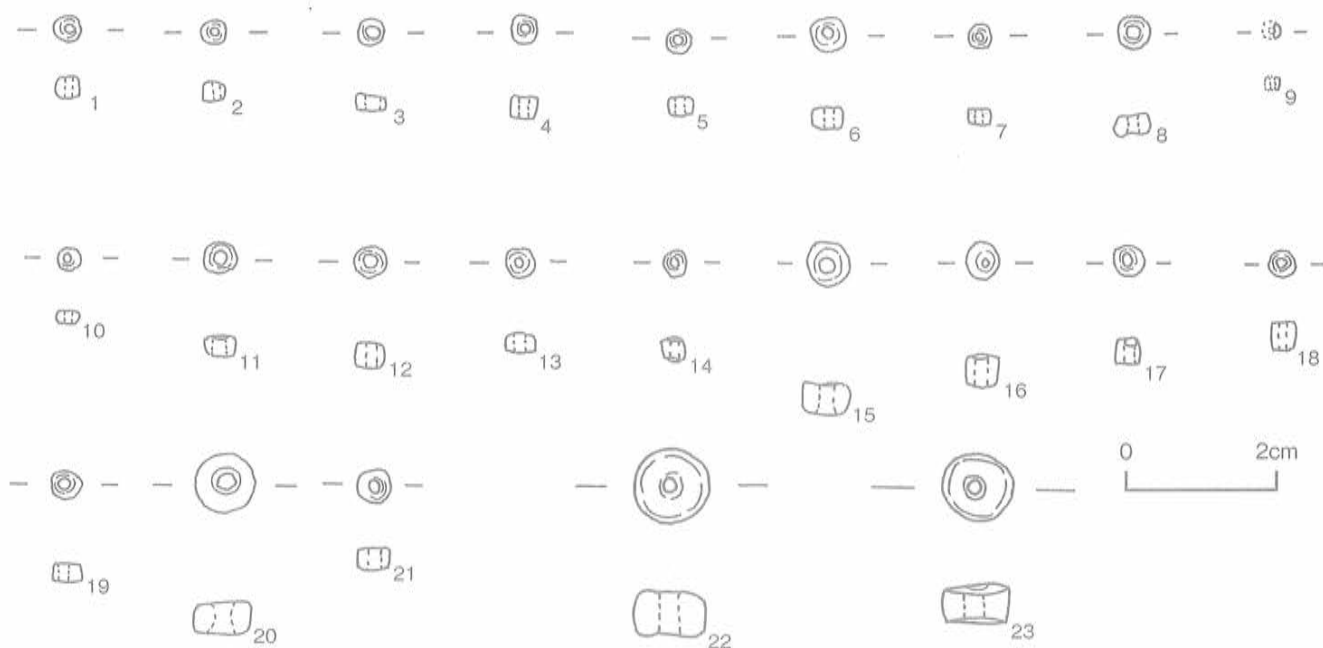
表 8 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・P・表探 出土土器観察表 ⑪



第99図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB) 土壙 (SK) 溝 (SD) 表採 出土土製品実測図 [1/2]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	備 考
第99図	SB20	1	紡錘車(ほぼ完形)	3.4	0.7	孔径0.5
〃	SB22	2	紡錘車(完形)	3.6	2.9	孔径0.7
〃	SB29	3	紡錘車			
〃	SB32	4	紡錘車	3.3	1.1	孔径0.6
〃	SB53	5	紡錘車	5.4	2.0	孔径0.6
〃	SK54	6	紡錘車	3.6	1.3	孔径0.7
〃	SK121	7	紡錘車	3.5	1.5	
〃	SD04	8	紡錘車	4.0	1.5	孔径5.0 (刺穴文)
〃	〃	9	球状土製品	3.5	3.3	
〃	表採	10	球状土製品			
〃	SB15	11	投弾(完形)	3.8	2.1	
〃	SB31	12	投弾(上下欠損)		2.6	
〃	SB39	13	投弾(完形品)	4.2	2.3	
〃	〃	14	投弾(ほぼ完形)	3.9	2.2	
〃	SB63	15	投弾(完形品)	4.2	2.1	
〃	SB66	16	投弾(一部欠損)		2.7	
〃	SK08	17	投弾	4.2	2.1	
〃	SK73	18	投弾(完形)	4.3	3	

表 9 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SD・SK・表採 出土土製品観察表

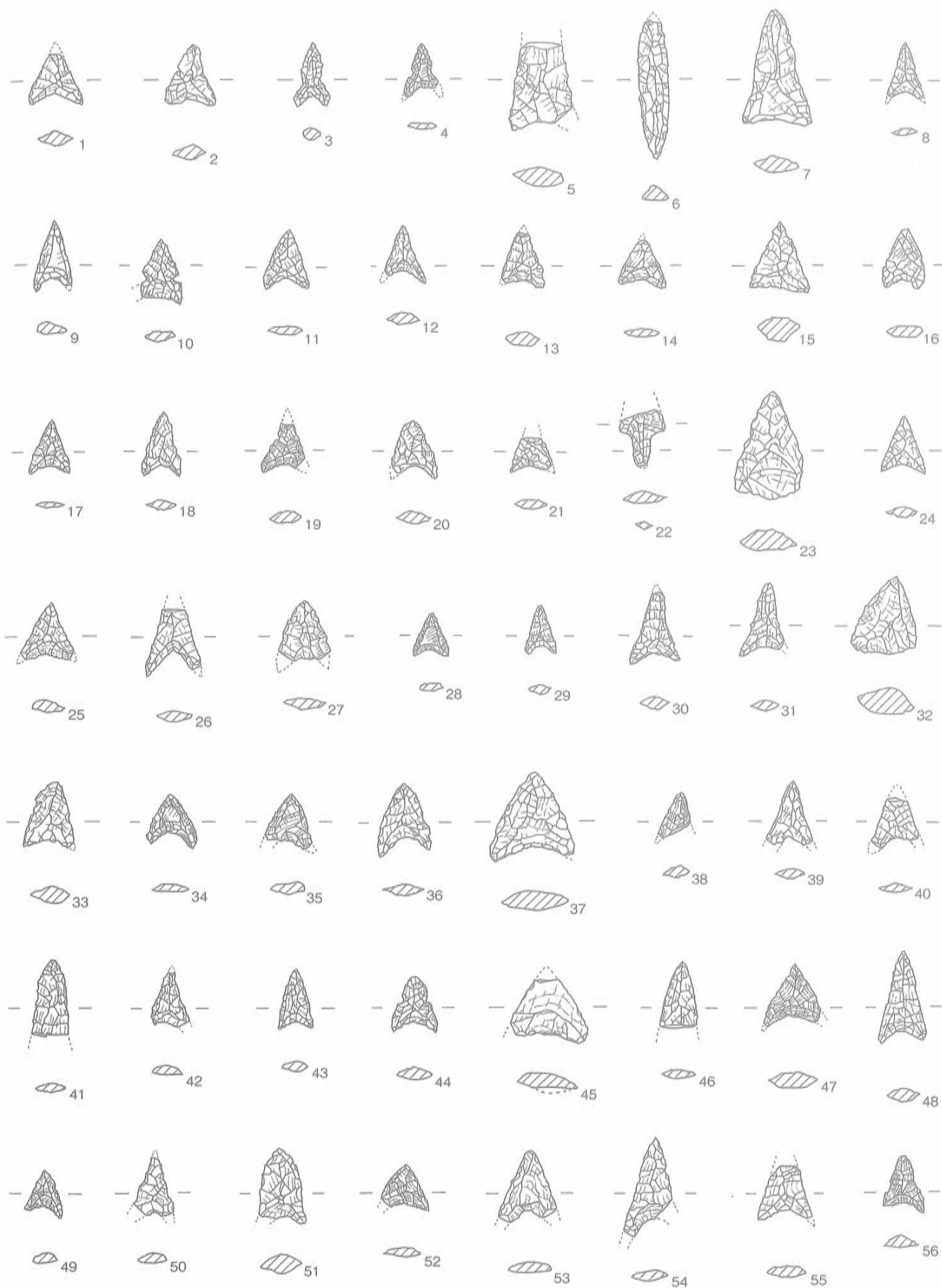


1・2. SB01 6~10. SB15 17・18. SB28 21. SD04
 3・4. SB03 11~14. SB20 19. SB42 22. SB40
 5. SB04 15・16. SB22 20. SB67 23. 表採

第100図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB) 溝 (SD) 表採 出土玉類実測図 [1/1]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	色 調	備 考
第100図	SB01	1	ガラス玉	0.32	0.24	コバルトブルー	孔径0.13
〃	〃	2	ガラス玉	0.35	0.23	コバルトブルー	孔径0.15
〃	SB03	3	ガラス玉	0.36	0.2	コバルトブルー	孔径0.18
〃	〃	4	ガラス玉	0.37	0.29	コバルトブルー	孔径0.11
〃	SB04	5	ガラス玉	0.34	0.25	コバルトブルー	孔径0.2
〃	SB15	6	ガラス玉	0.45	0.27	コバルトブルー	孔径0.15
〃	〃	7	ガラス玉	0.33	0.12	ライトブルー	孔径0.1
〃	〃	8	ガラス玉	0.41	0.27	コバルトブルー	孔径0.2
〃	〃	9	ガラス玉 小玉(破片)	0.2	0.19	ライトブルー	
〃	〃	10	ガラス玉 小玉	0.3	0.15	ライトブルー	孔径0.15
〃	SB20	11	ガラス玉	0.43	0.23	コバルトブルー	孔径0.18
〃	〃	12	ガラス玉	0.43	0.32	コバルトブルー	孔径0.2
〃	〃	13	ガラス玉	0.41	0.25	コバルトブルー	孔径0.15
〃	〃	14	ガラス玉	0.3	0.25	コバルトブルー	孔径0.1 ※表面くぼみ有り
〃	SB22	15	ガラス玉	0.6	0.37	ライトブルー	孔径0.21
〃	〃	16	ガラス玉	0.42	0.45	淡いブルー	孔径0.11
〃	SB28	17	ガラス玉	0.37	0.34	淡いブルー	孔径0.1
〃	〃	18	ガラス玉	0.36	0.34	淡いブルー	孔径0.15
〃	SB42	19	ガラス玉	0.43	0.25	淡いブルー	孔径0.15
〃	SB67	20	ガラス玉	0.46	0.79	オレンジ色	孔径0.35
〃	SD04	21	ガラス玉	0.42	0.27	ライトブルー	孔径0.2
〃	SB40	22	滑石製玉	0.93	0.61	淡いグリーン	孔径0.2
〃	表採	23	小玉(滑石)	0.46	0.92	淡灰色	孔径0.3

表10 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SD・表採 出土玉類観察表



1-2. SB02
3-4. SB10
5. SB11
6. SB12
7-8. SB17

9. SB19
10-15. SB20
16-17. SB22
18-27. SB24
28. SB25

29-30. SB27
31. SB28
32-33. SB29
34. SB37
35-37. SB38

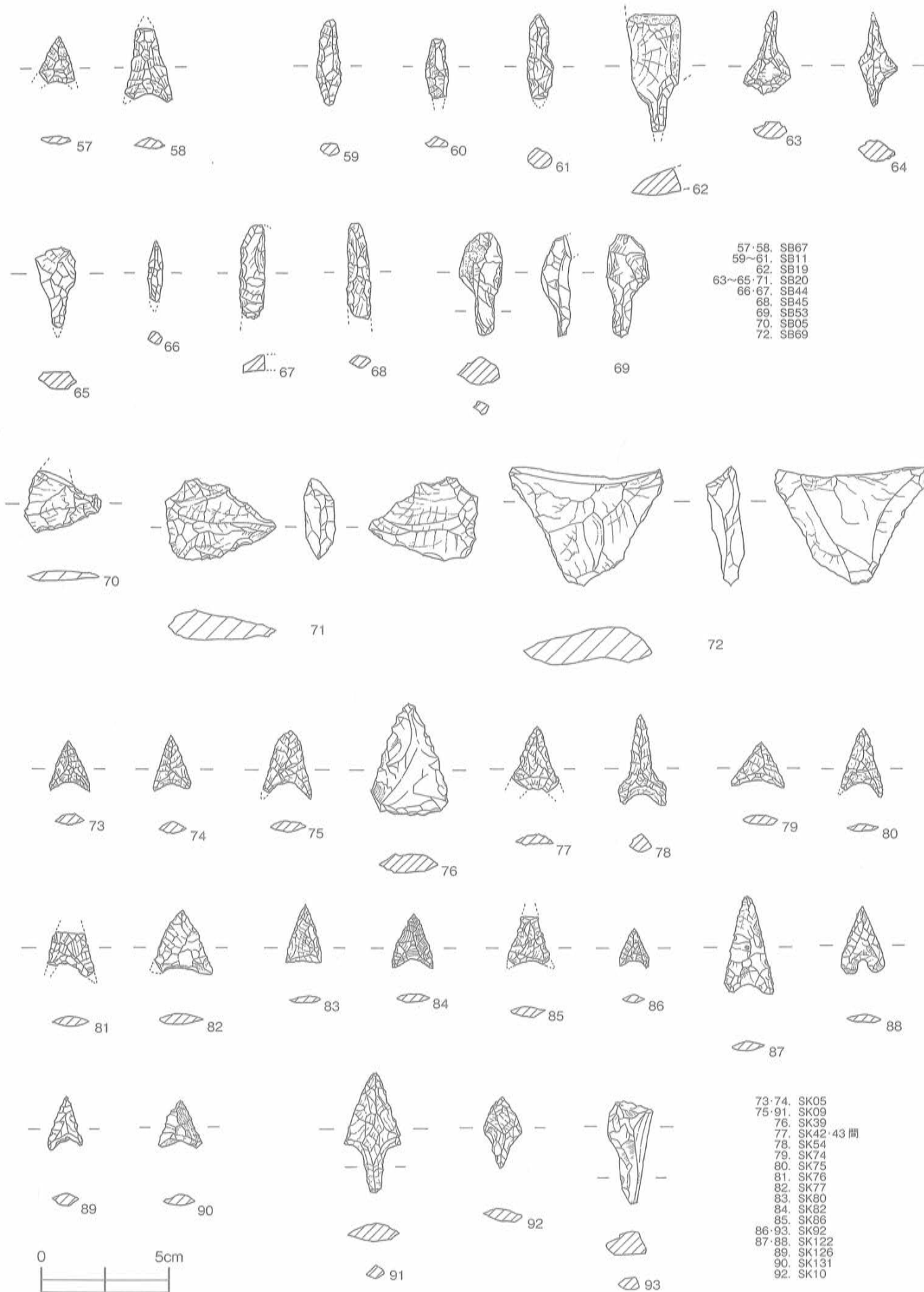
38-39. SB39
40. SB40
41. SB41
42-43. SB42
44-45. SB43

46. SB45
47. SB52
48-51. SB53
52. SB54
53. SB61

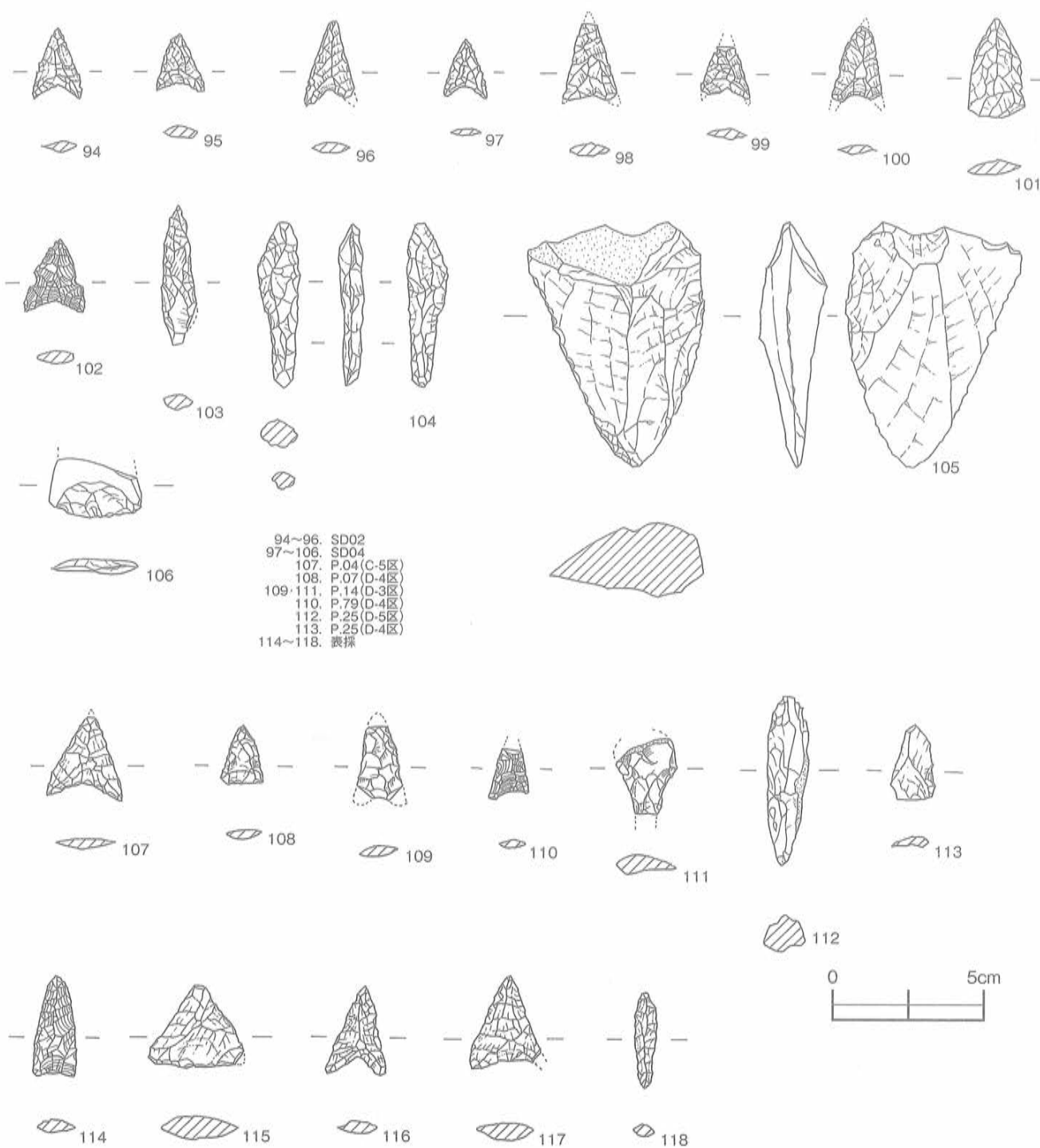
54-55. SB65
56. SB67

0 5cm

第 101 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB) 出土石製品実測図 [1/2]



第 102 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB) 土壌 (SK) 出土石製品実測図 [1/2]



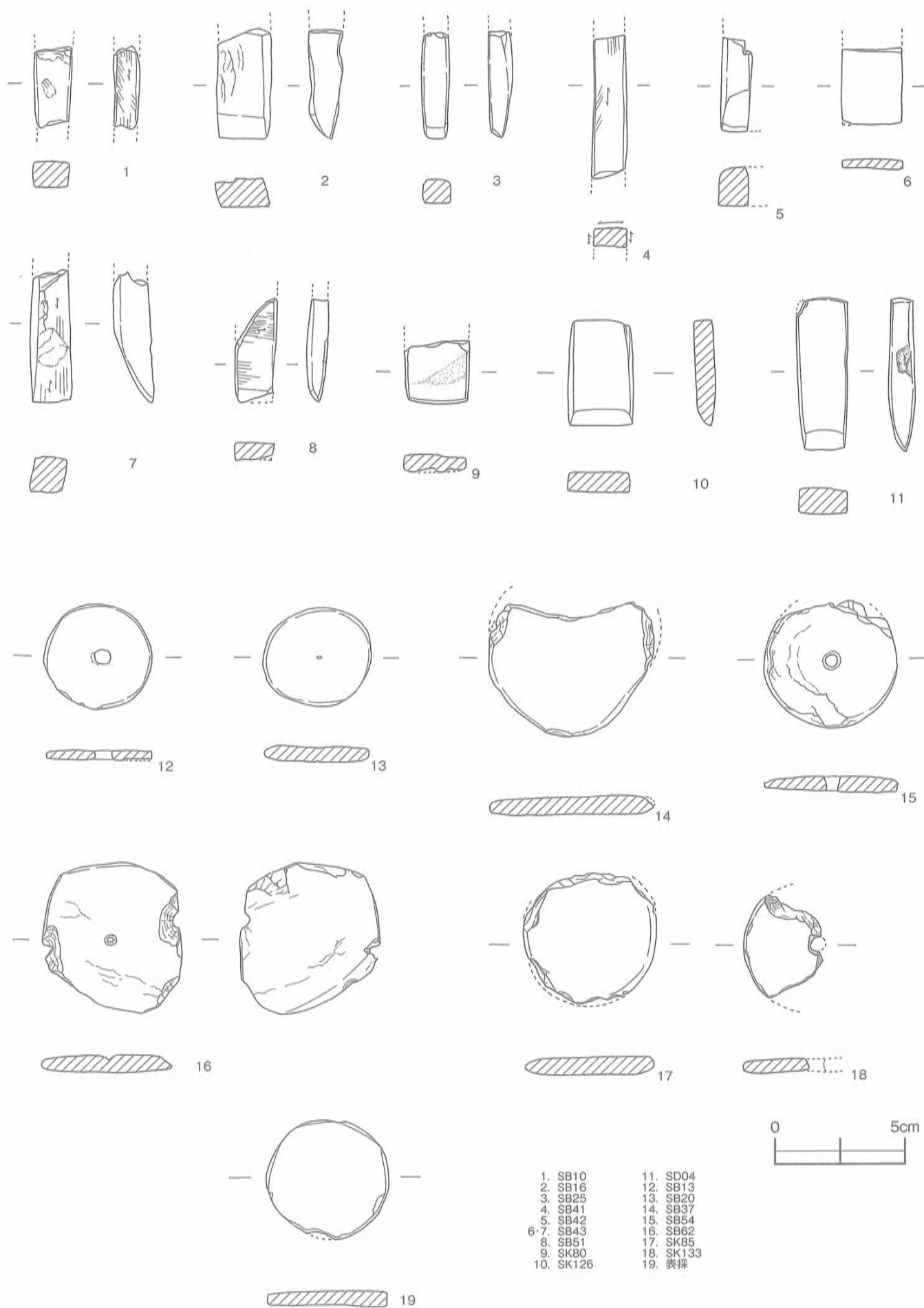
第 103 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD) ビット (P) 表採 出土石製品実測図 [1/2]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第101図	SB02	1	石鏃		0.5	サヌカイト	一部欠損
〃	〃	2	石鏃	2.2	0.6	サヌカイト	
〃	SB10	3	石鏃	2.4	0.5	サヌカイト	
〃	〃	4	石鏃		0.3	黒曜石	一部欠損
〃	SB11	5	石鏃		0.8	サヌカイト	
〃	SB12	6	石鏃			サヌカイト	
〃	SB17	7	石鏃	4.1	0.6	サヌカイト	
〃	〃	8	石鏃	2.2	0.3	サヌカイト	
〃	SB19	9	石鏃	2.6	0.5	サヌカイト	
〃	SB20	10	石鏃	2.5	0.4	サヌカイト	
〃	〃	11	石鏃	2.2	0.4	サヌカイト	
〃	〃	12	石鏃	2.1	0.5	サヌカイト	孔径0.6
〃	〃	13	石鏃	1.9	0.5	サヌカイト	
〃	〃	14	石鏃		0.3	サヌカイト	
〃	〃	15	石鏃	2.6	0.9	サヌカイト	
〃	SB22	16	石鏃	2.2	0.4	サヌカイト	
〃	〃	17	石鏃	2.0	0.2	サヌカイト	
〃	SB24	18	石鏃	2.3	0.4	サヌカイト	
〃	〃	19	石鏃		0.4	黒曜石	
〃	〃	20	石鏃	2.2	0.5	サヌカイト	
〃	〃	21	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	〃	22	石鏃		0.5 0.3	サヌカイト	
〃	〃	23	石鏃 (未製品)	4.0	0.8	サヌカイト	
〃	〃	24	石鏃	2.1	0.4	サヌカイト	
〃	〃	25	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	〃	26	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	〃	27	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	SB25	28	石鏃	2.1	0.3	黒曜石	
〃	SB27	29	石鏃	1.8	0.3	サヌカイト	
〃	〃	30	石鏃		0.5	サヌカイト	
〃	SB28	31	石鏃	2.8	0.4	サヌカイト	
〃	SB29	32	石鏃	2.9	1.0	サヌカイト	
〃	〃	33	石鏃	2.3	0.6	サヌカイト	
〃	SB37	34	石鏃	2.0	0.3	黒曜石	
〃	SB38	35	石鏃		0.4	黒曜石	
〃	〃	36	石鏃	2.7	0.4	サヌカイト	
〃	〃	37	石鏃	3.3	0.7	サヌカイト	
〃	SB39	38	石鏃		0.4	黒曜石	
〃	〃	39	石鏃	2.4	0.4	サヌカイト	
〃	SB40	40	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	SB41	41	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	SB42	42	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	〃	43	石鏃	2.2	0.4	サヌカイト	
〃	SB43	44	石鏃	2.1	0.4	サヌカイト	
〃	〃	45	石鏃		0.3	サヌカイト	
〃	SB45	46	石鏃		0.6	サヌカイト	
〃	SB52	47	石鏃	3.4	0.5	黒曜石	
〃	SB53	48	石鏃	1.7	0.4	サヌカイト	
〃	〃	49	石鏃	1.7	0.4	黒曜石	
〃	〃	50	石鏃	2.25	0.4	サヌカイト	
〃	〃	51	石鏃		0.8	サヌカイト	
〃	SB54	52	石鏃	1.8	0.4	黒曜石	
〃	SB61	53	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	SB65	54	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	〃	55	石鏃		0.4	サヌカイト	
〃	SB67	56	石鏃	2.2	0.4	黒曜石	
第102図	〃	57	石鏃		0.3	サヌカイト	
〃	〃	58	石鏃		0.5	サヌカイト	
〃	SB11	59	石鏃		0.5	サヌカイト	
〃	〃	60	石鏃			サヌカイト	
〃	〃	61	石鏃			サヌカイト	
〃	SB19	62	石鏃			サヌカイト	
〃	SB20	63	石鏃		0.6	サヌカイト	
〃	〃	64	石鏃			サヌカイト	
〃	〃	65	石鏃			石英	

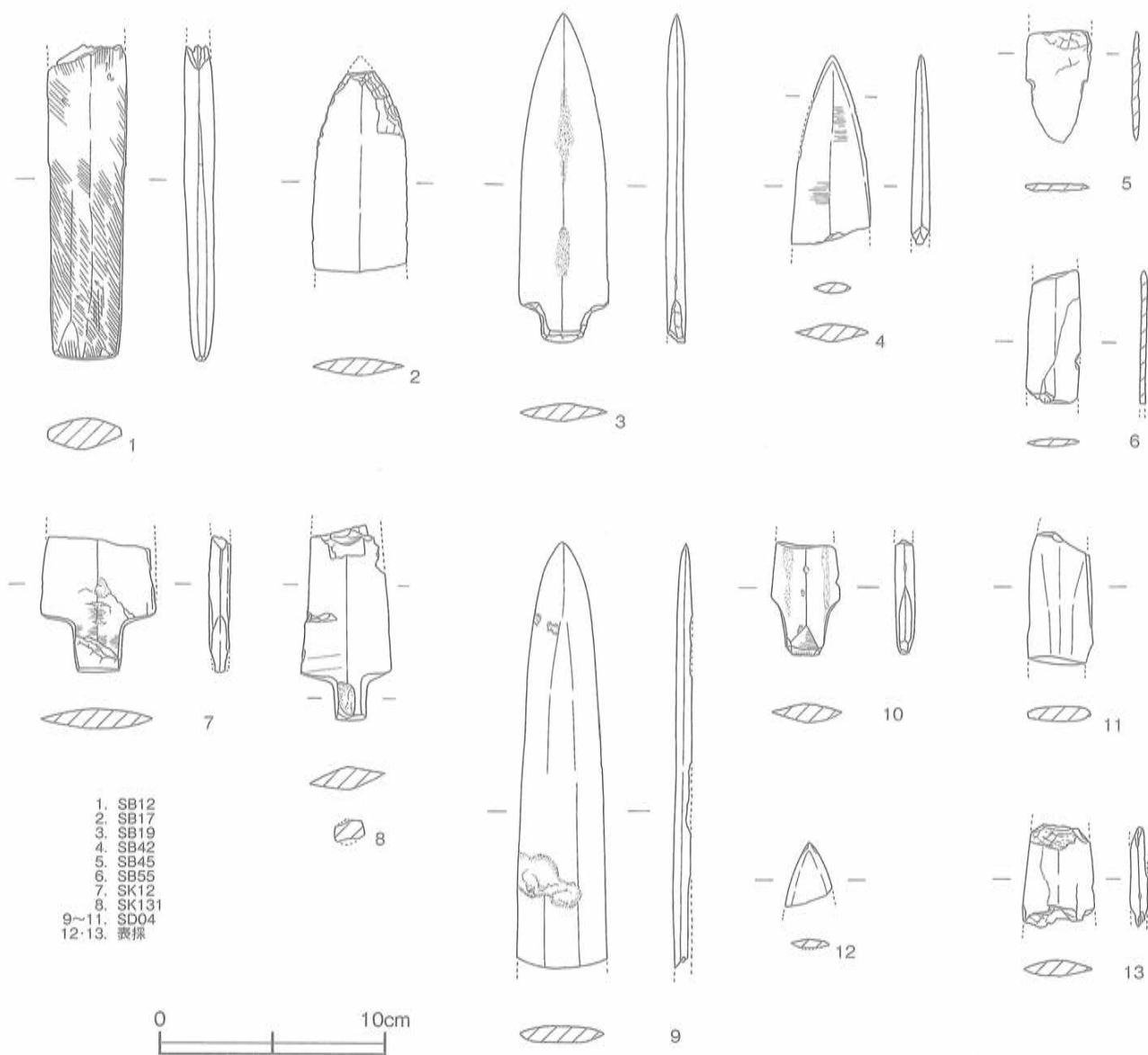
表 11 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・ピット・表採 出土石製品観察表 ①

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第102図	SB44	66	石鏃		0.5	サヌカイト	
◇	◇	67	石鏃			サヌカイト	
◇	SB45	68	石鏃		0.5	サヌカイト	
◇	SB53	69	石鏃	4	1.1 0.5	黒曜石	
◇	SB05	70	スクレーパー			サヌカイト	
◇	SB20	71	スクレーパー			サヌカイト	
◇	SB69	72	スクレーパー			サヌカイト	
◇	SK05	73	石鏃	2.0	0.4	サヌカイト	
◇	◇	74	石鏃			サヌカイト	
◇	SK09	75	石鏃	2.7	0.4	サヌカイト	
◇	SK39	76	石鏃	4.4	0.7	サヌカイト	
◇	SK42	77	石鏃		0.4	サヌカイト	SK42・43の間
◇	SK54	78	石鏃			サヌカイト	
◇	SK74	79	石鏃	1.8	0.4	サヌカイト	
◇	SK75	80	石鏃	2.7	0.3	サヌカイト	
◇	SK76	81	石鏃		0.4	黒曜石	
◇	SK77	82	石鏃	2.5	0.4	サヌカイト	
◇	SK80	83	石鏃	2.3	0.3	サヌカイト	
◇	SK82	84	石鏃	2.2	0.3	黒曜石	
◇	SK86	85	石鏃		0.4	サヌカイト	
◇	SK92	86	石鏃			サヌカイト	
◇	SK121	87	石鏃	3.8	0.3	サヌカイト	
◇	◇	88	石鏃	2.6	0.3	サヌカイト	
◇	SK126	89	石鏃	2.1	0.5	サヌカイト	
◇	SK131	90	石鏃	1.8	0.4	サヌカイト	
◇	SK09	91	石鏃	4.6	0.7	サヌカイト	
◇	SK10	92	石鏃	2.7	0.5	サヌカイト	
◇	SK92	93	石鏃	4.0	0.9	サヌカイト	
第103図	SD02	94	石鏃	2.4	0.4	サヌカイト	
◇	◇	95	石鏃	1.9	0.4	サヌカイト	
◇	◇	96	石鏃	2.8	0.4	サヌカイト	
◇	SD04	97	石鏃	2.0	0.2	サヌカイト	
◇	◇	98	石鏃	1.4	0.4	サヌカイト	※やや磨耗
◇	◇	99	石鏃		0.3	サヌカイト	
◇	◇	100	石鏃		0.3	サヌカイト	
◇	◇	101	石鏃	3.2	0.5	サヌカイト	
◇	◇	102	石鏃	2.4	0.4	黒曜石	
◇	◇	103	石鏃			サヌカイト	
◇	◇	104	石鏃	5.4	0.9	サヌカイト	
◇	◇	105	スクレーパー			サヌカイト	
◇	◇	106	石鏃		0.4	サヌカイト	
◇	C5- P04	107	石鏃			サヌカイト	
◇	D4- P07	108	石鏃	1.9	0.3	サヌカイト	
◇	D3- P14	109	石鏃		0.4	サヌカイト	
◇	D4- P79	110	石鏃		0.25	黒曜石	
◇	D3- P14	111	石鏃		0.6	サヌカイト	
◇	D5- P25	112	石鏃	5.5	1.2	サヌカイト	
◇	D4- P25	113	石鏃 (未製品)			サヌカイト	
◇	表採	114	石鏃	3.3	0.4	黒曜石	
◇	◇	115	石鏃	2.8	0.8	サヌカイト	
◇	◇	116	石鏃	2.9	0.5	サヌカイト	
◇	◇	117	石鏃	2.9	0.6	サヌカイト	
◇	◇	118	石鏃	3.1	0.5	サヌカイト	

表 11 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・ピット・表採 出土石製品観察表 ②



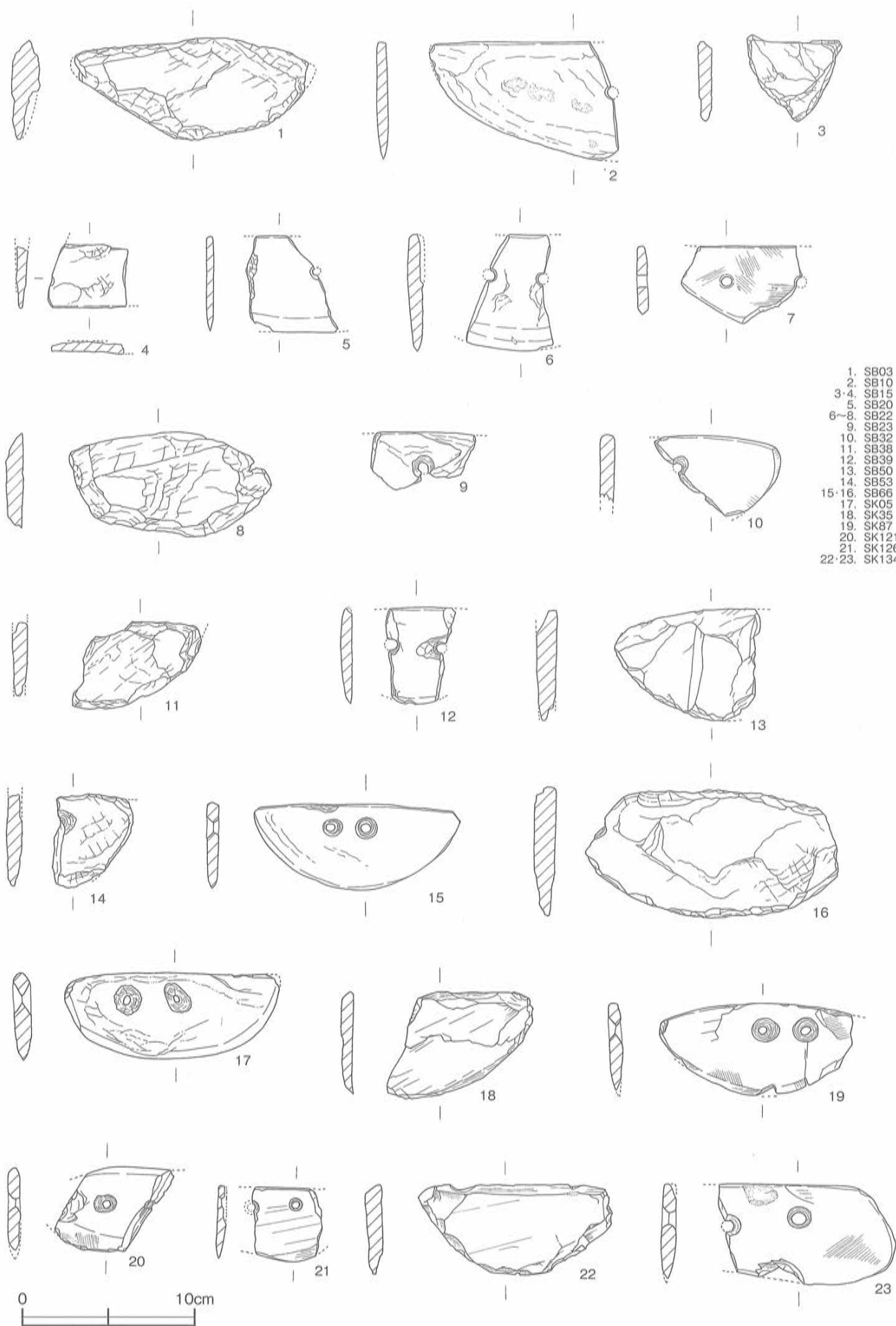
第104図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB) 土壙 (SK) 溝 (SD) 表採 出土石製品実測図 [1/2]



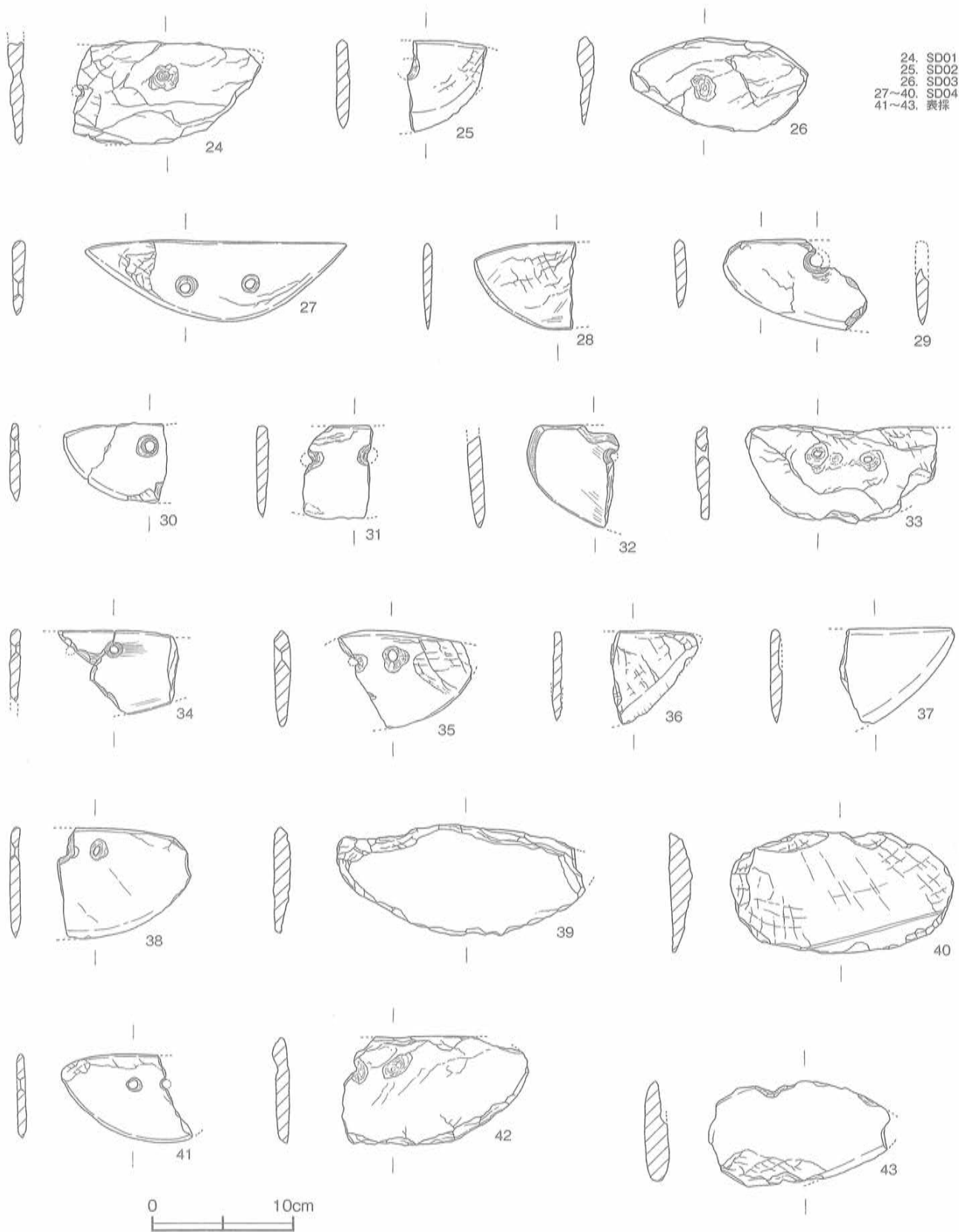
第 105 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB) 土壇 (SK) 溝 (SD) 表探 出土石製品実測図 [1/3]



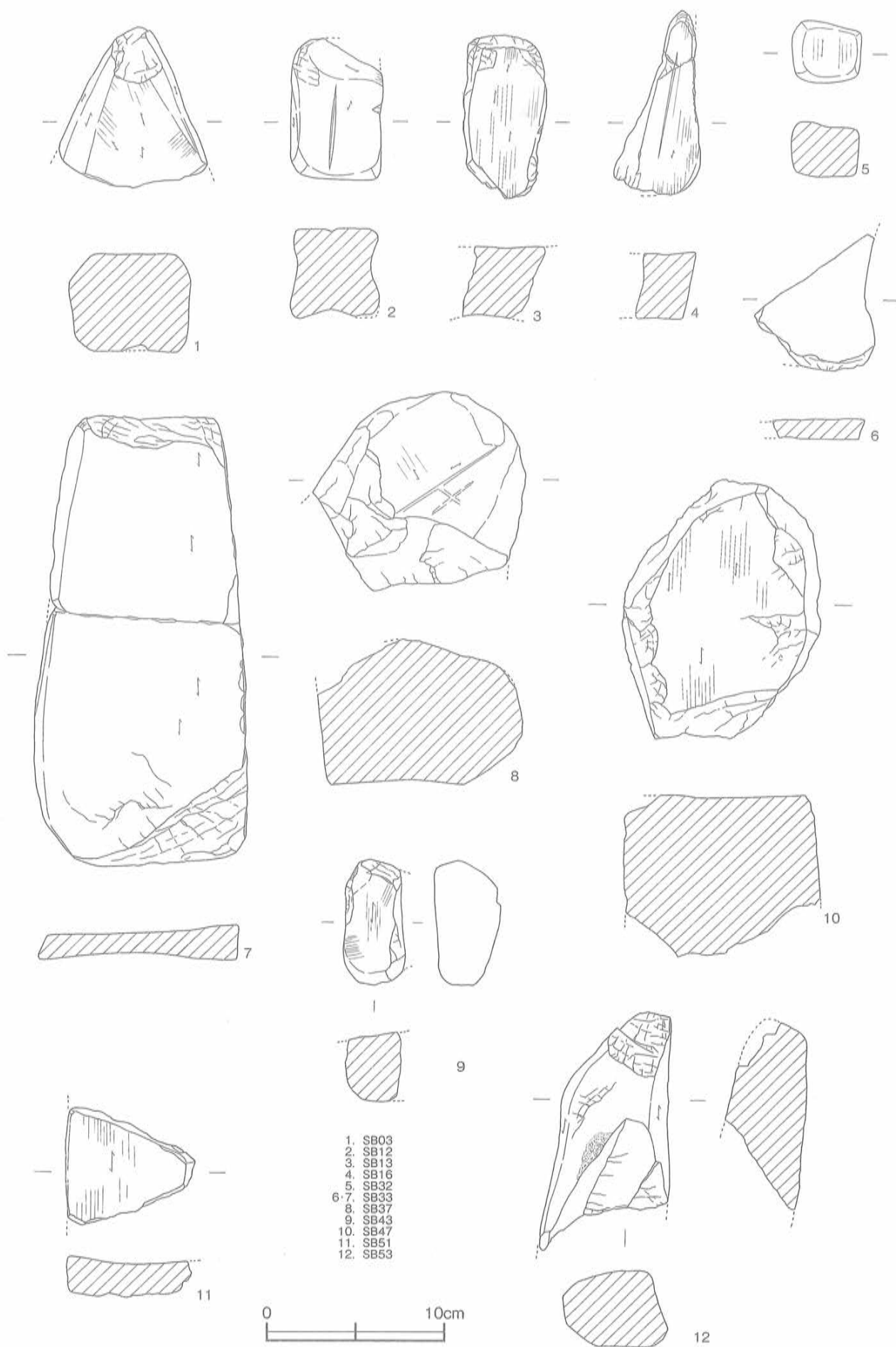
第106図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB) 土壙 (SK) 溝 (SD) 出土石製品実測図 [1/3]



第 107 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB) 土坑 (SK) 出土石製品実測図 [1/3]



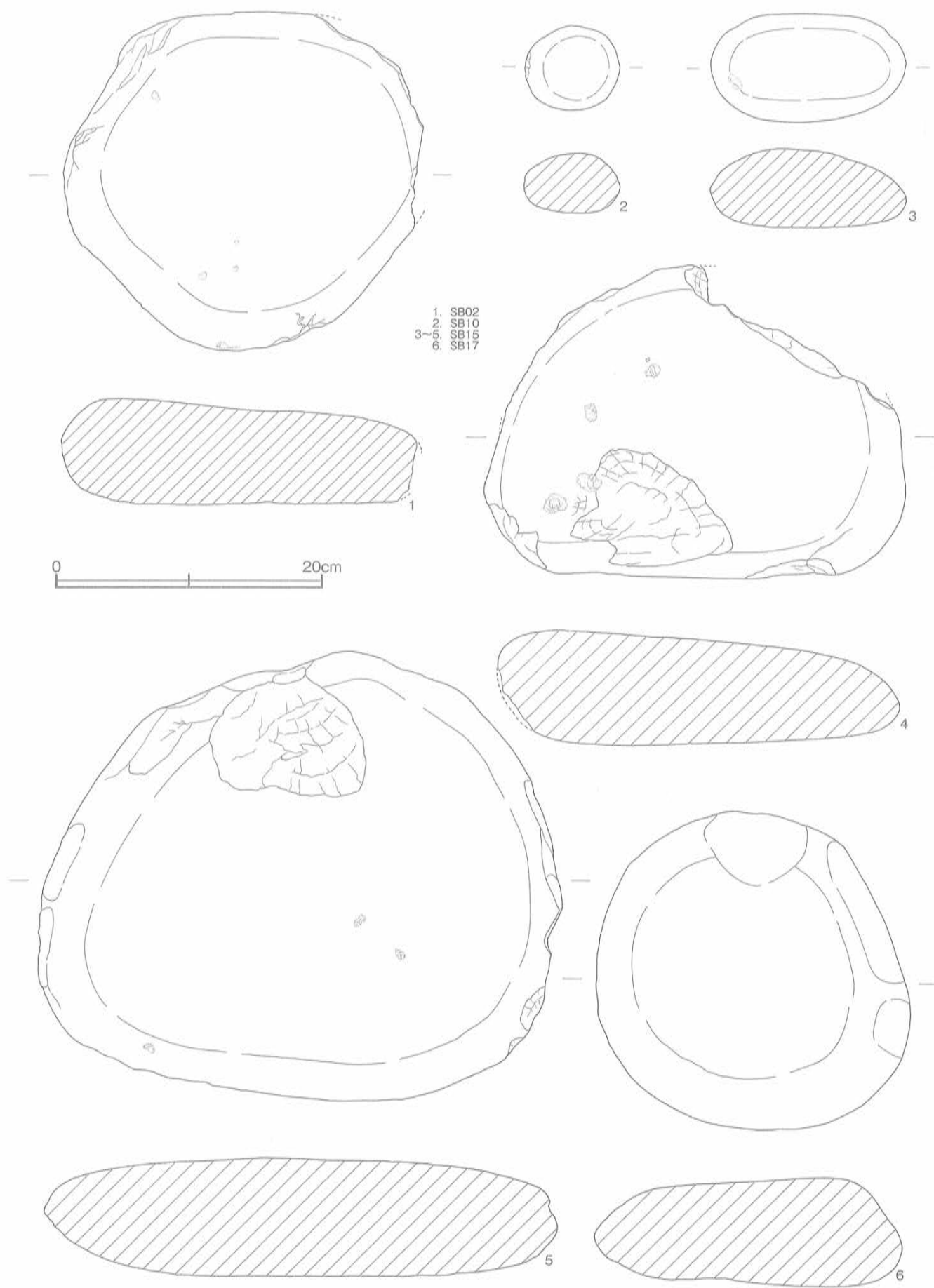
第108図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝(SD)表採 出土石製品実測図 [1/3]



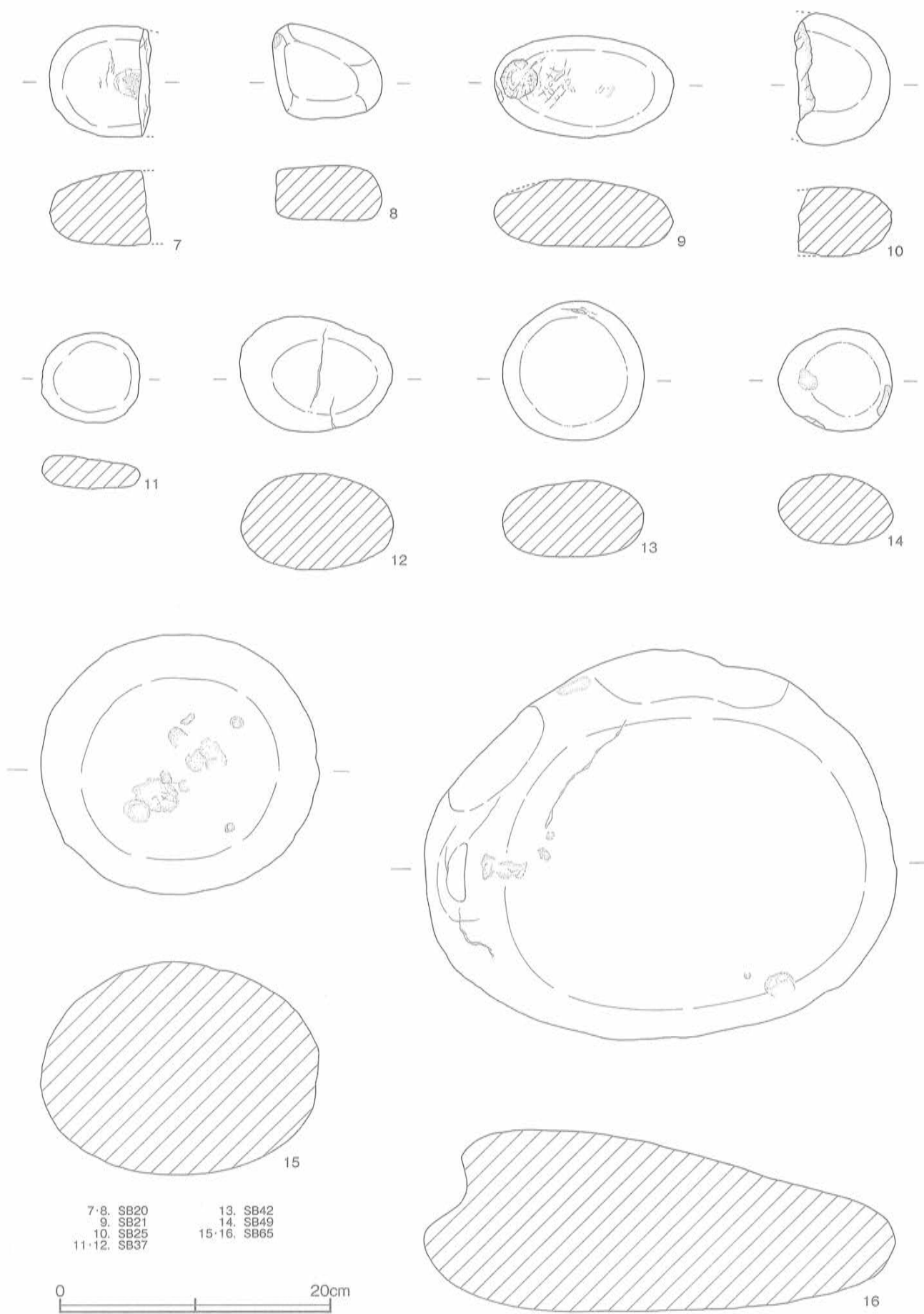
第109図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB) 出土石製品実測図 [1/3]



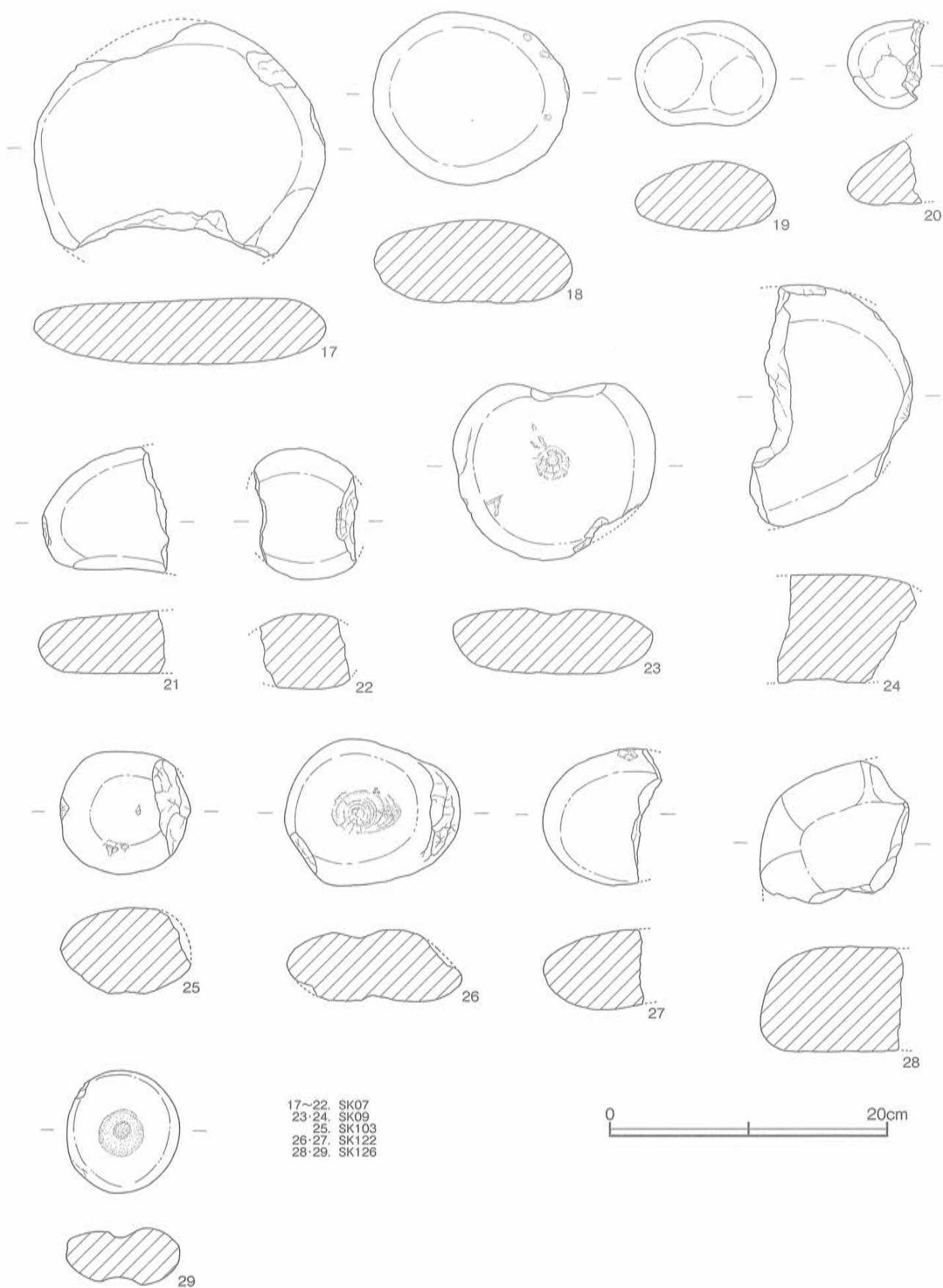
第110図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壇 (SK) 溝 (SD) ピット 出土石製品実測図 [1/3]



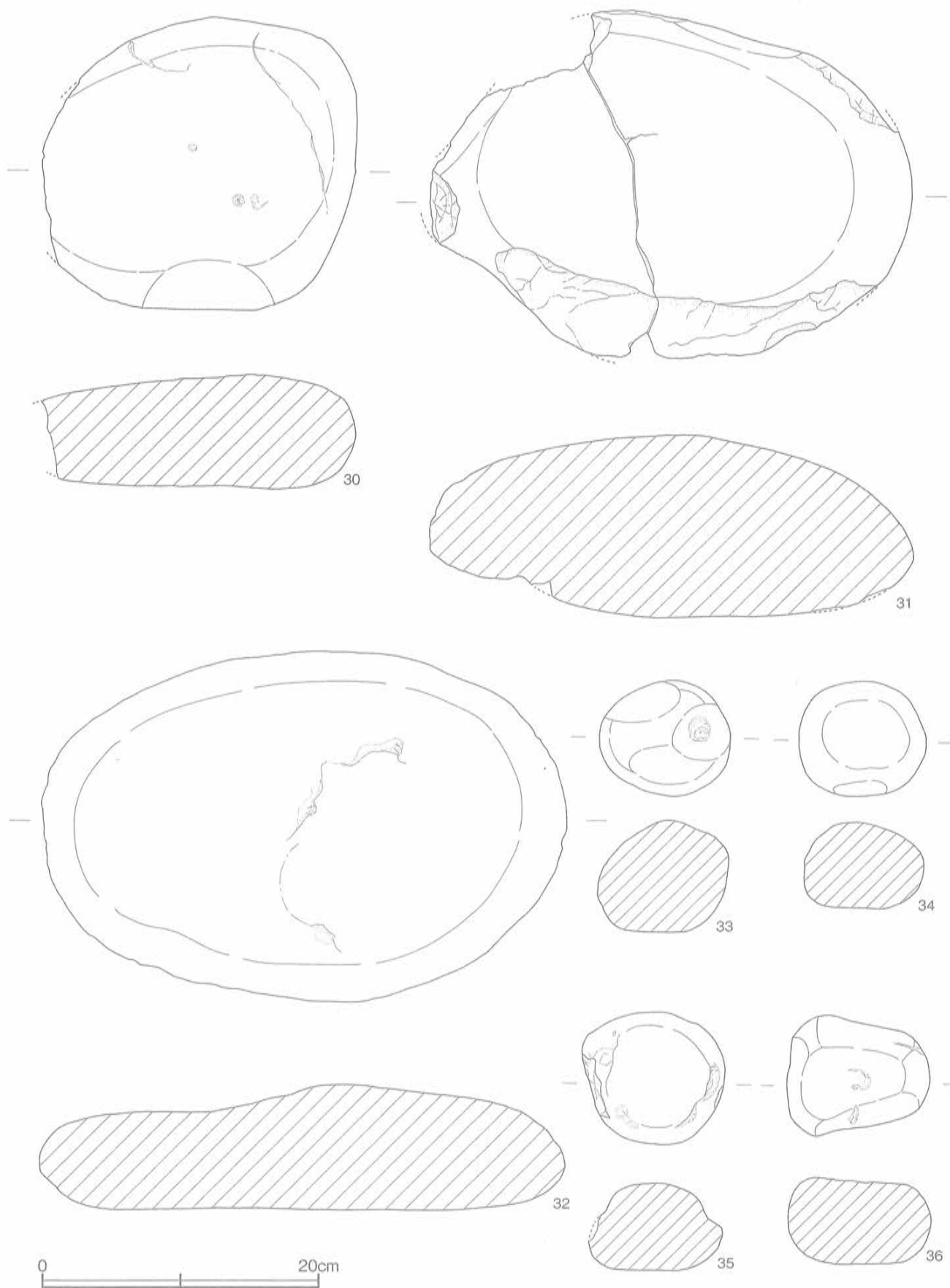
第111図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居 (SB) 出土石製品実測図 [1/4]



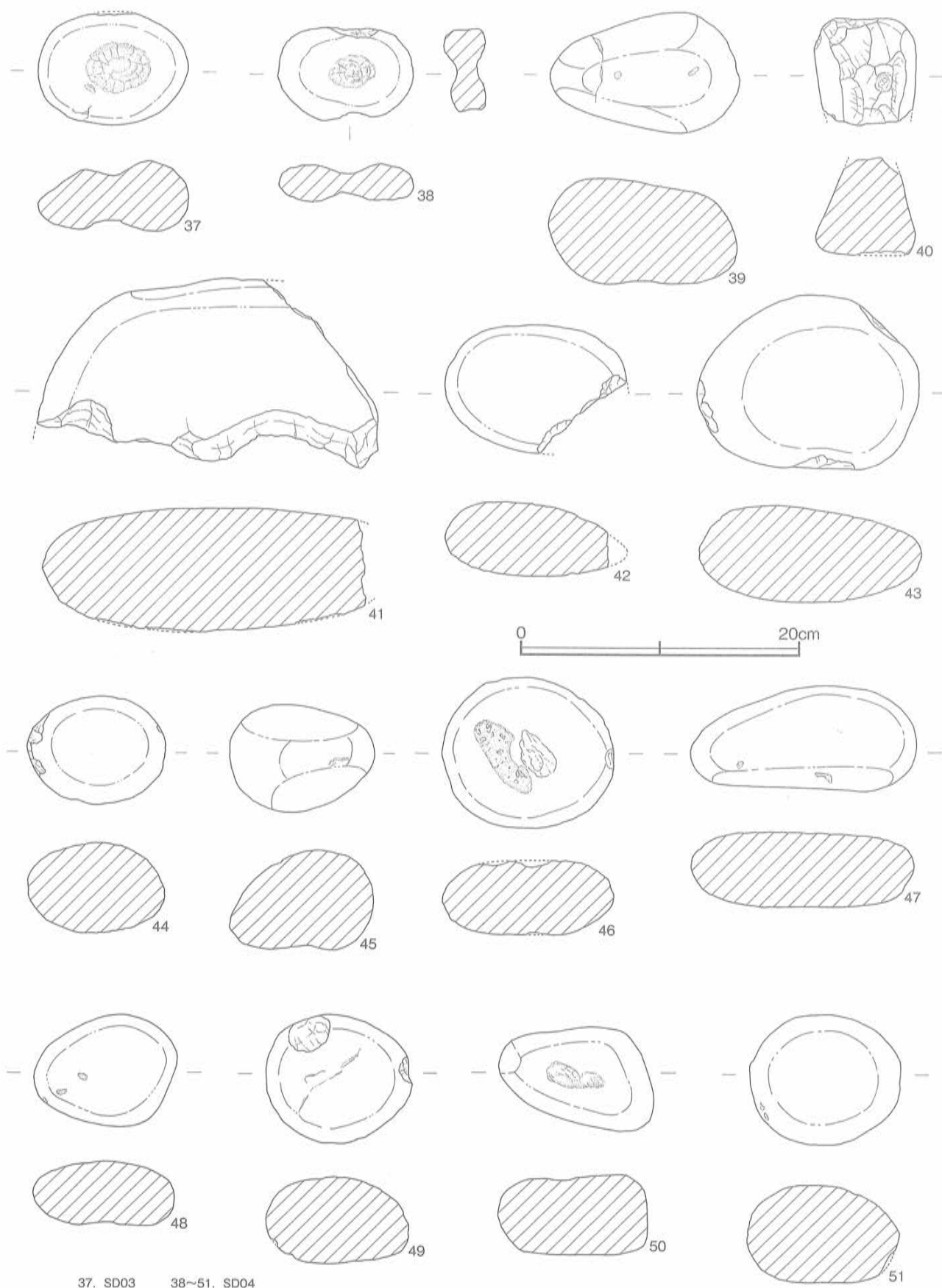
第112図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居（SB）出土石製品実測図 [1/4]



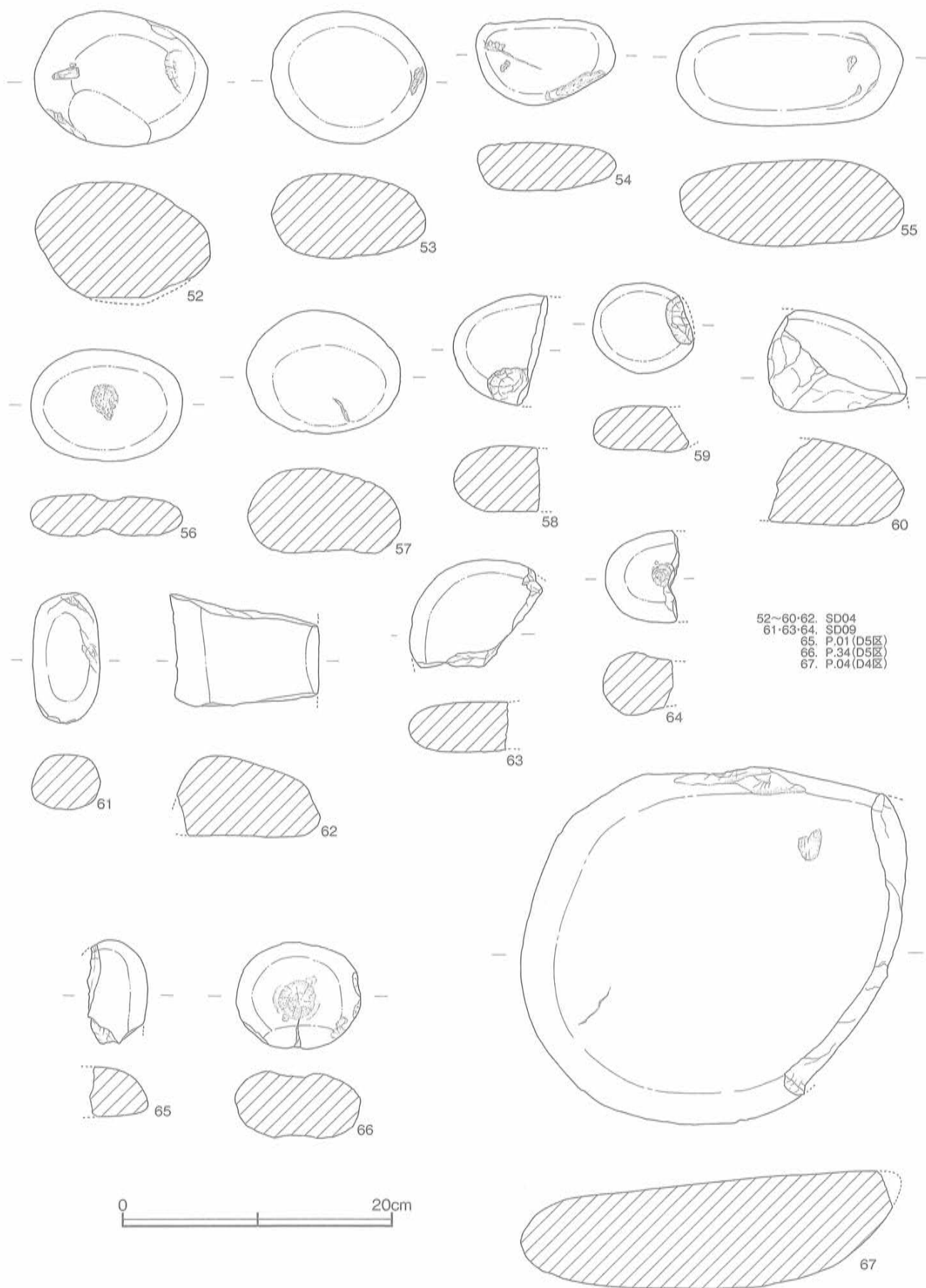
第113図 亀ノ甲山ノ上遺跡 土壙（SK）出土石製品実測図 [1/4]



第 114 図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04) 出土石製品実測図 [1/4]



第115図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD03・04) 出土石製品実測図 [1/4]



第116図 亀ノ甲山ノ上遺跡 溝 (SD04・09) ピット (P) 出土石製品実測図 [1/4]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第104図	SB10	1	石のみ			砂岩	
〃	SB16	2	石のみ			砂岩(泥岩質岩)	
〃	SB25	3	石のみ			粘板岩	
〃	SB41	4	石のみ			粘板岩	
〃	SB42	5	石のみ			片岩	
〃	SB43	6	石のみ			粘板岩	
〃	〃	7	石のみ			粘板岩	
〃	SB51	8	石のみ			泥岩	
〃	SK80	9	扁平片刃石斧			粘板岩	
〃	SK126	10	扁平片刃石斧	4	8	粘板岩	
〃	SD04	11	石のみ			粘板岩	
〃	SB13	12	紡錘車	4.1	0.4	片岩	孔径0.6
〃	SB20	13	紡錘車 未製品	4.1	0.6	片岩	
〃	SB37	14	紡錘車 未製品		0.7	片岩	
〃	SB54	15	紡錘車		0.6	片岩	
〃	SB62	16	紡錘車 未製品			片岩	
〃	SK85	17	紡錘車 未製品	5.2	7	片岩	
〃	SK133	18	紡錘車			片岩	
〃	表採	19	紡錘車 未製品	4.7	5	片岩	
第105図	SB12	1	石剣 未製品		1.4	粘板岩	
〃	SB17	2	石剣		0.8	砂岩	
〃	SB19	3	石剣		0.8	粘板岩	※全体摩耗
〃	SB42	4	石剣		0.7	粘板岩	
〃	SB45	5	石剣			粘板岩	
〃	SB55	6	石剣		0.4	砂岩	
〃	SK12	7	石剣		0.9	粘板岩	
〃	SK131	8	石剣		1.0	片岩	
〃	SD04	9	石剣			粘板岩	※全体摩耗
〃	〃	10	石剣	最大径 3.1	0.85	粘板岩	
〃	〃	11	石剣	5.7	0.7	片岩	
〃	表採	12	石剣			片岩	
〃	〃	13	石剣(破片)			粘板岩	
第106図	SB10	1	挟入石斧			粘板岩	
〃	SB11	2	挟入石斧 未製品			粘板岩	
〃	SB16	3	太型蛤刃石斧			玄武岩	
〃	SB33	4	挟入石斧			粘板岩質硬質砂岩	
〃	SB42	5	挟入石斧 未製品			粘板岩	
〃	〃	6	挟入石斧 未製品			粘板岩	
〃	SK02	7	太型蛤刃石斧			安山岩	
〃	SK77	8	挟入柱状片刃石斧			粘板岩	
〃	SK122	9	蛤刃石斧			安山岩	
〃	SD01	10	挟入石斧 未製品			粘板岩	
〃	SD04	11	挟入石斧 未製品			粘板岩	
〃	〃	12	太型蛤刃石斧			安山岩	
第107図	SB03	1	石庖丁 (未製品)			片岩	
〃	SB10	2	石庖丁 (1/2片 未製品)		0.5	安山岩	※磨耗している
〃	SB15	3	石庖丁 (細片 未製品)			片岩	
〃	〃	4	石庖丁 未製品			粘板岩	
〃	SB20	5	石庖丁 1/3片		0.5	片岩	
〃	SB22	6	石庖丁 1/3片		0.7	片岩	
〃	〃	7	石庖丁 2/4片		0.7	片岩	
〃	〃	8	石庖丁 未製品			片岩	
〃	SB23	9	石庖丁 細片			片岩	
〃	SB32	10	石庖丁		0.9	片岩	
〃	SB38	11	石庖丁 未製品			片岩	
〃	SB39	12	石庖丁 1/3片	5.6	0.7	片岩	
〃	SB50	13	石庖丁 未製品			片岩	
〃	SB53	14	石庖丁 1/3片 未製品		0.8	片岩	
〃	SB66	15	石庖丁	12.0	0.7	片岩	
〃	〃	16	石庖丁 未製品			片岩	
〃	SK05	17	石庖丁	12.4	1.0	片岩	
〃	SK35	18	石庖丁 未製品			片岩	
〃	SK87	19	石庖丁		0.7	片岩	
〃	SK121	20	石庖丁		0.7	片岩	
〃	SK126	21	石庖丁	4.2	0.5	片岩	

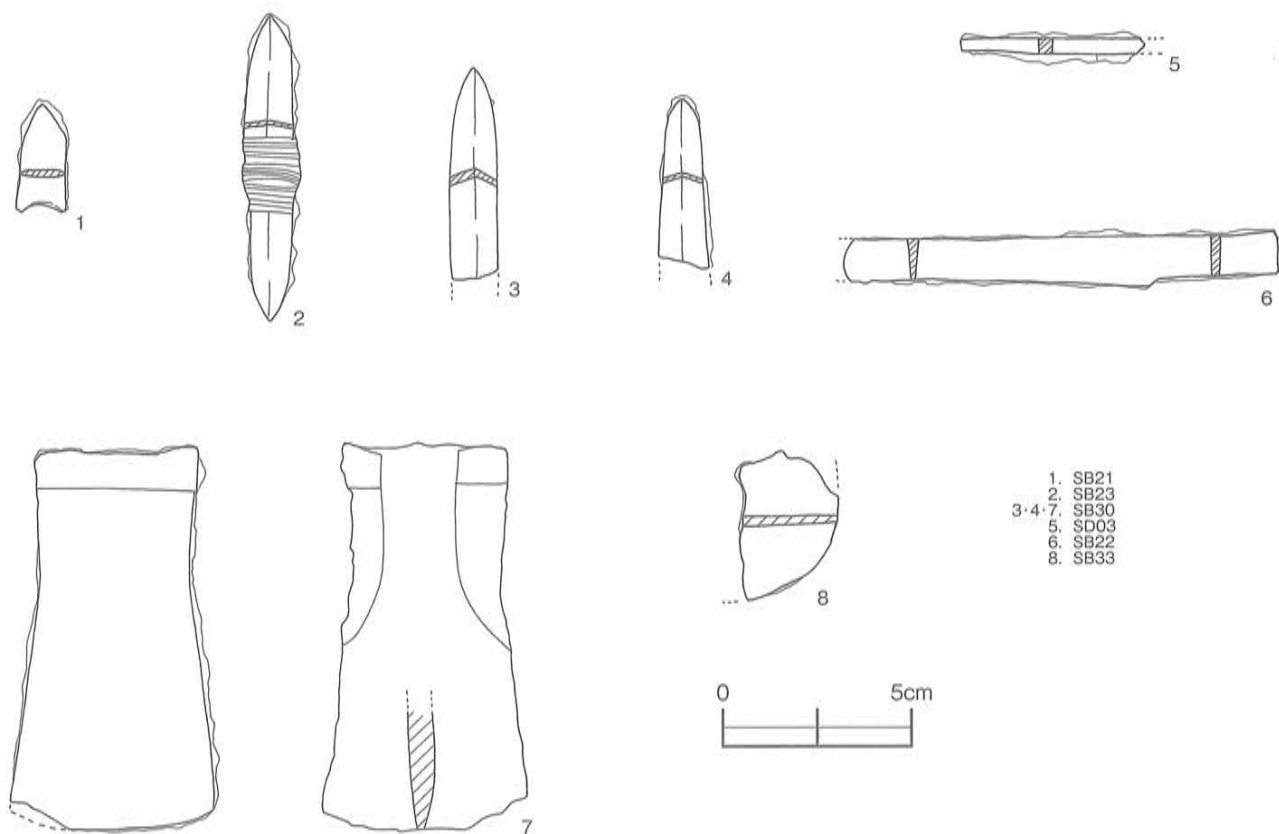
表 12 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・ピット・表採 出土石製品観察表 ①

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第107図	SK134	22	石庖丁 未製品		1.0	片岩	
〃	〃	23	石庖丁	5.8	0.8	片岩	
第108図	SD01	24	石庖丁 未製品			片岩	
〃	SD02	25	石庖丁 1/3片 未製品	4.9	0.7	片岩	
〃	SD03	26	石庖丁 未製品			片岩	
〃	SD04	27	石庖丁	4.2	0.7	片岩	
〃	〃	28	石庖丁 1/2片		0.4	片岩	
〃	〃	29	石庖丁		0.6	片岩	
〃	〃	30	石庖丁	4.2	0.5	片岩	
〃	〃	31	石庖丁 細片		0.7	片岩	
〃	〃	32	石庖丁		7.5	片岩	
〃	〃	33	石庖丁 未製品			片岩	
〃	〃	34	石庖丁		0.6	片岩	
〃	〃	35	石庖丁 1/2片		0.8	片岩	
〃	〃	36	石庖丁(1/3片 未製品)			片岩	
〃	〃	37	石庖丁	5.1	0.6	片岩	
〃	〃	38	石庖丁	6.0	0.5	片岩	
〃	〃	39	石庖丁 未製品			片岩	
〃	〃	40	石庖丁 未製品			片岩	
〃	表採	41	石庖丁		0.5	片岩	
〃	〃	42	石庖丁 未製品			片岩	
〃	〃	43	石庖丁 未製品			片岩	
第109図	SB03	1	砥石		5.0	砂岩	※全面使用痕有り
〃	SB12	2	砥石			砂岩	※全面使用痕有り
〃	SB13	3	砥石			砂岩	
〃	SB16	4	砥石			片岩製	
〃	SB32	5	砥石			砂岩	
〃	SB33	6	砥石		1.1	片岩	※摩耗で使用痕なし
〃	〃	7	砥石		1.9	片岩	※全体やや摩耗、台石かも？
〃	SB37	8	砥石			石英長石斑文	
〃	SB43	9	砥石			砂岩	
〃	SB47	10	砥石			砂岩	
〃	SB51	11	砥石			片岩	
〃	SB53	12	砥石			片岩	
第110図	SK08	13	砥石			砂岩	
〃	SK39	14	砥石		29	砂岩	
〃	SK48	15	砥石		3.8	石英長石斑文	
〃	SK76	16	砥石		3.1	砂岩	※一部スス付着
〃	SK82	17	砥石			砂岩	
〃	SK94	18	砥石	7	2.5	石英長石斑石	
〃	SK121	19	砥石			砂岩	
〃	SK126	20	砥石			砂岩	
〃	SD04	21	砥石		3.8	砂岩	※全体摩耗している
〃	SD04	22	砥石			砂岩	※全体摩耗している
〃	D4-区 P65	23	砥石	19.3	5.4	石英長石斑岩	※全面使用痕有り
〃	P01	24	砥石		2.9	砂岩製	
〃	D5-区 P38	25	砥石		1.2	砂岩	
〃	D5-区 P46	26	砥石		2.6	砂岩	※全面使用痕有り
〃	〃	27	砥石		2.8	砂岩	
第111図	SB02	1	台石		8.0	安山岩	
〃	SB10	2	磨石	6.4	4.5	かわら石	
〃	SB15	3	磨石	8.2	5.9	安山岩	
〃	〃	4	台石		8.4	安山岩	
〃	〃	5	台石		8.9	安山岩	
〃	SB17	6	台石		7.6	安山岩	
第112図	SB20	7	磨石			砂岩	
〃	〃	8	磨石		4.0	安山岩	
〃	SB21	9	磨石	7.5	4.9	安山岩	
〃	SB25	10	磨石			安山岩	
〃	SB37	11	磨石	6.8	2.3	安山岩	
〃	〃	12	磨石	8.6	7.0	安山岩	
〃	SB42	13	磨石	10.3	5.6	安山岩	
〃	SB49	14	磨石	7.5	5.1	?	※全体摩耗

表 12 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・ピット・表採 出土石製品観察表 ②

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第112図	SB65	15	磨石	19.1	15.8	安山岩	
〃	〃	16	台石	28.8	13.4	安山岩	
第113図	SK07	17	磨石		4.6	安山岩	
〃	〃	18	磨石	12.4	5.9	安山岩	
〃	〃	19	磨石	7.6	5.0	安山岩	※長石が多く混ざる
〃	〃	20	磨石			安山岩	
〃	〃	21	磨石			安山岩	
〃	〃	22	磨石			安山岩	
〃	SK09	23	くぼみ石			安山岩	
〃	〃	24	磨石			安山岩	
〃	SK103	25	くぼみ石	9.4	6.1	安山岩	
〃	SK122	26	くぼみ石			安山岩	
〃	〃	27	磨石			安山岩	
〃	SK126	28	磨石			安山岩	
〃	〃	29	くぼみ石	8.9	4.1	安山岩	
第114図	SD04	30	台石			安山岩	
〃	〃	31	台石			安山岩	
〃	〃	32	台石		9.1	安山岩	
〃	〃	33	磨石		8.0	安山岩	
〃	〃	34	磨石		6.2	安山岩	
〃	〃	35	磨石		6.3	安山岩	
〃	〃	36	磨石		6.1	安山岩	
第115図	SD03	37	くぼみ石			安山岩	
〃	SD04	38	くぼみ石			?	
〃	〃	39	磨石		7.6	安山岩	
〃	〃	40	磨石			安山岩	
〃	〃	41	台石			安山岩	
〃	〃	42	磨石			安山岩	
〃	〃	43	磨石		6.7	安山岩	
〃	〃	44	磨石			安山岩	
〃	〃	45	磨石		6.9	安山岩	
〃	〃	46	くぼみ石			安山岩	
〃	〃	47	磨石		5.4	安山岩	
〃	〃	48	磨石		4.4	安山岩	
〃	〃	49	磨石		6.2	安山岩	
〃	〃	50	くぼみ石		5.7	安山岩	
〃	〃	51	磨石		7.0	安山岩	
第116図	〃	52	磨石			安山岩	
〃	〃	53	磨石		6.2	安山岩	
〃	〃	54	磨石			安山岩	※黒色長石混ざる
〃	〃	55	磨石		6.3	片岩	
〃	〃	56	くぼみ石		2.9	安山岩	
〃	〃	57	磨石		6.3	安山岩	
〃	〃	58	磨石			安山岩	
〃	〃	59	磨石		3.2	安山岩	
〃	〃	60	磨石			安山岩	
〃	SD09	61	磨石		4.1	安山岩	
〃	SD04	62	磨石		6.0	安山岩	
〃	SD09	63	磨石			安山岩	
〃	〃	64	くぼみ石			安山岩	
〃	D5- P01	65	磨石			花崗岩	
〃	D5- P34	66	くぼみ石			安山岩	
〃	P04	67	台石		8.1	安山岩	

表 12 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SK・SD・ピット・表採 出土石製品観察表 ③



第117図 亀ノ甲山ノ上遺跡 竪穴住居（SB）土壇（SK）溝（SD）出土鉄製品実測図 [1/2]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	備 考
第117図	SB21	1	鉄鏃	2.9	0.2	
◇	SB23	2	ヤリガンナ	8.0	0.1	
◇	SB30	3	ヤリガンナ	5.6	0.2	
◇	◇	4	ヤリガンナ	4.4	0.1	
◇	SD03	5	棒状鉄製品	4.8	0.3	
◇	SB22	6	刀子	11.3	0.2	
◇	SB30	7	鉄斧(袋状)	10.2	0.6	
◇	SB33	8	不明鉄製品		0.2	

表13 亀ノ甲・山ノ上遺跡 SB・SD 出土鉄製品観察表



第 118 図 一般国道 442 号八女筑後バイパス 柳遺跡 (1 次・2 次調査)、楠町遺跡 (1 次・2 次調査) 位置図



第119図 一般国道442号八女筑後バイパス 柳遺跡、楠町遺跡、柳遺跡（2次調査）、楠町遺跡（2次調査）調査位置図 [1/2,500]

平成17年度調査

1 柳遺跡

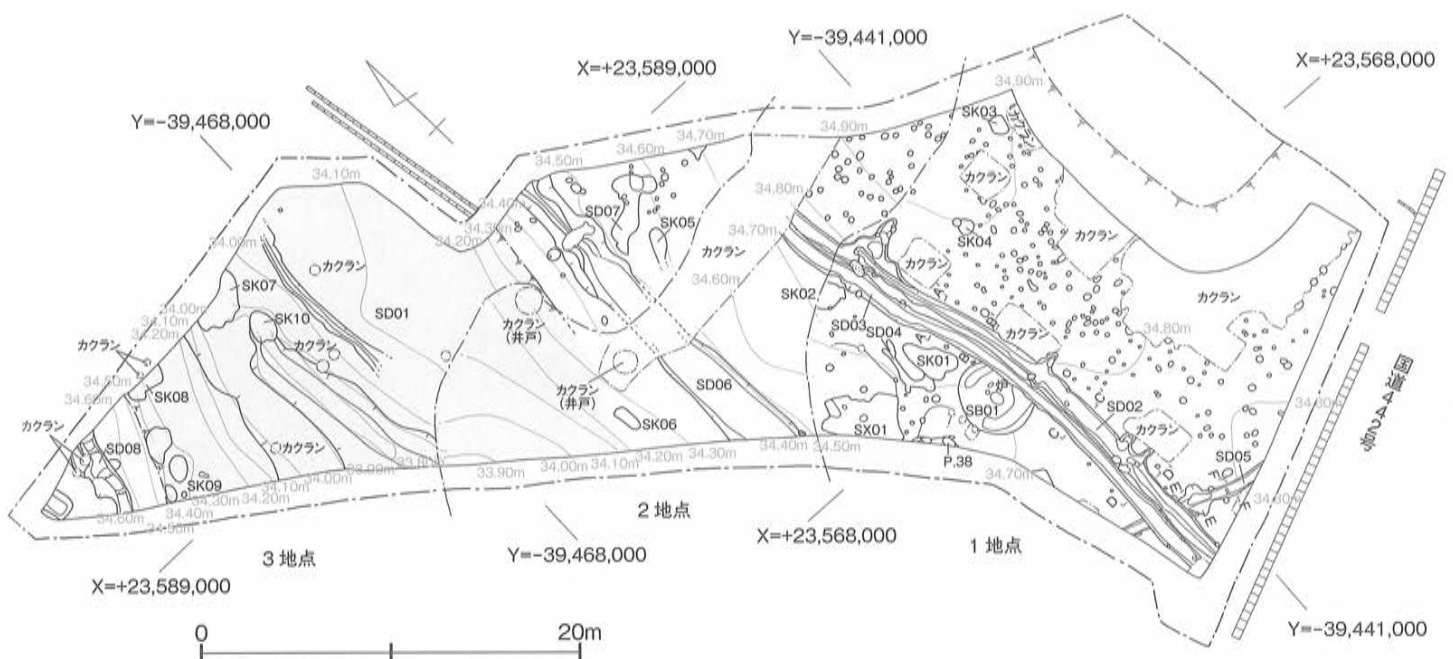
1・2・3地点

(1) 調査の概要

柳遺跡は八女市納楚字柳に所在する遺跡で八女丘陵から南へ約2kmに位置し、八女の平野の南端を流れる矢部川によって形成された標高36m前後の低位段丘面に所在している。本遺跡の周辺は開発に伴って弥生時代の遺跡が数多く発見され、調査が実施されている。平成8年には国道442号線南側100mの老人保健施設建設に伴って発掘調査が行われ、弥生時代中期の竪穴住居4軒、土壇38基、溝（旧河川）1条が検出され、大量の土器、石器が出土している。平成11年には老人保健施設の北側に隣接して、医療法人社団慶仁会川崎病院の新病棟が建設される事となり、建設前に発掘調査を実施した結果、弥生時代中期の円形竪穴住居3軒、取水土壇19基、土壇19基、溝4条が検出されている。

今回の発掘調査は国道442号バイパスの建設に伴って移転した川崎病院跡地を中心としており、旧病院建設時に大きく破壊を受けていることが予想されたが、隣接地で多くの遺構や遺物が発見されていたため、発掘調査を実施した。調査は国道から北側へ約100m付近まで、道路敷地内で排土を折り返しながら1～3地点の調査を実施した。なお、調査対象地の西側はトラックの出入りのため調査できず、協議の結果次年度以降の調査となった。

発掘調査の結果、盛土下約2mに予想に反して良好な状態で遺構が残っており、浄化槽と基礎パイルによって遺跡の一部が破壊されていたに過ぎなかった。



第120図 柳遺跡 遺構配置図 [1/400]

(2) 遺構と遺物

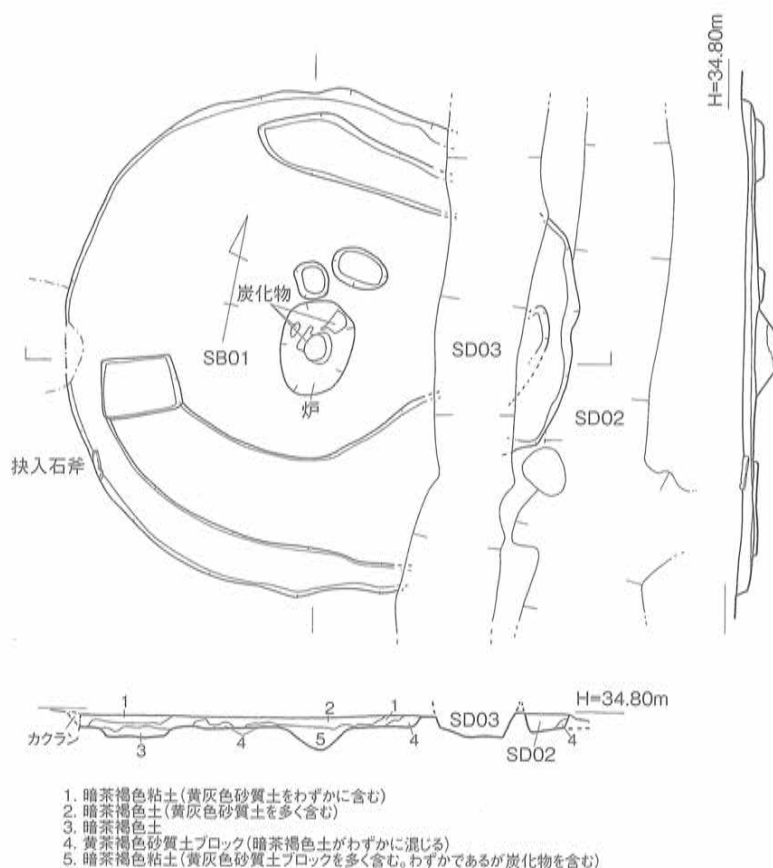
今回発見された遺構は、弥生時代の竪穴住居1軒、土壇10基、溝8条、多数の柱穴がある。遺構はほぼ全域で検出された。

竪穴住居 (SB)

竪穴住居は調査区のほぼ南側からわずかに円形の竪穴住居1軒が発見された。円形の竪穴住居は国道を隔てた高島遺跡(2次調査)でも2軒発見されている。

SB01 (第121図・図版3・5)

SB01は東側をSD02、03によって切られている。南北の長さ4.1m、東西の長さ4.1m、正円形の竪穴住居で、全体に床面まで壁は10cm程しか残っていないが、壁際から20-30cmの所から床面をさらに幅35-100cm、深さ3-8cm、溝状に掘り下げている。床面はほぼ平坦で中央部に60×75cm、深さ15cmの楕円形の土壇があり、底に密着して炭化物がやや多く残っており、炉跡と考えられる。柱穴は精査した結果でも床面からは発見できなかった。遺物として西壁際から挟入石斧の完形品が出土している。



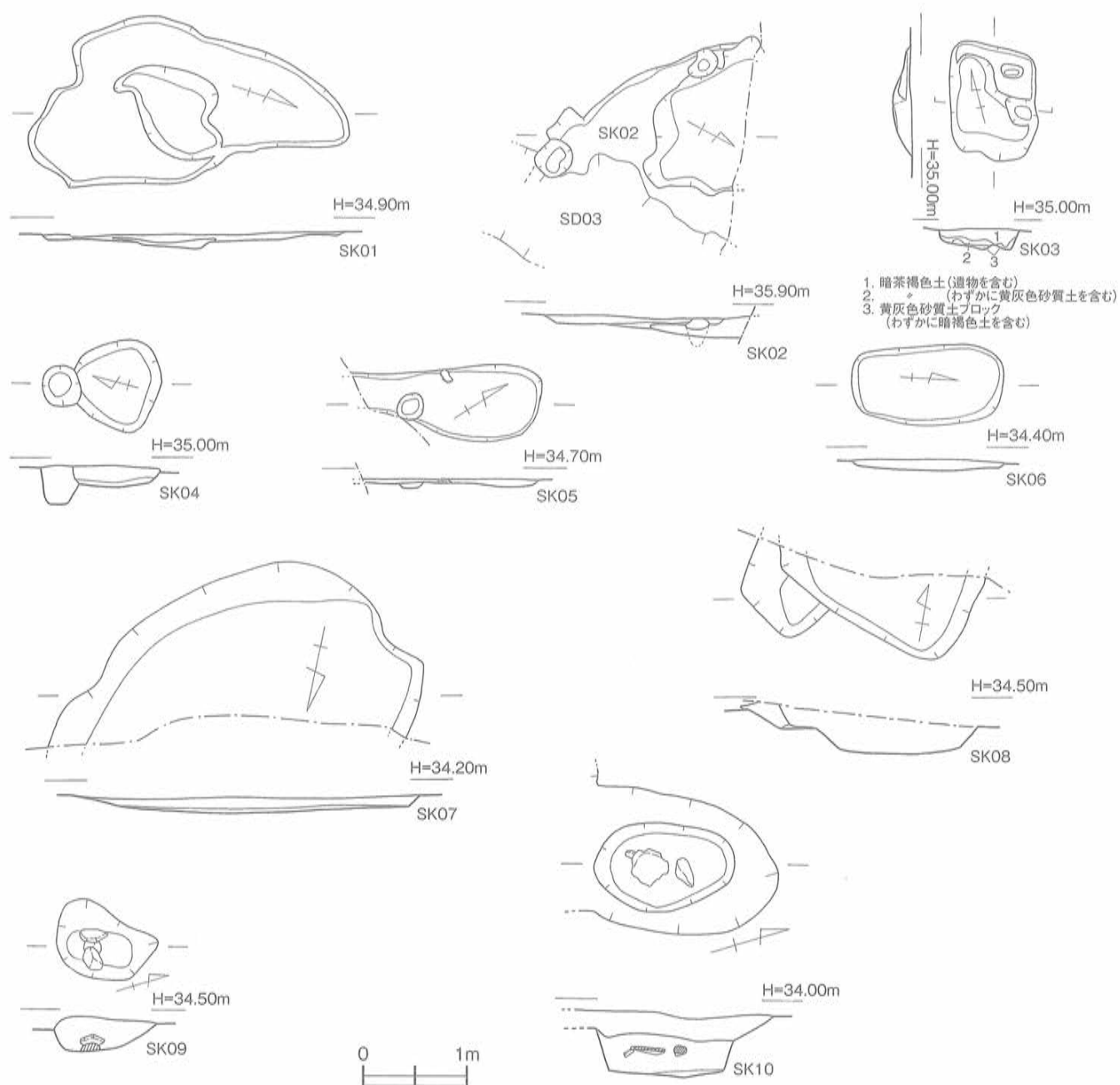
第121図 柳遺跡 竪穴住居(SB01)実測図 [1/60]

土壇 (SK)

調査では10基の土壇が発見された。調査区の全域から発見されており、その内SD01の緩やかな落ち際や溝底から4基が発見されている。

SK01 (第122図・図版4)

SB01の北側に隣接。不正形で長さ3.1m、幅1.6mの土壇、深さ2-8cm、中央に深さ5cmのピットがある。



第122図 柳遺跡 土壇 (SK01 ~ 10) 実測図 [1/60]

SK02 (第122図・図版4)

不正形で長さ $2.0 + a$ m、幅 $1.7 + a$ mの土壇、深さ $5 - 10$ cm、中央に深さ 12 cm前後の落ち込みがある。

SK03 (第122・128図・図版4)

調査区の東側にあり、隅丸長方形で長さ 1.05 m、幅 0.85 mの土壇、深さ 10 cm前後。底に深さ $5 - 10$ cm前後のピットが3個ある。遺物として大型サヌカイト製石鏃1点が出土している。

SK04 (第122図・図版4)

隅丸方形で長さ 0.85 m、幅 0.8 mの土壇、深さ $5 - 15$ cm。

SK05 (第122図・図版9)

SD06の東側にあり、楕円形で長さ $2.0 + a$ m、幅 0.8 mの土壇で、深さ $2 - 5$ cm。弥生時代中期の甕が出土している。

SK06 (第122図・図版7)

SD06に隣接しており、楕円形で長さ 0.8 m、幅 0.6 mの小形土壇で、深さ 20 cm。

SK07 (第122図)

SD01の溝底にあり、楕円形で長さ 3.30 m、幅 $1.2 + a$ mの土壇で、深さ $10 - 20$ cm。

SK08 (第122・125図・図版9)

調査区の北端で検出、SD01の緩やかな落ち際にあり、1/2は調査区外となる。隅丸長方形で長さ 1.95 m、幅 $1.0 + a$ mの土壇で、深さ 20 cm。遺物として弥生時代中期の壺、甕が出土している。

SK09 (第122図・図版9)

調査区の北端で検出、SD01の緩やかな落ち際にあり、隅丸長方形で長さ 0.95 m、幅 0.6 mの土壇で、深さ 30 cm。底から河原石を検出した。

SK10 (第122図)

調査区の北端でSD01の底付近にあり、楕円形で長さ 1.35 m、幅 0.85 mの土壇で、深さ 30 cm。底から川原石を検出した。

溝 (SD)

調査では8条の溝が発見された。SD05以外溝は南北に延びている。

SD01 (第120・125～131図・図版7・9・10)

調査区北側で発見され、南北に 20 m程検出された。溝の幅は北側で 20 m、深さ北端で 70 cm (底面標高 35.80 m)、南側で幅 22 m、深さ 60 cm (底面標高 35.60 m) で溝としては緩やかに立ち上がり、両端とも高低差がほとんど見られない。溝底には小溝上の落ち込み等の凹凸がある。溝内からは弥生時代中期の壺、甕、大型甕、鉢、高杯、器台と丹塗の壺、甕、鉢、高杯も大量に出土している。SD01は今回の調査地点より南側約 150 mで平成8年に調査を行った高島遺跡で検出されたSD01 (旧河川) と形態や遺物の時期や出土状態も同じであり、同一の溝 (旧河川) と考えられる。

SD02 (第121・123・126図・図版5・7)

調査区の北端から南側に一直線に延びる溝で約28m検出した。SD03と並行しているが北側で一部SD03、南側でSD05を切って造られる。溝の幅は80cm-1.0mで、南側で広くなる。深さも北側で6cm(底面標高34.70m)、南側で16cm(底面標高34.57m)。溝内からは遺物は少なく、古墳時代後期の須恵器杯身が出土している。

SD03 (第121・123図・図版5・7)

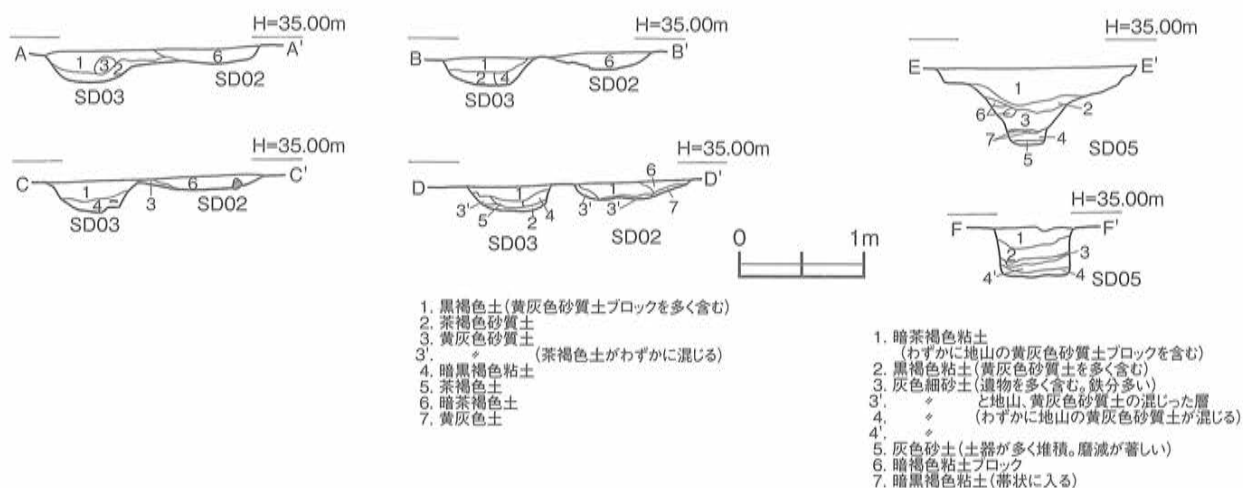
調査区の北端からSD02と並行して南側に一直線に延びる溝で約28m検出した。南側でSD05を切っており、溝の幅は80-90cmで、ほぼ変わらない。深さも北側で20cm(底面標高34.57m)、南側で15cm(底面標高34.56m)。遺物はほとんど出土していない。

SD04 (第120図・図版5)

SD03の南側でわずかに発見された。遺物は出土していない。

SD05 (第123・126・129・131図・図版5)

調査区の東端から西側に一直線に延びる溝で8.5m検出した。溝の幅は70-75cmで、ほぼ変わらない。深さも北側で45cm(底面標高34.36m)、南側で35cm(底面標高34.39m)。東端から3.5mの部分で溝が幅1.9mに拡がり、溝底には幅15cm、深さ10cmの小溝が、溝中央には長さ1.3m、幅45cm、深さ30cm、楕円形のピットが存在している。構造上から見て溝の部分に板状の仕切りを造り、水の流れを調整する堰の存在が考えられる。また、溝底からは直径10-20cmのピットが検出されている。SD05は平成11年に高島遺跡(2次調査)の発掘調査で検出されたSD01の延長と考えられ、同溝からも灌漑に関係すると考えられている土壌が19基発見されている。



第123図 柳遺跡 溝(SD02・03・05)土層実測図 [1/60]

SD06 (第126・127・129図・図版7・9・10)

調査区の北端から南側に一直線に延びる溝で19m検出した。溝の幅は2.70-2.90mで、南側で少し広くなる。深さも北側で40cm(底面標高34.14m)、南側で46cm(底面標高

34.03m)。溝内からは弥生時代中期の甕、丹塗りの筒型器台のほか、土製投弾、土製紡錘車が出土している。

SD07 (図版9)

調査区の北端にあり約4m検出した。幅約1m前後、深さも5cm前後で性格等は不明。

SD08 (第126図・図版10)

調査区の北端から南側に6m検出した。一部コンクリート柱で壊されているが幅80cm前後、深さは北側で10cm (底面標高34.51m)、南側で4cm (底面標高34.58m)。溝内からは弥生時代中期の器台が出土している。

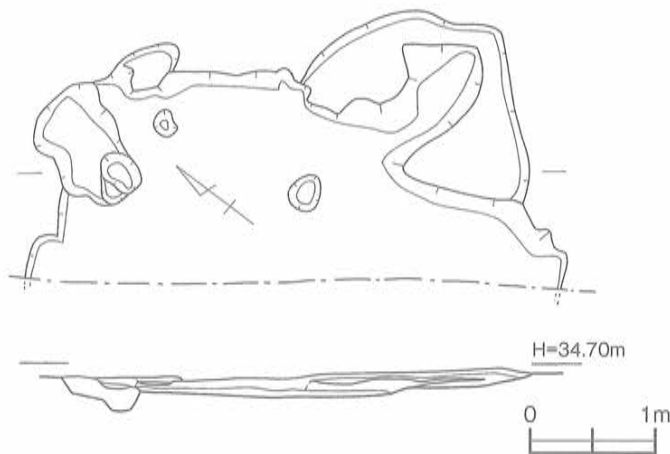
ピット

SD02、03の東側から多くのピットが検出されたが建物等まとまるものはない。

不明遺構 (SX)

SX01 (第124図)

調査区の南端より発見された。1/2程が調査区外で深さ約20cm。遺物は出土していない。



第124図 柳遺跡 不明遺構 (SX01) 実測図 [1/60]

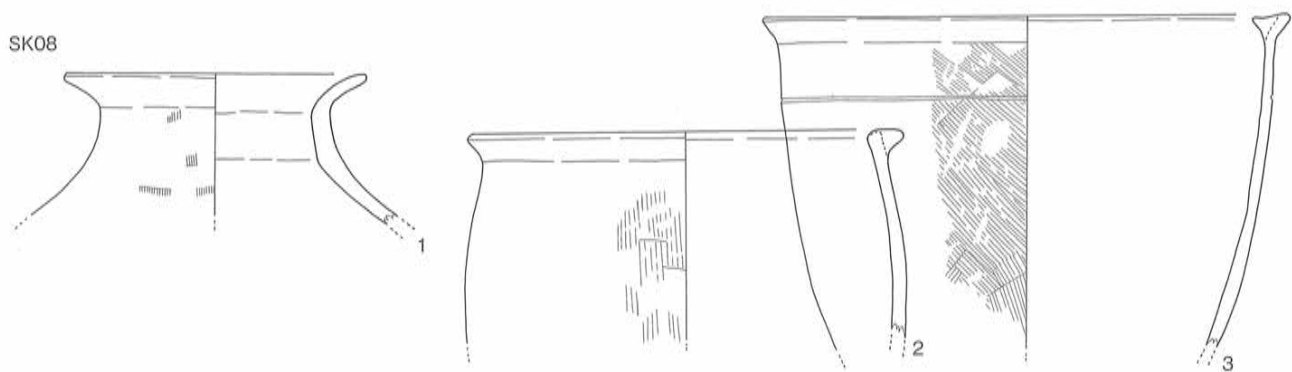
(3) まとめ

今回調査で発見された遺構は、弥生時代中期初めの円形竪穴住居1軒、溝1条、中期中頃の土壙10基、中期から後期の溝7条、古墳時代後期の溝2条と多数のピットが発見されている。

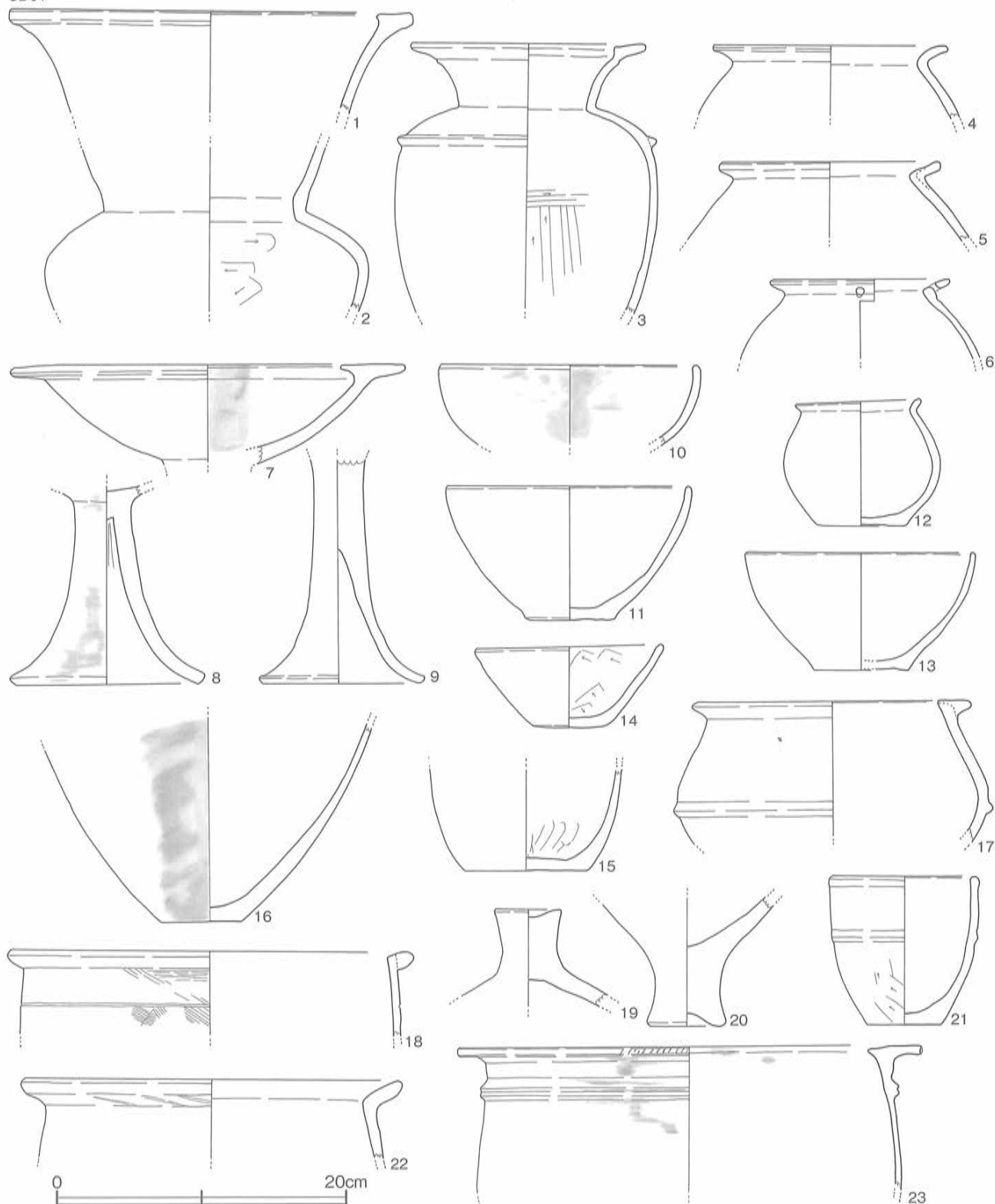
中期初めの遺構わずかに円形竪穴住居1軒と溝1条のみであるが、国道442号線を挟んで南側50mで平成11年に調査した高島遺跡(2次調査)で2軒の円形竪穴住居が発見されており、一帯に集落が広がっているものと思われるが、今回発見された円形竪穴住居の北側には全く遺構や遺物等も発見されていず、集落の北端の可能性が強い。同時期のSD05も高島遺跡(2次調査)の

SD01から続く溝で、SD01では溝の両側から19基の取水土壙が確認されている。今回の調査では溝の一部に井堰と考えられる遺構も検出されており、溝は灌漑のために掘削され使用されたものと思われる。弥生時代中期中頃の遺構として土壙と溝がある。調査区を中心に検出されたSD01は幅20m、南北方向に流れる溝で両岸は緩やかに立ち上がる。溝底は凹凸が多くあり、落ち込みや小溝も多く溝内からは大量の土器が出土する。SD01は遺跡の南側約150mで、平成8年に調査を実施した高島遺跡で発見されたSD01（旧河川）と溝の形態や遺物の出土状態が同じであり、高島遺跡のSD01と柳遺跡のSD01は同一の溝と思われる。SD01の東側を並行に南北に流れるSD06からは大量の土器を出土している。古墳時代の溝として南北方向にSD02、03の2条の溝があるが、SD02がSD03を切っておりSD03の埋没後にSD02を掘削した痕跡があるが、並行して掘削しておりSD03とSD02の時期は余り差がなく灌漑等に利用されたものと思われる。土壙はほぼ単独で分布しSD01の緩やかな落ち際や溝底からは集中して発見されている。比較的形の整わない小型の土壙が多い。SK08からは弥生時代中期の遺物が出土し、SK03からは石鏃が出土している。

SK08

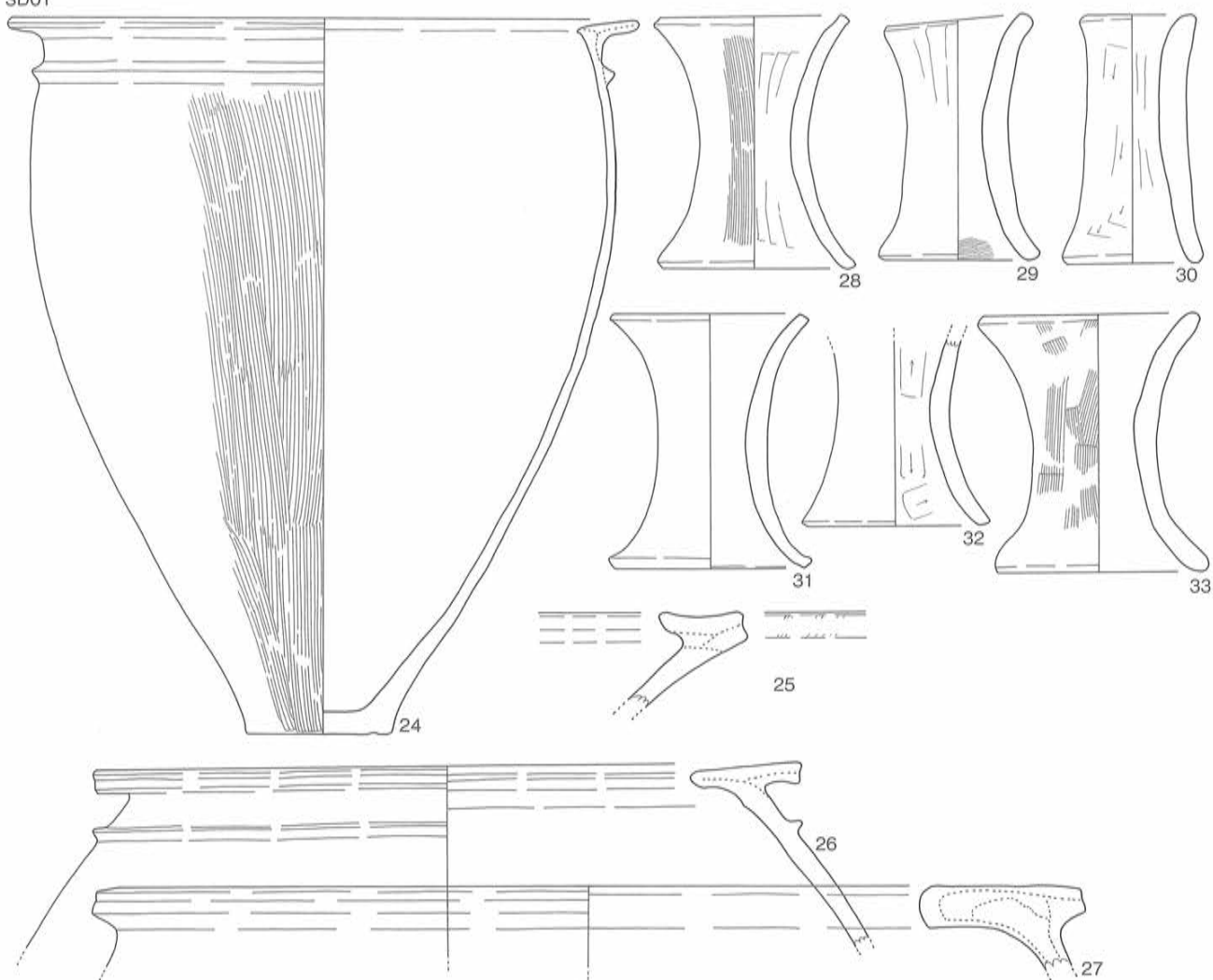


SD01



第 125 図 柳遺跡 土壙 (SK08) 溝 (SD01 ①) 出土土器実測図 [1/4]

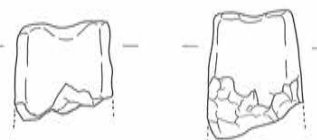
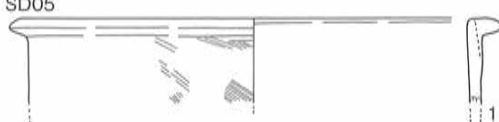
SD01



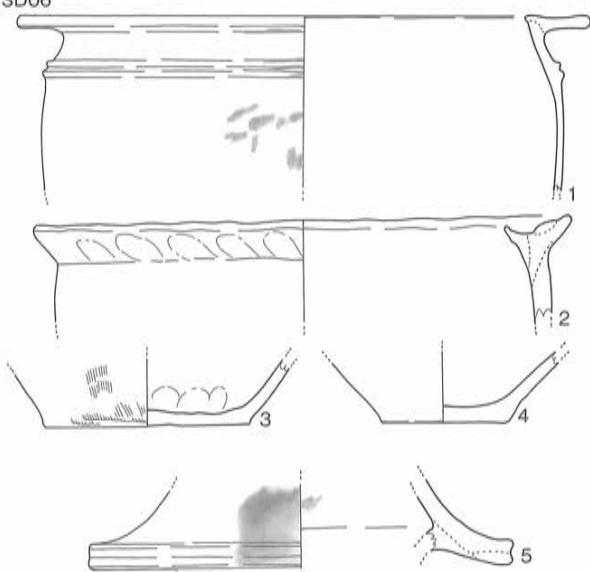
SD02



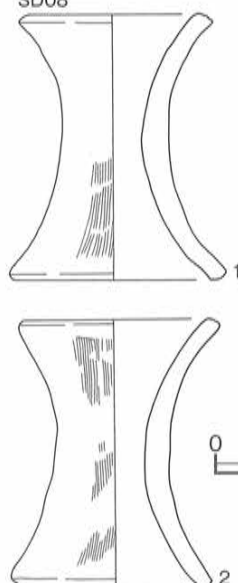
SD05



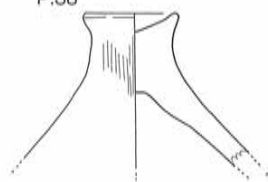
SD06



SD08



P.38



0 20cm

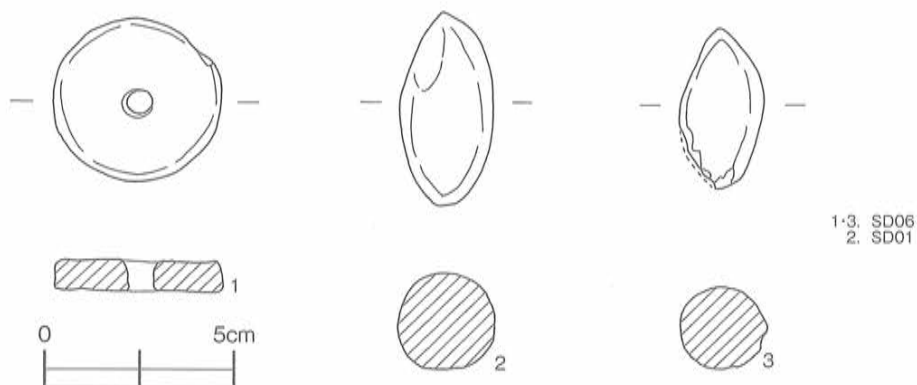
第126図 柳遺跡 溝 (SD01 ②・02・05・06・08) ピット (P.38) 出土土器実測図 [1/4]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第125図	SK08	1	壺(口縁部片)	16			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、ハケ目後 ナデ(摩耗)	ナデ、不明	
◇	◇	2	甕(上部片)	23			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	不明	黒斑有り
◇	◇	3	甕(上部片)	28			1~10mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄赤褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)、沈線	ヨコナデ、ナデ、不明	スス付着
◇	SD01	1	壺(口縁部片)	28 (23)			小石が混ざる。砂粒を含む。 光る粒子が混ざる。	暗褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	2	壺(中央部片)				1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色/黒灰褐色	不良	不明	不明、 ヘラ調整(摩耗)	
◇	◇	3	壺(1/4片)	16 (11.8)			砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、磨きがかかる。 磨きがかかる(やや摩耗)	ヨコナデ、ヨコナデ部ヨコ 方向、ヘラ調整、ヘラ調整	
◇	◇	4	壺(口縁部片)	16			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	磨滅して いる	不明	不明	
◇	◇	5	壺(口縁部片)	15			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	不明、ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	
◇	◇	6	壺(上部片)	12.4			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	7	高坏(坏部片)	27.4 (18.3)			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色/丹塗	やや不良	丹塗、不明	丹塗	
◇	◇	8	高坏(脚部片)		13.5		1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	丹塗/茶褐色	やや不良	丹塗	しぼり痕、 ナデ(摩耗)	
◇	◇	9	高坏(脚部片)		11.4		1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	不良	不明	不明	
◇	◇	10	高坏(口縁部片)	17.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	丹塗	普通	丹塗	丹塗	
◇	◇	11	鉢(3/5片)	17	6.2	9.2	小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	不良	不明	不明	
◇	◇	12	壺(復元完形一部 欠損)	8.6	5.9	8.5	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	不良	不明	不明	
◇	◇	13	鉢(1/2片)	16	6.6	8.1	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	不良	不明	不明	黒斑有り
◇	◇	14	鉢(復元完形)	13	5	5.5	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	不明	ヘラ調整	黒斑有り
◇	◇	15	甕(底部片)		8.2		砂粒を含む。	黒灰褐色	やや不良	磨きがかかる(摩耗)、 ナデ	磨きがかかる(摩耗)	
◇	◇	16	甕(胴下部片)		5.5		砂粒を含む。	丹塗/黒褐色	普通	丹塗(やや摩耗)	ナデ、不明	
◇	◇	17	甕(胴上部片)	14.6			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、不明(摩 耗)、ナデ、不明	不明(摩耗)	
◇	◇	18	甕(口縁部片)	28			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ハケ目後ナデ、沈線	ナデ	
◇	◇	19	蓋(上部片)		つまみ 4.7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡褐色/黄灰褐色	普通	ハケ目(摩耗)、ナデ	ヘラ調整	
◇	◇	20	甕(底部片)		5.4		1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄赤灰褐色/暗灰色	不良	不明	不明	
◇	◇	21	甕(1/3片)	9.8	5	10.2	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ、 ヘラ調整、ヘラ磨き	不明(摩耗)	
◇	◇	22	甕(口縁部片)	26			砂粒を含む。	乳灰色	普通	ヨコナデ、ヨコナデ後ヘラ 工具による押圧痕、不明	ヨコナデ、ナデ	※全体磨滅している
◇	◇	23	甕(口縁部片)	32 (12.2)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	丹塗(淡黄褐色)	磨滅して いる	ヨコナデ(摩耗)、刻目、 不明、丹塗(摩耗)	不明	
第126図	◇	24	甕(1/2片)	35.4 (29)	8.3	40.6	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/淡黄灰色	普通	ヨコナデ、ハケ目、 粘付痕、押圧痕	不明、不明(摩耗)、 ナデ、ヨコナデ	黒斑有り、スス付着
◇	◇	25	大型甕 (口縁部細片)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡茶褐色	不良	不明(わずかに刻目が見える)、 不明(わずかに刻目が見える)	不明	※全体磨滅している
◇	◇	26	大型甕(口縁部片)	40 (27.4)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	磨滅して いる	不明	ヨコナデ、 ナデ(摩耗)	
◇	◇	27	大型甕(口縁部片)	56 (39)			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ	ヨコナデ	
◇	◇	28	器台(ほぼ完形、 口縁部一部欠損)	10.2	10.4	14.3	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整 (やや摩耗)	
◇	◇	29	器台(ほぼ完形、 上下一部欠損)	7.6	9.1	13.6	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ハケ目(摩耗)一部ヘラ 調整、不明(摩耗)	不明(摩耗)、不明、 ハケ目	
◇	◇	30	器台(ほぼ完形)	6.5	8	14	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	やや不良	ナデ(摩耗)、 ヘラ調整(摩耗)	ヨコナデ、しぼり痕、 ナデ(摩耗)	
◇	◇	31	器台(ほぼ完形)	10.5	10.6	14.4	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後 ナデ(摩耗)	ヨコナデ	
◇	◇	32	器台(下部片)		10.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄赤褐色	やや不良	不明	ナデ、ヘラ調整	
◇	◇	33	器台(完形)	12.6	12	14.5	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、不明	不明、ナデ	
◇	SD02	1	須恵器 坏 (1/5片)	12.6			砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ナデ、ヨコナデ	ヨコナデ	
◇	SD05	1	甕(口縁部片)	24.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、 ハケ目後ナデ	ナデ	
◇	◇	2	支脚(上部片)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	普通	ナデ		
◇	◇	3	支脚(上部片)				1~9mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	普通	ナデ		
◇	SD06	1	甕(口縁部片)	23.8			砂粒を含む。	丹塗・黄茶褐色/灰黒褐色	やや不良	ヨコナデ一部丹塗 残る、丹塗(摩耗)	ナデ(やや摩耗)	
◇	◇	2	甕(口縁部片)	28.2			1~12mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヨコナデ後指押圧 痕、ナデ	ヨコナデ、押圧痕後 ナデ、ヘラ調整	※内面、ロープ状の粘土を 口縁部上にのせ、押圧痕で 接合してある可能性あり
◇	◇	3	甕(底部片)		10.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	乳褐色	やや不良	ハケ目、不明(摩耗)	ナデ、押圧痕有り	
◇	◇	4	甕(底部片)		6.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色/淡黄褐色	磨滅して いる	不明	不明	
◇	◇	5	筒形器台 (中央部片)				砂粒を含む。	丹塗/淡褐色	普通	ハケ目、丹塗、ヨコナ デ、ヨコナデ(摩耗)	一部丹塗残る	

表 14 柳遺跡 SK・SD 出土土器観察表 ①

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第126図	SD08	1	器台(2/3片)	8.9	10.7	14	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ナデ、不明、 ハケ目(摩耗)	不明、不明(摩耗)	
◇	◇	2	器台(3/4片)	9.7	9.8	14	砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄褐色	普通	不明(摩耗)、 ハケ目(摩耗)	不明(摩耗)	
◇	P38	1	蓋(上部片)		つまみ 5		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色/黄灰褐色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)	ナデ	

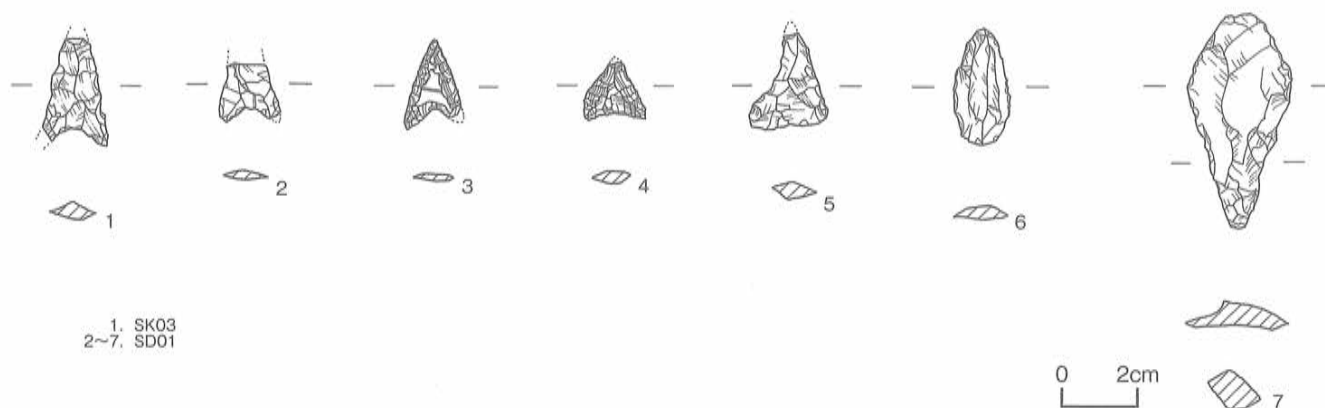
表 14 柳遺跡 SK・SD 出土土器観察表 ②



第 127 図 柳遺跡 溝 (SD01・06) 出土土製品実測図 [1/2]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	備 考
第127図	SD06	1	紡錘車(全体摩耗)	4.4	0.9	
◇	SD01	2	投弾(一部欠損)	5	2.5	
◇	SD06	3	投弾(一部欠損)	4.2	2.2	

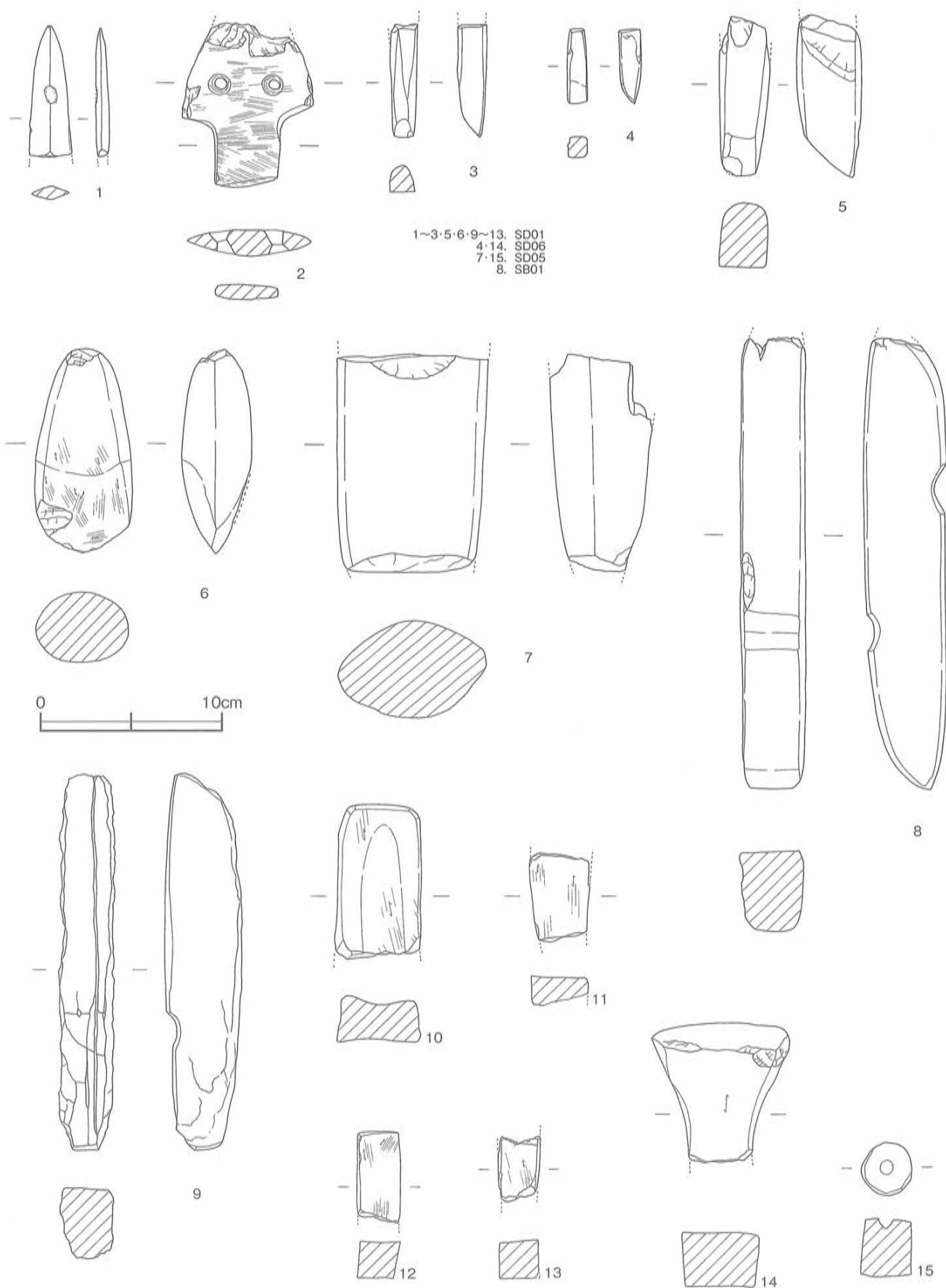
表 15 柳遺跡 SD 出土土製品観察表



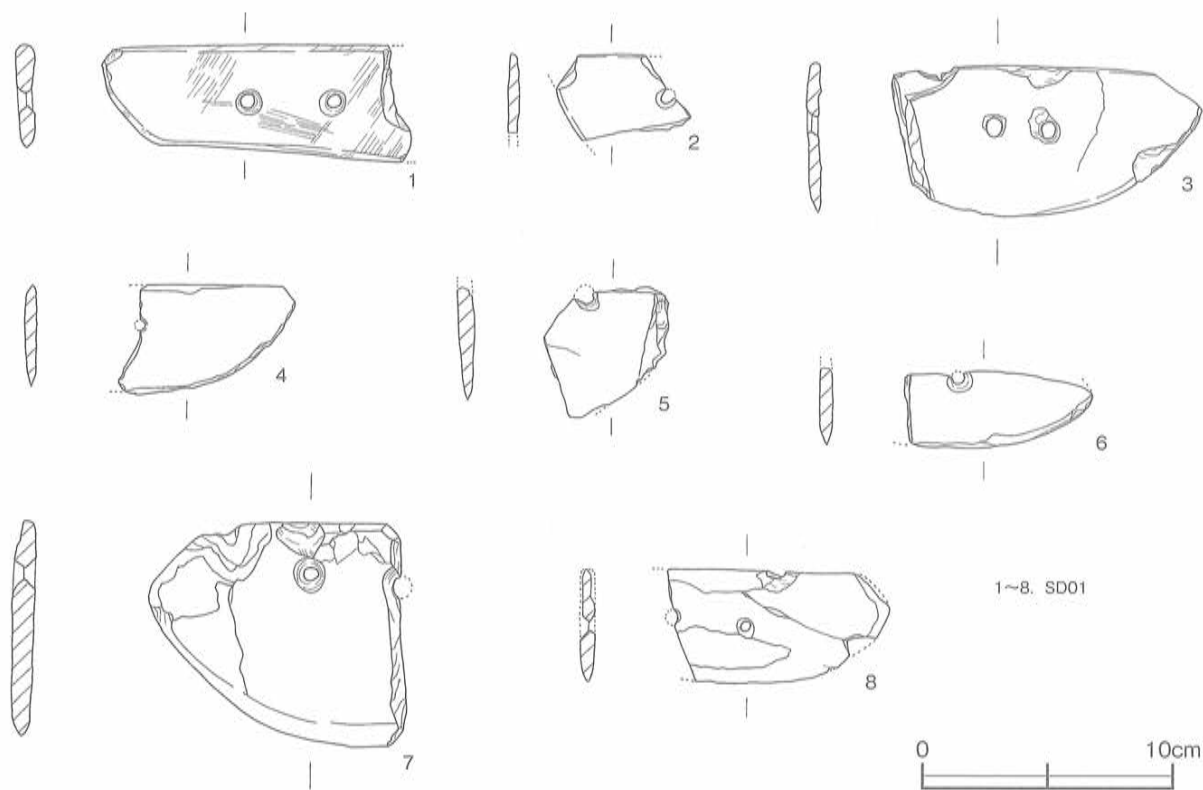
第 128 図 柳遺跡 土壌 (SK03) 溝 (SD01) 出土石製品実測図 [1/2]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第128図	SK03	1	石鏃	2.8	0.4	サヌカイト	
◇	SD01	2	石鏃		0.3	サヌカイト	
◇	◇	3	石鏃	2.3	0.15	黒曜石	
◇	◇	4	石鏃		0.3	黒曜石	
◇	◇	5	石鏃 未製品		0.4	サヌカイト	
◇	◇	6	石鏃?	2.9	0.4	サヌカイト	
◇	◇	7	石鏃	5.6	0.6	サヌカイト	

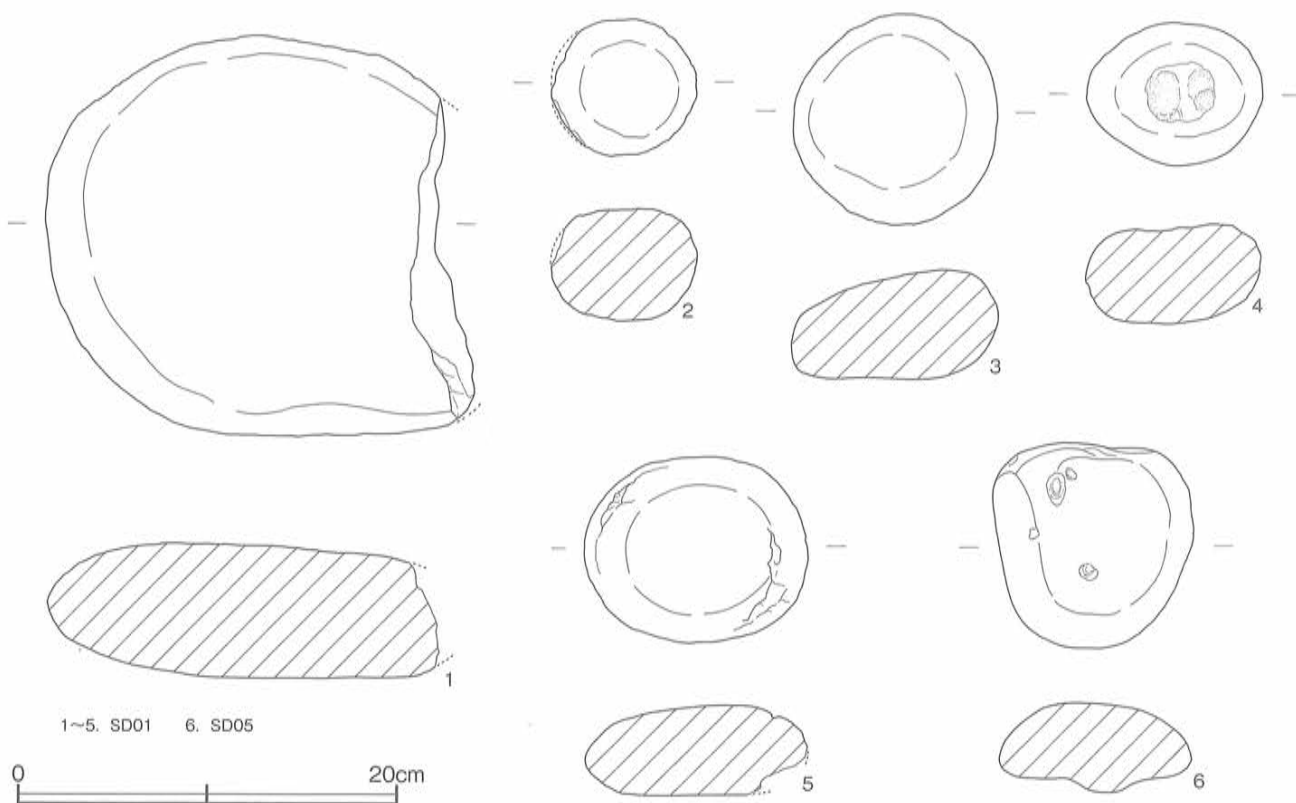
表 16 柳遺跡 SK・SD 出土石製品観察表



第 129 図 柳遺跡 竪穴住居 (SB01) 溝 (SD01・05・06) 出土石製品実測図 [1/3]



第 130 図 柳遺跡 溝 (SD01) 出土石製品実測図 [1/3]



第 131 図 柳遺跡 溝 (SD01・05) 出土石製品実測図 [1/4]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第129図	SD01	1	石剣		0.7	粘板岩	※全体摩耗
◇	◇	2	石戈		1.4 (0.8)	粘板岩	
◇	◇	3	柱状片刃石斧		1.4	粘板岩	
◇	SD06	4	柱状片刃石斧(完形)		1.1	粘板岩	
◇	SD01	5	挟入石斧(1/2片)		3.6		
◇	◇	6	石斧		3.8	粘板岩	
◇	SD05	7	太型蛤刃石斧		5.3	玄武岩	
◇	SB01	8	挟入石斧		4.4	粘板岩	※内面に挟入有り
◇	SD01	9	挟入石斧(未製品)			粘板岩	
◇	◇	10	砥石		2.5	砂岩	※4面使用痕有り
◇	◇	11	砥石			石英長石斑岩	
◇	◇	12	砥石		2	長石斑岩	
◇	◇	13	砥石(細片)		2.1	砂岩	
◇	SD06	14	砥石(1/2片)		2.9	砂岩	※全面使用
◇	SD05	15	石錘?(未穿孔)		3.2	石英長石斑岩	
第130図	SD01	1	石庖丁(2/3片)		0.7	輝石安山岩	
◇	◇	2	石庖丁(細片)			片岩	
◇	◇	3	石庖丁		0.6	片岩	
◇	◇	4	石庖丁(1/2片)		0.4	片岩	
◇	◇	5	石庖丁(細片)			片岩	
◇	◇	6	石庖丁		0.5	片岩	
◇	◇	7	石庖丁(1/2片)		0.9	片岩	
◇	◇	8	石庖丁(2/3片)			片岩	
第131図	◇	1	台石		7.1	安山岩	
◇	◇	2	磨石		5.9	安山岩	
◇	◇	3	磨石	7.5	4.9	安山岩	
◇	◇	4	くぼみ石	9.8	4.7	安山岩	
◇	SD05	5	磨石		4.8	安山岩	

表 17 柳遺跡 SD 出土石製品観察表

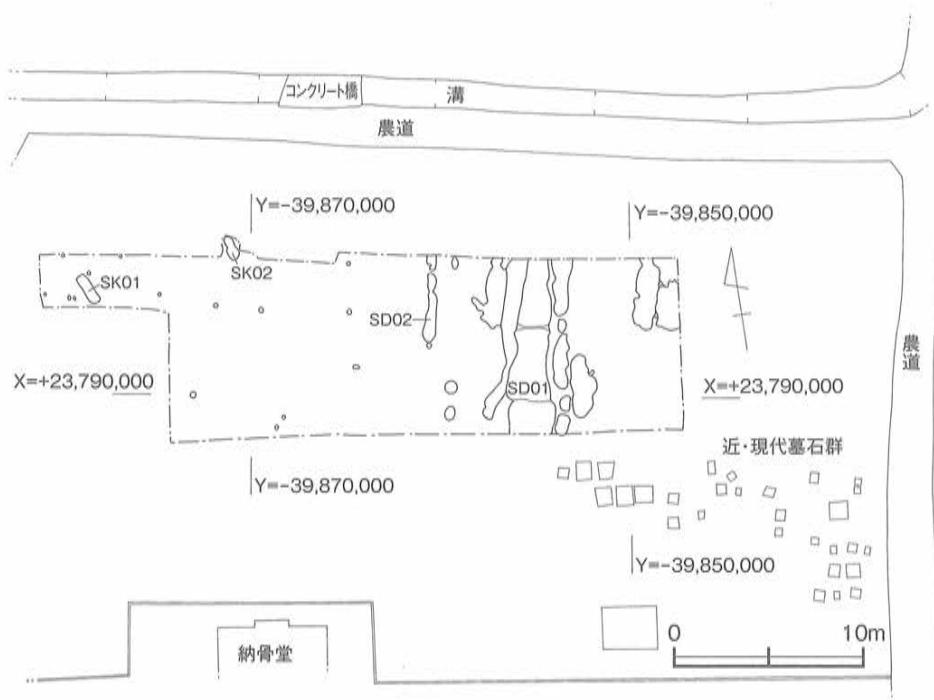
2 楠町遺跡

1 地点

(1) 調査の概要

楠町遺跡は、八女市納楚字楠町に所在する遺跡で、柳遺跡、高島遺跡の所在する標高36m前後の低位段丘面の北側に位置している。本遺跡の周辺はこれまで個人の住宅以外は開発がほとんど及んでいず大半が水田や畑地として利用されていた。このため、遺跡の存在も不明であったが、国道3号線沿いの店舗建設によって古墳時代から歴史時代の遺跡が発見されていたため、遺跡の存在は予想されていた。昭和63年万上田遺跡では古墳時代の竪穴住居、大溝の調査が実施されている。

平成17年度は路線内で買収が終了した納楚納骨堂北側（1地点）について調査を実施した。路線内の一部には近世から近代の墓地が29基存在したが調査の対象から除いた。



第132図 楠町遺跡 遺構配置図 [1/400]

(2) 遺構と遺物

今回発見された遺構は、縄文時代の落とし穴2基、時期不明の溝2条、多数の柱穴がある。落とし穴は調査区の北側で検出され、ほぼ方向を同じくしている。柱穴はいずれも浅く建物等にまとまるものはない。調査区の南端で一部近代の墓地の掘り込みが確認されたが調査は実施していない。

土壙 (SK)

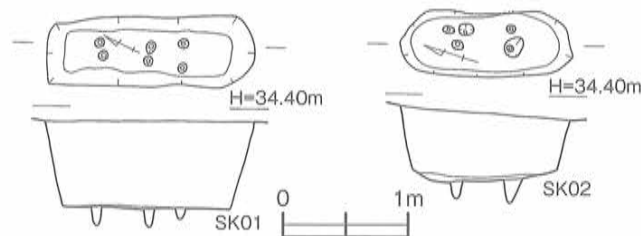
調査では2基の土壙が発見された。SK01、02はほぼ8mの間隔となる。いずれも遺物は出土しなかった。

SK01 (第132・133図・図版12)

長方形で長さ1.65m、幅0.55mの土壙で、深さ70cm。床面は平坦で底の中央に直径7cm、深さ10-15cmのピットが3個ずつ二列に並んでいる。

SK02 (第132・133図・図版12)

隅丸長方形で長さ1.35m、幅0.5mの土壙で、深さ60cm。底の中央に直径5-8cm、深さ15-20cmのピットが5個二列に並んでいる。



第133図 楠町遺跡 土壙 (SK01・02) 実測図 [1/60]

溝 (SD)

ほぼ南北方向に2条の溝を検出した。

SD01 (第132図)

今回の調査では前年度の南北に9.5m程検出された。溝の幅は約2.5m、北側で深さ25cm (底面標高34.0m)、南側で深さ30cm (底面標高33.96m)。溝の両側の小溝によって大きく削平されている。溝内の堆積土も柔らかく近世の溝と思われる。

SD02 (第132図)

SD01の西側で検出された小溝で今回の調査では前年度の南北に4.5m程検出された。溝の幅は約50cm、北側で深さ8cm (底面標高34.18m)、南側で深さ20cm (底面標高34.09m)。溝内の堆積土も柔らかく近世の溝と思われる。

ピット

直径20cm、深さ10cm前後の小穴でまとまるものはない。

(3) まとめ

今回発見された遺構は、縄文時代の落とし穴2基と時期不明の溝2条、ピットがある。

落とし穴（SK01、02）は隣接して造られ、ほぼ南北の主軸方位や床面に穿いた小ピットの配列などに共通点があり、ほぼ同時に掘削されたものと思われる。調査区から西側は少しずつ低くなり、遺構から西100m程の所に現在でも用水路が流れており、湿地又は水場のあった可能性がある。この水場を求めてくる猪等の捕獲のため、水場周辺に落とし穴を設置したものと考えられる。南北方向に検出された溝（SD01、02）は遺物が全く出土していないが、溝内の堆積土から近世以降の溝と思われ、隣接する近世から近代の墓地との関連も考えられる。

平成18年度調査

1 柳遺跡（2次調査） 4・5地点

（1）調査の概要

平成18年度は柳遺跡（1次調査）に続き、路線内で建物の移転が済んだ北側隣接地（4地点）、及び、トラック等の使用道路北側（5地点）の調査を実施した。なお、調査対象地の西側（6地点）はトラクトの出入りのため調査できず、次年度以降の調査となった。

調査前には大型の倉庫が建っていたが、発掘調査の結果、盛土下約2mに良好な状態で遺構が残っていた。

（2）遺構と遺物

4 地点

今回発見された遺構は、弥生時代中期の竪穴住居8軒、土壇12基、溝3条、多数の柱穴がある。遺構はほぼ全域で検出された。

竪穴住居（SB）

第4地点で竪穴住居はSD01とSD09に挟まれた、約20m間に集中して方形の竪穴住居8軒が発見された。いずれも土壇や溝によって大きく削平を受けている。

SB02（第135・142・149～151図・図版14）

調査区のほぼ中央で発見された。東側の一部がSD10によって切られている。南北の長さ4.8m、東西の長さ2.6m、長方形の竪穴住居である。床面は南端から1.6mで3-4cmほど高く造られベット状の遺構となる。床面までの壁は北側で3-5cm前後、南側で3-4cm前後残っている。中央には80×35cmの範囲で浅い窪みに炭化物と焼土が見られ、炉跡と思われる。床面には直径50cm、深さ30cm前後のピットがあるが、建物の柱とは考え難い。遺物として弥生時代中期の甕が出土している。

SB03（第135・142・150図・図版14・15）

調査区の北端で発見された。北側の1/3をSB06と切り合っている。南北の長さ3.4m、東西の長さ3.6m、方形の竪穴住居である。床面までの壁は北側で2-5cm前後、南側で3cm前後残っている。中央には直径40cm、深さ8cmのピットがあり炭化物と焼土が見られ、炉跡と思われる。床面には直径30cm、深さ20cm前後のピットがあるが、建物の柱とは考え難い。遺物として弥生時代中期の甕・石のみが出土している。

第 134 図 柳遺跡 2 次 遺構配置図 [1/400]

SB04 (第136・142・149・151図・図版14)

調査区の南端で発見された。東側をSB05と切り合っている。南北の長さ3.15m、東西の長さ2.6m、長方形の竪穴住居である。床面までの壁は北側で2-4cm前後、南側で5-9cm前後残っている。床面には多数のピットが存在するが、炉跡、建物の柱は不明である。遺物として弥生時代中期の壺、鉢が出土している。

SB05 (第136・142・149図・図版15)

調査区の南端でSB04と切り合い、SD10に切られている。南北の長さ4.15m、東西の長さ4.2m、方形の竪穴住居である。床面までの壁は北側で4-8cm前後、南側で8-17cm前後残っている。中央には直径50cm、深さ6cmのピットがあり炭化物と焼土が見られ、炉跡と思われる。床面には直径20-60cm、深さ20cm前後のピットが多数あるが、建物の柱は不明である。遺物として弥生時代中期の甕、丹塗り無頸壺、筒型器台が出土している。

SB06 (第135・142図・図版14・15)

調査区の北端で発見された。南側をSB03、東側をSD07と切り合っている。南北の長さ3.6 + a m、東西の長さ4.3 + a m、方形の竪穴住居と思われる。床面までの壁は北側で3-10cm前後、南側で5cm前後残っている。北側壁付近に炭化物が存在するが、炉跡ではない。床面からはピット等は検出されなかった。遺物として弥生時代中期の甕が出土している。

SB07 (第135・142・148・153図・図版15)

調査区の北端で発見されたが、1/2は調査区外となる。西側をSB06、南側の一部をSK20と切り合っている。南北の長さ3.8 + a m、東西の長さ4.0 + a m、方形の竪穴住居と思われる。床面までの壁は北側で5cm前後、南側で20cm前後残っている。床面からはピット等は検出されなかった。遺物として弥生時代中期の壺(蓋)、鉢、投弾が出土している。

SB08 (第136・143図・図版15)

調査区のほぼ中央で発見された。東南隅をSK19と切り合っている。南北の長さ3.8m、東西の長さ4.0m、方形の竪穴住居で、南東隅と北西隅は一部内側に食い込んでいる。床面までの壁は北側で2-4cm前後、南側で2cm前後残っている。床面中央には80×55cm、深さ4cmの楕円形ピットがあり炭化物と焼土が見られ、炉跡と思われる。床面には多数のピットが存在するが、建物の柱は不明である。遺物として弥生時代中期の壺、蓋が出土している。

SB09 (第136図・図版16)

調査区の北端で発見された。わずかに南西隅の一部分を検出したのみで、大半は調査区外となる。南北の長さ1.5m、東西の長さ2.0m分だけを検出、方形または、長方形の竪穴住居か不明。床面までの壁は5-10cm前後。遺物は出土しなかった。

土塋 (SK)

調査では12基の土塋が発見された。中心は調査区の南側でSD01の緩やかな落ち際に11基が固まって発見されている。

SK11 (第138・144図・図版16)

SK12、21と切り合う。隅丸長方形で長さ2.75m、幅1.7mの土塋、深さ30-40cm

m。遺物として弥生時代中期の壺、甕、器台が出土している。

SK12 (第138図・図版16)

隅丸長方形で長さ1.7m、幅1.1mの土壇、深さ30cm。遺物は出土しなかった。

SK13 (第138図・図版16)

長方形で長さ3.25m、幅1.00mの土壇、深さ40cm。遺物は出土しなかった。

SK14 (第138・144図・図版17)

隅丸長方形で長さ1.5m、幅1.0mの土壇、深さ25cm。遺物として弥生時代中期の甕、器台が出土している。

SK15 (第138図・図版17)

不正形で長さ1.0 + a m、幅0.9mの土壇で、深さ20cm。弥生時代中期の甕が出土している。

SK16 (第138・144図・図版17)

SK17、12と切り合う。隅丸長方形で長さ1.55m、幅0.9mの土壇で、深さ45cm。遺物は弥生時代中期の甕が出土している。

SK17 (第138・144・151・152図・図版17)

SK16、19と切り合う。隅丸長方形で長さ2.2m、幅1.9の土壇で、深さ55cm。遺物として弥生時代中期の甕、器台、砥石、石庖丁が出土している。

SK18 (第138・145図・図版17)

長方形で長さ2.2 + a m、幅1.25の土壇で、深さ50cm。遺物として弥生時代中期の甕、器台が出土している。

SK19 (第138・145・148・151図・図版17)

楕円形で長さ0.75m、幅0.65の土壇で、深さ10cm。遺物として弥生時代中期の壺、甕、土製投弾が出土している。

SK20 (第135・145図・図版15・18)

SB07に隣接しており、隅丸長方形で長さ1.3m、幅0.95mの土壇で、深さ20cm。遺物として弥生時代中期の甕が多く出土している。

SK21 (第138図・図版16)

楕円形で長さ1.05m、幅0.75mの土壇で、深さ25cm。遺物は出土しなかった。

SK22 (第138図・図版18)

調査区の北端で検出、隅丸長方形で長さ1.25m、幅0.85mの土壇で、深さ35cm。遺物は出土しなかった。

溝 (SD)

調査では3条の溝が発見された。

SD09 (第134・147～152図)

調査区東端で発見され、東側の大半は調査区外となるが溝の幅の東端をSK22、SB04付近までとすると北側で15 + a m、南側で9.5 + a mとなる。北端の底面で最も浅いところでは10cm程 (底面標高34.68m)、南側で最も深いところは67cm (底面標高34.02m)

で溝としては緩やかに立ち上がり、両端とも高低差がほとんど見られない。溝底には小溝や落ち込み等の凹凸が著しい。溝内からは弥生時代中期の壺、甕、大型甕、鉢、高杯、器台と丹塗の壺、甕、鉢、高杯も大量に出土している。

SD10 (第134・147図・図版15)

調査区の北端から南側にややカーブしながら延びる溝で12m検出した。溝の幅は0.70-0.80mで、北側で少し広がる。深さも北側で8cm(底面標高34.61m)、南側で5cm(底面標高34.66m)。溝内からは弥生時代中期の甕が出土している。

SD11 (第134図)

調査区中央からの東西に延びる溝でSD09に切られており、2.5m検出した。溝の幅は0.40-0.50mで、深さも東側で10cm(底面標高34.64m)、西側で18cm(底面標高34.54m)。溝内からは建物は出土していない。

5 地点

今回発見された遺構は、弥生時代中期の竪穴住居4軒、土壇28基、溝3条と多数の柱穴がある。遺構はほぼ全域で検出されが、調査区の北側は礫層が大きく露出しており遺構はほとんど検出できなかった。

竪穴住居

竪穴住居は調査区中央から東側に4軒発見された。SB10は削平が著しく、SB11、12、13は比較的よく残っていた。

SB10 (第137図・図版20)

調査区の中央で発見された。東側をSD14と切り合っている。南北の長さは不明、東西の長さ3.9+a m、ほぼ方形の竪穴住居と思われる。床面は大きく削平されており、かろうじて竪穴住居の掘り込みが確認された。壁は北側は検出できず、南側で2cm前後残っているにすぎない。床面には多数のピットが存在するが、炉跡、建物の柱は不明である。遺物は出土しなかった。

SB11 (第137・143・152図・図版20)

調査区東端で発見され一部調査区外。北西-南東の長さ3.7+a m、北東-南西の長さ2.8m、隅丸長方形の竪穴住居である。床面までの壁は深く北側で30cm前後、南側で26-28cm前後残っている。床面には多数のピットが存在するが、建物の柱、炉は不明である。遺物として弥生時代中期の甕、丹塗り筒型器台の脚部、石庖丁が出土している。

SB12 (第137・143・148図・図版20)

SB11に並んで発見され、東南隅をSB13と切り合っている。南北の長さ2.4m、東西の長さ5.0m、長方形の竪穴住居である。床面までの壁は良く残っており北側で30-40cm前後、南側で22-28cm前後残っている。床面には小ピットが存在するが、建物の柱、炉は不明である。遺物として弥生時代中期の壺、手捏土器が出土している。

SB13 (第137・143・149・151図・図版21)

調査区の南端で発見され、南側の一部は調査区外で、SB12と切り合っている。南北の長さ4.7 + a m、東西の長さ5.7 + a m、長方形の竪穴住居と思われる。床面までの壁は北側で10 cm前後、西側で5 - 10 cm前後残っている。床面には大小のピットが存在するが、建物の柱は不明である。中央やや南側の直径40 cm、深さ4 cmのピット内に炭化物、焼土があり、炉跡と考えられる。炉跡周辺から遺物が多く検出された。遺物として弥生時代中期の壺、甕、丹塗り壺、石匙、砥石が出土している。

土壙 (SK)

調査区北側礫層露出部分を除きほぼ全域で28基の土壙が発見された。いずれも小型の土壙が多いが中でも中央南側で検出された土壙群は整然と並んでおり、また、床面に柱穴を持つものも多く大型建物の掘り方の可能性が強い。

SK23 (第138・150図・図版18)

調査区の西端で検出、楕円形で長さ0.95 m、幅0.75 mの土壙で、深さ22 cm。遺物として扁平片刃石斧が出土している。

SK24 (第138・146図・図版21)

調査区の北端で検出、SK25と切り合う。楕円形で長さ0.85 m、幅0.6の土壙で、深さ47 cm。遺物として弥生時代中期の甕が出土している。

SK25 (第138図・図版21)

調査区の北端で検出、SK24と切り合う。隅丸長方形で長さ1.2 + a m、幅0.65 mの土壙で、深さ15 cm。遺物は出土しなかった。

SK26 (第138・151図・図版21)

隅丸長方形で長さ1.05 m、幅0.7 mの土壙で、深さ22 cm。遺物は出土しなかった。

SK27 (第138・146・149図・図版21)

隅丸長方形で長さ1.6 m、幅0.75 mの土壙で、深さ20 cm。遺物として弥生時代中期の壺、甕、石匙が出土している。

SK28 (第138・146・151図・図版22)

長方形で長さ1.4 m、幅1.05 mの土壙で、深さ12 cm。遺物は出土しなかった。遺物として弥生時代中期の甕、丹塗り甕、太型蛤刃石斧が出土している。

SK29 (第138図)

楕円形で長さ1.0 m、幅0.85 mの土壙で、深さ15 cm。遺物は出土しなかった。

SK30 (第139図・図版22)

隅丸長方形で長さ1.15 m、幅0.7 mの土壙で、深さ45 cm、床面西寄りに直径25 × 40 cmのピット。遺物は出土しなかった。

SK31 (第139・146図・図版22・24)

隅丸長方形で長さ1.2 m、幅0.6 mの土壙で、深さ56 cm、床面中央に直径20 cmのピット。遺物として弥生時代中期の甕が出土している。

SK32 (第139図・図版22)

隅丸長方形で長さ1.1m、幅0.9の土壇で、深さ42cm、床面中央に直径20cmのピット。遺物は出土しなかった。

SK33 (第139図・図版22・24)

隅丸長方形で長さ1.05m、幅0.5 + a mの土壇で、深さ10cm、床面東寄りに直径25cmのピット。遺物は出土しなかった。

SK34 (第139・151図・図版23)

隅丸長方形で長さ1.0m、幅0.8mの土壇で、深さ43cm。床面北寄りに直径20cmのピット。遺物として砥石が出土している。

SK35 (第139図・図版22・24)

隅丸長方形で長さ1.15m、幅0.75mの土壇で、深さ56cm、床面北寄りに直径30cmのピット。遺物は出土しなかった。

SK36 (第138図・図版22・24)

隅丸長方形で長さ1.0 + a m、幅0.9mの土壇で、深さ13cm、SK36、38境の床面に直径20cmのピット。遺物は出土しなかった。

SK37 (第139・149図・図版22・24)

隅丸長方形で長さ1.5m、幅0.4 + a mの土壇で、深さ43cm。遺物として弥生時代中期の壺、甕が出土している。遺物として石鏃が出土している。

SK38 (第138図・図版22・24)

隅丸長方形で長さ0.8 + a m、幅0.65mの土壇で、深さ17cm。遺物は出土しなかった。

SK39 (第138図・図版22・24)

隅丸長方形で長さ0.7 + a m、幅0.4 + a mの土壇で、深さ17cm。遺物は出土しなかった。

SK40 (第139図・図版22)

隅丸長方形で長さ1.25m、幅1.0mの土壇で、深さ43cm、床面中央に直径20cmと30cmのピット。遺物は出土しなかった。

SK41 (第139・146図・図版23)

隅丸長方形で長さ1.4m、幅0.95mの土壇で、深さ40cm、床面西寄りに直径20cmのピット。遺物として弥生時代中期の甕が出土している。

SK42 (第140・146図・図版23)

隅丸長方形で長さ1.4m、幅1.0の土壇で、深さ20cm。遺物として弥生時代中期の甕が出土している。

SK43 (第139図・図版22・24)

方形で長さ0.75m、幅0.65mの土壇で、深さ33cm床面西寄りに直径20cmのピット。遺物は出土しなかった。

SK44 (第140・146図・図版23)

SD12によって切られた円形の直径0.8mの土壇で、深さ7cm。遺物として弥生時代中期の甕が出土している。

SK45 (第140図・図版22・24)

隅丸長方形で長さ1.05m、幅0.9mの土壌で、深さ17cm。遺物は出土しなかった。

SK46 (第140図・図版22・24)

隅丸長方形で長さ0.75m、幅0.5mの土壌で、深さ21cm。遺物は出土しなかった。

SK47 (第140図・図版25)

調査区の北側で検出された隅丸長方形、長さ2.0m、幅1.5mの土壌で、深さ13cm、床面北寄りに0.6×0.5mの方形ピット。遺物は出土しなかった。

SK48 (第139図・図版22・24)

隅丸長方形で長さ0.9m、幅0.65mの土壌で、深さ50cm、床面中央に直径25cmのピット。遺物は出土しなかった。

SK49 (第139図・図版22・24)

隅丸長方形で長さ1.15m、幅0.8mの土壌で、深さ46cm、床面中央に直径20cmのピット。遺物は出土しなかった。

SK50 (第139図・図版24)

隅丸長方形で長さ1.0m、幅0.85mの土壌で、深さ41cm、床面東寄りに直径50cmのピット。遺物は出土しなかった。

溝 (SD)

調査では南北に延びる3条の溝が発見された。

SD12 (第134・149図)

調査区の北東端から南端にやや西にカーブしながら延びる溝で約13m検出した。北東端は削平されており、南側ではSK44を切っている。溝の幅は40cm-1.1mで、中程が広がる。深さも北東側で7cm (底面標高35.26m)、南側で12cm (底面標高35.29m)。溝内からは弥生時代中期の土器片、石鏃がわずかに出土している。

SD13 (第134・147・152・153図・図版25)

調査区の東側で検出した。北側から南側に一直線に延びる溝で約29m検出した。溝の幅は1.8-2.0mで、ほぼ変わらない。深さも北側で16cm (底面標高35.27m)、南側で27cm (底面標高35.23m)。溝内からは弥生時代中期の甕、壺、高杯、砥石 (砂岩)、石庖丁が出土している。

SD14 (第134図・図版25)

調査区のほぼ中央、北端から南側に一直線に延びる溝で3m検出した。SB10、SK28と切り合う。溝の幅は65cmで、深さも北側で14cm (底面標高35.29m)、南側で13cm (底面標高35.35m)。遺物は出土しなかった。

不明遺構 (SX)

SX01 (第141図・図版25)

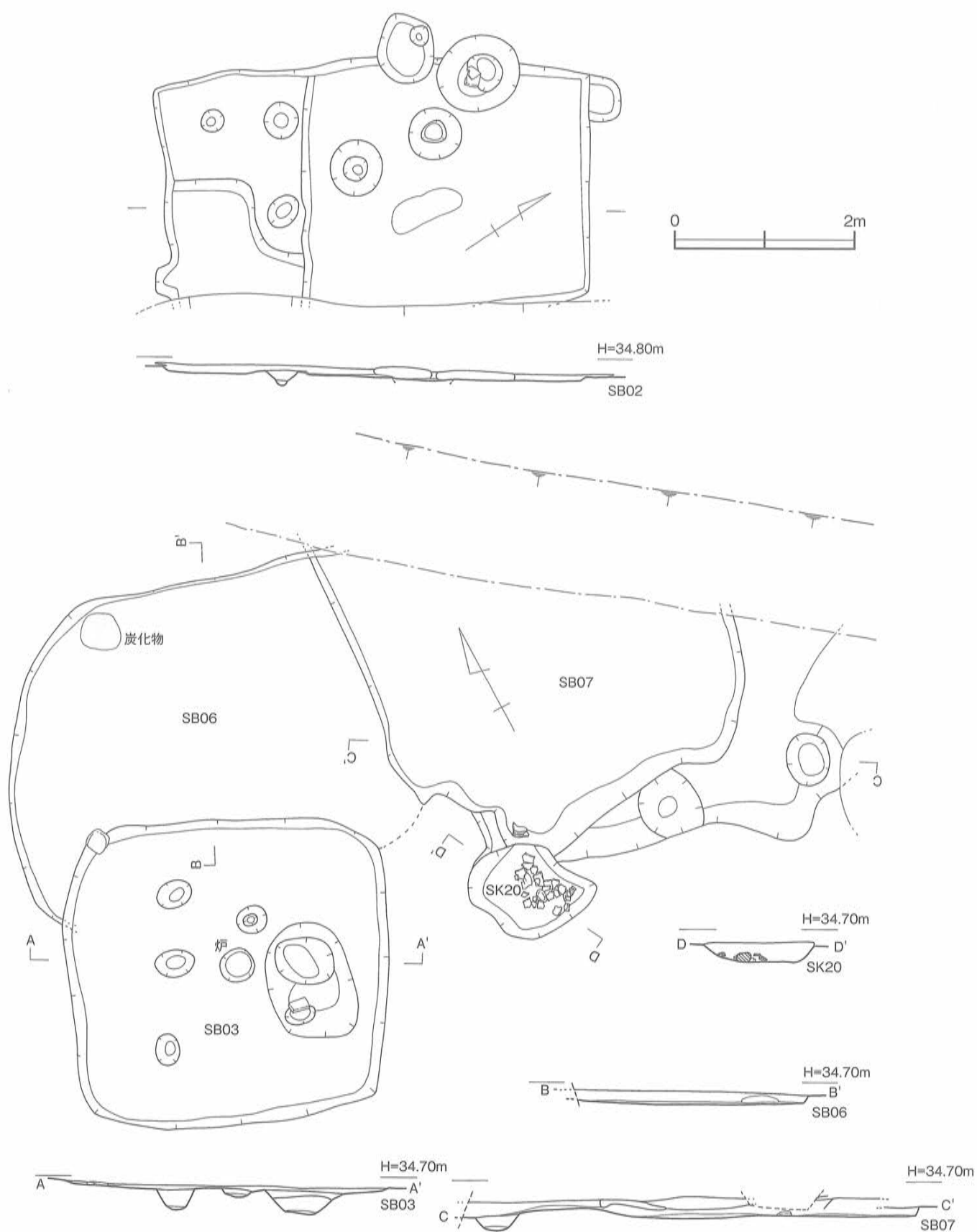
礫層中より発見された長さ3.8m、幅2.8mm、深さ50cm楕円形の土壌で、すり鉢状の底となる。出土遺物はない。

(3) まとめ

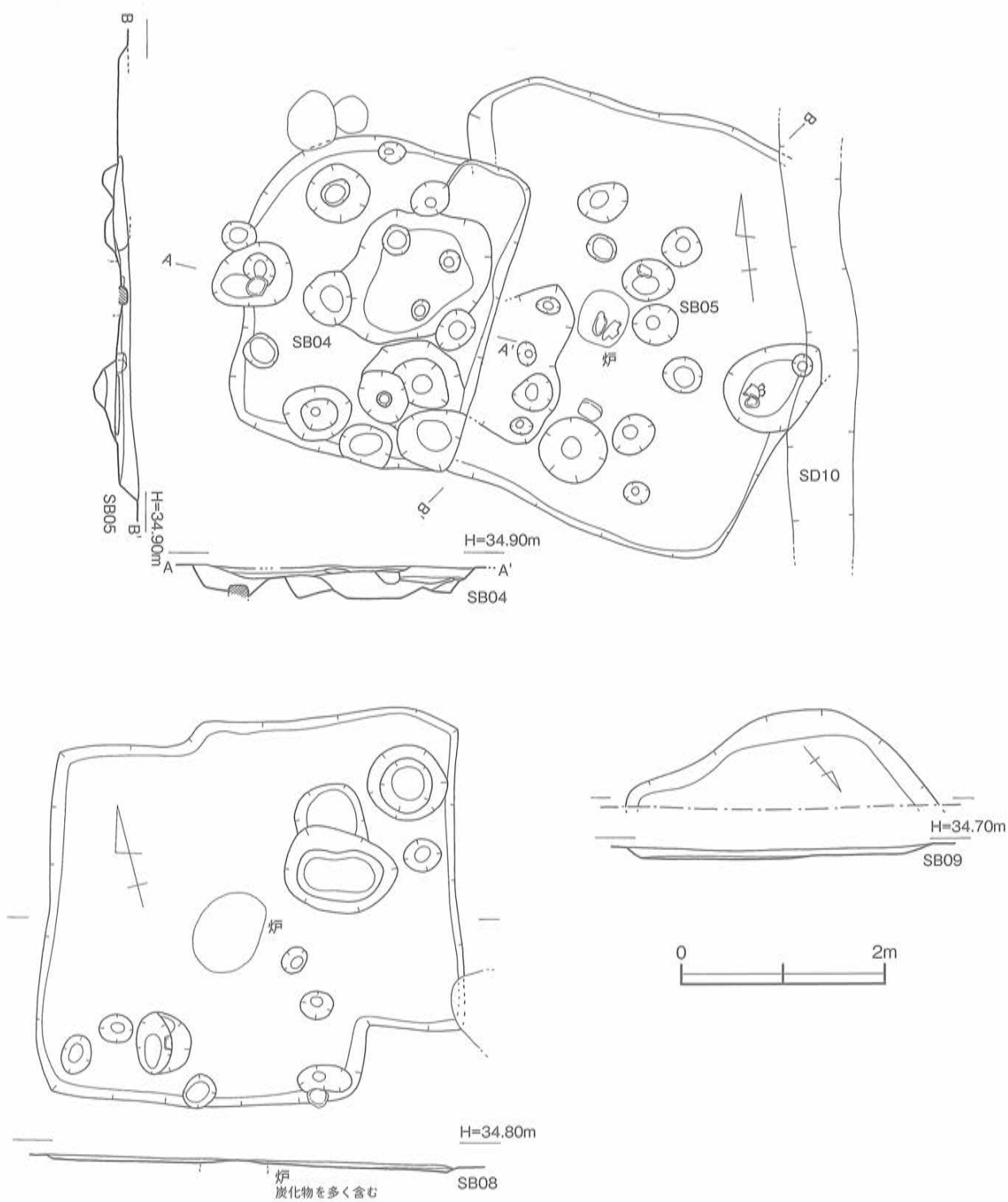
今回4・5地点の調査で発見された遺構は、中期中頃の竪穴住居12軒、土壇51基、溝4条と多数の柱穴があるが、4・5地点の中間が未調査で遺構のつながりが不明な部分もある。

中期中頃の竪穴住居は4地点で8軒、5地点で4軒が集中して発見されたが両竪穴住居群の間には幅10mの溝(SD09)があり、SB04をSD09が切っているため、本来は東端のSB07から西端のSB10間の約50m間に竪穴住居が集中して存在した事となる。しかし、4地点で8軒、5地点で4軒がいずれも切り合ったり、近接したりしているため、同時に存在した竪穴住居は最大で1/2程度ではなかったかと考えられる。竪穴住居の平面形は長方形(SB02、04、11、12、13)と方形(SB03、05、06、07、08、10)の二種類存在するが、長方形の竪穴住居の面積は8-12㎡、方形の竪穴住居の面積は12-17㎡とやや方形住居の面積が広い。竪穴住居の内部構造は床面に炉があるものが5軒あり、約半数の住居が炉を有している。柱穴については明確な柱穴を有する住居はなく、柱穴を有しない構造のものとも考えられる。土壇はほぼ3グループに分けることができる。4地点SD01の西側の緩やかな落ち際からSK11-21まで11基の土壇が集中して発見されている。隅丸長方形で大型の土壇が多く出土遺物もやや多いため廃棄のための土壇と考えられる。5地点の西端ではSK23-27まで5基の土壇が分布しているが楕円形で比較的小型の土壇が多い。用途については不明であるが、西側に続くものと思われる。5地点の中央南側から発見された整然と並ぶ土壇群(SK30-50)はいずれも隅丸長方形で、長さ1.0-1.5m、幅0.6-1.0m、深さ40cmとほぼ同規模で、床面には20-30cmピットを有している。各土壇から出土遺物の量は少ないが中期中頃の甕や壺を出土している。北側の土壇(SK30、31、48、49)の主軸は東西方向に並び、東西に整然と並ぶ土壇の主軸は南北方向が多い。これら土壇床面のピットが柱穴となる可能性が強く、各土壇は大型掘立柱建物の掘り方とも考えられ、大型掘立柱建物とすれば主軸は南北で南北5間(10m)以上、東西3間(6m)の建物となる。竪穴住居と土壇、大型掘立柱建物?と土壇同士の切り合いも少ない所から、ほぼ同時に存在していた可能性が強い。

溝として4地点からSD09、10、11の3条検出された。SD09はSB04を切り、底の凹凸も多く一挙に流れたと思われる大量の土器が出土しており、竪穴住居とほぼ同時期に増水等で流れた溝とも考えられる。SD10はSB02、05を切っておりやや新しい溝で、SD11はSD09に切られ、遺物として投弾、紡錘車、丹塗り土器等を出土しており、竪穴住居に伴う溝と思われる。5地点からSD12、13、14の3条の溝が検出された。SD12は土壇群を切りカーブしながら南に延びているが竪穴住居よりも新しい。SD13は南北に延びる溝で溝の東側には遺構がなく、西側には遺構が集中し、また、多くの遺物を出土しており、東西の区画をする溝とも思われるが、一部の調査のため不明な点が多い。



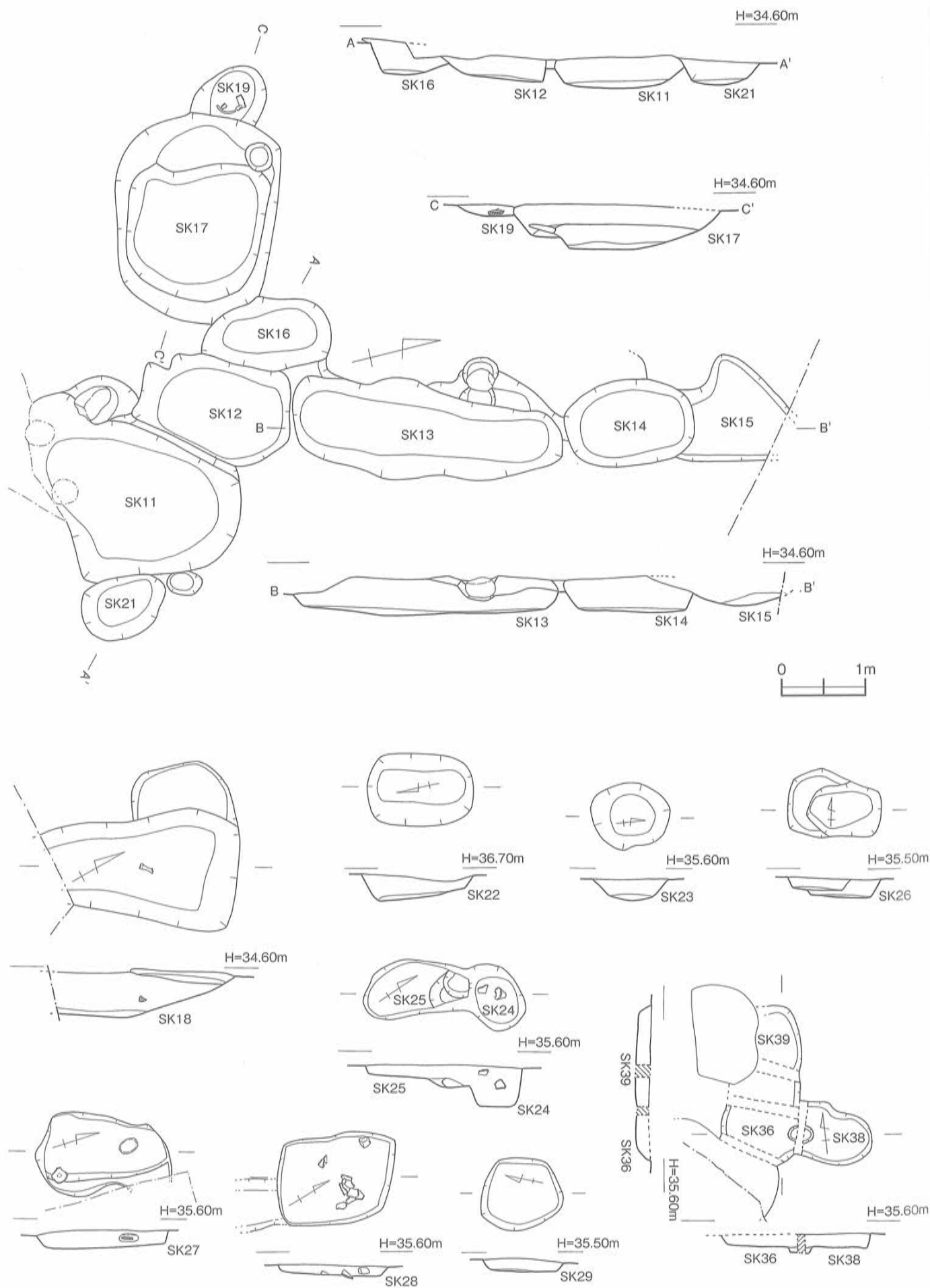
第 135 図 柳遺跡 2 次 竪穴住居 (SB02・03・06・07) 土坑 (SK20) 実測図 [1/60]



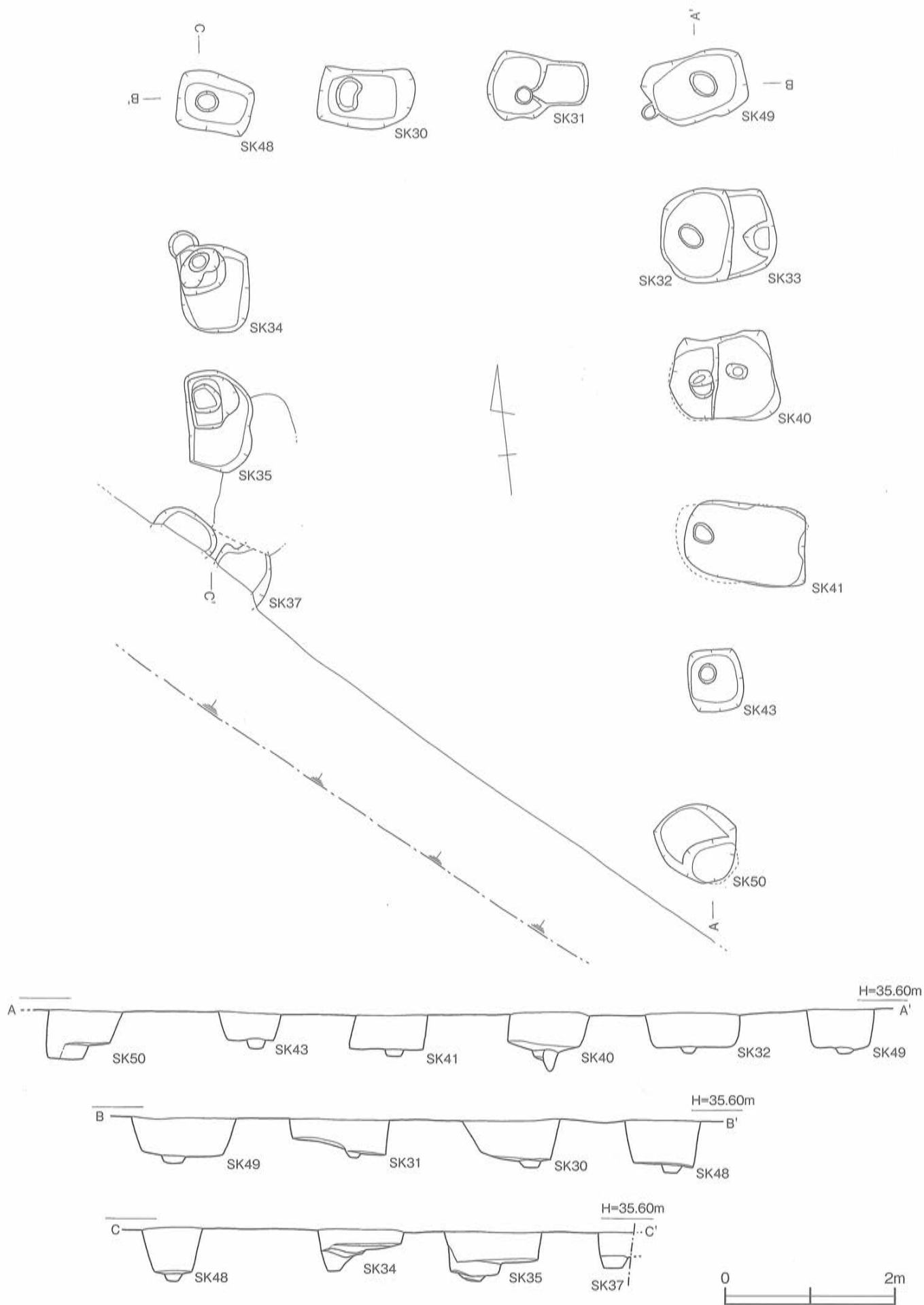
第 136 図 柳遺跡 2 次 竪穴住居 (SB04・05・08・09) 実測図 [1/60]



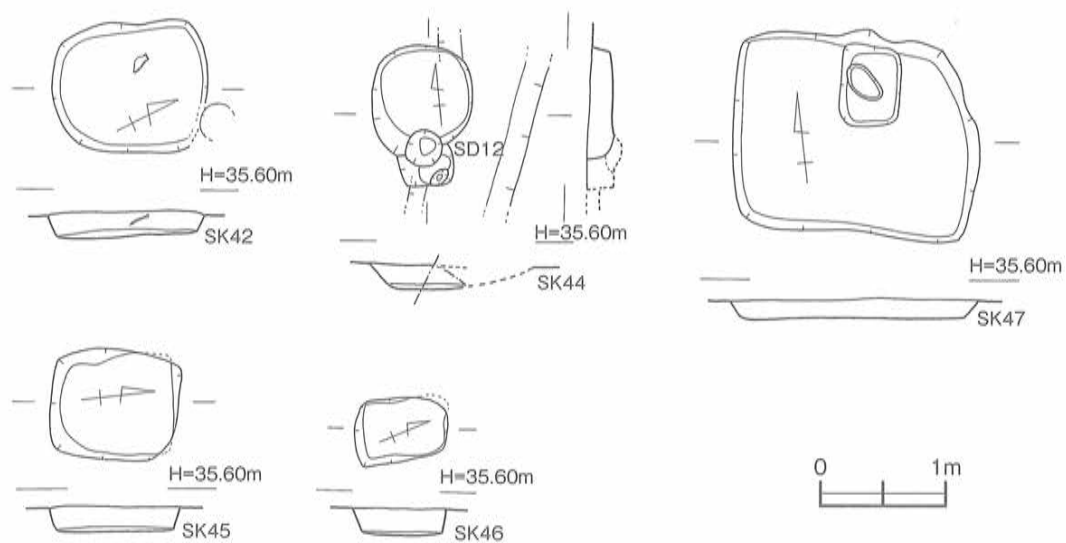
第 137 図 柳遺跡 2 次 竪穴住居 (SB10 ~ 13) 実測図 [1/60]



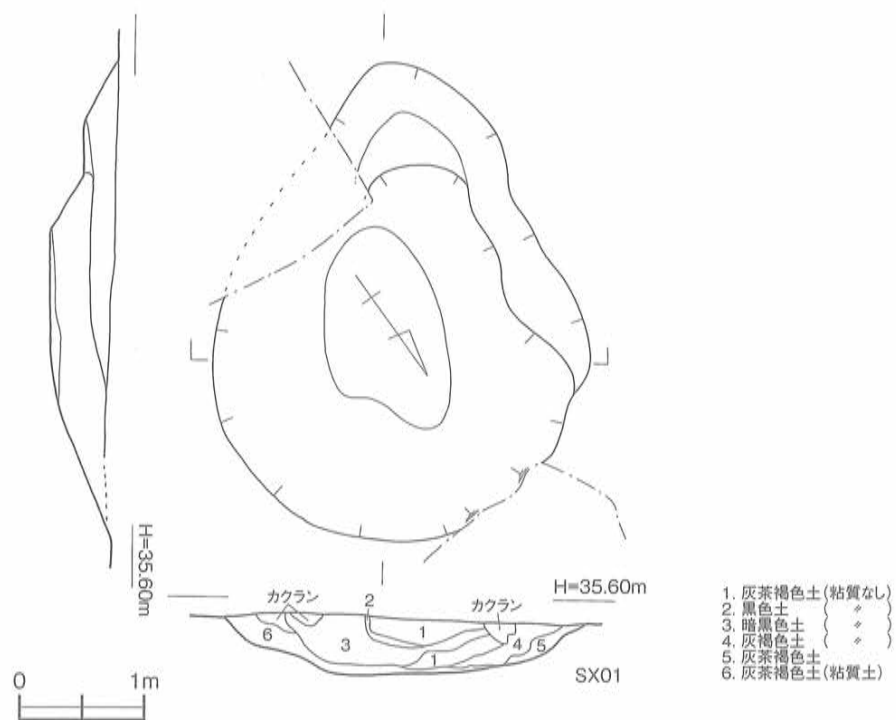
第138図 柳遺跡 2次 土壇 (SK11 ~ 19・21 ~ 29・36・38・39) 実測図 [1/60]



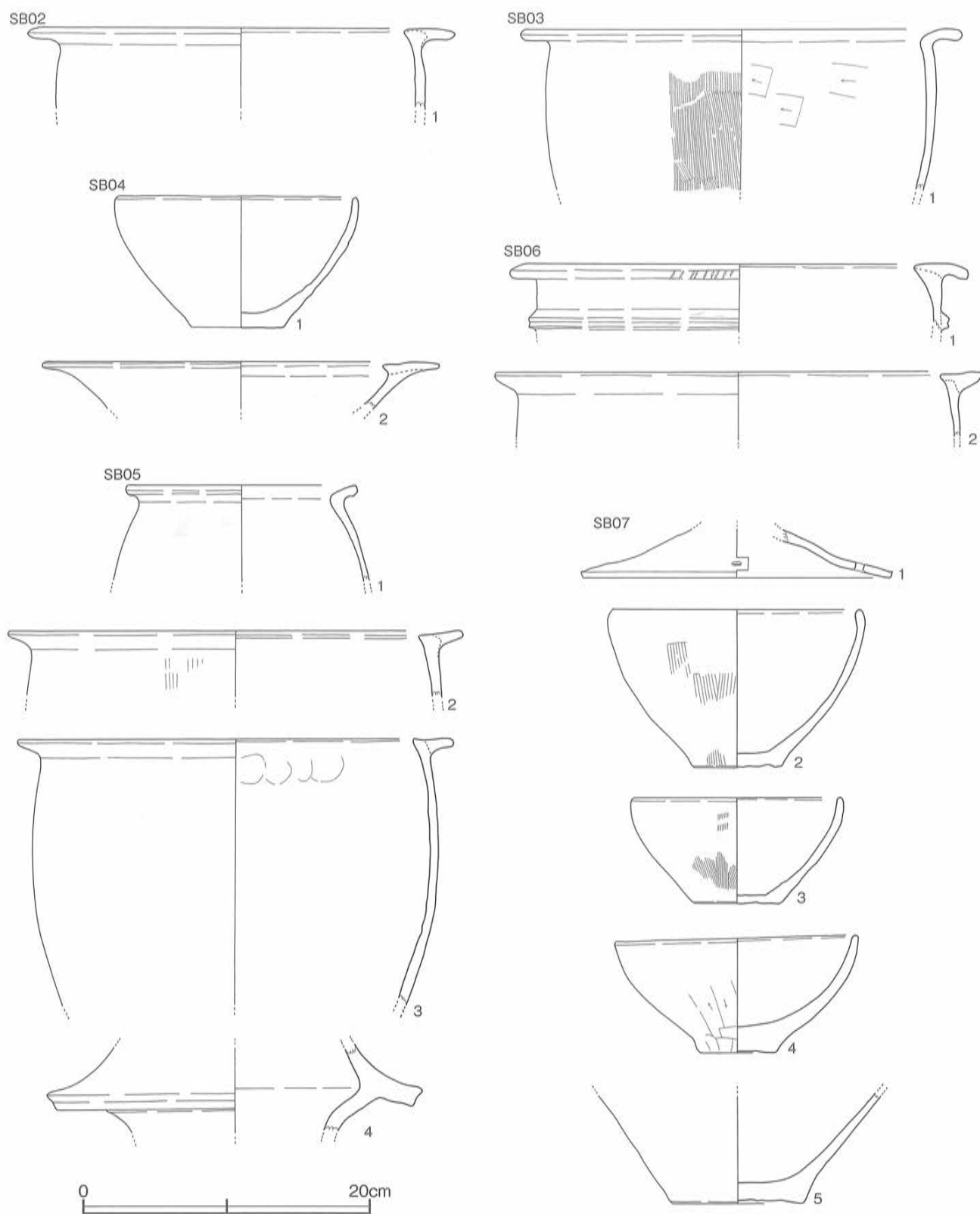
第 139 図 柳遺跡 2 次 土坑 (SK30 ~ 35 · 37 · 40 · 41 · 43 · 48 ~ 50) 実測図 [1/60]



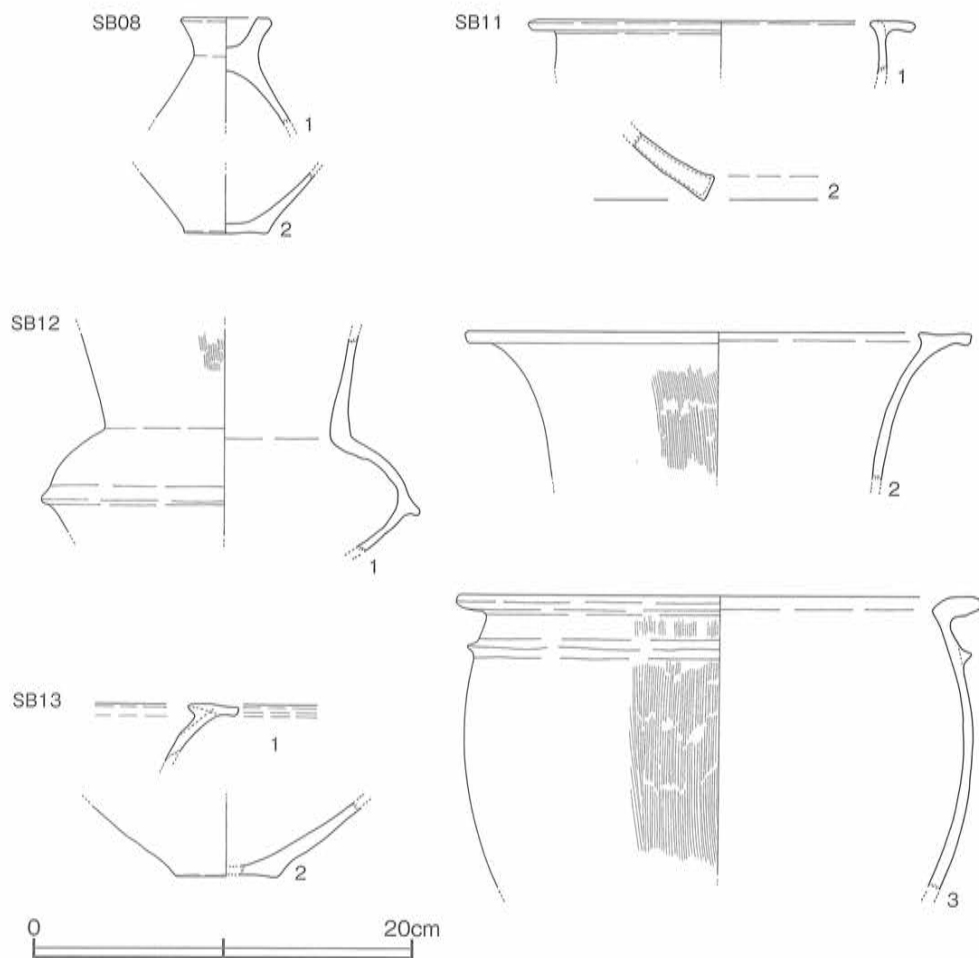
第 140 図 柳遺跡 2 次 土坑 (SK42・44～47) 実測図 [1/60]



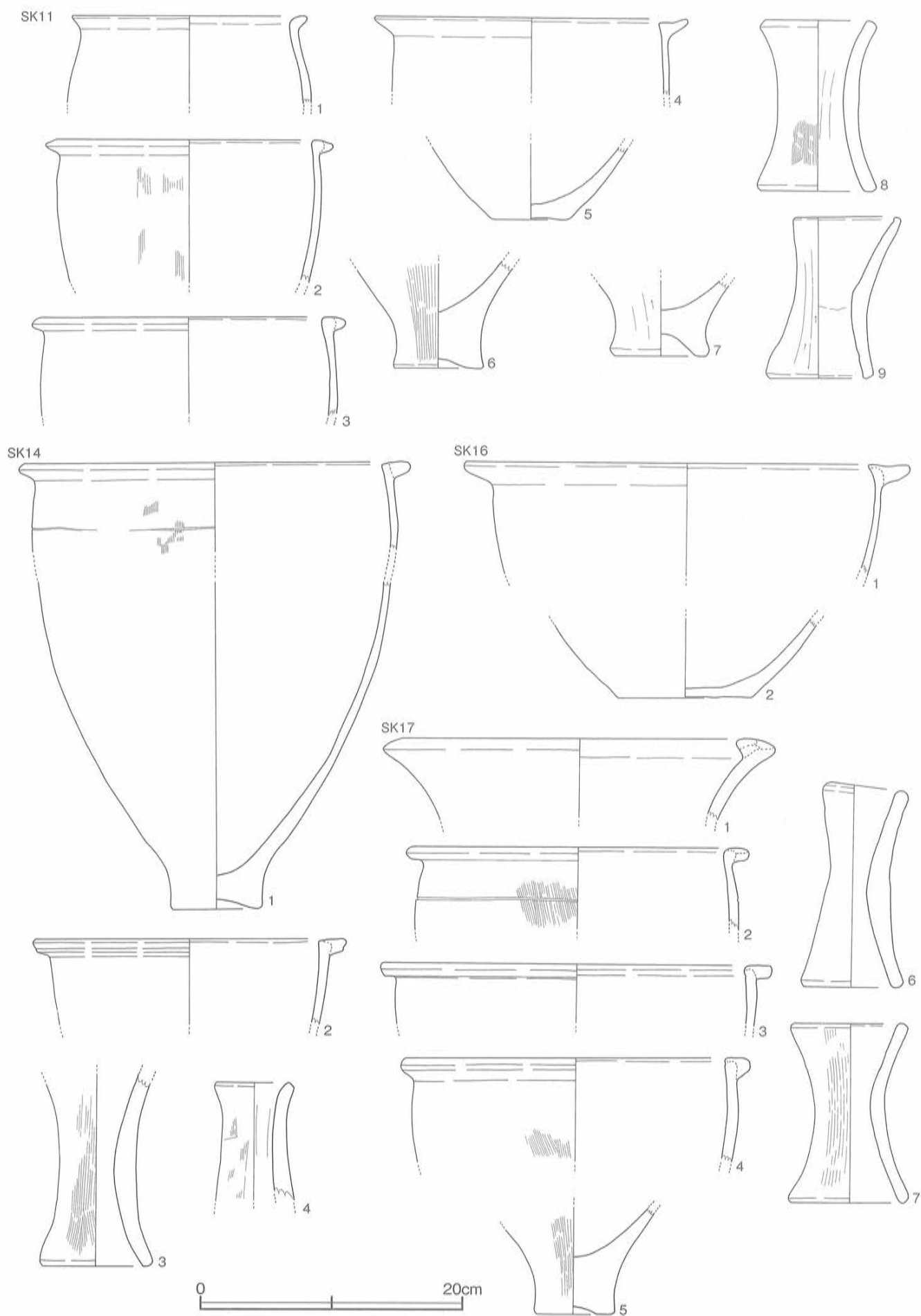
第 141 図 柳遺跡 2 次 不明遺構 (SX01) 実測図 [1/60]



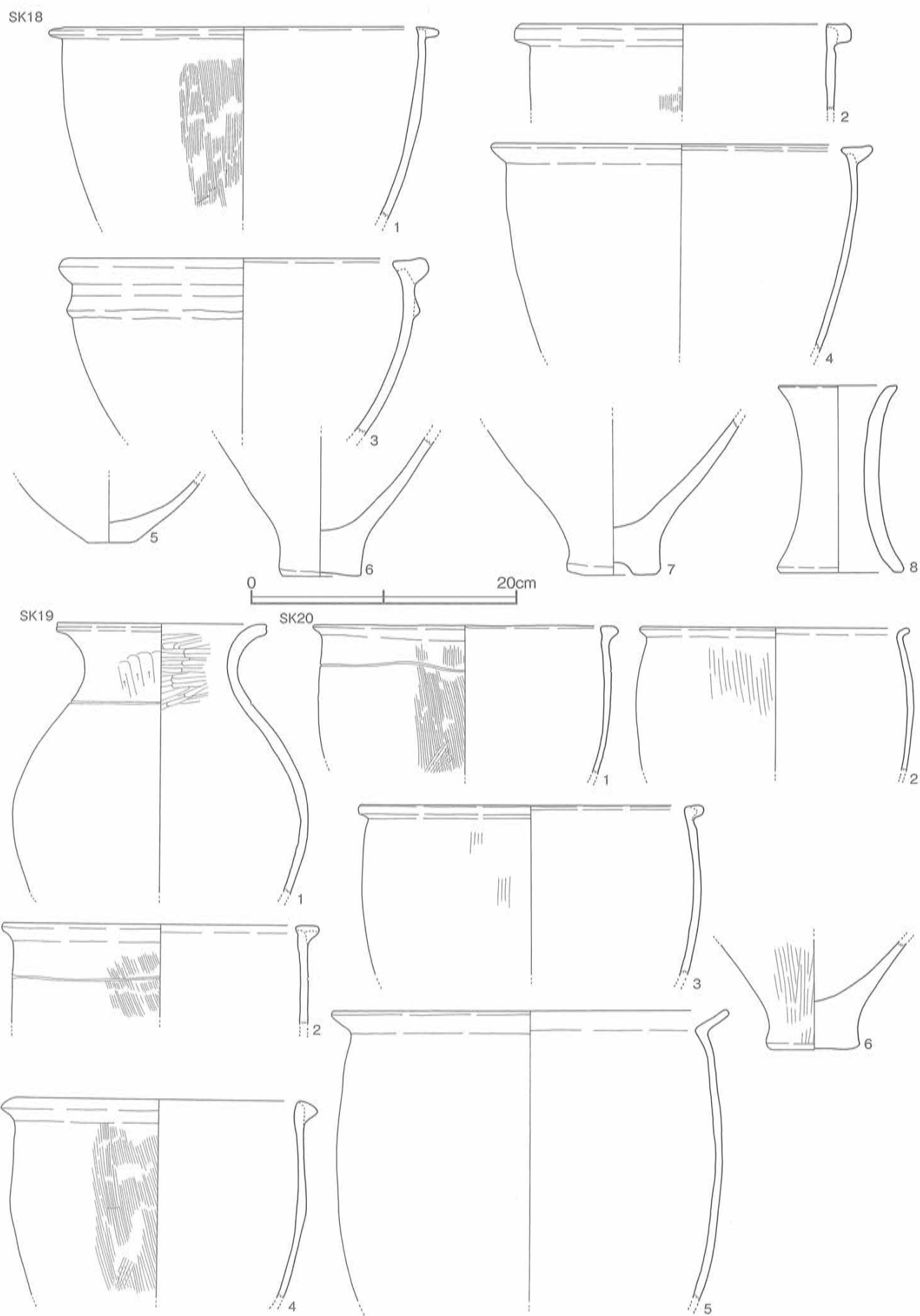
第 142 図 柳遺跡 2 次 竪穴住居 (SB02 ~ 07) 出土土器実測図 [1/4]



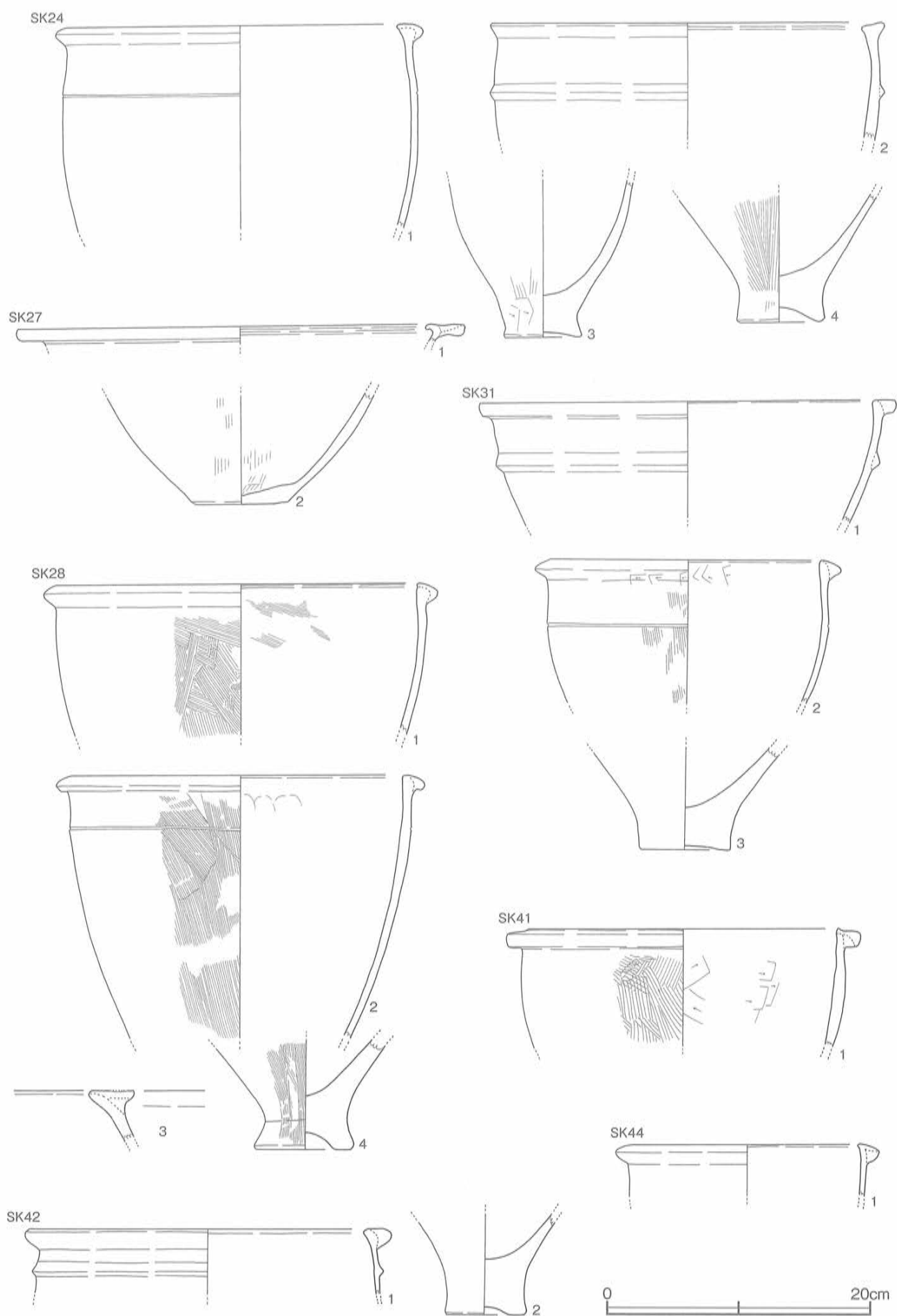
第 143 図 柳遺跡 2 次 竪穴住居 (SB08・11～13) 出土土器実測図 [1/4]



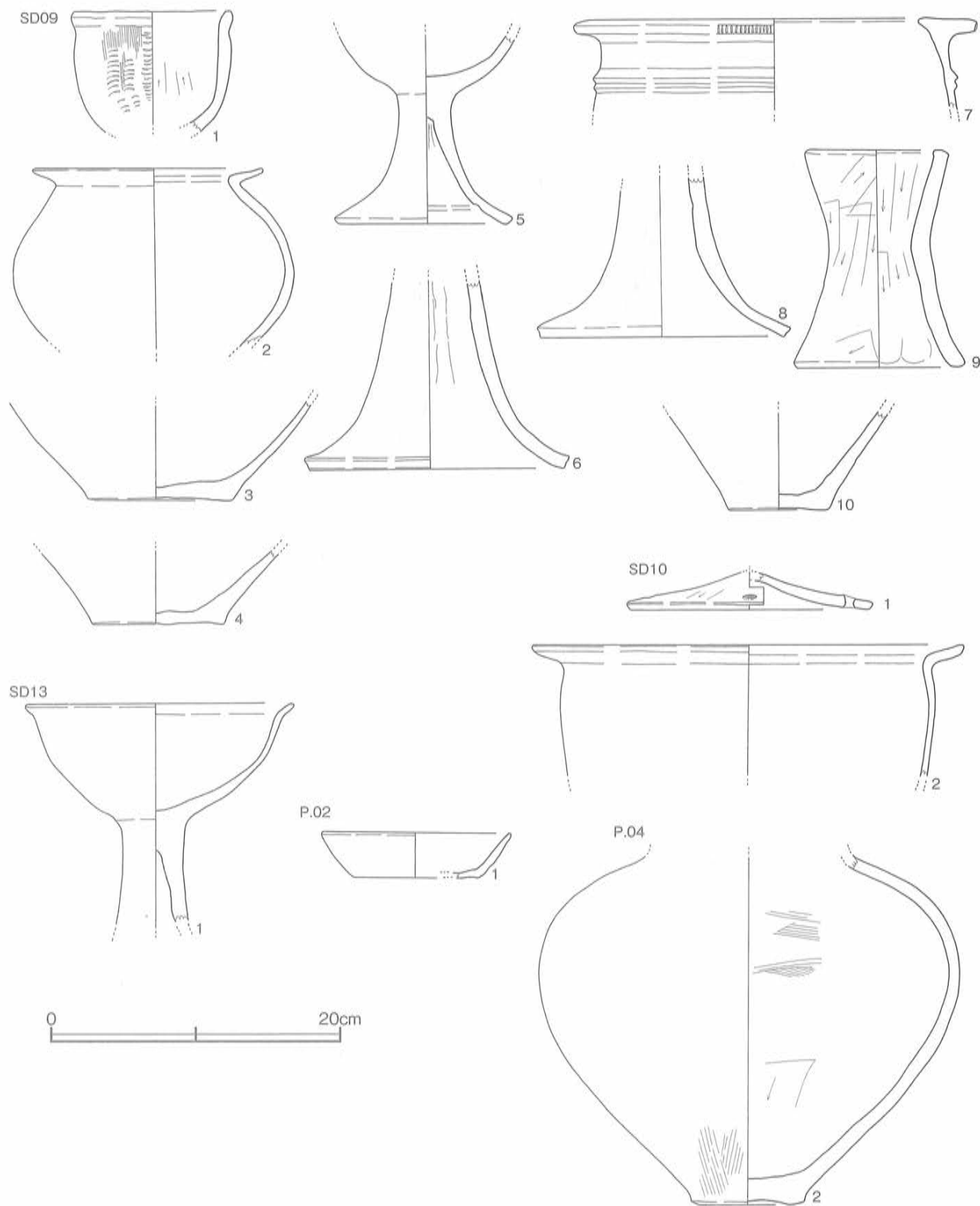
第144図 柳遺跡 土壙 (SK11・14・16・17) 出土土器実測図 [1/4]



第145図 柳遺跡2次 土壙（SK18～20）出土土器実測図 [1/4]



第 146 図 柳遺跡 2 次 土壙 (SK24・27・28・31・41・42・44) 出土土器実測図 [1/4]



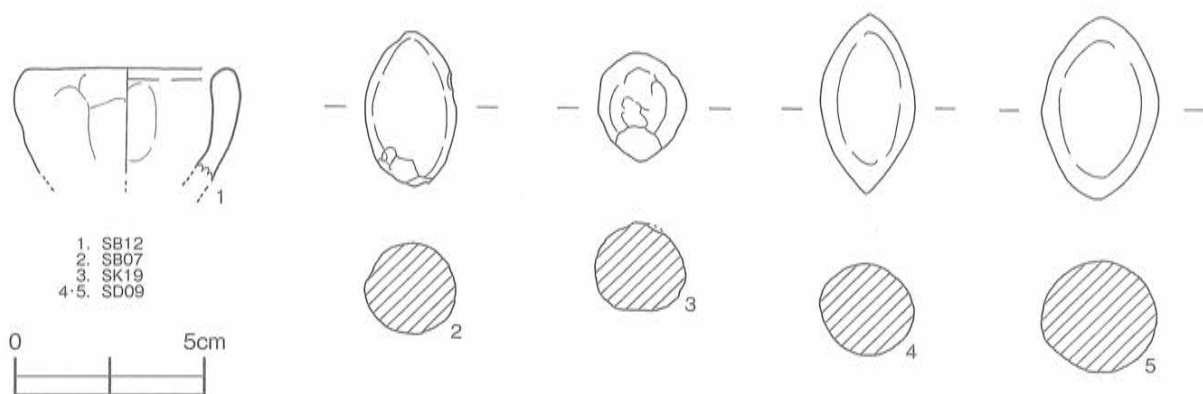
第 147 図 柳遺跡 2 次 溝 (SD09・10・13) ピット (P.02・04) 出土土器実測図 [1/4]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第142図	SB02	1	甕(口縁部片)	28			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	不良	不明	不明	
◇	SB03	1	甕(口縁部片)	30.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ヘラ調整	黒斑有り
◇	SB04	1	鉢(2/3片)	16.6	6.5	9	砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	不明(摩耗)、ナデ	不明(摩耗)	
◇	◇	2	高坏(口縁部片)	28			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色/淡茶褐色	不良	不明	不明、丹塗	
◇	SB05	1	甕(口縁部片)	16			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	丹塗/淡黄褐色	やや不良	丹塗	不明	
◇	◇	2	甕(口縁部片)	32			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	不良	不明、ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、不明	
◇	◇	3	甕(上部片)	30.4			1~7mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	やや不良	不明	指圧痕、ナデ(摩耗)	
◇	◇	4	筒形器台 (鈎部片)	鈎径 26.2			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	不明(摩耗)、 わずかに暗文痕跡	不明	
◇	SB06	1	甕(口縁部片)	32 (24.4)			砂粒を含む。	茶褐色	不良	不明、工具による圧 痕、丹塗	不明	
◇	◇	2	甕(口縁部片)	33.8 (28.2)			砂粒を含む。	淡黄褐色	やや不良	不明(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◇	SB07	1	蓋(底部片)		21.6		1~3mm大の小石が多く混ざる。 砂粒を含む。赤粒子がわずかに混ざる。	淡黄茶褐色	やや不良	不明(摩耗)、穿孔、 不明	ナデ(やや摩耗)、 不明	
◇	◇	2	鉢(1/4片)	17.2	6.2	11	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(摩耗)、不明	不明	黒斑有り
◇	◇	3	鉢(1/2片)	14.4	3.2	7.3	小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄灰褐色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)	不明、ナデ	黒斑有り
◇	◇	4	鉢(復原完形)	16	5.5	8	1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整	ヨコナデ、ナデ	
◇	◇	5	甕(底部片)		9.4		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/灰黄褐色	不良	不明	不明	
第143図	SB08	1	蓋(上部片)		つまみ 6		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/黒灰褐色	不良	不明、ナデ	不明	スス付着
◇	◇	2	壺(底部片)		5.7		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	不良	不明	不明	
◇	SB11	1	甕(口縁部片)	26 (20)			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	不良	ヨコナデ、不明	不明	
◇	◇	2	筒形器台 (底部細片)				砂粒を含む。	淡灰褐色わずかに丹塗がのこ る	不良	丹塗(摩耗)	不明	
◇	SB12	1	壺(胴中央部片)				1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色/暗黄茶灰褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明(摩耗)、 接合ナデ	
◇	◇	2	壺(口縁部片)	27			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色/暗黄灰褐色	やや不良	不明(摩耗)、細かい ハケ目(やや摩耗)	不明(摩耗)、 ヨコナデ	
◇	SB13	1	壺(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗灰褐色/黄褐色	不良	不明	丹塗	
◇	◇	2	壺(底部片)		7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色/暗褐色	普通	ナデ	ナデ	
◇	◇	3	甕(胴上部片)	34.6			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色/淡灰乳褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコナデ、 細かいハケ目(摩耗)	ヨコナデ、 不明(摩耗)	スス付着
第144図	SK11	1	甕(口縁部片)	18			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/ 灰色	不良	不明	不明	
◇	◇	2	甕(上部片)	20			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)	不明、ナデ(摩耗)	
◇	◇	3	甕(口縁部片)	22.4			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	不良	不明	不明、ナデ(摩耗)	
◇	◇	4	甕(口縁部片)	24 (19.6)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	不良	不明	不明	
◇	◇	5	壺(底部片)		5.6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	灰黄褐色	やや不良	不明(摩耗)、不明	不明	黒斑有り
◇	◇	6	甕(底部片)		6.8		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄灰褐色	普通	ハケ目(やや摩耗)、 ナデ	不明(摩耗)	
◇	◇	7	甕(底部片)		7		1~9mm大の小石が混ざる。砂粒 を含む。赤粒子がわずかに混ざる。	淡黄褐色	普通	ヘラ調整後ヨコナ デ、不明(摩耗)	ナデ	
◇	◇	8	器台(2/3片)	9	9	13	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	不良	不明、ハケ目(摩耗)、 ヨコナデ	不明、 しぼり痕(摩耗)	
◇	◇	9	器台(4/5片、底部、 口縁部一部欠損)	7.9	8.2	12.3	砂粒を含む。	黄茶褐色	普通	ヨコナデ(摩耗)、ヘ ラ調整(摩耗)、不明	ヨコナデ、ナデ(摩耗)、 接合痕、ナデ	
◇	SK14	1	甕(1/2片)	29	7	34	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡茶褐色	不良	不明、ハケ目(摩耗)、 うすい沈線、不明	不明	
◇	◇	2	甕(口縁部片)	24			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤黄褐色	不良	不明、ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、不明	
◇	◇	3	器台(2/3片)		8		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶黄褐色	普通	ハケ目(摩耗)	ナデ	
◇	◇	4	器台(上部片)		5.4		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶黄褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、 ヨコナデ	ヨコナデ、 ヘラ調整(摩耗)	
◇	SK16	1	甕(口縁部片)	34 (27.6)			1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	明黄褐色	やや不良	不明、不明(摩耗)	不明(摩耗)	
◇	◇	2	甕(底部片)		10		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄黒灰褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明(摩耗)	
◇	SK17	1	甕(口縁部片)	27			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	不明(摩耗)、不明	ヨコナデ(摩耗)	
◇	◇	2	甕(口縁部片)	25			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄褐色/明茶褐色	普通	不明(摩耗)、不明、ヨコナ デ、浅い沈線、ハケ目(やや摩 耗)	ナデ	
◇	◇	3	甕(口縁部片)	29.8 (25.4)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黒灰色	やや不良	不明(摩耗)	不明(摩耗)	
◇	◇	4	甕(口縁部片)	26			1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	やや不良	不明、 一部ハケ目残痕	不明(摩耗)	
◇	◇	5	甕(底部片)		6.1		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗茶褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、 不明、ナデ	不明(摩耗)	
◇	◇	6	器台(復原完形)	6.5	7.9	15.4	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	不明	ナデ(摩耗)	
◇	◇	7	器台(2/3片)	8.3	8.7	13.6	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)	不明	

表 18 柳遺跡 2 次 SB・SK・SD・ピット 出土土器観察表 ①

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第145図	SK18	1	甕(胴上部片)	26.8			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰黒褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨコ ナデ、ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	2	甕(口縁部片)	24.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄茶褐色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)	不明	
◆	◆	3	鉢(胴上部片)	26.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色/黒褐色	普通	ヨコナデ、 磨きがかかる(摩耗)	ヨコナデ、磨きがかか る(やや摩耗)	
◆	◆	4	甕(上部片)	29 (24)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	不良	不明	不明	
◆	◆	5	壺(底部片)		3.5		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色/暗灰褐色	やや不良	磨きがかかる、ナデ	不明	黒斑有り
◆	◆	6	甕(底部片)		6		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、ナデ	不明	
◆	◆	7	甕(底部片)		6.7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	不良	ナデ(摩耗)、不明、 ナデ	不明	
◆	◆	8	器台(2/3片)	9	9.2	14.1	1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	赤茶褐色	やや不良	不明	不明、ナデ(摩耗)	
◆	SK19	1	壺(1/4片)	15.8			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ磨き、 不明(摩耗)	ヨコナデ、磨き後ヘラ調整、 浅い沈線、不明(摩耗)	
◆	◆	2	甕(口縁部片)	23.6			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、浅い沈線、ハケ 目後ナデ(やや摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◆	SK20	1	甕(胴上部片)	22.7			1~5mm大の小石が多く混ざる。 砂粒を含む。赤粒子がわずかに混ざる。	黄茶褐色	やや不良	不明(摩耗)、ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、浅い沈線、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ、 不明(摩耗)	
◆	◆	2	甕(上部片)	20			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色/黄茶褐色	やや不良	不明、 ハケ目(やや摩耗)	不明	
◆	◆	3	甕(上部片)	25.4			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色	不良	不明、ハケ目(摩耗)	不明	
◆	◆	4	甕(胴上部片)	21.8			1~8mm大の小石が多く混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、 ハケ目(やや摩耗)	ヨコナデ、一部ナデ、 不明(摩耗)	黒斑有り
◆	◆	5	甕(上部片)	25.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄灰褐色	不良	不明	不明	
◆	◆	6	甕(底部片)		7		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶褐色/黄茶褐色	やや不良	ハケ目、 ハケ目(摩耗)	不明	
第146図	SK24	1	甕(上部片)	26			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	不良	不明、ヨコナデ、沈線	ヨコナデ、不明	
◆	◆	2	甕(上部片)	30			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/赤茶灰褐色	不良	不明	不明	
◆	◆	3	甕(底部片)		5.9		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)、 ヘラ調整	ナデ	
◆	◆	4	甕(底部片)		6		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	不良	ハケ目、ハケ目後ヨ コナデ、不明	不明	
◆	SK27	1	高坏(坏口縁部片)	34 (29.8)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ	ヨコナデ	
◆	◆	2	壺(底部片)		7.4		1~9mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、不明	不明、ハケ目(摩耗)	黒斑有り
◆	SK28	1	甕(上部片)	28			1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/黄茶褐色	普通	不明、ヨコナデ、 ハケ目	不明、 ハケ目(摩耗)、ナデ	
◆	◆	2	甕(上部片)	26			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗褐色	やや不良	ヨコナデ、沈線、 ハケ目(摩耗)	ナデ、不明	黒斑有り
◆	◆	3	甕(口縁部細片)				1~8mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色/暗灰色	やや不良	不明、ヨコナデ(わず かに丹塗残る)	不明(摩耗)	
◆	◆	4	甕(底部片)		7.7		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	ハケ目(摩耗)、ナデ	不明	
◆	SK31	1	甕(胴上部片)	31.6 (28.2)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ヨコナデ(摩耗)、 ヨコナデ、ナデ	ナデ	
◆	◆	2	甕(胴上部片)	20.2			1~6mm大の小石が多く混ざる。 砂粒を含む。	淡褐色/淡黄灰褐色	やや不良	ヨコナデ、工具によるヨコナデ、ハ ケ目(摩耗)、浅い沈線、ハケ目(摩耗)	ヨコナデ後一部ヘラ 調整、ナデ	
◆	◆	3	甕(底部片)		6.7		1~5mm大の小石が多く混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色/淡黄灰褐色	普通	不明(摩耗)、不明	ナデ(やや摩耗)	
◆	SK41	1	甕(口縁部片)	23.6			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	普通	ヨコナデ、 荒いハケ目	ヨコナデ、 ヘラ調整後ナデ	
◆	SK42	1	甕(口縁部片)	27			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	不良	不明	不明	
◆	◆	2	甕(底部片)		6.2		1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	不良	不明	不明	
◆	SK44	1	甕(口縁部片)	17.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡赤黄褐色	不良	不明	不明	
第147図	SD09	1	鉢(1/3片)	10.8			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	普通	ナデ、接合痕、ハケ目後 工具による爪形文様有り	不明(摩耗)、 ヘラ調整(摩耗)	
◆	◆	2	壺(胴上部片)	12.9			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	不良	ヨコナデ、不明	不明	黒斑有り
◆	◆	3	壺(底部片)		10		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄灰褐色	普通	ナデ(やや摩耗)、 ナデ	ナデ	黒斑有り
◆	◆	4	壺(底部片)		9.3		砂粒を含む。	茶褐色	不良	不明	不明	
◆	◆	5	高坏(1/2片)		12.3		砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	茶褐色	不良	不明	しぼり痕、不明	
◆	◆	6	高坏(脚部片)		17.5		砂粒を含む。	丹塗、淡茶褐色	やや不良	丹塗(摩耗)	しぼり痕、不明	
◆	◆	7	甕(口縁部片)	28 (20)			砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	茶褐色	不良	刻目、不明	不明	
◆	◆	8	高坏(脚部片)		16.8		細砂粒を含む。	丹塗/明黄褐色	やや不良	丹塗	しぼり痕、 不明(摩耗)	
◆	◆	9	器台(復原完形)	9.9	11.8	15	1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色/灰黄褐色	普通	不明、ヘラ調整	ヘラ調整、ナデ	
◆	◆	10	甕(底部片)		7		小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	やや不良	丹塗(摩耗)、不明	不明、ナデ	
◆	SD10	1	蓋(1/5片)	16.4			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗灰褐色/淡黄褐色	普通	ヘラ調整(やや摩耗)	ナデ	
◆	◆	2	甕(口縁部片)	30 (24.8)			小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄褐色	不良	不明	不明	
◆	SD13	1	高坏(1/2片)	18.5			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄灰褐色	不良	不明	不明	
◆	P02	1	土師器 坏 (1/5片)	13	8.6	3.1	砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡茶黄褐色	不良	不明	不明	
◆	P04	1	壺(1/2片)		7.8		1~5mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	茶黄褐色/灰黄褐色	不良	ヘラ磨き(摩耗)、 ハケ目(摩耗)、ナデ	ハケ目(摩耗)、 ヘラ調整、不明	

表 18 柳遺跡 2 次 SB・SK・SD・ピット 出土土器観察表 ②

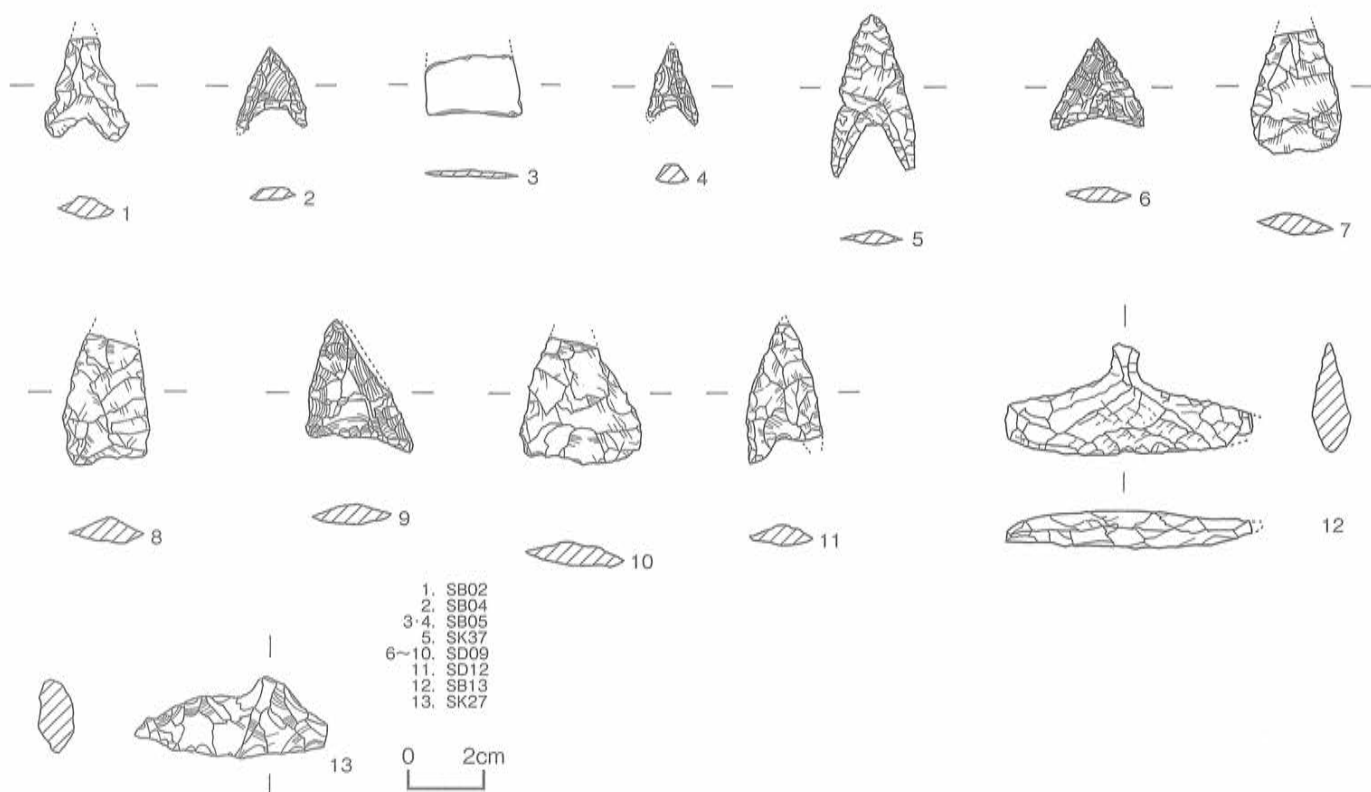


第 148 図 柳遺跡 2 次 竪穴住居 (SB) 土壙 (SK) 溝 (SD) 出土土製品実測図 [1/2]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第148図	SB12	1	手捏 ミニチュア 土器(口縁部片)	5.1			砂粒を含む。	淡黄茶褐色	普通	ナデ	ナデ、指押圧痕	

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	備 考
第148図	SB07	2	投弾(一部欠損)	4.1	2.4	
〃	SK19	3	投弾 土製品	2.9	2.3	
〃	SD09	4	投弾(完形)	4.7	2.4	
〃	〃	5	投弾(完形)	4.7	3	

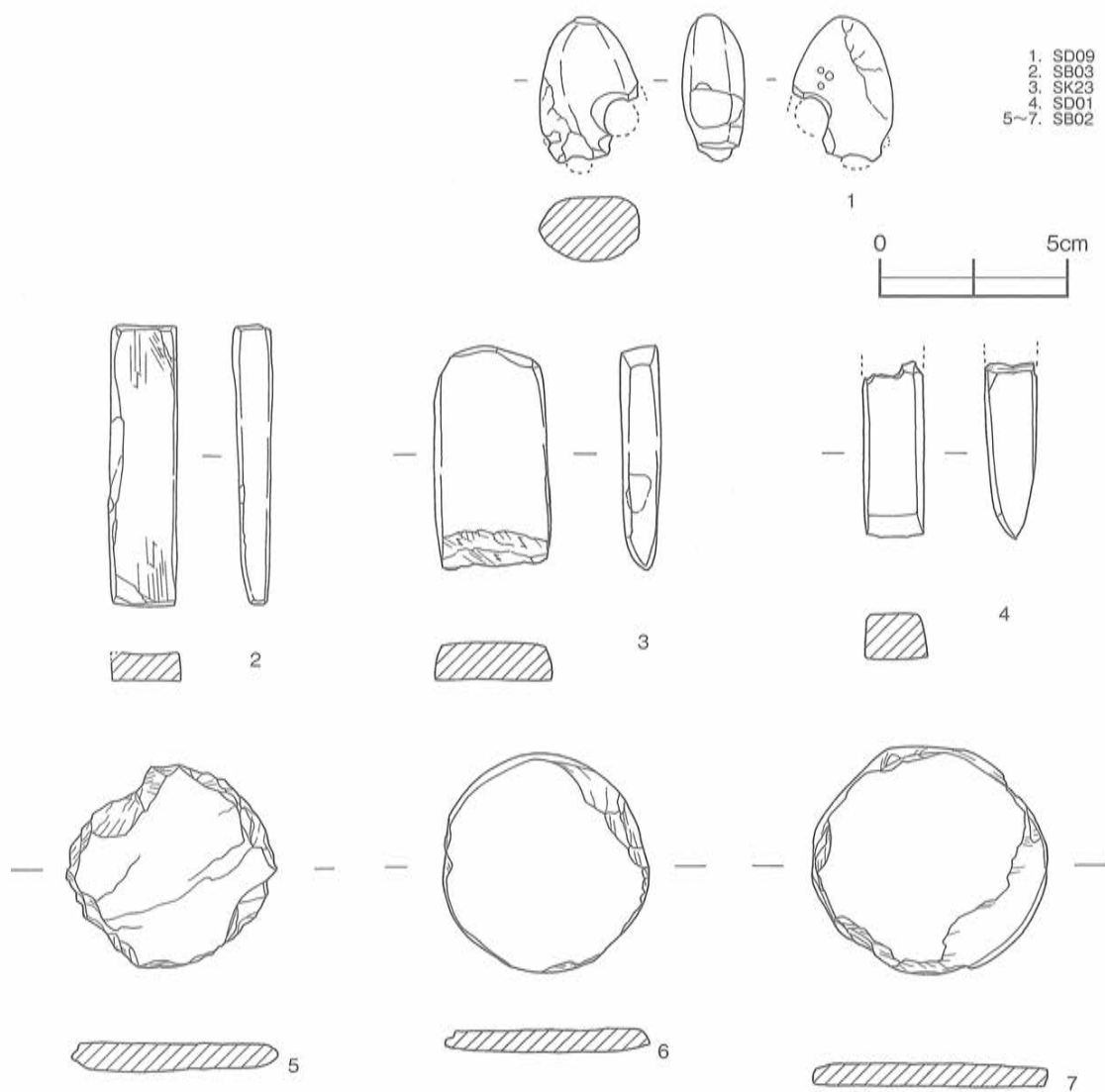
表 19 柳遺跡 2 次 SB・SK・SD 出土土製品観察表



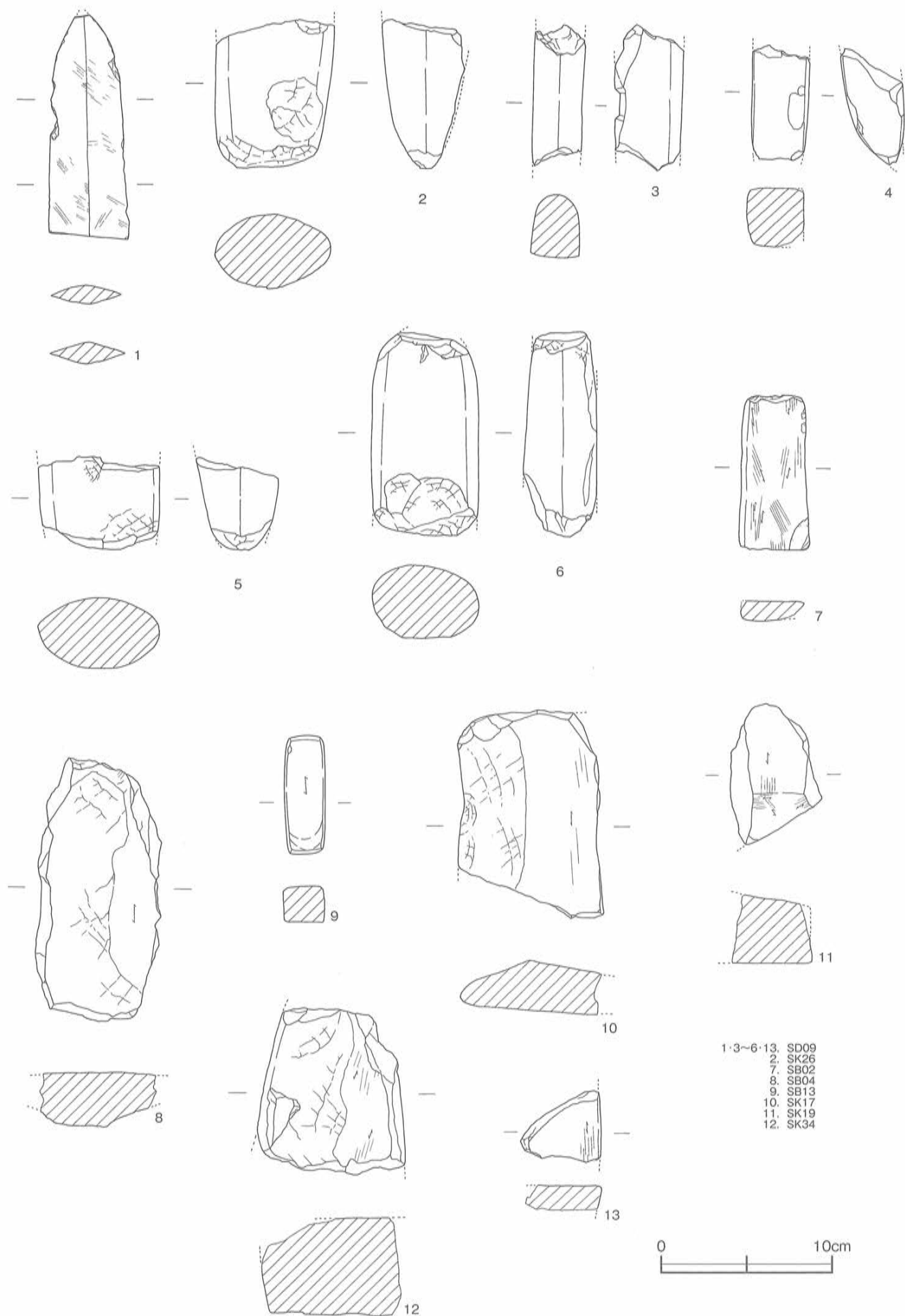
第149図 柳遺跡2次 竪穴住居 (SB) 土壌 (SK) 溝 (SD) 出土石製品実測図 [1/2]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第149図	SB02	1	石鏃	2.8	0.4	サヌカイト	
〃	SB04	2	石鏃	2.1	0.35	黒曜石	
〃	SB05	3	磨製石鏃(1/2)		0.1	片岩	
〃	〃	4	石鏃		0.5	黒曜石	
〃	SK37	5	石鏃	4.2	0.35	サヌカイト	
〃	SD09	6	石鏃	2.4	0.4	黒曜石	
〃	〃	7	石鏃		0.5	サヌカイト	
〃	〃	8	石鏃		0.7	サヌカイト	
〃	〃	9	石鏃	3.1	0.5	黒曜石	
〃	〃	10	石鏃		0.6	サヌカイト	
〃	SD12	11	石鏃		0.5	サヌカイト	
〃	SB13	12	石匙		1	サヌカイト	
〃	SK27	13	石匙			乳白石黒曜石(大分県姫島産)	

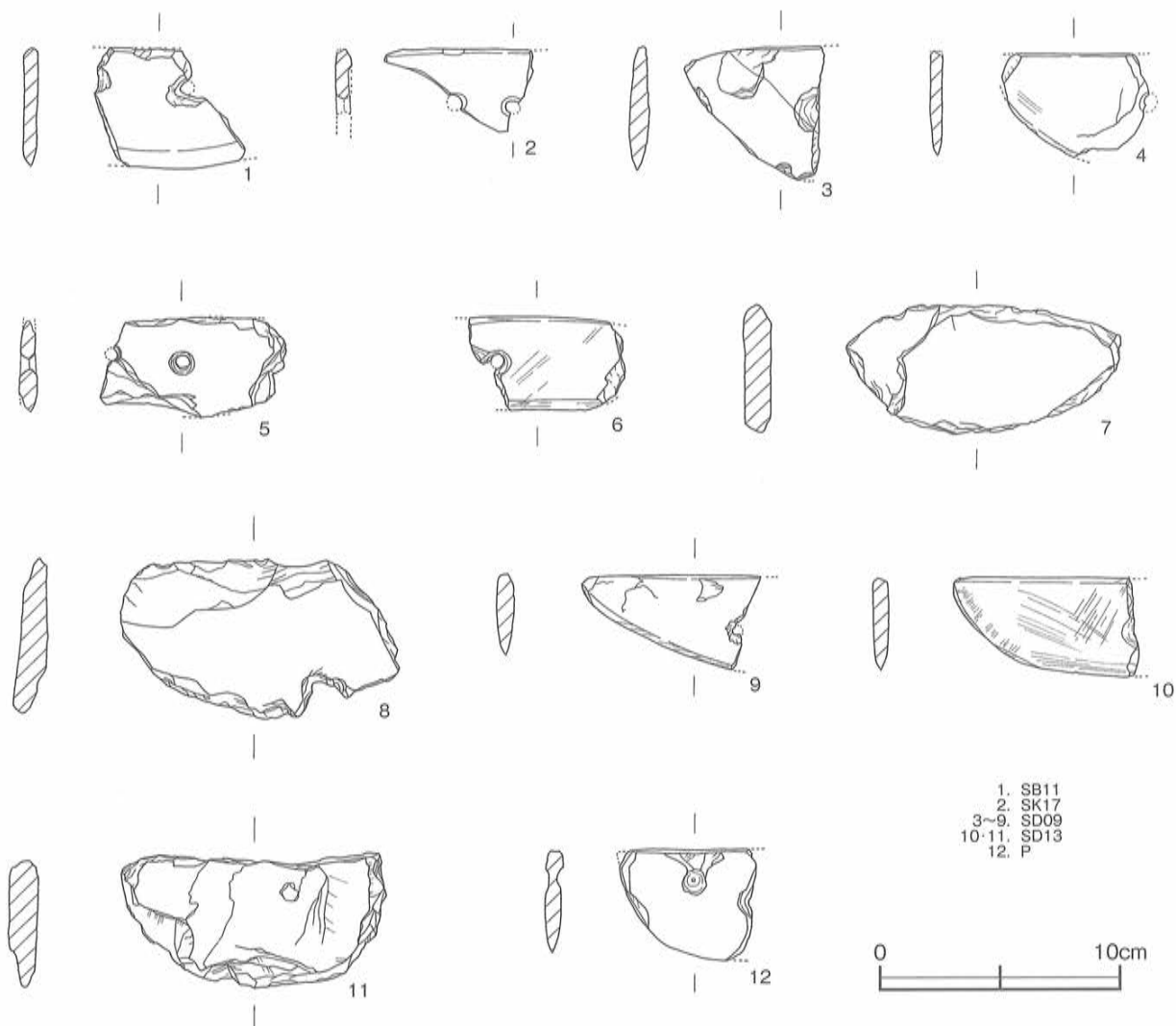
表20 柳遺跡2次 SB・SK・SD 出土石製品観察表



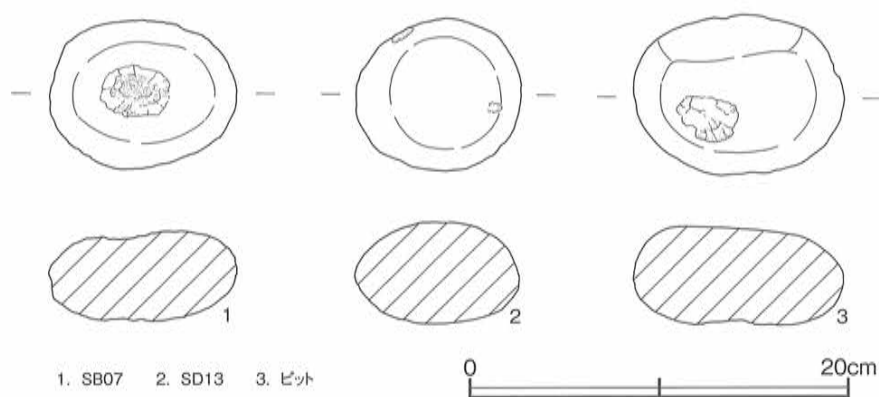
第 150 図 柳遺跡 2 次 竪穴住居 (SB) 土壇 (SK) 溝 (SD) 出土石製品実測図 [1/2]



第 151 図 柳遺跡 2 次 竪穴住居 (SB) 土壙 (SK) 溝 (SD) 出土石製品実測図 [1/3]



第 152 図 柳遺跡 2 次 竪穴住居 (SB) 土壙 (SK) 溝 (SD) ピット (P) 出土石製品実測図 [1/3]



第 153 図 柳遺跡 2 次 竪穴住居 (SB) 溝 (SD) ピット (P) 出土石製品実測図 [1/4]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	岩 質	備 考
第150図	SD09	1	有孔石製品(1/2片)			不明	
〃	SB03	2	石のみ	7.5	0.7	粘板岩	
〃	SK23	3	扁平片刃石斧		1	粘板岩	
〃	SD01	4	柱状片刃石斧		1.2	粘板岩	
〃	SB02	5	石製円盤			片岩	
〃	〃	6	石製円盤		0.6	片岩	
〃	〃	7	石製円盤		0.6	片岩	
第151図	SD09	1	石剣		1.2	粘板岩	
〃	SK28	2	太型蛤刃石斧		4.4	粘板岩	
〃	SD09	3	挟入石斧(上・下欠損)		3.7	粘板岩	
〃	〃	4	挟入石斧		3.4	砂岩	
〃	〃	5	太型蛤刃石斧		4.2	安山岩	
〃	〃	6	太型蛤刃石斧		4.3	安山岩	
〃	SB02	7	砥石		1.1	粘板岩	
〃	SB04	8	砥石			石英長石斑岩	
〃	SB13	9	砥石			石英長石斑岩	全面やや摩耗
〃	SK17	10	砥石			石英長石斑岩	
〃	SK19	11	砥石			石英長石斑岩	
〃	SK34	12	砥石		5.7	石英長石斑岩	
〃	SD09	13	砥石(細片)			砂岩	
第152図	SB11	1	石庖丁(1/3片)		0.6	片岩	
〃	SK17	2	石庖丁(細片)			粘板岩	
〃	SD09	3	石庖丁 未製品		0.8	片岩	
〃	〃	4	石庖丁(1/2片)		0.5	粘板岩	
〃	〃	5	石庖丁(2/3片)			片岩	
〃	〃	6	石庖丁(1/3片)			粘板岩	
〃	〃	7	石庖丁 未製品			片岩	
〃	〃	8	石庖丁 未製品			片岩	
〃	〃	9	石庖丁(1/2片)		0.7	輝緑凝灰岩	
〃	SD13	10	石庖丁(1/2片)		0.6	輝緑凝灰岩	
〃	〃	11	石庖丁 未製品			片岩	
〃	P01	12	石庖丁(1/2片) 未製品			片岩	
第153図	SB07	1	くぼみ石	7.8	4.5	安山岩	敲石としても使用
〃	SD13	2	磨石	8.1	5.4	安山岩	
〃	P02	3	磨石		5.2	安山岩	一部くぼみ有り

表 21 柳遺跡 2 次 SB・SK・SD・ピット 出土石製品観察表



第 154 図 柳遺跡 2 次 表採 出土古銭実測図 [2/3]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	備 考
第154図	表採		銅銭寛永通宝			

表 22 柳遺跡 2 次 出土古銭観察表

2 楠町遺跡（2次調査）

（1）調査の概要

平成18年度は路線内で買収が終了した納楚納骨堂から東側（2・6・7・8・9・10地点）及び西側（3・4・5地点）について調査を実施した。いずれも水田で最も東側で標高35.1m、最も西側で標高34.4mとほぼ平坦な地形となる。

（2）遺構と遺物

2 地点

1地点の南側に拡張した部分で、小ピットと近世墓の掘り込みが発見されたにすぎない。

3 地点

今回発見された遺構は、縄文時代の落とし穴4基、弥生時代中期の甕棺墓25基、木棺墓2基、土壙墓7基、石棺墓1基の計35基の墳墓群が、調査区の東側に南北方向へほぼ規則的に二列をなして検出された。また、墳墓群のほか、墳墓群の周辺から祭祀用土壙3基と時期不明の多数の柱穴が検出された。今回の調査ではこの墳墓群以外から墳墓は発見されていない。

土壙（SK）

調査では4基の土壙が発見された。SK04、05、08はほぼ6m、06、07は3.5mの間隔となる。いずれも削平を受けており、遺物は出土しなかった。

SK04（第160図・図版35）

隅丸長方形で長さ1.05m、幅0.6mの土壙で、深さ30-60cm。床面は中央から一段深くなり、浅い部分に直径5cm、深さ5cmのピットが5個、深い部分に直径5cm、深さ5cmのピットが4個、並んでいる。

SK05（第160図・図版35）

隅丸長方形で長さ0.75m、幅0.45mの土壙で、深さ25cm。底の中央に直径10cm、深さ5cmのピットが2個並んでいる。

SK07（第160図・図版35）

隅丸長方形で長さ0.7m、幅0.6mの土壙で、深さ30cm。床面は中央部が一段深くなり、ピットはない。

SK08（第160図・図版35）

隅丸長方形で長さ0.8m、幅0.6mの土壙で、深さ75cm。底面にピットはない。

甕棺墓

南北20m、東西8mの範囲に帯状に並んで成人用甕棺墓15基、小児用甕棺墓10基が発見された。主軸方向もほぼ南北で列埋葬されている。

2号墓（第162図・図版28）

墳墓群の東端から発見された成人用甕棺墓で、削平を受け下甕のみ残っていた。主軸はほぼ南北で南側の一部を3号墓に切られている。南側には結晶片岩の板石が小口や側壁の一部に残り、また、小口部分に石材を固定するための小溝も残っており上甕を用いず板石を使用していたと考えられる。掘り方は長方形で床面は平坦である。長さ1.8m、幅0.9mで、深さ60cm。副葬品は出土していない。

3号墓（第162図・図版28）

墳墓群の東端で発見された接合式の成人用甕棺墓で、主軸はほぼ東西で2号墓を切っており、上甕上部に結晶片岩の塊石を据えている。掘り方は長さ1.8m、幅1.2m、深さ40cmで楕円形である。甕棺墓は良く残っており埋葬の角度はほぼ水平で副葬品は出土していない。

5号墓（第162図・図版28）

墳墓群の東端で発見された接合式の小児用甕棺墓で、主軸はほぼ南北で4号墓を切っており6号墓に切られている。甕棺は下甕の口縁部を打ち欠き北側に上甕を被せている。掘り方は長さ1.5m、幅0.8m、深さ40cmで隅丸長方形である。埋葬の角度は9度で副葬品は出土していない。

6号墓（第162図・図版29）

墳墓群の東端で発見された接合式の成人用甕棺墓で、主軸はほぼ東西で5号墓を切っている。甕棺は上甕の口縁部を打ち欠き西側の下甕に被せている。掘り方は長さ1.4m、幅1.2m、深さ70cmの楕円形で、竪穴を掘削後下甕を挿入する横坑を掘削している。埋葬の角度は29度で副葬品は出土していない。

8号墓（第162図・図版29）

5号墓の南側に隣接して発見された接合式の小児用甕棺墓で主軸はほぼ南北、上甕を北側に被せる。掘り方は長さ1.45m、幅0.8m、深さ40cmで隅丸長方形である。甕棺は半分削平されており、埋葬の角度は15度で副葬品は出土していない。

11号墓（第162図・図版30）

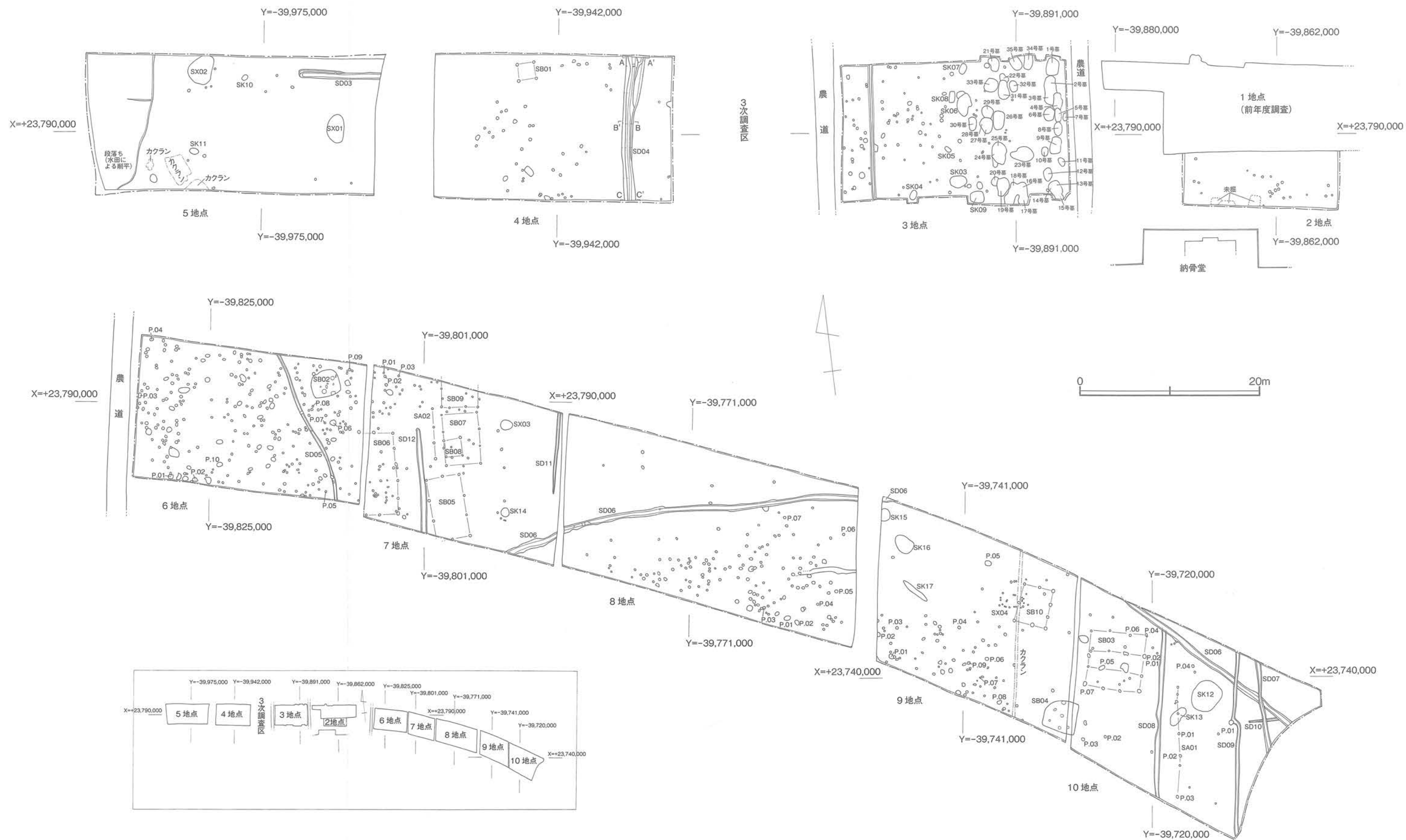
9号墓の南西側に隣接して発見された接合式の小児用甕棺墓で主軸はほぼ北東-南西、上甕を南東側に被せる。掘り方は長さ1.00m、幅0.65m、深さ25cmで隅丸長方形である。甕棺は半分削平されており、埋葬の角度は10度で副葬品は出土していない。

12号墓（第162図・図版30）

墳墓群の南端に発見された接合式の小児用甕棺墓で主軸はほぼ南北、上甕を北側に被せる。掘り方は長さ1.4m、幅0.85m、深さ55cmで隅丸長方形である。埋葬の角度は22度で副葬品は出土していない。

13号墓（第163図・図版30）

墳墓群の南端に発見された接合式の小児用甕棺墓で15号墓と切り合っている。主軸はほぼ南北、北側に上甕を被せていたものと思われる。13号墓掘り方は長さ1.1m、幅0.65m、深さ20



第 155 図 楠町遺跡 2 次調査 遺構配置図 [1/400]

c mで隅丸長方形である。甕棺は上部を大きく削平されており埋葬の角度は不明で副葬品は出土していない。

14号墓（第163図・図版30）

墳墓群の南端に13号墓の西側に隣接して発見された接合式の小児用甕棺墓で、主軸はほぼ北西-南東、北西側に上甕を被せている。掘り方は長さ0.8m、幅0.55m、深さ20cmで隅丸長方形である。甕棺は上部を大きく削平されており埋葬の角度は不明で副葬品は出土していない。

15号墓（第163図・図版30）

墳墓群の南端で発見された接合式の成人用甕棺墓で主軸はほぼ南北、掘り方は長さ $1.2 + a$ m、幅1.2m、深さ65cmで隅丸長方形である。甕棺墓の上部は削平され下甕のみが残っている。埋葬の角度は23度で副葬品は出土していない。

16号墓（第163図）

墳墓群の南端に発見された成人用甕棺墓で17、18号墓と切り合っている。主軸はほぼ南北、北側に上甕を被せていたものと思われる。掘り方は長さ $1.2 + a$ m、幅 $0.7 + a$ m、深さ50cmで隅丸長方形である。甕棺墓の上部は削平され下甕のみが残っている。埋葬の角度は28度で副葬品として丹塗高坏が出土している。

17号墓（第163図）

墳墓群の南端で発見された接合式の成人用甕棺墓で主軸はほぼ南北、北側に上甕を被せている。掘り方は長さ $1.2 + a$ m、幅0.9m、深さ80cmで楕円形である。埋葬の角度は14度で副葬品は出土していない。

18号墓（第163図・図版30）

成人用甕棺墓で16号墓と切り合っている。主軸はほぼ南北、北側に上甕を被せていたものと思われる。掘り方は長さ $1.3 + a$ m、幅0.65m、深さ40cmで隅丸長方形である。甕棺墓の上部は削平され下甕のみが残っている。埋葬の角度は14度で副葬品は出土していない。

19号墓（第163図・図版31）

18号墓の西隣で発見された接合式の成人用甕棺墓で、主軸はほぼ南北、SK20を切っており、北側に口縁部を打ち欠いた上甕を被せている。掘り方は長さ1.9m、幅1.3m、深さ65cmで楕円形である。埋葬の角度は25度で副葬品は出土していない。

23号墓（第163図・図版32）

二列に埋葬された墳墓群の中央で発見された接合式の成人用甕棺墓で、主軸はほぼ東西、東側に上甕を被せている。合わせ口部分には白色粘土が目張りされ、さらに下甕と墓壙の間に白色粘土を充填させている。掘り方は長さ2.5m、幅1.7m、深さ90cmで楕円形である。埋葬の角度は4度で副葬品は出土していない。

24号墓（第164図・図版32）

25号墓を切って発見された接合式の小児用甕棺墓で主軸はほぼ南北、南側に上甕を被せている。掘り方は長さ0.9m、幅 $0.5 + a$ m、深さ30cmで楕円形である。埋葬の角度はほぼ水平で副葬品は出土していない。

26号墓（第164図・図版32）

墳墓群の中央に発見された接合式の成人用甕棺墓で、主軸はほぼ南北、掘り方は長さ $2.0 + a$ m、

幅1.3m、深さ70cmで隅丸長方形である。埋葬の角度は12度で副葬品は出土していない。

27号墓（第164図・図版32）

26号墓と西側を切り合って発見された接合式の成人用甕棺墓で主軸はほぼ南北、南側に上甕を被せている。下甕と上甕の間にある間隙に結晶片岩を繋ぎとして用いている。掘り方は長さ1.6 + a m、幅1.3m、深さ60cm楕円形である。同じ墓域内に小児甕棺墓28号墓を埋葬している。埋葬の角度は32度で副葬品は出土していない。

28号墓（第164図・図版32）

27号墓と同一墓域で発見された接合式の小児用甕棺墓で主軸はほぼ南北、南側に結晶片岩の板石を被せていたと思われる。埋葬の角度はほぼ水平で副葬品は出土していない。

29号墓（第164図・図版33）

27号墓の北側に隣接して発見された成人用甕棺墓で主軸はほぼ東西で、掘り方は長さ1.3 + a m、幅1.5m、深さ60cmで隅丸長方形である。甕棺墓は上部が削平されているため、接合式か板石を被せていたかは不明である。埋葬の角度は40度で副葬品は出土していない。

31号墓（第164図・図版33）

墳墓群の北端に発見された成人用甕棺墓で主軸はほぼ南北、22号墓を切っており北側に上甕を被せている。掘り方は長さ1.9 + a m、幅1.0m、深さ75cm隅丸長方形である。埋葬の角度は32度で副葬品は出土していない。

32号墓（第164図・図版33）

31号墓の東隣で発見された小児用甕棺墓で主軸はほぼ南北、掘り方は長さ1.2m、幅0.85m、深さ30cmで楕円形である。甕棺墓は上部が削平されているため、接合式か板石を被せていたかは不明である。埋葬の角度は26度で副葬品は出土していない。

33号墓（第165図・図版34）

31号墓の西隣で発見された成人用甕棺墓で主軸はほぼ東西、掘り方は長さ1.7 + a m、幅1.5m、深さ60cmで楕円形である。甕棺墓は下甕のみ使用し東側部分は両側壁に一枚ずつ、小口に一枚の結晶片岩を用いた石棺となる。甕棺の埋葬角度は15度で副葬品は出土していない。

34号墓（第165図・図版34）

墳墓群の北端で発見された成人用甕棺墓で主軸はほぼ南北、掘り方は長さ1.6 + a m、幅0.9m、深さ75cmの隅丸長方形で、竪穴掘削後下甕を挿入する横坑を掘削している。甕棺の蓋として結晶片岩の板石が用いられており、埋葬の角度は8度で副葬品は出土していない。

35号墓（第165図・図版34）

34号墓の西側に隣接して発見された小児用甕棺墓で主軸はほぼ南北、掘り方は長さ1.6 + a m、幅1.2m、深さ65cmの楕円形で、竪穴掘削後下甕を挿入する横坑を掘削し、甕棺の蓋は削平によって存在しないが、結晶片岩の板石が用いられていたと思われる。埋葬の角度は10度で副葬品は出土していない。

木棺墓

今回の調査では2基発見された。

1号墓（第166図・図版28）

二段掘りの木棺墓で主軸はほぼ南北、墓壙は長さ2.0m、幅1.4m、深さ20cmで隅丸長方形。中央部に長さ1.85m、幅0.6m、深さ30cmの棺壙を掘っている。南側床面小口側には深さ10cmの小溝があり、北側の両側壁底にも深さ10cmの小溝が検出された。

25号墓（第164図・図版32）

二段掘りの木棺墓と思われ主軸はほぼ南北、墓壙は長さ2.2m、幅1.6m、深さ25cmで隅丸長方形。中央部に長さ1.95m、幅0.5m、深さ20cmの棺壙を掘っている。南側小口のみ一枚結晶片岩の板石を使用されている。

土壙墓

墳墓群のほぼ全域から7基発見されたが、いずれも小型土壙墓が多い。

4号墓（第162図・図版28）

隅丸長方形の土壙墓で5号墓によって切られている。墓壙は長さ1.6m、幅1.1m、深さ55cmで、南側が一段低くなる。

7号墓（第162図・図版28）

隅丸長方形で小型土壙墓と思われる。長さ0.7+ α m、幅0.4+ α m、深さ10cm。

10号墓（第166図・図版29）

隅丸長方形の小型土壙墓で、長さ0.9m、幅0.65m、深さ25cm。

20号墓（第163図・図版31）

隅丸方形の小型土壙墓で19号墓によって切られている。長さ0.6+ α m、幅0.9m、深さ25cm、中央が深くなる。

21号墓（第166図・図版31）

隅丸長方形の小型土壙墓で、長さ1.25m、幅0.85m、深さ50cm。

22号墓（第164図・図版31）

長方形の小型土壙墓で31号墓に切られている。長さ1.0m、幅0.5+ α m、深さ50cm。

30号墓（第166図・図版33）

27号墓の西隣にある隅丸長方形の土壙墓で、長さ1.5m、幅0.85m、深さ50cm。

石棺墓

墳墓群の東端からわずか1基発見された。

9号墓（第166図・図版29）

二段掘りの石棺墓で主軸はほぼ南北、墓壙は長さ2.0m、幅1.2m、深さ30cmで隅丸長方形。中央部に長さ1.5m、幅0.75m、深さ55cmの棺壙を掘っている。両側壁に二枚ずつ結晶片岩の板石を使用しているが小口には使用していない。蓋は木蓋が使用されたと思われる。

祭祀土壇 (SK)

調査では墳墓群の西列から3-4m離れて3基の祭祀土壇が発見された。SK03、09は16、17、18、19、20号墓の西側に、SK06は26、27、28、29、30号墓の西側にある。

SK03 (第160・169図・図版35)

楕円形で長さ1.8m、幅1.4mの土壇で、深さ35cm床面はすり鉢状となる。遺物は底面から20cm浮き、伏せられた状態で大型の甕の口縁から胴部が出土している。

SK06 (第160・169図・図版35)

楕円形で長さ2.3m、幅1.5mの土壇で、深さ35cm床面はほぼ平坦となる。床面には30-50cmのピットがあるが遺構に伴うとは考え難い。遺物は底面から5cm以上浮いた状態で丹塗り高杯の杯部、丹塗り甕の完形品、甕、鉢の完形品が出土している。

SK09 (第160・170・171図・図版36)

楕円形で長さ1.65m、幅1.3mの土壇で、深さ35cm床面はすり鉢状となる。遺物は底面から20cm浮いた状態で完形の丹塗り短頸壺2、丹塗り甕、甕が出土している。

ピット

墳墓群の西側に15-40cmのピットが多数発見されたが、深さも10-15cmで建物等にまとまるものはない。

4 地点

4地点は3地点の水田を隔てた西側にあり、水田の標高34.4mと3地点と比べてわずかに低くなり、調査前は水田として利用されていた。今回発見された遺構は歴史時代の掘立柱建物1棟、溝1条、多数のピットがある。

掘立柱建物 (SB)

SB01 (第157図・図版38)

調査区の北端で発見された1間×1間の掘立柱建物である。東西の長さ1.8m、南北の長さ1.8mで主軸は不明である。柱穴は直径25-35cm、深さ15-20cmで円形を呈している。遺物は出土していない。

溝 (SD)

SD04 (第155・167図・図版38)

調査区の北から南に直線に延びる溝で16m検出した。溝の幅は北側で2.1m、南側で1.0mわずかに中程が1.2mと広がる。北側の土層を観察すると3回、南側の土層は1回掘りなおし

た痕跡が見られ、北側は掘りなおしによって溝幅が広がっている。深さは北側で77cm（底面標高33.29m）、南側で67cm（底面標高33.24m）とわずかに北側が低くつくられる。溝内からは土師器片がわずかに出土している。

ピット

墳墓群の西側に20-30cmのピットが多数発見されたが、深さも25-30cmでSB01以外建物等にまとまるものはない。

5 地点

5地点は4地点の西側にあり、水田の西側には用水路が南から北へ流れている。調査区の西側は水田によって削平されており、50cm程低くなる。今回発見された遺構は、奈良時代の土壙2基、時期不明の溝1条と不明遺構2基がある。

土壙（SK）

調査区の中程で小型の土壙が2基発見された。

SK10（第160・171図）

楕円形で主軸はほぼ北東-南西、長さ0.75m、幅0.5mの土壙で、深さ10cm。遺物は底面から少し浮き、伏せられた状態で甕の口縁から胴部が出土している。

SK11（第160図）

楕円形で主軸はほぼ東西、長さ0.95m、幅0.65mの土壙で、深さ20cm床面はほぼ平坦となる。遺物は出土していない。

溝（SD）

SD03（第155図）

調査区の東隅に発見され東西に延びる溝で8.5m検出したが、西側の4区までは続かない。溝の幅は0.6-0.8m、深さは30cm（底面標高33.48m）。遺物は出土していない。

不明遺構（SX）

調査区の北と東端からいわゆる「風倒木痕」と言われている遺構を2ヶ所確認している。

SX01（第168図・図版39）

楕円形で主軸はほぼ東西、長さ3.0m、幅1.9mの土壙で、深さ60cmで床面は少し凹凸がある。遺物は出土していない。

SX02（第168図・図版40）

楕円形で主軸はほぼ南北、長さ3.1m、幅2.7mの土壙で、深さ80cm、床面は平坦となる。

遺物は出土していない。

6 地点

6 地点は 1・2 地点の農道を隔てた東側にあり、標高 34.70 m と 3 地点と比べてわずかに高くなるが、調査区はほぼ平坦である。今回発見された遺構は弥生時代の竪穴住居 1 軒、7 地点から続く掘立柱建物、溝 1 条と多数のピットがある。

竪穴住居 (SB)

SB02 (第 156・169 図・図版 41)

調査区の北東隅から発見された。南北の長さ 2.8 m、東西の長さ 3.1 m、ほぼ東西棟、隅丸長方形の竪穴住居である。削平を受けているが床面までの壁は全体に 10 cm 前後残っている。床面には 10-50 cm のピットが存在するが、建物の柱とは考え難い。炉は不明であるが、床面に接して焼土が厚く残っている。遺物として弥生時代中期の甕が出土している。

溝 (SD)

SD05 (第 155 図)

調査区の北から南に直線に延びる溝で 17.5 m 検出した。溝の幅は北側で 0.35 m、深さ 7 cm (底面標高 34.70 m) 南側で 0.40 m、深さ 5 cm (底面標高 34.69 m) とほぼ平坦である。遺物は出土していない。

ピット

調査区のほぼ全体に直径 10-40 cm、深さ 5-25 cm 前後のピットが多数発見されたが、掘立柱建物以外まとまるものはない。遺物は土器の細片がわずかに出土した。

7 地点

7 地点は 6 地点と畦畔を隔てた東側にあり、調査区の標高 34.8 m でほぼ平坦となる。今回発見された遺構は南北棟の掘立柱建物 5 棟、溝 2 条、土壇 1 基、多数のピット、不明遺構 1 基がある。

掘立柱建物 (SB)

調査区の中央から西側に掘立柱建物が 5 棟集中して発見された。

SB05 (第 157 図・図版 43)

調査区の南端で発見された 3 間×2 間の掘立柱建物である。南北の桁行長さ 7.0 m、柱間は 2.4 m、2.1 m、2.4 m、東西の梁行長さ 3.6 m、柱間は 1.8 m、と 1.8 m でほぼ南北棟の建物である。

柱穴は直径20-25cm、深さ10-25cmで円形を呈している。遺物は出土していない。

SB06 (第158図・図版43)

調査区の南端で発見された5間×2間の掘立柱建物である。南北の桁行長さ9.0m、柱間は1.8m、東西の梁行長さ3.9m、柱間は2.1m、と1.8mでほぼ南北棟の建物である。柱穴は直径20-30cm、深さ20-25cmで円形を呈している。遺物は出土していない。

SB07 (第158図・図版43)

調査区の中央で発見され、SB08と切り合った3間×1間の掘立柱建物である。南北の桁行長さ5.7m、柱間は2.0m、1.8m、1.9m、東西の梁行長さ3.9mでほぼ南北棟の建物である。柱穴は直径15-20cm、深さ6-13cmで円形を呈している。遺物は出土していない。

SB08 (第158図・図版43)

SB07と切り合っている1間×1間の掘立柱建物である。東西の長さ1.8m、南北の長さ1.8mで主軸は南北と思われる。柱穴は直径20-30cm、深さ5-15cmで円形を呈している。遺物は出土していない。

SB09 (第159図・図版44)

調査区の北端で発見され一部調査区外である。3間+a×3間の掘立柱建物である。南北の桁行長さ2.8+a m、柱間は1.0m、東西の梁行長さ3.9m、柱間は0.9m、1.8m、1.2m、でほぼ南北棟の建物である。柱穴は直径15-20cm、深さ8-20cmで円形を呈している。遺物は出土していない。

柵列 (SA)

SA02 (第158図・図版44)

SB07の西側に並行して発見された全長5.4m南北の柵列で、柱間は1.8m、柱穴は直径15-20cm、深さ10-15cmで円形を呈している。遺物は出土していない。

土壇 (SK)

調査区の中程で小型の土壇が1基発見された。

SK14 (第160・171図)

円形で直径0.90m、深さ15cmの土壇で、床面はすり鉢状となる。遺物は底面にほぼ接して土師器皿が出土している。

溝 (SD)

SD06 (第155・171図・図版45・49)

調査区の南東隅に発見され8地点に続く東西に延びる溝で6m検出した。溝の幅は西側で0.8m、深さは42cm (底面標高34.39m)、溝内からは弥生式土器片が出土している。

SD11 (第155図・図版44)

調査区東端に発見され北から南に直線に延びる溝で9m検出し、南側は削平により消滅する。溝の幅は北側で0.35m、南側で0.25m、深さは北側で6cm(底面標高34.76m)、南側で1cm(底面標高34.79m)と北側が少し低い。溝内からは土師器片がわずかに出土している。

SD12 (第155図・図版43)

掘立柱群に接して発見されSA02付近から始まり、南に直線に延びる溝で12m検出した。北側端の溝幅は北側で0.60m、南側で0.80m、深さは北側で6cm(底面標高34.67m)、南側で15cm(底面標高34.64m)と南側が少し低い。溝内からは土師器片がわずかに出土している。

ピット

掘立柱建物周辺に10-30cmのピットが多数発見されたが、深さも10-20cmでSB、SA以外建物等にまつまるものはない。

不明遺構(SX)

調査区の北東からいわゆる「風倒木痕」と言われている遺構を1ヶ所確認している。

SX03 (第158図・図版44)

楕円形で東西の長さ1.25m、南北の長さ1.05mの土壇、深さ20cmで床面はすり鉢状となる。遺物は出土していない。

8 地点

8地点は7地点と畦畔を隔てた東側にあり、標高34.80m、7地点と高さはほぼ同じであるが、南東側が北側と比べてわずかに低くなる。今回発見された遺構は7地点から続く弥生時代の溝1条と調査区の南側で検出された多数のピットがある。

溝(SD)

SD06 (第155・171図・図版45・49)

調査区の西端から東端に東西にほぼ直線に延びる溝で32.5m検出した。溝の幅は西側で0.60m、東側で0.60m、深さ西側で40cm(底面標高34.40m)、東側で60cm(底面標高34.31m)と東側が少し低い。溝内の堆積を見ると溝底から15-20cmは長期間に細かな堆積をしているが、その上層は20-30cm黒色土が一挙に堆積している。底はほとんど平坦であるが一部深さ20cm程度の落ち込みが見られる。溝内下層から弥生時代中期の甕、器台がやや多く出土している。

ピット

調査区の南側に10-30cmのピットが多数発見されたが、深さも10-20cmでSB、SA以外建物等にまとまるものはない。いくつかのピットより弥生時代中期の甕、丹塗りの高杯が出土している。

9 地点

9地点は8地点の幅2mの農道を隔てた東側にあり、北西側標高34.90m、南西側標高34.70mと、南西側が北側と比べてわずかに低くなる。今回発見された遺構は7地点から続く弥生時代の溝1条、古墳時代の竪穴住居1軒、掘立柱建物1棟、土壙3基、不明遺構1基と調査区の全域で検出された多数のピットがある。

竪穴住居 (SB)

SB04 (第156・169図・図版46)

調査区の南隅から発見された。南北の長さ3.5m、東西の長さ4.0m、ほぼ東西棟、隅丸方形の竪穴住居である。削平を受けており、かろうじて床面までの壁は全体に2-6cm前後残っている。床面には南北壁際に直径30cm、深さ17cmのピットが存在しており、柱穴と思われる。東側壁際には30×40cm、深さ15cmの土壙がある。床面のほぼ中央に直径50cm、深さ4cmの範囲に焼土が残っており炉と見られる。遺物として古墳時代前期の土師器壺、埴、甕が出土している。

掘立柱建物 (SB)

SB10 (第159・169図・図版46)

調査区の東端で発見され、一部攪乱を受けている3間×2間(3間)の掘立柱建物である。南北の桁行東側長さ4.2m(3間)、柱間は1.5m、1.4m、1.3m、西側長さ4.3m(2間)、柱間は2.2m、2.1m、東西の梁行長さ3.5m、柱間は1.6m、1.9m、でほぼ南北棟の建物である。柱穴掘り方は円形又は隅丸方形を呈しており、直径30-35cm、深さ25-30cmで、さらに直径10cm、深さ10-15cmの柱穴が残る。南東の柱穴より土師器埴が出土している。

土壙 (SK)

調査区の西側で土壙が3基発見された。

SK15 (第160図・図版47)

一部農道下に延びる。楕円形で南北1.3m、東西0.9+a m、深さ50cmの土壙で、床面は平坦となる。遺物は出土しなかった。

SK16 (第160・171図・図版47)

隅丸長方形で北西-南東2.1m、北東-南西1.6m、深さ25cmの土壙で、床面は平坦となり中央に直径50cm、深さ30cmのピットがある。遺物として古墳時代後期の須恵器杯蓋、埴蓋が出土している。

SK17 (第160図・図版47)

溝状の土壙で長さ3.45m、幅30-50cm、深さ2-14cm中央が広く深くなる。遺物は出土しなかった。

ピット

調査区のほぼ全体に直径10-40cm、深さ5-25cm前後のピットが多数発見されたが、掘立柱建物以外まとまるものはない。遺物は土器の細片がわずかに出土した。

不明遺構 (SX)

調査区の北寄りから環状の小孔が検出された。時期や性格についても不明である。

SX04 (第155図・図版47)

SB10の西側を切り合って発見された。直径5cm、深さ5-10cmの小孔が東西2.5m、南北1.5mに取り巻き楕円形の範囲に集中している。遺物は出土していない。

10 地点

10地点は9地点の畦を隔てた東側にあり、その東には山の井水系の用水路が流れている。標高34.90mで全体に平坦となる。今回発見された遺構は7地点から続く弥生時代の溝1条、古墳時代の掘立柱建物1棟、奈良時代の柵列1条、土壙3基、時期不明溝4条と調査区の全域で検出されたピットがある。

掘立柱建物 (SB)

SB03 (第157・169・172図・図版48)

調査区の西端で発見された3間×3間の掘立柱建物である。南北の桁行長さ6.3m、柱間は1.8m、2.0m、2.5m、東西の梁行長さ6.0m、柱間は1.8m、2.2m、2.0mでほぼ南北棟で総柱の建物である。柱穴掘り方は円形又は隅丸方形を呈しており、直径30cm前後、深さ10-20cmである。ピット内から土師器有孔埴と算盤型紡錘車が出土している。

柵列 (SA)

SA01 (第161図・図版49)

調査区のほぼ中央に発見された全長12.5m南北の柵列で、柱間は0.8m、1.0m、1.3m、

2.1 m、2.4 m、3.0 m、柱穴は直径20-25 cm、深さ6-15 cmで円形を呈している。遺物は出土していない。

土壌 (SK)

調査区の中央で土壌が2基発見された。

SK12 (第160・171図・図版48・49)

楕円形で南北3.7 m、東西3.0 m、深さ20 cmの土壌で、床面は平坦となり、中央に直径40 cm、深さ10 cmのピットがある。遺物は奈良時代の須恵器杯蓋、盤身、土師器杯、甕、甗が出土している。

SK13 (第160図・図版49)

SA02と切り合った楕円形土壌で北西-南東1.0 m、北東-南西2.3 m、深さ10 cm、床面は平坦となる。遺物は出土していない。

溝 (SD)

SD06 (第155・171図・図版49)

7地点から続く南に大きくカーブして発見された溝で10地点までの全長は95 mとなる。10地点では北西から南東方向に延び23 m検出した。溝の幅は北西側で0.55 m、南東側で0.65 m、北西側で深さ30 cm (底面標高34.60 m)、南東側で32 cm (底面標高34.61 m)と平坦である。遺物として弥生時代中期の甕がわずかに出土している。

SD07 (第155図・図版48)

SD06、SD10を切り調査区の北端から南端まで南北方向に直線に延びる溝で10.5 m検出した。溝の幅は北側で0.45 m、南側で0.65 m、南側で深さ30 cm (底面標高34.60 m)、南側で21 cm (底面標高34.69 m)と南側が少し低い。遺物は出土していない。

SD08 (第155図・図版49)

SD06に切られ調査区の北端から南端に南北にほぼ直線に延びる溝で18.5 m検出した。溝の幅は北側で0.40 m、南側で0.30 m、北側で深さ7 cm (底面標高34.83 m)、南側で5 cm (底面標高34.84 m)とほぼ平坦である。遺物は出土していない。

SD09 (第155図・図版48)

SD06を切り調査区の北端から南端に南北に延びるが、北端から8 mのところでL字状に屈曲する溝で20.5 m検出した。溝の幅は北側で0.35 m、南側で0.35 m、北側で深さ12 cm (底面標高34.79 m)、南側で10 cm (底面標高34.81 m)とほぼ平坦である。遺物は出土していない。

SD10 (第155図・図版48)

調査区の東端から発見されSD06、SD07に切られ東西にほぼ直線に延びる溝で3.5 m検出した。溝の幅は西側で0.20 m、東側で0.25 m、西側で深さ4 cm (底面標高34.84 m)、東側で3 cm (底面標高34.86 m)と平坦である。遺物は出土していない。

ピット

調査区のほぼ全体に直径10-20cm、深さ5-20cm前後のピットが散見されたが、掘立柱建物、柵列以外まとまるものはない。

(3) まとめ

楠町遺跡の発掘調査は道路路線内と限られた範囲であるが、全長約300mに及んだ。今回の調査によって縄文時代から歴史時代まで幅広い時代の遺構、遺物が発見されている。

縄文時代

今回発見されたのは、わずかに落とし穴と考えられる土壙4基であるが、西側の1・3地点に集中しており、周辺にも多くの同遺構が存在すると思われる。土壙の主軸はほぼ南北方向で西側が低くなるところから、東側からの進入を想定している。土壙の構造は床面に複数の杭穴があるのが特徴で、いずれもほぼ同じ時期に掘削されたものと思われる。

弥生時代

弥生時代の遺構は、中期中頃が中心で集落関係はわずかに6地点から竪穴住居1軒が発見された。ほぼ同時期の遺構としては7地点から10地点まで緩くカーブしながら東に90m以上伸びる溝のみであり、この地が集落としては利用されていない事が判明した。3地点からは同時期の甕棺墓25基、木棺墓2基、土壙墓7基、石棺墓1基の墳墓群が発見された。今回の調査は路線内と限られているため全貌は不明であるが、墳墓群は北側、南側にも延びており大規模な墳墓群となる可能性が高い。墳墓は東西8-10mの範囲で整然と二列に埋葬され中央部に幅4m程の空間が見られる。墳墓の埋葬方向について大半は南北方向であるが、4基の甕棺墓のみ東西方向であり、3、6号墓と南北方向の墳墓を切って東西方向に甕棺墓を造っており、南北方向の墳墓が先行するものと思われる。墳墓群の西側には墳墓群に沿って祭祀土壙が3基発見され、丹塗りの土器が出土しており、墳墓に対する祭祀の在り方がうかがわれる。

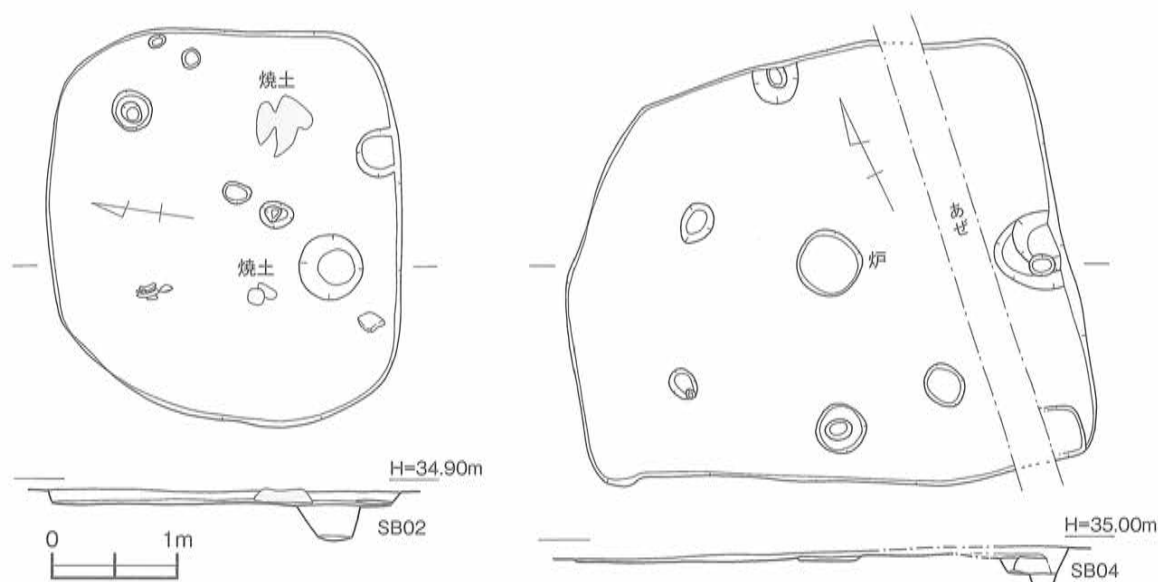
古墳時代

古墳時代の遺構として9地点からわずかに小型の竪穴住居が発見された。竪穴住居は小型ながら炉を有しており、5世紀頃の土師器を出土しているが、集落を形成しているとは考え難い。

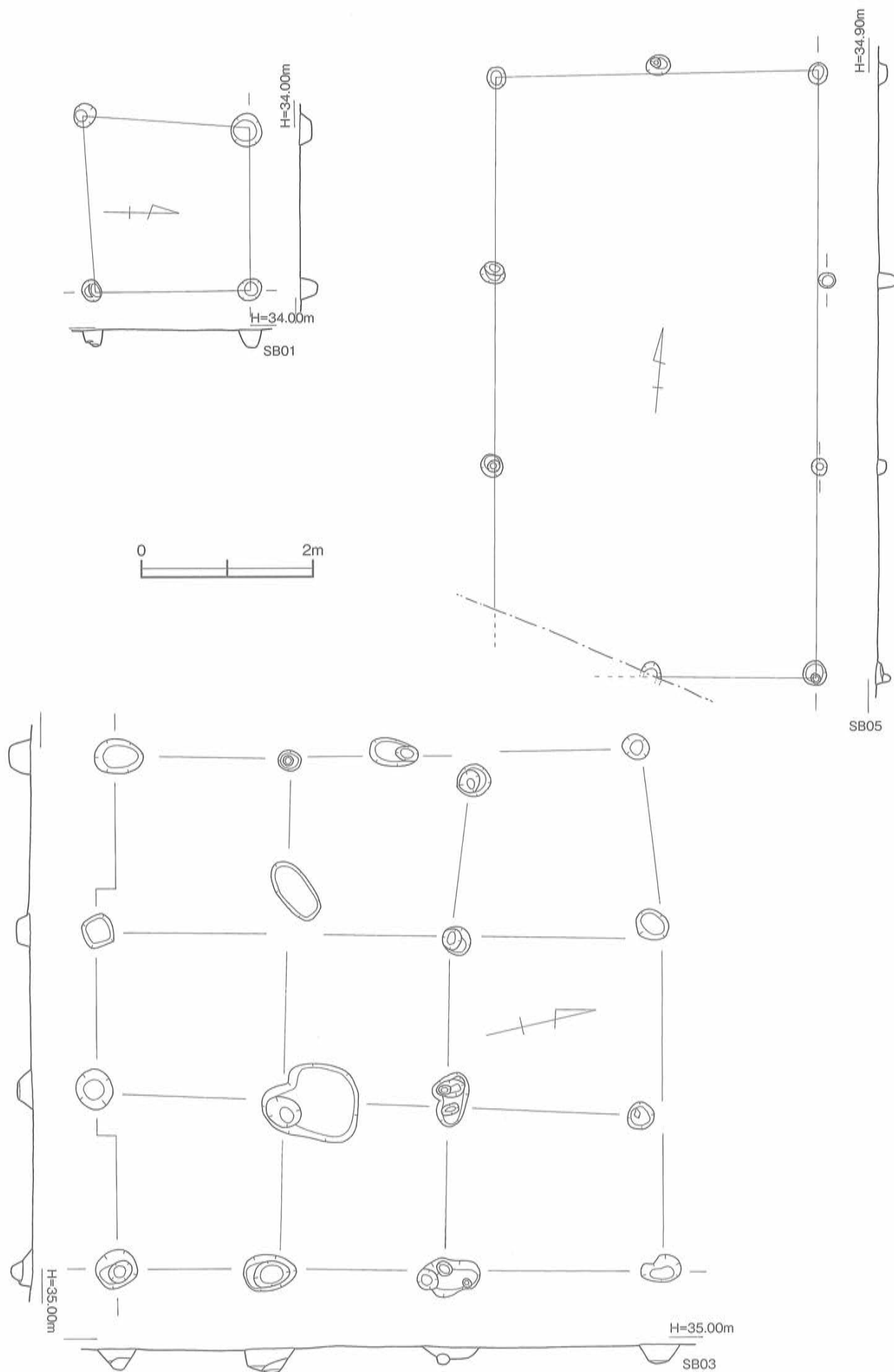
歴史時代

歴史時代の遺構は6地点から10地点までの間で掘立柱建物、土壙、柵列、溝と多数のピットが発見された。7地点で発見された掘立柱建物は5棟でいずれも主軸は南北方向となる。規模は3間×2間、5間×3間、1間×1間とやや大きいのが、柱穴が20-30cmと小さい。また、建物と並行して柵列もあるがいずれも柱穴が小さく、公的な建物とは考え難い。時期は並行する溝からわずかに土師器片が出土しているのみであるため細かな時期は不明。9地点、10地点で発見された遺構は掘立柱建物、土壙、柵列、溝と多数のピットがあり、規模は3間×3間の総柱建物、2間×

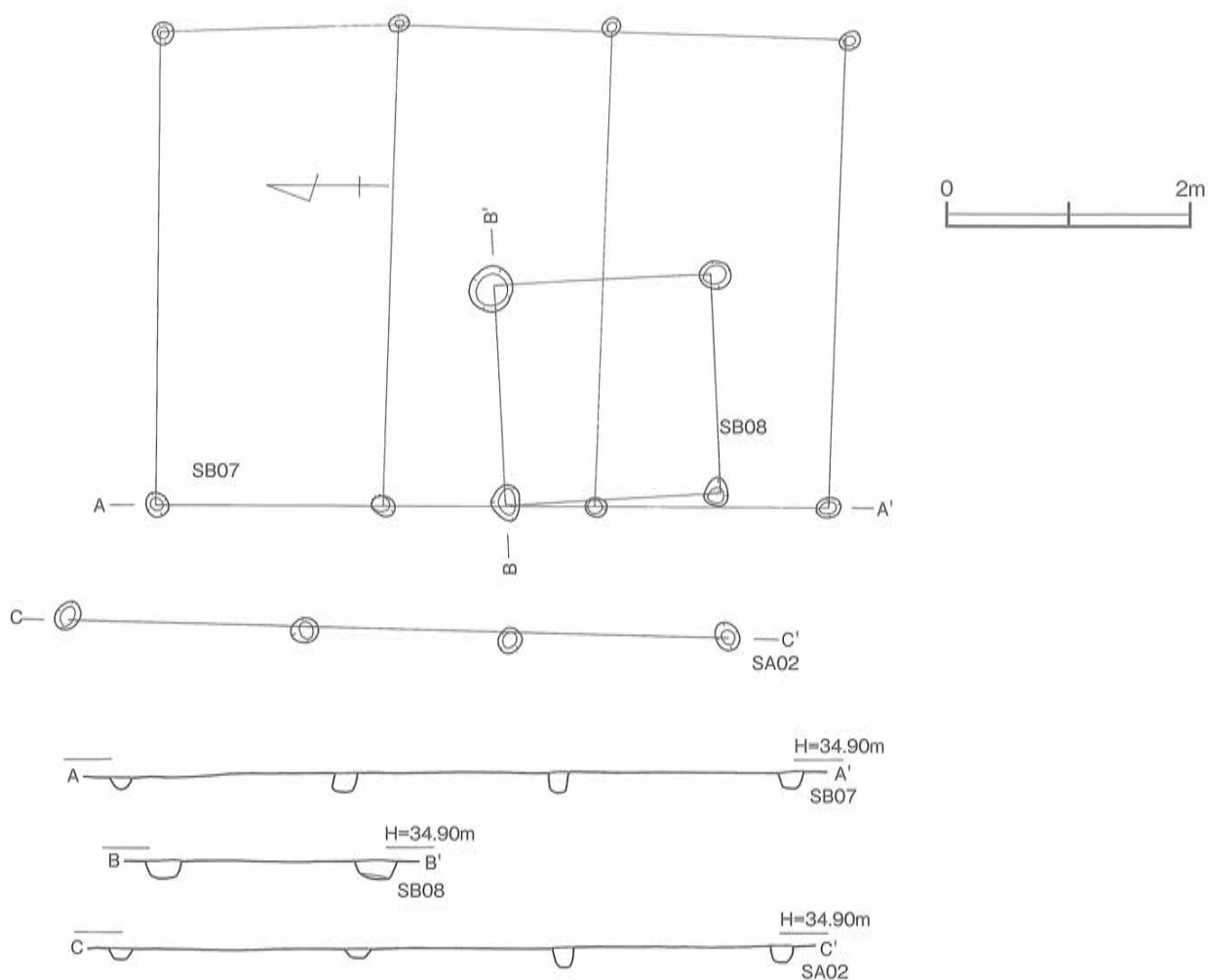
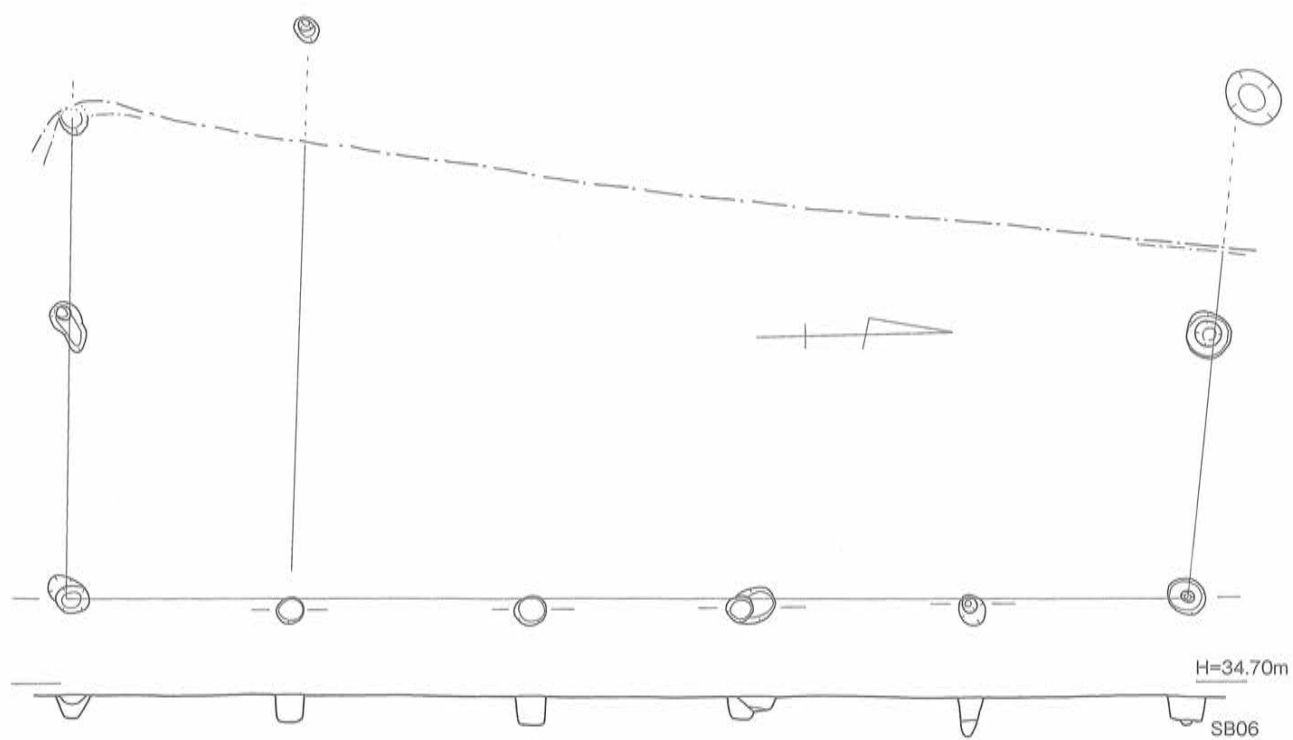
2間の掘立柱建物であり、建物と並行して柵列もあるがいずれも柱穴が小さい。土壙等の出土遺物から掘立柱建物等の時期は8-9世紀のものと考えられる。この時期には周辺では全く同時期の遺跡は発見されていないが、周辺一帯には明瞭な条里の痕跡が残っている。



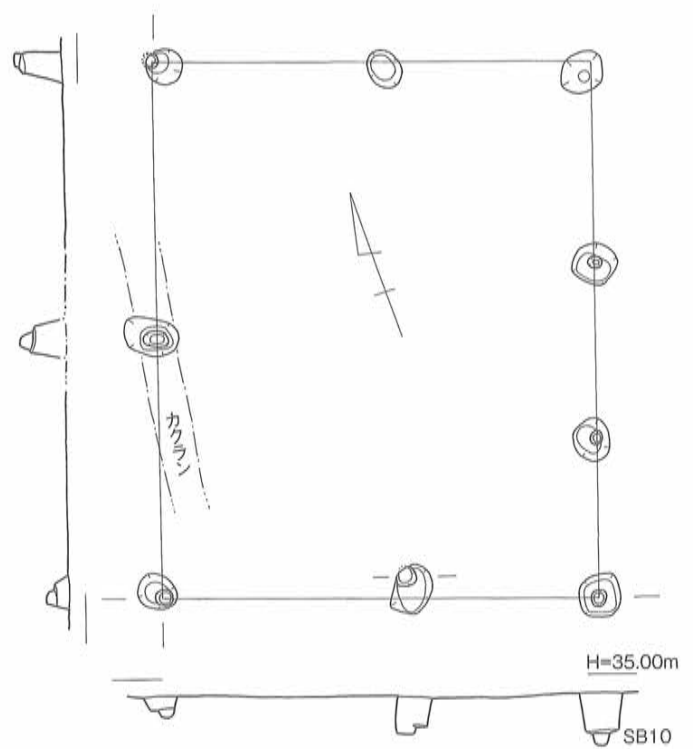
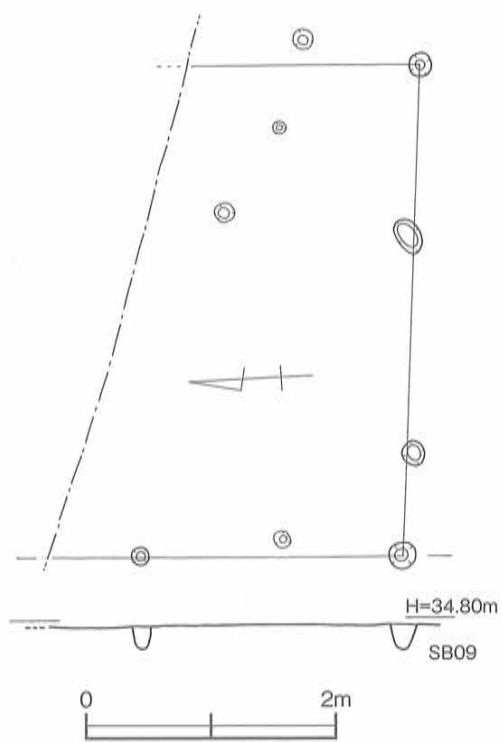
第156図 楠町遺跡2次 竪穴住居 (SB02・04) 実測図 [1/60]



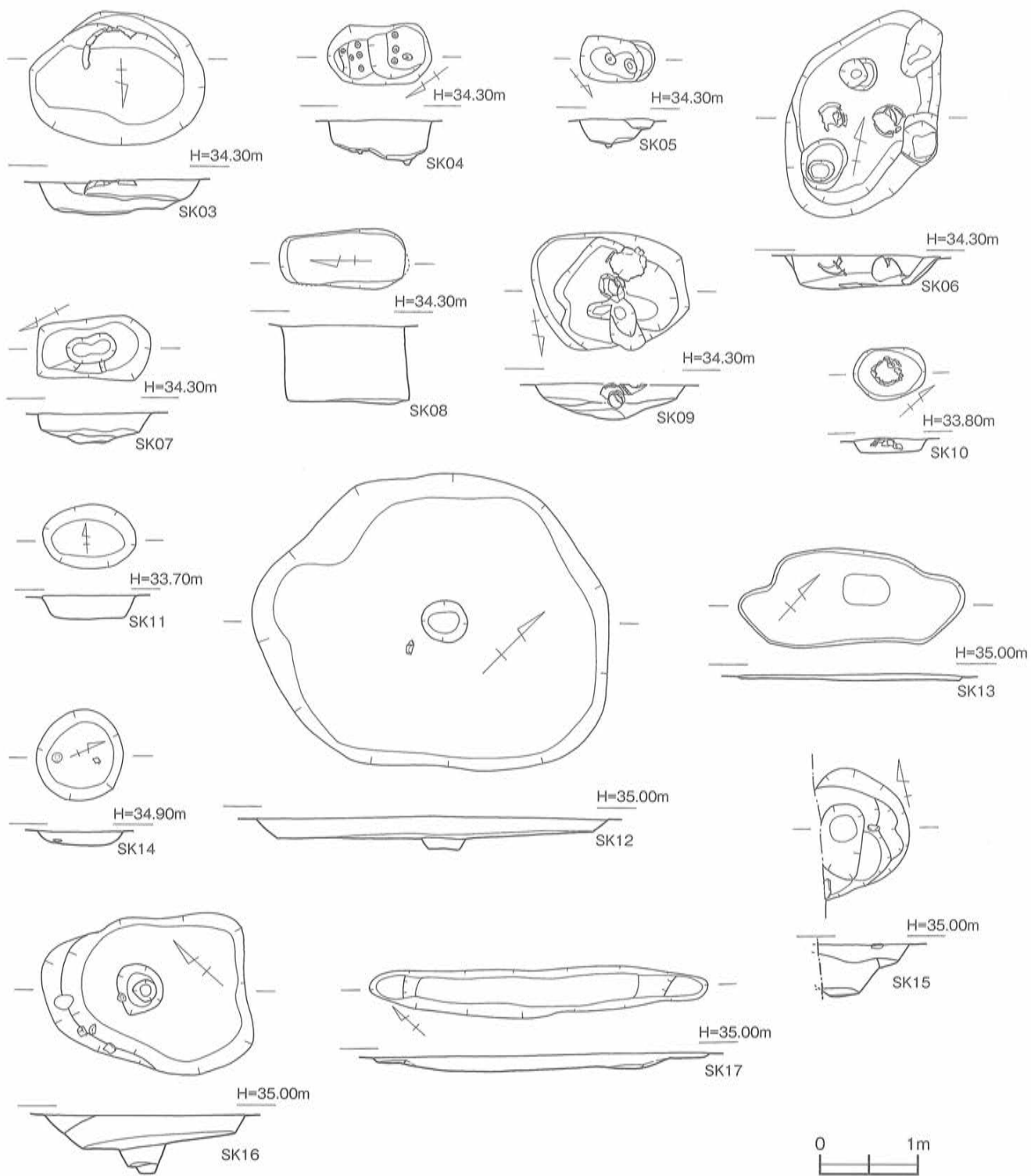
第 157 図 楠町遺跡 2 次 掘立柱建物 (SB01・03・05) 実測図 [1/60]



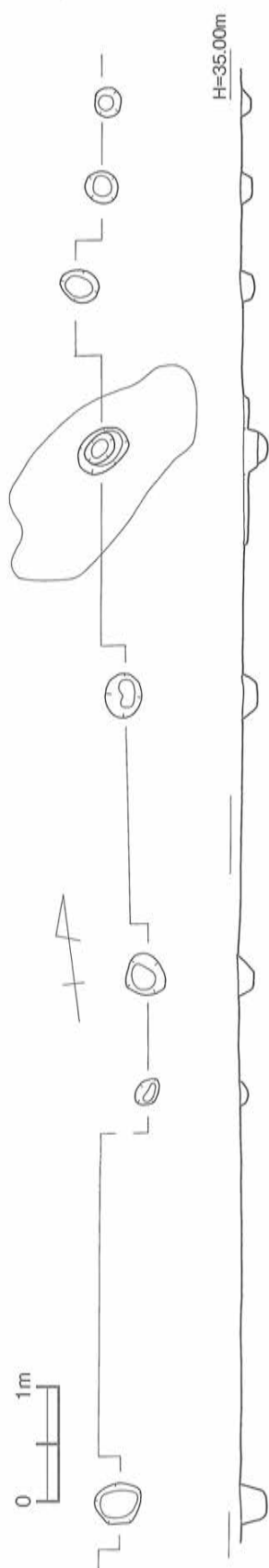
第 158 図 楠町遺跡 2 次 掘立柱建物 (SB06 ~ 08) 柵列 (SA02) 実測図 [1/60]



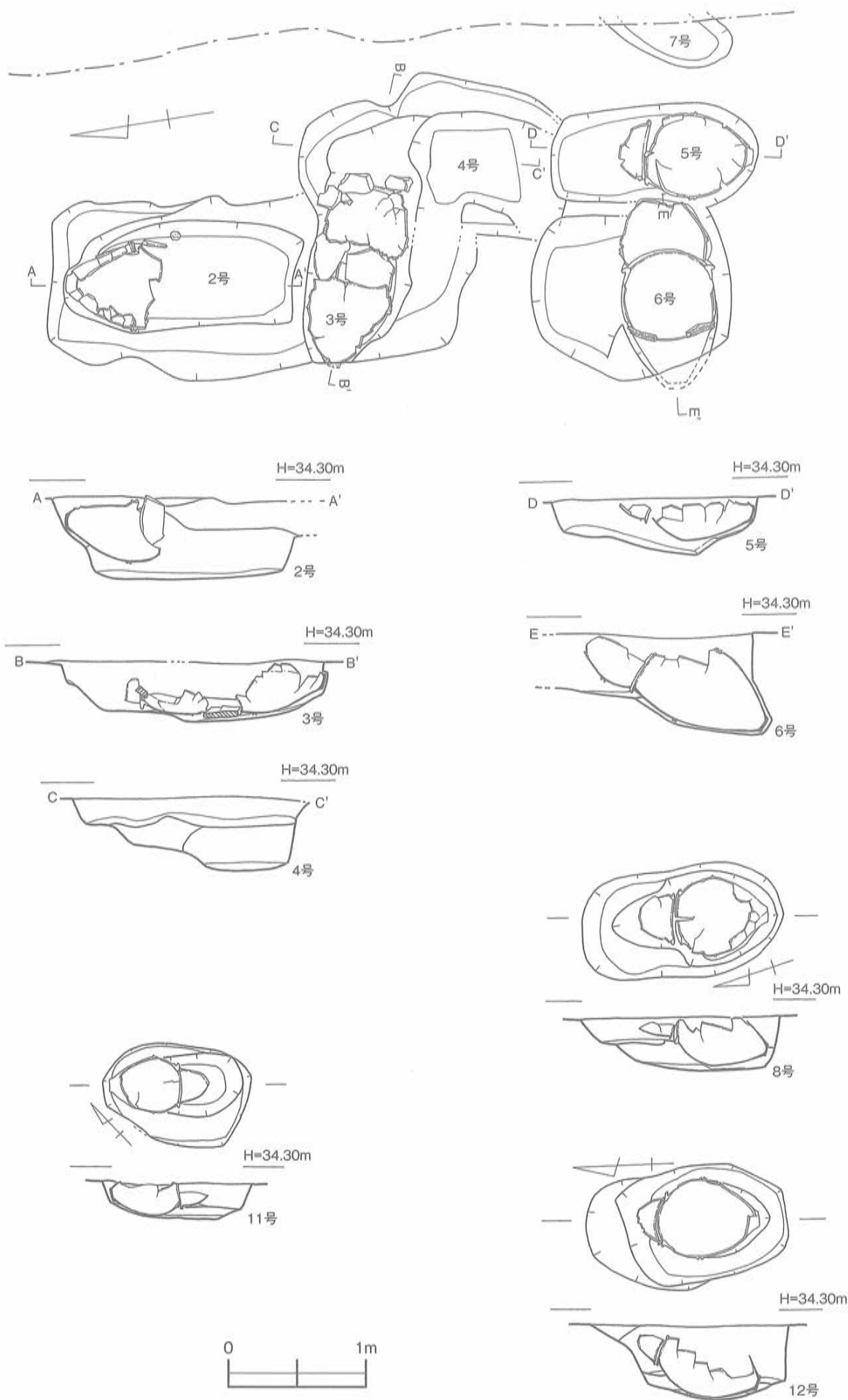
第 159 図 楠町遺跡 2 次 掘立柱建物 (SB09・10) 実測図 [1/60]



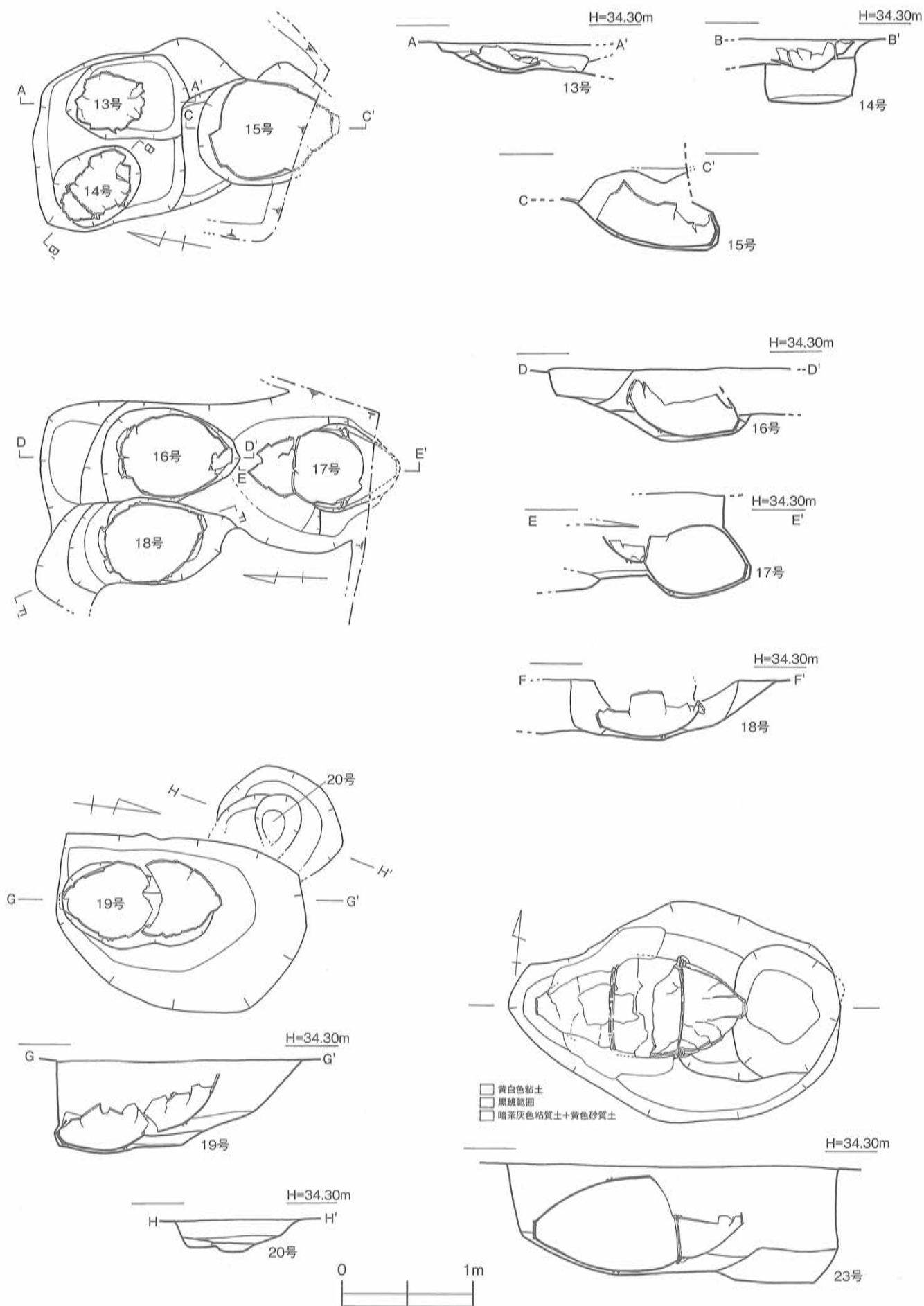
第 160 図 楠町遺跡 2 次 土坑 (SK03 ~ 17) 実測図 [1/60]



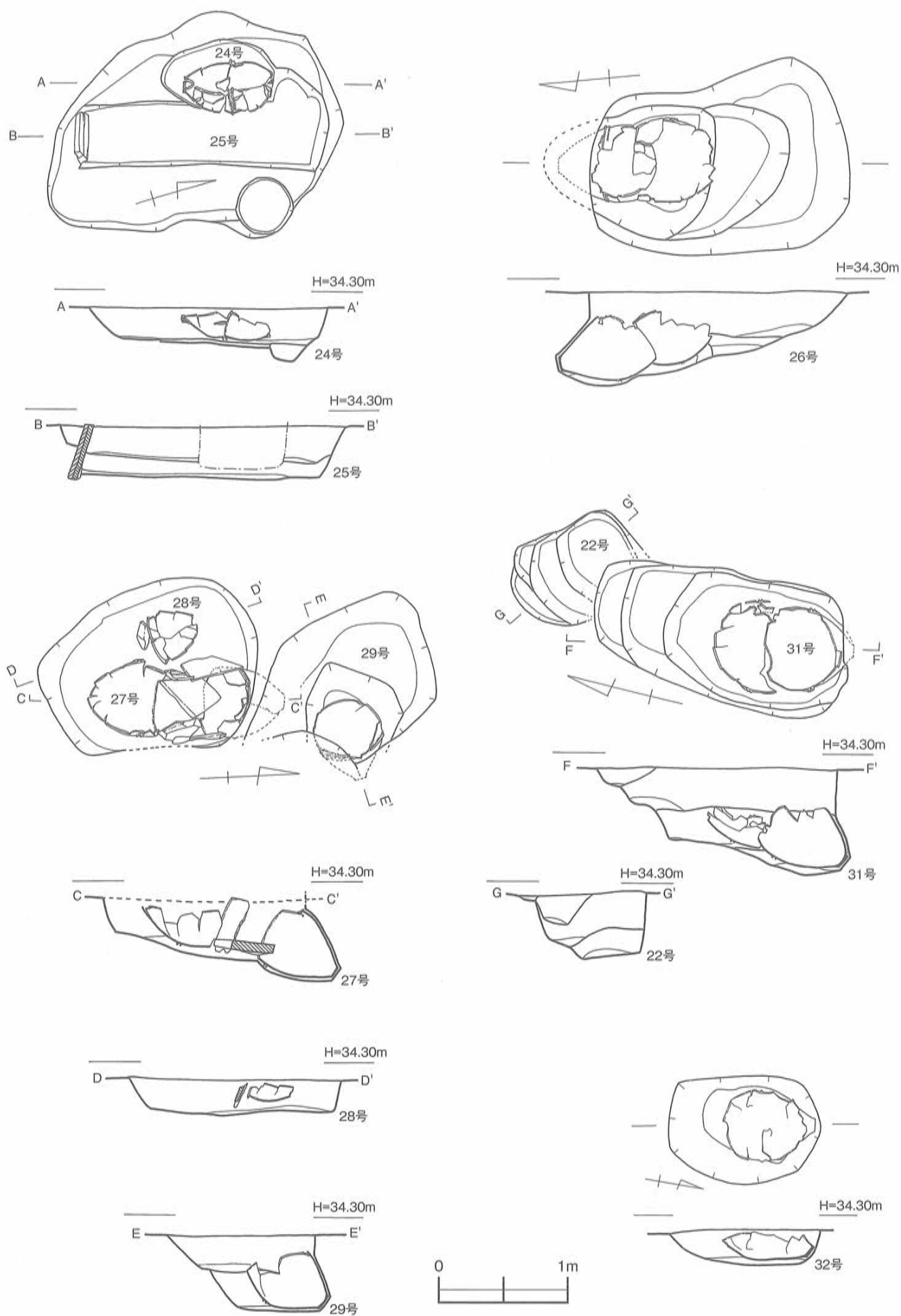
第 161 図 楠町遺跡 2 次 柵列 (SA01) 実測図 [1/60]



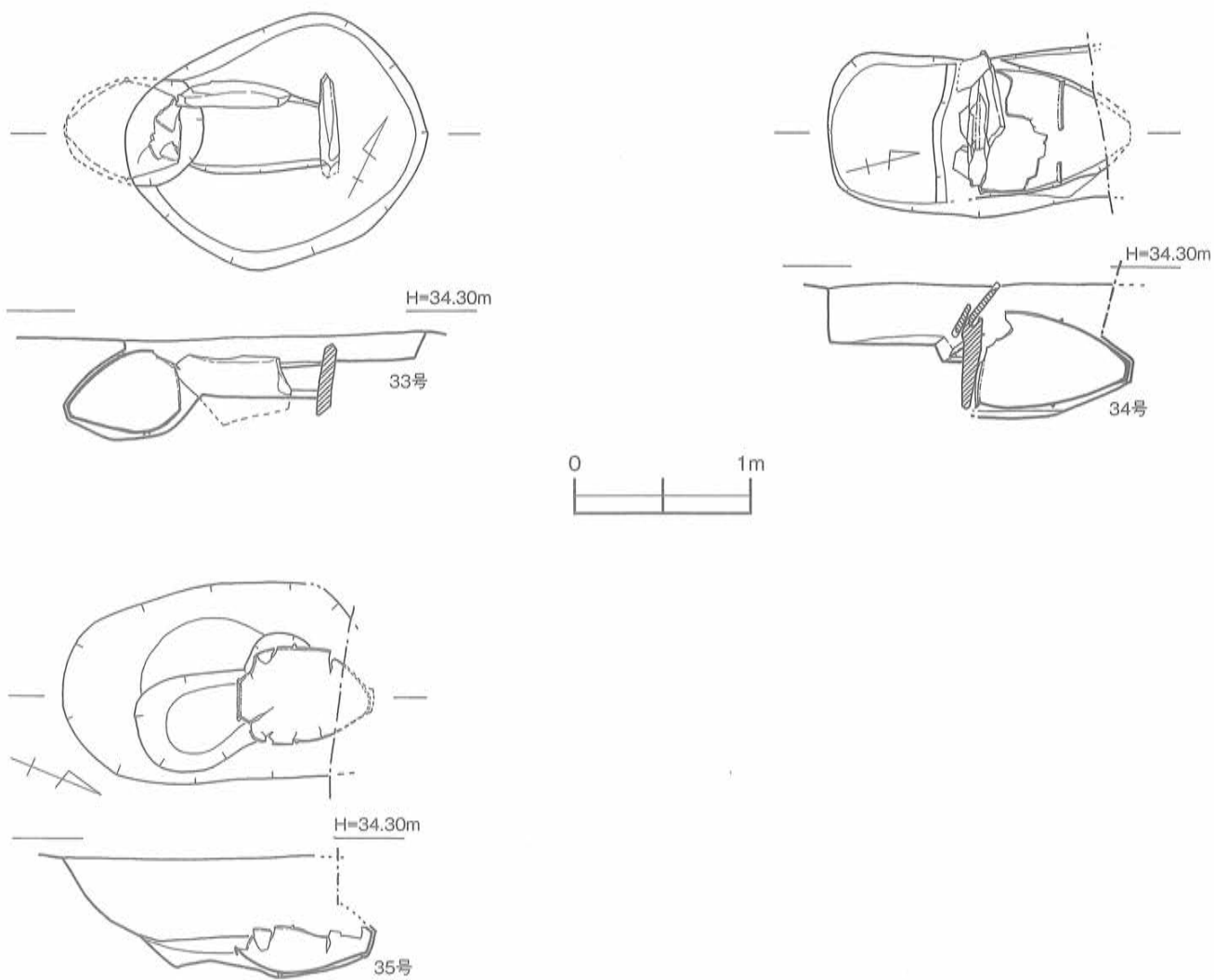
第 162 図 楠町遺跡 2 次 甕棺墓 (2・3・5・6・8・11・12 号) 土墳墓 (4・7 号) 実測図 [1/40]



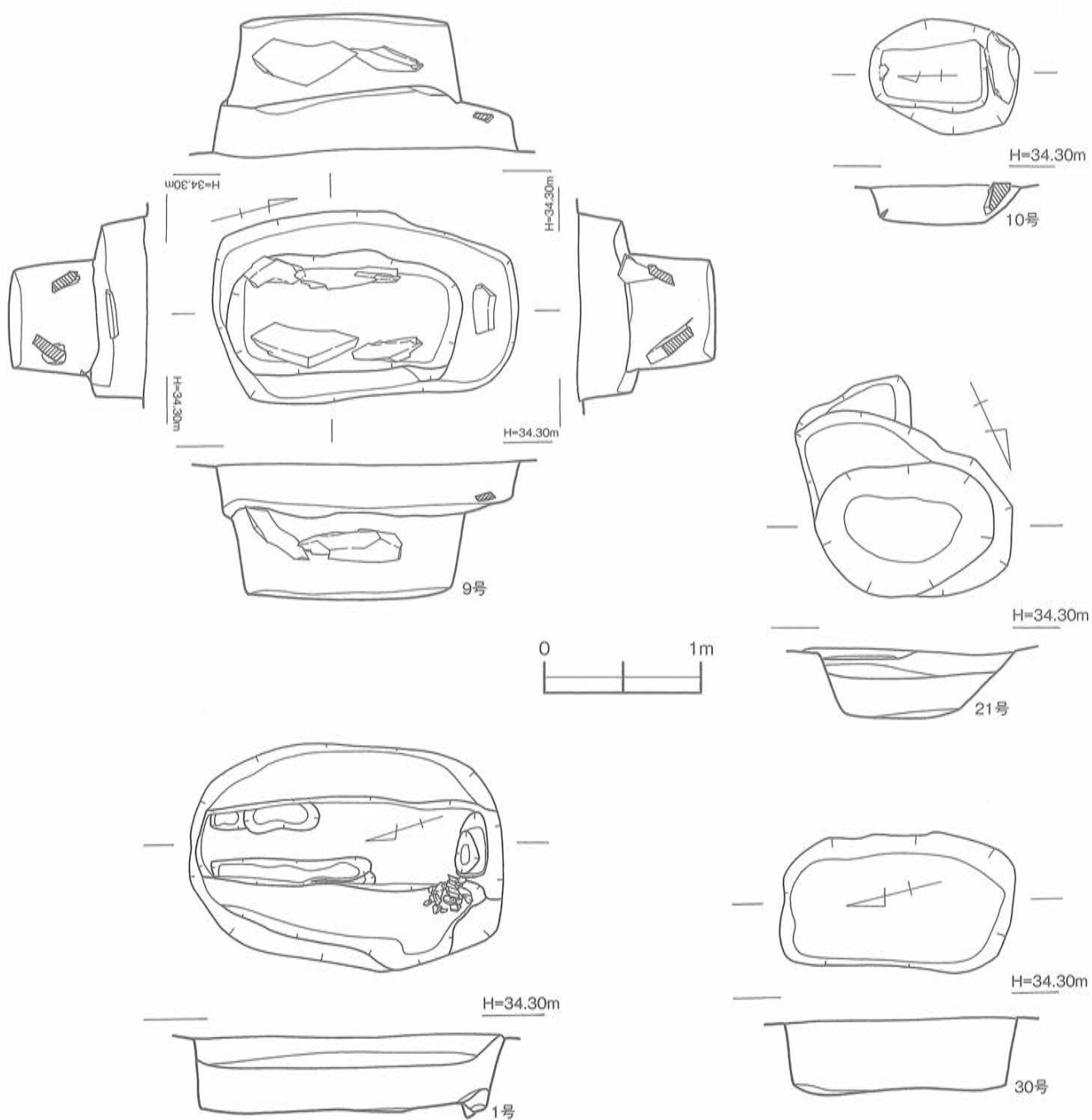
第 163 図 楠町遺跡 2 次 甕棺墓 (13 ~ 19・23 号) 土墳墓 (20 号) 実測図 [1/40]



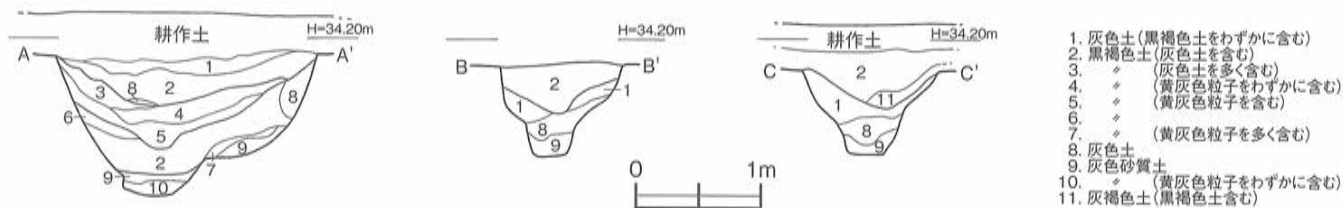
第164図 楠町遺跡2次 甕棺墓(24・26～29・31・32号)木棺墓(25号)土坑墓(22号)実測図[1/40]



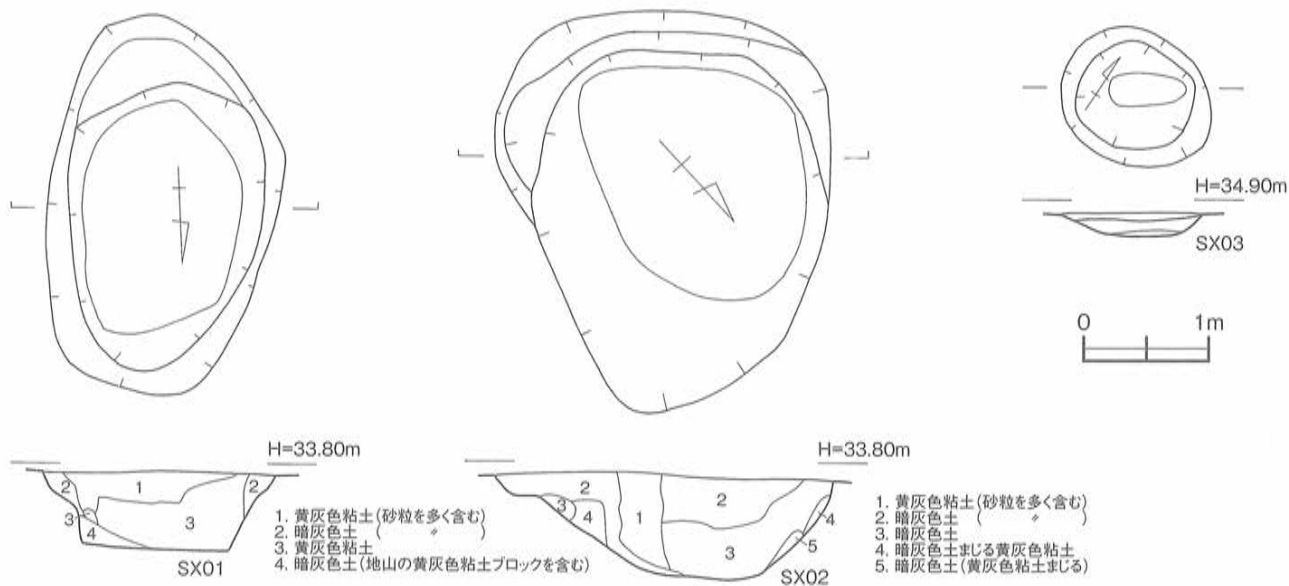
第 165 図 楠町遺跡 2 次 甕棺墓 (33 ~ 35 号) 実測図 [1/40]



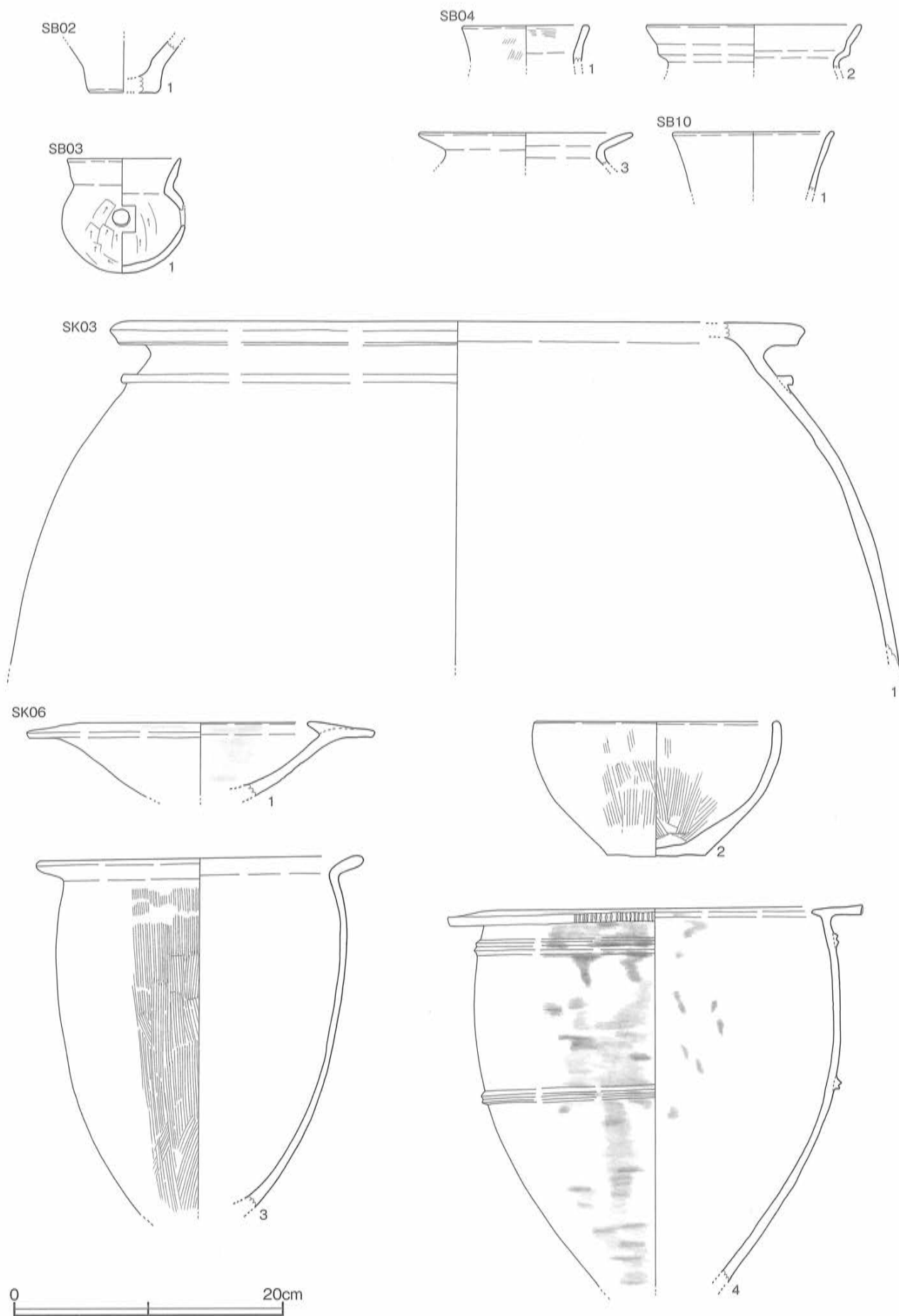
第 166 図 楠町遺跡 2 次 石棺墓 (9 号) 木棺墓 (1 号) 土墳墓 (10・21・30 号) 実測図 [1/40]



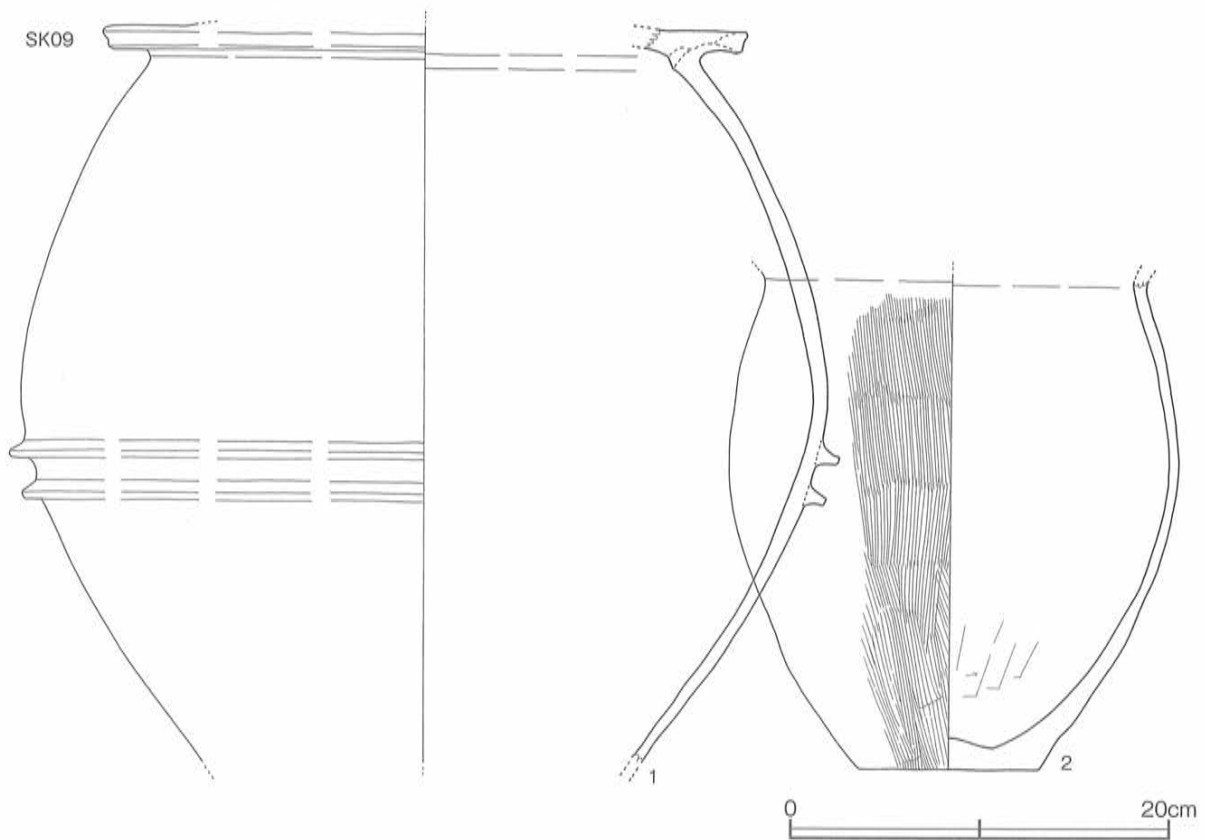
第 167 図 楠町遺跡 2 次 溝 (SD04) 土層実測図 [1/60]



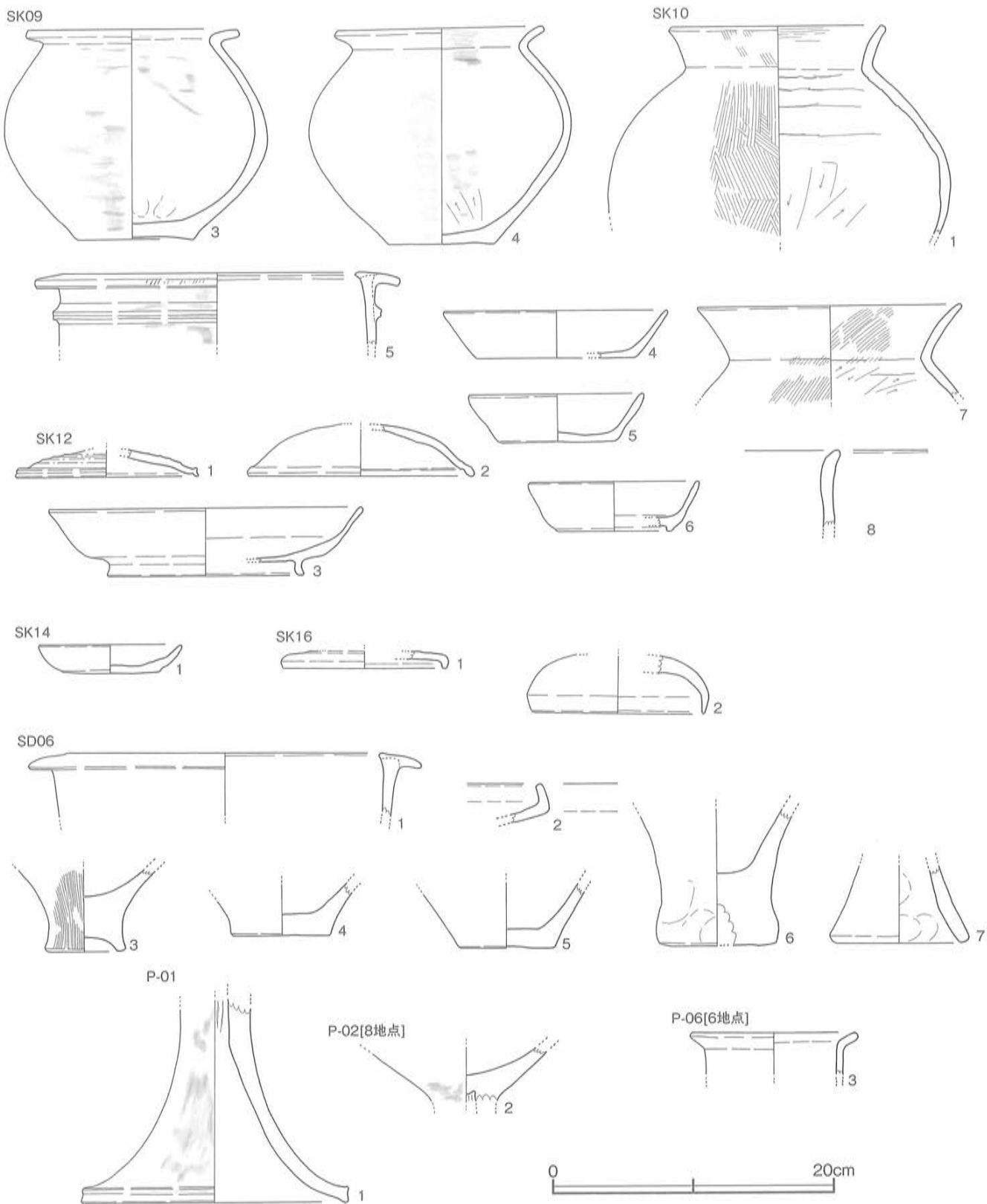
第 168 図 楠町遺跡 2 次 不明遺構 (SX01 ~ 03) 実測図 [1/60]



第 169 図 楠町遺跡 2 次 竪穴住居 (SB02 ~ 04・10) 土壇 (SK03・06) 出土土器実測図 [1/4]



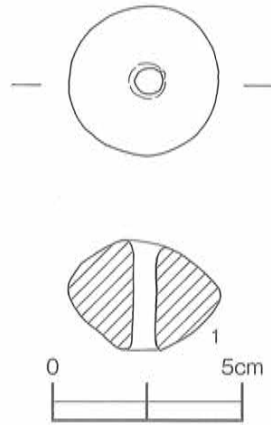
第 170 図 楠町遺跡 2 次 土壙 (SK09) 出土土器実測図 [1/4]



第 171 図 楠町遺跡 2 次 土壙 (SK09・10・12・14・16) 溝 (SD06)
 ピット (P-01・02 [8 地点]・P-06 [6 地点]) 出土土器実測図 [1/4]

押図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第169図	SB02	1	甕(底部片)		5		小石が混ざる。砂粒を含む。	赤黄褐色/暗黄褐色	やや不良	ナデ(摩耗)、不明	ナデ	
◆	SB03	1	土師器有孔埴 (復原完形)	8.4		8.5	砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ調整、 透孔	ヨコナデ、ナデ	底部黒斑有り
◆	SB04	1	土師器甕 (口縁部片)	9.2			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄灰褐色	やや不良	不明、ハケ目(摩耗)	ハケ目(摩耗)	
◆	◆	2	壺(口縁部片)	16			小石が混ざる。砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	淡茶褐色	普通	ヨコナデ	ヨコナデ	
◆	◆	3	甕(口縁部片)	16			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄褐色	不良	不明	ヨコナデ、不明	
◆	SB10	1	埴(口縁部片)	12			砂粒を含むが精選されている。	灰褐色	良好	ヨコナデ	ヨコナデ	
◆	SK03	1	大型甕(上部片)	51.6			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄茶褐色/黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
◆	SK06	1	高坏(坏部片)	26 (16)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	丹塗	やや不良	不明、丹塗	丹塗	
◆	◆	2	鉢(1/2片)	17.8	7.4	15	小石が混ざる。砂粒を含む。	暗黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目、ナデ	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目	黒斑有り
◆	◆	3	甕(上部片)	24			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
◆	◆	4	甕(底部欠損)	31 (23.2)			砂粒を含む。	丹塗・黄褐色	普通	刻目、丹塗	一部丹塗	
第170図	SK09	1	大型甕(1/3片)	34			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	黒斑有り
◆	◆	2	甕(3/5片)		9.5		砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	淡黄茶褐色	普通	ハケ目後ヨコナデ、 ハケ目、ナデ	ナデ、ヘラ調整	
第171図	◆	3	壺(3/5片)	14.8	8.3	15	砂粒を含む。	丹塗・黄褐色	普通	丹塗(摩耗)、 ヘラ切り	一部丹塗	
◆	◆	4	壺(口縁部一部欠 損、ほぼ完形)	14.5	6.4	15.4	細砂粒を含む。	丹塗/丹塗摩耗している黄褐色	普通	ヨコナデ、ヘラ磨き(やや 摩耗)、丹塗、ヘラ磨き	ヘラ磨き、丹塗、一部ナ デ調整、ヘラ調整後ナデ	
◆	◆	5	甕(口縁部片)	26 (19.6)			細砂粒を含む。	丹塗・黄褐色	普通	工具による押圧痕、 丹塗	丹塗、ナデ	
◆	SK10	1	土師器壺(上部片)	15			1~10mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄灰褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後ヨ コナデ、ハケ目	ハケ目(摩耗)、輪積 痕・ナデ、ヘラ削り	黒斑有り、スス付着
◆	SK12	1	須恵器 坏 (1/8片)	13			砂粒を含むが精選されている。	灰褐色一部黒褐色	普通	回転ヘラ削り、 ヨコナデ	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	2	須恵器蓋(1/3片)	16			細砂粒を含む。 赤粒子が混ざる。	黄茶褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明(摩耗)、 ヨコナデ	
◆	◆	3	須恵器高台付坏 (1/4片)	22.2	13.8	4.8	細砂粒を含む。	明黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、不明	不明(摩耗)	
◆	◆	4	土師器坏(1/6片)	16	11	3.4	砂粒を含む。赤粒子が混ざる。	黄茶褐色	やや不良	ヨコナデ、 回転ヘラ切り(摩耗)	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	5	土師器坏(1/5片)	12.4			細砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	ヨコナデ、 回転ヘラ切り	ヨコナデ、 不明(摩耗)	
◆	◆	6	須恵器 高台付坏 (1/6片)	12			精選されている。	灰色	良好	ヨコナデ、ナデ	ヨコナデ、ナデ	
◆	◆	7	甕(口縁部片)	18.8			1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄褐色	普通	ヨコナデ、ハケ目後 一部ヨコナデ	ハケ目、ハケ目後ヨ コナデ接合痕、ヘラ削り	
◆	◆	8	甕(口縁部細片)				1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黒灰褐色	やや不良	不明(摩耗)	不明(摩耗)	
◆	SK14	1	土師器 皿 (4/5片)	10	6.9	2	砂粒を含む。	茶褐色	やや不良	不明	ヨコナデ、ナデ	
◆	SK16	1	須恵器 蓋 (口縁部片)	11.8			砂粒を含むが精選されている。	灰色	良好	ヨコナデ	ヨコナデ	
◆	◆	2	須恵器蓋(1/5片)	12.2			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	黄茶褐色	不良	不明	不明	
◆	SD06	1	甕(口縁部片)	28 (22)			1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄黒褐色	やや不良	ヨコナデ(摩耗)、 不明	ヨコナデ(摩耗)、 不明	
◆	◆	2	壺(口縁部細片)				小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	やや不良	不明	不明	
◆	◆	3	甕(底部片)		5.8		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄茶褐色	普通	ハケ目、不明、ナデ	ナデ	
◆	◆	4	甕(底部片)		7		1~6mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	ナデ(摩耗)、ナデ	ナデ	
◆	◆	5	甕(底部片)		6.5		砂粒を含む。	淡黄茶褐色	不良	不明	不明	
◆	◆	6	甕(底部片)		8.4		1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗黄黒褐色/暗灰褐色	やや不良	ナデ	不明	
◆	◆	7	器台(底部片)		10		小石が混ざる。砂粒を含む。	淡黄茶褐色	やや不良	不明	ナデ(摩耗)	
◆	P01 (8地点)	1	高坏(脚部片)		19		砂粒を含む。	丹塗/淡茶黒褐色	やや不良	丹塗(摩耗)	しぼり痕、 ナデ(摩耗)	
◆	P02 (8地点)	2	高坏(坏部片)				砂粒を含む。	丹塗	不良	丹塗(摩耗)	丹塗(摩耗)、 しぼり痕	
◆	P06 (6地点)	3	甕(口縁部片)	11.4			小石が混ざる。砂粒を含む。	暗褐色	不良	不明	ヨコナデ	

表 23 楠町遺跡 2 次 SB・SK・SD・ピット 出土土器観察表



第 172 図 楠町遺跡 2 次 竪穴住居 (SB03) 出土土製品実測図 [1/2]

挿図 番号	出土 遺構	器種	長さ (cm)	厚さ (cm)	胎土	色調	焼成	備考
第172図	SB03	紡錘車算盤型(完形)	2.9	4	1~3mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	淡黄褐色	普通	

表 24 楠町遺跡 2 次 SB 出土土製品観察表



第173図 一般国道442号八女筑後バイパス 西山ノ上遺跡 (3次調査)、室岡・山ノ上遺跡 (2次調査)、亀ノ甲・山ノ上遺跡、後田遺跡 (2次調査)、蒲原・植初遺跡、亀ノ甲・山ノ上遺跡 (2次調査)、亀ノ甲・西ノ前遺跡、後田遺跡 (3次調査)、亀ノ甲・植初遺跡、蒲原・植初遺跡 (2次調査)、後田遺跡 (4次調査)、亀ノ甲・植初遺跡 (2次調査) 調査位置図 [1/5,000]

3 後田遺跡（4次調査）

（1）調査の概要

後田遺跡は、八女市亀甲字後田に所在する遺跡で、南側には平成14年度に発掘調査が行われた後田遺跡2地点がある。また西側は、小高い丘になっており、室岡・山ノ上遺跡（2次）、亀ノ甲・山ノ上遺跡等といった弥生時代の遺跡が点在している。本遺跡の北側には、太平洋戦争末期、旧日本陸軍の飛行場であった岡山飛行場跡があり、今回発掘調査が行われた場所は、戦時中にパイロットを養成するための「筑後航空機乗員養成所」が所在した区域である。

現在、本遺跡の西側には、南北方向に県道唐尾・広川線が通っており、東側には、西日本短期大学附属高等学校がある。標高は29m前後である。

（2）遺構と遺物

今回発見された遺構は、溝が1条と、ピットが見つかった。

溝（SD）

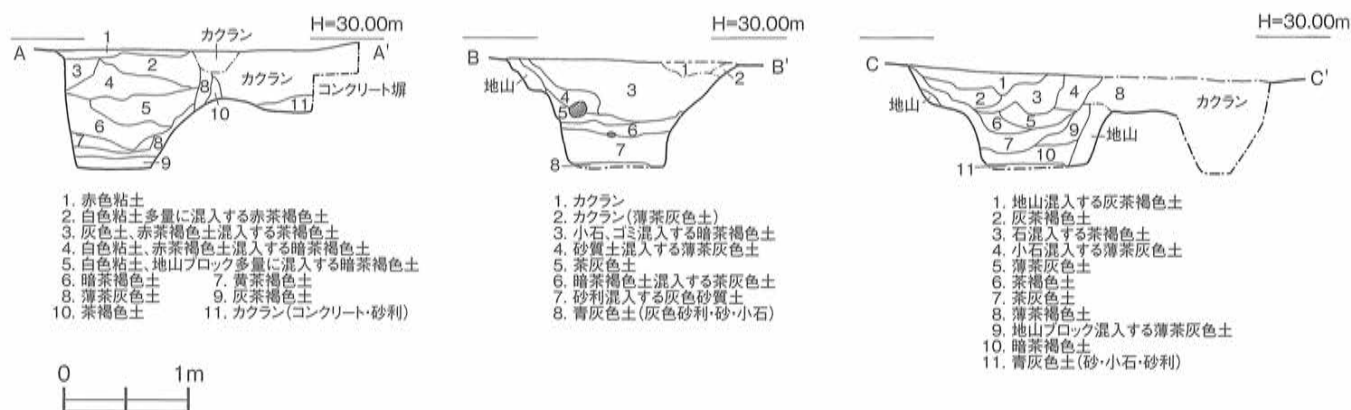
SD01（第174図・図版51・52）

調査区の西側から発見された。おそらく排水溝と思われる。溝は北西から東側に「L字」状に曲がっている。幅は1.8mで、深さは1mである。溝の断面は、逆台形である。底面の高さから察して、排水は北西に流れていたものと思われる。床面は平坦になっており、幅は60cmで、最下層には厚さ0.5cmの青色の土の層（砂・小石・砂利）が見られた。

遺物は、陶磁器とガラス瓶等が出土している。

陶磁器は、2点出土しておりいずれも白色である。1は底部の破片で、復元底径4.4cmである。底の部分に「122」の数字が印字されている。器種については不明である。2は口縁部で、復元口径は6.4cmである。盃と思われる。

ガラス瓶は、2種類出土しておりいずれも茶色である。3は最下層から出土しており、底径が7cmである。器面には横書きで右方向から「大□本麥酒株式会社製造」の表示が記されている。おそらくビール瓶と思われる。4は、胴の直径が6cmである。「EARTH」の表示があり、おそらくアース製薬の殺虫剤の瓶と思われる。また、ガラス製品は1点出土している。5は、透明のガラス器で文字が記されている。薬瓶か何かの破片と思われる。器種については不明である。厚さは0.1cmとかなり薄い。文字はわずかししか残っておらず解読不明である。



第 174 図 後田遺跡 4 次 溝 (SD01) 土層実測図 [1/60]

(3) まとめ

後田遺跡の北側には、昭和 18 年～19 年頃に建設された岡山飛行場跡があり、また西日本短期大学附属高等学校は、筑後航空機乗員養成所の跡地であった。

今回の発掘調査で見つかった SDO1 は、遺物等から判断して岡山飛行場と同時期に作られた遺構であると考えられる。

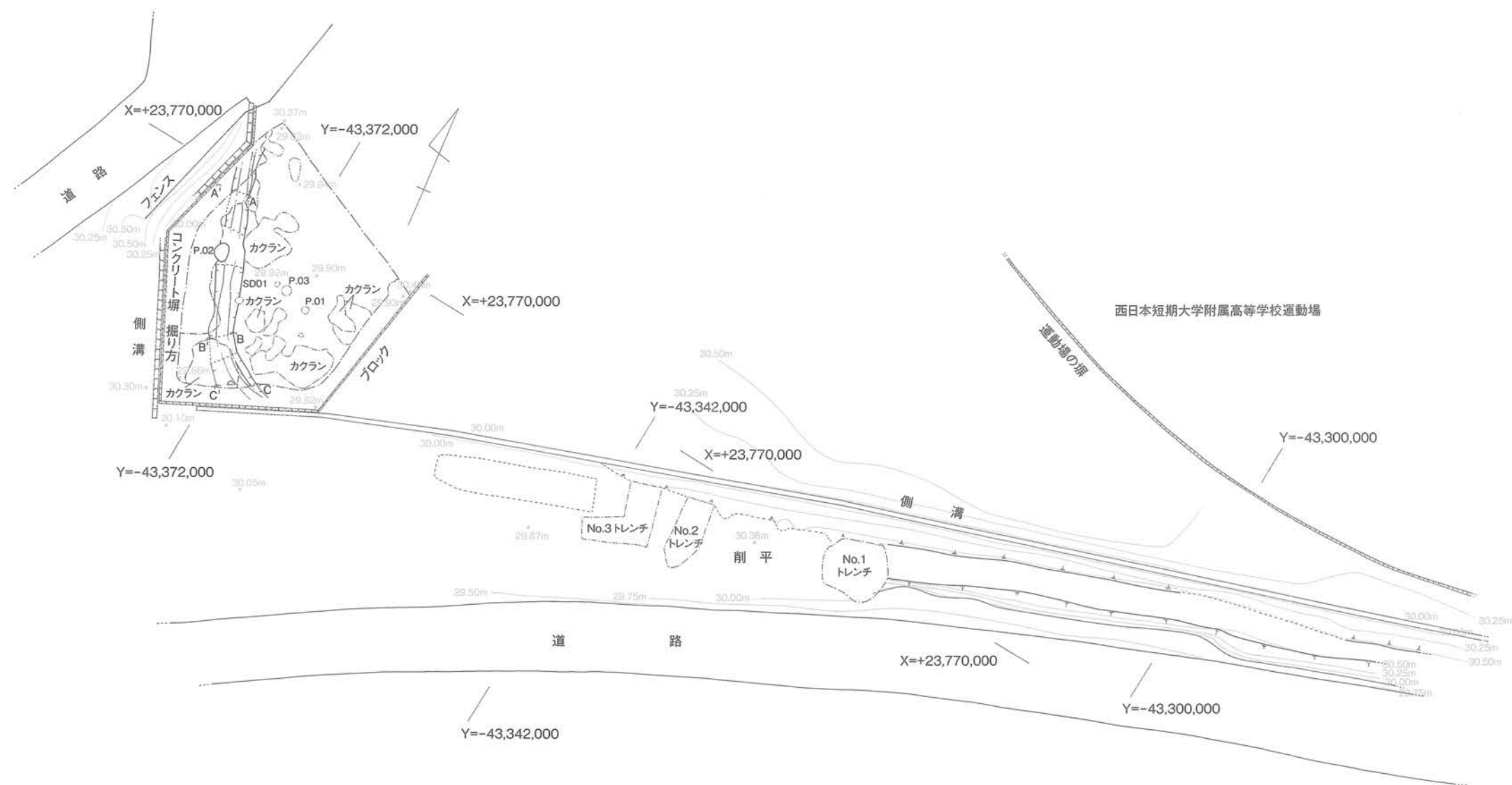
SDO1 の下層から出土したビール瓶の表示は、おそらく「大日本麦酒株式会社製造」と記されたものであり、大日本麦酒株式会社は現在のサッポロビールの前進で、1906 (明治 39) 年に設立され、1949 (昭和 24) 年に解散している。

また、今回出土した陶磁器はおそらく戦時中に生産されたもので、「122」の数字は「統制番号」とあると思われる。この「統制番号」入りの陶磁器は、1941 (昭和 16) 年から生産が始まったらしい。

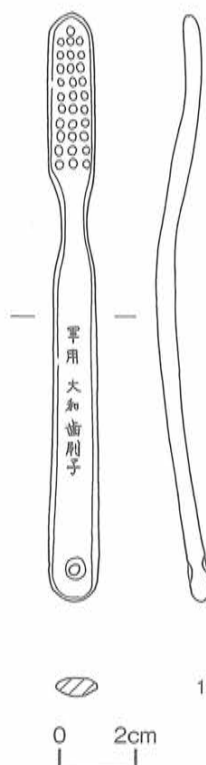
調査区は、以前は西日本短期大学の造園科の温室があったということで、区域内から樹木を掘り起こした様な幾つかの攪乱が検出されており、溝の上層からも植木鉢や肥料袋といった園芸に関係するものが出土している。また、以前は本遺跡西側には溜池があり、排水はそこへ流れていたということである。現在は、その場所には雇用促進住宅が建てられている。溝は温室が取り壊される頃に、埋められたのではないだろうか。

その他に P03 からは「軍用 大和歯刷子」と記された焦茶色の歯ブラシが出土している。製造元に確認したところ軍用大和歯ブラシは、昭和 16 年から昭和 20 年の終戦まで製造されており、戦前は原料にセルロイドを使用していたらしい。戦時中は竹材を使用していた時期もあったということである。後田遺跡から出土した歯ブラシは、ハンドルの部分が焦茶色で竹製とは考えにくい。また、毛の部分はすでに欠損しており、当時使用不能となって捨てられたのかもしれない。歯ブラシが出土した P03 は、溝の内側部分に位置しており、時期は溝と同じと考えられる。

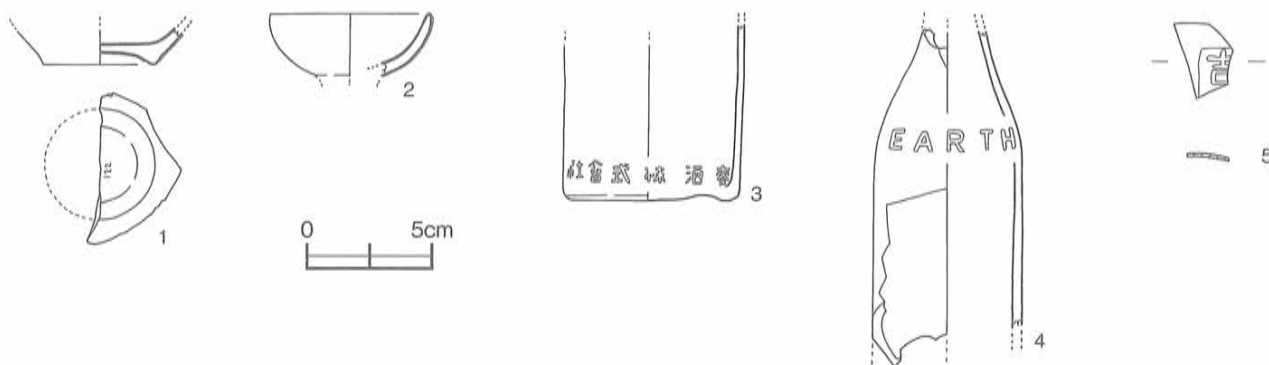
これまで岡山飛行場については不明な点が多かった。今回の発掘調査によって多少解明された部分があったと思う。今後の周辺の発掘調査に期待したい。



第 175 図 後田遺跡 4 次調査 遺構配置図 [1/400]



第176図 後田遺跡4次 出土遺物実測図 [1/2]



第177図 後田遺跡4次 溝(SD01) 出土遺物実測図 [1/3]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第176図	P03	1	軍用歯ブラシ									※毛の部分がない
第177図	SD01	1	陶器 (底部片)		4.4		精選されている。	白灰色の胎に光沢のある透明釉がかかる。	良好	施釉	施釉	※外面見込みに122と数字印がある
◇	◇	2	陶器 盃 (1/3片)		6.4		精選されている。	白色の胎に光沢のある透明釉が薄くかかる。	良好	施釉	施釉	
◇	◇	3	ビール瓶(底部片)		7							
◇	◇	4	ガラス瓶									
◇	◇	5	ガラス器									

表 25 後田遺跡4次 出土土器観察表

参考文献 福岡県教育委員会 1992『吉塚本町遺跡』
 十菱駿武・菊池実 2002『しらべる戦争遺跡の事典』
 松田裕子・近藤いさを・波多江道子 2007『歯ブラシ事典』
 西日本短期大学附属高等学校 1996『創立35周年記念誌』

4 亀ノ甲・植初遺跡（2次調査）

（1）調査の概要

本遺跡は、八女市亀甲字植初に所在する遺跡である。本遺跡の北側には八女丘陵があり、南側には南西方向に山ノ井川が流れている。また、東側には南北方向に細い農道が通っており、この農道は蒲原と亀甲の境になっている。標高は22m前後で、本遺跡は丘陵裾部の低地に位置する。地山は黄色の粘質土で非常に水はけが悪い。発掘調査以前は水田であった。

周辺の遺跡としては、平成16年度に発掘調査が実施された亀甲・植初遺跡1地点が南側にあり、同遺跡2地点が西側にある。さらに、前述した農道を挟んで東側には蒲原・植初遺跡4地点（2次調査）がある。発掘調査の結果、土壌2基、溝1条、不明遺構1基が検出された。

（2）遺構と遺物

土壌（SK）

本遺跡からは、2基見つかった。

SK01（第180・182図）

調査区中央の北側から検出された。円形で直径が0.8m、深さは浅いところで3cm、深いところで22cmである。遺物は、土師器の壺の細片が出土している。

SK02（第180図）

調査区西側から検出された。隅丸長方形で、長さ0.8m、幅0.6mである。深さは26cmである。遺物は出土していない。

溝（SD）

本遺跡からは、1条検出されている。

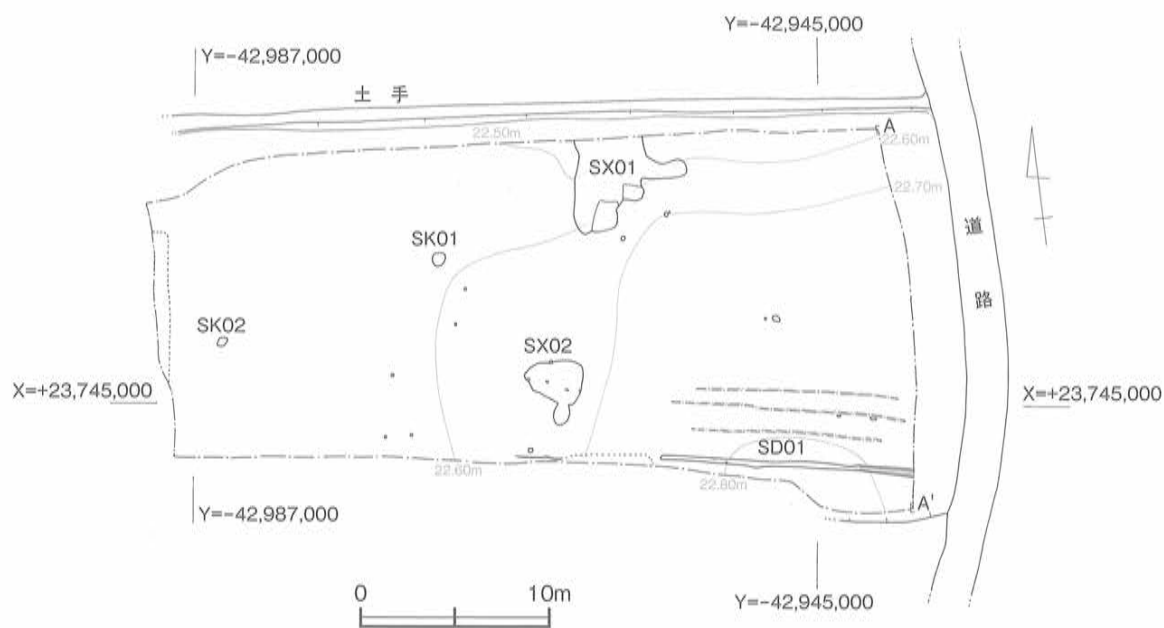
SD01（第179図・図版54）

調査区域の南側で検出されており、東西方向に流れている。溝の西側は残りが悪く、途中で途切れている。幅は、30cmで深さは11cmである。断面は逆台形になっており、底面の幅は10cmである。遺物は、土師器の小皿の細片が2点出土している。

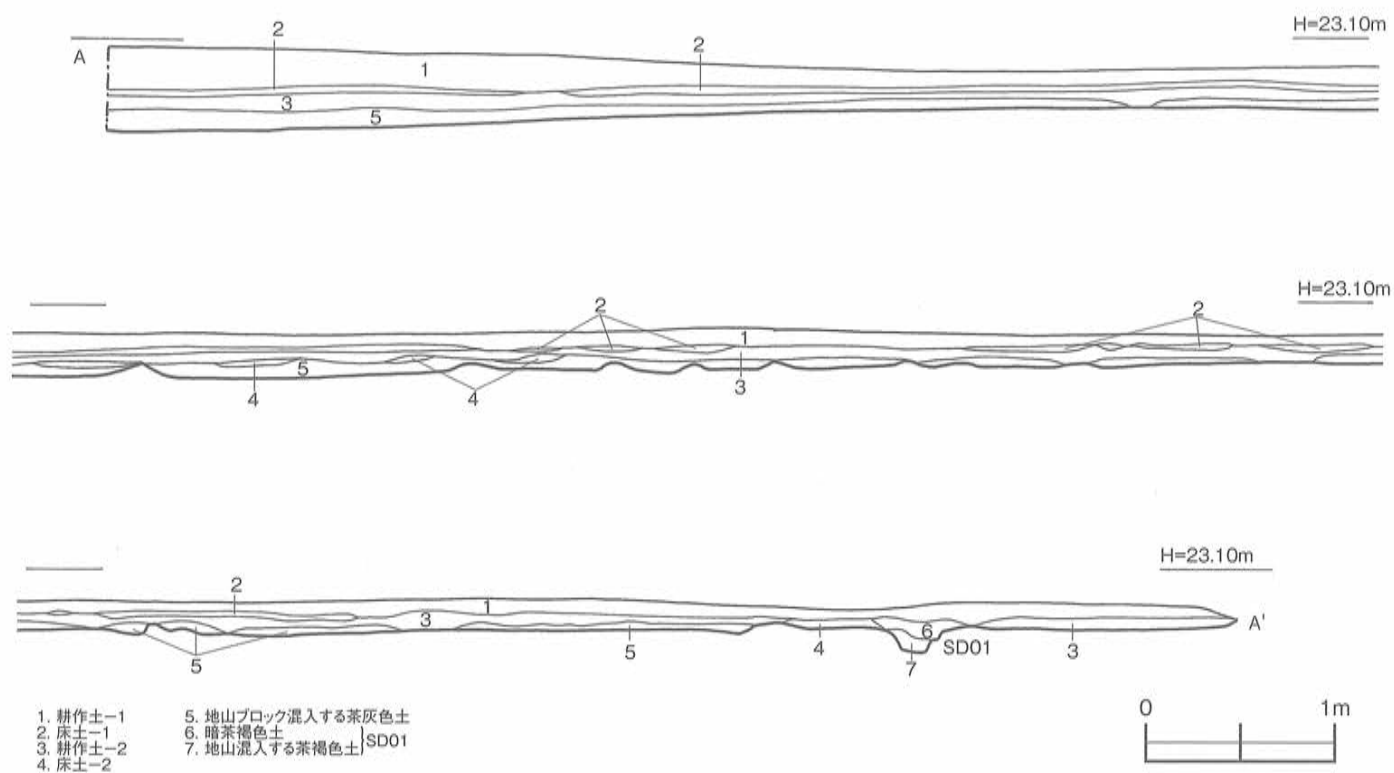
不明遺構（SX）

SX01（第181・182図・図版54）

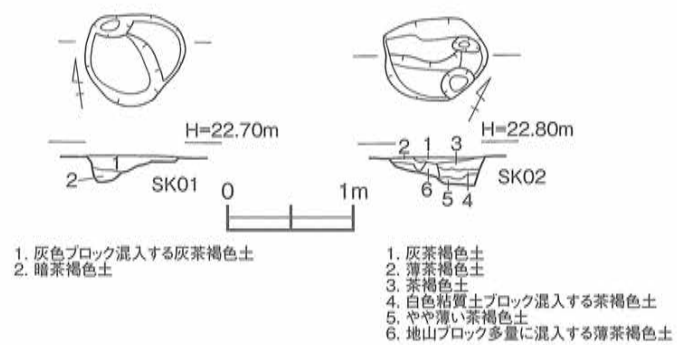
調査区北東部で検出された。当初は溝かと思われたが、長さ5mで終了しているため不明遺構とした。幅8m、深さ25cmで、断面はかなり緩やかに立ち上がる。埋土は3層で、最下層から土



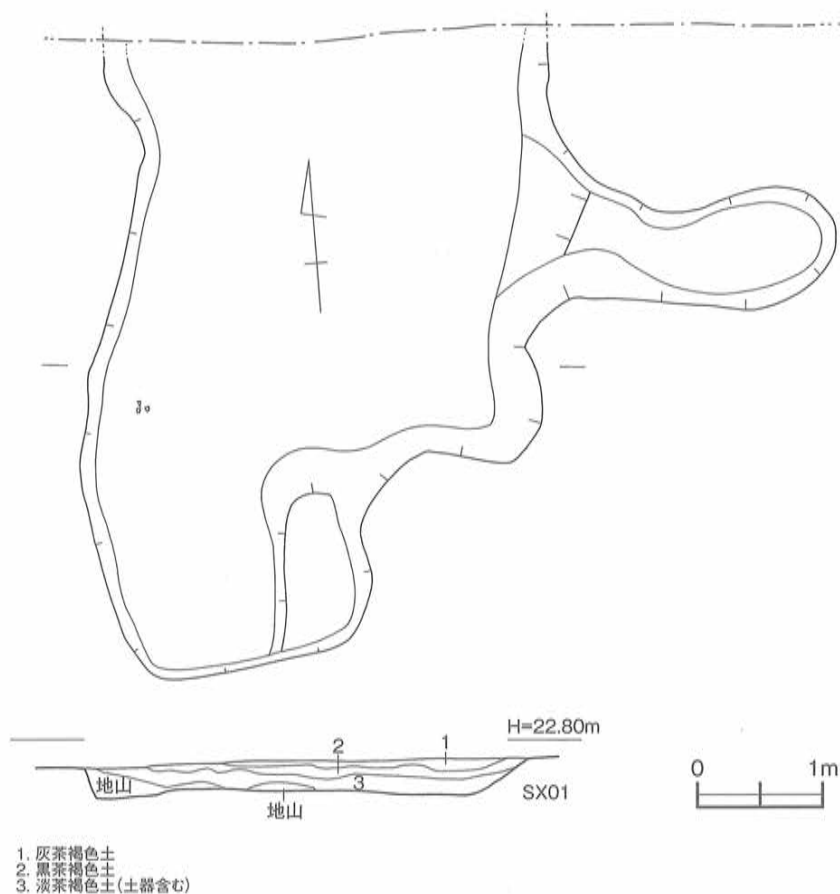
第 178 図 亀ノ甲・植初遺跡 2 次 遺構配置図 [1/400]



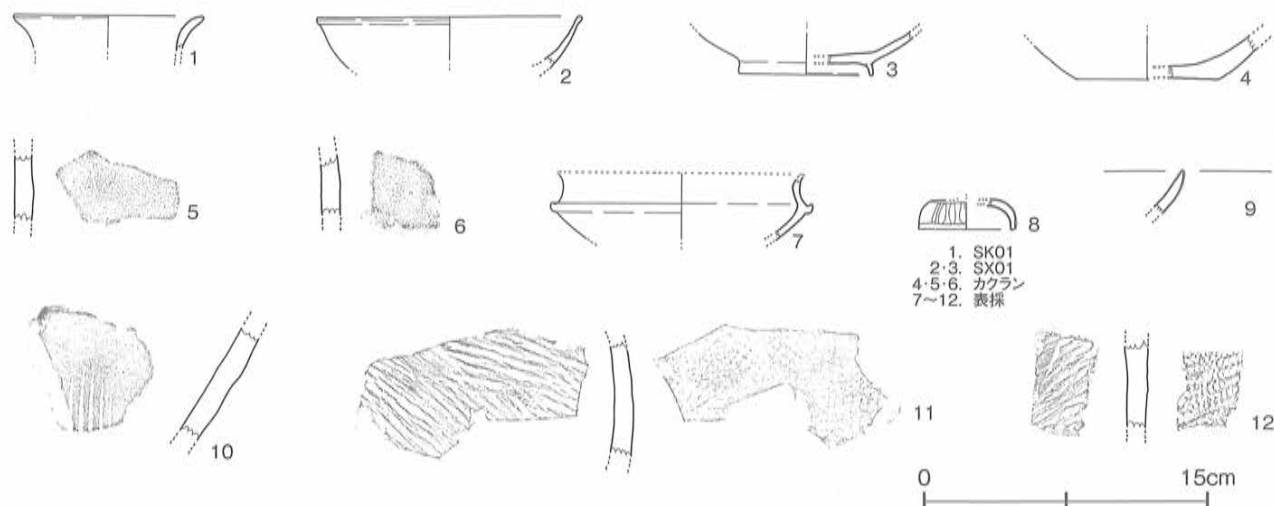
第 179 図 亀ノ甲・植初遺跡 2 次 調査区東壁 土層実測図 [1/40]



第 180 図 亀ノ甲・植初遺跡 2 次 土壌 (SK01・02) 実測図 [1/60]



第 181 図 亀ノ甲・植初遺跡 2 次 不明遺構 (SX01) 実測図 [1/60]



第 182 図 亀ノ甲・植初遺跡 2 次 土壌 (SK01) 不明遺構 (SX01) カクラン 表採 出土土器実測図 [1/4]

挿図 番号	出土 遺構	遺物 番号	器 種	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎 土	色 調	焼 成	調 整		備 考
										外 面	内 面	
第182図	SK01	1	甕(口縁部片)	10			小石が混ざる。砂粒を含む。	黄褐色	不良	不明	不明	
◇	SX01	2	埴(口縁部片)	14			細砂粒を含む。	淡黒色/黒色	やや不良	磨きがかかる、不明	磨きがかかる	
◇	◇	3	埴(底部片)		7		細砂粒を含む。	淡黄褐色/黒色	やや不良	不明(摩耗)、不明	磨きがかかる	
◇	カクラン	4	須恵器 坏 (底部片)		7.2		1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	灰色	普通	ナデ、回転ナデ	ナデ	
◇	◇	5	縄文土器(細片)				1~3mm大の小石が混ざる。 光る砂粒を含む。	暗黄褐色	不良	不明	不明	※拓本有り
◇	◇	6	縄文土器(細片)				1~4mm大の小石が混ざる。 砂粒を含む。	暗茶褐色	不良	不明	不明	※拓本有り
◇	表採	7	須恵器 坏 (1/10片)				精選されている。	灰色	良好	ヨコナデ	ヨコナデ	
◇	◇	8	陶器・合子蓋 (1/4片)	5			精選されている。	灰色の胎に淡灰青色の釉がか かる。	良好	施釉	施釉、ヨコナデ	
◇	◇	9	白磁埴 (口縁部細片)				精選されている。	白灰色の胎に灰白色の釉がか かる。	良好	施釉	施釉	
◇	◇	10	播鉢(細片)				砂粒を含む。	黒灰褐色	普通	不明	不明、櫛状具による掻 き目が放射状に施文	※拓本有り
◇	◇	11	須恵器(細片)				精選されている。	淡黄褐色	良好	格子目タタキ	タタキ	※拓本有り
◇	◇	12	須恵器(細片)				砂粒を含むが精選されている。	灰色	良好	格子目タタキ	タタキ	※拓本有り

表 26 亀ノ甲・植初遺跡 2 次 出土土器観察表

器が出土した。遺物は、黒色土器が2種類出土している。いずれも埴で、10世紀代のものと思われ
れる。

(3) まとめ

今回発掘調査が行われた亀甲・植初遺跡(2次)は、遺構が少なく遺物も少量しか出土していな
い。本遺跡の南側に隣接する亀甲・植初遺跡1地点では、遺構がまったく見つかっておらず、また
亀甲・植初遺跡2地点からは遺構の検出はごくわずかであった。本遺跡は、SD01やSX01の
出土遺物から判断して、平安時代の遺跡と考えられる。

版 圖



(1)一般国道442号八女筑後バイパス調査地航空写真(八女市納楚上空東から)〔H.17年撮影〕



(2)一般国道442号八女筑後バイパス調査地航空写真(八女市蒲原上空東から)〔H.17年撮影〕



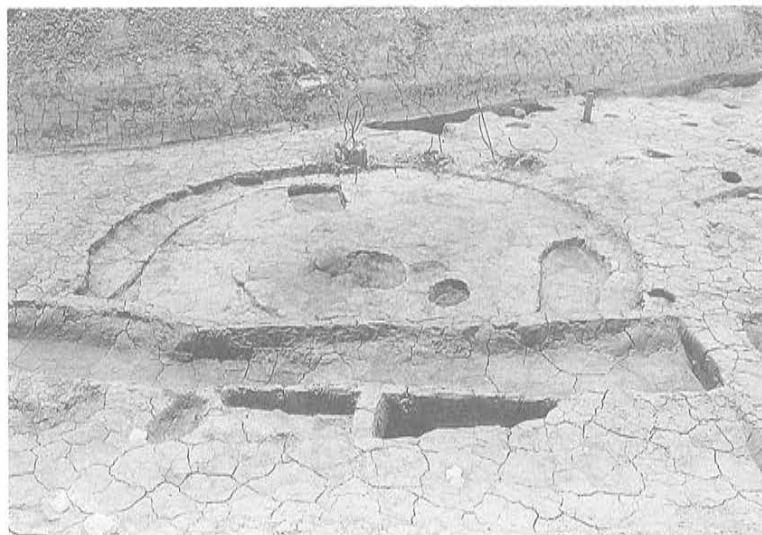
(1) 柳遺跡 1 地点 発掘前風景（北から）



(2) 柳遺跡 1 地点 作業風景と中学生体験学習



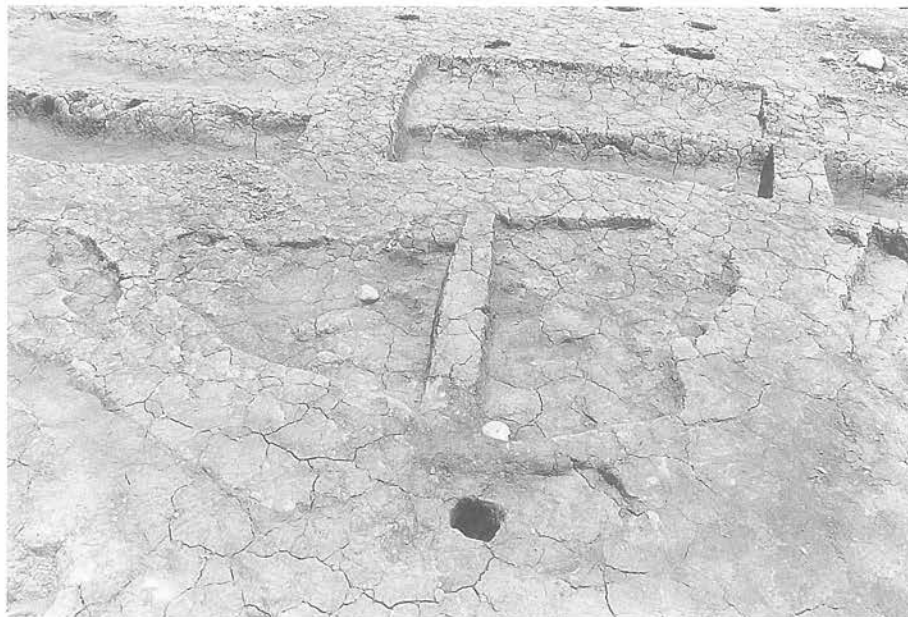
(1) 柳遺跡 1 地点 全景と SD02・03、SB01 (北から)



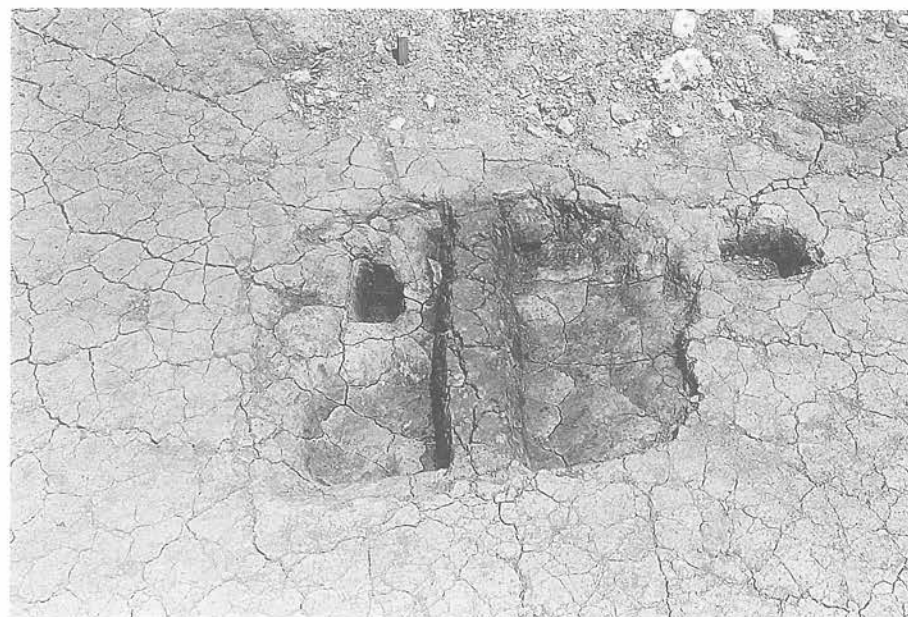
(2) 柳遺跡 1 地点
SB01 (東から)



(3) 柳遺跡 1 地点
SB01 挟入石斧出土状況



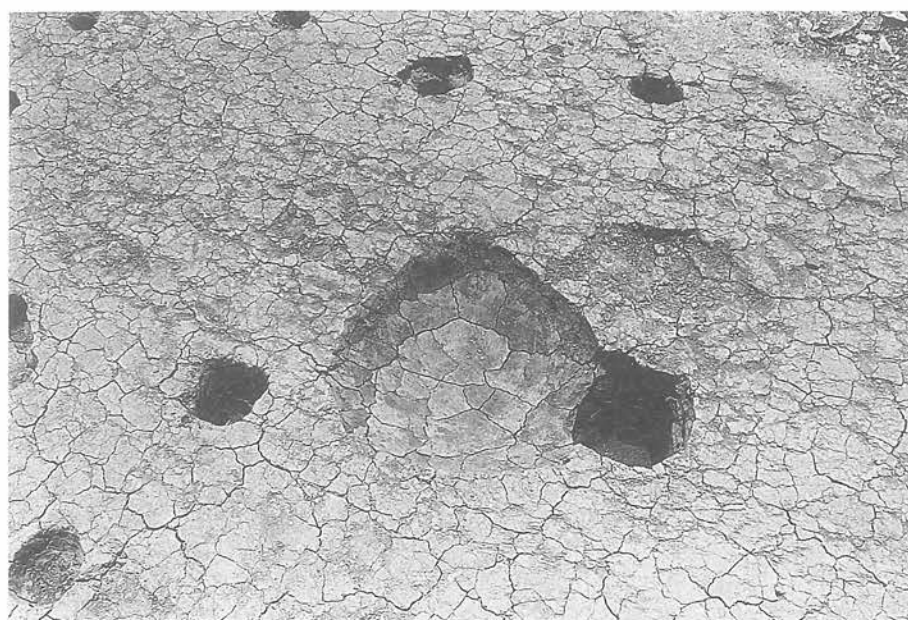
(1) 柳遺跡 1 地点 SK01



(3) 柳遺跡 1 地点 SK03 (西から)



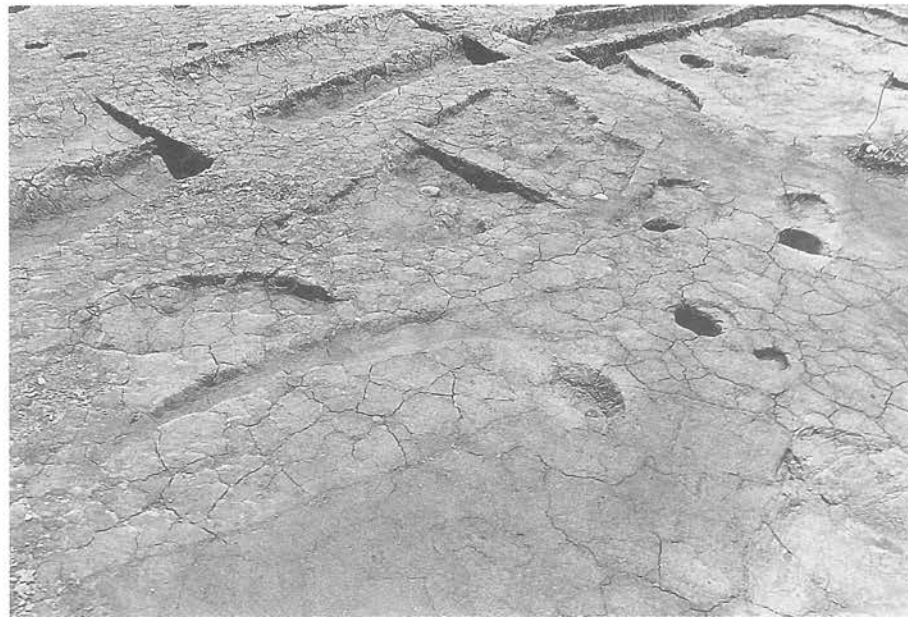
(2) 柳遺跡 1 地点 SK02



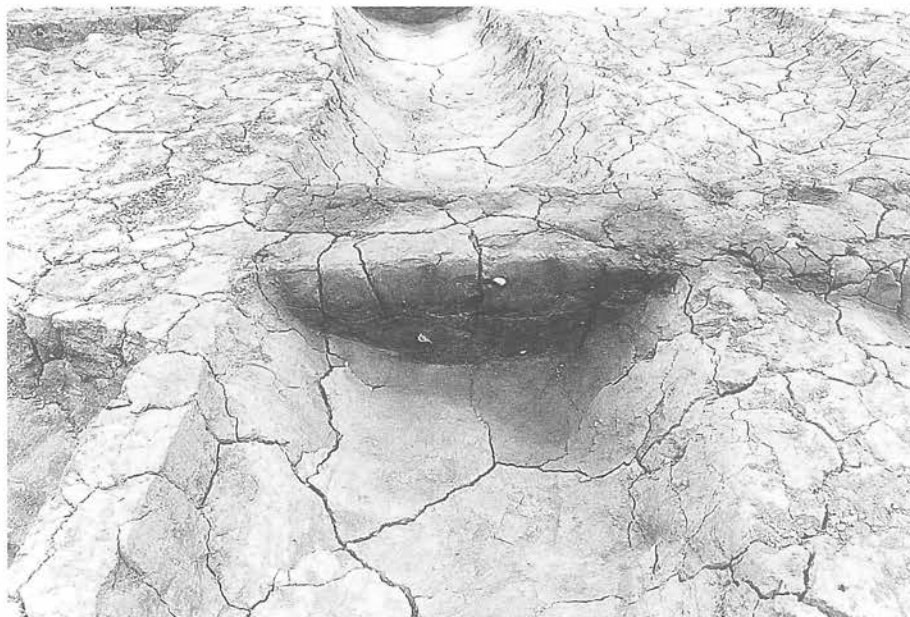
(4) 柳遺跡 1 地点 SK04 (東から)



(1) 柳遺跡 1 地点 SD02・03 と SB01 (半分) (南から)



(3) 柳遺跡 1 地点 SD04



(2) 柳遺跡 1 地点 SD03 土層③



(4) 柳遺跡 1 地点 SD05 (西から)



(1) 柳遺跡 2 地点 全景 (南東から)



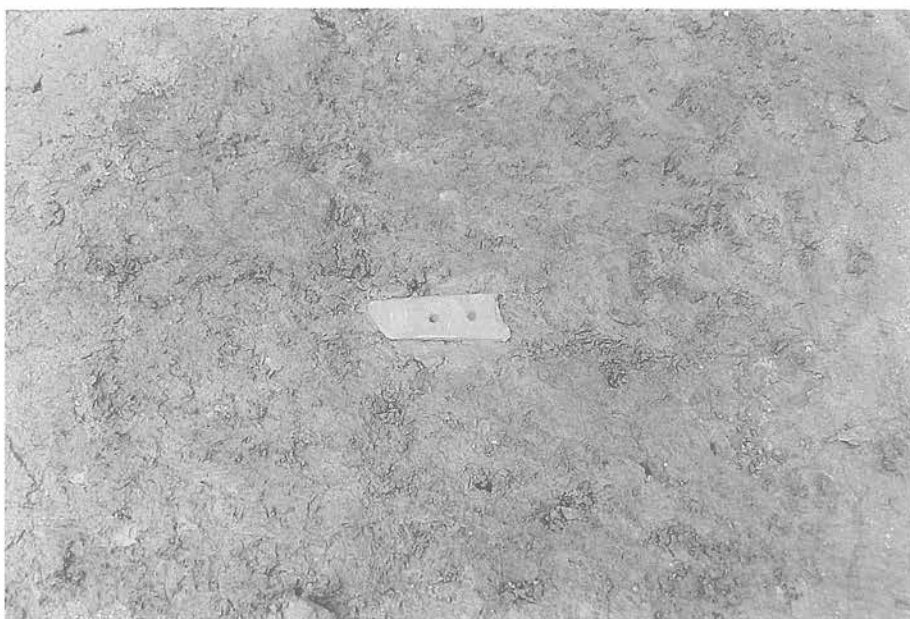
(2) 柳遺跡 2 地点 全景 (東から)



(1) 柳遺跡 2 地点 SK06



(3) 柳遺跡 2 地点 SD02 (左)・SD03 (右)



(2) 柳遺跡 2 地点 SD01 上層 遺物出土状況



(4) 柳遺跡 2 地点 SD06 遺物出土状況



(1) 柳遺跡 3 地点 全景 (東から)



(2) 柳遺跡 3 地点 全景 (東から)



(1) 柳遺跡 3 地点 SD06・07、SK05 (北から)



(2) 柳遺跡 3 地点 SK08



(3) 柳遺跡 3 地点
SK09 と SD01 の落ちはじめ



(1) 柳遺跡 3 地点 SD01 中層



(3) 柳遺跡 3 地点 SD06



(2) 柳遺跡 3 地点 SD01 上層



(4) 柳遺跡 3 地点 SD08



(1) 楠町遺跡 発掘前風景（東から）



(2) 楠町遺跡 1 地点 航空写真（西から）



(1) 楠町遺跡 1 地点 全景 航空写真



(2) 楠町遺跡 1 地点 SK01



(3) 楠町遺跡 1 地点 SK02



(1) 柳遺跡 2 次 4 地点 航空写真



(2) 柳遺跡 2 次 4 地点 航空写真 (南から)



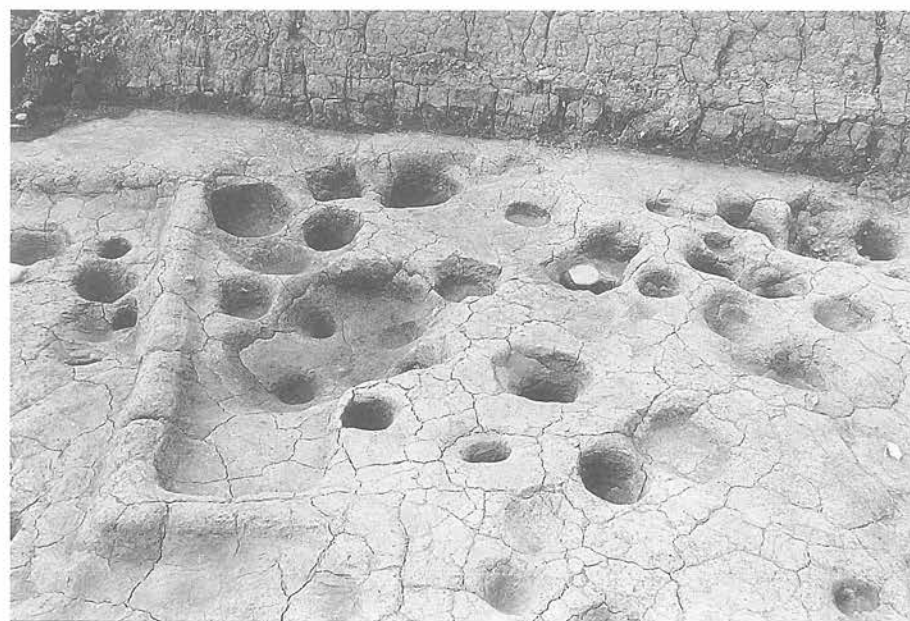
(1) 柳遺跡 2 次 4 地点 (西から)



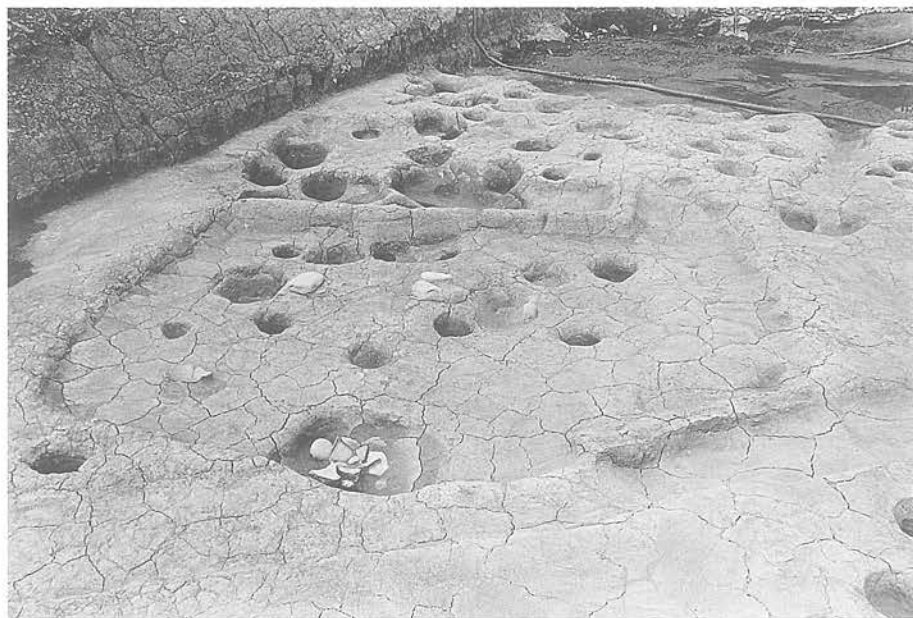
(3) 柳遺跡 2 次 4 地点 SB03、SB06 (奥)



(2) 柳遺跡 2 次 4 地点 SB02



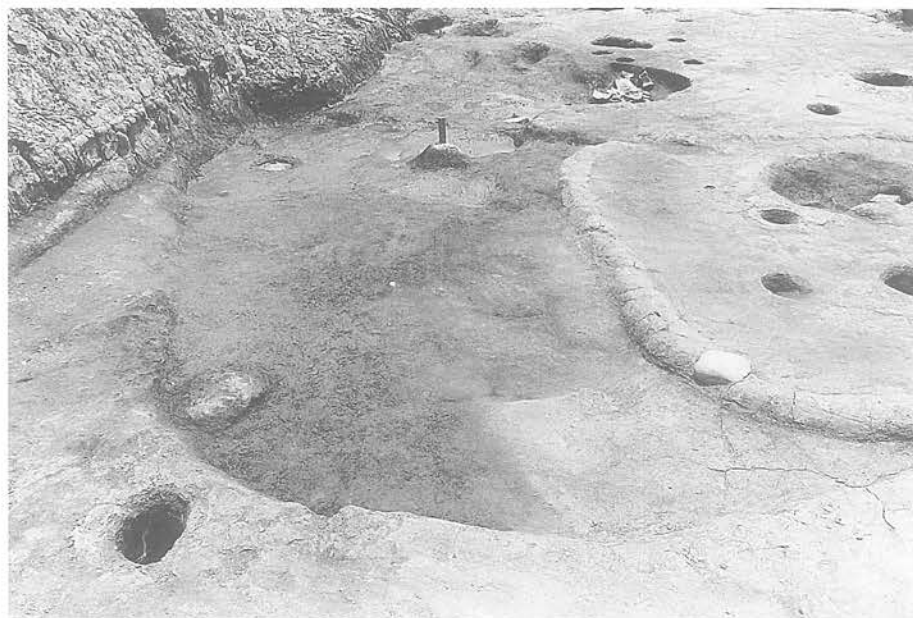
(4) 柳遺跡 2 次 4 地点 SB04



(1) 柳遺跡 2 次 4 地点 SB05、SD10



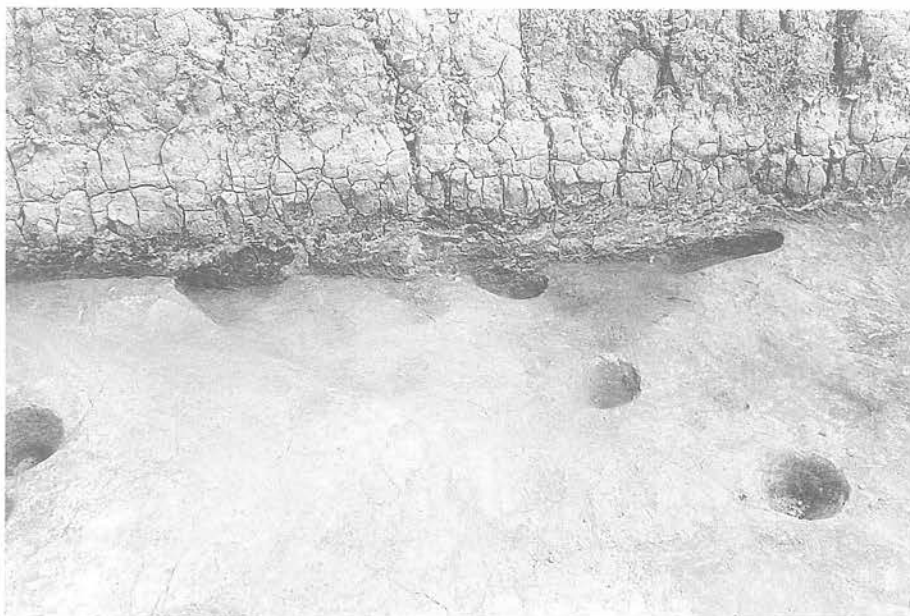
(3) 柳遺跡 2 次 4 地点 SB07、SK20



(2) 柳遺跡 2 次 4 地点 SB06



(4) 柳遺跡 2 次 4 地点 SB08 (中央)、SB03



(1) 柳遺跡 2 次 4 地点 SB09



(3) 柳遺跡 2 次 4 地点 SK12



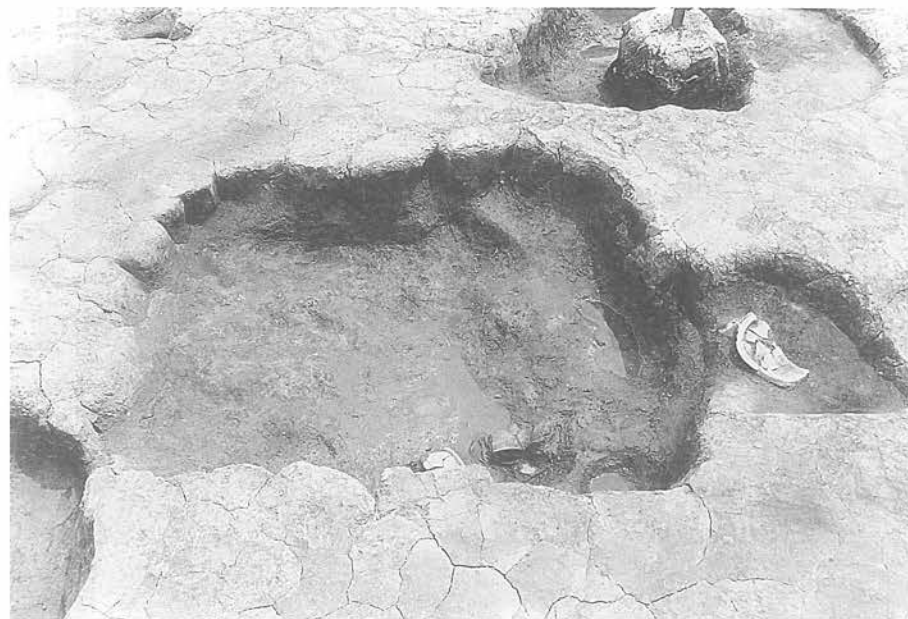
(2) 柳遺跡 2 次 4 地点 SK11 (奥)・SK21



(4) 柳遺跡 2 次 4 地点 SK13



(1) 柳遺跡 2 次 4 地点 SK14 (左)・SK15 (右)



(3) 柳遺跡 2 次 4 地点 SK17 (左)・SK19



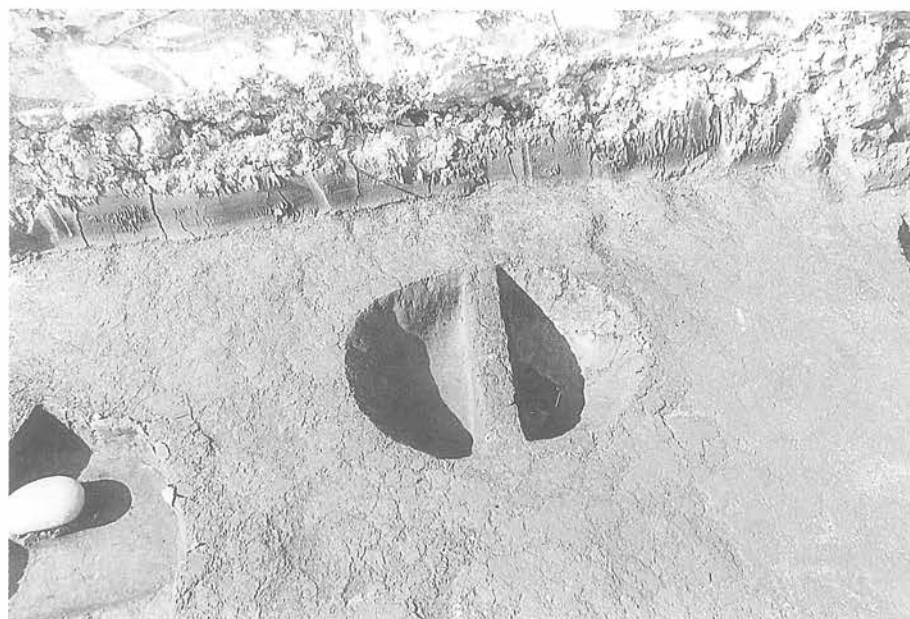
(2) 柳遺跡 2 次 4 地点 SK16



(4) 柳遺跡 2 次 4 地点 SK18



(1) 柳遺跡 2 次 4 地点 SK20



(3) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK23



(2) 柳遺跡 2 次 4 地点 SK22



(4) 柳遺跡 2 次 4 地点 全景



(1) 柳遺跡 2 次 5 地点 発掘前風景 (東から)



(2) 柳遺跡 2 次 5 地点 全景 (西から)



(1) 柳遺跡 2 次 5 地点 SB10



(3) 柳遺跡 2 次 5 地点 SB11



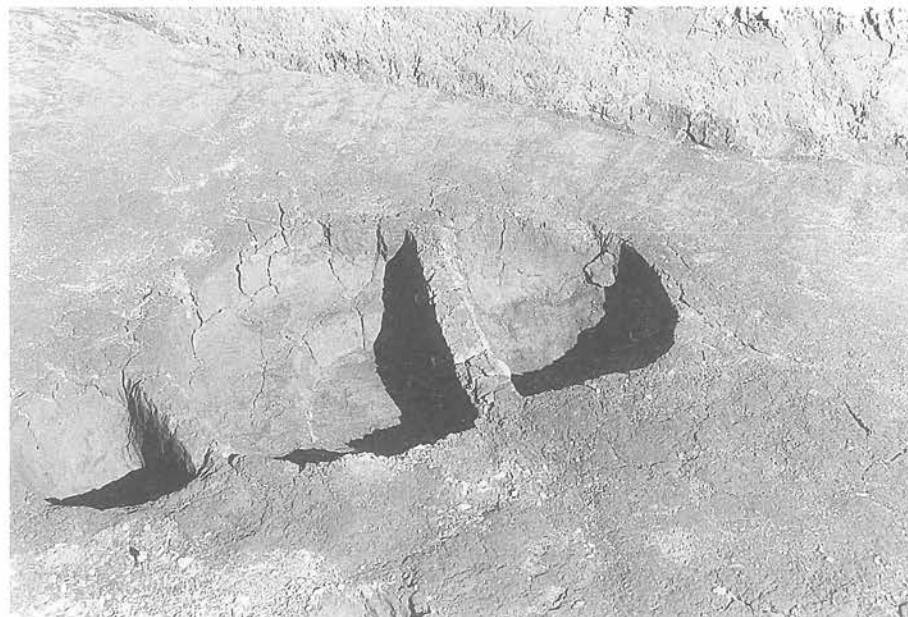
(2) 柳遺跡 2 次 5 地点 全景と SB11 (右)・SB12 (左)



(4) 柳遺跡 2 次 5 地点 SB12



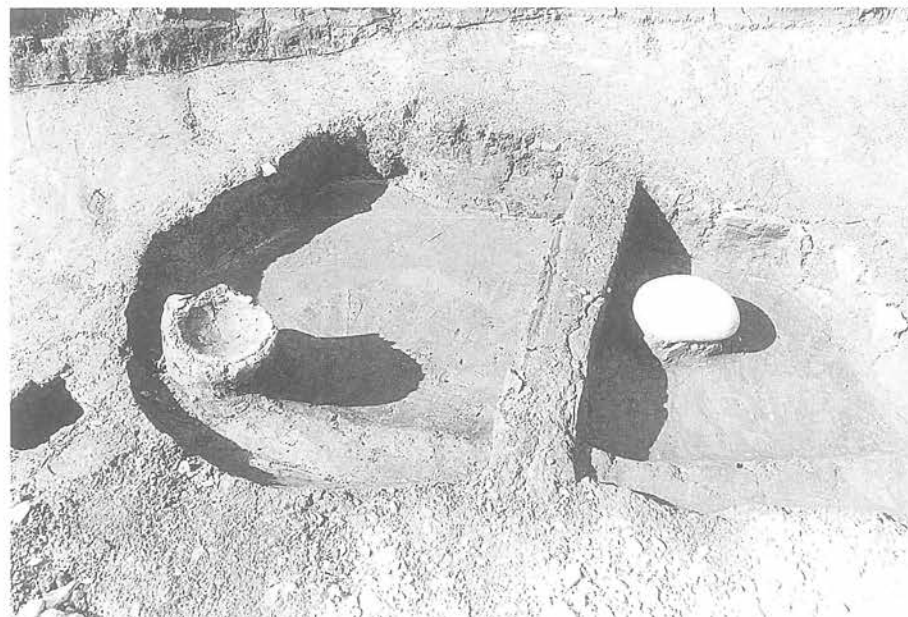
(1) 柳遺跡 2 次 5 地点 SB13 (手前)



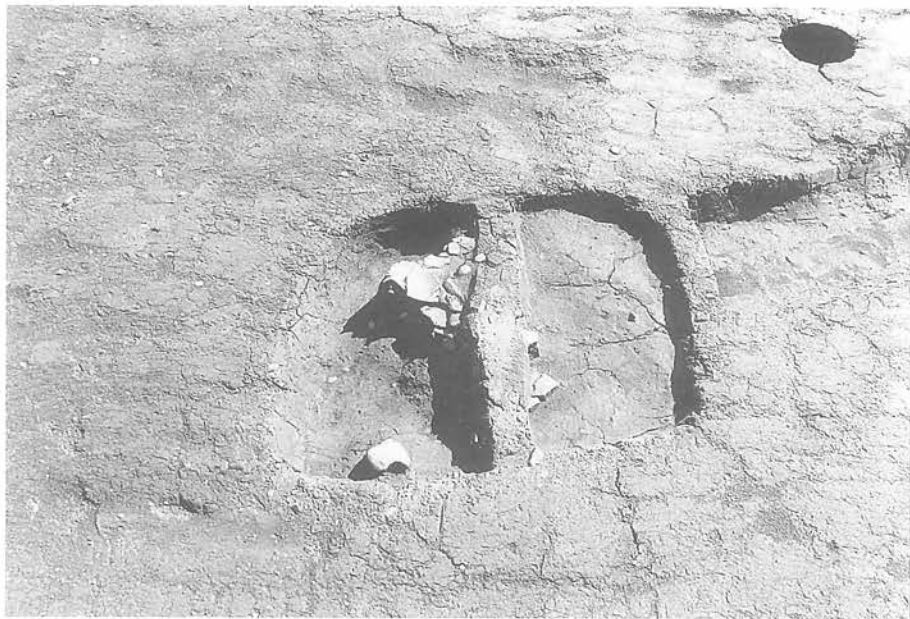
(3) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK26



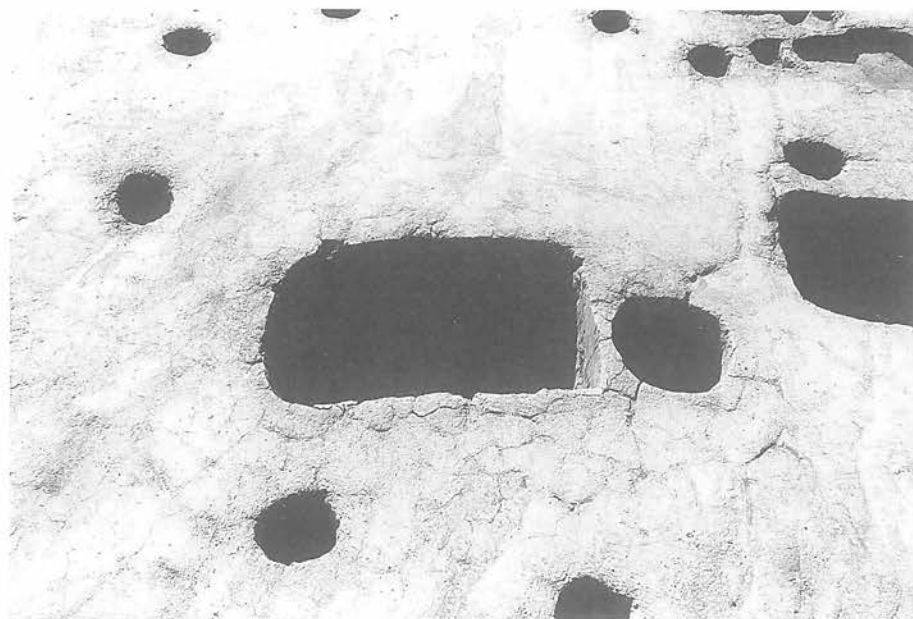
(2) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK24 (右)・SK25 (左)



(4) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK27



(1) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK28



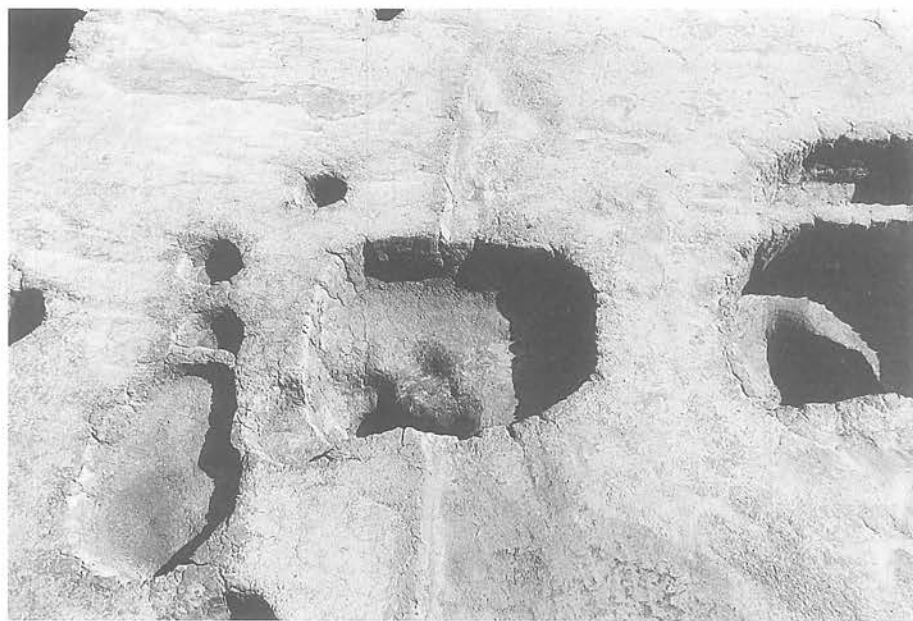
(3) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK30



(2) 柳遺跡 2 次 5 地点 土壇 (SK) 群



(4) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK40・32



(1) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK34



(3) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK42



(2) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK41



(4) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK44



(1) 柳遺跡 2 次 5 地点 土壇 (SK) 群



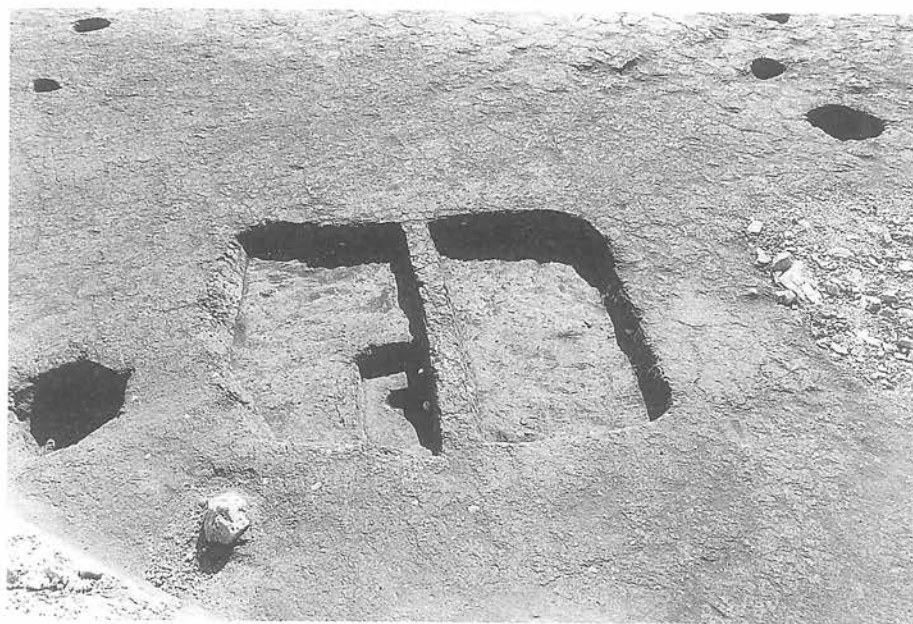
(3) 柳遺跡 2 次 5 地点 土壇 (SK) 群



(2) 柳遺跡 2 次 5 地点 土壇 (SK) 群



(4) 柳遺跡 2 次 5 地点 土壇 (SK) 群



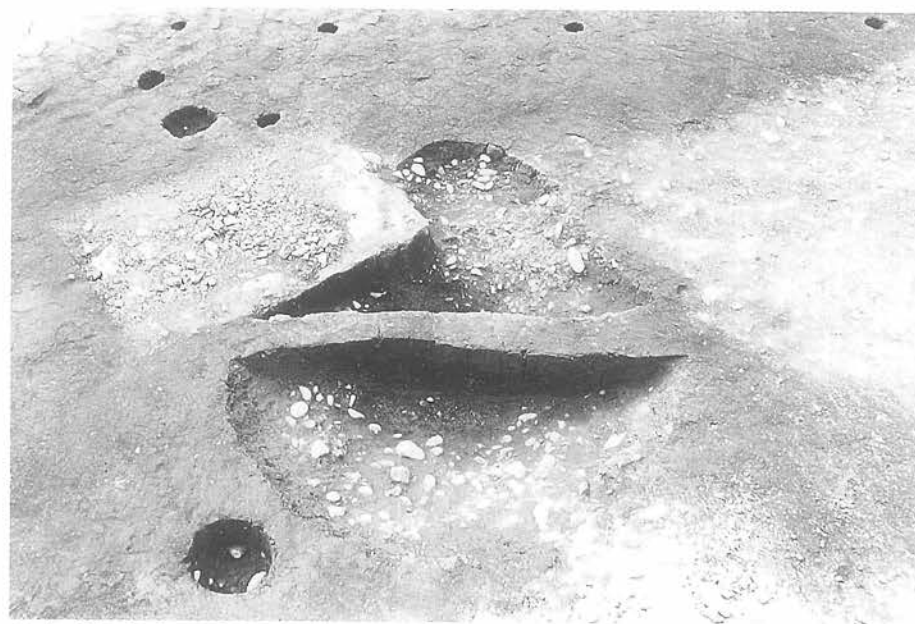
(1) 柳遺跡 2 次 5 地点 SK47



(3) 柳遺跡 2 次 5 地点 SD14



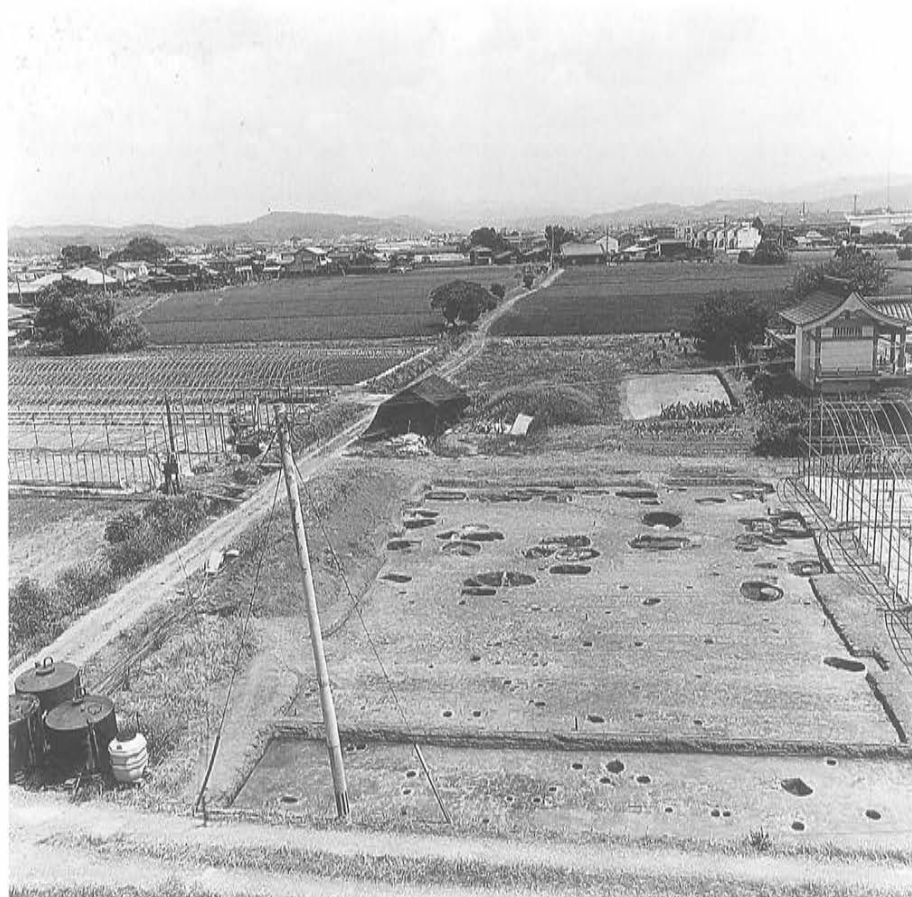
(2) 柳遺跡 2 次 5 地点 SD13



(4) 柳遺跡 2 次 5 地点 SX01



(1) 楠町遺跡 2 次 発掘前風景 (西から)



(2) 楠町遺跡 2 次 2・3 地点と 6～10 地点 発掘前風景 航空写真 (西から)



(1) 楠町遺跡 2 次 3 地点 航空写真



(2) 楠町遺跡 2 次 3 地点 (北から)



(1) 楠町遺跡 2 次 3 地点 1 号墓



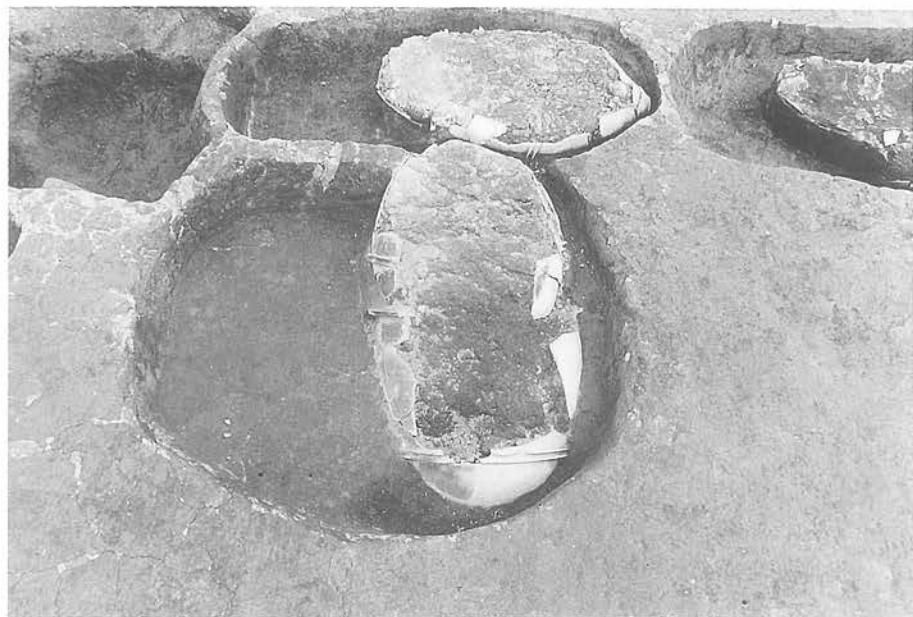
(3) 楠町遺跡 2 次 3 地点 3 号墓 (手前)・4・7 号墓



(2) 楠町遺跡 2 次 3 地点 2 号墓 (中央)・3・4 号墓



(4) 楠町遺跡 2 次 3 地点 5 号墓



(1) 楠町遺跡 2 次 3 地点 6 号墓



(3) 楠町遺跡 2 次 3 地点 9 号墓



(2) 楠町遺跡 2 次 3 地点 8 号墓



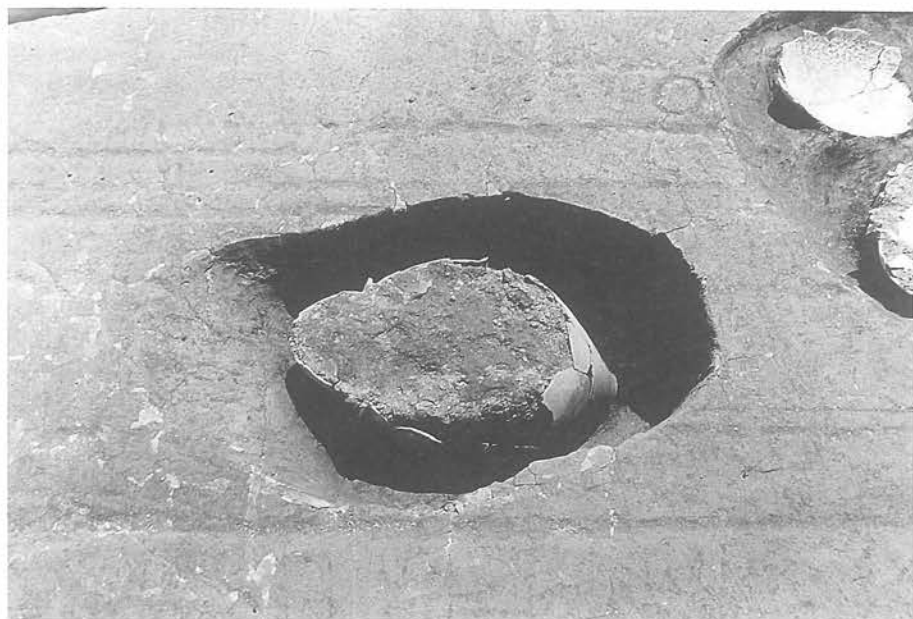
(4) 楠町遺跡 2 次 3 地点 10 号墓



(1) 楠町遺跡 2 次 3 地点 11 号墓



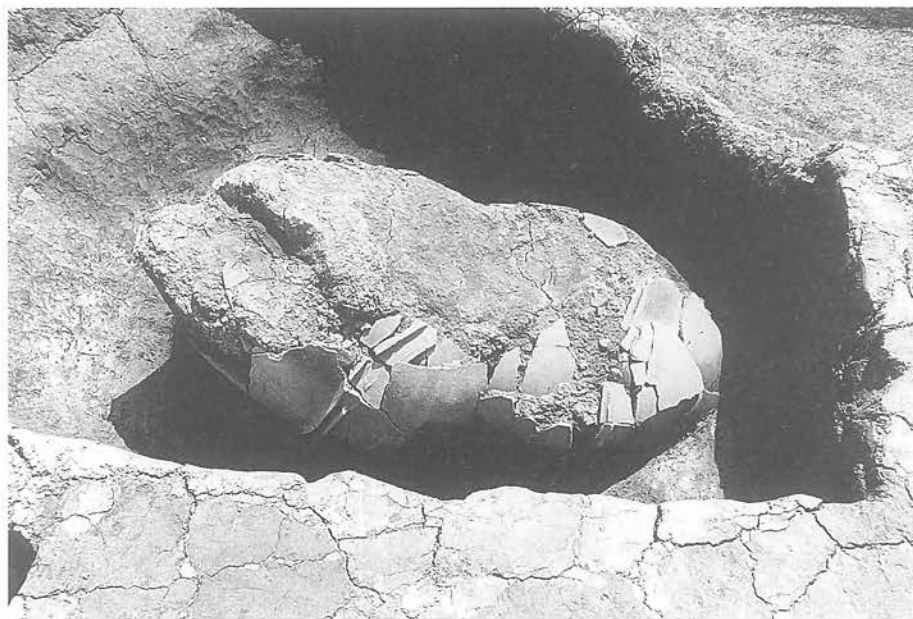
(3) 楠町遺跡 2 次 3 地点 13 ~ 15 号墓



(2) 楠町遺跡 2 次 3 地点 12 号墓



(4) 楠町遺跡 2 次 3 地点 18 号墓



(1) 楠町遺跡 2 次 3 地点 19 号墓



(3) 楠町遺跡 2 次 3 地点 21 号墓



(2) 楠町遺跡 2 次 3 地点 20 号墓



(4) 楠町遺跡 2 次 3 地点 22 (左)・31 (右)・32 (奥) 号墓



(1) 楠町遺跡 2 次 3 地点 23 号墓 (南から)



(3) 楠町遺跡 2 次 3 地点 26 号墓



(2) 楠町遺跡 2 次 3 地点 24・25 号墓



(4) 楠町遺跡 2 次 3 地点 27・28 (小) 号墓



(1) 楠町遺跡 2 次 3 地点 29 号墓



(3) 楠町遺跡 2 次 3 地点 31 号墓



(2) 楠町遺跡 2 次 3 地点 30 号墓



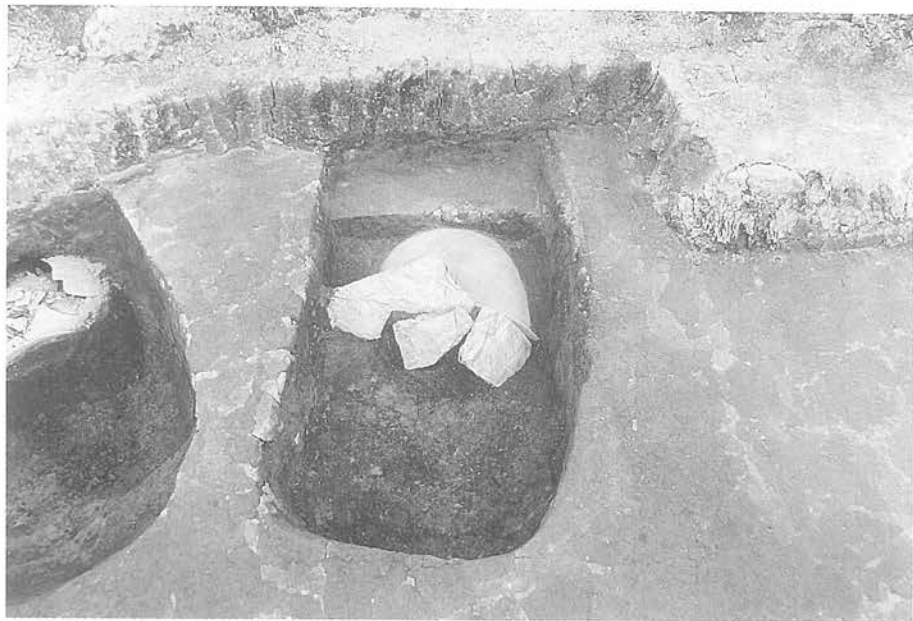
(4) 楠町遺跡 2 次 3 地点 32 号墓



(1) 楠町遺跡 2 次 3 地点 33 号墓



(3) 楠町遺跡 2 次 3 地点 35 号墓



(2) 楠町遺跡 2 次 3 地点 34 号墓



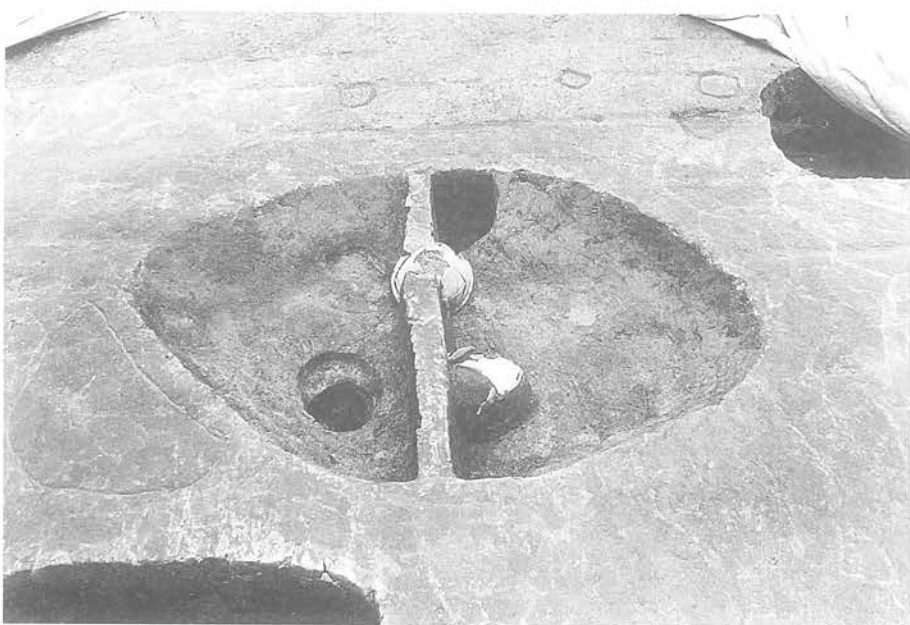
(1) 楠町遺跡 2 次 3 地点 SK03



(3) 楠町遺跡 2 次 3 地点 SK05



(2) 楠町遺跡 2 次 3 地点 SK04



(4) 楠町遺跡 2 次 3 地点 SK06



(1) 楠町遺跡 2 次 3 地点 SK07



(3) 楠町遺跡 2 次 3 地点 SK09



(2) 楠町遺跡 2 次 3 地点 SK08



(1) 楠町遺跡 2 次 4 地点 発掘前風景 (西から)



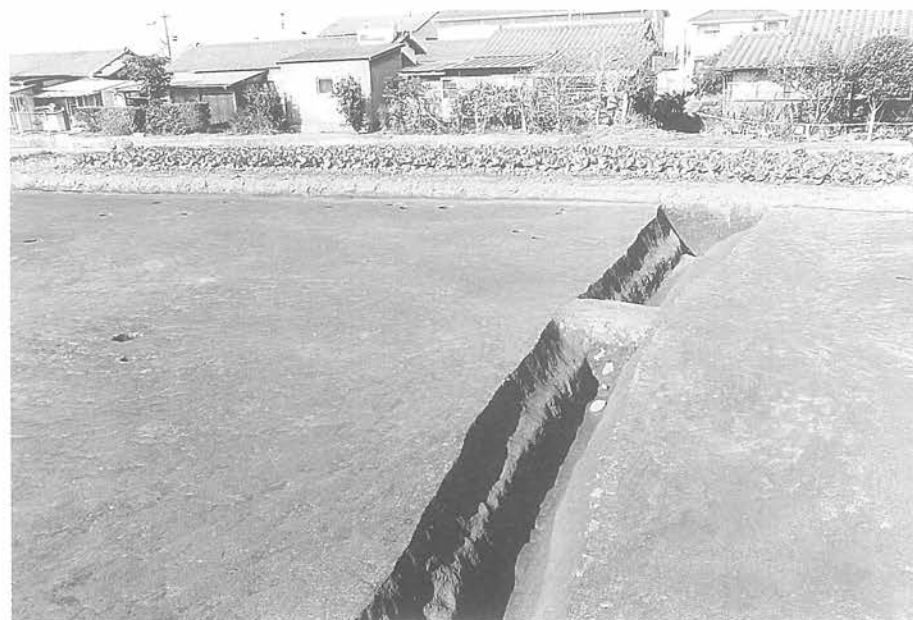
(2) 楠町遺跡 2 次 4 地点 全景 (西から)



(1) 楠町遺跡 2 次 4 地点 SB01



(3) 楠町遺跡 2 次 4 地点 SD04 土層



(2) 楠町遺跡 2 次 4 地点 SD04



(4) 楠町遺跡 2 次 4 地点 SD04 土層



(1) 楠町遺跡 2 次 5 地点 全景 (東から)



(2) 楠町遺跡 2 次 5 地点 SX01



(1) 楠町遺跡 2 次 5 地点 全景 (東から)



(2) 楠町遺跡 2 次 5 地点 SX02



(1) 楠町遺跡 2 次 6 地点 全景 (東から)



(2) 楠町遺跡 2 次 6 地点 SB02



(1) 楠町遺跡 2 次 7 地点 全景 (東から)



(2) 楠町遺跡 2 次 7 地点 全景 (西から)



(1) 楠町遺跡 2 次 7 地点 SB05・SD12



(3) 楠町遺跡 2 次 7 地点 SB07・SA02



(2) 楠町遺跡 2 次 7 地点 SB06



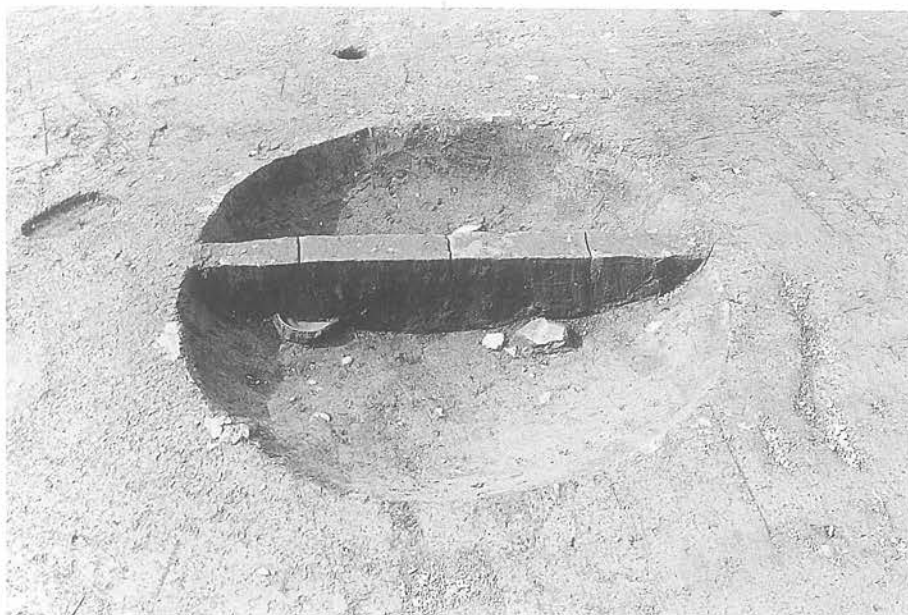
(4) 楠町遺跡 2 次 7 地点 SB08



(1) 楠町遺跡 2 次 7 地点 SB09



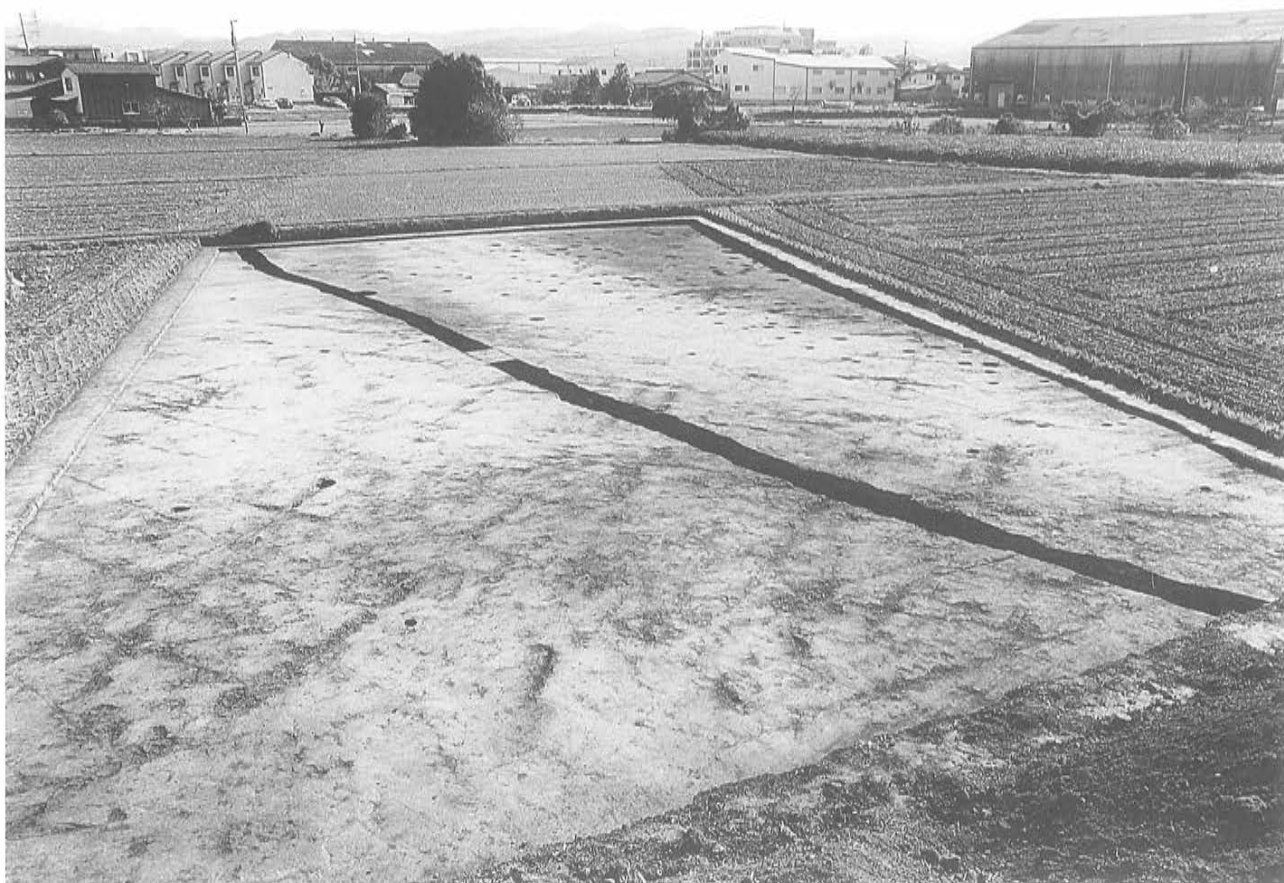
(3) 楠町遺跡 2 次 7 地点 SX03



(2) 楠町遺跡 2 次 7 地点 SK14



(4) 楠町遺跡 2 次 7 地点 SD11



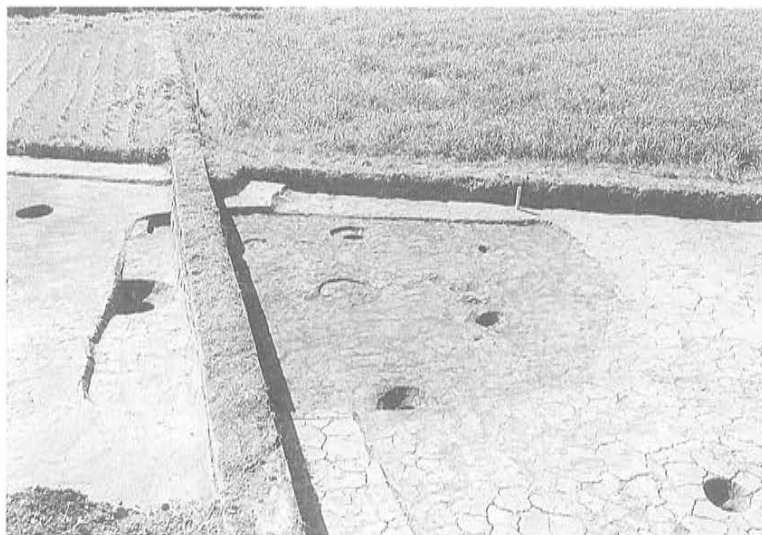
(1) 楠町遺跡 2 次 8 地点、9・10 地点〔奥〕(西から)



(2) 楠町遺跡 2 次 8 地点 SD06 西壁土層



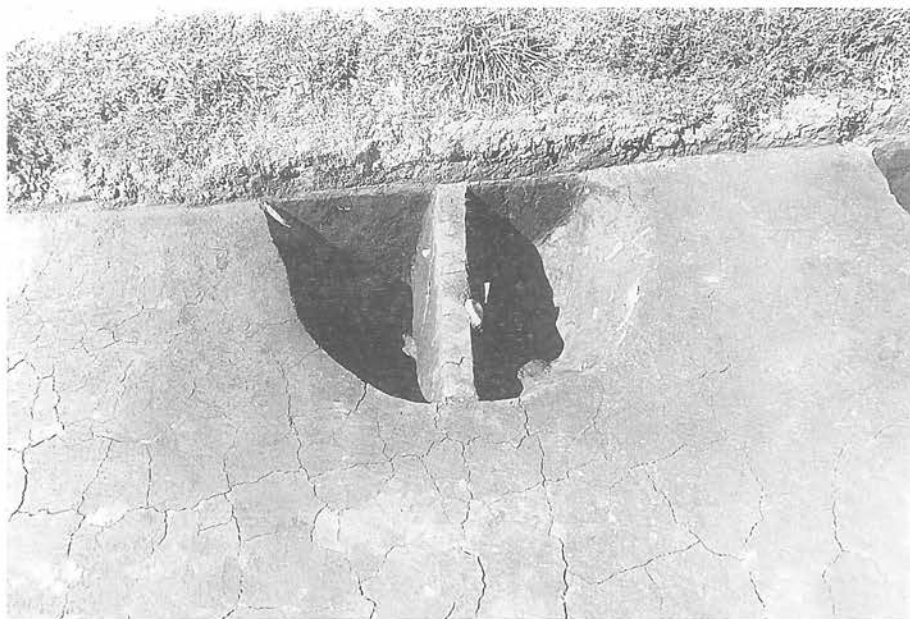
(1) 楠町遺跡 2 次 9 地点 全景 (東から)



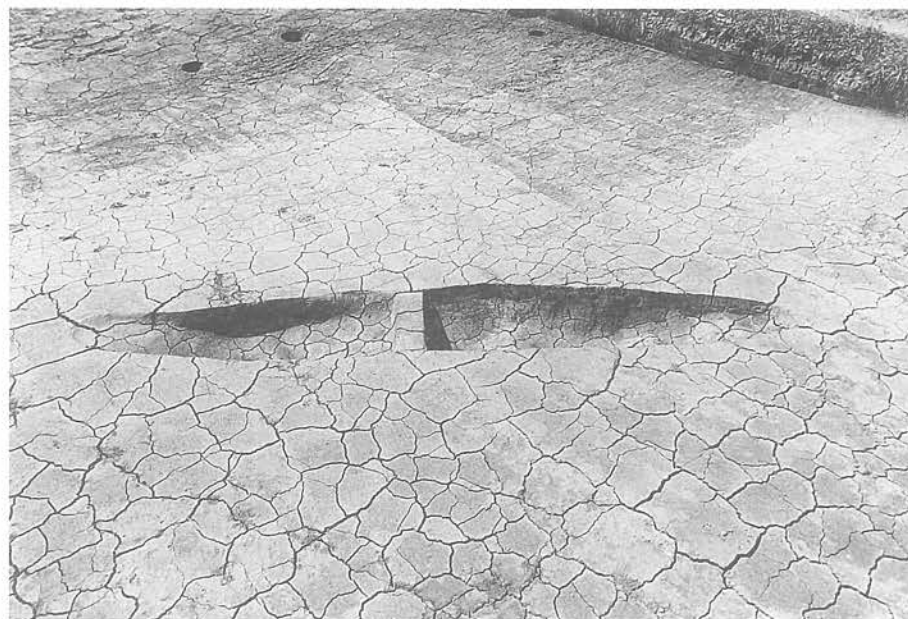
(2) 楠町遺跡 2 次 9・10 地点
SB04

(3) 楠町遺跡 2 次 9 地点 SB10





(1) 楠町遺跡 2次9地点 SK15



(3) 楠町遺跡 2次9地点 SK17



(2) 楠町遺跡 2次9地点 SK16



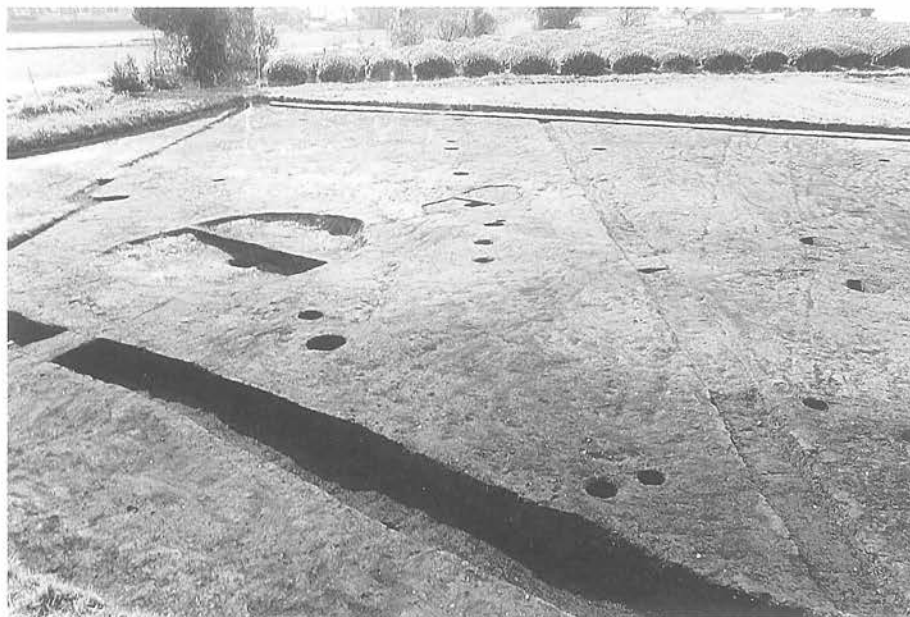
(4) 楠町遺跡 2次9地点 SX04



(1) 楠町遺跡 2 次 10 地点 全景 SB03 (西から)



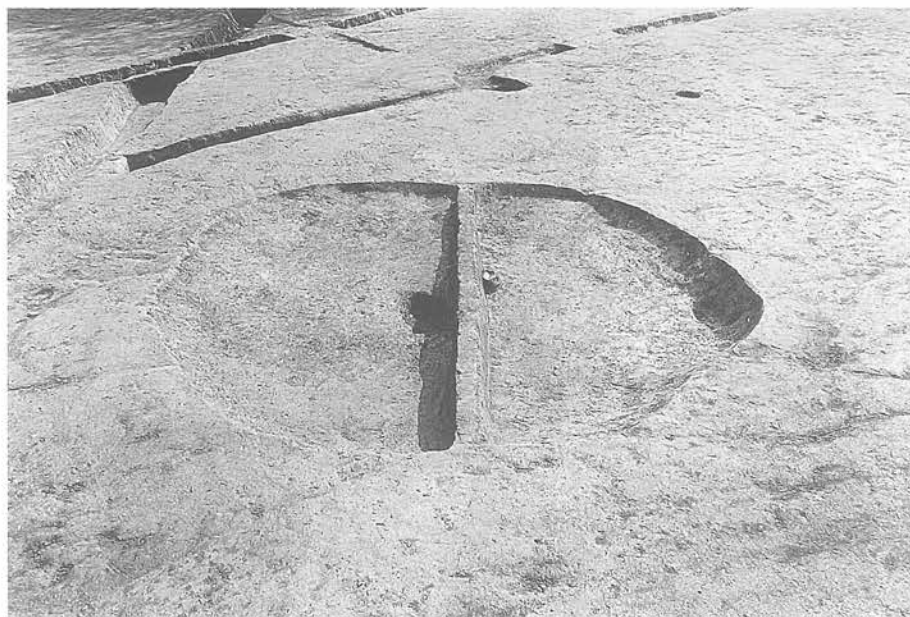
(2) 楠町遺跡 2 次 10 地点 SK12・SD06・07・09 (北西から)



(1) 楠町遺跡 2 次 10 地点 SD08、SA01、SD06 (手前)



(3) 楠町遺跡 2 次 10 地点 SK13



(2) 楠町遺跡 2 次 10 地点 SK12



(4) 楠町遺跡 2 次 10 地点 SD06 土層



(1) 後田遺跡 4次 航空写真



(2) 後田遺跡 4次 航空写真



(1) 後田遺跡 4 次 作業風景



(2) 後田遺跡 4 次 SD01



(1) 後田遺跡 4 次 SD01



(3) 後田遺跡 4 次 SD01



(2) 後田遺跡 4 次 SD01



(1) 亀ノ甲・植初遺跡 2 次 全景（東から）



(2) 亀ノ甲・植初遺跡 2 次 全景（西から）



(1) 亀ノ甲・植初遺跡 2 次 SD01 (西から)



(2) 亀ノ甲・植初遺跡 2 次 SX01 (東から)

報告書抄録

ふりがな	いっばんこくどう442ごうやめちくごばいばすまいぞうぶんかざいちょうさほうこくしよ							
書名	一般国道442号八女筑後バイパス埋蔵文化財調査報告書							
副書名	福岡県八女市室岡・亀ノ甲・納楚所在遺跡の調査報告書							
巻次	Ⅳ							
シリーズ名	八女市文化財調査報告書							
シリーズ番号	第84集							
編著者名	赤崎 敏 男・中 川 寿賀子							
編集機関	八女市教育委員会							
所在地	834-8585 福岡県八女市本町647 TEL0943-23-1982							
発行年月日	西暦 2009年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯 ° ' "	東経 ° ' "	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
平成15年度調査 むろおかやまのうえ 室岡・山ノ上遺跡 (2次調査)	福岡県 やめしむろおか 八女市室岡	402109		33°12'40"	130°31'55"	030415 ~ 040325		道路建設
かめのこう やまのうえ 亀ノ甲・山ノ上遺跡	八女市かめのこう 亀ノ甲			33°12'45"	130°32'00"			
平成17年度調査 やなぎ 柳 遺跡	八女市やなぎ 納楚			33°13'20"	130°34'35"	050428 ~	1,400 m ²	
くすまち 楠町遺跡	〃			33°13'10"	130°34'00"	060327	500 m ²	
平成18年度調査 やなぎ 柳 遺跡 (2次調査)	八女市やなぎ 納楚			33°13'15"	130°34'30"	060408 ~ 070323	1,200 m ²	
くすまち 楠町遺跡 (2次調査)	〃			33°13'15"	130°34'25"		4,000 m ²	
うしろだ 後田遺跡 (4次調査)	八女市かめのこう 亀ノ甲			33°13'10"	130°32'05"		2,000 m ²	
かめのこう うえぞめ 亀ノ甲・植初遺跡 (2次調査)	〃			33°13'15"	130°32'20"		800 m ²	
所収遺跡名	種別	主な時代	主 な 遺 構		主 な 遺 物		特 記 事 項	
平成15年度調査 室岡・山ノ上遺跡 (2次調査)	集落・墓地	弥生	住居跡・土壇・溝(環濠?) 甕棺墓・土壇墓・木棺墓		弥生式土器・石器・鉄器・ガラス玉		遺物編	
亀ノ甲・山ノ上遺跡	集 落	弥生	住居跡・土壇・溝(環濠?)		弥生式土器・石器・鉄器・ガラス玉		遺物編	
平成17年度調査 柳遺跡	集 落	弥生	住居跡・溝・土壇		弥生式土器・石器			
楠町遺跡	集 落	縄文・中世	落とし穴土壇・柱穴・溝					
平成18年度調査 柳遺跡 (2次調査)	集 落	弥生	住居跡・土壇・溝		弥生式土器・石器			
楠町遺跡 (2次調査)	集落・墓地	縄文～近世	住居跡・溝・土壇・甕棺墓・石棺墓・木棺墓・ 祭祀用土壇・構列・落とし穴土壇		弥生式土器・石器・大型甕棺・ 須恵器・土師器			
後田遺跡 (4次調査)		近代	溝		陶磁器・ガラス瓶			
亀ノ甲・植初遺跡 (2次調査)	集 落	中世	溝		土師器・須恵器			

埋蔵文化財調査報告書Ⅳ

八女市文化財調査報告書

第 84 集

平成21年3月31日

発行 八女市教育委員会
八女市本町647

印刷 橋 爪 印 刷
八女市吉田1899-1